

2018年度

工学院大学
研究活動報告書
第9号

Research Activity Report No.9
Kogakuin University

工学院大学



2018年度研究活動報告書出版によせて

総合研究所 所長 鷹野一朗

令和元年版の科学技術白書では、科学技術の振興に関する年次報告（案）として、基礎研究の重要性が述べられています。基礎研究の重要性に関しては、研究者の誰もが思うところでもあり、白書の冒頭を飾る近年の日本人ノーベル賞受賞者が研究時間と資金面の確保を訴えています。基礎研究は、その領域によって研究期間や資金規模などが異なるものの、一般に成果が現れるまでには長時間を要するものです。また、一見してその成果が何の役に立つか分からないこともあり、その種を如何に育てていくかが社会貢献に繋がるものです。無駄にも思える醸成期間を経ることで、「基本原理」や「新たな知」は既存技術の限界を超え、かつてない画期的な製品やサービスを生み出すことを白書も述べています。また、白書では、基礎研究を進める研究者が、これまでにない新しい科学的な価値に到達した例として、「青色発光ダイオードの実現によるLED時代の到来」、「豊富な鉄元素から世界最強の永久磁石の開発」、「ポータブル機器を普及させた充電可能ナリチウムイオン電池」などノーベル賞以外の成果を含め紹介しています。同時に、それらを支えるものとして、測定手法や実験機器の革新につながる新しい技術が必要であり、総合的な研究支援が基礎研究における多くの課題解決のために役立ってきたことも示しています。



一方で、経済協力開発機構加盟国の中で、基礎研究費について高等教育部門と政府部門の占める割合を国際比較すると日本は53.4%であり、主要国と比較して支出割合が低い状況は依然変わりません。選択と集中という考えの中、限られた資金の分配には苦慮するところでしょうが、冒頭に申し上げた基礎研究という分野においては当てはまらないことが多いと思います。その影響を受けるように、近年我が国の論文数の伸びは停滞し、10年の間で日本は4位から9位に低下しています。また、各国が参画している注目度の高い研究領域（参画領域）を見ると、世界の研究領域数は598領域（サイエンスマップ2002）から895領域（サイエンスマップ2016）へ拡大しています。特に米国の参画領域数は多く、世界の研究領域数に占める割合は90%以上、英国やドイツの参画領域数も50～60%程度を維持しているのに対して、日本の参画割合は33%（サイエンスマップ2016）に低迷しているのが実状です。

さて、私たちの身近な私立大学等経常補助金予算額に目を向けると、平成18年度から減少の一途をたどり昨年度1億円が増加したものの平成27年度から3153億円で横ばいのままです。私たちの印象では維持というよりは年々減少するよう感じられ、それを補うように言われているのが産学連携の推進です。産学連携の推進は、工学系大学の社会貢献に関わる大きな使命であることは間違いありませんが、一方で研究時間が減少している研究者にとっては、直接的な成果の見えない基礎研究を排除することに繋がります。我が国の研究力を、今後どのように活性化させ、展開していくか、大きな岐路に立たされており、国民的な議論と共通認識の醸成が求められていると白書は締めくくっています。

このような状況の中、教育研究に日々邁進している本学教員のアクティビティーは社会に誇れるものと言えます。本書が本学教員の研究分野の多様性を引き出し、ご覧いただく皆様方の一助になることを期待しております。

最後に、本研究活動報告書をまとめるにあたり、ご協力いただいた教職員の方々に御礼申し上げます。

2019年9月20日

目次

研究所長 挨拶

2018 年度研究活動報告書出版によせて	1
----------------------	---

研究組織および学部学科紹介

総合研究所組織・組織図 (2018 年度)	6
総合研究所運営委員 (2018 年度)	6
学部・学科組織 (2018 年度)	7
教員・研究員一覧 (2018 年度)	8

総合研究所の研究活動概要

都市減災研究センター (UDM) 研究テーマ一覧	14
生体分子システムセンター (BMSC) 研究テーマ一覧	16

研究費

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	20
1-2. 研究分担者	20
2. 競争的資金	26
3. 受託研究費	28
4. 共同研究費	29
5. 技術指導研究費	29
6. 奨学寄付金 (指定研究費)	30
7. 財団等助成金	31
外部資金獲得状況年度別一覧	32
一般管理費使途	33
競争的資金に係る間接経費執行実績報告	34

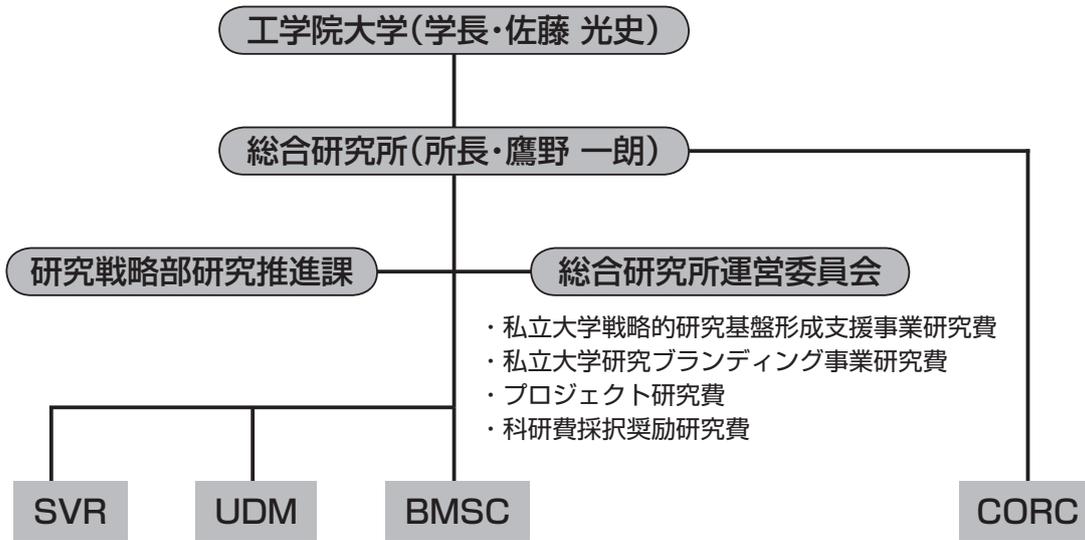
研究業績	35
研究業績掲載ページ索引	36
先進工学部	
生命化学科	38
応用化学科	47
環境化学科	61
応用物理学科	79
機械理工学科	95
工学部	
機械工学科	102
機械システム工学科	124
電気電子工学科	135
建築学部	
まちづくり学科	151
建築学科	173
建築デザイン学科	199
情報学部	
情報通信工学科	219
コンピュータ科学科	237
情報デザイン学科	248
システム数理学科	255
教育推進機構	
基礎・教養科(人文・社会・自然・第二外国語・情報)	266
保健体育科	276
教職課程科	279
国際キャリア科	282
総合研究所	286
教育支援機構	291
トピックス	293
工学院大学がイノベーション・ジャパン 2018 に出展	294

研究組織および学部学科紹介

Contents

総合研究所組織・組織図	6
総合研究所運営委員	6
学部・学科組織	7
教員・研究員一覧	8

総合研究所組織・組織図 (2018年度)



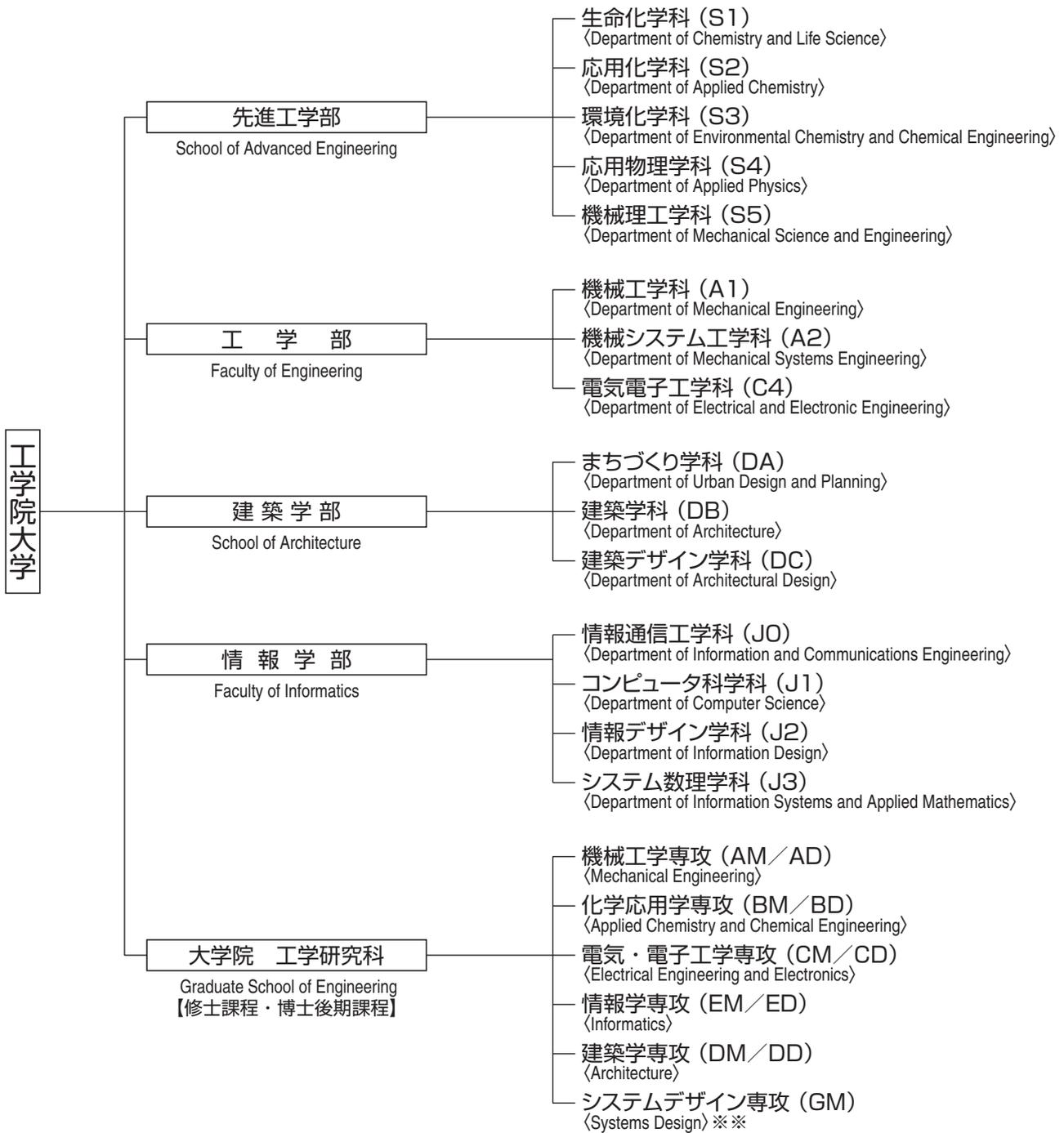
(注) CORC……産学共同研究センター
 BMSC……生体分子システムセンター
 U D M……都市減災研究センター
 S V R……ソーラービークル研究センター

総合研究所運営委員(2018年度)

総合研究所 所長	鷹野 一郎 (電気電子工学科教授)
所長代理	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
学長	佐藤 光史 (応用物理学科教授)
大学院研究科長	今村 保忠 (生命化学科教授)
生体分子システムセンター センター長	今村 保忠 (生命化学科教授)
都市減災研究センター センター長	久田 嘉章 (まちづくり学科教授)
ソーラービークル研究センター センター長	中島 幸雄 (機械理工学科教授)
先進工学部互選	伊藤 雄三 (応用化学科教授)
先進工学部互選	坂本 哲夫 (応用物理学科教授)
先進工学部互選	中島 幸雄 (機械理工学科准教授)
工学部互選	伊藤慎一郎 (機械工学科教授)
工学部互選	於保 英作 (電気電子工学科教授)
建築学部互選	河合 直人 (建築学科教授)
情報学部互選	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
教育推進機構	高見 知秀 (基礎・教養科)

学部・学科組織 (2018年度)

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY



※※修士課程のみ

教員・研究員一覧（2018年度）

先進工学部

●生命化学科

教授 今村保忠 小山文隆 南雲紳史 松野研司
特任教授 水島純子 菅原康里
准教授 辛英哲 安井英子 大野修 油井信弘 坂口政吉

●応用化学科

教授 伊藤雄三 山田昌治 大倉利典 小林元康 奥村和 阿相英孝
准教授 川井忠智 吉田直哉
講師 山口和男 飯田肇 杉山健二郎
助教 橋本英樹

●環境化学科

教授 稲葉敦 並木則和 高羽洋充
特別専任教授 岡田文雄
准教授 釜谷美則 桑折仁 酒井裕司 赤松憲樹 関志朗
助教 中山りょういち

●応用物理学科

教授 佐藤光史 本田徹 斎藤秀俊 坂本哲夫 赤城文子
准教授 山口智広 尾沼猛儀 永井裕己
特任助教 森田真人 高橋実道

●機械理工学科

教授 雑賀高 武沢英樹 塩見誠規 中島幸雄
特別専任教授 桂晃洋
准教授 堀内邦雄 金丸隆志 ブルックセバスチャン 佐藤允

工学部

●機械工学科

教授 大竹浩靖 立野昌義 伊藤慎一郎 橋本成広 久保木功 西村一仁
田中淳弥 金野祥久 何建梅 西谷要介
准教授 小林潤 菱田博俊 山本崇史 田中克昌 長谷川浩司 須賀一博
助教 平塚将起 柳迫徹郎

●機械システム工学科

教授 佐藤光太郎 鈴木健司 野崎博路 八戸英夫 大石久己 高信英明
濱根洋人
准教授 羽田靖史 見崎大悟 桐山善守
助教 小川雅 金田祥平

●電気電子工学科

教授 鷹野一郎 於保英作 森下明平 前田幹夫 福岡豊 野呂康宏
高木亮
准教授 山崎貞郎 市川紀充 黄慶九 向井正和
特任准教授 相川慎也
講師 芹澤照生

建築学部

●まちづくり学科

教授 野澤康 久田嘉章 下田明宏 星卓志 横山計三 篠沢健太
村上正浩 中島裕輔 遠藤新 西川豊宏
助教 藤賀雅人

●建築学科

教授 阿部道彦 遠藤和義 野部達夫 山下てつろう 柳宇 鈴木敏彦
河合直人 小野里憲一 山下哲郎 田村雅紀
准教授 近藤龍哉 カーニーマイケル 境野健太郎 富樫英介

●建築デザイン学科

教授 澤岡清秀 木下庸子 藤木隆明 笥淳夫 西森陸雄 赤木徹也
富永祥子 塩見一郎
特別専任教授 金箱温春
准教授 中島智章 榎原徹 大内田史郎 初田香成
特任助教 長沼和也

情報学部

●情報通信工学科

教授 大塚裕幸 高橋泰樹 水野修 馬場健一 杉山隆利
准教授 山口実靖 小林亜樹 陳キュウ 牛田啓太 古博
助教 工藤幸寛

●コンピュータ科学科

教授 馬場則男 小野諭 田中輝雄 浅野太 田中久弥 中島弘史
位野木万里
特任教授 影井良貴
准教授 藤井昭宏 藤川真樹 小林良太郎
助教 雨車和憲

●情報デザイン学科

教授 長嶋祐二 管村昇 合志清一 蒲池みゆき 近藤公久
ナイワラ・P・チャンドラシリ
准教授 市原恭代 福田一帆 張珏

●システム数理学科

教授 新井敏夫 真鍋義文 三木良雄 熊ノ郷直人 大和淳司
准教授 足立節子 橘完太 矢崎敬人 竹川高志 北山大輔

●基礎・教養科（人文）

教授 林真理
准教授 草野章 大竹敦人

●基礎・教養科（社会）

教授 長谷川憲 吉田賢一 小野一

●基礎・教養科（自然）

教授 加藤潔 渡部隆史 高見知秀 進藤哲央
准教授 長谷川研二 徳永健 小麥真也 武藤恭之 菊田伸 森澤貴之
豊田哲

●基礎・教養科（第二外国語）

准教授 内山憲一

●基礎・教養科（情報）

准教授 飛松敬二郎
講師 山崎浩之
特任助教 望月千尋

●国際キャリア科

教授 吉田司雄 二上武生
准教授 勝田由美 和田朋子
助教 山田朋美
特任助教 秋本隆之

●保健体育科

教授 数馬広二
准教授 土肥啓一郎 桂良寛 武田典子

●教職課程科

教授 内山宗昭 尾高進
准教授 安部芳絵

教育支援機構

特任教授	玉川雅之（教育開発センター） 矢ヶ崎隆義（教育支援機構学長特別補佐） 古宇田誠一（教育支援機構学長特別補佐）
特任講師	松山春男（学習支援センター学長特別補佐）

総合研究所（プロジェクト研究任期制教員）

教授	後藤治
特任教授	中尾真一 長澤泰

総合研究所の研究活動概要

Contents

都市減災研究センター（UDM）研究テーマ一覧	14
生体分子システムセンター（BMSC）研究テーマ一覧	16

都市減災研究センター (UDM)

(Research Center for Urban Disaster Mitigation)

研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発
と社会実装

研究期間：2016年度～2020年度 センター長：久田嘉章

課 題		研究者
テーマ1「大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発」		
1-1	大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発	村上正浩
1-2	認知行動実験, 動画像解析による都市災害対応モデルの検討およびVR自衛消防訓練ツールの開発	福田一帆 雨車和憲
1-3	大都市ターミナル駅周辺の建築ストックの防災まちづくりへの転用可能性	藤賀雅人
テーマ2「機能継続・早期復旧を可能とする大地震対策建築モデルの開発」		
2-1	リスク評価手法を用いた制振補強による費用対効果に関する研究	久田嘉章 山下哲郎
2-2	既存超高層建築の地震時損傷評価	久田嘉章 山下哲郎
2-3	天井実験用振動台を用いたシステムライン天井の動的実験	山下哲郎
2-4	せん断が支配的な置屋根体育館支承部の復元力特性に関する研究	山下哲郎
2-5	下部構造と支承部の非線形復元力特性を考慮した鉄骨置屋根構造の地震応答解析	山下哲郎
2-6	本体建物の振動特性を考慮した大スパン片持屋根構造の地震応答評価	山下哲郎
2-7	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究ー都市高層ビルにおけるドローン外壁劣化度調査と評価システムー	田村雅紀 村上正浩
2-8	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究ー都市非住宅用・外断熱タイル張り工法の安全・劣化性状ー	田村雅紀
2-9	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究ー外装用・窯業系サイディング廃材を用いた再生仕上げ建材の開発ー	田村雅紀
2-10	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究ー木質外装材へのアクリルシリコン系透明保護塗材を用いた退色防止性ー	田村雅紀
2-11	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究ー木質・植物系屋根に対する高粘度液体による延焼抑止効果ー	田村雅紀 後藤治
2-12	機能継続・早期復旧を可能とする大地震対策建築モデルの開発～設備施設の耐震性能向上～	西川豊宏
2-13	地表地震断層ごく近傍の強震動特性, および, 断層ズレによる建物被害	久田嘉章
テーマ3「エリア防災拠点をつなぐ自立移動式災害対応支援ユニットの開発」		
3-1	D-ZEVを利用した環境防災情報伝達システムの構築	中島裕輔 水野修 野呂康宏 横山計三 富樫英介 柳宇
3-2	自立移動式災害対策支援ユニットにおける情報提供方式の開発	水野修
3-3	自立移動式ゼロエネルギーユニット (D-ZEV) の電力供給システム	野呂康宏
3-4	簡易救護ユニット空調システムの研究	横山計三 富樫英介 中島裕輔 柳宇
3-5	簡易救護ユニットにおける室内浮遊粒子の制御に関する実証	柳宇 富樫英介 横山計三 中島裕輔

文部科学省私立大学研究ブランディング事業

都市減災研究センター (UDM)

Research Center for Urban Disaster Mitigation

研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装

研究機関：2016年度～2020年度 センター長：久田嘉章

【2018年度研究活動報告】

本事業は、建築学部と情報学部の保有する最先端の防災・減災のノウハウと ICT 技術とを融合し、震災・水害等による都市型複合災害に強く、速やかな機能回復による「逃げる必要のない建築・まち」の実現を支援することを目的とします。このために3つの研究開発事業、および、社会実装(広報・普及)事業を実施しています。

2018年度の成果として研究成果報告書を刊行し、Web ページに公開すると同時に、2019年3月13日に工学院大学新宿校舎10階1012教室にて成果報告会を開催しました。3つのテーマ別の成果の概要は以下の通りです。

・テーマ1：オールハザード対応キットのプロトタイプを作成し、防災訓練による検証を実施しました。新宿駅周辺エリアにおいて想定される震災・水災を主な対象として、(1) ドローンや情報技術を活用したオールハザード対応のエリア防災計画を作成し、その計画に基づいた効果的な災害対応を可能とするため、(2) 現地対策本部や一時滞在施設、避難所などエリア内の災害活動拠点の設営・運営を支援するキットおよび、(3) VR 技術も援用し、発災対応型の訓練の企画・実施・評価の一連のプロセスをパッケージ化した訓練キットの開発し、各種地域防災訓練で検証実験を行いました。

・テーマ2：地域拠点施設の構造・非構造の耐震性能調査と改修モデルを提案し、大変位振動台等による検証を実施しました。地域拠点施設として新宿の既存超高層建築における制振補強による費用対効果を地震リスク解析手法による検証し、またドローンによる超高層建築の外装材の劣化診断実験を実施しました。また置き屋根式体育館における支承部の実験・解析的研究を行い、従来の日本建築学会の耐力式に修正が必要なことを明らかにしました。さらに完成した振動台を用いて、超高層オフィスビルで用いられるシステムライン天井のユニットの動的な振動実験を実施し、効果的な落下防止対策を検討しました。

・テーマ3：D-ZEV のプロトタイプの稼働実験と検証を行いました。昨年度開発した D-ZEV では太陽光発電、集熱器、通信機、サイネージ技術を車両 (D-ZEV 本体) に組み込み、さらにモバイル通信機器を積んだ自転車である D-ZEV mini と併せて運用を開始しました。並行して新宿駅周辺地域における各種イベントを通じ、テーマ1とも連携して D-ZEV とドローンを組み合わせた通信機能や消費量測定による要求性能の検証を行いました。

社会実装事業では、得られた成果を新宿区や新宿駅周辺防災対策協議会、2018年度イノベーション JAPAN などの市民・事業者向けの各種防災イベントなどのキャンペーン事業を実施し、また防災ポケットマニュアルを作成し、学生による WS の開催、さらに得られた成果の常設展示を実施しました。

生体分子システムセンター (BMSC)

(Bio-Molecular System Center)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発
 研究期間：2014年度～2018年度 センター長：今村保忠

課 題		研究者
I 重点課題：がん治療薬の開発研究		
1	多剤耐性を克服するマクロライドの合成および構造活性相関研究	南雲紳史
2	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
3	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
4	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
5	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
6	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)
7	生理活性天然物をリードとするグアニン四重鎖を標的とした抗がん剤の創製	長澤和夫 (東京農工大)
8	がん免疫寛容解除物質の探索と作用機序解明	松野研司
II 天然物由来の生理活性物質および有用物質の収集と合成・構造研究		
1	気生微細藻類由来生理活性物質の探索、機能解析、および効率的生産	油井信弘
2	天然物由来デンプンのアミノ酸との複合化による有用化	山田昌治
3	キチン分解酵素の遺伝子発現解析とキチンオリゴ糖生産への展開	小山文隆
4	細菌キチン分解酵素の取得と性質解析、およびキチンオリゴ糖の生産への酵素改良	坂口政吉
5	ヒト培養細胞を活用した病態スクリーニングの実施による微生物・海洋生物からの新規医薬リード化合物の探索	大野修
III 生理活性物質のアッセイ系の開発と改変・有効化		
1	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
2	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
3	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
4	抗腫瘍活性を有する海産天然物の精密合成および構造活性相関研究	南雲紳史
IV 生理活性の作用機作解析のための分析法の開発		
1	接着タンパク模倣アミノ酸含有ポリマーの合成とその表面の接着力測定	小林元康
2	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
3	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発

研究期間：2014年度～2018年度 センター長：今村保忠

【2018年度研究活動報告】

本プロジェクトでは、微生物・植物・バイオマス等の天然物由来の有用物質の開発を効率よく行う研究拠点の形成を目的としています。本年度は5年目にあたり、プロジェクトに一定のまとめをする年になりました。また、最終報告書の作成／提出に向けての用意も進めました。中間報告書に関して、文科省からは指摘事項はなく、プロジェクトは順調であるとの評価と理解しましたので、当初の計画通りに進めることにしました。

昨年度末にセンター員の欠員を受け、生物工学の研究領域のセンター員を新たに組み入れました。本研究領域はこのプロジェクトの主要な分野ですので、最終年度ではありましたが、研究の継続をお願いしました。

このプロジェクトは、大学院生等への研究教育の場となることも重要な使命です。本年度は、2名の博士後期課程学生 RA を雇用しました。5年間で7名の RA に研究の機会を提供しました。

また、社会へのアウトリーチ活動として、工学院大学八王子キャンパスで実施された第25回わくわくサイエンス祭科学教室（2018年8月24、25日）に出展し、演示テーマ「くすりの「く」」でポスターにてプロジェクトを紹介しました。近隣の小学生や一般の来場者には、「くすり」どのようにできるのかについて、中には具体的な研究に、興味を持ってもらうことができました。

本年度報告会を2019年4月20日に実施しました。全センター員により研究報告が行われました。特に、重点研究テーマではがん治療薬のリード化合物の開発できたとの発表がありました。また、キチン分解酵素に関係した研究では、Chia とよぶ酵素が消化器系で働く糖質分解酵素であることを証明したことなど、学術的にも大変価値のある成果が発表されました。報告会を終わるにあたり、センター員間の交流が進み一定の研究基盤が形成されたとの認識を共有しました。

研究費

Contents

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	20
1-2. 研究分担者	24
2. 競争的資金	26
3. 受託研究費	27
4. 共同研究費	28
5. 技術指導研究費	29
6. 奨学寄付金（指定研究費）	30
7. 財団等助成金	31
外部資金獲得状況年度別一覧	32
一般管理費使途明細	33
競争的資金に係る間接経費執行実績報告	34

1. 科学研究費 1-1. 研究代表者

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

基盤研究S

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	情報デザイン学科	教授 長嶋祐二	多用途型日本語言語データベース構築に関する研究	2017～2020	21,400 / 6,420	豊田工業大学・工学部 教授 原大介 千葉大学・大学院融合科学研究科 准教授 堀内靖雄 名古屋工業大学・工学(系)研究科 准教授 酒向慎司

新学術領域研究

教育推進機構	基礎・教養科	准教授 進藤哲央	フレバー物理によるUV理論に動機付けされた複合ヒッグス模型の研究	2017～2018	1,200 / 360	
--------	--------	----------	----------------------------------	-----------	-------------	--

基盤研究A

建築学部	建築学科	教授 柳宇	空調システム中菌叢解析とそれに基づく室内環境改善策の提案	2018～2021	17,400 / 5,220	国立医療科学 主任研究官 金敷 芝浦工業大学・工学部 教授 諏訪好英 東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹 近畿大学・医学部 准教授 東賢一
------	------	-------	------------------------------	-----------	----------------	---

基盤研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
建築学部	まちづくり学科	教授 遠藤新	空き地の公共的利用を促進する空地デザイン技術の体系化	2017～2020	3,500 / 1,050	千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 秋田典子 東京大学・大学院工学研究科 特任教授 窪田亜矢 東京大学・先端科学技術研究センター 助教 泉山皇威 熊本大学・大学院先端科学研究部 准教授 星野裕司 神戸芸術工科大学・芸術工学部 准教授 長濱伸貴 工学院大学・建築学部 研究員 園田聡
情報学部	情報デザイン学科	教授 合志清一	非線形デコンボリューションと非線形深層学習による8K内視鏡焦点深度最適化の研究	2018～2020	4,000 / 1,200	
総合研究所		特任教授 中尾真一	革新的水処理用ファウリング防止膜の設計開発	2018～2020	5,800 / 1,740	工学院大学・先進工学部 准教授 赤松憲樹

基盤研究C

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	生命化学科	教授 小山文隆	酸性ほ乳類キチナーゼはマウスとブタの消化器系において糖質分解酵素か?	2016～2018	1,200 / 360	
先進工学部	生命化学科	教授 南雲神史	顕著な生物活性と特異な化学構造を有するマクロライドの全合成研究	2016～2018	1,100 / 330	工学院大学・先進工学部 准教授 安井英子
先進工学部	生命化学科	教授 松野研司	先例のないフェノタイプを惹起する細胞周期阻害剤の創薬展開と作用機序解明	2017～2019	1,200 / 360	工学院大学・先進工学部 准教授 大野修
先進工学部	生命化学科	准教授 大野修	海洋生物由来がん細胞リプログラミング機構調節物質の探索	2018～2020	1,500 / 450	工学院大学・先進工学部 教授 松野研司
先進工学部	生命化学科	准教授 坂口政吉	古細菌トレハラーゼの機能解明と新規オリゴ糖合成への応用展開	2017～2019	1,200 / 360	
先進工学部	応用化学科	教授 大倉利典	リン酸塩ガラス異常現象を利用した放射性物質の長期安定的固定化	2017～2019	500 / 150	
先進工学部	応用化学科	教授 小林元康	表面グラフトによるエラストマー接着界面の時間制御	2017～2019	300 / 90	
先進工学部	応用化学科	教授 奥村和	特異な構造を有する積層ファイバー酸化物触媒による環境調和型ケン合成	2016～2018	700 / 210	鳥取大学・工学(系)研究科 教授 石井晃 工学院大学・先進工学部 講師 飯田肇
先進工学部	応用化学科	教授 阿相英孝	化合物半導体の湿式エッチングに関する体系的理解と応用	2017～2019	1,000 / 300	工学院大学・先進工学部 助教 橋本 英樹

先進工学部	応用化学科	講師 飯田肇	メカノケミカルを利用したフルオロペロブスカイト 固体塩基触媒の調製と触媒作用の解明	2018～2020	1,000 / 300	工学院大学・先進工学部 教授 奥村和
先進工学部	環境化学科	教授 並木則和	超音波霧化現象を利用した気相揮発性有機化合物・微粒子同時処理システムの構築	2016～2018	1,000 / 300	芝浦工業大学・工学部 教授 諏訪好英 東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹
先進工学部	環境化学科	准教授 桑折仁	ナノ積層イオン伝導体を用いた熱電変換モジュールの発電特性	2018～2020	1,500 / 450	サレジオ工業高等専門学校 教授 加藤雅彦
先進工学部	環境化学科	准教授 酒井裕司	脱硫及びコンクリート廃棄物を利用した砂漠化及び酸性土壌改良剤の開発	2016～2018	1,000 / 300	
先進工学部	環境化学科	准教授 赤松憲樹	規則細孔構造を有する膜を利用したダブルエマルジョンプロセス技術の開発	2016～2018	1,200 / 360	
先進工学部	応用物理学科	教授 斎藤秀俊	エネルギーアシスト磁気記録方式に適した高性能信号処理方式の研究	2016～2018	1,100 / 330	工学院大学・先進工学部 教授 赤城文字
先進工学部	機械理工学科	教授 中島幸雄	接触する大変形回転体の解析的摩擦進展モデルの開発と改良技術の提案	2016～2018	500 / 150	
先進工学部	機械理工学科	教授 武澤英樹	放電除去熱量と残存熱量の拡散に伴う加工現象の解明とその表面機能制御への応用	2017～2019	1,200 / 360	
工学部	機械工学科	教授 大竹浩靖	鉄鋼の金属結晶微粒子化と延性向上化の最適化に関する沸騰熱伝達の検討：液膜クエンチ	2017～2019	600 / 180	工学院大学・工学部 准教授 長谷川浩司
工学部	機械工学科	教授 金野祥久	海水減温期に適した新しい北極海航路航行安全性評価手法の構築	2017～2019	1,100 / 330	東京大学・生産技術研究所 教授 北澤大輔
工学部	機械工学科	教授 西谷要介	天然繊維強化植物由来エンブラ系複合材料の界面接着性および分散性技術の構築	2016～2018	500 / 150	
工学部	機械工学科	准教授 山本崇史	均質化とポロジ最適化を援用した多孔質吸音材微視構造設計法の構築	2017～2019	800 / 240	
工学部	機械工学科	准教授 田中克昌	筋発揮の推定および用具挙動にもとづくゴルフクラブの統合評価システムの開発	2018～2020	2,100 / 630	
工学部	機械工学科	准教授 須賀一博	歯科矯正治療支援を目指した歯の移動予測データ同化システムの構築	2018～2020	2,300 / 690	
工学部	機械システム工学科	教授 佐藤光太郎	コアンダ効果を利用したジェットベクタリングに関する基礎的研究	2018～2020	1,400 / 420	青山学院大学・理工学部 教授 横田和彦
工学部	機械システム工学科	准教授 羽田靖史	遠隔操作するロボットに資する推定通信状況を元とした行動生成に関する研究	2016～2018	1,500 / 450	
工学部	機械システム工学科	助教 小川雅	X線回折を用いた3次元残留応力分布の完全非破壊評価	2017～2019	2,900 / 870	
工学部	電気電子工学科	教授 森下明平	選択拡散分離技術の理論検証とその実用化のための研究	2017～2019	900 / 270	
工学部	電気電子工学科	教授 高木亮	超高度化鉄道システムのための超高頻度運行の計画・管理の手法に関する基礎研究	2016～2018	1,500 / 450	
工学部	電気電子工学科	准教授 市川紀充	非接地の電子機器から帯電物体が遠ざかるときに機器内に生じる静電誘導電圧	2018～2020	1,200 / 360	
工学部	電気電子工学科	准教授 向井正和	交通流の円滑化のための交差点付近の車群形成とインフラ協調型制御	2017～2019	1,500 / 450	
建築学部	まちづくり学科	教授 野澤康	地方都市における居住の場・住まい方に関する新たな住環境価値のあり方に関する研究	2016～2018	1,000 / 300	千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 秋田典子 芝浦工業大学・建築学部 教授 桑田仁 関西大学・環境都市工学部 教授 岡絵理子 新潟大学・自然科学系 助教 松井大輔 工学院大学・建築学部 教授 星卓志
建築学部	まちづくり学科	教授 久田 嘉章	震源近傍の強震動予測手法の開発と工学的利活用に関する研究	2016～2018	1,100 / 330	北海道大学・工学研究院 准教授 高井伸雄 九州大学・人間環境学研究院 助教 重藤迪子
建築学部	まちづくり学科	教授 篠沢健太	集合住宅地開発における自然環境の構造化過程に関するランドスケープ計画論的研究	2017～2019	800 / 240	放送大学・教養学部 教授 宮城俊作 千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 木下剛 千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 霜田亮祐 大阪大学・工学研究科 助教 下田元毅
建築学部	まちづくり学科	教授 村上正浩	大規模ターミナル駅周辺地域の都市型オールハザード対応の標準化モデルの開発	2017～2020	500 / 150	

建築学部	まちづくり学科	教授 西川豊宏	給排水ライフラインの機能維持と災害レジリエンス向上に関する研究	2016 ~ 2018	1,100 / 330	静岡文化芸術大学・デザイン学部 准教授 中野民雄 東洋大学・総合情報学部 教授 小瀬博之 福井工業大学・環境情報学部 教授 笠井利浩
建築学部	建築学科	教授 遠藤和義	公共工事における入札監視システムの機能強化に関する研究	2018 ~ 2020	1,100 / 330	徳島大学・大学院社会産業理工学 研究部 准教授 滑川達
建築学部	建築学科	教授 山下哲郎	縦型単層ラチス構造の座屈および座屈後挙動に関する研究	2018 ~ 2021	1,600 / 480	
建築学部	建築学科	准教授 富樫英介	建築の省エネ化投資の不確実性を反映した経済性評価	2018 ~ 2020	2,300 / 690	
建築学部	建築デザイン学科	教授 笈淳夫	医療機関ネットワークのシミュレーションによる地域単位での対応計画の構築研究	2016 ~ 2018	800 / 240	宮城大学・事業構想学部 准教授 石田祐 静岡理工科大学・情報学部 教授 水野信也 宮城大学・事業構想学部 教授 藤澤由和
建築学部	建築デザイン学科	准教授 中島智章	近世近代ヨーロッパにおける中心と周縁の交流の場としての建築・インテリア創造	2015 ~ 2018	900 / 270	工学院大学・建築学部 教授 鈴木敏彦
建築学部	建築デザイン学科	准教授 大内田史郎	ドイツのハウプトバーンホフにおける歴史的建築物の保存・再生	2016 ~ 2018	1,300 / 390	工学院大学・建築学部 教授 澤岡清秀
建築学部	建築デザイン学科	准教授 初田香成	都市史の視点から見た日本型持家主義の成立過程に関する研究	2016 ~ 2018	1,100 / 330	東京理科大学・工学部第二部建築学科 助教 栢木まどか 東京大学・工学系研究科 客員研究員 田中傑
情報学部	情報通信工学科	教授 大塚裕幸	個別端末に最適化したパーソナルセルによる高速モバイルネットワーク	2018 ~ 2020	1,300 / 390	工学院大学・情報学部 准教授 山口実靖
情報学部	情報通信工学科	教授 水野修	不安定なアクセス状況下における自律的なデータ発見配備方式	2018 ~ 2020	1,100 / 330	
情報学部	情報通信工学科	准教授 山口実靖	コンテナ型仮想化環境を用いる低負荷高速で低消費電力なビッグデータ処理基盤	2017 ~ 2019	1,200 / 360	
情報学部	コンピュータ科学科	教授 馬場則男	少数方位投影像による電子線トモグラフィのための非線形離散階調再構成法の開発と応用	2018 ~ 2020	1,700 / 510	工学院大学・総合研究所 研究員 馬場美鈴
情報学部	コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	大規模並列計算機用高精度演算環境の構築と演算精度自動チューニングの研究	2018 ~ 2021	1,400 / 420	筑波大学・図書館情報メディア系 教授 長谷川秀彦
情報学部	コンピュータ科学科	教授 位野木万里	要求定義の高品質化のためのシナリオの一貫性検証・シナリオ生成手法	2016 ~ 2018	800 / 240	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	複数の発光ピーク波長を持つガラス蛍光体の開発と人工物メトリクスへの応用	2018 ~ 2020	2,100 / 630	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	セキュリティアクセラレーションに対応した高効率なIoT向けメニューコア	2017 ~ 2019	1,200 / 360	名古屋大学・情報基盤センター 准教授 嶋田創
情報学部	情報デザイン学科	准教授 市原恭代	防災地図のカラーユニバーサルデザイン	2016 ~ 2020	500 / 150	
情報学部	情報デザイン学科	准教授 福田一帆	実環境における物体色知覚および照明光推定機構の心理物理実験と分光計測による解明	2017 ~ 2020	400 / 120	
情報学部	システム数理学科	教授 熊ノ郷直人	経路積分-時間分割近似法で切り拓く経路空間上の解析	2015 ~ 2018	800 / 240	
情報学部	システム数理学科	准教授 橋完太	クリフォード代数を導入した機械学習で幾何時系列データから先を読む	2018 ~ 2022	500 / 150	
情報学部	システム数理学科	准教授 矢崎敬人	企業が新技術の特許化するか秘匿するか の選択と特許制度・営業秘密保護制度のあり方	2018 ~ 2020	900 / 270	拓殖大学・政経学部 教授 丹野忠晋
情報学部	システム数理学科	准教授 北山大輔	物や事に対する人間の感じ方を取り入れたアイテム演算に基づく情報推薦基盤の構築	2018 ~ 2020	1,200 / 360	
教養推進機構	基礎・教養科	教授 林真理	生命科学技術を巡るコミュニケーションモデルの検討	2017 ~ 2019	300 / 90	
教養推進機構	保健体育科	教授 数馬広二	江戸時代上州における馬庭念流剣術の普及・定着と免許・階梯制度に関する研究	2018 ~ 2020	400 / 120	
教養推進機構	教職課程科	准教授 安部芳絵	災害後の遊びは子どもに何をもたらすのか —「災害遊び」から生まれる文化—	2018 ~ 2020	1,100 / 330	

挑戦的萌芽研究

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	応用化学科	助教 橋本英樹	ワイヤレス電解剥離法によるグラフェンの合成と構造制御	2017～2019	1,600 / 480	
建築学部	建築学科	教授 柳宇	共存状態でのカビ生育特性に及ぼす競争原理の影響の解明	2016～2018	600 / 180	東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹

若手研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	応用物理学科	特任助教 森田真人	肺胞表面における黄砂粒子の個別粒子解析による健康影響メカニズムの解明	2017～2019	600 / 180	
工学部	機械工学科	助教 平塚将起	分子シミュレーションを用いたセミクラスレートハイドレート熱力学的安定性の解明	2017～2019	800 / 240	
工学部	機械システム工学科	助教 金田祥平	栄養・酸素・薬剤条件が空間的に規定されたがん細胞スフェロイド培養系の構築	2017～2018	800 / 240	
建築学部	まちづくり学科	助教 藤賀雅人	戦後復興期における建築・都市計画法規検討の体系的再解釈	2017～2019	900 / 270	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤井昭宏	通信を最小化した代数的マルチグリッド法	2015～2018	997 / 0	
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 徳永健	スピン量子ドットセルオートマトン論理デバイスの理論的動作解析および設計	2017～2018	700 / 210	
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 菊田伸	標準束に対する正値性の退化と標準計量及び測度の関係	2016～2019	800 / 240	
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 森澤貴之	代数体の岩澤理論的拡大における類数問題	2016～2018	500 / 150	
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 豊田哲	ポアンカレ不等式と距離空間の幾何学	2016～2019	600 / 180	
教養推進機構	保健体育科	准教授 武田典子	地方自治体の身体活動環境に対する取り組みの現状調査-都市計画の観点から-	2016～2018	1,200 / 360	

研究活動スタート支援

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	コンピュータ科学科	助教 雨車和憲	グラフ信号処理およびカラリゼーション符号化に基づく多チャネル動画画像符号化の開発	2017～2018	704 / 211	

81件

168,832千円

1. 科学研究費 1-2. 研究分担者

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
生命化学科	准教授 大野修	岡山大学 高村浩由	有機合成化学を基盤とした生物活性天然物の構造決定と構造活性相関の解明	30 / 9	基盤研究(C)
応用化学科	准教授 阿相英孝	茨城大学 中村雅史	ドライ・ウェット複合プロセスによるナノドット DLC 皮膜の創製と構造制御	80 / 24	基盤研究(C)
環境化学科	教授 稲葉敦	産業技術総合研究所 本田智則	HEMSデータに基づく共創的社会的システム形成のための消費者インセンティブの解明	700 / 210	基盤研究(A)
環境化学科	教授 並木則和	東京工業大学 鍵直樹	室内における動的挙動と相互作用を考慮した粒子汚染履歴の解明及び健康リスク評価	300 / 97	基盤研究(B)
環境化学科	准教授 酒井裕司	東京工科大学 江頭靖幸	耐塩性蒸散促進樹種と耕作放棄農地を利用した塩害・湛水害対策用の植林システムの構築	610 / 183	基盤研究(A)
応用物理学科	准教授 山口智広	東京農工大学 熊谷義直	化学平衡・非平衡制御による特異構造のボトムアップ創製	2,000 / 600	新学術領域研究
応用物理学科	准教授 尾沼毅儀	京都大学 藤田静雄	超ワイドギャップ酸化半導体量子構造によるサブ200nm光機能の創成	8,000 / 2,400	基盤研究(A)
工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
機械工学科	准教授 山本崇史	京都大学 西脇真二	音響・構造連成効果を考慮した均質化法に基づく音響メタマテリアル創成設計法の構築	200 / 60	基盤研究(B)
機械工学科	助教 柳迫徹郎	千葉大学 浅沼博	超高圧縮応力を内包した金属基圧電複合材料の機能発見メカニズム解明	600 / 180	基盤研究(B)
機械システム工学科	助教 金田祥平	九州工業大学 久米村百子	単一細胞の機械的特性評価と遺伝子発現の相関解析用バイオMEMSの基盤構築	600 / 180	基盤研究(C)
電気電子工学科	准教授 向井正和	慶応義塾大学 滑川徹	大規模都市インフラシステムのPlug&Play制御と最適化	700 / 210	基盤研究(B)
建築学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
まちづくり学科	教授 野澤康	新潟大学 岡崎篤行	伝統文化継承装置としての街花建築および景観の全国的体系化とマネジメント	100 / 30	基盤研究(B)
まちづくり学科	教授 野澤康	八戸工業高等専門学校 河村信治	多重被災からの復興と地方創生のための地域キャリア教育プログラムの開発	200 / 60	基盤研究(C)
まちづくり学科	教授 遠藤新	神戸芸術工科大学 西村幸夫	ユネスコ「歴史的都市景観に関する勧告」後の都市経営戦略確立に関する研究	200 / 60	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 西川豊宏	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	1,000 / 300	基盤研究(A)
まちづくり学科	助教 藤賀雅人	明治大学 山本俊哉	被災者の主体性と専門家の関与に着目した東日本大震災の復興事業のプロセスの検証	420 / 126	基盤研究(B)
まちづくり学科	助教 藤賀雅人	東海大学 加藤仁美	近現代都市計画・建築法制度の成立と変容をふまえた新時代の制度体系構築に関する研究	80 / 24	基盤研究(C)
建築学科	教授 山下てつろう	東京電機大学 江川香奈	日常事象と非常事象における病院外来部の建築計画に関する研究	210 / 63	基盤研究(C)
建築学科	教授 柳宇	国立保健医療科学院 金勲	高齢者居住環境における感染症予防と微生物汚染探索法としてエンドキシン評価の提案	800 / 580	挑戦的研究(萌芽)
建築学科	教授 柳宇	東京工業大学 鍵直樹	室内における動的挙動と相互作用を考慮した粒子汚染履歴の解明及び健康リスク評価	300 / 97	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	東京都市大学 加藤信介	環境マイクロバイオームの動態計測に基づく集団感染機構の解明と制御	1,400 / 420	挑戦的研究(開拓)
建築学科	教授 柳宇	東北大学 吉野博	中国における循環器系疾患の死亡に対する住環境要因の関連性評価と防止対策の提案	300 / 90	基盤研究(B)
建築学科	教授 山下哲郎	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	1,000 / 300	基盤研究(A)
建築デザイン学科	教授 寛淳夫	東京医科大学 和田淳	医療現場における大規模データを用いた医療事故状況の再現に関する研究	200 / 60	挑戦的研究(萌芽)
建築デザイン学科	教授 赤木徹也	北星学園大学 田辺毅彦	特別養護老人ホームにおける持続可能な介護システムの研究	300 / 90	基盤研究(C)
建築デザイン学科	准教授 中島智章	京都工芸繊維大学 中川理	テロワールによって捉える土地と文化の新たな領域史の構築	100 / 30	基盤研究(A)
建築デザイン学科	准教授 初田香成	東京大学 中島直人	「パブリック都市計画史」の理論的・実践的探究	200 / 60	基盤研究(B)
建築デザイン学科	准教授 初田香成	京都工芸繊維大学 岩本馨	日本都市史の視覚的叙述に向けた基礎的研究	240 / 72	基盤研究(C)

情報学部

学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
情報通信工学科	教授 馬場健一	東京工業大学 山岡克式	非常時における音声通話収容効率向上を実現する新しい通信受付制御方式	350 / 105	基盤研究(B)
コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	名古屋大学 片桐孝洋	通信回避・削減アルゴリズムのための自動チューニング技術の新展開	800 / 240	基盤研究(B)
コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	名古屋大学 片桐孝洋	ディープラーニングを利用した革新的自動チューニング基盤の創製	500 / 150	挑戦的研究(萌芽)
コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	筑波大学 長谷川秀彦	高精度演算と共役勾配法を用いた非対称線形方程式の解法ソフトウェアの開発と高速化	400 / 120	基盤研究(C)
コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	名古屋大学 嶋田創	対サイバー攻撃アルゴリズムのスループットと電力性能比を向上する計算機システム	500 / 150	基盤研究(C)
コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	豊田工業高等専門学校 平野学	仮想計算機モニタを用いた法的証拠保全システムと機械学習によるシステムの高度化	50 / 15	基盤研究(C)
情報デザイン学科	教授 近藤公久	川崎医療福祉大学 種村純	言語障害児・者を対象とした包括的言語検査に基づいた認知神経心理学的評価基準の開発	130 / 39	基盤研究(B)
情報デザイン学科	教授 ナイワラ・チャン ドラシリ	首都大学東京 野村亜由美	積極的/能動的な参加を目指した Bespoke Nursing System の開発	100 / 30	挑戦的萌芽研究
情報デザイン学科	准教授 市原恭代	産業技術総合研究所 坂本隆	スペクトル情報に基づく高齢者など色弱者の知覚色予測と視認性評価	350 / 105	基盤研究(B)

教育推進機構

学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
基礎・教養科	教授 小野一	福岡大学 東原正明	原子力政策の民主的コントロール-欧州統合と地方自治の観点からの中欧四カ国比較研究	350 / 105	基盤研究(C)
基礎・教養科	教授 加藤潔	高エネルギー加速器研究機構 石川正	2ループ輻射補正計算システムの構築	50 / 15	基盤研究(B)
基礎・教養科	教授 加藤潔	高エネルギー加速器研究機構 湯浅富久子	高次輻射補正に現れる発散を伴うマルチループのファインマン積分の完全数値的な計算法	400 / 120	基盤研究(C)
基礎・教養科	准教授 小麥真也	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	500 / 150	基盤研究(A)
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	500 / 150	基盤研究(A)
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	茨城大学 百瀬宗武	多波長高解像度観測による原始惑星系円盤の解剖と惑星系形成過程の解明	650 / 195	基盤研究(A)
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	茨城大学 百瀬宗武	多様な環境下における原始惑星系円盤進化の観測的解明	1,350 / 405	新学術領域研究
保健体育科	准教授 武田典子	中京大学 種田行男	地方自治体を対象とした多部門連携による住民の身体活動促進のための政策指針の提案	100 / 30	基盤研究(C)
国際キャリア科	准教授 勝田由美	東海大学 鍋谷郁太郎	第一次世界大戦と民間人-「武器を持たない兵士」の出現と戦後社会への影響	280 / 84	基盤研究(B)
国際キャリア科	特任助教 吉沢文武	中央大学 若林茂則	日本語母語話者による英語の主語・動詞・時制に関わる分法規則の習得と使用	480 / 144	基盤研究(B)

総合研究所

学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
総合研究所	教授 後藤治	東京家政学院大学 大橋竜太	歴史的建造物の防災および災害復旧に関する研究	500 / 150	基盤研究(B)
総合研究所	教授 後藤治	三重大学 花里利一	耐震的に脆弱な文化財組積造建造物の被災後の保存修復法	500 / 150	基盤研究(A)

49件

38,977千円

2. 競争的資金

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
生命化学科	教授 小論文隆	日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興資金	2017.4.1～2019.3.31 2,000	ほ乳類キチナーゼの活性喪失とその活性化に関する研究／ 酵素の活性化に関わる研究	
応用化学科	教授 阿相英孝	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研 究プログラム)	2017.4.1～2019.3.31 6,890	階層的マルチヘテロ構造の創出によるアルミニウム合金の多 機能化とその指導原理の解明	
環境化学科	教授 奥村和	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2019.10.1～2020.3.31 14,625	メタンによる直接メチル化触媒技術の創出／メタンによる直接 メチル化に資する触媒活性点解析と設計	
環境化学科	教授 岡田文雄	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 研究成果展開事業(地域産学バリュープロ グラム)	2017.12.1～2018.11.30 260	膜モジュールおよびメンブレンリアクターの開発／水素分離性 能向上／シリカプレカーサ種類の検討	
環境化学科	准教授 赤松憲樹	国土交通省 下水道技術研究開発 (GAIA プロジェクト)	2018.9.21～2019.2.28 4,989	下水汚泥消化ガスの水蒸気改質反応により高純度水素を製 造する膜反応器の開発	
環境化学科	准教授 関志朗	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業 先端的低炭素化技術開発(ALCA)	2018.4.1～2020.3.31 8,838	硫黄正極の信頼性、耐久性、安全性の分析化学的解析	
環境化学科	准教授 関志朗	国立研究開発法人新エネルギー・産業技 術総合開発機構(NEDO) 革新型蓄電池実用化促進基盤技術開発 (RISING2)	2018.7.2～2019.3.31 12,000	アニオン捕捉解離型高分子電解質の創製によるリザーバ型蓄 電池の高性能化	
応用物理学科	教授 佐藤光史	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 未来社会創造事業	2018.11.15～2020.3.31 1,300	分子プレカーサ法による電極管内面への電導性薄膜形成技 術の開発	
応用物理学科	教授 坂本哲夫	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 先端計測分析技術・機器開発プログラム	2013.10.1～2018.3.31 30,095	難分析核種の高感度分析のための多色イオン化光源の開発	

建築学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
まちづくり学科	教授 久田嘉章	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2018.4.1～2019.3.31 11,581	レジリエントな防災・減災機能の強化／首都圏複合災害への 対応・減災支援技術	
まちづくり学科	教授 久田嘉章	国立研究開発法人防災科学技術研究所 (NIED) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2018.11.1～2019.3.31 4,965	長周期地震動による超高層建築の応答・損傷予測と対応支 援システムの開発	
まちづくり学科	教授 中島裕輔	総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE) 国際標準獲得型	2018.4.1～2019.3.31 4,876	スマートコミュニティサービス向け情報通信プラットフォームの研 究開発	

情報学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
情報通信工学科	准教授 山口実靖	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業(CREST)	2015.10.1～2020.3.31 3,900	セキュアなコンテンツ共有・流通基盤を実現する高速データア クセス機能構築	
コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイ ン事業)	2018.4.2～2019.2.28 3,715	高精細多積層転写技術を用いた透かし情報タグによる製品の ブランド化	
情報デザイン学科	教授 合志 清一	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 地域産学バリュープログラム	2018.12.1～2018.11.30 808	超高精細映像8K内視鏡外科手術映像用信号処理の研究	
システム数理学科	准教授 竹川高志	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業(CREST)	2016.7.1～2019.3.31 1,950	神経細胞の活動動態検出の自動化	

教育推進機構					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	平成28年度 ALMA 共同科学研究事業 採択区分(A)	2016.4.1～2019.3.31 1,000	ALMA で解明する原始惑星系円盤構造と惑星形成過程	

17件

113,792千円

3. 受託研究費

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学科				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	小林 元康	1	800
応用化学科	教授	阿相 英孝	1	500
環境化学科	教授	岡田 文雄	1	1,564
環境化学科	教授	稲葉 敦	1	1,080
環境化学科	教授	高羽 洋充	2	3,600
応用物理学科	教授	本田 徹	1	100
機械理工学科	教授	中島 幸雄	1	1,080

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	伊藤 慎一郎	1	500
機械工学科	教授	金野 祥久	1	500
機械工学科	教授	西谷 要介	2	1,480
機械システム工学科	教授	大石 久己	1	1,000
電気電子工学科	教授	福岡 豊	1	540
電気電子工学科	教授	高木 亮	1	1,188

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	横山 計三	1	500
まちづくり学科	教授	下田 明宏	2	3,386
まちづくり学科	教授	星 卓志	1	299
まちづくり学科	教授	村上 正浩	2	8,000
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	3	5,200
まちづくり学科	教授	遠藤 新	5	11,054
まちづくり学科	教授	西川 豊宏	1	500
建築学科	教授	野部 達夫	4	8,500
建築学科	准教授	富樫 英介	1	3,000
建築デザイン学科	教授	富永 祥子	1	360
建築デザイン学科	准教授	初田 香成	1	773

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
情報デザイン学科	教授	管村 昇	1	540
情報デザイン学科	教授	合志 清一	1	500

総合研究所				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
総合研究所	教授	後藤治	3	3,036
			42件	59,580千円

4. 共同研究費

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
生命科学科	教授	南雲 紳史	1	1,000
応用化学科	教授	山田 昌治	1	320
応用化学科	教授	小林 元康	2	450
応用化学科	教授	阿相 英孝	2	1,803
応用化学科	准教授	吉田 直哉	1	1,199
環境化学科	教授	高羽 洋充	2	3,456
環境化学科	教授	岡田 文雄	1	1,000
環境化学科	准教授	関 志朗	2	1,500
応用物理学科	教授	佐藤 光史	2	3,600
応用物理学科	教授	坂本 哲夫	2	2,500
応用物理学科	准教授	山口 智広	1	450

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	大竹 浩靖	1	500
機械工学科	教授	伊藤 慎一郎	1	1,000
機械工学科	教授	金野 祥久	1	600
機械工学科	教授	西谷 要介	1	2,800
機械工学科	准教授	山本 崇史	3	3,080
機械工学科	准教授	田中 克昌	1	500
機械システム工学科	准教授	羽田 靖史	1	2,000
機械システム工学科	准教授	見崎 大悟	1	1,080
電気電子工学科	教授	前田 幹夫	1	1,080
電気電子工学科	教授	森下 明平	3	3,870
電気電子工学科	准教授	向井 正和	1	600

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
建築デザイン学科	教授	赤木 徹也	2	2,456

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
情報通信工学科	教授	大塚 裕幸	1	2,300
情報通信工学科	教授	杉山 隆利	1	1,000
情報通信工学科	准教授	山口 実靖	1	500
コンピュータ科学科	教授	馬場 則男	1	4,752
情報デザイン学科	教授	合志 清一	1	1,200
情報デザイン学科	教授	蒲池 みゆき	1	1,188
システム数理学科	教授	大和 淳司	2	1,200

教育推進機構				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
基礎・教養科	教授	高見 知秀	1	1,000
			43件	49,984千円

5. 技術指導研究費

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	山田 昌治	5	3,426
応用化学科	教授	小林 元康	1	100
応用化学科	准教授	吉田 直哉	2	1,100
応用化学科	講師	杉山 健二郎	2	159
環境化学科	教授	高羽 洋充	1	112
環境化学科	准教授	釜谷 美則	1	1,080
環境化学科	助教	中山 りょういち	1	500
応用物理学科	教授	坂本 哲夫	1	25
応用物理学科	准教授	尾沼 猛儀	1	25
応用物理学科	准教授	山口 智広	1	300
応用物理学科	准教授	永井 裕巳	2	37
機械理工学科	教授	武沢 英樹	1	51
機械理工学科	教授	中島 幸雄	1	15,000

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	西谷 要介	2	375
機械工学科	准教授	山本 崇史	3	2,458
機械システム工学科	教授	佐藤 光太郎	1	250
機械システム工学科	准教授	羽田 靖史	1	300

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
建築学科	教授	遠藤 和義	1	25
建築学科	教授	田村 雅紀	1	100
建築学科	准教授	近藤 龍哉	4	1,838

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
コンピュータ科学科	教授	中島 弘史	1	600
情報デザイン学科	教授	長嶋 祐二	1	1,000
システム数理学科	教授	三木 良雄	2	225

総合研究所				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
総合研究所	教授	後藤 治	2	565
			39件	29,651 千円

6. 奨学寄附金（指定研究費）

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	奥村 和	1	500
応用化学科	教授	阿相 英孝	1	500
応用化学科	准教授	吉田 直哉	2	63
環境化学科	教授	稲葉 敦	1	300
環境化学科	教授	並木 則和	5	4,750
環境化学科	教授	岡田 文雄	2	200
環境化学科	准教授	関 志朗	1	500
応用物理学科	教授	赤城 文子	1	100

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	准教授	菱田 博俊	1	500
機械工学科	准教授	山本 崇史	1	500
機械システム工学科	教授	佐藤 光太郎	1	250
機械システム工学科	教授	濱根 洋人	1	1,000
電気電子工学科	教授	於保 英作	1	600
電気電子工学科	教授	野呂 康宏	1	300

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	久田 嘉章	2	800
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	1	1,500
まちづくり学科	教授	遠藤 新	2	280
建築学科	教授	阿部 道彦	1	200
建築学科	教授	野部 達夫	1	900
建築学科	教授	山下 てつろう	1	1,900
建築学科	教授	柳 宇	2	1,500
建築学科	教授	河合 直人	1	1,000
建築学科	教授	田村 雅紀	4	1,300

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
コンピュータ科学科	教授	馬場則男	1	1,000
システム数理学科	教授	三木良雄	1	500
			37件	20,943千円

7. 財団等助成金

※研究費は2018年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
応用化学科	教授	阿相 英孝	公益財団法人軽金属奨学会	150
			一般財団法人日本アルミニウム協会	1,400
環境化学科	教授	稲葉 敦	一般財団法人環境対策推進財団	2,000
環境化学科	准教授	赤松 憲樹	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団	1,800
環境化学科	准教授	桑折 仁	公益財団法人精密測定技術振興財団	2,000
			一般財団法人新技術振興渡辺記念会	1,200
環境化学科	准教授	関 志朗	公益財団法人日本板硝子材料工学助成会	900
			公益財団法人村田学術振興財団	1,400
応用物理学科	准教授	山口 智広	特定非営利活動法人LED照明推進協議会	999
機械理工学科	教授	武沢 英樹	公益財団法人マザック財団	500
工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
機械工学科	准教授	小林 潤	公益財団法人JFE21世紀財団	2,000
機械工学科	助教	柳迫 徹郎	公益財団法人天田財団	2,000
機械システム工学科	助教	小川 雅	一般社団法人日本鉄鋼協会	1,000
			公益財団法人精密測定技術振興財団	300
建築学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	公益財団法人旭硝子財団	3,000
まちづくり学科	助教	藤賀 雅人	公益財団法人大林財団	1,000
建築デザイン学科	准教授	大内田 史郎	公益財団法人松井角平記念財団	900
			16件	22,549千円

外部資金獲得状況年度別一覽

研究戦略部
2019年6月30日

単位：千円

	科研費 (研究代表者)	科研費 (研究分担者)	競争の資金	受託研究費	共同研究費	技術指導費	奨学寄付金 (指定研究費)	財団等 助成金	件数 (※件)	合計
2012年度	126,478	29,730	109,944	56,017	30,556	-	37,483	19,370	212	409,578
2013年度	137,800	42,854	165,253	59,919	29,806	-	41,461	30,760	245	507,853
2014年度	137,751	36,937	107,296	57,272	33,010	-	46,395	25,275	268	443,936
2015年度	135,620	32,134	122,036	51,949	33,524	-	40,280	15,925	274	431,468
2016年度	127,357	33,266	167,834	58,487	51,324	4,744	46,151	17,800	290	506,963
2017年度	158,352	46,318	158,900	57,034	66,808	12,397	20,080	35,530	348	555,419
2018年度	168,832	38,977	113,792	59,580	49,984	29,651	20,943	22,549	324	504,308



一般管理費使途明細 (2018年度)

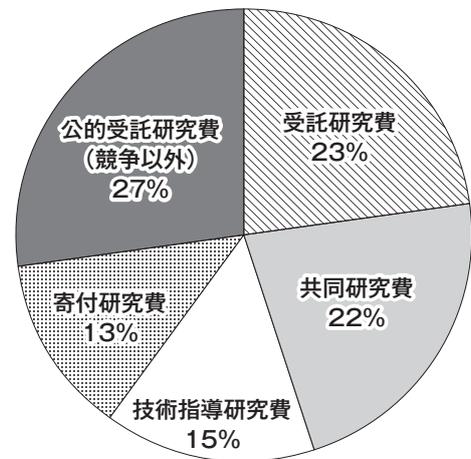
収入

受託研究費	4,753,274
共同研究費	4,562,923
技術指導研究費	3,229,857
寄付研究費	2,709,300
公的受託研究費 (競争以外)	5,752,217

総額 21,007,571

単位：円

収入



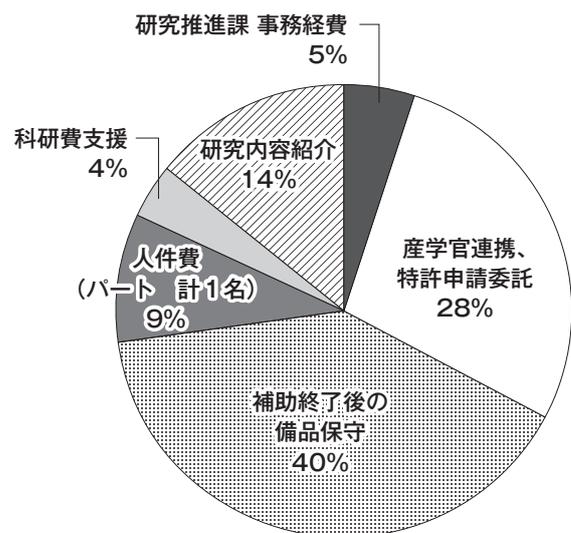
支出

産学官連携、特許申請委託	5,121,102
補助終了後の備品保守	7,184,000
人件費 (パート 計1名)	1,603,415
科研費支援	783,457
研究内容紹介	2,450,369
研究推進課 事務経費	961,956

総額 18,104,299

単位：円

支出



競争的資金に係る間接経費執行実績報告 (2018年度)

(収入)

単位:円

研究区分	納入額	備考
科学研究費補助金 新学術領域・基盤・若手研究・挑戦的萌芽研究等	44,714,264	
科学技術振興機構(JST)受託研究費等 (先端計測分析技術・機器開発事業、戦略的創造研究推進事業、 研究成果展開事業、産学共創基礎基盤、地域産学バリュープログラム、 未来社会創造事業)	13,553,100	
各省庁・独立行政法人受託研究費 (総務省、経済産業省)	1,972,997	
合 計	60,240,361	

(支出)

経費の項目	執行額	具体的な使用内容
1. 研究者使用物件費	12,960,514	
①研究室人件費	1,755,178	研究補助者人件費、研究室事務管理
②研究室使用物件費	11,057,376	研究用機器、事務用品、学会旅費 学会参加費、学会年会費
③施設整備関連経費	147,960	機器電気設備工事
2. 研究用機器修理・保守費	5,375,600	共用機器の修理、保守費用
3. 特許料・登録料	11,256,134	出願費用、審査請求料、特許年金
4. 研究費管理事務人件費	22,080,799	研究費管理事務(人材派遣他)、検収要員費
5. 施設維持費	8,321,074	施設の維持管理に係る電気料
6. その他の物件費	246,240	公的研究費管理体制整備支援
合 計	60,240,361	

研究業績

Contents

研究業績掲載ページ索引	36
先進工学部	
生命化学科	38
応用化学科	47
環境化学科	61
応用物理学科	79
機械理工学科	95
工学部	
機械工学科	102
機械システム工学科	124
電気電子工学科	135
建築学部	
まちづくり学科	151
建築学科	173
建築デザイン学科	199
情報学部	
情報通信工学科	219
コンピュータ科学科	237
情報デザイン学科	248
システム数理学科	255
教育推進機構	
基礎・教養科（人文・社会・自然・第二外国語・情報）	266
保健体育科	276
教職課程科	279
国際キャリア科	282
総合研究所	286
教育支援機構	291

研究業績掲載ページ索引

あ

相川 慎也	149
赤木 徹也	209
赤城 文子	85
赤松 憲樹	74
秋本 隆之	284
浅野 太	239
阿相 英孝	54
足立 節子	260
油井 信弘	44
阿部 道彦	173
安部 芳絵	280
新井 敏夫	255
飯田 肇	59
市川 紀充	144
市原 恭代	254
伊藤 慎一郎	104
伊藤 雄三	47
稲葉 敦	61
位野木 万里	241
今村 保忠	38
牛田 啓太	233
内山 憲一	275
内山 宗昭	279
雨車 和憲	247
遠藤 新	166
遠藤 和義	175
大石 久己	128
大内田 史郎	216
大倉 利典	48
大竹 敦人	266
大竹 浩靖	102
大塚 裕幸	219
大野 修	43
岡田 文雄	70
小川 雅	134
奥村 和	52
尾高 進	280
尾沼 猛儀	89
小野 諭	238
小野 一	267

小野里 憲一	185
於保 英作	137
小山 文隆	38

か

何 建梅	112
カーニー マイケル	196
影井 良貴	243
笥 淳夫	202
檉原 徹	215
数馬 広二	276
勝田 由美	283
桂 晃洋	99
桂 良寛	278
加藤 潔	268
金丸 隆志	100
金田 祥平	135
金箱 温春	213
蒲池 みゆき	252
釜谷 美則	70
川井 忠智	57
河合 直人	183
菊田 伸	274
北山 大輔	263
木下 庸子	200
桐山 善守	133
古 博	234
草野 章	266
工藤 幸寛	236
久保木 功	109
熊ノ郷 直人	259
黄 慶九	148
合志 清一	250
桑折 仁	71
後藤 治	286
小林 亜樹	231
小林 潤	115
小林 元康	50
小林 良太郎	247
小麥 真也	271
近藤 公久	253

近藤 龍哉	196
金野 祥久	111

さ

雑賀 高	95
斎藤 秀俊	81
酒井 裕司	72
境野 健太郎	197
坂口 政吉	45
坂本 哲夫	82
佐藤 光太郎	124
佐藤 允	100
佐藤 光史	79
澤岡 清秀	199
塩見 一郎	212
塩見 誠規	97
篠沢 健太	161
下田 明宏	159
辛 英哲	42
進藤 哲央	270
須賀 一博	122
菅原 康里	42
管村 昇	250
杉山 健二郎	59
杉山 隆利	225
鈴木 健司	126
鈴木 敏彦	181
関 志朗	75
芹澤 照生	150

た

高木 亮	142
鷹野 一朗	135
高信 英明	128
高羽 洋充	67
高橋 実道	94
高橋 泰樹	220
高見 知秀	269
竹川 高志	262
武沢 英樹	96

武田 典子	278
橋 完太	261
立野 昌義	102
田中 克昌	119
田中 淳弥	110
田中 輝雄	238
田中 久弥	239
玉川 雅之	291
田村 雅紀	190
張 珏	255
チャンドラシリ	
ナイワラ・パティランネヘラーゲ	253
陳 キュウ	232
富樫 英介	198
徳永 健	270
土肥 啓一郎	277
飛松 敬二郎	275
富永 祥子	210
豊田 哲	274

な

永井 裕己	92
中尾 真一	289
中島 智章	213
中島 弘史	241
長嶋 祐二	248
中島 裕輔	165
中島 幸雄	98
長沼 和也	218
中山りょういち	77
南雲 紳史	40
並木 則和	64
二上 武生	283
西川 豊宏	170
西谷 要介	112
西村 一仁	110
西森 陸雄	208
野崎 博路	126
野澤 康	151
野部 達夫	176

野呂 康宏	141
-------	-----

は

橋本 成広	106
橋本 英樹	59
長谷川 憲	267
長谷川 研二	270
長谷川 浩司	120
羽田 靖史	130
初田 香成	217
馬場 健一	223
馬場 則男	237
濱根 洋人	130
林 真理	266
久田 嘉章	153
菱田 博俊	117
平塚 将起	122
福岡 豊	140
福田 一帆	254
藤井 昭宏	243
藤賀 雅人	171
藤川 真樹	245
藤木 隆明	202
ブルック セバスチャン	100
星 卓志	159
堀内 邦雄	100
本田 徹	81

ま

前田 幹夫	139
松野 研司	41
松山 春男	292
真鍋 義文	256
三木 良雄	258
見崎 大悟	133
水島 純子	41
水野 修	221
向井 正和	148
武藤 恭之	271

村上 正浩	162
望月 千尋	275
森澤 貴之	274
森下 明平	138
森田 真人	94

や

八戸 英夫	128
矢ヶ崎 隆義	291
矢崎 敬人	262
安井 英子	42
柳 宇	178
柳迫 徹郎	123
山口 和男	58
山口 実靖	227
山口 智広	86
山崎 貞郎	144
山崎 浩之	275
山下 哲郎	187
山下 てつろう	178
山田 朋美	284
山田 昌治	47
大和 淳司	259
山本 崇史	117
横山 計三	160
吉田 賢一	267
吉田 直哉	57
吉田 司雄	282

わ

和田 朋子	284
渡部 隆史	269

先進工学部

生命化学科

教授 今村 保忠

研究分野に関するキーワード

細胞外マトリックス, コラーゲン, 結合組織, 再生, 細胞, 再生医療

査読付論文

2019/3/15	Silibinin's regulation of proliferation and collagen gene expressions of rat pancreatic β -cells cultured on types I and V collagen involves β -catenin nuclear translocation	Yang, Jing, Sun, Yue, Liu, Xiaoling, Xu, Fanxing, Liu, Weiwei, Hayashi, Toshihiko, <u>Imamura, Yasutada</u> , Mizuno, Kazunori, Hattori, Shunji, Tanaka, Keisuke, Fujisaki, Hitomi, Tashiro, Shin-ichi, Onodera, Satoshi, Ikejima, Takashi	Connective Tissue Research	
2019/1/1	Identification of a common epitope in the sequences of COL4A1 and COL6A1 recognised by monoclonal antibody #141	Takamichi Sato, Ryo Takano, Naoko Takahara, Kazuhiro Tokunaka, Kan Saiga, Arihiro Tomura, Hidemitsu Sugihara, Toshihiko Hayashi, <u>Yasutada Imamura</u> , Makoto Morita	The Journal of Biochemistry	165 1 85-95
2018/5/1	Proteolytic inactivation of ADAMTS13 by plasmin in human plasma: risk of thrombotic thrombocytopenic purpura	Yongchol Shin, Haruki Miyake, Kenshi Togashi, Ryuichi Hiratsuka, Kana Endou-Ohnishi, <u>Yasutada Imamura</u>	The Journal of Biochemistry	163 381-389
2018/4/5	Type VI collagen α 1 chain polypeptide in non-triple helical form is an alternative gene product of COL6A1	Takamichi Sato, Ryo Takano, Kazuhiro Tokunaka, Kan Saiga, Arihiro Tomura, Hidemitsu Sugihara, Toshihiko Hayashi, <u>Yasutada Imamura</u> , Makoto Morita	The Journal of Biochemistry	164 2 173-181

国内学会研究発表

2018/6/29	ELISAを用いた尿中3-Hydroxyproline含有ペプチド測定法の開発と大腸癌マーカーとしての有用性の検討ELISAを用いた尿中3-Hydroxyproline含有ペプチド測定法の開発と大腸癌マーカーとしての有用性の検討	鈴木達也、佐藤来未、加藤茂智実、森谷俊介、平松恭子、川喜田正夫、高橋慶一、川村眞智子、辛英哲、 <u>今村保忠</u>	第50回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会	
2018/6/30	Plasminによる血漿および血栓中のvon Willebrand factor multimersの切断：止血及び線溶への影響	富樫兼史、辛英哲、鈴木賢、 <u>今村保忠</u>	第40回日本血栓止血学会学術集会 日本血栓止血学会	

教授 小山 文隆

研究分野に関するキーワード

ヒトの病気に関係する遺伝子, アレルギー・喘息, キチン・キトサン, 酵素の構造と機能, アルツハイマー病, ハンチントン病, がん組織での遺伝子発現

査読付論文

2019/1/17	High expression of acidic chitinase and chitin digestibility in the stomach of common marmoset (<i>Callithrix jacchus</i>), an insectivorous nonhuman primate.	Tabata, E., Kashimura, A., Uehara, M., Wakita, S., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Yurimoto, T., Sasaki, E., Matoska, V., Bauer, P. O. and <u>Oyama, F.</u>	Sci. Rep.	9 159
2019/1/4	The <i>Listeria innocua</i> chitinase LinChi78 has a unique region that is necessary for hydrolytic activity.	Honda, S., Kimura, M., Wakita, S., Oka, Y., Kawakita, M., <u>Oyama, F.</u> , Sakaguchi M.	Appl Microbiol Biotechnol	103 4 1777-1787
2018/5/9	Chitinases mRNA levels determined by qPCR in crab-eating monkey (<i>Macaca fascicularis</i>) tissues: species-specific expression of acidic mammalian chitinase and chitotriosidase	Uehara, M., Tabata, E., Ishii, K., Sawa, A., Ohno, M., Sakaguchi, M., Matoska, V., Bauer, P. O. and <u>Oyama, F.</u>	Genes	9 5 244

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/5/7	Two trehalose-hydrolyzing enzymes from Crenarchaeon Sulfolobus acidocaldarius exhibit distinct activities and affinities toward trehalose	Yuasa, M., Okamura, T., Kimura, K., Honda, S., Shin, Y., Kawakita, M., <u>Oyama, F.</u> , Sakaguchi, M.	Appl. Microbiol. Biotechnol.	102 10 4445-4455
招待講演(国際会議)				
2019/3/27	ブタ酸性キチナーゼは、消化器系プロテアーゼに耐性で、キチン分解酵素として機能する	小山文隆、櫻村昭徳、脇田悟誌、菅原康里、田畑絵理	日本農芸化学会2019年度(H31年度)大会[東京]	
2019/3/26	マウスキチナーゼの相互作用に関する研究	木村将大、梅山隆敏、脇田悟誌、大川一明、坂口政吉、小山文隆	日本農芸化学会2019年度(H31年度)大会[東京]	
2018/8/29	Acidic chitinase mRNA levels and their chitinolytic activity are affected by the feeding behavior, which may determine chitin digestibility in animals	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
国際会議発表				
2018/10/18	Evaluations of enzymatic properties for human and mouse chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Wakita, S., Sekine, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/10/18	Quantification of chitinases mRNA levels by qPCR in crab-eating monkey tissues: Comparison with mouse and human.	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/10/17	Gene expression analysis of mammalian chitinases in common marmoset (Callithrix jacchus) tissue	Tabata, E., Kashimura, A., Uehara, M., Wakita, S., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Yurimoto, T., Sasaki, E., <u>Oyama, F.</u>	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/10/17	Chitinase 3-like-1 with amino acid substitutions at the active site remains inactive.	Kishigami, N., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/10/17	Comparison of chitinolytic properties of mouse Chit1 and AMCCase with Serratia marcescens chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/10/17	Feeding behaviors determine acidic chitinase mRNA levels in mammalian and poultry stomachs	<u>Oyama, F.</u> , Kashimura, A., Kikuchi, A., Masuda, H., Miyahara, R., Hiruma, Y., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Tabata, E.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego)	
2018/8/29	Functional differences between human and mouse chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Sekine, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
2018/8/28	Amino acid substitutions at the active site of Chitinase 3-like-1	Kishigami, N., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
2018/8/28	Gene expression analysis of chitinases in crab-eating monkey: species-specific expression of acidic mammalian chitinase and chitotriosidase	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
2018/8/28	Comparison of chitinolytic activities among mouse mammalian chitinases and Serratia marcescens chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
2018/8/28	Acidic mammalian chitinase is a major chitinase in stomach resistant to pepsin and trypsin/chymotrypsin digestion	<u>Oyama, F.</u> , Kimura, M., Okawa, K., Onuki, R., Nemoto, C., Tabata, E., Wakita, S., Kashimura, A., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Ohno, M.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC)	
委員歴・役員歴				
2018/8/30~ 2019/8/29	日本キチン・キトサン学会 評議員			
2014/4/1~ 2016/8/18	日本キチン・キトサン学会 理事			
その他				
2019/3/1~ 2019/3/13	International Journal of Biological Macromolecules の査読者			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/2/4~ 2019/2/11	International Journal of Biological Macromolecules の査読者			
2018/12/29~ 2019/1/10	International Journal of Biological Macromolecules の査読者			
2018/10/31~ 2018/11/10	International Journal of Biological Macromolecules の査読者			
2018/8/12~ 2018/8/22	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (PNAS)の論文 査読者			

学生受賞

2018/12/8	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表 ポスター賞	木村将大 大学院化学応用学専攻 生命工学研究室	大学コンソーシアム八王子	
-----------	----------------------------	----------------------------	--------------	--

教授 南雲 紳史

研究分野に関するキーワード

天然物合成, 生理活性物質, 抗腫瘍活性, ビニルエポキシドの各種反応, 新規中大員環形成反応, 新規タンデム環化反応

査読付論文

2019/1/4	Total Synthesis of Sekothrixide Strategically Utilizing Regioselective Coupling of TMS-Protected Epoxy sec-Alcohol with Gilman Reagent	Daisuke Katsumi, Kazuki Nakasone, Naoki Terayama, Eiko Yasui, Megumi Mizukami, Masaaki Miyashita, Shinji Nagumo	J. Org. Chem.	84 3 1553-1562
2018/7/4	Syntheses of Polycyclic Tetrahydrofurans by Cascade Reactions Consisting of Five-membered Ring Selective Prins Cyclization and Friedel-Crafts Cyclization	Yuki Sakata, Eiko Yasui, Kazuhiko Takatori, Yuji Suzuki, Megumi Mizukami and Shinji Nagumo	J. Org. Chem.	83 16 9103-9118

招待講演(国内会議)

2018/10/27	カチオン環化反応の研究における幾つかのセレンディビティ	南雲紳史	有機合成化学協会関東支部ミニシンポジウム
2018/9/15	マクロライド天然物の全合成研究 ~独自の鎖状立体制御法、Z-アルケン構築法を基盤として~	南雲紳史	第62回日本薬学会関東支部大会

国内学会研究発表

2019/3/23	torrubiellutin 誘導体の合成研究	室川俊介、安井英子、 南雲紳史	日本薬学会第139年会
2019/3/17	チオフェン環の特性を利用した複素環合成法の検討	大竹薫、安井英子、 南雲紳史	日本化学会第99春季年会
2019/3/17	ヒドラゾノエステルの酸化による α -ジアゾエステルの合成	安井英子、似内蒼太、 南雲紳史	日本化学会第99春季年会
2019/3/17	アレニコライドAの合成研究	川野嘉矩、 南雲紳史 、安井英子	日本化学会第99春季年会
2018/12/1	混合炭酸エステルの閉環メタセシスを利用したアレニコライドAの合成研究	上條陽平、岩田大昌、安井英子、 南雲紳史	第76回有機合成化学協会関東支部シンポジウム
2018/10/13	ボランによるエポキシジエノエステルの還元的SN2'反応を用いたtorrubiellutin誘導体の合成研究	室川俊介、安井英子、 南雲紳史	第62回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会
2018/9/15	新規 7 員環合成法の検討	二瓶丘、大月理央、安井英子、 南雲紳史	第62回日本薬学会関東支部大会
2018/9/15	Sekothrixide及びその類縁体の合成研究	辻本和生、勝見大介、中曽根和樹、安井英子、 南雲紳史	第62回日本薬学会関東支部大会
2018/5/20	各種アリールエチルヒドロアゼピン誘導体のFriedel-Crafts反応 ~立体選択性に対するアセチレンコバルト錯体の影響~	山中奎哉、坂田優希、安井英子、 南雲紳史	第75回有機合成化学協会関東支部シンポジウム

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

博士号論文指導(主査)

2019/3/20	新規カチオン性カスケード環化反応の開発および立体化学的考察	坂田優希 化学応用学専攻	博士(工学) 課程	
-----------	-------------------------------	-----------------	--------------	--

教授 松野 研司

特任教授 水島 純子

研究分野に関するキーワード

ゲノム医科学, トランスクリプトーム解析, 次世代シーケンサー

著書

2018/7/20	マンガでわかるゲノム医学—ゲノムって何？を知って健康と医療に役立てる！		羊土社	
-----------	-------------------------------------	--	-----	--

査読付論文

2019/3/27	工学領域におけるゲノム教育での倫理的・法的・社会的な課題の重要性	水島純子	工学教育	67 巻 2 107-107
2018/11/20	Evaluation and application of RNA-Seq by MinION.	Seki M, Katsumata E, Suzuki A, Sereewattanawoot S, Sakamoto Y, Mizushima-Sugano I, Sugano S, Kohno T, Frith MC, Tsuchihara K, Suzuki Y, Mizuto Suzuki, Junko Mizushima-Sugano, Martin C. Frith, Wojciech Makalowski, Takashi Kohno, Sumio Sugano, Katsuya Tsuchihara, Yutaka Suzuki	DNA Research	Epub ahead of print

依頼講演

2019/2/10	お茶の水女子大学 第4回先端科学セミナー「ゲノムとは何か—がんゲノム医療の最前線」
2018/11/26	かわさき市民アカデミー「クローン動物について—クローン人間作製が禁じられている理由」
2018/11/12	かわさき市民アカデミー「新型出生前診断とは？—障がいについて考える」
2018/10/23	三鷹市市民大学事業一般教養コース「むらさき学苑」 「iPS細胞研究と再生医療の最先端」
2018/4/21	三鷹雑学大学講義 第34回「がんゲノム—がん治療の最前線」

その他

2015/9/10～	特別養護施設での子供達へのピアノ指導ボランティア 2019年現在も活動中
2009/4/10～	特別養護老人ホームでのピアノボランティア 2019年現在も活動中

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

特任教授 菅原 康里

准教授 辛 英哲

研究分野に関するキーワード

血液凝固, プラスミン, フォンウィルブランド因子, ADAMTS13, 血管新生, コラーゲン, スフェロイド, 蛇毒, メタロプロテアーゼ, フィブロネクチン, 細胞移動

査読付論文

2018/5	Two trehalose-hydrolyzing enzymes from Crenarchaeon Sulfolobus acidocaldarius exhibit distinct activities and affinities toward trehalose	Yuasa, M., Okamura, T., Kimura, K., Honda, S., <u>Shin, Y.</u> , Kawakita, M., Oyama, F., Sakaguchi, M.	Applied Microbiology and Biotechnology	102 10 4445-4455
2018/5/1	Proteolytic inactivation of ADAMTS13 by plasmin in human plasma: risk of thrombotic thrombocytopenic purpura	<u>Yongchol Shin</u> , Haruki Miyake, Kenshi Togashi, Ryuichi Hiratsuka, Kana Endou-Ohnishi and Yasutada Imamura	The Journal of Biochemistry	163 5 381-389

国内学会研究発表

2018/6/30	Plasminによる血漿および血栓中のvon Willebrand factor multimersの切断: 止血及び線溶への影響	富樫兼史, <u>辛英哲</u> , 鈴木賢, 今村保忠	第40回日本血栓止血学会学術集会 日本血栓止血学会
2018/6/29	ELISAを用いた尿中3-Hydroxyproline含有ペプチド測定法の開発と大腸癌マーカーとしての有用性の検討ELISAを用いた尿中3-Hydroxyproline含有ペプチド測定法の開発と大腸癌マーカーとしての有用性の検討	鈴木達也, 佐藤来未, 加藤茂谷智実, 森谷俊介, 平松恭子, 川喜田正夫, 高橋慶一, 川村眞智子, <u>辛英哲</u> , 今村保忠	第50回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会

学会委員・役員歴

2017/9/5~	日本血栓止血学会 代議員
-----------	-----------------

准教授 安井 英子

研究分野に関するキーワード

α -ジアゾエステル, 複素環

査読付論文

2019/3/14	Cascade reaction including a formal [5 + 2] cycloaddition by use of alkyne- Co2(CO) 6 complex	Sakata, Yuki; <u>Yasui, Eiko</u> ; Mizukami, Megumi; Nagumo, Shinji	Tetrahedron Letters	60 11 755-759
2019/1/4	Total Synthesis of Sekothrixide Strategically Utilizing Regioselective Coupling of TMS-Protected Epoxy sec-Alcohol with Gilman Reagent	Katsumi, Daisuke; Nakasone, Kazuki; Terayama, Naoki; <u>Yasui, Eiko</u> ; Mizukami, Megumi; Miyashita, Masaaki; Nagumo, Shinji	Journal of organic chemistry	84 3 1553-1562
2018/7/4	Syntheses of Polycyclic Tetrahydrofurans by Cascade Reactions Consisting of Five-Membered Ring Selective Prins Cyclization and Friedel-Crafts Cyclization	Yuki Sakata, <u>Eiko Yasui</u> , Kazuhiko Takatori, Yuji Suzuki, Megumi Mizukami, Shinji Nagumo	Journal of Organic Chemistry	83 16 9103-9118

国内学会研究発表

2019/3/17	Arenicolide Aの合成研究	川野嘉矩, <u>安井英子</u> , 南雲紳史	日本化学会第99春季年会 日本化学会
2019/3/17	チオフェン環の特性を利用した複素環合成法の検討	大竹薫, <u>安井英子</u> , 南雲紳史	日本化学会第99春季年会 日本化学会
2019/3/17	ヒドラゾエステル誘起による α -ジアゾエステルの合成	<u>安井英子</u> , 似内蒼太, 南雲紳史	日本化学会第99春季年会 日本化学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/15	新規 7 員環合成法の検討	二瓶丘、大月理央、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第62回日本薬学会関東支部大会 日本薬学会	
2018/9/15	Sekothrixide 及びその類縁体の合成研究	辻本和生、勝見大介、中曽根和樹、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第62回日本薬学会関東支部大会 日本薬学会	

准教授 大野 修

研究分野に関するキーワード

天然物化学, 細胞生物学, ケミカルバイオロジー

査読付論文

2018	Croissamide, a proline-rich cyclic peptide with an N-prenylated tryptophan from a marine cyanobacterium <i>Symploca</i> sp.	Keitaro Iwasaki, Arihiro Iwasaki, Shimpei Sumimoto, Takuya Sano, Yuki Hitomi, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga	Tetrahedron Letters	59 3806-3809
2018	Unified Total Synthesis, Stereostructural Elucidation, and Biological Evaluation of Sarcophytonolides	Hiroyoshi Takamura, Takahiro Kikuchi, Kohei Iwamoto, Eiji Nakao, Naoki Harada, Taichi Otsu, Noriyuki Endo, Yuji Fukuda, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Yue-Wei Guo, Isao Kadota	The Journal of Organic Chemistry	83 11028-11056
2018	Cyclic analogue of S-benzylisothiourea that suppresses kynurenine production without inhibiting indoleamine 2, 3-dioxygenase activity	Miwa Fukuda, Tomomi Sasaki, Tomoko Hashimoto, Hiroyuki Miyachi, Minoru Waki, Akira Asai, Osamu Takikawa, <u>Osamu Ohno</u> , Kenji Matsuno	Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters	28 2846-2849
2018	Plant growth inhibitory activity and active substances with allelopathic potential of cogongrass (<i>Imperata cylindrica</i>) rhizome	Masahiko Suzuki, Tohru Tominaga, <u>Osamu Ohno</u> , Arihiro Iwasaki, Kiyotake Suenaga, Hisashi Kato-Noguchi	Weed Biology and Management	18 92-98

招待講演(国際会議)

2018/10/30	Isolation and Functional Analysis of Novel Compounds with Selective Cytotoxicity under Glucose-restricted Conditions	<u>Osamu Ohno</u> , Yuki Nagaya, Ami Ito, Arihiro Iwasaki, Kiyotake Suenaga, Kenji Matsuno	ICPAC Langkawi 2018	
------------	--	--	---------------------	--

招待講演(国内会議)

2018/10/19	海洋生物由来細胞応答制御物質の探索と機能解析	<u>大野修</u>	第五回天然物化学研究会シンポジウム	
------------	------------------------	------------	-------------------	--

国際会議発表

2018/10/9	Computational analysis of potential compounds bound to GPR35 by using fragmentmolecular orbital calculations	Yuta Yamamoto, Sota Nagashima, Sundaram Arulmozhiraja, Takuto Koide, Miyako Naganuma, Tomohiro Watanabe, Kazuyuki Furuta, Tomoko Hashimoto, <u>Osamu Ohno</u> , Satoshi Tanaka, Kenji Matsuno, Hiroaki Tokiwa	CBI学会2018年大会	
-----------	--	---	--------------	--

国内学会研究発表

2019/3/23	LSD1阻害剤の合成研究	深澤隼介、田房峻、山崎麻衣、橋本知子、丹羽英明、佐藤心、梅原崇史、 <u>大野修</u> 、松野研司	日本薬学会第139年会	
2019/3/22	種差の解消を指向したGPR35アゴニストの合成研究	永沼美弥子、渡邊智博、橋本知子、小出拓人、手塚一燈、橋本直季、赤木莊太、吉田和幸、山本雄大、長島颯太、常盤広明、田中智之、 <u>大野修</u> 、松野研司	日本薬学会第139年会	
2019/3/18	海洋生物由来小胞体ストレス誘導性アポトーシス阻害剤の探索	佐藤慶吾、本間椋、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第99春季年会	
2019/3/17	チアゾール含有ポリケチドtomurulineの合成研究	藤村遙、工藤千尋、 <u>大野修</u> 、岩崎有紘、末永聖武	日本化学会第99春季年会	
2019/3/17	海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索	長屋裕貴、向畑宥成、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第99春季年会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/29	種差の解消を指向したGPR35アゴニストの合成研究	小出拓人、渡邊智博、橋本知子、橋本直季、永沼美弥子、手塚一燈、赤木莊太、吉田和幸、山本雄大、長島颯太、常盤広明、田中智之、 <u>大野修</u> 、松野研司	第36回メディシナルケミストリーシンポジウム	
2018/11/29	Indoleamine 2, 3-dioxygenase阻害剤の合成および結合様式の解明	手嶋真武、熊澤美幸、武田翔太、鈴木健二、水本友紀子、橋本知子、浅井章良、滝川修、 <u>大野修</u> 、松野研司	第36回メディシナルケミストリーシンポジウム	
2018/11/29	ポリADPリボース集積活性を有する抗がん剤候補MO2455の同定と構造活性相関	松野研司、橋本知子、小林寛幸、 <u>大野修</u> 、イスラムラフィクル、大川原正、高村岳樹、佐々木由香、小野寺貴恵、藤森浩彰、小泉史朗、下山達、澤田武志、秋元茉莉、石川吉伸、入江徹美、井上謙吾、益谷美都子	第36回メディシナルケミストリーシンポジウム	
2018/10/15	がん免疫寛容解除を指向したindoleamine 2, 3-dioxygenase阻害剤の合成	手嶋真武、熊澤美幸、武田翔太、鈴木健司、水本友紀子、橋本知子、 <u>大野修</u> 、松野研司	第7回医薬工三大学包括連携推進シンポジウム	
2018/10/2	海洋生物由来の小胞体ストレス誘導性細胞死阻害剤の探索	佐藤慶吾、本間椋、松野研司、 <u>大野修</u>	第62回日本薬学会関東支部大会	
2018/10/2	Indoleamine 2, 3-dioxygenase阻害剤の合成および結合様式の解明	手嶋真武、熊澤美幸、武田翔太、鈴木健司、水本友紀子、橋本知子、浅井章良、滝川修、 <u>大野修</u> 、松野研司	第62回日本薬学会関東支部大会	
2018/10/2	海洋生物由来LPS誘導性NO産生阻害物質の探索	佐野拓哉、寺崎拓郎、岩崎有紘、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	第62回日本薬学会関東支部大会	
2018/10/2	種差の解消を指向したGPR35アゴニストの合成研究	小出拓人、渡邊智博、赤木莊太、橋本知子、 <u>大野修</u> 、吉田和幸、田中智之、松野研司	第62回日本薬学会関東支部大会	
2018/7/12	海洋生物由来新規キヌレニン産生抑制物質の探索	<u>大野修</u> 、佐々木智未、浅井章良、滝川修、松野研司	第65回トキシシンポジウム	
2018/6/8	海洋生物由来小胞体ストレス誘導性細胞死阻害剤の探索	佐藤慶吾、本間椋、松野研司、 <u>大野修</u>	新規素材探索研究会第17回セミナー	
2018/6/8	海洋生物由来リポポリサッカライド(LPS)機能調節物質の探索	人見悠毅、寺崎拓郎、岩崎有紘、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	新規素材探索研究会第17回セミナー	

学会委員・役員歴

2018/7/1～ 日本化学会
化学グランプリ委員会委員

委員歴・役員歴

2017/3/25～ 毒素シンポジウム
運営委員

2015/4/1～ 日本化学会
ATP小委員会委員

准教授 油井 信弘

研究分野に関するキーワード

生理活性物質, 光合成微生物, 二次代謝産物, 生合成

査読付論文

2019/3/20 Production of bioactive oligopeptide hydrolyzed by protease derived from aerial microalga *Vischeria helvetica* N. Aburai, M. Sayo, K. Shimizu, and K. Abe Journal of Biotechnology 294 67-72

国内学会研究発表

2018/11/4 気生微細藻類が産生する抗菌活性を有する新規クロロフィル類の単離 三田一至、福田裕介、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也 日本防菌防黴学会第45回年次大会

2018/10/25 気生微細藻類由来の抗菌活性を有する新規クロロフィル類の単離と構造推定 三田一至、福田裕介、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也 第8回CSJ化学フェスタ2018

2018/10/25 気生微細藻類と窒素固定菌による栄養源の相互供給が可能な共培養系の開発 塚越崇之、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也 第8回CSJ化学フェスタ2018

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/6	壁面で生活している光合成微生物を用いたバイオ燃料生産 -効率的な炭素源供給法の開発-	油井信弘、川島成貴(工学院大学)、宮内啓喜、都筑幹夫、藤原祥子(東京薬科大学)、菅原康里(工学院大学)	第7回 医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	
2018/9/7	気生微細藻類と窒素固定菌の共生系を利用した壁面培養法	塚越崇之、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也	第70回日本生物工学会大会	
2018/9/6	気相培養における気生微細藻類 <i>Coccomyxa</i> sp. KGU-D001 の脂質蓄積と細胞内 CN 比	川島成貴、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也	第70回日本生物工学会大会	
2018/9/6	気生微細藻類由来の抗菌活性を有する新規クロロフィル類の単離とその産生株の探索	三田一至、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也	第70回日本生物工学会大会	
2018/9/5	気相培養による気生微細藻類 <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002 のカロテノイドのエステル化	恩田岳英、油井信弘、菅原康里、今村保忠、阿部克也	第70回日本生物工学会大会	
2018/5/26	気生微細藻類と窒素固定菌の共生系における産生粒状多糖の役割	塚越崇之、油井信弘、阿部克也	第20回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2018/5/26	気生微細藻類由来の抗菌活性を示す新規クロロフィルの単離	三田一至、油井信弘、阿部克也	第20回マリンバイオテクノロジー学会大会	

准教授 坂口 政吉

研究分野に関するキーワード

酵素化学, 機能解析, 糖質分解酵素, GH15 ファミリー酵素, トレハラーゼ, グルコアミラーゼ, 古細菌, 細菌, キチナーゼ, セリンプロテアーゼ

査読付論文

2019/1/17	High expression of acidic chitinase and chitin digestibility in the stomach of common marmoset (<i>Callithrix jacchus</i>), an insectivorous nonhuman primate	Tabata, E., Kashimura, A., Uehara, M., Wakita, S., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Yurimoto, T., Sasaki, E., Matoska, V., Bauer, P. O., Oyama, F.	Scientific Reports	9 1 159
2019/1/4	The <i>Listeria innocua</i> chitinase LinChi78 has a unique region that is necessary for hydrolytic activity	Honda, S., Kimura, M. (joint first author), Wakita, S., Oka, Y., Kawakita, M., Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u>	Applied Microbiology and Biotechnology	103 4 1777-1787
2018/5/9	Chitinases mRNA levels determined by QPCR in crab-eating monkey (<i>Macaca fascicularis</i>) tissues: Species-specific expression of acidic mammalian chitinase and chitotriosidase	Uehara, M., Tabata, E., Ishii, K., Sawa, A., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F.	Genes	9 5 244
2018/5/7	Two trehalose-hydrolyzing enzymes from <i>Crenarchaeon Sulfolobus acidocaldarius</i> exhibit distinct activities and affinities toward trehalose	Yuasa, M., Okamura, T., Kimura, K., Honda, S., Shin, Y., Kawakita, M., Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u>	Applied Microbiology and Biotechnology	102 4445-4455

国際会議発表

2018/11/18	Evaluations of enzymatic properties for human and mouse chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Wakita, S., Sekine, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018, 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2018/11/18	Quantification of chitinases mRNA levels by qPCR in crab-eating monkey tissues: Comparison with mouse and human.	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018, 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2018/11/17	Gene expression analysis of mammalian chitinases in common marmoset (<i>Callithrix jacchus</i>) tissue	Tabata, E., Kashimura, A., Uehara, M., Wakita, S., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Yurimoto, T., Sasaki, E., Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018, 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/17	Chitinase 3-like-1 with amino acid substitutions at the active site remains inactive.	Kishigami, N., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018, 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2018/11/17	Comparison of chitinolytic properties of mouse Chit1 and AMCase with <i>Serratia marcescens</i> chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018, 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2018/11/17	Feeding behaviors determine acidic chitinase mRNA levels in mammalian and poultry stomachs	Oyama, F., Kashimura, A., Kikuchi, A., Masuda, H., Miyahara, R., Hiruma, Y., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Tabata, T.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 2018 68th Annual Meeting of ASHG (San Diego) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2018/8/30	Acidic chitinase mRNA levels and their chitinolytic activity are affected by the feeding behavior, which may determine chitin digestibility in animals	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
2018/8/29	Functional differences between human and mouse chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Sekine, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
2018/8/28	Amino acid substitutions at the active site of Chitinase 3-like-1	Kishigami, N., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
2018/8/28	Gene expression analysis of chitinases in crab-eating monkey: species-specific expression of acidic mammalian chitinase and chitotriosidase	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
2018/8/28	Comparison of chitinolytic activities among mouse mammalian chitinases and <i>Serratia marcescens</i> chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
2018/8/28	Acidic mammalian chitinase is a major chitinase in stomach resistant to pepsin and trypsin/chymotrypsin digestion	Oyama, F., Kimura, M., Okawa, K., Onuki, R., Nemoto, C., Tabata, E., Wakita, S., Kashimura, A., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Ohno, M.	14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS) (Joint with 32nd Japanese Society for Chitin and Chitosan Conference (32nd JSCC)) Japanese Society for Chitin and Chitosan	
国内学会研究発表				
2019/3/26	マウスキチナーゼの相互作用に関する研究	木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟志, 大川一明, <u>坂口政音</u> , 小山文隆	日本農芸化学会2019年度(H31年度)大会[東京] 公益社団法人日本農芸化学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/24	リステリアキチナーゼの機能未知領域の機能	坂口政吉, 本田翔太郎, 木村将大, 脇田悟誌, 岡侑司, 川喜田正夫	日本農芸化学会2019年度(H31年度)大会[東京] 公益社団法人日本農芸化学会	

応用化学科

教授 伊藤 雄三

研究分野に関するキーワード

構造と物性の相関, 機能性高分子, ポリマー光導波路, 高熱伝導高分子, 高圧水素貯蔵用ゴム材料, 振動分光学, 構造化学, correlation between structures and properties, functional polymer, high thermal conductivity polymer, rubber materials for high pressure hydrogen gas vessel, vibrational spectroscopy, structure chemistry

国際会議発表

2018/7/2	Vibrational spectroscopic study on the interaction between carbon black and rubber molecular chain	<u>Yuzo Ito</u> , Hiroto Yamaguchi, Tadatomo Kawai	Macro 2018 IUPAC	
2019/1/30	Vibrational spectroscopic study on the interaction between carbon black and rubber molecular chain	<u>Yuzo Ito</u> , Hiroto Yamaguchi, Tadatomo Kawai	International Hydrogen Energy Development Forum 2019 国立大学法人九州大学	

国内学会研究発表

2019/3/17	溶離液グラジエントHPLC 法によるポリ(スチレン-co-アクリル酸エステル) RAFT 共重合体の組成分別	川井忠智・ <u>伊藤雄三</u>	日本化学会第99春季年会 日本化学会	
2018/10/25	熱伝導シミュレーションによるツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの研究	福永泰士・川井忠智・ <u>伊藤雄三</u> ・高羽洋充	第8回CSJ化学フェスタ2018 日本化学会	
2018/10/24	カーボンブラックとゴム分子鎖との間の相互作用の振動分光学的検討	山口寛人・川井忠智・ <u>伊藤雄三</u>	第8回CSJ化学フェスタ2018 日本化学会	

教授 山田 昌治

研究分野に関するキーワード

粉体工学, powder technology, 食品プロセス, food processing, 小麦・小麦粉, wheat, 製パン, wheat flour, 機器分析学, bread making, analytics

解説・論説・報告等

2019/3/15	グルテンの化学的性質を利用した素麺の調理耐性付与	<u>山田昌治</u>	おいしさの科学ニュース	71	2
2019/2/15	天ぷら衣液の化学反応論	<u>山田昌治</u>	おいしさの科学ニュース	70	1
2019/1/15	高性能オープントースターの開発	<u>山田昌治</u>	おいしさの科学ニュース	69	1
2018/12/15	パンの香りを数値化する	<u>山田昌治</u>	おいしさの科学ニュース	68	2

国内学会研究発表

2019/3/18	製パンの科学とその利用技術	<u>山田昌治</u>	株式会社ヤタローセミナー 株式会社ヤタロー		
2019/1/20	五島うどんの特性	<u>山田昌治</u>	日本貿易振興機構/五島手延うどん協同組合ブランディング会議 日本貿易振興機構		
2018/11/14	ESRを用いた食品品質の変化挙動解析	<u>山田昌治</u>	JEOLユーザーズミーティング 日本電子株式会社		
2018/9/4	うどんは日本の文化だ!	<u>山田昌治</u>	うどんサミット公開シンポジウム うどんサミット実行委員会		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/24	うどん製造工程における呈味成分の変化	成澤朋之, 仲島日出男, 杉山健二郎, 山田昌治, 朝倉富子	日本食品科学工学会第65回大会 日本食品科学工学会	
2018/6/2	食と健康:免疫と食事	山田昌治	市民講座「いちよう塾」 八王子学園都市大学	
2018/5/27	食と健康:心の健康と食事	山田昌治	市民講座「いちよう塾」 八王子学園都市大学	
2018/5/20	食と健康:六大栄養素と毎日の食事	山田昌治	市民講座「いちよう塾」 八王子学園都市	
2018/5/18	食品業界の常識を覆す新視点での食品加工法	山田昌治	食品ニューテクノロジー研究会 日本食糧新聞社	
2018/5/13	食と健康:最近の話題から	山田昌治	市民講座「いちよう塾」 八王子学園都市	

委員歴・役員歴

2016/4/1~	一般社団法人食感性コミュニケーションズ 理事
-----------	---------------------------

その他

2011/5/30~ 2019/3/31	埼玉県産業技術総合センター北部研究所 客員研究員
-------------------------	-----------------------------

教授 大倉 利典

研究分野に関するキーワード

高機能ガラス・アモルファス, 結晶化ガラス, ナノセラミックス, 燃料電池, 固体電解質, イオン伝導体, 環境浄化, 放射性物質・重金属ガラス固化

著書

2019/6/1	無機リン化学の基礎と応用 (CD版)	大倉利典 (編)日本無機リン化学会	三共出版株式会社
----------	--------------------	----------------------	----------

査読付論文

2019/2	Development of Na ⁺ superionic conducting Na ₅ YSi ₄ O ₁₂ -type glass-ceramics	<u>Toshinori Okura</u>	Adv. Mater. Lett.	10 2 85-90
2018/11/30	Synthesis and Na ⁺ Conduction Properties of Na ₅ YSi ₄ O ₁₂ -type Glass-ceramics	<u>Toshinori Okura</u>	AIP Conf. Proc.	2040 20005

解説・論説・報告等

2018	希土類フリー新規超イオン伝導性固体電解質の開発	大倉利典, 吉田直哉, 山下仁大	工学院大学総合研究所年報(2017年度)	No.25 79-83
2018	エコマテリアルとエネルギー変換技術が創る未来社会—4 化学のチカラ	阿相英孝, 大倉利典	電気学会誌	Vol. 138 No. 4 209-211

招待講演(国際会議)

2019/5/3	(Invited Lecture) Na ⁺ Superionic Conductor Narpsio Glass-Ceramics: Ionic Conductivity and SBF reactivity	<u>Toshinori Okura</u>	15th International Conference of Computational Methods in Sciences and Engineering (ICCMSE 2019) (Rhodes, Greece)
2019/1/10	Development of Na ⁺ -Superionic Conductor Narpsio Glass-Ceramics	<u>Toshinori Okura</u> , Koji Kawada, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (SCREST-1st) (Singapore)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/6/19	Synthesis and Na ⁺ conduction properties of rare earth-free Narpsio glass-ceramics	<u>Toshinori Okura</u> , Koji Kawada, Naoya Yoshida and Kimihiro Yamashita	International Symposium on Inorganic and Environmental Materials 2018 (ISIEM 2018) (Belgium)	
2018/6/18	Effect of polar interaction between liquid and solid on dynamic hydrophobicity of self-assembled monolayer surface	Naoya Yoshida, Yuki Okutomi, Ibuki Shibagaki and <u>Toshinori Okura</u>	International Symposium on Inorganic and Environmental Materials 2018 (ISIEM 2018) (Belgium)	
国内学会研究発表				
2019/6/6	Cs含有粘土鉱物を固化したリン酸塩系ガラスの熱的安定性	森彩乃, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	無機マテリアル学会第138回学術講演会 (八王子)	
2019/3/24	ゾルゲル法によるNa ₅ YSi ₄ O ₁₂ 薄膜の合成	南部颯太, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	日本セラミックス協会2019年年会(東京) 日本セラミックス協会	
2019/3/24	自己組織化単分子膜のナトリウム塩水溶液に対する濡れ性	柴垣息吹, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	日本セラミックス協会2019年年会(東京) 日本セラミックス協会	
2019/3/24	Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -X ₂ O ₃ -SiO ₂ (X=B, Al, Ga)系Na ⁺ 伝導性結晶化ガラスの合成とSi置換効果	川田耕司, 吉田直哉, 山下仁大, <u>太倉利典</u>	日本セラミックス協会2019年年会(東京) 日本セラミックス協会	
2018/12/8	ゾルゲル法によるNa ₅ YSi ₄ O ₁₂ 薄膜の合成	南部颯太, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2018/12/8	Fe系Narpsioの分極評価	埴将也, 吉田直哉, 山下仁大, <u>太倉利典</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2018/12/8	リン酸塩ガラスを用いたセシウム吸着粘土鉱物のガラス固化と分相リサイクル技術の確立	森彩乃, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2018/11/16	滑水処理を施した材料表面の無機塩水溶液に対する濡れ性	柴垣息吹, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	無機マテリアル学会第137回学術講演会 (豊橋)	
2018/10/25	Na ⁺ /H ⁺ 交換Narpsio結晶化ガラスのH ⁺ 伝導性	松岡尚輝, 吉田直哉, 山下仁大, <u>太倉利典</u>	日本化学会第8回CSJ化学フェスタ2018 (東京)	
2018/10/25	Na ₅ YSi ₄ O ₁₂ 型結晶化ガラスのナトリウムイオン伝導に及ぼす置換元素の影響と結晶化熱処理の制御	川田耕司, 吉田直哉, 山下仁大, <u>太倉利典</u>	日本化学会第8回CSJ化学フェスタ2018 (東京)	
2018/10/25	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	日本化学会第8回CSJ化学フェスタ2018 (東京)	
2018/9/5	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と光触媒活性評価	井上直幸, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	日本セラミックス協会第31回秋季シンポジウム(名古屋)	
2018/6/7	H ⁺ 伝導性Narpsio結晶化ガラスへの希土類置換がイオン伝導性に及ぼす影響	松岡尚輝, 吉田直哉, 山下仁大, <u>太倉利典</u>	無機マテリアル学会第136回学術講演会 (八王子)	
2018/6/7	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸, 吉田直哉, <u>太倉利典</u>	無機マテリアル学会第136回学術講演会 (八王子)	
学会委員・役員歴				
2019/6/6~ 2019/6/7	無機マテリアル学会 第138回学術講演会実行委員会委員長			
2019/3/24~ 2019/3/26	日本セラミックス協会 2019年年会実行委員会委員長			
2018/11/28~	無機マテリアル学会 創立70周年記念事業準備特別委員会 委員長			
2018/8/30~	日本無機リン化学会 会長			
2018/6/7~ 2018/6/8	無機マテリアル学会 第136回学術講演会実行委員会委員長			
2017/6~	無機マテリアル学会 東部支部長			
2017/6~	無機マテリアル学会 常任理事			
2013/6~	無機マテリアル学会 企画事業委員会委員			
2012/10~ 2018/8/30	日本無機リン化学会 理事(論文誌担当)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2010/10～	日本セラミックス協会 代議員			
2010/10～ 2018/8/30	日本無機リン化学会 会誌「PHOSPHORUS LETTER」編集 委員			
委員歴・役員歴				
2019/7/4～ 2019/7/6	The 2nd Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (SCREST- 2nd) (July 2019) (Fujiyoshida) Advisory/Organising Committee			
2019/6/18～ 2019/7/8	科学技術振興機構 (JST) 日本・アジア青少年交流事業(さくらサイエ ンスプラン)プロジェクトリーダー			
2019/1/10～ 2019/1/11	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (SCREST- 1st) (January 2019) (Singapore) Advisory/Organising Committee			
2018/7/18～ 2018/8/7	科学技術振興機構 (JST) 日本・アジア青少年交流事業(さくらサイエ ンスプラン)プロジェクトリーダー			
依頼講演				
2018/5/22	早稲田大学総合研究機構 リンアトラス研 究所セミナー講師			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2019/4/20～	私学連携の会(感性の会)代表			
2019/4/1～ 2022/3/31	日本セラミックス協会「酸素酸塩材料科 学研究会」代表			
学生受賞				
2018/10/25	第8回CSJ化学フェスタ2018「優秀ポス ター発表賞」	川田耕司 機能性セラミックス化学研究室	日本化学会	
教授 小林 元康				
研究分野に関するキーワード				
合成高分子, 接着, 濡れ, 防汚性, 潤滑, 摩擦, 表面処理, 表面親水化, 生物模倣, バイオマテリアル				
著書				
2018/9	Stimuli-Responsive Dewetting/ Wetting Smart Surfaces and Interfaces Solvent Response	M. Kobayashi (編) A. Hozumi, L. Jiang, H. Lee, M. Shimomura	Springer	p169-182
2018/8	リビングラジカル重合-機能性高分子の 合成と応用展開- 異種材料接着を指向した表面開始制御 ラジカル重合による表面改質	小林元康 (編)松本章一	シーエムシー出版	p131-138
2018/8	防汚・防水・防曇性向上のための材料と コーティング、評価・応用 ドーパミン型表面開始剤を用いた高分子 材料の表面親水化法の検討	小林元康 (編)技術情報協会	技術情報協会	p140-143
2018/8	ACS Symposium Ser. 1285. Reversible Deactivation Radical Polymerization: Materials and Applications Direct Hydrophilic Modification of Polymer Surfaces via Surface- Initiated ATRP	Y. Higaki, M. Kobayashi, A. Takahara (編) K. Matyjaszewski, H. Gao, B. S. Sumerlin, N. V. Tsarevsky	American Chemical Society	p157-168

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/1	Adhesion Force Measurement of Live Cypris Tentacles by Scanning Probe Microscopy in Seawater	S. Shiomoto, Y. Yamaguchi, K. Yamaguchi, Y. Nogata, <u>M. Kobayashi</u>	Polym. J.	51 51-59
2019/1	Intermolecular Interaction of Polymer Brushes Containing Phosphorylcholine and Inverse-Phosphorylcholine	S. Mihara, K. Yamaguchi, <u>M. Kobayashi</u>	Langmuir	35 1172-1180
2018/8	Time Evolution of Precursor Thin Film of Water on Polyelectrolyte Brush	S. Shiomoto, K. Yamaguchi, <u>M. Kobayashi</u>	Langmuir	34 10276-10286
2018/8	Magnetically Responsive Polymer Network Constructed by Poly (acrylic acid) and Holmium	M. Kohri, K. Yanagimoto, K. Kohaku, S. Shiomoto, <u>M. Kobayashi</u> , A. Imai, F. Shiba, T. Taniguchi, K. Kishikawa	Macromolecules	51 6740-6745
招待講演(国際会議)				
2018/8/28	Interaction Between Polymer Brushes Bearing Phosphorylcholine and Inverse-Phosphorylcholine Groups	<u>M. Kobayashi</u>	5th International Conference and Exhibition on Polymer Chemistry Jessie Gomez	
招待講演(国内会議)				
2018/6/22	表面グラフト化疎水性ポリマー界面における分子鎖混合による接着	<u>小林元康</u>	プラスチック成形加工学会第29回年次大会 プラスチック成形加工学会	
2018/6/13	表面グラフト化技術の進展と防汚機能への応用	<u>小林元康</u>	平成30年度繊維学会年次大会 繊維学会	
2018/5/23	Surface-grafting of Poly (dimethylsiloxane) by Surface-initiated Anionic Polymerization	<u>M. Kobayashi</u> , T. Kawabata, T. Numazawa, K. Yamaguchi	67th Annual Meeting of the Society of Polymer Science Japan the Society of Polymer Science Japan	
国際会議発表				
2018/12/7	Evaluation of Adhesive Interaction of Polymer Brushes Containing Phosphorylcholine and Choline Phosphate Groups	<u>M. Kobayashi</u> , S. Mihara, K. Yamaguchi	International Polymer Conference 2018 高分子学会	
2018/12/7	Adhesion Force Measurement of Tentacles of Live Cypris by Scanning Force Microscopy	Y. Yamaguchi, S. Shiomoto, K. Yamaguchi, Y. Nogata, <u>M. Kobayashi</u>	International Polymer Conference 2018 高分子学会	
2018/12/7	Dynamics of Water Spreading on Micro-Patterned Polyelectrolyte Brushes Surface	S. Shiomoto, K. Yamaguchi, <u>M. Kobayashi</u>	International Polymer Conference 2018 高分子学会	
2018/9/6	Thermal Adhesion by Polymer Brushes with Various Molecular Weight Distribution and Graft Density	H. Yoshioka, Y. Aoki, K. Nonaka, <u>M. Kobayashi</u>	EURADH2018 F.M. da Silva Lucas	
2018/9/5	Adhesion Behavior of Polymer Brushes by Proton Donor-Acceptor Interaction	H. Yoshioka, <u>M. Kobayashi</u>	EURADH2018 F.M. da Silva Lucas	
国内学会研究発表				
2019/3/26	走査プローブ顕微鏡を用いたキプリス幼生の一時的付着行動における凝着力測定	山口由佳, 塩本昌平, <u>小林元康</u> , 野方靖行	2019年度日本付着生物学会研究集会 日本付着生物学会	
2018/10/21	表面グラフト重合による導電性共役系高分子の合成	駒田拓哉, 山口和男, <u>小林元康</u>	CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2018/10/21	インバースホスホリルコリン型双性イオンポリマーの合成と分子間相互作用	田中慎一郎, 三原沙織, 山口和男, <u>小林元康</u>	CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2018/10/18	高分子電解質ブラシ微細流路における水の先行薄膜のダイナミクス	塩本昌平, <u>小林元康</u>	第66回レオロジー討論会 日本レオロジー学会	
2018/6/14	表面グラフトポリマーによる非加熱接着と一次構造の影響	<u>小林元康</u> , 近藤摩利奈, 野中健介, 義岡 勇人	第56回日本接着学会年次大会 日本接着学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/5/23	インバースホスホリルコリン型双性イオン 高分子電解質の合成と表面特性解析	小林元康, 三原沙織, 山口和男	第67回高分子学会年次大会(名古屋) 高分子学会	
2018/5/23	電子供与性基を有するスチレン誘導体の 制御ラジカル重合におけるプロトン性溶 媒の添加効果	義岡勇人, 山口和男, 小林元康	第67回高分子学会年次大会(名古屋) 高分子学会	
2018/5/23	走査フォース顕微鏡による生体キブリス 幼生触角の海水中凝着力測定	山口由佳, 塩本昌平, 山口和男, 野方靖 行, 小林元康	第67回高分子学会年次大会(名古屋) 高分子学会	
2018/5/23	ラインパターン化高分子電解質ブラシ表 面における先行薄膜発展の液滴体積依 存性	塩本昌平, 山口和男, 小林元康	第67回高分子学会年次大会(名古屋) 高分子学会	

その他の業績

2019/1/1~	接着剤新聞 平成31年1月1日号「年男 随筆」コラム	小林元康		
2017/6/1~	月刊トライボロジー2017年6月号・研究室 紹介No.71			
2012/8/1~	物構研News 2012 Summer号	JST ERATO, 高エネルギー加速器研 究機構KEK		
2012/1/15~	WEIDGE 2012年2月号 p48-50	JST ERATO		
2011/5/23~	文部科学省 文教ニュース 2011年5月 23日号	JST ERATO		
2011/5/17~	毎日新聞2011年5月17日朝刊	JST ERATO		
2011/5/17~	西日本新聞2011年5月17日朝刊	JST ERATO		
2010/11/29~	日刊工業新聞2010年11月29日記事	JST ERATO		

学会委員・役員歴

2018/9/1~	日本接着学会 関東支部 副支部長			
2018/1/1~	日本化学会 化学グランプリ小委員会 委員			
2016/6/1~	日本接着学会 次世代接着材料研究会幹事			
2015/6/20~	日本接着学会 国際交流委員			
2015/5/28~ 2019/3/31	高分子学会 代議員			
2015/4/1~	日本ゴム協会 日本ゴム協会誌編集委員			
2014/11~	高分子学会 武蔵野地区高分子懇話会幹事			
2014/10/1~	日本化学会 関東支部幹事			
2014/10/1~	日本化学会 代表正会員			
2014/4/1~	日本接着学会 関東支部若手会幹事			

各種イベント等への出展

2018/10/18~ 2018/10/20	諏訪圏工業メッセ2018			
---------------------------	--------------	--	--	--

博士号論文指導(主査)

2019/3	水素結合性スチレン誘導体の重合制御 と接着特性解析	義岡勇人 化学応用学専攻	博士(工学) 課程	
--------	------------------------------	-----------------	--------------	--

教授 奥村 和

研究分野に関するキーワード

触媒化学, エックス線分光学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018	Direct Inclusion of Phosphine Derivatives in the Pores of Zeolite beta	<u>Kazu Okumura</u> , Keisuke Okazaki, Hajime Yamashita, Yuito Koga	Micropor. Mesopor. Mater.	268 285-292
2018	Production of diethyl carbonate from ethylene carbonate and ethanol over supported fluoro-perovskite catalysts	Hajime Iida, Ryuhei Kawaguchi, <u>Kazu Okumura</u>	Catal. Commun.	108 7-11
2018	Mechanistic Study of Hydrogen-Driven Deoxydehydration over Ceria-Supported Rhenium Catalyst Promoted by Au Nanoparticles	Yoshinao Nakagawa, Shuhei Tazawa, Tianmiao Wang, Masazumi Tamura, Norihito Hiyoshi, <u>Kazu Okumura</u> , and Keiichi Tomishige	ACS Catal.	8 1 584-595
2018	Selective hydrogenation of phenol to cyclohexanone by SiO ₂ -supported rhodium nanoparticles under mild conditions	Hongwei Zhang, Aijuan Han, <u>Kazu Okumura</u> , Lixiang Zhong, Shuzhou Li, Stephan Jaenicke, Gaik-Khuan Chuah	J. Catal.	364 354-365
2018	Direct Methylation of Benzene with Methane Catalyzed by Co/MFI Zeolite	Koshiro Nakamura, Akihito Okuda, Kiyotaka Ohta, Hitoshi Matsubara, <u>Kazu Okumura</u> , Kana Yamamoto, Ryosuke Itagaki, Satoshi Suganuma, Etsushi Tsuji, Naonobu Katada	ChemCatChem	10 3806-3812
国際会議発表				
2018/7/24	Environmental-friendly synthesis of oxide-free Cu nanoparticles with high oxidation resistance and their XAFS analysis	Hideki Tanaka, Masaya Miyagawa, <u>Kazu Okumura</u>	XAFS2018 IXAS	
2018/8/8	Production of Diethyl Carbonate from Ethylene Carbonate and Ethanol over Supported Fluoro-perovskite Catalysts	Hajime Iida, Ryuhei Kawaguchi, Yuki Ishii, <u>Kazu Okumura</u>	TOCAT8 触媒学会	
2018/8/8	Direct Inclusion of Phosphines into Zeolite Y and Beta and Their Application as Catalysts for Allylic Alkylation	<u>Kazu Okumura</u> , Keisuke Okazaki, Hajime Yamashita, Yuito Koga	ZMPC2018 日本ゼオライト学会	
2019/1/28	Selective Formation of Active Cobalt Species for Methylation of Benzene with Methane on MFI Zeolite by Loading of cobalt in the Presence of Divalent Typical Element Ions Supported Fluoro-perovskite Catalysts	Etsushi Tsuji, Hitoshi Matsubara, Kana Yamamoto, Koshiro Nakamura, <u>Kazu Okumura</u> , Satoshi Suganuma, Naonobu Katada	4th Euro Asia Zeolite Conference IZC	
国内学会研究発表				
2018/5/22	MFIゼオライト内のサイトによるNH ₄ からCoへのイオン交換特性の違い	山本花菜・奥村和・松原仁志・中村浩史朗・辻悦司・菅沼学史・片田直伸	石油学会第61回年会 石油学会	
2018/9/26	β型ゼオライトへのトリフェニルホスフィンを配位子とする金属錯体の直接担持	古賀唯斗・奥村和	第122回触媒討論会 触媒学会	
2019/3/20	WO ₃ /TiO ₂ 触媒によるカルボン酸をアシル化剤としたFriedel-Crafts反応	山下孟・飯田正暉・奥村和	第123回触媒討論会 触媒学会	
学会委員・役員歴				
2018/4/1～ 2019/3/31	ゼオライト学会 ゼオライト誌編集委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	触媒学会 界面分子変換研究会幹事			
2018/4/1～ 2019/3/31	触媒学会 東日本地区幹事			
依頼講演				
2018/10/10～	第10回岩澤コンファレンス 分子の柔軟性を利用したゼオライト担持錯体触媒の調製と触媒作用			
2019/1/29～	CREST 「多様な天然炭素資源の活用」に資する革新的触媒と創出技術」H30年度領域会議 オペランド計測			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/1~	SPring-8 X線スペクトロスコピー研究会 第6回会合 その場観察XAFSによるゼオ ライト担持触媒の構造と状態の解析			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/4/1~ 2019/3/31	触媒学会 第125回討論会委員長			
教授 阿相 英孝				
研究分野に関するキーワード				
表面処理, 湿式プロセス, ナノ・マイクロ加工, 機能材料				
査読付論文				
2019/3	One-Pot Synthesis of Pt/Alumina Composites via AC-Bipolar Electrochemistry	H. Asoh, S. Miura and H. Hashimoto	ACS Applied Nano Materials	2 1791-1795
2019/1	Bright Greenish-Yellow Pigments Based on Sc _{2-x} Fe _x O ₃ Solid Solutions with Bixbyite Structure	H. Hashimoto, K. Sayo, H. Asoh, T. Fujii, M. Takano, A. Masuno	Materials Research Bulletin	109 190-194
2018/10	Interaction between lead-free multicomponent alkali borosilicate glass frits and hematite in red overglaze enamels	H. Inada, Y. Okazaki, T. Yokoyama, T. Takaishi, T. Fujii, J. Takada, H. Asoh, H. Hashimoto	Journal of the American Ceramic Society	101 4538-4548
2018/7	Heat-Induced Structural Transformations of Anodic Porous Alumina Formed in Phosphoric Acid	H. Hashimoto, Y. Shigehara, S. Ono, H. Asoh	Microporous & Mesoporous Materials	265 77-83
2018/4	AC-bipolar anodization of aluminum: Effects of frequency on thickness of porous alumina films	H. Asoh, M. Ishino, H. Hashimoto	Journal of The Electrochemical Society	165 C295-C301
2018/4	Degradation behavior of coatings formed on AZX magnesium alloys by plasma electrolytic oxidation technique	Anawati, H. Asoh, S. Ono	International Journal of Technology	9 3 622
2018/4	α -Alumina Membrane Having a Hierarchical Structure of Straight Macropores and Mesopores Inside the Pore Wall	H. Hashimoto, S. Kojima, T. Sasaki, H. Asoh	Journal of the European Ceramic Society	38 4 1836-1840
解説・論説・報告等				
2018/12	III-V族化合物半導体のアノードエッチング(トピックス)	阿相英孝, 小野幸子	表面技術	69 12 633-636
2018/12	核磁気共鳴分光法によるアノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析(トピックス)	橋本英樹, 小野幸子, 阿相英孝	表面技術	69 12 596-599
2018/12	マグネシウムのアノード酸化 -酸化皮膜構造と成長メカニズムおよび耐食性-(総説)	小野幸子, 阿相英孝	表面技術	69 12 562-599
2018/8	金属材料の生体適合性に対するアノード酸化の効果(解説)	阿相英孝, 小野幸子	表面技術	69 8 335-340
2018/8	腐食・表面処理(年間レビュー)	阿相英孝	軽金属	68 8 431-434
2018/4	エコマテリアルとエネルギー変換技術が創る未来社会-4 化学のチカラ(解説)	阿相英孝, 大倉利典	電気学会誌	138 209-211
その他の論文・随想等				
2018/8	学会便り 第108回シンポジウム「知っているようで知らない軽金属の表面処理」	阿相英孝	軽金属	68 8 471
招待講演(国際会議)				
2018/10/1	Alumina Nanotubes Formed By Anodization of Aluminum Cast Alloy	S. Ono, H. Hashimoto, H. Asoh	AiMES 2018, Symposium C02: Pits and Pores 8	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/7/10	Self-Organized Porous Anodic Films Formed on Magnesium	S. Ono R. Hyodo, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	International Conference on Processing & Manufacturing of Advanced Materials (THERMEC'2018)	
招待講演(国内会議)				
2018/10/25	固体NMRを用いたアノード酸化アルミナの局所構造解析	橋本英樹, 小野幸子, <u>阿相英孝</u>	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第35回ARSコンファレンス 一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/8/28	アノードエッチングを用いた化合物半導体の微細加工	<u>阿相英孝</u>	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第100回例会 一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/7/26	バイポーラ電気化学を利用したアルミニウムの表面処理	<u>阿相英孝</u>	電気化学会関東支部第47回先端科学セミナー 公益社団法人電気化学会	
2018/7/12	アルミニウムのアノード酸化に対する交流電場の効果	<u>阿相英孝</u>	表面技術協会第38回ライトメタル表面技術部会サマーセミナー 一般社団法人表面技術協会ライトメタル表面技術部会	
国際会議発表				
2018/11/1	Enhancing the Electrochemical Corrosion of Magnesium Alloy AMX601 by Acid and Alkaline Treatments	Anawati, <u>H. Asoh</u> and S. Ono	International Union of Materials Research Society - International Conference in Asia (IUMRS ICA 2018)	
2018/9/25	Effect of Compositions of Lead-free Frit on Color Tone and Microstructure of Red Overglaze Enamel Decorations on a Glazed Porcelain Surface	H. Inada, Y. Okazaki, Y. Arakawa, T. Takaishi, T. Fujii, J. Takada, <u>H. Asoh</u> , H. Hashimoto	Innovations in Glass and Glass Technologies (ICG Annual Meeting 2018)	
2018/8/30	Microstructure Analysis of Anodic Alumina Films after Sealing	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	The 12th International Symposium on Electrochemical Micro & Nano System Technologies (EMNT2018)	
2018/5/30	Effect of Surface Topography and Crystal Orientation of Aluminum on Nanostructure of Anodic Porous Alumina	S. Ono, and <u>H. Asoh</u>	The 8th Aluminium Surface Science & Technology Symposium	
2018/4/18	Formation of Porous Alumina Films by DC-Bipolar Anodization	T. Mori, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	22nd Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry Tokyo, Japan	
2018/4/18	Influence of Electrolysis Conditions on Anodic Exfoliation of Graphite in Sulfuric Acid	Y. Muramatsu, H. Hashimoto and <u>H. Asoh</u>	22nd Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry	
国内学会研究発表				
2019/3/26	アノード酸化非晶質アルミナの加熱によるAl配位数の変化	藤田勇輝, 矢澤宏次, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	日本セラミックス協会2019年年会 公益社団法人日本セラミックス協会	
2019/3/25	焼成時における陶磁器用無鉛フリットとヘマタイトの反応	寺澤朱音, 稲田博文, 高石大吾, 藤井達生, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	日本セラミックス協会2019年年会 公益社団法人日本セラミックス協会	
2019/3/25	赤絵磁器の微細構造に及ぼすヘマタイト量および無鉛フリットの組成の影響	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, <u>阿相英孝</u> , 橋本英樹	日本セラミックス協会2019年年会 公益社団法人日本セラミックス協会	
2019/3/19	硫酸電解液中におけるグラファイトの剥離形態	村松勇輔, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	表面技術協会第139回講演大会 一般社団法人表面技術協会	
2019/3/19	クロム酸電解液で生成するアルミニウムアノード酸化皮膜の構造と成長挙動	小野幸子, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	表面技術協会第139回講演大会 一般社団法人表面技術協会	
2019/3/18	水蒸気プロセスによりアルミニウム上に生成した水和酸化物の構造解析	山下裕士, 森正, 橋本英樹, 芹澤愛, <u>阿相英孝</u>	表面技術協会第139回講演大会 一般社団法人表面技術協会	
2018/12/5	硫酸電解液中でのグラファイトの電気化学的剥離に対する電解因子の影響	村松勇輔, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	第45回炭素材料学会年会 炭素材料学会	
2018/11/10	硫酸アルマイトの生成効率に及ぼす電解液中へのアルコール添加量の影響	松本幹正, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	軽金属学会第135回秋期大会 一般社団法人軽金属学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/10	水蒸気プロセスによるAl-Zn-Mg合金上への耐食性皮膜の形成過程	森浩太郎(芝浦工大), 森正, 橋本英樹, 阿相英孝, 石崎貴裕(芝浦工大), 芹澤愛(芝浦工大)	軽金属学会第135回秋期大会 一般社団法人軽金属学会	
2018/10/25	アルコール含有硫酸電解液を用いたアルミニウムの定電流アノード酸化	松本幹正, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第35回ARSコンファレンス 一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/10/25	硫酸中でのグラファイトの電解剥離挙動	村松勇輔, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 第35回ARSコンファレンス 一般社団法人表面技術協会 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/10/24	アノード酸化により作製したポーラスアルミナ皮膜の高温クラック耐性	小島智之, 八木敏行(熊防メタル), 永田正典(熊防メタル), 橋本英樹, 阿相英孝	第8回CSJ化学フェスタ 公益社団法人日本化学会	
2018/10/24	赤絵の色彩に及ぼす低融点無鉛ガラスと酸化鉄粉末の反応	寺澤朱音, 稲田博文(京都市産技研), 高石大吾(京都市産技研), 橋本英樹, 阿相英孝	第8回CSJ化学フェスタ 公益社団法人日本化学会	
2018/9/14	アノード酸化非晶質アルミナのアルミニウムの配位数に対するアニオン混入の影響	藤田勇輝, 矢澤宏次(JEOL RESONANCE), 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第138回講演大会 一般社団法人表面技術協会	
2018/9/7	低融点無鉛ガラスとヘマタイトの反応に及ぼす加熱処理条件の影響	寺澤朱音, 稲田博文, 高石大吾, 橋本英樹, 阿相英孝	色材協会2018年度色材研究発表会 一般社団法人色材協会	
2018/8/24	水蒸気プロセスによりA1050アルミニウム上に作製した皮膜の構造解析	森正, 橋本英樹, 阿相英孝, 渡邊康平, 芹澤愛	軽金属学会関東支部第6回若手研究者ポスター発表会 一般社団法人軽金属学会関東支部	
2018/6/8	無鉛赤絵磁器の色彩に及ぼすフリットおよびヘマタイトの粒子径の影響	橋本英樹, 稲田博文, 岡崎友紀, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/6/8	アノード酸化によりタンタル上に生成するポーラス酸化物	松本幹正, 橋本英樹, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/6/8	水熱処理によるアノード酸化ポーラスアルミナの形態変化	山下裕士, 橋本英樹, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/5/26	アルコール含有電解液を用いたマグネシウムのプラズマ電解酸化	浅倉健斗, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第134回春期大会	
2018/5/25	高温クラック耐性に及ぼすアノード酸化アルミナ皮膜の構造の影響	小島智之, 坂本梓, 橋本英樹, 阿相英孝, 八木敏行, 永田正典	軽金属学会第134回春期大会	

学会委員・役員歴

2019/2~ 2020/2	表面技術協会 会計理事
2019/2~ 2020/2	表面技術協会 常務会委員
2018/3/1~ 2020/2/29	電気化学会 編集幹事
2017/4~ 2019/3	軽金属学会 平成29-30年度軽金属躍進賞・奨励賞・ 女性未来賞選考委員会委員
2017/2~ 2019/2	表面技術協会 第68期および第69期評議員
2015/4~	軽金属学会 人材育成検討WG委員
2015/4~ 2020/3	表面技術協会 国際学術交流委員会委員
2013/4~ 2021/3	軽金属学会 関東支部運営委員会委員
2013/4~ 2019/3	軽金属学会 企画委員会委員
2008/1~	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 幹事
2007/3~	表面技術協会 学術委員

学生受賞

2019/1/22	学生表彰	川邊暖 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	工学院大学科学教育センター 「2018年度顕彰会」
-----------	------	--------------------------	------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 川井 忠智

研究分野に関するキーワード

高分子科学, 高分子分析, 分子特性解析, 共重合, リビングラジカル重合

国際会議発表

2018/7/2	Vibrational spectroscopic study on the interaction between carbon black and rubber molecular chain	Hiroto Yamaguchi, Yuzo Itoh, <u>Tadatomo Kawai</u>	Macro 2018
----------	--	--	------------

国内学会研究発表

2019/3/17	Compositional fractionation of poly (styrene-co-acrylate) RAFT copolymer by eluent gradient HPLC method	<u>Kawai Tadatomo</u> , Itoh Yuzo	日本化学会第99春季年会 日本化学会
2018/10/25	熱伝導シミュレーションによるツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの研究	福永泰士, 川井忠智, 伊藤雄三, 高羽洋充	第8回CSJ化学フェスタ 日本化学会
2018/10/24	カーボンブラックとゴム分子鎖との間の相互作用の振動分光学的検討	山口寛人, <u>川井忠智</u> , 伊藤雄三	第8回CSJ化学フェスタ 日本化学会

学会委員・役員歴

2017/3/1~ 2019/2/28	日本分析化学会 日本分析化学会 高分子分析研究懇談会 技術講習会実行委員
------------------------	---

依頼講演

2018/8/27~ 2018/8/28	高分子分析技術講習会
-------------------------	------------

准教授 吉田 直哉

研究分野に関するキーワード

表面科学, 物理有機化学, 光化学

招待講演(国際会議)

2019/1/10	Development of Na ⁺ -Superionic Conductor Narpsio Glass-Ceramics	Toshinori Okura, Koji Kawada, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (SCREST-1st)
-----------	---	---	--

国際会議発表

2018/6/18	Synthesis and Na ⁺ conduction properties of rare earth-free Narpsio glass-ceramics	Toshinori Okura, Koji Kawada, <u>Naoya Yoshida</u> and Kimihiro Yamashita	International Symposium on Inorganic and Environmental Materials 2018 (ISIEM 2018)
2018/6/18	Effect of polar interaction between liquid and solid on dynamic hydrophobicity of self-assembled monolayer surface	<u>Naoya Yoshida</u> , Yuki Okutomi, Ibuki Shibagaki, and Toshinori Okura	International Symposium on Inorganic and Environmental Materials 2018 (ISIEM 2019)

国内学会研究発表

2019/3/24	Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -X ₂ O ₃ -SiO ₂ (X=B, Al, Ga) 系Na ⁺ 伝導性結晶化ガラスの合成とSi置換効果	川田耕司・ <u>吉田直哉</u> ・山下仁大・大倉利典	日本セラミックス協会2019年年会 日本セラミックス協会
2019/3/24	自己組織化単分子膜のナトリウム塩水溶液に対する濡れ性	柴垣息吹・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	日本セラミックス協会2020年年会 日本セラミックス協会
2019/3/24	ゾルーゲル法によるNa ₅ YSi ₄ O ₁₂ 薄膜の合成	南部颯太・ <u>吉田直哉</u> ・大倉利典	日本セラミックス協会2021年年会 日本セラミックス協会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12/8	ゾルーゲル法によるNa5YSi4O12薄膜の合成	南部颯太・吉田直哉・大倉利典	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/12/8	Fe系Narpasioの分極評価	塙将也・吉田直哉・山下仁大・大倉利典	第11回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/12/8	リン酸塩ガラスを用いたセシウム吸着粘土鉱物のガラス固化と分相サイクル技術の確立	森彩乃・吉田直哉・大倉利典	第12回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/11/16	滑水処理を施した材料表面の無機塩水溶液に対する濡れ性	柴垣息吹・吉田直哉・大倉利典	無機マテリアル学会第137回学術講演会 無機マテリアル学会	
2018/10/25	Na+ / H+交換Narpasio結晶化ガラスのH+伝導性	松岡尚輝・吉田直哉・山下仁大・大倉利典	日本化学会第8回CSJ 化学フェスタ2018 日本化学会	
2018/10/25	Na5YSi4O12型結晶化ガラスのナトリウムイオン伝導に及ぼす置換元素の影響と結晶化熱処理の制御	川田耕司・吉田直哉・山下仁大・大倉利典	日本化学会第8回CSJ 化学フェスタ2019 日本化学会	
2018/10/25	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸・吉田直哉・大倉利典	日本化学会第8回CSJ 化学フェスタ2020 日本化学会	
2018/9/5	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と光触媒活性評価	井上直幸・吉田直哉・大倉利典	日本セラミックス協会第 31 回秋季シンポジウム 日本セラミックス協会	
2018/6/7	H+伝導性Narpasio結晶化ガラスへの希土類置換がイオン伝導性に及ぼす影響	松岡尚輝・吉田直哉・山下仁大・大倉利典	無機マテリアル学会第136回学術講演会 無機マテリアル学会	
2018/6/7	Bi置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸・吉田直哉・大倉利典	無機マテリアル学会第137回学術講演会 無機マテリアル学会	

学会委員・役員歴

2017/4/1～	無機マテリアル学会 学会誌編集委員
2015/4/1～	無機マテリアル学会 総務委員
2013/4/1～	日本無機リン学会 Scientific Secretary of Phosphorus Research Bulletin

依頼講演

2018/12/25	ぬれ・接触角・表面張力入門～基礎から測定・評価方法、応用まで～（株式会社R&D支援センター 『ぬれ・接触角』セミナー）
2018/11/12	動的濡れ性（撥液・親液）の制御と機能性表面への応用（技術情報協会 防曇・防汚表面の設計と高機能化 セミナー）

講師 山口 和男

研究分野に関するキーワード

高分子酸化防止剤, フェノール系酸化防止剤, HALS, ヒンダードアミン系光安定剤, 紫外線吸収剤, 酸化防止剤の分子設計

依頼講演

2018/8/29	高分子材料の劣化、変色メカニズムとその評価 高分子材料の劣化・変色メカニズムと添加剤作用機構
2018/8/8	酸化防止剤・光安定剤活用のコツ ～高分子材料の酸化劣化機構と劣化防止のための添加剤設計・処方～

その他

2013/4/1～	一般社団法人 工学院大学校友会化学系同窓会代議員
-----------	--------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2012/4/1～ 工学院大学 みつばちプロジェクト

講師 飯田 肇

国内学会研究発表

2018/8/8	Production of Diethyl Carbonate from Ethylene Carbonate and Ethanol over Supported Fluoroperovskite Catalysts	Hajime Iida, Ryuhei Kawaguchi, Yuki Ishii, <u>Kazu Okumura</u>	The 8th Tokyo Conference on Advanced Catalytic Science and Technology (TOCAT8)	
----------	---	--	--	--

学会委員・役員歴

2017/4～ 石油学会
ペトロテック編集委員

講師 杉山 健二郎

研究分野に関するキーワード

植物生理, 植物代謝調節, 代謝工学, 微細藻類, 有用物質生産

国際会議発表

2018/8/10	Comparison of early stages of carotenogenesis among phototrophs	Shinichi Takaichi, Jiro Harada, <u>Kenjiro Sugiyama</u>	ISPR International Conference on Microbial Photosynthesis (ICMP)	
2018/8/10	Functional Lycopene Cyclases in Cyanobacteria	<u>Kenjiro Sugiyama</u> , Masaharu Yamada, Shinichi Takaichi	ISPR International Conference on Microbial Photosynthesis (ICMP)	
2018/8/8	Functional identification of ζ -carotene isomerase (Z-ISO) in oxygenic phototrophs	<u>Kenjiro Sugiyama</u> , Koh Takahashi, Keisuke Nakazawa, Masaharu Yamada, Shota Kato, Tomoko Shinomura, Jiro Harada, and Shinichi Takaichi	16th International Symposium on Phototrophic Prokaryotes	

国内学会研究発表

2019/3/26	海洋性フラボバクテリアにおけるミクソール合成遺伝子クラスターの単離と機能解析	中澤慶翼, 高市真一, 吉澤晋, 山田昌治, <u>杉山健二郎</u>	日本農芸化学会2019年度大会	
2018/9/15	酸素発生型光合成生物における ζ -カロテン異性化酵素の普遍性	中澤慶翼, 高市真一, 山田昌治, <u>杉山健二郎</u>	第32回カロテノイド研究談話会	
2018/9/15	カロテノイド合成生物におけるカロテノイド合成の初期経路の比較検討	高市真一, 原田二郎, <u>杉山健二郎</u>	第32回カロテノイド研究談話会	

委員歴・役員歴

2016/9/12～ 公財)かずさDNA研究所
2019/3/31 研究推進委員会 委員

その他

2016/9/12～ 2019/3/31 NEDOプロジェクト研究推進委員会委員 (公益財団法人かずさDNA研究所)
2016/4/1～ 工学院大学学園生活協同組合 常務理事

助教 橋本 英樹

研究分野に関するキーワード

ナノ複合材料, 鉄酸化物, ナノ粒子

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/3/30	Room Temperature Adsorption of Propene and Propane on Copper Ions Distributed in Titanate Nanotubes	Yu Kanazawa, Atsushi Itadani, <u>Hideki Hashimoto</u> , Kazuyoshi Uematsu, Kenji Toda, Mineo Sato	Applied Surface Science	483 31 642-651
2019/3/20	One-Pot Synthesis of Pt/Alumina Composites via AC-Bipolar Electrochemistry	Hidetaka Asoh, Sayuri Miura, <u>Hideki Hashimoto</u>	ACS Applied Nano Materials	2 4 1791-1795
2019/3/11	Tubular Titanates: Alkali-Metal Ion-Exchange Features and Carbon Dioxide Adsorption at Room Temperature	Eri Uematsu, Atsushi Itadani, <u>Hideki Hashimoto</u> , Kazuyoshi Uematsu, Kenji Toda, Mineo Sato	Industrial & Engineering Chemistry Research	58 13 5168-5174
2019/2/12	Rapid and Reversible Lithiation of Doped Biogenous Iron Oxide Nanoparticles	Masaaki Misawa, <u>Hideki Hashimoto</u> , Rajiv K. Kalia, Syuji Matsumoto, Aiichiro Nakano, Fuyuki Shimojo, Jun Takada, Subodh Tiwari, Kenji Tsuruta, Priya Vashishta	Scientific Reports	9 1 1828-1836
2018/9/22	Bright Greenish-Yellow Pigments Based on Sc _{2-x} FeO ₃ Solid Solutions with Bixbyite Structure	<u>Hideki Hashimoto</u> , Kotaro Sayo, Hidetaka Asoh, Tatsuo Fujii, Mikio Takano, Atsunobu Masuno	Materials Research Bulletin	109 190-194
2018/8/10	Cuticle Network and Orientation Preference of Photonic Crystals in the Scales of the Weevil <i>Lamprocyphus augustus</i>	R. Ebihara, <u>Hideki Hashimoto</u> , Jun Kano, Tatsuo Fujii, Shinya Yoshioka	Journal of the Royal Society Interface	15 145 20180360
2018/4/24	Interaction between Lead-Free Multicomponent Alkali Borosilicate Glass Frits and Hematite in Red Overglaze Enamels	Hirofumi Inada, Yuki Okazaki, Tadanori Yokoyama, Taigo Takaishi, Tatsuo Fujii, Jun Takada, Hidetaka Asoh, <u>Hideki Hashimoto</u>	Journal of the American Ceramic Society	101 10 4538-4548
2018/4/19	AC-Bipolar Anodization of Aluminum: Effects of Frequency on Thickness of Porous Alumina Films	Hidetaka Asoh, Mami Ishino, <u>Hideki Hashimoto</u>	Journal of The Electrochemical Society	165 7 C295-C301
解説・論説・報告等				
2018/12/1	核磁気共鳴分光法によるアノード酸化ポーラスアルミナの局所構造解析	<u>橋本英樹</u> , 小野幸子, 阿相英孝	表面技術	69 12 596-599
国際会議発表				
2018/10/1	Alumina Nanotubes Formed By Anodization of Aluminum Cast Alloy	Sachiko Ono, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	AiMES 2018	
2018/9/25	Effect of Compositions of Lead-free Frit on Color Tone and Microstructure of Red Overglaze Enamel Decorations on a Glazed Porcelain Surface	Hirofumi Inada, Yuki Okazaki, Yuya Arakawa, Taigo Takaishi, Tatsuo Fujii, Jun Takada, Hidetaka Asoh, <u>Hideki Hashimoto</u>	Innovations in Glass and Glass Technologies (ICG Annual Meeting 2018)	
2018/4/18	Influence of Electrolysis Conditions on Anodic Exfoliation of Graphite in Sulfuric Acid	Yusuke Muramatsu, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	22nd Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry	
2018/4/18	Formation of Porous Alumina Films by DC-Bipolar Anodization	Tadashi Mori, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	22nd Topical Meeting of the International Society of Electrochemistry	
国内学会研究発表				
2019/3/26	アノード酸化非晶質アルミナの加熱によるAl配位数の変化	藤田勇輝, 矢澤宏次, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	日本セラミックス協会2019年年会 日本セラミックス協会	
2019/3/25	焼成時における陶磁器用無鉛フリットとヘマタイトの反応	寺澤朱音, 稲田博文, 高石大吾, 藤井達生, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	日本セラミックス協会2019年年会 日本セラミックス協会	
2019/3/25	赤絵磁器の微細構造に及ぼすヘマタイト量および無鉛フリットの組成の影響	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝, <u>橋本英樹</u>	日本セラミックス協会2019年年会 日本セラミックス協会	
2019/3/19	硫酸電解液中におけるグラファイトの剥離形態	村松勇輔, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	表面技術協会第139回講演大会 表面技術協会	
2019/3/19	クロム酸電解液で生成するアルミニウムアノード酸化皮膜の構造と成長挙動	小野幸子, <u>橋本英樹</u> , 阿相英孝	表面技術協会第139回講演大会 表面技術協会	
2019/3/18	水蒸気プロセスによりアルミニウム上に生成した水和酸化物の構造解析	山下裕士, 森正, <u>橋本英樹</u> , 芹澤愛, 阿相英孝	表面技術協会第139回講演大会 表面技術協会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/12	鉄系酸化顔料の合成および陶磁器用加飾材への応用	橋本英樹	顔料物性研究会平成30年度研究報告会 顔料物性研究会	
2019/2/22	アノード酸化非晶質アルミナの構造解析	橋本英樹	物質・材料研究機構微細構造解析プラットフォーム地域セミナー「固体NMRを用いた材料の分析(V)」 物質・材料研究機構微細構造解析プラットフォーム	
2018/12/5	硫酸電解液中でのグラファイトの電気化学的剥離に対する電解因子の影響	村松勇輔, 橋本英樹, 阿相英孝	第45回炭素材料学会年会 炭素材料学会	
2018/11/10	硫酸アルマイトの生成効率に及ぼす電解液中へのアルコール添加量の影響	松本幹正, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第135回秋期大会 軽金属学会	
2018/11/10	水蒸気プロセスによるAl-Zn-Mg合金上への耐食性皮膜の形成過程	森浩太郎, 森正, 橋本英樹, 阿相英孝, 石崎貴裕, 芹澤愛	軽金属学会第135回秋期大会 軽金属学会	
2018/10/25	固体NMRを用いたアノード酸化アルミナの局所構造解析	橋本英樹, 小野幸子, 阿相英孝	第35回ARSコンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/10/25	アルコール含有硫酸電解液を用いたアルミニウムの定電流アノード酸化	松本幹正, 橋本英樹, 阿相英孝	第35回ARSコンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/10/25	硫酸中でのグラファイトの電解剥離挙動	村松勇輔, 橋本英樹, 阿相英孝	第35回ARSコンファレンス 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会	
2018/10/24	アノード酸化により作製したポーラスアルミナ皮膜の高温クラック耐性	小島智之, 八木敏行, 永田正典, 橋本英樹, 阿相英孝	第8回CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2018/10/24	赤絵の色彩に及ぼす低融点無鉛ガラスと酸化鉄粉末の反応	寺澤朱音, 稲田博文, 高石大吾, 橋本英樹, 阿相英孝	第8回CSJ化学フェスタ 日本化学会	
2018/9/14	アノード酸化非晶質アルミナのアルミニウムの配位数に対するアニオン混入の影響	藤田勇輝, 矢澤宏次, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/7	低融点無鉛ガラスとヘマタイトの反応に及ぼす加熱処理条件の影響	寺澤朱音, 稲田博文, 高石大吾, 橋本英樹, 阿相英孝	色材協会2018年度色材研究発表会 色材協会	
2018/8/24	水蒸気プロセスによりA1050アルミニウム上に作製した皮膜の構造解析	森正, 橋本英樹, 阿相英孝, 渡邊康平, 芹澤愛	軽金属学会関東支部第6回若手研究者ポスター発表会	
2018/6/8	無鉛赤絵磁器の色彩に及ぼすフリットおよびヘマタイトの粒子径の影響	橋本英樹, 稲田博文, 岡崎友紀, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/6/8	アノード酸化によりタンタル上に生成するポーラス酸化物	松本幹正, 橋本英樹, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/6/8	水熱処理によるアノード酸化ポーラスアルミナの形態変化	山下裕士, 橋本英樹, 阿相英孝	無機マテリアル学会第136回学術講演会	
2018/5/26	アルコール含有電解液を用いたマグネシウムのプラズマ電解酸化	浅倉健斗, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第134回春期大会	
2018/5/25	高温クラック耐性に及ぼすアノード酸化アルミナ皮膜の構造の影響	小島智之, 坂本梓, 橋本英樹, 阿相英孝, 八木敏行, 永田正典	軽金属学会第134回春期大会	

環境化学科

教授 稲葉 敦

研究分野に関するキーワード

ライフサイクルアセスメント(LCA)

著書

2018/7	第7章「環境リスクの評価」, 企業経営と環境評価, 栗山浩一編著	稲葉敦, 栗山浩一	中央経済社	p.123-136
2018/4/8	改訂 演習で学ぶLCA	稲葉敦, 伊坪徳宏, 栗島英明, 小林謙介, 芝池成人, 田畑智博, 成田暢彦, 八木田浩史 (編)稲葉敦	シーエーター(株)	

査読付論文

2018	Development of Global Scale LCIA Method- Preface, doi 10.10007/s11367-018-1545-6	Atsushi Inaba, Norihiro Itsubo	International J. LCA	23 2271-2275
------	--	--------------------------------	----------------------	-----------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2019/2/20	COP24のサイドイベント「削減貢献量の 定量化」に参加して	稲葉敦	GPN NEWS	2019 112 7-8
国際会議発表				
2018/10/11	Estimation of greenhouse gas emissions from a chicken meat production system in Japan through a life cycle assessment	Tatsuo Hishinuma, Yuji Sakai, Thoru Sakuraoka, <u>Atsushi Inaba</u>	EcoBalance2018 The Institute of Life Cycle Assessment, Japan 日本LCA学会	
2018/10/11	Development of Evaluation Method for Social Aspect of ICT	Asuka Takeda, Osamu Namikawa, <u>Atsushi Inaba</u>	EcoBalance2018 The Institute of Life Cycle Assessment, Japan 日本LCA学会	
2018/10/11	Sustainable food consumption: environmental, social, and public health issues	Natsumi Fujiwara, Masashi Tachikawa, Naoki Yoshikawa, Steven R.McGreevy, <u>Atsushi Inaba</u>	EcoBalance2018 The Institute of Life Cycle Assessment, Japan 日本LCA学会	
2018/10/11	Analysis on the survey results on contribution of products to avoided greenhouse gas emissions	Shoichiro Tsuruta, Masayuki Kanzaki, Ichiro Daigo, Masaharu Motoshita, <u>Atsushi Inaba</u>	EcoBalance2018 The Institute of Life Cycle Assessment, Japan 日本LCA学会	
2018/8/30	Development of Evaluation Method for Social Aspects of ICT	Asuka Takeda, <u>Atsushi Inaba</u>	Life Cycle Inovation Conference 2018 (LCIC2018) Forum for Sustainability through Life Cycle Inovation (FSLCI)	
国内学会研究発表				
2019/3/6	ICTの持続可能性の評価方法の開発	武田明日花、並河治、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.216-217 日本LCA学会	
2019/3/6	東京オリンピック・パラリンピックの食に関する 調達基準の評価	岩崎裕太、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.354-355 日本LCA学会	
2019/3/6	グリーン製品の普及によるGHG排出削減 効果の推定	高橋彩、竹内孝曜、深津学治、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.338-339 日本LCA学会	
2019/3/6	ICTの持続可能性の評価方法の開発	武田明日花、並河治、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.216-217 日本LCA学会	
2019/3/5	飲食店のエコマーク認定によるCO ₂ 排出 削減量の算定	土屋友祐、大澤亮、本間隆之、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.304-305 日本LCA学会	
2019/3/5	企業の持続可能性に向けた生産・調達 活動の調査	松井克久、竹内孝曜、深津学治、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.346-347 日本LCA学会	
2019/3/5	衣類のリサイクル方法によるGHG削減量 の算定	石川美玖、仙波壽朗、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.312-313 日本LCA学会	
2019/3/5	中国での家庭ごみの処理方法の提言	ヨウショウ、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.360-361 日本LCA学会	
2019/3/6	ESG投資に向けた国内全上場企業を網 羅した温室効果ガス排出データベースの 開発	本田智則、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集p.134-135 日本LCA学会	
2019/3/5	LCAによる内燃機関自動車とBEVの CO ₂ 排出量の算定	河本竜路、望月英生、森口義久、中野隆 裕、本橋真之、酒井裕司、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集p.72-73 日本LCA学会	
2019/3/5	エコマーク認定サービスにおける環境負 荷低減効果(CO ₂ 換算)の推計方法の 検討	大澤亮、本間隆之、 <u>稲葉敦</u>	第14回日本LCA学会研究発表会予稿 集 p.92-93 日本LCA学会	
2018/12/8	東京オリンピック・パラリンピックの食に関する 調達基準の評価	岩崎裕太、 <u>稲葉敦</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発 表会	
2018/12/8	飲食店のエコマーク認定によるCO ₂ 排出 削減量の算定	土屋友祐、 <u>稲葉敦</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発 表会	
2018/11/1	食に関する温室効果ガス(GHG)排出削 減量の算定	岩崎裕太、土屋友祐、 <u>稲葉敦</u>	IFAEE	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2016/9/1～	Forum for Sustainability through Life Cycle Innovation Board Member			
2016/4/1～	日本LCA学会 食品研究会Part2 委員			
2015/1～	日本LCA学会 評議員			
2014/1/1～	日本LCA学会 環境負荷削減貢献量評価研究会 座長			
2013/1/1～	日本LCA学会 インパクト評価研究会 委員			
2008/1/1～	日本LCA学会 ニューツーリズム研究会 座長			
2008/1/1～	日本LCA学会 環境教育研究会 委員			
2001/4～	International J.LCA Editorial Board 編集委員			
委員歴・役員歴				
2019/1/1～	経済産業省「サーキュラーエコノミー国際標準化戦略検討会」 委員			
2018/7/9～	デトロイトトーマツ コンサルティング合同会社 パブリックセンター 再エネ等を活用した水素利活用推進検討会委員 LCAガイドライン分科会委員			
2018/7/9～ 2019/1/31	公益財団法人 日本環境協会 エコマーク「小売店舗」基準策定委員会 委員			
2018/2/1～ 2018/6/30	一般社団法人 日本鉄鋼連盟 循環型社会リサイクル特性を評価したLCA手法に関する規格三者委員会 委員長			
2017/5/15～ 2018/10/5	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC1/WG7(環境影響の貨幣評価及び関連活動)及びWG8(コストベネフィット分析及び関連活動)対応国内作業グループ 主査			
2016/5/24～	一般財団法人 日本規格協会 ISO/TC207戦略諮問委員会 委員			
2016/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC1(環境マネジメント及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2015/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC3(環境ラベル及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2013/6/17～	一般社団法人 産業環境管理協会 エコリーフ/CEPプログラムアドバイザーボード 副委員長			
2013/4/12～	一般社団法人 産業環境管理協会 参与			
2009/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 LCA日本フォーラム運営委員会 委員長			
2009/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC7(温室効果ガスマネジメント及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2008/11/28～ 2018/12/30	国土交通省 交通政策審議会 臨時委員			
2006/5/31～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC5(ライフサイクルアセスメント)対応国内委員会 委員長			
2006/4/1～	一般財団法人 日本規格協会 環境管理規格審議委員会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2005/4/1～ ISO/TC207/SC5-TF (TS14048データ
フォーマットの見直し)
Expert

依頼講演

2019/3/8 依頼公演：プラスチックのリサイクル：廃
棄物資源循環学会関東支部講演会・研
究発表会

2018/12/12 UNFCCCのサイドイベント：Orogress on
quantifyng the avoided emissions:
司会

2018/12/8 依頼講演：SGDsと持続可能な消費：新
宿区消費生活シンポジウム

2018/12/1 依頼講演：地球温暖化と二酸化炭素削
減について：工学院大学後援会神奈川
支部文化講演会

2018/7/25 依頼講演：LCAとその最近の活動：富山
県立大学

2018/7/23 依頼講演：LCAにおける「幸せ同等の原
則」：大島栄次化学技術研究会

2018/6/22 依頼講演：LCAにおける「幸せ同等の原
則」：日本化学工業協会

研究会、セミナー等の企画及び主催

2019/2/14 セミナー等の企画：講演と討論会「温室
効果ガスの削減貢献量」：司会

2018/11/8 セミナーの企画：ゼロエミッションからネガ
ティブエミッションへ：日本LCAフォーラム・
日本LCA学会

2018/9/5 セミナーの企画：IR情報としてのESG情
報とその信頼性：日本サステナビリティ審
査協会

各種イベント等への出展

2019/2/22 FM西東京：未来にきれいな地球を残す
ために—その2：出演

2019/1/25 FM西東京：未来にきれいな地球を残す
ために—その1：出演

その他

2013/4～ 文化学園大学文化ファッション研究機構
共同研究員

2009/4/1～ 産業技術総合研究所 客員研究員

2009/4/1～ 東京大学 人工物工学研究センター
客員研究員

2008/4/1～ 富山県立大学 客員教授

教授 並木 則和

研究分野に関するキーワード

エアロゾル, 微粒子, 空気浄化, 機械的分離, 室内空気
質, 揮発性有機化合物, 超音波霧化, クリーンルーム

著書

2018/11/30	臭いの測定法と消臭・脱臭技術 事例 集 換気下における脱臭機能付き空気清浄 機の導入効果予測	村上栄造, 並木則和, 鍵直樹 (編)技術情報協会	技術情報協会	139-144
------------	---	------------------------------	--------	---------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/1/1	建築物の空調機及びエアフィルタの超微粒子捕集特性	鍵直樹, 並木則和	日本建築学会環境系論文集	84 755 65-71
2018/9/30	煙道内PM2.5/PM10測定用バーチャルインパクトの小型化の試み	並木則和, 岡本頌, 中山良一, 塚田まゆみ, 神谷秀博	空気清浄	56 3 24-28
2018/9/1	室内浮遊粒子へのDEHP吸着に及ぼす滞留時間と比表面積の影響評価及び予測モデルの構築	近藤恒佑, 鍵直樹, 並木則和	日本建築学会環境系論文集	83 751 761-768
2018/6/28	Study on the mechanism of SVOC adsorption onto airborne particles in indoor air	Kosuke Kondo, Naoki Kagi, <u>Norikazu Namiki</u>	Japan Architectural Review	1 3 1-10
解説・論説・報告等				
2018/8/1	HEPAフィルター用ナノ繊維濾材“特集1 機能性新素材・ナノテクノロジー 材料と技術の融合でWEBの可能性を拓く新素材”	平本晋平, 並木則和, 中山良一	Web Journal	36-39
国内学会研究発表				
2018/12/7	パルスエアジェット噴射による表面付着粒子除去技術の性能評価	石井愛美, 中山良一, 並木則和(工学院大学), 馬場航哉, 佐藤朋且, 田村一(テクノ菱和)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12/7	レーザープリンタ用定着ユニットから発生する超微粒子の挙動把握とその抑制	並木則和, 西野祐希, 中山良一(工学院大学), 鍵直樹(東京工業大学), 大野学(日本HP), 金勲(国立保健医療科学院)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12/7	酸化チタン含有超音波霧液滴を用いた揮発性機化合物(VOC)に対する光触媒分解率の向上	木村美結, 中山良一, 並木則和(工学院大学), 関口和彦(埼玉大学), 鍵直樹(東京工業大学)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12/6	パルスエアジェット噴射を用いた乾式表面洗浄システムの効率化	塩濱克宜, 石井愛美, 中山良一, 並木則和(工学院大学), 馬場航哉, 佐藤朋且, 田村一(テクノ菱和)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12/6	ポリアクリル両性電解質溶液噴霧による排気用HEPAフィルタ濾材からの捕捉粒子飛散の低減	水島友也, 中山良一, 並木則和(工学院大学), 下世昭一, 佐々木規行(共立合金製作所)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12/6	マイクロバブル添加APA溶液噴霧による気相中揮発性有機化合物(VOC)の除去	水島友也, 中山良一, 並木則和(工学院大学), 下世昭一, 佐々木規行(共立合金製作所)	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/9/20	超音波霧化濃縮における蒸発の影響	(鹿大院工)野島詩織, 水田敬, 島崇, (埼玉大院理工)関口和彦, (工学院大先進工)並木則和, (ナノミストテクノロジー)松浦一雄, (鹿大院工)二井晋	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/18	超音波霧化粗大液滴を利用した浮遊超微粒子の捕集	(工学院大)並木則和, 西下仁人, 中山良一, (埼玉大)関口和彦, (鹿児島大)二井晋	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/18	家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)粒子生成・変質評価と対策	(工学院大)古屋郁美, 中山良一, (正)並木則和, (東工大)鍵直樹, (芝浦工大)諏訪好英	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/18	APA溶液負荷による中性能フィルタ材への捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能評価	(工学院大)吉村和真, 中山良一, 並木則和, (エスポ化学)小林俊弼, 国友秀夫, 池田剛	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/18	プリンタから生成するUFP対策用帯電フィルタの粒子捕集性能	(工学院大)唐津渉, 中山良一, 並木則和, (日本バイロン)村本嘉朗, 長島雅明	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/8/2	喫煙空間の空気質の評価と気流制御による改善	(工学院大学)並木則和, 片桐星河, 中山りょういち, (東京工業大学)鍵直樹	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2018/8/1	レーザープリンタ用定着ユニットから生成する超微粒子の挙動とその抑制	(工学院大学)並木則和, 西野祐希, 中山りょういち, (東京工業大学)鍵直樹, ((株)日本HP)大野学, (国立保健医療科学院)金勲	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2018/8/1	超音波ミスト表面でのAOP手法を用いた気液相中有機汚染物質の分解	(埼玉大学)関口和彦, 小野雄誠, 三小田憲史, (工学院大学)並木則和, (鹿児島大学)二井晋	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2018/8/1	超音波霧化粗大液滴を利用した浮遊超微粒子の捕集	(工学院大学)並木則和, 西下仁人, 中山良一, (埼玉大学)関口和彦, (鹿児島大学)二井晋	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/7/31	酸化チタンを含有した超音波霧化液滴を用いた揮発性有機化合物(VOC)の光触媒分解性能の向上	(工学院大学)木村美結、中山りょういち、並木則和、(埼玉大学)関口和彦、(東京工業大学)鍵直樹	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2018/7/31	パルスエアジェット噴射による乾式表面洗浄法の性能特性評価	(工学院大学)石井愛美、中山りょういち、並木則和、(株)テクノ菱和)田村一、佐藤朋且	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2018/4/25	気流制御による喫煙空間の粉塵および臭気濃度の低減	並木則和、片桐星河、中山りょういち(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	基材担持ナノファイバ素材の粒子捕集性能評価	中山りょういち、城内大輝、並木則和(工学院大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	プリンタから生成するUFP 対策用帯電フィルタの粒子捕集性能評価と最適化	唐津渉、中山りょういち、並木則和(工学院大学)、村本嘉朗、田中広志(日本バイリン(株))	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	APA 溶液負荷による中性能フィルタ素材捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能評価	吉村和真、中山りょういち、並木則和(工学院大学)、小林俊弼、国友秀夫、池田剛(エスボ化学(株))	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	超音波とUV照射の併用による有機汚染物質の二相分解	小野雄誠、関口和彦、三小田憲史(埼玉大学)、並木則和(工学院大学)、二井晋(鹿児島大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	酸化チタン含有超音波霧化液滴を用いた揮発性有機化合物(VOC)の光触媒分解の向上	木村美結、中山りょういち、並木則和(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/25	マイクロバブル含有水を用いた気相中揮発性有機化合物(VOC)の除去に関する基礎的検討	水島友也、並木則和、岡本頌、中山りょういち(工学院大学)、下世昭一、佐々木規行(株)共立合金製作所)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/24	家庭用品由来VOC からの室内二次有機エアロゾル(ISOA)生成への既存粒子の影響	古屋郁美、中山りょういち、並木則和(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)、関口和彦(埼玉大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/24	レーザープリンタ定着ユニットからの超微粒子生成とその抑制	並木則和、西野祐希、中山りょういち(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)、金勲(国立保健医療科学院)、大野学(株)日本HP)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/24	パルスエアジェット噴射による乾式表面洗浄技術の性能特性評価	石井愛美、中山りょういち、並木則和(工学院大学)、田村一、佐藤朋且(株)テクノ菱和)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	
2018/4/24	超音波霧化液滴を用いた浮遊超微粒子の捕集	並木則和、西下仁人、中山りょういち(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 日本空気清浄協会	

学会委員・役員歴

2018/8/1~ 2020/7/31	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会情報基盤整備委員長
2016/8/1~ 2020/7/31	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会常任理事
2016/8/1~ 2018/7/31	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会雑誌編集委員長
2016/4/1~ 2020/3/31	日本エアロゾル学会 産学のためのエアロゾル要素技術に関する(EATIA)研究会代表
2016/4/1~ 2019/3/31	(公社)日本空気清浄協会 「ISO/TC209/回答原案調査作成国内委員会W1」委員
2016/4/1~ 2019/3/31	(公社)日本空気清浄協会 「空気清浄装置性能評価委員会」委員
2013/4/1~ 2019/3/31	化学工学会 粒子・流体プロセス部会粉体プロセス分科会幹事
2010/4/1~	粉体工学会 関東談話会理事
2008/7/1~	日本空気清浄協会 空気清浄装置性能評価委員会委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
1999/4/1~	日本空気清浄協会 ISO/TC209/ (クリーンルーム及び附属 清浄環境) 回答原案調査作成国内委員 会W1 委員			
委員歴・役員歴				
2018/6/29~ 2021/3/31	中日本高速道路 株式会社 八王子支社入札委員会 委員			
2017/6/16~ 2019/3/31	独立行政法人日本原子力研究開発機 構 安全委員会 専門委員			
2016/10/27~ 2019/10/31	首都高速道路技術センター 都市トンネルの換気設計に関する調査研 究委員会 専門委員			
その他				
2018/9/6~ 2020/7/31	日本エアロゾル学会編集委員会 理事			
2016/9/14~ 2018/8/31	日本エアロゾル学会編集委員会 委員 長および委員			
学生受賞				
2018/12/6	優秀ポスター賞:平成30年室内環境学 会学術大会	山本裕也 環境化学科	室内環境学会	
2018/8/1	ベストポスター賞:日本エアロゾル学会第 35回エアロゾル科学・技術研究討論会の 若手ポスターセッション	木村美結 化学応用学専攻	日本エアロゾル学会	
2018/8/1	ベストポスター賞:日本エアロゾル学会第 35回エアロゾル科学・技術研究討論会の 若手ポスターセッション	石井愛美 化学応用学専攻	日本エアロゾル学会	
教授 高羽 洋充				
研究分野に関するキーワード				
計算化学, 材料設計, 量子化学計算, 分子動力学法, マ テリアルズ・インフォマティクス, 燃料電池材料, リチウムイ オン電池材料, 高分子材料, 膜分離, 蛍光体, イオン液体, 触媒反応解析, 有機合成反応, 吸着材料, セラミクス, タ ンパク質モデリング, 機械学習, 人工知能, 質量分析スペ クトルシミュレーション, テラヘルツ波スペクトルシミュレーション				
著書				
2018/5/31	"人工知能"の導入による生産性、効率性 の向上、新製品開発への活用 計算化学からのデータを利用したマテ リアルズインフォマティクス	高羽洋充	株式会社技術情報協会	316-322
査読付論文				
2018/6	Equilibrium atomic conformation of Pt ₂ Ru ₃ nanoparticles under gas atmosphere of CO/H ₂ investigated by density functional theory and Monte Carlo simulation	ALAM, MD KHORSHED; <u>Takaba</u> <u>Hiromitsu</u>	MRS Communications	8 2 562-569
2018/6/24	Adsorption of Bovine Serum Albumin on Poly (vinylidene fluoride) Surfaces in the Presence of Ions: A Molecular Dynamics Simulation	Abdul Rajjak Shaikh, Hamed Karkhanechi, Tomohisa Yoshioka, Hideto Matsuyama, <u>Hiromitsu</u> <u>Takaba</u> , and Da-Ming Wang	J.Phys.Chem. B	122 6 1919-1928
解説・論説・報告等				
2018/8	目的・用途に応じた高性能蓄電池用電解 質の設計	関志朗、高橋圭太郎、石野優貴、加藤優 輝、平岡紘次、齊藤貴洋、高羽洋充、渡 邊正義	分離技術	48 4 236-240

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国際会議)				
2018/8/22	Molecular modeling of durable halide provskites	<u>Hiromitsu Takaba</u>	European Advanced Materials Congress 2018 IAAM	
国際会議発表				
2019/1/10	Functional Materials Design using Machine-Learning and Computational Chemistry	<u>Hiromitsu Takaba</u>	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology National University of Singapore Kogakuin University	
2018/11/29	Explorer of Better ORR Catalyst for Lithium Air Battery by Materials Informatics Approach	Masahiro Soeno, <u>Hiromitsu Takaba</u>	2018 MRS FALL MEETING & EXHIBIT MRS	
2018/11/27	Machine Learning Induction of Parameters in Numerical Models of Capacity-Voltage Curve in Lithium-Ion Batteries	Takuya Hiramoto, Masahiro Soeno, Misato Nakamura, Takashi Kusachi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	2018 MRS FALL MEETING & EXHIBIT MRS	
2018/11/26	Thoretical investigation of water-resistant halide provskites	<u>Hiromitsu Takaba</u> , Tatsuya Hongo, Jun-na Takahashi	2018 MRS FALL MEETING & EXHIBIT Materials Research Society	
2018/7/5	Molecular Modeling of Forward Osmotic Membranes	Hayato Higuchi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	The 11th Conference of the Aseanian Membrane Society, AMS11 Membrane Society of Australasia	
2018/7/4	Effect of presence of hydrocarbons for natural gas purification using zeolite membranes investigated by molecular simulation	Fumiya Hirosawa, <u>Hiromitsu Takaba</u>	The 11th Conference of the Aseanian Membrane Society, AMS11	
国内学会研究発表				
2019/3/15	ゼオライト膜の粒界中における多成分ガスの透過分子シミュレーション	廣澤史也, 高羽洋充	化学工学会 第84年会 公益社団法人 化学工学会	
2019/3/15	Y型ゼオライト膜によるRO/PV有機溶媒分離特性の理論的評価	根岸愛奈, 廣澤史也, 高羽洋充	化学工学会 第84年会 公益社団法人 化学工学会	
2019/3/14	マテリアルインフォマティクスを活用したリチウム空気電池のORR触媒の網羅	添野壮大, 西方聖真, 高羽洋充	化学工学会 第84年会 公益社団法人 化学工学会	
2019/3/14	二糖類結晶のテラヘルツ波領域振動スペクトルの量子化学計算	鈴木惇也, 佐藤研太郎 (IHI基盤研), 高羽洋充	化学工学会 第84年会 公益社団法人 化学工学会	
2019/3/13	Deep Learningによる三次元透過型電子顕微鏡画像のゴースト処理	草地嵩, 飯田隆斗 (住化分析セ), 高羽洋充	化学工学会 第84年会 公益社団法人 化学工学会	
2018/11/14	C4ガス分離用高分子膜の構造設計を目的とした溶解・透過特性の計算化学的評価	高羽洋充, 横屋涼, 高嶋祐基, 樋口隼人	膜シンポジウム2018 日本膜学会	
2018/11/13	ガス分離特性に微量ガス成分が与える影響の解明: 計算化学的研究	廣澤史也, 高羽洋充	膜シンポジウム2018 日本膜学会	
2018/11/5	測定困難なデータに対する解析モデルベースの予測法の提案	草地嵩, 高羽洋充	第21回情報論的学習理論ワークショップ (IBIS2018) 電子情報通信学会	
2018/11/1	リチウム空気電池におけるORR触媒の理論設計	添野壮大, 西方聖真, 高羽洋充	Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAEE) 工学院大学	
2018/10/26	ゼオライト膜における多成分系ガスの透過挙動の予測	廣澤史也, 高羽洋充	第17回無機膜研究会 化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会	
2018/10/26	非平衡分子動力学法によるFAU膜における極性/非極性有機溶剤分離挙動の解明	樋口隼人, 根岸愛奈, 高羽洋充	第17回無機膜研究会 化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会	
2018/10/25	熱伝導シミュレーションによるツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの研究	福永泰士, 川井忠智, 伊藤雄三, 高羽洋充	第8回CSJ化学フェスタ2018 公益社団法人日本化学会	
2018/10/4	膜透過の分子シミュレーション	高羽洋充	膜学実験法講習会 日本膜学会	
2018/9/28	リチウム空気電池におけるORR反応触媒の理論設計	添野壮大, 西方聖真, 高羽洋充	第122回触媒討論会 触媒学会	
2018/9/20	非平衡分子動力学法によるY型ゼオライト膜の有機溶媒RO分離特性の予測	根岸愛奈, 中谷優斗, 樋口隼人, 高羽洋充	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/20	フッ化物系有機無機ペロブスカイト太陽電池の理論設計	本郷達也、高橋潤樹、高羽洋充	第79回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2018/9/20	ゼオライト膜による極性/非極性有機溶剤分離過程の分子シミュレーション	樋口隼人、根岸愛奈、高羽洋充	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/19	シリカライト膜における複数成分を含む天然ガスからのCO ₂ 分離特性の理論的性能予測	廣澤史也、高羽洋充	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/19	異なる側鎖構造をもつPoly (methyl acrylate)の潤滑油中での挙動解明	平本拓也、(JXTG)大沼田靖之、高羽洋充	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/19	リチウム空気電池におけるORR触媒の理論設計	添野壮太、西方聖真、高羽洋充	第79回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2018/9/18	人工知能によるリチウム系電池の解析パラメータの推算	草地嵩、平本拓也、中村未知、添野壮太、高羽洋充	化学工学会 第50回秋季大会 化学工学会	
2018/5/9	計算化学による正浸透膜の膜固有パラメータの推算	樋口隼人、高羽洋充	日本膜学会第40年会 日本膜学会	
2018/5/8	炭化水素分離を対象としたMFI膜における多成分ガス透過モデル	廣澤史也、高羽洋充	日本膜学会第40年会 日本膜学会	

学会委員・役員歴

2019/3/24～ 2019/3/26	公益社団法人日本セラミックス協会 2019 年年会 実行委員
2018/5～	分離技術会 出版委員
2018/5/26～ 2018/5/27	分離技術年会2018 実行委員
2015/5/15～ 2019/5/14	日本膜学会 編集委員
2015/5/15～ 2019/5/14	日本膜学会 評議員
2015/3～ 2021/2	化学工学会 分離プロセス部会副部会長
2015/2～	分離技術会 分離技術会年会2015コチェア
2007/5～	分離技術会 編集委員
2006/4～	触媒学会 コンピュータ利用研究会世話人

委員歴・役員歴

2018/8/1～ 2019/6/30	日本学術振興会 特別研究会専門委員 卓越研究員候補 者選考委員会 書面審査 国政事業委員 会書面審査・書面評価
2016/4/4～ 2020/3/31	日本学術振興会 先導的研究開発委員会

その他

2018/10/29～ 2018/11/4	JST さくらサイエンスプラン
--------------------------	-----------------

学生受賞

2019/3/15	学生奨励賞	廣澤史也 大学院 化学応用学専攻 修士課程1 年	化学工学会
2018/10/31	大学表彰	樋口隼人 大学院 化学応用学専攻 修士課程2 年	工学院大学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

特別専任教授 岡田 文雄

研究分野に関するキーワード

オゾン水, 水素水, 促進酸化水, 洗浄, 殺菌

査読付論文

2019/1	Production of 160 mg/L ozone water using circulating water electrolysis system	Fumio Okada, Keiji Nagashima, and Takuya Kobayashi	Electrochimica Acta	294 391-397
--------	--	--	---------------------	-------------

解説・論説・報告等

2019/1/10	究極の水電解技術: 水道水と家庭用電源で4種類の機能水を作る	岡田文雄	クリーンテクノロジー	29 1 71-76
-----------	--------------------------------	------	------------	------------

招待講演(国内会議)

2018/12/8	機能水とマイクロ・ナノバブルの使い分け	岡田文雄, 高木海	日本マイクロ・ナノバブル学会 第7回学術総会 日本マイクロ・ナノバブル学会	
-----------	---------------------	-----------	--	--

知的財産権

2019/2/22	水電解装置	岡田文雄		特願 2019-031029
-----------	-------	------	--	-------------------

受賞(学術賞等)

2018/10	Outstanding Contribution in Reviewing, J. Environ. Chem. Eng.			
---------	---	--	--	--

准教授 釜谷 美則

研究分野に関するキーワード

界面活性剤の簡易分析, ミジンコを使った毒性評価, 温泉水の評価, 磁気処理水の評価, イオンクロマトグラフィー, 放射性セシウム, 粘土物質への放射性セシウムの吸脱着, 吸光度法, 蛍光分析, 環境分析, 近赤外分析, Simple determination of surfactants, Bioassay using Daphnia magna, Evaluation of hot water, Evaluation of magnetic water, Ionchromatography, Radioactive cesium, Sorption/desorption mechanism of cesium on the clays, Spectrophotometry, Fluorometry, Environmental analysis, Near infrared spectrometry

査読付論文

2018	Spectrophotometric determination of hydrogen molecule in drinking water with o-phenanthroline in the presence of colloidal platinum	Minori Kamaya, Naoki Ozawa, Yuya Maete	Journal of Environmental Science and Engineering B	7 209-214
------	---	--	--	-----------

国際会議発表

2018/6/19	Investigation of degradation factor for lithium-sulfur batteries by quantitative determination analysis using UV-vis spectra	Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Wataru Murata, Minori Kamaya, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	The 19th International Meeting on Lithium Batteries	
-----------	--	--	---	--

国内学会研究発表

2018/11/28	リチウム硫黄電池の性能と安定性に及ぼす電解質組成の影響	石野優喜, 高橋圭太郎, 釜谷美則, 渡邊正義, 関志朗	第59回 電池討論会	
2018/11/7	ハイドロタルサイトを用いた可溶性シリカの吸着	山田雄介, 釜谷美則	第32回日本吸着学会研究発表会 日本吸着学会	
2018/11/4	ミジンコの蛍光ビーズ摂取を用いた毒性評価	山形晃平, 金築敦司, 釜谷美則	第49回中部化学関係学協会支部連合 秋季大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/25	リチウム硫黄電池の劣化抑制を目的とした高Li塩組成の溶媒和イオン液体の提案	石野優貴, 高橋圭太郎, 釜谷美則, 渡邊正義, 関志朗	第8回CSJ化学フェスタ(2018) 日本化学会	
2018/10/25	鉄(III)と白金コロイドを用いる水素の吸光光度定量	小澤尚紀, 釜谷美則	第8回CSJ化学フェスタ(2018) 日本化学会	
2018/9/12	鉄(III)と白金コロイドを用いる水素の吸光光度定量	小澤尚紀, 釜谷美則	日本分析化学会第67年会 日本分析化学会	
2018/8/23	鉄(III)と白金コロイドを用いる水素の吸光光度定量	小澤尚紀, 釜谷美則	第8回 日本分子状水素医学生物学会 大会 日本分子状水素医学生物学会	

依頼講演

2018/6/3 水質の簡易分析について

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/7/3 第7回 環境放射能除染学会 副実行委員長
2018/7/3 第7回 環境放射能除染研究発表会 セッション1 減容技術1 S1-1~ -S1-4

その他

2015/8/25~ 日本ホテルの会 顧問

准教授 桑折 仁

研究分野に関するキーワード

熱電変換, 複合材料, 傾斜機能材料

解説・論説・報告等

2018/4/1 熱のチカラ 桑折仁 電気学会誌 138 4
206-208

招待講演(国際会議)

2018/8/7 Attempt to Increase the Toughness of Biodegradable Resin Hitoshi KOHRI, Yuta WATANABE, Hiroyuki TSUKUMO, Yasumi YUMA 15th International Symposium on Functionally Graded Materials Functionally Graded Materials Forum

国際会議発表

2018/7/4 Synthesis of Tungsten Disilicide and its Potential as a Thermoelectric Material Hitoshi KOHRI, Takuma KURISHIMA and Masahiko KATO 37th Annual International Conference on Thermoelectrics (ICT2018) and 16th Annual European Conference on Thermoelectrics (ECT2018)

国内学会研究発表

2018/12/8 無電解めっきプロセスを経由したハーフホイスラー合金の合成 安齋彩香, 桑折仁 第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会
大学コンソーシアム八王子
2018/12/8 陽極酸化させたAl基板の熱電モジュールへの適用 林健太, 桑折仁 第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会
大学コンソーシアム八王子
2018/12/8 ハーフホイスラー系合金(ZrNiSn)の作製プロセスの検討 津谷大輔, 桑折仁, 加藤雅彦, 井上裕之 第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会
大学コンソーシアム八王子
2018/12/8 ペルチェ効果を利用した高温熱電性能指数の評価 榎本寛崇, 桑折仁, 関志朗 第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会
大学コンソーシアム八王子
2018/12/8 Bi層状酸化物の単結晶育成の試み 新井虹輝, 桑折仁 第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会
大学コンソーシアム八王子

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/14	MgO基板にろう接したFeSi ₂ の熱安定性	大嶋駿一, 井上裕之, 加藤雅彦, 桑折仁, 小林隆秀	第15回日本熱電学会学術講演会 (TSJ2018) 日本熱電学会	
2018/9/14	直流四端子法による電気抵抗率測定における電圧時間変化の詳細解析	桑折仁	第15回日本熱電学会学術講演会 (TSJ2018) 日本熱電学会	

学会委員・役員歴

2019/1/5～	傾斜機能材料研究会 学術論文誌編集委員
2016/8/1～	日本熱電学会 学術論文誌編集委員
2011～	傾斜機能材料研究会 幹事
2008/7/1～	日本熱電学会 評議員

その他

2018/8/22	平成30年度 指導力パワーアップ研修 理科
-----------	--------------------------

学生受賞

2018/12/8	口頭発表 優秀賞	榎本寛崇 先進工学部 環境化学科 機能材料工学 研究室	第10回 大学コンソーシアム八王子 学生 発表会
2018/12/8	口頭発表 準優秀賞	安齋彩香 先進工学部 環境化学科 機能材料工学 研究室	第10回 大学コンソーシアム八王子 学生 発表会

准教授 酒井 裕司

研究分野に関するキーワード

乾燥地緑化, 沿岸生態系, バイオマス利用, 廃棄物利用, 土壌改良技術, 土壌環境評価, 水質評価, 炭素固定評価, 環境修復技術, 環境影響評価

査読付論文

2018/12	Effect of cement fine powder and waste concrete particle on chemical properties of salt-affected soil in China	Yuji Sakai, Atsushi Okada, Masaya Kato, Chang Wang	Journal of Arid Land Studies	28 S 123-126
2018/9/10	Greenhouse gas emissions of 100% bio-derived polyethylene terephthalate on its life cycle compared with petroleum-derived PET	Toshiro Semba, Yuji Sakai, Tatsuya Sakanishi, Atsushi Inaba	Journal of Cleaner Production	195 932-938

国際会議のプロシーディングス

2018/7/1	New Development of Technology for Countermeasures against Barren Ground by Lake Bottom Sediments	Takashi Toyoda, Jyunya Takimoto, Tetsuya Sumi, Shigekazu Horiya, Yuji Sakai, Mitsuru Sueyoshi	Proceeding Papers of 26th Congress on Large Dams	Q.100 R.29
----------	--	---	--	------------

国際会議発表

2019/3/15	Environmental evaluation on soil amelioration using desulfurization gypsum and waste concrete in China	Yuji Sakai	The 9th Japan-China Symposium on Chemical Engineering
2018/10/11	Estimation of greenhouse gas emissions from a chicken meat production system in Japan through a life cycle assessment	Tatsuo Hishinuma, Yuji Sakai, Thoru Sakuraoka, Atsushi Inaba	EcoBalance 2018

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/17	Carbon sequestration through afforestation and reforestation in the mangrove forests of southern Thailand	Yuji Sakai, Takahiro Koyama, Momoko Asaoka, Suthira Thongkao, Savettachat Boonmin, Sanit Aksornkoe, Kan Chantrapooma, Shigeru Kato	21st World Congress of Soil Science	
2018/7/5	New Development of Technology for Countermeasures against Barren Ground by Lake Bottom Sediments	Takashi Toyoda, Jyunya Takimoto, Tetsuya Sumi, Shigekazu Horiya, Yuji Sakai, Mitsuru Sueyoshi	26th ICOLD	
国内学会研究発表				
2019/3/5	LCAによる内燃機関自動車とBEVのCO2排出量の算定	河本竜路, 望月英生, 森口義久, 中野隆裕, 本橋真之, 酒井裕司, 稲葉敦	第14回日本LCA学会研究発表会	
2018/9/20	エネルギー資源としてのマングローブの熱分解・ガス化特性	櫻井優矢, 野瀬大輝, 根岸和大, 酒井裕司, 小林潤	化学工学会第50回秋季大会	
2018/6/8	マングローブ植林による炭素蓄積と生物多様な環境創成	加藤茂, Savettachat Boonming, Suthira Thongkhae, Kan Chantrapooma, Sanit Aksornkoe, 酒井裕司, 伊藤拓哉, 小島紀徳	日本海水学会第69年会	
2018/5/26	完全天水依存条件下での植林樹木の成長(ハードパン破碎植林手法)	菅沼秀樹, 宇都木江, 江頭靖幸, 高橋伸英, 酒井裕司	日本沙漠学会第29回学術大会	
2018/5/26	西豪州塩害・湛水害植林試験区での土壌化学性と樹木成長における評価	赤城亮太, 中里大輔, 菅沼秀樹, 加藤茂, 小島紀徳, 酒井裕司	日本沙漠学会第29回学術大会	
学会委員・役員歴				
2019/1～ 2020/12	化学工学会 化学工学会誌トピックス委員			
2017/5～ 2020/5	日本沙漠学会 編集委員長			
2015/4/1～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会副委員長			
2014/5～ 2020/5	日本沙漠学会 理事			
2011/5～ 2020/5	日本沙漠学会 評議員			
2010/9～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会委員			
2010/4～	化学工学会 環境部会総括幹事			
委員歴・役員歴				
2017/4/28～	特定非営利活動法人さつま海山再生ネット 副理事長			
依頼講演				
2019/3/7～	持続可能な開発目標と取り組み くわな市民大学			
2018/11/8～	乾燥地植林及び沿岸生態系修復によるCO2固定 セミナー「ゼロエミッションからネガティブエミッションへ」 LCA日本フォーラム / 日本LCA学会 パリ協定後の産業研究会 / 工学院大学			
2018/7/20～	沿岸生態系修復における実践的な取り組み りそな中小企業振興財団技術懇親会			
2018/6/2～	中国における環境・エネルギー問題の現状と対策技術 成蹊大学公開講座			
その他				
2011/7～	ダムフルボ酸鉄研究会副会長			
2009/7～	フィールドサーバーフォーラム運営委員 (学術委員)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2009/6～	エコデザイン学会連合運営協議会委員			
2007/12～	海の緑化研究会顧問(アカデミー)			

准教授 赤松 憲樹

研究分野に関するキーワード

化学システム工学, 膜工学, 水処理システム, 再生可能エネルギー利用システム, 水素製造

査読付論文

2018/10	Grafting of carboxybetaine polymers to polyethylene membranes via plasma graft polymerization to improve low-fouling properties and to tune the molecular weight cut-off	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Wataru Noto, Hiroyuki Fukuzawa, Akiko Hara, Shin-ichi Nakao	Sep. Purif. Technol.	204 298-303
2018/7	Preparation of Monodisperse Calcium Alginate Micro/Nanospheres via Shirasu Porous Glass (SPG) Membrane Emulsification Followed by Classification Using Microfiltration Membranes	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Yusuke Ide, Takuya Inabe, Shin-ichi Nakao	Ind. Eng. Chem. Res.	57 29 9465-9470
2018/5	Mass Transfer Coefficient of Tubular Ultrafiltration Membranes under High-Flux Conditions	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Keita Ishizaki, Shotaro Yoshinaga, Shin-ichi Nakao	AICHe J.	64 5 1778-1782
2018/5	Limiting Flux in Microfiltration of Colloidal Suspensions by Focusing on Hydrodynamic Forces in Viscous Sublayer	Ryo Makabe, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	AICHe J.	64 5 1760-1765

招待講演(国際会議)

2019/3	Development of amorphous silica membranes for hydrogen production and purification (Invited)	<u>Kazuki Akamatsu</u>	Korean Society of Environmental Engineers – Membrane Society of Korea Joint Symposium	
2018/10	Fouling by macromolecules and colloidal substances (Invited)	<u>Kazuki Akamatsu</u>	MIRAI short course for PhD - Sustainability	

招待講演(国内会議)

2019/3	精密ろ過膜を用いた湿式粒子分級プロセスの開発(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	日本セラミックス協会2019年年会	
2018/10	膜を利用した微粒子分級技術を紹介します(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	APPIE第3回ベストシーズ講演会	

国際会議発表

2019/3	How to tackle fouling by macromolecules and colloidal substances? (Invited)	<u>Kazuki Akamatsu</u>	Seminar at Sung Kyun Kwan University (Hosted by Prof. Am Jang)	
2018/10	Microchannel mimicking membrane pores to observe splitting behaviors of double emulsion droplets	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Koki Minezaki, Masumi Yamada, Minoru Seki, Shin-ichi Nakao	15th International Conference on Microreaction Technology (IMRET15)	
2018/7	Prediction of mass transfer coefficient of ultrafiltration membranes at high-flux conditions	Shin-ichi Nakao, Keita Ishizaki, Shotaro Yoshinaga, <u>Kazuki Akamatsu</u>	The 11th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS 11)	
2018/7	Plasma graft polymerization to prepare antifouling ultrafiltration membranes with tuning molecular weight cut-offs	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Wataru Noto, Hiroyuki Fukuzawa, Shin-ichi Nakao	The 11th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS 11)	

国内学会研究発表

2019/3	膜乳化法を用いた水性二相液滴の調製	<u>赤松憲樹</u> , 栗田利絵子, 小林輝紀, 佐藤天知, 中尾真一	化学工学会第84年会	
--------	-------------------	---------------------------------------	------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3	電気透析排水から2価陽イオンと2価陰イオンを選択分離する新規ナノ濾過膜の開発	濱田慎之介、新谷卓司、赤松憲樹、中川敬三、佐々木雄史、松山秀人、吉岡朋久	日本海水学会若手会第10回学生研究発表会	
2018/12	プラズマグラフト重合法を用いたカルボキシペタインポリマー修飾低ファウリング限外ろ過膜の開発	赤松憲樹、能登渉、福澤博之、牛流礼智、中尾真一	第28回日本MRS年次大会	
2018/12	CVD法を用いた水素選択透過性Dimethoxydimethylsilane膜の開発	赤松憲樹、鈴木優斗、中尾真一	第28回日本MRS年次大会	
2018/11	電気透析排水中の2 価陽イオンと2 価陰イオンを高度に選択分離する新規ナノ濾過膜の開発と性能評価	濱田慎之介、新谷卓司、赤松憲樹、中川敬三、長谷川進、松山秀人、吉岡朋久	膜シンポジウム2018	
2018/11	SPG膜を用いた直接膜乳化石および透過膜乳化石を利用したアルギン酸カルシウムナノ粒子の開発	牛尾隼人、井出悠介、稲邊拓也、赤松憲樹、中尾真一	膜シンポジウム2018	
2018/9	マイクロ流体デバイスを利用した相変化物質封入マイクロカプセルの開発	赤松憲樹、小川真弥、片山涼、米村恵子、中尾真一	化学工学会第50回秋季大会	
2018/8	ポリエチレン精密ろ過膜へのタンパク質、多糖類のファウリング特性	加々見耀、森田健登、岩崎裕樹、赤松憲樹、中尾真一	化学工学会室蘭大会2018	
2018/8	高水素選択透過性と耐水蒸気性を有するアモルファスシリカ膜の開発	鈴木優斗、赤松憲樹、中尾真一	化学工学会室蘭大会2018	
2018/6	水和構造に着目した低ファウリングナノろ過膜の開発	赤松憲樹、能登渉、福澤博之、中尾真一	日本海水学会第69回年会	
2018/5	高透過流域におけるバクテリア数と物質移動係数の関係	赤松憲樹、石崎啓太、吉永渉太郎、中尾真一	日本膜学会第40年会	

学会委員・役員歴

2015/4～	日本膜学会 編集委員
2014/4/1～	化学工学会 代議員
2013/4/1～	化学工学会 関東支部幹事

委員歴・役員歴

2017/11/1～	東京大学大学院工学系研究科 博士学位請求論文審査委員会委員
------------	----------------------------------

学生受賞

2018/8/20	学生奨励賞	加々見耀 化学応用学専攻	化学工学会室蘭大会2018
2018/8/20	最優秀学生賞	鈴木優斗 化学応用学専攻	化学工学会室蘭大会2018

准教授 関 志朗

査読付論文

2018	Non-uniform Lithium-ion Migration on Micrometre Scale for Garnet- and NASICON-type Solid Electrolytes Studied by ⁷ Li PGSE-NMR Diffusion Spectroscopy	K. Hayamizu, S. Seki, T. Haishi	Physical Chemistry Chemical Physics	20 17615-17623
2018	Li NMR Diffusion Studies in Micrometre-space for Perovskite-type Li _{0.33} La _{0.55} TiO ₃ (LLTO) Influenced by Grain Boundaries	K. Hayamizu, S. Seki, T. Haishi	Solid State Ionics	326 37-47

国際会議発表

2019/3/6	Preparation and characterization of inorganic Li ₃ La ₃ Zr ₂ O ₁₂ (LLZO) / polyether-based polymer composite solid electrolyte	Masaki Kato, Koji Hiraoka, <u>Shiro seki</u>	International Battery Association 2019
----------	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/6	Electrochemical Measurements for Rechargeable Batteries using MCoO ₂ (M=Li, Na) Single Positive Electrode Particle	Takahiro Saito, Tatsuya Nakamura, Takeshi Kobayashi, Shiro Seki	International Battery Association2019	
2019/3/4	Compatibility of High-Concentrated Solvate Ionic Liquids and Low-Viscosity Dilute Solvent for High-Performance Li-S Batteries	Keitaro Takahashi, Yuki ishino, Hiromitsu Takaba, Yasuhiro Umabayashi, Seiji Tsuzuki, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	International Battery Association2019	
2019/3/4	Effect of electrolyte composition on performance and stability of lithium-sulfur batteries	Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Minoru Kamaya, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	International Battery Association2019	
2018/11/14	"Construction of disassemble technology for lithium batteries towards material investigation"	Yusuke Ushioda, Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Kohei Inaba, Satoshi Kato, Shiro Seki	The 17th International Symposium on Advanced Technology Engineering Innovation for Sustainable Future	
2018/11/14	"Proposal of sulfolane electrolyte with high lithium salt composition for realization of new generation batteries"	Kohei Inaba, Keitaro Takahashi, Yuki Ishino, Yusuke Ushioda, Satoshi Kato, Shiro Seki	The 17th International Symposium on Advanced Technology Engineering Innovation for Sustainable Future	
2018/11/14	Electrochemical Measurements for Rechargeable Batteries Single Positive Electrode Particle	Takahiro Saito, Tatsuya Nakamura, Shiro Seki	The 17th International Symposium on Advanced Technology Engineering Innovation for Sustainable Future	
2018/10/2	Preparation and characterization of hybrid solid electrolyte consisted of Li conductive polyethylene oxide-based polymer and inorganic Li ₇ La ₃ Zr ₂ O ₁₂	Masaki Kato, Koji Hiraoka, Shiro Seki	The Americas International Meeting on Electrochemistry and Solid State Science	
2018/10/1	AMERICAS INTERNATIONAL MEETING ON ELECTROCHEMISTRY AND SOLID STATE SCIENCE 2018	Keitaro Takahashi, Yuki ishino, Wataru Murata, Masayoshi Watanabe, Hiromitsu Takaba, Shiro Seki	Physicochemical and electrochemical compatibility of high-concentrated solvate ionic liquids and low-viscosity dilute solvent	
2018/10/1	Effect of electrolyte composition on performance and stability of lithium-sulfur batteries	Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Wataru Murata, Minoru Kamaya, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	AMERICAS INTERNATIONAL MEETING ON ELECTROCHEMISTRY AND SOLID STATE SCIENCE 2018	
2018/6/26	Preparation and characterization of hybrid solid electrolyte consisted of Li conductive polyethylene oxide-based polymer and inorganic Li ₇ La ₃ Zr ₂ O ₁₂	Masaki Kato, Koji Hiraoka, Shiro Seki	The 16th International Symposium on polymer electrolytes	
2018/6/19	Preparation and characterization of hybrid solid electrolyte consisted of Li conductive polyethylene oxide-based polymer and inorganic Li ₇ La ₃ Zr ₂ O ₁₂	Masaki Kato, Koji Hiraoka, Shiro Seki	The 19th International Meeting on Lithium Batteries	
2018/6/18	Compatibility of high-concentrated solvate ionic liquids	Keitaro Takahashi, Yuki ishino, Maho Yanagisawa, Wataru Murata, Hiromitsu Takaba, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	The 19th International Meeting on Lithium Batteries	
2018/6/18	Investigation of degradation factor for lithium-sulfur batteries by quantitative determination analysis using UV-vis spectra	Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Wataru Murata, Minoru Kamaya, Masayoshi Watanabe, Shiro Seki	The 19th International Meeting on Lithium Batteries	
国内学会研究発表				
2019/3/27	高性能Li硫黄電池の構築を目的としたドーブ型負極の作製法の検討および特性評価	潮田祐丞, 稲葉航平, 加藤哲, 石野優貴, 高橋圭太郎, 渡邊正義, 関志朗	電気化学会 第86回大会	
2018/12/8	"リチウム電池における電極材料の劣化挙動解明に有用なセル分解技術の構築"	潮田祐丞, 石野優貴, 高橋圭太郎, 稲葉航平, 加藤哲, 関志朗	第10回大学コンソーシアム八王子	
2018/12/8	リチウム硫黄電池の劣化抑制を目的とした高Li塩組成の溶媒和イオン液体の提案	石野優貴, 高橋圭太郎, 釜谷美則, 渡邊正義, 関志朗	第10回大学コンソーシアム八王子	
2018/11/29	"革新蓄電池の実現を目指したリチウム塩高濃度のスルホラン電解液の提案"	稲葉航平, 高橋圭太郎, 石野優貴, 潮田祐丞, 加藤哲, 関志朗	第10回大学コンソーシアム八王子	
2018/11/29	ポリエーテル系高分子固体電解質とLLZOの複相化による高分子/無機複相固体電解質の作製及び特性評価	加藤優輝, 平岡紘次, 関志朗	第59回電池討論会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/29	MCoO ₂ (M=Li, Na) 正極活物質単粒子の電気化学応答の精密計測	齊藤貴洋, 中村龍哉, 小林剛, 関志朗	第59回電池討論会	
2018/11/28	溶媒とイオン液体/低粘性希釈溶媒混合電解液の静的物性、輸送特性	高橋圭太郎, 石野優貴, 高羽洋充, 梅林泰宏, 都築誠二, 渡邊正義, 早水紀久子, 関志朗	第59回電池討論会	
2018/11/28	リチウム硫黄電池の性能と安定性に及ぼす電解質組成の影響	石野優貴, 高橋圭太郎, 釜谷美則, 渡邊正義, 関志朗	第59回電池討論会	
2018/10/25	高性能Li-S電池実現に向けたLi過剰溶媒とイオン液体/低粘性希釈溶媒の混合メカニズムの検証	高橋圭太郎, 石野優貴, 高羽洋充, 梅林泰宏, 都築誠二, 渡邊正義, 関志朗	第8回CSJ化学フェスタ2018	
2018/10/25	リチウム硫黄電池の劣化抑制を目的とした高Li塩組成の溶媒とイオン液体の提案	石野優貴, 高橋圭太郎, 釜谷美則, 渡邊正義, 関志朗	第8回CSJ化学フェスタ2018	
2018/10/25	リチウムイオン電池の反応素過程解明に向けた電極単一粒子の電気化学的応答の計測	齊藤貴洋, 中村龍哉, 関志朗	第8回CSJ化学フェスタ2018	
2018/9/25	正極活物質単粒子の電気化学応答の計測	齊藤貴洋, 中村龍哉, 関志朗	2018年電気化学会秋季大会	

受賞(学術賞等)

2018/12/8	第10回大学コンソーシアム ポスター発表 準優秀賞
2018/12/8	第10回大学コンソーシアム 口頭発表 優秀賞
2018/12/8	第10回大学コンソーシアム 口頭発表 優秀賞
2018/12/8	第10回大学コンソーシアム 口頭発表 優秀賞

学会委員・役員歴

2016/3~	(公社)電気化学会 編集委員
---------	-------------------

その他

2018/4/1~ 2019/3/31	大学コンソーシアム八王子 連携部会員
------------------------	--------------------

助教 中山 りょういち

研究分野に関するキーワード

酵素反応, 超音波, バイオマスエネルギー, 生体高分子

査読付論文

2018/9/30	煙道内PM _{2.5} /PM ₁₀ 測定用バーチャルインパクトの小型化の試み	並木則和, 岡本頌, 中山良一, 塚田まゆみ, 神谷秀博	空気清浄	56 3 24-28
-----------	---	------------------------------	------	------------

解説・論説・報告等

2018/8/28	HEPAフィルター用ナノ繊維沱材“特集1 機能性新素材・ナノテクノロジー 材料と技術の融合でWEBの可能性を拓く新素材”	平本晋平・並木則和・中山良一	WEB Journal	24 8 17-20
-----------	--	----------------	-------------	------------

国際会議発表

2018/8/29	Characterization of adsorption of metal ions using composite membrane prepared by chitosan based adsorbent	R.Nakayama, T.Ushida, N.Namiki, M.Imai	The 14th International Chitin and Chitosan Conference (14th ICC) & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium (12th APCCS)	
-----------	--	--	---	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2018/12/7	酸化チタン含有超音波霧化液滴を用いた揮発性有機化合物(VOC)に対する光触媒分解率の向上	木村美結, <u>中山良一</u> , 並木則和, 関口和彦, 鍵直樹	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/12/7	パルスエアジェット噴射による表面付着粒子除去技術の性能評価	石井愛美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 馬場航哉, 佐藤朋且, 田村一	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/12/7	レーザープリンタ用定着ユニットから発生する超微粒子の挙動把握とその抑制	並木則和, 西野祐希, <u>中山良一</u> , 鍵直樹, 大野学, 金勲	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/12/6	パルスエアジェット噴射を用いた乾式表面洗浄システムの高効率化	塩濱克宜, 石井愛美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 馬場航哉, 佐藤朋且	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/12/6	ポリアクリルアミド両性電解質溶液噴霧による排気用HEPAフィルタ材からの補足粒子の飛散低減	山本裕也, <u>中山良一</u> , 並木則和, 小林俊弼, 国友秀夫, 池田剛	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/12/6	マイクロバブル添加APA溶液噴霧による気相中揮発性有機化合物(VOC)の除去	水島友也, <u>中山良一</u> , 並木則和, 下世昭一, 佐々木規行	平成30年室内環境学会学術大会	
2018/9/18	超音波霧化粗大液滴を利用した浮遊超微粒子の捕集	並木則和, 西下仁人, <u>中山良一</u> , 関口和彦, 二井晋	化学工学会 第50回秋季大会	
2018/9/18	家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)粒子生成・変質評価と対策	古屋郁美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 鍵直樹, 諏訪好英	化学工学会 第50回秋季大会	
2018/9/18	APA溶液負荷による中性能フィルタ材への捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能評価	吉村和真, <u>中山良一</u> , 並木則和, 小林俊弼, 国友秀夫, 池田剛	化学工学会 第50回秋季大会	
2018/9/18	プリンタから生成するUFP対策用帯電フィルタの粒子捕集性能	唐津渉, <u>中山良一</u> , 並木則和, 村本嘉朗, 長島雅明	化学工学会 第50回秋季大会	
2018/8/1	レーザープリンタ用定着ユニットから生成する超微粒子の挙動とその抑制	並木則和, 西野祐希, <u>中山良一</u> , 鍵直樹, 金勲, 大野学	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会	
2018/7/31	超音波霧化粗大液滴を利用した浮遊超微粒子の捕集	並木則和, 西下仁人, <u>中山良一</u> , 関口和彦, 二井晋	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会	
2018/7/31	酸化チタンを含有した超音波霧化液滴を用いた揮発性有機化合物(VOC)の光触媒分解性能の向上	木村美結, <u>中山良一</u> , 並木則和, 関口和彦, 鍵直樹	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会	
2018/7/31	パルスエアジェット噴射による乾式表面洗浄法の性能特性評価	石井愛美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 馬場航哉, 佐藤朋且, 田村一	第35回エアロゾル科学・技術研究討論会	
2018/4/25	気流制御による喫煙空間の粉塵および臭気濃度の低減	並木則和, 片桐星河, <u>中山良一</u> , 鍵直樹	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/25	基材担持ナノファイバ材の粒子捕集性能評価	<u>中山良一</u> , 城内大輝, 並木則和	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/25	プリンタから生成するUFP対策用帯電フィルタの粒子捕集性能評価と最適化	唐津渉, <u>中山良一</u> , 並木則和, 村本嘉朗, 田中広志	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/25	APA溶液負荷による中性能フィルタ材捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能評価	吉村和真, <u>中山良一</u> , 並木則和, 小林俊弼, 国友秀夫, 池田剛	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/25	酸化チタン含有超音波霧化液滴を用いた揮発性有機化合物(VOC)の光触媒分解の向上	木村美結, <u>中山良一</u> , 並木則和, 関口和彦, 鍵直樹	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/25	マイクロバブル含有水を用いた気相中揮発性有機化合物(VOC)の除去に関する基礎的検討	水島友也, 岡本頌, <u>中山良一</u> , 並木則和, 下世昭一, 佐々木規行	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/24	超音波霧化液滴を用いた浮遊超微粒子の捕集	並木則和, 西下仁人, <u>中山良一</u> , 関口和彦, 二井晋	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/24	家庭用品由来VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)生成への既存粒子の影響	古屋郁美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 鍵直樹, 関口和彦	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/24	レーザープリンタ定着ユニットからの超微粒子生成とその抑制	並木則和, 西野祐希, <u>中山良一</u> , 鍵直樹, 金勲, 大野学	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	
2018/4/24	パルスエアジェット噴射による乾式表面洗浄技術の性能特性評価	石井愛美, <u>中山良一</u> , 並木則和, 馬場航哉, 佐藤朋且, 田村一	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
応用物理学科				
教授 佐藤 光史				
著書				
2018/11/16	Advanced Coating Materials The Science of Molecular Precursor Method	Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u> (編) Liang Li, Qing Yang	John Wiley & Sons, Inc.	
2018/10/31	リチウムイオン電池における高容量化・高 電圧化技術と安全対策 透明な薄膜リチウムイオン電池とその可 可能性	永井裕己, 佐藤光史	株技術情報協会	335-345
査読付論文				
2019/3/1	Fabrication of a p-type Cu ₂ O thin-film via UV-irradiation of a patternable molecular-precursor film containing Cu(II) complexes	Hsiang-Jung Wu, Nobuki Tomiyama, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	Journal of Crystal Growth	509 112-117
2019/2/5	Thin Film Fabrication and Characterization of Layered Rock Salt LiCoO ₂ on Quartz Glass Spray- Coated with an Aqueous Ammonia Solution Involving Metal Acetates	Philipus N. Hishimone, Kenta Watarai, Hiroki Nagai, and <u>Mitsunobu Sato</u>	Coatings	9 2 97
2019/1/23	Photo-induced super-hydrophilic thin films on quartz glass by uv irradiation of precursor films involving a Ti(IV) complex at room temperature	Hsiang-Jung Wu, Kota Tanabe, Hiroki Nagai, and <u>Mitsunobu Sato</u>	Materials	12 3 348
2018/10/2	Highly-Conductive and Well- Adhered Cu Thin Film Fabricated on Quartz Glass by Heat Treatment of a Precursor Film Obtained Via Spray-Coating of an Aqueous Solution Involving Cu(II) Complexes	Philipus N. Hishimone, Hiroki Nagai, Masato Morita, Tetsuo Sakamoto, and <u>Mitsunobu Sato</u>	Coatings	8 10 352
2018/4/1	Bone Response to Nano-apatite Paste Derived from Ca-amino Acid Complex	Takuya Waki, Chihiro Mochizuki, <u>Mitsunobu Sato</u> , Toshitsugu Sakurai, Tohru Hayakawa, Chikahiro Ohkubo	Journal of Hard Tissue Biology	27 2 147-154
解説・論説・報告等				
2018/11/1	分子プレカーサー法の厚膜成膜への展 開	<u>佐藤光史</u> , 永井裕己	表面技術	69 11 507-510
2018/6/1	超スマート社会のための光充電リチウ ムイオン電池	<u>佐藤光史</u> , 永井裕己	光アライアンス	29 6 33-38
2018/4	エコマテリアルとエネルギー変換技術が 創る未来社会	<u>佐藤光史</u> , 鷹野一朗	電気学会誌	138 4 201-202
大学研究所報告・紀要等				
2018/7	GaN系集積化面発光素子用近紫外透 明導電膜製作技術の開発研究	本田徹, JANG Ja-Soon, <u>佐藤光史</u> , 永 井裕己, 尾沼猛儀, 山口智広	工学院大学総合研究所年報	25 43-51
2018/7	光充電型リチウムイオン電池の高容量化 と全固相化(II)	永井裕己, 山口智広, 工藤幸寛, 望月千 尋, LI Lu, <u>佐藤光史</u>	工学院大学総合研究所年報	25 84-92
招待講演(国際会議)				
2018/11/14	Epitaxial Growth of Cu ₃ N Films on (0001)Al ₂ O ₃ Substrates by Mist Chemical Vapor Deposition	T. Yamaguchi, H. Itoh, M. Takahashi, H. Nagai, T. Onuma, T. Honda and <u>M. Sato</u>	The 17th International Symposium on Advanced Technology	
2018/8/22	Fabrication of translucent photovoltaic lithium ion battery with gel-type electrolyte	Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	European Advanced Materials Congress (EAMC - 2018) International Association of Advanced Materials	
2018/8/21	Fabrication of CNT/titania composite thin films for thin-film PV- LIB electrode	Hiroki Nagai, Yuuki Fukuda, <u>Mitsunobu Sato</u>	European Advanced Materials Congress (EAMC - 2018) International Association of Advanced Materials	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/19	Fabrication transparent CNT/titania composite thin films having low-resistivity by molecular precursor method	Hiroki Nagai, Yuuki Fukuda, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
2018/8/18	Application of photo-voltaic lithium ion battery -Towards the realization of a hydrogen society-	Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
国際会議発表				
2018/11/24	All-solid-state photovoltaic lithium-ion-battery by using thin films fabricated with molecular precursor method	Kota Tanabe, Soichiro Takano, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/11/23	TiO ₂ thin film fabrication via electrospray deposition from molecular precursor solution onto a ultra-thin SWCNT film pre-coated quartz glass substrate	Natangue Heita Shafudah, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/11/23	Fabrication of conductive Cu thin films using electrochemically prepared molecular precursor solutions	Alina Uusiku, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/8/19	Fabrication and patterning of p-type Cu ₂ O thin films by using UV-irradiation to molecular precursor film including Cu(II) complexes	Hsiang-Jung Wu, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u>	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
2018/8/18	Fabrication of LiCoO ₂ Film for Photovoltaic Lithium Ion Battery by Electrospray Deposition Method with Molecular Precursor Solution	Yukihiro Kudoh, Ryuhei Ozawa, Hiroki Nagai, <u>Mitsunobu Sato</u> and Taiju Takahashi	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
知的財産権				
2018/11/22	リチウムイオン二次電池	佐藤光史, 永井裕己		WO2017/ 056326
学会委員・役員歴				
2004/4/1~	日本塗装技術協会 理事			
委員歴・役員歴				
2017/5/19~ 2019/3/31	文部科学省高等教育局専門教育課 理工系人材育成に関する専門委員			
2015/10/14~ 2019/3/31	学校法人 東京薬科大学 評議員			
2015/6/25~ 2019/6	公益財団法人大学基準協会 理事			
2013/4/1~	先端錯体工学研究会 副会長			
その他				
2018/6/13~ 2020/6	公益社団法人 日本工学教育協会 理事			
2018/5/28~ 2019/5/31	関東工学教育協会 理事・副会長			
2016/7/1~ 2019/6/30	学校法人東京医科大学 評議員			
2016/5/23~ 2018/5/31	関東工学教育協会 理事(常務理事)			
博士号論文指導(主査)				
2019/3/31	金属錯体含有プレカーサー膜への紫外光照射による機能性酸化化物薄膜形成	呉向容 化学応用学	博士(工学) 甲 第152号	甲 第152号

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/31	THE SPRAY METHOD FOR FABRICATION OF FUNCTIONAL THIN FILMS BY DESIGNED MOLECULAR PRECURSORS IN AQUEOUS SOLUTIONS	PHILIPUS NGHILUKUNANYE HISHIMONE 化学応用学	博士(工学) 甲 第153号	甲 第153号
学生受賞				
2018/11/24	SPACC Poster Award	Kota Tanabe	The 25th International SPACC Symposium	
教授 本田 徹				
査読付論文				
2018/11/28	Structural evaluation of ions-implanted GaN films by photothermal deflection spectroscopy	Masatomo Sumiya, Kiyotaka Fukuda, Hideo Iwai, Tpmphiro Yamaguchi, Takeyoshi Onuma and <u>Tohru Honda</u>	AIP Advances	8 115225
2018/8/10	Impact of local arrangement of Mg and Zn atoms in rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O alloys on bandgap and deep UV cathodoluminescence peak energies	T.Onuma, M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, T.Yamaguchi, S.Fujita, and <u>T.Honda</u>	Applied Physics Letters	113 061903-1- 061903-5
2018/8/20	Modeling and interpretation of UV and blue luminescence intensity in beta-Ga ₂ O ₃ by silicon and nitrogen doping	T.Onuma, Y.Nakata, K.Sasaki, T. Masui, T.Yamaguchi, <u>T.Honda</u> , A.Kuramata, S.Yamakoshi, M. Higashiwaki	Journal of Applied Physics	124 075103-1- 075103-6
2018/4/25	Deep-Ultraviolet Luminescence of Rocksalt-Structured Mg _x Zn _{1-x} O (x > 0.5) Films on MgO Substrates	Kentaro Kaneko, Keiichi Tsumura, Kyohei Ishii, Takeyoshi Onuma and <u>Tohru Honda</u>	Journal of ELECTRONIC MATERIALS	47 8 4356-4360
2018/4/14	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, H.Nagai, T. Yamaguchi, M.Higashiwaki, A. Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, <u>T.Honda</u> , and T.Onuma	Physica Status Solidi (b)	255 1700311-1- 1700311-5
解説・論説・報告等				
2019/1/10	総論:マイクロ LED 実用化 展望とチップ集積化技術	<u>本田徹</u>	OPTRONICS	38 1 30-33
教授 斎藤 秀俊				
研究分野に関するキーワード				
デジタル磁気記録, 大容量記憶装置, 信号処理, 情報理論, 符号理論, 誤り訂正・検出符号, 符号化・復号化, 統計的推論				
国際会議のプロシーディングス				
2019/2/13	Two-Dimensional Magnetic Recording Systems with CRC-concatenated Polar Channel Coding Schemes	<u>Hidetoshi Saito</u>	12th International ITG Conference on Systems, Communications and Coding (SCC 2019)	S5-4, 1-6
2018/4/27	Two-dimensional Signal Processing Systems Using CRC polar Coding and List Decoding for Bit-patterned Magnetic Recording	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 2018 IEEE International Magnetics Conference (Intermag 2018)	HV-2
国際会議発表				
2018/11/13	A Study on Development of a Tangible Interface for an Introduction to Computer Programming Education Using QR Codes	Ryota Tominaga, <u>Hidetoshi Saito</u>	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17) Kogakuin University, The University of Danang- University of Science and Technology, Southern Taiwan University of Science and Technology, University of the Philippines	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2018/12/19	確率伝播復号を用いたPolar符号の性能改善に関する検討	米澤慎一, 斎藤秀俊	第41回情報理論とその応用シンポジウム 電子情報通信学会 基礎・境界サイエ ティ 情報理論とその応用サブサイエ ティ	
2018/11/1	ランプ型秘密分散法を用いたマルチパー ティ計算の通信コスト削減に関する手法 の提案	高橋直也, 斎藤啓基, 大矢楓馬, 須田圭 吾, 和知悠平, 小林寛弥, 守屋紹運, 長 岡和樹, 米澤慎一, 富永遼太, 斎藤秀俊	第5回(工学院大学)先進工学部イノベ ーションフォーラム 工学院大学先進工学部	

受賞(学術賞等)

2019/3/7	Wiley, ETRI Journal, Reviewer Certificate			
----------	--	--	--	--

学会委員・役員歴

2017/8/9~ 2018/12/21	電子情報通信学会 情報理論とその応用シンポジウム (SITA2018・第41回シンポジウム・開催地 福島県いわき市 スパリゾートハワイアン ズ) SITA2018実行委員会委員(広報 担当)			
-------------------------	--	--	--	--

教授 坂本 哲夫

研究分野に関するキーワード

表面分析装置開発, SIMS, 大気微粒子(PM2.5, 黄砂),
集束イオンビーム, 同位体分析, 有機EL, 有機薄膜太陽
電池

査読付論文

2019/6/10	Loss of phosphate determines the versatility of spider orb-web glue ball	Yue Zhao, Masato Morita, and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	Analytical Sciences	35 6 645-649
2018/12	Development of a micro imaging system for element-selective analysis by coupling of focused ion beam and resonance ionization mass spectrometry	Masato Morita, Hideki Tomita, Ryohei Ohtake, Keita Kanenari, Atsushi Nakamura, Kosuke Saito, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Volker Sonnenschein and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	Progress in Nuclear Science and Technology	5 179-182
2018/12	Development of Two-color Resonance Ionization Scheme for Th using an Automated Wide-Range Tunable Ti: Sapphire Laser System	Hideki Tomita, Atsushi Nakamura, Daiki Matsui, Ryohei Ohtake, Volker Sonnenschein, Kosuke Saito, Kotaro Kato, Masaya Ohashi, Vincent Degner, Klaus Wendt, Masato Morita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Iain Moore and Tetsuo Iguchi	Progress in Nuclear Science and Technology	5 97-99
2018/11/13	Isotope-selective Microscale Imaging of Radioactive Cs without Isobaric Interferences using Sputtered Neutral Mass Spectrometry with Two-step Resonant Ionization using newly-developed Ti: Sapphire Lasers	<u>Tetsuo SAKAMOTO</u> , Masato MORITA, Keita KANENARI, Hideki TOMITA, Tetsuo IGUCHI, Kosuke SAITO, Masaya OHASHI, Volker SONNENSCHN, Kotaro KATO, Toshihide KAWAI, Takeo OKUMURA, Ikuo WAKAIDA and Yukihiko SATOU	Analytical Sciences	34 11 1265-1270
2018/10/2	Highly-conductive and well-adhered Cu thin film fabricated on quartz glass by heat treatment of a precursor film obtained via spray- coating of an aqueous solution involving Cu(II) complexes	Philippus N. Hishimone, Hiroki Nagai, Masato Morita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Mitsunobu Sato	Journal of Material Science and Engineering	8 10 352-362
2018/5	Matrix and Element Dependences of Ionization Yield in Laser SNMS	Reiko Saito, Haruko Akutsu, Jun Aasakawa, Shiro Takeno, Kei Kiyokawa, Satoru Nakajima, Takeharu Ishikawa, Takahiro Kashiwagi, Akio Takano, <u>Tetsuo Sakamoto</u> and Masaaki Fujii	Journal of Vacuum Science and Technology B	36 3 03F128-1- 03F128-5

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2018/10/6	質量イメージング顕微鏡の開発と生体応用 ~その可能性と展望~	坂本哲夫	第7回 医薬工3大学 包括連携推進シンポジウム 工学院大学、東京医科大学、東京薬科大学	
国際会議発表				
2019/1/10	Applications of a High Resolution Mass Imaging Microscope (FIB-TOF-SIMS) (Lecture11)	Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology National University of Singapore and Kogakuin University	
2018/9/16	Development of new Ti: sapphire based laser sources for selective ionization and spectroscopy applications	Volker Sonnenschein, Hideki Tomita, Kotaro Kato, Kosuke Saito, Shoma Kokuryu, So Suzuki, Taku Matsushita, Tetsuo Iguchi, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Yoshiyuki Tsuji	International Conference on Electromagnetic Isotope Separators and Related Topics International Union of Pure and Applied Physics	
2018/6/28	Matrix and Element Dependences of Useful Yield in Si and SiO2 Matrices Using Laser-Ionization Sputtered Neutral Mass Spectrometry (P7)	R.Saito, H. Akutsu, J. Asakawa, S. Takeno, A. Takano, <u>T. Sakamoto</u> and M. Fujii	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS20)	
2018/6/28	Analysis of Cesium Distribution in Water-Containing Plant by TOF-SIMS (P13)	Y. Miyashita, H. Koide, K. Kanenari, M. Morita and <u>T. Sakamoto</u>	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS20)	
2018/6/28	Development of a novel analysis technique by TOF-SIMS for the visualization of cell structure with high spatial resolution (P11)	T. Hasegawa, M. Morita and <u>T. Sakamoto</u>	International Conference on Electromagnetic Isotope Separators and Related Topics (SISS20) JSPS 141th Committee	
2018/6/28	Dialysis Analysis of Aerosol using TOF-SIMS (P12)	M. Fujisawa, M. Morita and <u>T. Sakamoto</u>	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS20) JSPS 141th committee	
国内学会研究発表				
2019/3/10	Laser-SNMSを用いたバナジウムの共鳴イオン化に関する研究	清川圭、森田真人、趙越、柴田祐樹、田口宗孝、坂本哲夫	第66回応用物理学会 春季学術講演会 応用物理学会	
2019/2/21	TOF-SIMSによる蜘蛛の巣の粘球における構造モデルの決定	趙越、森田真人、坂本哲夫	学振マイクロビームアナリシス第141委員会・第175回研究会 日本学術振興会第141委員会	
2019/1/29	レーザー共鳴イオン化による多核種迅速分析にむけた波長可変レーザーシステムの開発	加藤弘太郎、松井良樹、Volker Sonnenschein、富田英生、大橋雅也、鈴木颯、井口哲夫、河合利秀、森田真人、坂本哲夫	「放射線検出器とその応用」第33回研究会 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター	
2018/12/11	レーザー共鳴イオン化二次中性粒子質量分析法におけるレーザー光路自動調整機構の開発	松井良樹、加藤弘太郎、鈴木颯、大橋雅也、Volker Sonnenschein、岡田宏太、伊藤和也、鴨下哲、立花健二、富田英生、坂本哲夫、森田真人、河合利秀、井口哲夫	第50回日本原子力学会中部支部研究発表会 日本原子力学会中部支部	
2018/12/5	TOF-SIMSによるがん組織切片凍結分析のための試料調製法の検討 (p30)	長谷川拓朗、田村和弥、森田真人、長瀬久美子、垣花昌俊、梶原直央、大平達夫、池田徳彦、坂本哲夫	第37回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2018/12/5	SEM画像を用いた大気微粒子粒子の形状識別と分類 (p29)	小岩井亮汰、宮下優太、高野広大、藤澤正貴、森田真人、坂本哲夫	第37回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2018/12/5	ディーゼルすす粒子の溶解成分の分析 (p28)	高野広大、小岩井亮汰、藤澤正貴、森田真人、坂本哲夫	第37回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2018/12/5	多色共鳴イオン化レーザー SNMSによる放射性Cs含有微粒子の分析 (p27)	宮下優太、森田真人、坂本哲夫	第37回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2018/11/1	多色共鳴イオン化レーザー SNMSの画質向上に関する研究	大森柚花、宮下優太、森田真人、坂本哲夫	IFAEE2018 工学院大学・先進工学部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/6	Pt系抗がん剤のがん細胞内部での試薬分布の可視化	田村和弥、長谷川拓朗、森田真人、長瀬久美子、垣花昌俊、梶原直央、大平達夫、池田徳彦、坂本哲夫	第7回 医薬工3大学 包括連携推進シンポジウム 工学院大学、東京医科大学、東京薬科大学	
2018/10/6	ToF-SIMSをもちいた悪性度評価と次世代低侵襲治療のための肺癌のバイオマーカー	長谷川拓朗、森田真人、長瀬久美子、垣花昌俊、梶原直央、大平達夫、池田徳彦、坂本哲夫	第7回 医薬工3大学 包括連携推進シンポジウム 工学院大学、東京医科大学、東京薬科大学	
2018/9/22	共鳴イオン化SNMS法の開発と放射性微粒子分析への応用(K08)	森田真人、坂本哲夫、富田英生、Volker Sonnenschein、大橋雅也、加藤弘太郎、井口哲夫、河合利秀、奥村丈夫、佐藤志彦、若井田育夫	第5回 先端計測技術の応用展開に関するシンポジウム LIBS研究会	
2018/9/22	レーザー共鳴イオン化を用いた多元素迅速同位体分析法の開発(K10)	富田英生、Volker Sonnenschein、加藤弘太郎、大橋雅也、鈴木颯、松井良樹、井口哲夫、坂本哲夫、森田真人、河合利秀、奥村丈夫、若井田育夫、佐藤志彦、宮部昌文	第5回 先端計測技術の応用展開に関するシンポジウム LIBS研究会	
2018/9/20	高繰り返し率グレーティング型Ti:Sapphire レーザーにおける発振パルス時間モニタリングシステムの開発(20p-PB5-84)	岡田宏太、富田英生、加藤弘太郎、大橋雅也、鈴木颯、松井良樹、坂本哲夫、森田真人、河合利秀、井口哲夫(20p-PB5-84)	第79回応用物理学学科秋季学術講演会 応用物理学学会	
2018/9/19	2種類のケイ酸化合物からなる放射性粒子に対する組成分析(P37)	松尾一樹、末木啓介、石井達也、長谷川涼、佐藤志彦、足立光司、五十嵐康人、阿部善也、中井泉、坂本哲夫、森田真人	2018日本放射化学会年会・第62回放射化学討論会 日本放射化学会	
2018/9/18	同位体マイクロイメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子共鳴イオン化質量分析法の開発(18p-231B-7)	富田英生、Volker Sonnenschein、坂本哲夫、森田真人、金成啓太、齊藤洗介、大橋雅也、加藤弘太郎、井口哲夫、河合利秀、奥村丈夫、若井田育夫、佐藤志彦、宮部昌文	第79回応用物理学学会秋季学術講演会 応用物理学学会	
2018/9/13	黄砂など粒子状物質が循環器疾患に及ぼす短期曝露影響に関する研究(シンポジウム「越境粒子状物質の健康影響」)	高見昭憲、小島淳、道川武紘、上田佳代、吉野彩子、三澤健太郎、小島知子、坂本哲夫、畠山史郎、新田裕史、小川久雄	第59回大気環境学会年会 大気環境学会	
2018/9/6	放射性核種の微小領域同位体イメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発(3)(2A-05)	富田英生、齊藤洗介、Volker Sonnenschein、大橋雅也、加藤弘太郎、鈴木颯、井口哲夫、森田真人、坂本哲夫、金成啓太、河合利秀、奥村丈夫、佐藤志彦、宮部昌文、若井田育夫(2A-05)	日本原子力学会2018秋の大会 日本原子力学会	
2018/9/5	難分析核種の高感度分析のための多色イオン化光源の開発(Se-5)	坂本哲夫	JASIS2018 日本分析機器工業会	
2018/8/30	放射性セシウムをマイクロな視野で同位体別に可視化するレーザー共鳴イオン化質量顕微鏡(K-09)	坂本哲夫	イノベーション・ジャパン2018～大学見本市&ビジネスマッチング～ JST	
2018/8/7	共鳴イオン化を用いた多元素迅速同位体分析のためのグレーティング型Ti:Sapphireレーザー制御システムの開発(P1)	加藤弘太郎、大橋雅也、鈴木颯、Volker Sonnenschein、井口哲夫、富田英生、森田真人、坂本哲夫、河合利秀	次世代放射線シンポジウム(放射線夏の学校)2018 応用物理学会放射線分科会、日本原子力学会放射線工学会	
2018/7/4	環境微粒子中放射性核種同位体分析のためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発(2p-III-03)	富田英生、齊藤洗介、Volker Sonnenschein、大橋雅也、井口哲夫、森田真人、坂本哲夫、金成啓太、河合利秀、奥村丈夫、若井田育夫、佐藤志彦	第55回アイソトープ放射線研究発表会 日本アイソトープ協会	
2018/5/17	多色共鳴イオン化SNMSによる福島における放射性物質の同位体識別イメージング(pp.48'53)	坂本哲夫、森田真人、富田英生、奥村丈夫、佐藤志彦、若井田育夫	学振マイクロビームアナリシス第141委員会・第172回研究会 日本学術振興会マイクロビームアナリシス第141委員会	
2018/5/8	PM2.5や黄砂などの大気微粒子の1粒子ごとの成分イメージング装置の開発	坂本哲夫	フィルター部会分科会 日本不織布協会	
2018/4/25	応用物理学科・物質計測制御研究室紹介(D31)	坂本哲夫	OPIE18(レーザー EXPO) 社OPI協議会	
学会委員・役員歴				
2009/3～	(独)日本学術振興会マイクロビームアナリシス第141委員会 顧問幹事			
その他				
2019/1/23	東京大学大学院工学研究科 博士学位請求論文審査委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/6	東京大学大学院工学研究科 博士学位請求論文審査委員会委員			
2017/4/1～	東京大学生産技術研究所・リサーチフェ ロー			
2016/10/1～	東京工業大学・特別研究員 (クリーン環境研究ユニット)			
2004/10/1～	東京大学環境安全研究センター・ 協力研究員			

教授 赤城 文子

研究分野に関するキーワード

磁気ディスク装置, HV, EV用モーターの材料, 磁気セン
サ, 計算機シミュレーション

著書

2018/8/27 モータ駆動システムのための磁性材料活
用技術 赤城文子, 藤崎敬介 コロナ社

査読付論文

Effects of Anisotropy Field and Easy Axis Dispersions on Squareness Ratio for HDDR-Processed Nd-Fe-B Powders F. Akagi, T. Shirai, R. Kariya IEEE Transactions on Magnetics 54 2101505

解説・論説・報告等

2019/3/10 EV用モーターの磁石材料における環境
負荷低減(小型化, 脱レアース)の可能
性 月刊MATERIAL STAGE 49

国際会議発表

2018/11/29 Improving performance of
transposition algorithm of 3-D data
array for parallelization using
message passing interface M. Arai, F. Akagi, S. Yamaguchi, K.
Yoshida CANDAR2018

2018/7/28 Effects of static and exchange fields
on magnetization reversal time with
different damping constants in soft
magnetic material H. Ohta, F. Akagi, K. Yoshida ICM2018
IEEE Magnetics

2018/7/28 Relation between Anisotropy Field
and Temperature Rise Caused by
AC Field Applied to Nd-Fe-B
Permanent Magnet M. Ishikawa, F. Akagi, K. Yoshida ICM2018
IEEE Magnetics

2018/4/26 Effects of Anisotropy Field and Easy
Axis Dispersions on Squareness
Ratio for HDDR-Processed Nd-Fe-B
Powders F. Akagi, T. Shirai, R. Kariya 2018 Intermag Conference
IEEE

国内学会研究発表

2019/3/22 MAMRにおいて記録媒体からSTOへ
の静磁界が記録に与える影響 栗田佳典, 赤城文子, 吉田和悦 電子情報通信学会総合大会
電子情報通信学会

2019/3/22 熱アシスト磁気記録において高記録密度
化達成のための媒体のドット間空隙とドッ
ト径のばらつき検討 松島直史, 赤城文子 電子情報通信学会総合大会
電子情報通信学会

2018/12/8 Near field transducer for heat
assisted magnetic recording 吾妻滉太, 赤城文子 COMSOL CONFERENCE2018
KESCO

2018/9/13 Issues with Micromagnetic
Numerical Simulations of Magnetic
Structures of Soft Magnetic
Materials for Electric Vehicles 赤城文子 第42回日本磁気学会学術講演会
シンポジウム
日本磁気学会

2018/6/21 大容量磁気ディスク装置のマイクログ
ネティクスシミュレーション 稲垣利真, 中里匠 IFAEE2018
工学院大学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/6/21	負の磁気異方性をもつFGLとデュアルSIL構造が注入電流密度に与える低減効果	栗田佳典、崔宰榮、加瀬愛菜、赤城文子、吉田和悦	DISKCON2018 IDEMA JAPAN	
学会委員・役員歴				
2017/6/1～	電気学会リニアドライブ研究会 委員			
2013/6/1～ 2018/5/31	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ幹事			
委員歴・役員歴				
2010/4～	Magnetics and Optics Research International Symposium for New Storage Technology (MORIS)			
依頼講演				
2019/2/19	これだけは押さえておきたい磁性応用の ための入門講座			
2018/4/20	磁性材料入門セミナー 磁性の基礎から 軟磁性・硬磁性材料の特徴と応用例			
准教授 山口 智広				
研究分野に関するキーワード				
化合物半導体の結晶成長とデバイス応用				
査読付論文				
2018/11/28	Structural evaluation of ions- implanted GaN films by photothermal deflection spectroscopy	M. Sumiya, K. Fukuda, H. Iwai, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	Applied Sciences	8 115225-1- 115225-7
2018/8/20	Modeling and interpretation of UV and blue luminescence intensity in beta-Ga2O3 by silicon and nitrogen doping	T.Onuma, Y.Nakata, K.Sasaki, T.Masui, <u>T.Yamaguchi</u> , T.Honda, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Higashiwaki	Journal of Applied Physics	124 075103-1- 075103-6
2018/8/10	Impact of local arrangement of Mg and Zn atoms in rocksalt-structured MgxZn1-xO alloys on bandgap and deep UV cathodoluminescence peak energies	.Onuma, M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, <u>T.Yamaguchi</u> , S.Fujita, and T.Honda	Applied Physics Letters	113 061903-1- 061903-5
2018/4/14	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, H.Nagai, <u>T.Yamaguchi</u> , M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, T.Honda, and T.Onuma	Physica Status Solidi (b)	255 1700311-1- 1700311-5
招待講演(国際会議)				
2019/1/10	Toward fabrication of GaInN-based devices: Epitaxial growth and characterization of GaInN by RF-MBE	<u>T. Yamaguchi</u> , Y. Nakajima, H. Hirukawa, R. Yoshida, T. Onuma, and T. Honda	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (CREST-1st)	
2019/1/10	Carbon nanotube dispersed Ga2O3 films fabricated by molecular precursor method	T. Honda, Y. Takahashi, R. Yoshida, C. Mochizuki, H. Nagai, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> and M. Sato	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (CREST-1st)	
2018/10/5	Growth of Cu3N Films by mist Chemical Vapor Deposition	<u>T. Yamaguchi</u> , H. Itoh, M. Takahashi, T. Onuma, H. Nagai, T. Honda, and M. Sato	2018 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (ISNST2018)	
2018/9/4	Recent Progress and Challenges of InN and In-rich InGaN growth by RF-MBE using DERI process	Y. Nnanishi, <u>T. Yamaguchi</u> , S. Mouri, T. Araki, T. Sasaki, and M. Takahasi	20th International Conference on Molecular Beam Epitaxy (ICMBE 2018)	
2018/8/9	Evaluation of Structural Disorder and In-Gap States of III-V nitrides by Photothermal Deflection Spectroscopy	M. Sumiya, K. Fukuda, Y. Nakano, S. Ueda, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	The 7th International Symposium on Growth of III-Nitrides (ISGN-7)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/6/1	Blue Luminescence Quenching in beta-Ga2O3 Epitaxial Films by Nitrogen Doping	T. Onuma, Y. Nakata, K. Sasaki, T. Masui, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, A. Kuramata, S. Yamakoshi and M. Higashiwaki	Compound Semiconductor Week 2018 (CSW 2018)	
招待講演(国内会議)				
2019/3/11	RF-MBE法GaInNヘテロエピタキシャル成長における放射光その場X線回折測定	山口智広、佐々木拓生、高橋正光、尾沼猛儀、本田徹、荒木努、名西やすし	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
国際会議発表				
2018/12/5	Effect of α -(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ Overgrowth on MSM-Type α -Ga ₂ O ₃ Ultraviolet Photodetectors Grown by Mist CVD	K. Rikitake, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/12/5	Relationship between Relaxation ratio and growth temperature of GaInN by RF-MBE	Y. Nakajima, T. Honda, <u>T. Yamaguchi</u> , and T. Onuma	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/12/3	Carbon-nanotube Dispersed Ga ₂ O ₃ Films for UV Transparent Electrodes Fabricated by Molecular Precursor Method	T. Honda, Y. Takahashi, R. Yoshida, C. Mochizuki, H. Nagai, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , and M. Sato	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/11/14	Growth and Characterization of Single Crystalline α -Ga ₂ O ₃ Film on c-plane Sapphire Substrates by Mist CVD	K. Rikitake, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Photoluminescence measurements of GaInN grown at different temperatures by RF-MBE	R. Yoshida, Y. Nakajima, H. Hirukawa, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Study on wavelength matching for optical wireless power transmission for visible light	H. Hirukawa, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, and T. Honda	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Analysis of Deep Ultraviolet Emission Properties in Rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O Films	M. Ono, K. Ishii, K. Kaneko, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, S. Fujita, and T. Onuma	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Fabrication of μ -LED arrays toward future realization of μ -LED display	R. Nawa, S. Takeda, Y. Kamei, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , and T. Honda	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Epitaxial growth of Cu ₃ N films on (0001)Al ₂ O ₃ substrates by mist chemical vapor deposition	<u>T. Yamaguchi</u> , H. Itoh, M. Takahashi, H. Nagai, T. Onuma, T. Honda and M. Sato	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/13	Evaluation of Al ₂ O ₃ /n-, p-GaN samples by photothermal deflection spectroscopy	K. Fukuda, Y. Asai, L. Sang, A. Yoshigoe, A. Uedono, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, and M. Sumiya	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2018)	
2018/11/13	GaInN growth by RF-MBE for underlying layers in red LEDs	Y. Nakajima, K. Uehara, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma and T. Honda	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2018)	
2018/11/12	Systematic investigation of surface and bulk electronic structures of unintentionally-doped In _x Ga _{1-x} N (0=<x=<1) epilayers by hard X-ray photoelectron spectroscopy	M. Imura, S. Tsuda, T. Nagata, R. G. Banal, H. Yoshikawa, A. Yang, Y. Yamashita, K. Kobayashi, Y. Koide, <u>T. Yamaguchi</u> , M. Kaneko, T. Araki, and Y. Nanishi	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2018)	
2018/9/13	Bandgap fluctuation in rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O alloys	T. Onuma, M. Ono, K. Ishii, K. Kaneko, <u>T. Yamaguchi</u> , S. Fujita, and T. Honda	The 10th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO 2018)	
2018/9/11	Excitation density and temperature dependence of deep ultraviolet cathodoluminescence in rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O	M. Ono, K. Ishii, K. Kaneko, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, S. Fujita, and T. Onuma	The 10th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO 2018)	
2018/9/4	In situ XRD RSM Measurements in MBE Growth of GaInN on InN	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Sasaki, M. Takahashi, T. Onuma, T. Honda, T. Araki, and Y. Nanishi	20th International Conference on Molecular Beam Epitaxy (ICMBE 2018)	
2018/6/7	Structural disorder and in-gap states of Mg-implanted GaN films evaluated by photothermal deflection spectroscopy	M. Sumiya, K. Fukuda, S. Takashima, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda, and A. Uedono	The 19th International Conference on Metal Organic Vapor Phase Epitaxy (ICMOVPE-19)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/27	Spectroscopic Ellipsometry Study on P-Type NiO Films	M. Ono, K. Sasaki, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, T. Honda, and T. Onuma	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '18 (LEDIA '18)	
2018/4/26	Fabrication of 10×10 array structure of micro-LED display using Si micro-cup substrate	R. Nawa, T. Onuma, T. Yamaguchi, J. -S. Jang, T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '18 (LEDIA '18)	
国内学会研究発表				
2019/3/12	光熱偏向分光法によるGaN自立基板上ホモエピタキシャル層の評価	福田清貴、矢代秀平、藤倉序章、今野泰一郎、鈴木貴征、藤本哲爾、吉田丈洋、尾沼猛儀、山口智広、本田徹、角谷正友	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2019/3/11	酸化ガリウム結晶における電界変調反射スペクトルの観測	田中広也、佐々木公平、山口智広、本田徹、倉又朗人、山腰茂伸、東脇正高、尾沼猛儀	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2019/3/11	総合討論 結晶工学×放射光シンボジウム	高橋正光、尾嶋正治、山口智広、角谷正友、宮嶋孝夫、酒井朗、片岡恵太	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2019/3/11	規則配列InGaNナノコラムを用いた赤色発光LED結晶	滝本啓司、成田一貴、吉田圭吾、大音隆男、山口智広、本田徹、富樫理恵、野村一郎、岸野克巳	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2019/3/11	岩塩構造MgZnO/MgO量子井戸における量子閉じ込め効果	工藤幹太、石井恭平、小野瑞生、藤原有基、金子健太郎、山口智広、本田徹、藤田静雄、尾沼猛儀	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2019/3/11	RF-MBEより成長した高In組成GaInNの成長温度特性	吉田涼介、中島裕亮、比留川大輝、山口智広、尾沼猛儀、本田徹	第66回 応用物理学会 春季学術講演会	
2018/12/8	マイクロLEDディスプレイの実現のためのブラックマトリクス原料の比較検討	仲納林祐貴、名和遼祐、一之瀬嗣人、山口智広、本田徹、尾沼猛儀	第10回大学コンソーシアム八王子	
2018/11/29	各種基板上に成長したIn2O3の結晶構造と電気的特性評価	横尾浩和、小林拓也、力武健一郎、山口智広、尾沼猛儀、本田徹	第1回結晶工学xISYSE 合同研究会	
2018/11/29	μ-LEDディスプレイの実現に向けたμ-LEDアレイ構造の製作	尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第1回結晶工学xISYSE 合同研究会	
2018/11/1	可視光電力伝送の可能性探索～プロトタイプ製作と問題点抽出～	比留川大輝、山口智広	The 5th Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE5)	
2018/10/12	PDS measurement for III-V nitride samples ~ InxGa1-xN, ion-implanted GaN and MOS structure ~	K. Fukuda, T. Onuma, T. Yamaguchi, T. Honda, and M. Sumiya	37th Electronic Materials Symposium	
2018/10/11	Surface and bulk electronic structures of unintentionally-doped InGaN epilayers by hard X-ray photoelectron spectroscopy	M. Imura, S. Tsuda, T. Nagata, H. Yoshikawa, Y. Yamashita, K. Kobayashi, Y. Koide, T. Yamaguchi, T. Araki, and Y. Nanishi	37th Electronic Materials Symposium	
2018/10/11	Fabrication of double schottky type photodetector using corundum-structured gallium oxide	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	37th Electronic Materials Symposium	
2018/9/19	Al2O3/n-, p-GaN構造の光熱偏向分光法による評価	福田清貴、浅井祐哉、関慶祐、Sang Liwen、吉越章隆、上殿明良、石垣隆正、尾沼猛儀、山口智広、本田徹、角谷正友	第79回応用物理学会秋季学術講演会	
2018/9/19	光熱偏向分光法によるMgイオン注入GaN層の評価	福田清貴、高島信也、尾沼猛儀、山口智広、本田徹、上殿明良、角谷正友	第79回応用物理学会秋季学術講演会	
2018/8/30	光熱偏向分光法によるイオン注入したGaNの評価	福田清貴、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	ミストCVD法によるα-In2O3の結晶成長と電気的特性評価	横尾浩和、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	10×10アレイ構造Siマイクロカップ基板を用いたμ-LEDディスプレイの製作	名和遼祐、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	赤色LED製作に向けたRF-MBE法によるSi基板上自己形成GaNナノコラム構造の製作検討	細谷優人、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	水溶液スプレー法によるZnO薄膜製作検討	一之瀬嗣人、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	岩塩構造MgxZn1-xO薄膜における深紫外線発光メカニズム	小野瑞生、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/28	深紫外光検出器のためのGa2O3薄膜のミストCVD成長	力武健一郎、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/28	RF-MBE法を用いたGaInNの成長温度と緩和率の関係検討	中島裕亮、尾沼猛儀、山口智広、本田徹	第41回光通信研究会	
その他				
2018/1~ 2018/12	2018 International Conference on Solid State Devices and Materials program committee			
2017/5~ 2018/5	LEDIA'18 program committee			
2017/5~ 2018/5	LEDIA'18 local agangement committee			
学生受賞				
2018/11/1	ポスター賞	比留川大輝 結晶成長研究室	The 5th Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE5)	

教授 尾沼 猛儀

研究分野に関するキーワード

ワイドギャップ窒化物・酸化物半導体, 光物性, 電子デバイス, 発光デバイス

査読付論文

2018/8/20	Modeling and interpretation of UV and blue luminescence intensity in beta-Ga ₂ O ₃ by silicon and nitrogen doping	<u>T.Onuma</u> , Y.Nakata, K.Sasaki, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Higashiwaki	Journal of Applied Physics	124 7 075103-1- 075103-6
2018/8/10	Impact of local arrangement of Mg and Zn atoms in rocksalt-structured MgxZn1-xO alloys on bandgap and deep UV cathodoluminescence peak energies	<u>T.Onuma</u> , M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, T.Yamaguchi, S.Fujita, and T.Honda	Applied Physics Letters	113 6 061903-1- 061903-5
2018/4/25	Deep-ultraviolet luminescence of rocksalt-structured MgxZn1-xO (x>0.5) films on MgO substrates	K.Kaneko, K.Tsumura, K.Ishii, <u>T.Onuma</u> , T.Honda, and S.Fujita	Journal of Electronic Materials	47 8 4356-4360
2018/4/14	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, T.Honda, and <u>T.Onuma</u>	Physica Status Solidi (b)	1700311-1- 1700311-5

招待講演(国際会議)

2019/1/10	Toward fabrication of GaInN-based devices: Epitaxial growth and characterization of GaInN by RF-MBE	T.Yamaguchi, Y.Nakajima, H.Hirukawa, R.Yoshida, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	The 1st Symposium for Collaborative Research on Energy Science and Technology (SCREST-1st)	
2018/12/5	Relationship between Relaxation ratio and growth temperature of GaInN by RF-MBE	Y. Nakajima, T.Honda, T.Yamaguchi, and <u>T.Onuma</u>	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/12/3	Carbon-nanotube Dispersed Ga ₂ O ₃ Films for UV Transparent Electrodes Fabricated by Molecular Precursor Method	T.Honda, Y.Takahashi, R.Yoshida, C.Mochizuki, H.Nagai, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, and M.Sato	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/10/5	Growth of Cu ₃ N Films by mist Chemical Vapor Deposition	T.Yamaguchi, H.Itoh, M.Takahashi, <u>T.Onuma</u> , H.Nagai, T.Honda, M.Sato	2018 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (ISNST2018)	
2018/8/9	Evaluation of Structural Disorder and In-Gap States of III-V nitrides by Photothermal Deflection Spectroscopy	M.Sumiya, K.Fukuda, Y.Nakano, S.Ueda, L.Sang, H.Iwai, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , T.Honda	The 7th International Symposium on Growth of III-Nitrides (ISGN-7)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2018/7/25	酸化ガリウム結晶の光学評価とデバイス応用	尾沼猛儀	先端デバイス開発に関するコンソーシアム, 第1回講演会 東京都立産業技術研究センター／兵庫 県立大学	
国際会議発表				
2018/12/19	Efficient 210-250 nm Deep UV Near-Band-Edge Emission from Rocksalt-Structured Mg _x Zn _{1-x} O Films	T.Onuma, M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, S.Fujita, and T.Honda	28th Annual Meeting of MRS-J	
2018/12/5	Effect of alfa-(Al _x Ga _{1-x}) ₂ O ₃ Overgrowth on MSM-Type alfa-Ga ₂ O ₃ Ultraviolet Photodetectors Grown by Mist CVD	K.Rikitake, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	Pacific Rim Symposium on Surfaces, Coatings and Interfaces (Pacsurf2018)	
2018/11/29	Fabrication of rocksalt-structured MgZnO/MgO layered structures and their DUV light emission properties	K.Ishii, M.Ono, T.Onuma, K.Kaneko, and S.Fujita	Materials Research Society, 2018 Fall Meeting & Exhibit	
2018/11/14	Analysis of Deep Ultraviolet Emission Properties in Rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O Films	M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, T.Yamaguchi, T.Honda, S.Fujita, and T.Onuma	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Fabrication of μ-LED arrays toward future realization of μ-LED display	R.Nawa, S.Takeda, Y.Kamei, T.Onuma, T.Yamaguchi, and T.Honda	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/14	Epitaxial Growth of Cu ₃ N Films on (0001)Al ₂ O ₃ Substrates by Mist Chemical Vapor Deposition	T.Yamaguchi, H.Itoh, M.Takahashi, H.Nagai, T.Onuma, T.Honda, and M.Sato	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2018/11/13	GaN growth by RF-MBE for underlying layers in red LEDs	Y.Nakajima, K.Uehara, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2018)	
2018/11/13	Evaluation of Al ₂ O ₃ /n-, p-GaN samples by photothermal deflection spectroscopy	K.Fukuda, Y.Asai, L.Sang, A.Yoshigoe, A.Uedono, T.Onuma, T.Yamaguchi, T.Honda, and M.Sumiyama	International Workshop on Nitride Semiconductors (IWN 2018)	
2018/9/13	Bandgap fluctuation in rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O alloys	T.Onuma, M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, T.Yamaguchi, S.Fujita, and T.Honda	The 10th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO 2018)	
2018/9/11	Excitation density and temperature dependence of deep ultraviolet cathodoluminescence in rocksalt-structured Mg _x Zn _{1-x} O	M.Ono, K.Ishii, K.Kaneko, T.Yamaguchi, T.Honda, S.Fujita, and T.Onuma	The 10th International Workshop on ZnO and Related Materials (IWZnO 2018)	
2018/9/4	In situ XRD RSM Measurements in MBE Growth of GaInN on InN	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahashi, T.Onuma, T.Honda, T.Araki, Y. Nanishi	20th International Conference on Molecular Beam Epitaxy (ICMBE 2018)	
2018/6/28	Growth of Rocksalt-Structured MgZnO Thin-Films and Their Optical Properties	K.Ishii, M.Ono, T.Onuma, K.Kaneko, S.Fujita	60th Electronic Materials Conference (EMC-60)	
2018/6/7	Structural disorder and in-gap states of Mg-implanted GaN films evaluated by photothermal deflection spectroscopy	M.Sumiyama, K.Fukuda, S.Takashima, T.Yamaguchi, T.Onuma, T.Honda, A.Uedono	The 19th International Conference on Metal Organic Vapor Phase Epitaxy (ICMOVPE-19)	
2018/6/1	Blue Luminescence Quenching in beta-Ga ₂ O ₃ Epitaxial Films by Nitrogen Doping	T.Onuma, Y.Nakata, K.Sasaki, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Higashiwaki	Compound Semiconductor Week 2018 (CSW 2018)	
2018/4/27	Spectroscopic ellipsometry study on p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, T.Honda, T.Onuma	International Conference on Light-Emitting Devices and Their Industrial Applications '18 (LEDIA '18)	
2018/4/26	Fabrication of 10x10 array structure of micro-LED display using Si micro-cup substrate	R.Nawa, T.Onuma, T.Yamaguchi, T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Their Industrial Applications '18 (LEDIA '18)	
国内学会研究発表				
2019/3/12	光熱偏向分光法によるGaN自立基板上ホモエピタキシャル層の評価	福田清貴, 矢代秀平, 藤倉序章, 今野泰一郎, 鈴木貴征, 藤本哲爾, 吉田丈洋, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹, 角谷正友	2019年春季応用物理学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/11	岩塩構造MgZnO/MgO量子井戸における量子閉じ込め効果	工藤幹太, 石井恭平, 小野瑞生, 藤原有基, 金子健太郎, 山口智広, 本田徹, 藤田静雄, 尾沼猛儀	2019年春季応用物理学会	
2019/3/11	酸化ガリウム結晶における電界変調反射スペクトルの観測	田中広也, 佐々木公平, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 山腰茂伸, 東脇正高, 尾沼猛儀	2019年春季応用物理学会	
2019/3/11	RF-MBEより成長した高In組成GaInNの成長温度特性	吉田涼介, 中島裕亮, 比留川大輝, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	2019年春季応用物理学会	
2019/3/11	RF-MBE法GaInNへテロエピタキシャル成長における放射光その場X線回折測定	山口智広, 佐々木拓生, 高橋正光, 尾沼猛儀, 本田徹, 荒木努, 名西やすし	2019年春季応用物理学会シンポジウム	
2019/1/29	マイクロLEDチップの集積化技術の検討と技術課題	尾沼猛儀	マイクロLEDセミナー (次世代マイクロLEDディスプレイの開発に向けたLED集積化・周辺部材の技術動向)	
2018/12/8	マイクロLEDディスプレイの実現のためのブラックマトリクス原料の比較検討	仲納林祐貴, 名和遼祐, 一之瀬嗣人, 尾沼猛儀, 本田徹, 山口智広	第10回大学コンソーシアム八王子	
2018/11/29	各種基板上に成長したIn ₂ O ₃ の結晶構造と電気的特性評価	横尾浩和, 小林拓也, 力武健一郎, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	第1回結晶工学xISYSE 合同研究会	
2018/11/29	岩塩構造Mg _x Zn _{1-x} O薄膜における深紫外線NBE発光特性の解析	小野瑞生, 石井恭平, 金子健太郎, 山口智広, 本田徹, 藤田静雄, 尾沼猛儀	第1回結晶工学xISYSE 合同研究会	
2018/11/29	μ-LEDディスプレイの実現に向けたμ-LEDアレイ構造の製作	名和遼祐, 武田翔馬, 亀井義史, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第1回結晶工学xISYSE 合同研究会	
2018/11/1	Recent Progress in solid state physics Onuma laboratory	Y.Kamei, K.Kudo, N.Tachibana, K.Tanaka, Y.Fujiwara, Y.Chunobayashi, R.Nawa, M.Ono, and T.Onuma	The 5th Innovation Forum of Advanced Engineering and Education (IFAE5)	
2018/10/15	マイクロLEDチップの集積化技術の検討と技術課題	尾沼猛儀	技術情報協会セミナー (マイクロLEDのディスプレイ応用展望とチップ集積化)	
2018/10/12	PDS measurement for III-V nitride samples ~ In _x Ga _{1-x} N, ion-implanted GaN and MOS structure ~	K.Fukuda, T.Onuma, T.Yamaguchi, T.Honda, and M.Sumiya	37th Electronic Materials Symposium	
2018/10/11	Fabrication of double Schottky type photodetector using corundum-structured gallium oxide	K.Rikitake, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	37th Electronic Materials Symposium	
2018/10/10	Fabrication of rocksalt-MgZnO/MgO layered structure and the characteristic of DUV light emission	K.Ishii, M.Ono, T.Onuma, K.Kaneko, and S.Fujita	37th Electronic Materials Symposium	
2018/9/20	岩塩構造MgZnO/MgO積層構造の作製と深紫外発光	石井恭平, 小野瑞生, 尾沼猛儀, 金子健太郎, 藤田静雄	2018年秋季応用物理学会	
2018/9/19	Al ₂ O ₃ /n-, p-GaN構造の光熱偏向分光法による評価	福田清貴, 浅井祐哉, 関慶祐, S.Liwen, 吉越章隆, 上殿明良, 石垣隆正, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹, 角谷正友	2018年秋季応用物理学会	
2018/9/19	光熱偏向分光法によるMgイオン注入GaN層の評価	福田清貴, 高島信也, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹, 上殿明良, 角谷正友	2018年秋季応用物理学会	
2018/8/30	光熱偏向分光法によるイオン注入したGaNの評価	福田清貴, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	ミストCVD法によるα-In ₂ O ₃ の結晶成長と電気的特性評価	横尾浩和, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	10×10アレイ構造Siマイクロカップ基板を用いたμ-LEDディスプレイの製作	名和遼祐, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	赤色LED製作に向けたRF-MBE法によるSi基板上自己形成GaNナノコラム構造の製作検討	細谷優人, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	水溶液スプレー法によるZnO薄膜製作検討	一之瀬嗣人, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/29	岩塩構造Mg _x Zn _{1-x} O薄膜における深紫外線発光メカニズム	小野瑞生, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/28	深紫外光検出器のためのGa ₂ O ₃ 薄膜のミストCVD成長	力武健一郎, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	
2018/8/28	RF-MBE法を用いたGaInNの成長温度と緩和率の関係検討	中島祐亮, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第41回光通信研究会	

委員歴・役員歴

2016/4/1～ 応用物理学会
結晶工学分科会 幹事

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
依頼講演				
2017/9/26～	深紫外発光受光デバイスの現状と酸化ガリウム系材料受光デバイスの可能性			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/12/12～	結晶工学 × データサイエンス —最先端事例から学ぶクリスタルインフォマティクス—			
その他				
2012/11/14～	国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 特別研究員 (2013年 4月 協力研究員に改称)			
准教授 永井 裕己				
研究分野に関するキーワード				
酸化物エレクトロニクス, 薄膜				
著書				
2018/11	Advanced Coating Materials The Science of Molecular Precursor Method	Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato	Wiley	3-23
2018/10/31	リチウムイオン電池における高容量化・高電圧化技術と安全対策 透明な薄膜リチウムイオン電池とその可能性	永井裕己, 佐藤光史	株式会社情報協会	335-345
査読付論文				
2019/3/1	Fabrication of a p-type Cu ₂ O thin-film via UV-irradiation of a patternable molecular-precursor film containing Cu(II) complexes	Hsiang-Jung Wu, Nobuki Tomiyama, Hiroki Nagai, Mitsunobu Sato	Journal of Crystal Growth	509 112-117
2019/2/5	Thin Film Fabrication and Characterization of Layered Rock Salt LiCoO ₂ on Quartz Glass Spray-Coated with an Aqueous Ammonia Solution Involving Metal Acetates	Philipus N. Hishimone, Kenta Watarai, Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato	Coatings	9 2 97-107
2019/1/23	Photo-Induced Super-hydrophilic Thin Films on Quartz Glass by UV Irradiation of Precursor Films Involving a Ti(IV) Complex at Room Temperature	Hsiang-Jung Wu, Kota Tanabe, Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato	Materials	12 3 1-14
2018/10/2	Highly-Conductive and Well-Adhered Cu Thin Film Fabricated on Quartz Glass by Heat Treatment of a Precursor Film Obtained Via Spray-Coating of an Aqueous Solution Involving Cu(II) Complexes	Philipus N. Hishimone, Hiroki Nagai, Masato Morita, Tetsuo Sakamoto and Mitsunobu Sato	Coatings	8 10 352
解説・論説・報告等				
2018/11/1	分子プレカーサー法の厚膜成膜への展開	佐藤光史, 永井裕己	表面技術	69 11 507-510
2018/6/1	超スマート社会のための光充電型リチウムイオン電池	佐藤光史, 永井裕己	光アライアンス	29 6 33-38
2018/4	光のチカラ	永井裕己	電気学会誌	138 4 203-205
大学研究所報告・紀要等				
2018/7	GaN系集積化面発光素子用近紫外透明導電膜製作技術の開発研究	本田徹, JANG Ja-Soon, 佐藤光史, 永井裕己, 尾沼猛儀, 山口智広	工学院大学総合研究所年報	25 43-51

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/7	光充電型リチウムイオン電池の高容量化と全固相化(II)	永井裕己, 山口智広, 工藤幸寛, 望月千尋, LI Lu, 佐藤光史	工学院大学総合研究所年報	25 84-92
招待講演(国際会議)				
2018/11/14	Epitaxial Growth of Cu ₃ N Films on (0001)Al ₂ O ₃ Substrates by Mist Chemical Vapor Deposition	T. Yamaguchi, H. Itoh, M. Takahashi, <u>H. Nagai</u> , T. Onuma, T. Honda and M. Sato	The 17th International Symposium on Advanced Technology	
2018/8/22	Fabrication of translucent photovoltaic lithium ion battery with gel-type electrolyte	<u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	European Advanced Materials Congress (EAMC - 2018) International Association of Advanced Materials	
2018/8/21	Fabrication of CNT/titania composite thin films for thin-film PV-LIB electrode	<u>Hiroki Nagai</u> , Yuuki Fukuda, Mitsunobu Sato	European Advanced Materials Congress (EAMC - 2018) International Association of Advanced Materials	
2018/8/19	Fabrication transparent CNT/titania composite thin films having low-resistivity by molecular precursor method	<u>Hiroki Nagai</u> , Yuuki Fukuda, Mitsunobu Sato	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
2018/8/18	Application of photo-voltaic lithium ion battery -Towards the realization of a hydrogen society-	<u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
国際会議発表				
2018/11/24	All-solid-state photovoltaic lithium-ion-battery by using thin films fabricated with molecular precursor method	Kota Tanabe, Soichiro Takano, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/11/23	TiO ₂ thin film fabrication via electrospray deposition from molecular precursor solution onto a ultra-thin SWCNT film pre-coated quartz glass substrate	Natangue Heita Shafudah, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/11/23	Fabrication of conductive Cu thin films using electrochemically prepared molecular precursor solutions	Alina Uusiku, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 25th International SPACC Symposium The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry	
2018/8/19	Fabrication and patterning of p-type Cu ₂ O thin films by using UV-irradiation to molecular precursor film including Cu(II) complexes	Hsiang-Jung Wu, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
2018/8/18	Fabrication of LiCoO ₂ Film for Photovoltaic Lithium Ion Battery by Electrospray Deposition Method with Molecular Precursor Solution	Yukihiro Kudoh, Ryuhei Ozawa, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato and Taiju Takahashi	The 8th Advanced Functional Materials & Devices Functional Materials Society	
知的財産権				
2018/11/22	リチウムイオン二次電池	佐藤光史, 永井裕己		WO2017/ 056326
受賞(学術賞等)				
2018/5/21	Young Research Award of Year 2018			
学会委員・役員歴				
2016/8/1~	先端錯体工学研究会 運営委員(企画担当)			
依頼講演				
2018/12/4	新技術説明会			
2018/7/14	夢ナビライブ			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
各種イベント等への出席				
2018/8/30～ 2018/8/31	イノベーションジャパン2018			
その他				
2018/10/1～	Functional Materials Letters Editor			
学生受賞				
2018/11/24	SPACC Poster Award	Kota Tanabe	The 25th International SPACC Symposium	
特任助教 森田 真人				
研究分野に関するキーワード				
表面分析, SIMS, アトムプローブ, レーザーイオン化				
査読付論文				
2018	Analysis of Yellow Sand Collected in West-Japan Area and Elucidation Transport Process Using a High Spatial Resolution Time-of-Flight Secondary Ion Mass Spectrometer (submitted)	Masato MORITA, Keita KANENARI, Ayako YOSHINO, Kentaro MISAWA, Tomoko KOJIMA, Hiroshi BANDOW, Shiro HATAKEYAMA, Kenichiro MURANO, Akinori TAKAMI, Masaaki FUJII and Tetsuo SAKAMOTO	Analytical Sciences	
特任助教 高橋 実道				
研究分野に関するキーワード				
星・惑星形成				
査読付論文				
2018/12/31	Gravitational stability and fragmentation condition for discs around accreting supermassive stars	Ryoki Matsukoba, Sanemichi Z. Takahashi, Kazuyuki Sugimura, Kazuyuki Omukai	Monthly Notices of the Royal Astronomical Society	484 2 2605-2619
2018/9/27	Structure Formation in a Young Protoplanetary Disk by a Magnetic Disk Wind	Sanemichi Z. Takahashi, Takayuki Muto	The Astrophysical Journal	865 2 102-119
招待講演(国内会議)				
2018/7/24	星・惑星形成の命運を握る原始惑星系円盤の研究の現状	高橋実道	2018年度 第48回天文・天体物理若手夏の学校	
国際会議発表				
2018/12/26	Investigation of Protoplanetary Disk Structure of V1094Sco	S. Z. Takahashi, T. Muto, T. Tsukagoshi, J. Hashimoto	2018 ALMA/45m/ASTE Users Meeting	
2018/9/24	Structure Formation in a Young Protoplanetary Disk by a Magnetic Disk Wind	Sanemichi Takahashi, Takayuki Muto	Japanese-German meeting on Exoplanets and Planet Formation 2018	
国内学会研究発表				
2019/3/18	円盤のガス・ダスト・磁場の共進化計算に基づく多様な円盤構造形成と微惑星形成	高橋実道	新学術領域A02/B02 合同キックオフミーティング	
2019/3/15	輻射輸送計算によるV1094Scoの原始惑星系円盤構造の理解	高橋実道、武藤恭之、塚越崇、橋本淳	日本天文学会2019年春季年会	
2019/3/7	Structure Formation in a Young Protoplanetary Disk by a Magnetic Disk Wind	Sanemichi Takahashi	惑星セミナー	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/4	Ring-Gap Structure Formation in a Young Protoplanetary Disk by a Magnetic Disk Wind	<u>Sanemichi Takahashi</u> , Takayuki Muto	Star formation with ALMA: Evolution from molecular clouds to protostars	
2018/12/28	輻射輸送計算によるV1094Scoの原始惑星系円盤構造の理解に向けて	高橋実道、武藤恭之、塚越崇、橋本淳	原始惑星系円盤と太陽系に関するALMA Workshop	
2018/12/19	輻射輸送計算によるV1094Scoの原始惑星系円盤構造の理解	高橋実道、武藤恭之	第31回理論懇シンポジウム	
2018/9/20	円盤風による円盤構造形成の観測的特徴	高橋実道、武藤恭之	日本天文学会2018年秋季年会	
2018/8/13	星・円盤形成過程における磁場の寄与のモデル化	高橋実道	原始星と原始惑星系円盤の形成進化過程についてのワークショップ	
2018/5/23	若い原始惑星系円盤での円盤風による多様な構造形成	高橋実道、武藤恭之	日本地球惑星科学連合2018年大会	

依頼講演

2017/7～ 2017/12	サイエンスラジオ
2018/11/17	田園調布学園土曜プログラム

機械理工学科

教授 雑賀 高

研究分野に関するキーワード

エネルギー工学, エクセルギー工学, 技術者教育

著書

2018/4/27	自動車のエクセルギー解析—エネルギーの有効活用をはかる—	雑賀高	コロナ社
-----------	------------------------------	-----	------

大学研究所報告・紀要等

2019/3/15	SDGsを取り入れた技術科教育	雑賀高	工学院大学教職課程学芸員課程年報 21 59-63
-----------	-----------------	-----	---------------------------

国際会議発表

2018/11/14	Development of a Hydrogen Generation System by Ammonia Decomposition	Masahiro INAMOTO*, Ryutarō HANAZAKI, and <u>Takashi SAIKA</u>	The 17th International Symposium on Advanced Technology The University of Danang - University of Science and Technology
2018/11/14	Development of the Residual Ammonia Removal System for Installation on Vehicles	Ryutarō HANAZAKI, Mahiro INAMOTO, and <u>Takashi SAIKA</u>	The 17th International Symposium on Advanced Technology The University of Danang - University of Science and Technology

国内学会研究発表

2019/1/8	内部質保証に繋がる教育プログラム評価をどのように行うのか	雑賀高	大学評価研究所 第1回「公開研究会」 大学基準協会
2018/8/31	産学連携プロジェクトを含む半期留学プログラム—(統報)学生自身の留学体験から得たもの—	羽鳥佳奈, 雑賀高, 武沢英樹, 塩見誠規	日本工学教育協会 第66回年次大会 日本工学教育協会
2018/8/9	分解アンモニアによる車載用水素供給システムの開発	稲本真宏*, 花崎隆太郎, 雑賀高	第27 回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会
2018/8/9	車載型残留アンモニア回収システムの開発	花崎隆太郎, 稲本真宏, 雑賀高	第27回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会

学会委員・役員歴

2018/6/13～ 2020/6	日本工学教育協会 総務・財務委員会 委員
----------------------	-------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/6/13～ 2020/6	日本工学教育協会 事業企画委員会 副委員長			
2018/5/27～ 2020/5	自動車技術会 理事			
2018/4/1～ 2020/3/31	自動車技術会 技術者育成委員会 委員			
2017/4/25～	日本エネルギー学会 新エネルギー・水素部会幹事			
2016/6～ 2018/6	日本工学教育協会 事業企画委員会委員			
2014/4/1～	日本工学教育協会 教育士(工学・技術) 審査委員			
2010/6～	日本工学教育協会 エンジニアリング・デザイン調査研究委員 会委員長			
2010/5～	日本工学教育協会 広報委員会委員			
2010/5～ 2018/5	日本工学教育協会 理事			
2006/5～ 2018/5	自動車技術会 技術者育成委員会委員			

委員歴・役員歴

2019/5/29～ 2020/5	(一社)日本技術者教育認定機構 理事
2016/4/1～ 2020/3/31	(一社)日本技術者教育認定機構 認定・審査調整委員会委員
2018/7/31～	(公財)大学基準協会 大学評価研究所一般研究員
2017/6/1～ 2019/3/31	(公財)大学基準協会 「高等教育のあり方研究会」教育プログ ラム評価のあり方に関する調査研究部会 調査研究員
2016/6/24～ 2020/6	(一社)日本自動車整備振興会連合会 自動車整備技能登録試験技術専門委 員

教授 武沢 英樹

研究分野に関するキーワード

放電加工, 精密加工, 精密計測, 表面処理, レーザ加工

国際会議のプロシーディングス

2018/4	Effect of Mixing Gas for Machining Surface Property of Micro-bubble Entrained EDM	Hideki Takezawa, Shingo HAYASHI	Procedia CIRP	68 298-302
--------	---	---------------------------------	---------------	------------

国際会議発表

2018/12/7	Machining Accuracy for Spiral Groove Shape Machining by Rotation Axis Grant Wire-EDM	Shunya HIRANO, <u>Hideki TAKEZAWA</u>	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing (ASMP2018) 日本機械学会機械材料・材料加工部門
2018/12/7	Various Groove Forming to Thin Electrode and Effect on Machining	Kenta YUASA, <u>Hideki TAKEZAWA</u> , Hiroki TOYODA	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing (ASMP2018) 日本機械学会機械材料・材料加工部門
2018/10/16	Study on Characteristic of EDM for Permanent Magnets with Different Initial Magnetizing Ratio	Hiroki TOYODA, <u>Hideki TAKEZAWA</u>	ISAAT2018 (The 21nd International Symposium on Advances in Abrasive Technology) 公益社団法人 砥粒加工学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/16	Effect of Thin Electrode with Grooves for High Machining Speed in Small Deep Hole EDM	Hiroki TOYODA, <u>Hideki TAKEZAWA</u> , and Kenta YUASA	ISAAT2018 (The 21nd International Symposium on Advances in Abrasive Technology) 公益社団法人 砥粒加工学会	
国内学会研究発表				
2019/3	各種材料に対する微細気泡混入放電加工における表面性状の変化	林晋吾, <u>武沢英樹</u>	日本機械学会関東支部第25期総会講演会講演論文集 日本機械学会関東支部	
2019/3	永久磁石の放電加工における加工粉の影響	遠山彰吾, <u>武沢英樹</u> , 小松健吾	日本機械学会関東支部第25期総会講演会講演論文集 日本機械学会関東支部	
2019/3	細穴放電加工用パイプ電極への螺旋・ストレート溝加工とその効果	<u>武沢英樹</u> , 豊田紘樹, 湯浅拳汰	2019年度精密工学会学術講演会春季大会	
2018/12	初期着磁率を変化させた永久磁石の放電加工特性-加工中の磁石内部温度の違い-	遠山彰吾, <u>武沢英樹</u>	2018年度電気加工学会全国大会 一般社団法人電気加工学会	
2018/8	細穴放電加工用電極への外周螺旋溝成形機の開発	湯浅拳汰, <u>武沢英樹</u> , 豊田紘樹	2018年度日本機械学会茨城講演会講演論文集 日本機械学会茨城ブロック	
学会委員・役員歴				
2017/6~	電気加工学会 校閲委員			
2014/4~	砥粒加工学会 校閲委員			
委員歴・役員歴				
2015/4/6~	日本機械学会 英文ジャーナル 委員			
2012/3~	精密工学会 代議員			
その他				
2018/6/25~ 2019/3/31	日本技術者教育認定機構 JABEE 審査長			

教授 塩見 誠規

研究分野に関するキーワード

材料加工, 塑性加工, 数値解析, 計算力学, 有限要素法, 金属材料, セラミックス, 粉末成形

解説・論説・報告等

2018/9	ポーラス材料	<u>塩見誠規</u> , 半谷禎彦, 鈴木進補, 袴田昌高, 松本良, 北蘭幸一, 小橋眞, 久米裕二, 中山昇	ぶらすとす	1 9 649-653
2018/9	生体医療材料加工技術	吉田佳典, 松下富春, <u>塩見誠規</u> , 関あずさ, 加藤進一郎	ぶらすとす	1 9 657-661

国内学会研究発表

2018/8/31	産学連携プロジェクトを含む半期留学プログラム-(統報)学生自身の留学体験から得たもの-	羽鳥佳奈, 雑賀高, <u>武沢英樹</u> , <u>塩見誠規</u>	第66回工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
2018/6/1	焼結による多孔質銅の作製	<u>塩見誠規</u> , 石野智昭	平成30年度塑性加工春季講演会 日本塑性加工学会	

学会委員・役員歴

2019/6/7~ 2021/6	日本塑性加工学会 庶務幹事			
---------------------	------------------	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2017/4/21～ 日本塑性加工学会
2018/4/27 東京・南関東支部幹事

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/5/31～ 平成30年度塑性加工春季講演会 実行
2018/6/2 委員

教授 中島 幸雄

研究分野に関するキーワード

複合材料力学, Composite mechanics, 計算力学, computational mechanics, 最適化設計, optimization, タイヤ工学, tire mechanics, 音響工学, acoustics, 振動工学, vibration engineering, エラストマー, elastomer, 感性工学

招待講演(国内会議)

2018/12/5 タイヤの摩耗力学とタイヤの将来像につ
いて 中島幸雄 エラストマーの補強研究分科会
日本ゴム協会・エラストマーの補強研究分
科会

国際会議発表

2018/11/14 Influence of tire wear from road surface having a minute roughness KEI OMURA, Yukio Nakajima THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY - 2018 University of Science and Technology, The University of Danang

2018/11/14 DEVELOPMENT ON TIRE PERFORMANCE PREDICTION TOOL BASED ON TIRE MECHANICS Shunya Hidano, Yukio Nakajima THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY - 2018 University of Science and Technology, The University of Danang

国内学会研究発表

2018/12/8 新世代タイヤの低騒音技術開発 村上祐貴、中島幸雄 学生発表会(第10回大学コンソーシアム学生発表会) 大学コンソーシアム八王子 事務局

2018/12/8 AVL -CRUISE を用いたタイヤの 転がり抵抗ソーラカ燃費への寄与の研究 岩塚眞澄、中島幸雄 学生発表会(第10回大学コンソーシアム学生発表会) 大学コンソーシアム八王子 事務局

2018/12/8 スタッドレスタイヤにおけるサイプの吸水効果の研究 内山洋人、中島幸雄 学生発表会(第10回大学コンソーシアム学生発表会) 大学コンソーシアム八王子 事務局

2018/12/8 タイヤ簡易性能予測ツールの開発 肥田野峻哉、中島幸雄 学生発表会(第10回大学コンソーシアム学生発表会) 大学コンソーシアム八王子 事務局

2018/11/1 ラジコン用スポンジタイヤの改良技術開発 坂口堅太、高橋欣亨、関塚友悟、芳澤健太、前田皓太、山元太稀、中島幸雄 IFAEE2018 工学院大学

2018/8/31 タイヤ力学に基づく簡易性能予測ツールの開発 肥田野峻哉、中島幸雄、土谷慶、瀬田英介 工学教育協会 第66 回年次大会 日工教

学会委員・役員歴

2018/4/1～ 日本ゴム協会
ゴムの力学研究分科会委員

2015/4/1～ 日本機械学会
2019/3/31 ゴムの材料力学に関する研究会委員

2008/4/1～ Tire Society, associate editor of Tire
2019/3/31 Science and Technology
associate editor

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2012/9/13～	環境省 自動車単体騒音委員会			
2012/8/2～	環境省 自動車単体騒音専門委員会作業委員会			
2012/8/1～	環境省 水・大気環境局 中央環境審議会専門委員			

その他

2018/5～ 2019/3	タイヤ路面騒音に関する音響的な知識を効率よく身につけるための教材			
2015/4/1～	EVE Rubber Institute (怡維怡橡膠研究院)アドバイザー			
2014/10/10～	中央環境審議会大気・騒音振動部自動車単体騒音準備委員			
2014/10/10～	中央環境審議会大気・騒音振動部自動車単体騒音専門委員			

学生受賞

2019/3/20	川元賞	坂口堅太、関塚友悟、高橋欣亨、前田皓太、山元太希、芳澤健太 先進工学部機械理工学科	工学院大学
2019/3/20	川元賞	新井啓介 先進工学部機械理工学科	工学院大学
2018/12/8	八王子コンソーシアム準優秀賞	肥田野峻哉 工学院大学大学院機械工学専攻	八王子コンソーシアム

特別専任教授 桂 晃洋

研究分野に関するキーワード

組み込みシステム, スマートシステム, 自動車, 車載情報, マイコン, マイクロプロセッサ, グラフィックス, 画像処理

学会委員・役員歴

2015/6～	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)委員会 制度部会 部会長		
2013/1～	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)委員会 委員		
2010/6～	日本工学教育協会 事業企画委員会 委員		
2010/6～	日本工学教育協会 企業技術者教育委員会 委員		

委員歴・役員歴

2017/4/1～ 2019/3/31	独立行政法人 日本学術振興会 博士課程リーディングプログラム プログラム オフィサー		
2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 教育士(工学・技術)委員会 審査部会 委員兼制度部会長		
2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 企業技術者教育委員会 委員		
2016/6/13～ 2018/6	公益社団法人日本工学教育協会 事業企画委員会 委員		
2013/4/1～ 2019/3	独立行政法人 日本学術振興会 博士課程リーディングプログラム プログ ラムオフィサー		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2012/10/1～ 2018/3	独立行政法人国立高等専門学校機構 文部科学省大学関連共同教育推進 事業 外部評価委員			

准教授 堀内 邦雄

査読付論文

2018/8	点滴口傾斜による液滴の体積変化に関する研究	堀内邦雄	医機学	88 4 426-432
--------	-----------------------	------	-----	-----------------

学会委員・役員歴

2019/4～ 2021/3/31	日本人間工学会 評議員
2019/4/1～ 2021/3/31	日本人間工学会 関東支部委員
2015/4/1～ 2020/3/31	日本生活支援工学会 学会誌編集委員
2012/7/20～ 2020/7	日本生体医工学会 クリニカルエンジニアリング委員会委員
2007/4/1～ 2020/3/31	日本生体医工学会 ME技術教育委員会第2種ME技術実力 検定試験実行委員長
1994/10～ 2020/9	日本生体医工学会 ME技術教育委員会委員

教授 金丸 隆志

研究分野に関するキーワード

スマートデバイスによる情報処理, 非線形力学, 計算論的
神経科学, ニューラルネットワーク

国内学会研究発表

2018/9/10	複数人での作業に対する作業支援システムの開発	石橋知大, 許宗泰, 金丸隆志	日本機械学会2018年度年次大会
-----------	------------------------	-----------------	------------------

准教授 ブルック セバスチャン

研究分野に関するキーワード

英語, 教育, 外国語, メディア研究

査読付論文

2018	Researching Extensive Reading and an Online Library	Allen-Tamai, M., Bruce, J., Brooke, S., Bulach, J., Butler, B., Dias, J., Strong, G.	Extensive Reading World Congress Proceedings	4 295-303
------	---	--	--	-----------

国際会議発表

2019/2/16	A student-centred approach to group work: learners taking control of content for integrated skills.	Brooke Sebastian	15th Annual CamTESOL Conference on English Language Teaching CamTESOL
-----------	---	------------------	--

准教授 佐藤 允

研究分野に関するキーワード

航空機, 数値解析, 流体制御, DBDプラズマアクチュエータ, 翼, ランディングギア, ジェットエンジン, 乱流噴霧燃焼

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2019/3/11	rFlow3Dを用いた回転平板翼流れに関する数値解析	小笠原大地, <u>佐藤允</u> , 田辺安忠, 菅原瑛明	第1回火星ヘリコプター研究会	
2018/11/15	PIV analysis for transient period of separation control around airfoil with DBD plasma actuator	中村開人, Hasse Dekker, 下村侑, 関本論志, <u>佐藤允</u> , 大山聖, 藤井孝藏	第6回プラズマアクチュエータ研究会シンポジウム	
2018/11/15	ボルテックジェネレータ型PAの設計・駆動条件の影響	小林千夏, <u>佐藤允</u>	第6回プラズマアクチュエータ研究会シンポジウム	
2018/9/9	ボルテックスジェネレータ型PA とスパン型PA を駆使した翼周り流れの剥離制御	<u>佐藤允</u>	日本機械学会2018年度年次大会	
学会委員・役員歴				
2017/4～	日本機械学会 プラズマアクチュエータ研究会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

工学部

機械工学科

教授 大竹 浩靖

研究分野に関するキーワード

伝熱工学, 相変化, 沸騰, 凝縮, マイクロ伝熱

国際会議のプロシーディングス

2018/8/15	Film Boiling Collapse Temperature and Boiling Heat Transfer Correlations through Two-Dimensional Temperature Field Measurement and Observation of Liquid-Solid Contact	H. Ohtake	The 25th Int'l Conf. on Nuclear Engineering	第16国際伝熱会議 1-9
-----------	--	-----------	---	---------------

国内学会研究発表

2019/3/19	金属薄膜面および微細加工面が凝縮熱伝達に与える影響(安定滴状凝縮面の創製)	西村智仁, 大竹浩靖	日本機械学会関東支部総会講演会 日本機械学会関東支部
2018/5/29	二次元温度場計測および直接高速度観察を通じた高温加熱面の濡れ開始条件	大竹浩靖, 竹内啓, 亀本成美	日本伝熱シンポジウム 日本伝熱学会

学会委員・役員歴

2017/4~	日本機械学会 熱工学部門 相変化界面研究会
2002/4~	日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 国際企画委員会

教授 立野 昌義

研究分野に関するキーワード

材料力学

著書

2018/11/22	マルチマテリアルの異種材料接着・接合技術 第一章 総論	監修: 中田一博, 執筆者: 山根健, 井上雅博, 立野昌義, 他25名	シーエムシー出版
------------	--------------------------------	--------------------------------------	----------

国際会議のプロシーディングス

2018/12/7	Effects of Temperature Conditions on Fracture Toughness of Single Crystal Silicon	Yudai SHIROKI, Kazuki IIDA, Satoshi SUTO, and Masayoshi TATENO	Proceedings of The 5th Asian Symposium on Materials and Processing 2018	2018
2018/12/7	Effects of Interface Edge angle on Bonding Strength of Ceramic to Metal Joint with Arc Shaped Free Surfaces	Reiichi TOKUMOTO, Syunsuke MURAOKA, Takashi TOMINAGA, Masayoshi TATENO	Proceedings of The 5th Asian Symposium on Materials and Processing 2018	2018
2018/12/7	Crack's Depth on W-EDMed Surface of ZrO ₂ -WC	Keisuke OKATSU, Masaaki EBATA, Takahiro MIURA and Masayoshi TATENO	Proceedings of The 5th Asian Symposium on Materials and Processing 2018	2018
2018/12/7	Effects of Interface Edge Angle on Distributed Stress near Edge of Interface of Bonded Dissimilar Materials	Syunsuke MURAOKA, Reiichi TOKUMOTO, Yuki NAKAYAMA, Takashi TOMINAGA, Masayoshi TATENO	Proceedings of The 5th Asian Symposium on Materials and Processing 2018	2018

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国際会議)				
2019/3/2	Fracture and Strength of Bonded Dissimilar Materials	<u>Masayoshi Tateno</u>	2019 Symposium for Promotion of Applied Research Collaboration in Asia (SPARCA2019) The Asia Pacific Society for Materials Research (APSMR)	
招待講演(国内会議)				
2019/3/13	異材接合体強度と破壊様式に及ぼす界面形状の影響	<u>立野昌義</u> , 徳元黎一, 村岡俊輔	スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会, 第3回 有機無機接合研究委員会 公開シンポジウム スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会, エレクトロニクス実装学会	
2018/12/12	異材接合界面端における応力解析と強度特性	<u>立野昌義</u> , 徳元黎一, 村岡俊輔	一般社団法人 溶接学会 マイクロ接合研究委員会講演会 一般社団法人 溶接学会 マイクロ接合研究委員会	
2018/5/25	異材接合体強度と破壊様式	<u>立野昌義</u> (工学院大学)	日本材料学会 第67期通常総会・学術講演会, 膜・表面・界面に関する最近の研究開発 日本材料学会 破壊力学部門委員会	
国際会議発表				
2019/3/1	Fracture Toughness of Cleavage Plane on Single Crystal Silicon Wafer	Kazuki Iida, Yudai Shiroki, <u>Masayoshi Tateno</u>	2019 Symposium for Promotion of Applied Research Collaboration in Asia (SPARCA2019) The Asia Pacific Society for Materials Research (APSMR)	
2019/3/1	Fracture Toughness of Single Crystal Silicon under High Temperature Conditions	Yudai Shiroki, Kazuki Iida, <u>Masayoshi Tateno</u>	2019 Symposium for Promotion of Applied Research Collaboration in Asia (SPARCA2019) The Asia Pacific Society for Materials Research (APSMR)	
2018/12/8	Effects of Temperature Conditions on Fracture Toughness of Single Crystal Silicon	Yudai SHIROKI, Kazuki IIDA, Satoshi SUTO, and <u>Masayoshi TATENO</u>	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing The 5th Asian Symposium on Materials and Processing	
2018/12/7	Effects of Interface Edge angle on Bonding Strength of Ceramic to Metal Joint with Arc Shaped Free Surfaces	Reiichi TOKUMOTO, Syunsuke MURAOKA, Takashi TOMINAGA, <u>Masayoshi TATENO</u>	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing The 5th Asian Symposium on Materials and Processing	
2018/12/7	Crack's Depth on W-EDMed Surface of ZrO ₂ -WC	Keisuke OKATSU, Masaaki EBATA, Takahiro MIURA and <u>Masayoshi TATENO</u>	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing The 5th Asian Symposium on Materials and Processing	
2018/12/7	Effects of Interface Edge Angle on Distributed Stress near Edge of Interface of Bonded Dissimilar Materials	Syunsuke MURAOKA, Reiichi TOKUMOTO, Yuki NAKAYAMA, Takashi TOMINAGA, <u>Masayoshi TATENO</u>	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing Asian Symposium on Materials and Processing (ASMP2018) of Mechanical Engineering	
国内学会研究発表				
2018/12/22	単結晶シリコンの破壊靱性値評価におけるき裂導入面の適正表面除去量	飯田和樹, 富永崇史, 須藤聡, 宮坂正義, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 M&M2018材料力学カンファレンス 日本機械学会	
2018/10/25	セラミックス/金属接合界面端部の応力分布に及ぼす界面形状の影響	村岡俊輔, 徳元黎一, 中山勇樹, 富永崇史, <u>立野昌義</u>	第276回材料試験技術協会シンポジウム 日本材料試験技術協会	
2018/10/25	単結晶シリコンウエハ主要面における破壊靱性値に及ぼす雰囲気温度の影響	白木雄大, 飯田和樹, 富永崇史, <u>立野昌義</u>	第276回材料試験技術協会シンポジウム 日本材料試験技術協会	
2018/8/22	単結晶シリコンウエハの破壊靱性値に及ぼす雰囲気温度の影響	白木雄大, 飯田和樹, 須藤聡, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 2018年度茨城講演会 日本機械学会	
2018/8/22	CSF 法を用いた単結晶シリコンウエハ主要面の破壊靱性値の評価	飯田和樹, 白木雄大, 富永崇史, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 2018年度茨城講演会 日本機械学会	
2018/8/22	異材接合界面端部の応力分布に及ぼす界面形状の影響	村岡俊輔, 徳元黎一, 中山勇樹, 富永崇史, <u>立野昌義</u>	日本機械学会 2018年度茨城講演会 日本機械学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/22	導電性ジルコニアにおける表面き裂深さに及ぼすワイヤカット放電加工条件の影響	大勝啓資, 江端将彰, 三浦尚大, 立野昌義	日本機械学会 日本機械学会	2018年度茨城講演会
2018/8/22	接合処理後の自由縁を加工した異材接合体強度に及ぼす界面端形状の影響	徳元黎一, 村岡俊介, 富永崇史, 立野昌義	日本機械学会 日本機械学会	2018年度茨城講演会
受賞(学術賞等)				
2019/3/3	Award Certificate			
2018/12/8	Best Poster Award (連名)			
学会委員・役員歴				
2017/4/1~ 2019/4/30	材料試験技術協会 理事 10月号編集委員			
委員歴・役員歴				
2017/5/1~ 2019/4/30	日本材料試験技術協会 理事			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/6/12	異材接合体強度と破壊様式およびその解析事例			
その他				
2018/11/28~ 2018/12/17	NHK Eテレ 番組: ミミクリーズ #86 なぜだ? 「つつ?」, 担当 GEN木村有喜, 収録日: 2018年11月23日, ナレーター: 諏訪部順一, 実験協力 立野昌義(工学院大学材料力学研究室)			
学生受賞				
2018/12/8	Best Poster Award	大勝啓資 工学研究科・機械工学専攻 2年	The 5th Asian Symposium on Materials and Processing (ASMP2018)	
2018/10/25	2018年 日本材料試験技術協会 最優秀ポスター発表賞	白木雄大 工学研究科・機械工学専攻 1年	2018年度 日本材料試験技術協会 第276回 材料試験技術シンポジウム	

教授 伊藤 慎一郎

研究分野に関するキーワード

流体力学, スポーツ, 生物, ボール, 水泳

著書

2018/11/13	生物の優れた機能から着想を得た新しいものづくり 第3章 昆虫規範型ロボットのはばたき位相差が飛翔特性に及ぼす影響	萩原良道, 浦田千尋, Peter W. Wilson, 藤本信貴, 桑原純平, 神原貴樹, 小方聡, 大保忠司, 能見基彦, 山中拓己, 福井智宏, 森西晃嗣, 伊藤慎一郎, 米澤翔, 新谷充弘, 山盛直樹, 松田雅之, 稲田孝明, 小塩和弥, 田和貴純, 石川将次, 長谷川洋介, 中山雅敬, 麓耕二, 松本光央, 射場大輔, 本宮潤一, 柄谷肇, 安藤規泰, 木之下博, 山下かおり, 中村太郎, 山田泰之 (編)萩原良道	シーエムシー出版	pp.3-1, 11
------------	---	---	----------	------------

国際会議のプロシーディングス

2018/8/30	Aerodynamic characteristics and the flow field by the phase difference of the dragonfly wings	Shinichiro ITO, Satoshi MORIYAMA and Masaki HIRATSUKA	The 7th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms	The Society of Aero Aqua Bio-Mechanisms
-----------	---	---	---	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12/20	Cage Occupancy of Methane Molecule in TBAB Semiclathrate Hydrate by First-Principles Calculation	NakaneOkuto, Masaki Hiratsuka, <u>Shinichiro Ito</u> , Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences
2018/12/20	Estimation of Aerodynamic Characteristics of Tennis Balls by Using an Air Pressure Ejection Machine	Masafumi KITAJIMA, <u>Shinichiro ITO</u> , Masaki HIRATSUKA, Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences
2018/12/20	Thermal Fluid Analysis of Wheelchair Marathon	Satoshi Tsuji, <u>Shinichiro ITO</u> , Masaki HIRATSUKA, Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences

招待講演(国内会議)

2018/11/30	スポーツ流体力学—スライミングウェアからバレーボールまで		コロイド先端技術講座2018 スポーツで活躍するソフトマター 日本化学会・コロイド界面部会	
2018/12/20	泳ぎとマラソンの流体力学		第3回風と流れのプラットフォーム・シンポジウム 国立研究開発法人海洋研究開発機構	

国際会議発表

2018/8/30	Aerodynamic characteristics and the flow field by the phase difference of the dragonfly wings	<u>Shinichiro ITO</u> , Satoshi MORIYAMA and Masaki HIRATSUKA	The 7th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms The Society of Aero Aqua Bio-Mechanisms	
2018/12/20	Cage Occupancy of Methane Molecule in TBAB Semiclathrate Hydrate by First-Principles Calculation	NakaneOkuto, Masaki Hiratsuka, <u>Shinichiro Ito</u> , Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	
2018/12/20	Estimation of Aerodynamic Characteristics of Tennis Balls by Using an Air Pressure Ejection Machine	Masafumi KITAJIMA, <u>Shinichiro ITO</u> , Masaki HIRATSUKA, Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	
2018/12/20	Thermal Fluid Analysis of Wheelchair Marathon	Satoshi Tsuji, <u>Shinichiro ITO</u> , Masaki HIRATSUKA, Akihisa Konno	2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	

国内学会研究発表

2018/11/21	形状の異なるフライングディスクの流れ解析	片山篤, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/21	蹴伸びフォームの解析	今村相輝, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/22	車椅子マラソンにおける熱流体解析	辻論, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/22	種々のサッカーボールの性能評価	岡彰太郎, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/23	ボールパネル形状の違いに伴う後流変化	新田寛風, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/23	射出機を用いたテニスボールの空力特性計測	北島雅文, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/30	分子動力学法による壁面を考慮したナノスケール流れ解析 バレーボールまで	奥脇雄太郎, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/11/29	第一原理計算を利用したメタンを含むハイドレートの占有率の推定	中根億士, <u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起		
2018/11/15	ナノスケール表面構造が濡れ性及び凝縮に及ぼす影響の分子動力学的研究	平塚将起, 江本基起, <u>伊藤慎一郎</u>		
2018/9/15	射出機を用いたテニスボールの空力特性計測	北島雅文, <u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起		
2018/9/15	蹴伸びフォームの解析	今村相輝, <u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2018/9/1～ 2019/5/31	FLUCOME2019 国際運営委員			
2018/9/1～ 2019/9/30	ASV15 国際運営委員			
2016/4/1～	日本機械学会 SHD部門顧問			
2017/7/1～	可視化情報学会 企画理事			
2013/7/1～	可視化情報学会 ASVサポート委員会幹事			
2013/7/1～	可視化情報学会 FLUCOMEサポート委員会幹事			
2013/4/1～	エアロ・アクアバイオメカニズム学会 理事			
2009/4/1～	公益財団法人大谷美術館 評議員			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/6/21～ 2018/6/22	日本機械学会流体力学基礎講座			
-------------------------	----------------	--	--	--

その他

2019/3/8	SHD運営委員会			
2019/1/23	ソレダメ！出演			
2018/12/22	可視化情報学会理事会			
2018/10/19	可視化情報学会理事会			
2018/9/29	可視化情報学会理事会			
2018/8/10	クイズ脳ベルshow			
2018/7/20～ 2018/8/20	工学院大宣伝動画協力・京王電鉄			
2018/7/7	タモリ倶楽部出演			
2018/6/16	可視化情報学会理事会			
2018/6/16	大谷美術館評議員会			
2018/4/21	可視化情報学会理事会			

学生受賞

2018/9/16	ベストプレゼンテーション賞	北島雅文 機械工学専攻	可視化情報学会	
-----------	---------------	----------------	---------	--

教授 橋本 成広

研究分野に関するキーワード

生体医療工学, バイオメカニクス, 人工臓器, 細胞工学,
生体流体工学, 生体材料学

査読付論文

2018/12/10	Cross Cultural Seminar Inspires Multidisciplinary Learning: from Biomedical Engineering to Gerontechnology	Shigehiro Hashimoto	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	16 4 1-7
2018/8/17	Dielectrophoretic Movement of Cell around Surface Electrodes in Flow Channel	Yusuke Takahashi, Shigehiro Hashimoto , Manabu Watanabe	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	16 3 81-87
2018/8/10	Behavior of Cell in Uniform Shear Flow Field between Rotating Cone and Stationary Plate	Shigehiro Hashimoto , Hiromi Sugimoto, Haruka Hino	Journal of Systemics, Cybernetics and Informatics	16 2 1-7

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2018/8/10	Cross Cultural Seminar Inspires Multidisciplinary Learning: from Biomedical Engineering to Gerontechnology	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	3 Post-Conference 229-234
2018/7/8	Tracings of Orientation of Cell on Scaffold with Micro Striped Pattern after Stimulation of Vertical Excess Gravity	Takuya Tamura, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Tsubasa Ito, Yuji Endo	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 150-155
2018/7/8	Sorting of Cells Using Flow Channel with Oblique Micro Grooves	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yoshinori Hori, Takuya Tamura	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 138-143
2018/7/8	Behavior of Cell in Uniform Shear Flow Field between Rotating Cone and Stationary Plate	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Hiromi Sugimoto, Haruka Hino	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 108-113
2018/7/8	Observation of Cell Passing through Single Micro Slit between Weir-walls	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Yusuke Nakano, Daisuke Hasegawa, Yuki Takiguchi, Toshitaka Yasuda	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 120-125
2018/7/8	Design of Surface Electrode for Measurement of Electric Impedance of Arrangement of Cells Oriented on Micro Striped Pattern	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Toshihiro Yamamoto, Takuya Tamura, Kazuyuki Abe	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 114-119
2018/7/8	Behavior of Cell Cultured on Micro Striped Pattern after Stimulation of Excess Gravity	Takuya Tamura, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 144-149
2018/7/8	Dielectrophoretic Movement of Cell around Surface Electrodes in Flow Channel	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Manabu Watanabe, Daisuke Hasegawa	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 132-137
2018/7/8	Effect of Flow on 3T3-L1 Oriented by Stripe Pattern of Micro Ridges	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Shingo Okuzumi, Yuji Endo	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 126-131
2018/7/8	Slit between Micro Machined Plates for Observation of Passing Cell: Deformation and Velocity	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Keisuke Kakishima, Yuki Takiguchi	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 102-107
2018/7/8	Design of Scaffold with Taper-Striped Pattern to Observe Durotactic Migration of Cell	<u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Kenta Sugimoto, Yusuke TAKAHASHI	Proc. 22nd World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 96-101
2018/6/3	Are Micro Back Markers on Thin Film of Scaffold Effective to Evaluate Contractive Movement of Myotube?	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino	Proc. World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering (IFMBE Proceedings)	68 2 557-560
2018/6/3	How Does Cell Deform through Micro Slit Made by Photolithography Technique?	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Haruka Hino	Proc. World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering (IFMBE Proceedings)	68 3 121-124
国際会議発表				
2019/1/4	Deformation of Myoblast Cell Passing through Micro-Slit in Flow Channel Manufactured by Photolithography Technique	Yuki Takiguchi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi	E-leader Chinese American Scholars Association (CASA)	
2019/1/4	Development of Multidisciplinary of Study in Technical University: from Biomedical Engineering to Gerontology	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	E-leader Chinese American Scholars Association (CASA)	
2019/1/4	Design of Microgroove in Micro-Flow-Channel for Cell Sorting	Akira Hayasaka, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi	E-leader Chinese American Scholars Association (CASA)	
2018/9/4	Does Aspect Ratio of Checkered Convexo-concave Micro-pattern control Orientation of Cultured Single Cell?	<u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Yusuke TAKAHASHI, Kenta SUGIMOTO, Haruka HINO, Takuya TAMURA	The 5th World Congress of the Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society (TERMIS), Kyoto, Japan Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/4	Does Effect of Shear Flow on Endothelial Cell remain after Stimulation?	Shigehiro HASHIMOTO, Haruka HINO, Hiromi SUGIMOTO, Yusuke TAKAHASHI, Takuya TAMURA	The 5th World Congress of the Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society (TERMIS), Kyoto, Japan Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society	
国内学会研究発表				
2019/3/18	電気インピーダンスによる細胞の配向の計測	阿部一如、橋本成広	関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2019/3/18	せん断流れ場における赤血球の変形	武藤遼、橋本成広	関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2019/3/18	流路中の傾斜マイクロ溝付近の細胞の運動の計測	早坂彬、橋本成広、高橋優輔	関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2019/3/15	マイクロ凹凸表面上の筋芽細胞に対する重力の影響	遠藤悠司、橋本成広	第28回ライフサポート学会フロンティア講演会 ライフサポート学会	
2018/10/6	培養細胞に対する力学的刺激の影響	橋本成広、高橋優輔、田村卓也、遠藤悠司	第7回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム 工学院大学	
2018/6/19	流路における筋芽細胞の誘電泳動	高橋優輔、橋本成広、田村卓也、日野遥	第57回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会	
2018/6/19	マイクロ加工を利用した電気インピーダンスによる細胞の配向方向検出	橋本成広、田村卓也、高橋優輔、日野遥	第57回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会	
2018/6/16	赤血球の変形性指標:せん断流れ場における特性応力	橋本成広	第41回日本バイオレオロジー学会年会 日本バイオレオロジー学会	
2018/6/1	マイクロ加工によるスリットを組み込んだ流路を用いた浮遊細胞の選別	橋本成広、高橋優輔、日野遥、田村卓也	第93回日本医療機器学会大会(医療機器学88巻2号p.217, 2018年) 一般社団法人 日本医療機器学会	
受賞(学術賞等)				
2018/7/11	第22回世界システム・サイバネティクス・情報複合会議講演論文賞			
学会委員・役員歴				
2009/4/1~	ライフサポート学会 理事			
2007/4/1~	ライフサポート学会 評議員			
2002/4/1~	国際情報システム学会 論文査読委員			
2002/4/1~	国際情報システム学会 プログラム委員			
1988/4/1~	国際人工臓器学会 論文査読委員			
1985/5/1~	日本人工臓器学会 評議員			
委員歴・役員歴				
2014/4/1~ 2020/3/31	公益社団法人日本工学教育協会 教育士審査委員			
2014/4/1~ 2020/3/31	関西医科大学 倫理審査小委員会 外部委員			
その他				
2018/7/1~ 2019/3/31	日本技術者教育認定機構審査長			
2012/4/1~ 2019/3/31	社団法人日本生体医工学会 生体医工学科連絡委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

博士号論文指導(主査)

2019/3/20	マイクロ加工を利用した流路における浮遊細胞の変形・移動挙動に関する研究	高橋優輔 工学院大学	博士(工学) 課程	
-----------	-------------------------------------	---------------	--------------	--

学生受賞

2019/3/15	ライフサポート学会奨励賞「誘電泳動による細胞選別のためのマイクロ流路設計」(ライフサポート, 31巻1号, 2019)	長谷川大祐 工学院大学工学部機械工学科生体医学研究室(橋本成広)	ライフサポート学会	
2018/7/11	Sessions' Best Paper in the 22nd World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics: WMSCI 2018	Yusuke Takahashi 工学院大学大学院工学研究科機械工学専攻生体医学研究室(橋本成広)	International Institute of Informatics and Systemics (USA)	

教授 久保木 功

研究分野に関するキーワード

鍛造・転造, 加工熱処理, 強ひずみ加工, 超塑性, 精密部品

査読付論文

2019/2/13	Development of surface oxidized metal fiber/piezoelectric ceramics/aluminum composite	K. Horikiri, T. Yanaseko, <u>I. Kuboki</u> , H.Sato and H.Asanuma	Mechanical Engineering Journal	
-----------	---	---	--------------------------------	--

解説・論説・報告等

2018/9/25	鍛造	久保木功, 丸茂康男, 北村憲彦, 吉田佳典, 藤川真一郎	ぶらすとす	1 9 615-619
-----------	----	-------------------------------	-------	----------------

国際会議のプロシーディングス

2018/12/14	Effect of shot peening on fatigue characteristic of severe plastic deformed β type titanium alloys	H. Asahina, <u>I. Kuboki</u> , T. Yanaseko	Proc. of The 9th TSME International Conference on Mechanical Engineering (TSME-ICoME2018)	AMM15
2018/12/8	Development of Surface Oxidized Metal Fiber/Piezoelectric Ceramics/Aluminum Composite	T. Yanaseko, K. Horikiri, <u>I. Kuboki</u> , H. Sato, H. Asanuma	Proc. of Asian Symposium on Materials and Processing 2018	

国際会議発表

2018/9/11	Effect of Fabricating Conditions on Microstructure of Metal Matrix Piezoelectric Composite using Surface Oxidized Metal Fiber as Internal Electrode		The ASME 2018 Conference on Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems (SMASIS2018)	
2018/9/11	Fracture Behavior of Piezoelectric Ceramics Embedded in Aluminum Matrix		The ASME 2018 Conference on Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems (SMASIS2018)	

国内学会研究発表

2019/3/18	金属中に複合化された圧電セラミックスの機械的特性	飯島夏鈴, 柳迫徹郎, <u>久保木功</u> , 佐藤宏司, 浅沼博	関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会関東学生会	
2018/12/1	表面酸化ニッケル繊維を内部電極として用いた金属基圧電複合材料の作製条件の検討	堀切一輝, 柳迫徹郎, <u>久保木功</u>	2018年材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2018/11/10	強ひずみ加工された工業用純チタンの高温引張特性	山際康介, <u>久保木功</u> , 柳迫徹郎	軽金属学会第135回秋期大会 軽金属学会	
2018/11/3	金属基圧電複合材料における圧電セラミックスの機械的特性	柳迫徹郎, 堀切一輝, <u>久保木功</u> , 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会 第26回機械材料・材料加工技術講演会 日本機械学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/3	表面酸化ニッケル繊維／チタン酸ジルコン酸鉛／アルミニウム複合材料の作製条件の検討	堀切一輝, 柳迫徹郎, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会 第26回機械材料・材料加工技術講演会 日本機械学会	
2018/10/20	多軸鍛造, 冷間圧延およびショットピーニングを組み合わせたβ型チタン合金の強ひずみ加工	朝比奈洋, 久保木功, 柳迫徹郎	日本機械学会2018年度山梨講演会 日本機械学会	
2018/10/20	転造により増肉加工した微小径軸の機械的性質	劉夢かん, 久保木功, 柳迫徹郎	日本機械学会2018年度山梨講演会 日本機械学会	
2018/9/10	金属中に複合化した圧電セラミックスの破壊挙動	柳迫徹郎, 堀切一輝, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2018年度年次大会 日本機械学会	
2018/9/10	表面酸化ニッケル繊維を内部電極として用いたアルミニウム基圧電複合材料の開発	堀切一輝, 柳迫徹郎, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2018年度年次大会 日本機械学会	
2018/5/26	強ひずみ加工されたβ型チタン合金の平面曲げ疲労試験	朝比奈洋, 久保木功, 柳迫徹郎	軽金属学会第134回春期大会講演概要(2018), pp.407~408 軽金属学会	

学会委員・役員歴

2006/4~	日本塑性加工学会 校閲委員会委員
2006/4~	日本塑性加工学会 鍛造分科会運営委員

教授 西村 一仁

研究分野に関するキーワード

機械加工(マイクロ, ナノ加工), 工具(ダイヤモンドツール), 表面処理(CVD, PVD), 材料設計(ヒートシンク), 無機材料(ダイヤモンド)

査読付論文

2018/11/1	Highly flexible biodegradable cellulose nanofiber/graphene heat-spreader films with improved mechanical properties and enhanced thermal conductivity	Yapeng Chen, Xiao Hou, Ruiyang Kang, Yun Liang, Liangchao Guo, Wen Dai, Kazuhito Nishimura, Cheng-Te Lin, Nan Jiang and Jinhong Yu	Journal of Materials Chemistry C	
-----------	--	--	----------------------------------	--

委員歴・役員歴

2015/4~ 2019/3	砥粒加工学会 企画委員
2010/4/1~	砥粒加工学会 先端加工ネットワーク 委員

教授 田中 淳弥

研究分野に関するキーワード

内燃機関, 燃焼, 燃料, 自動車工学

査読付論文

2018/10/30	Lubricating oil droplets in cylinder on abnormal combustion in supercharged SI engine	Takahiro Ito and Junya Tanaka	SAE Technical Paper	2018-32-0008
2018/10/30	Evaluation of atomization timing and optimal water content for an emulsified fuel droplet	Junichi Aoki and Junya Tanaka	SAE Technical Paper	2018-32-0059

解説・論説・報告等

2018/8/10	日本機械学会 機械工学年鑑2018	日本機械学会		熱工学「燃焼技術・燃料」
-----------	-------------------	--------	--	--------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/11/7	Lubricating oil droplets in cylinder on abnormal combustion in supercharged SI engine	Takahiro Ito and <u>Junya Tanaka</u>	SAE 2018 Small Engine Technology Conference	
2018/11/6	Evaluation of atomization timing and optimal water content for an emulsified fuel droplet	Junich Aoki and <u>Junya Tanaka</u>	SAE 2018 Small Engine Technology Conference	
国内学会研究発表				
2019/3/6	気体を溶解した燃料のディーゼルエンジンへの適用	八木直希, <u>田中淳弥</u>	2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2019/3/6	エマルジョン燃料の二次微粒化時期と最適含水率の評価	金子智之, <u>田中淳弥</u>	2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2019/3/6	火花点火機関始動の投入電力と機関の加速挙動	清水雅人, <u>田中淳弥</u>	2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2019/3/6	過給火花点火機関のシリンダー内における潤滑油滴の挙動	稲田裕也, 清水暁生, <u>田中淳弥</u>	2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2018/10/20	火花点火機関始動時の投入電力と機関加速挙動	水越将史, <u>田中淳弥</u>	日本機械学会 関東支部 山梨講演会 日本機械学会 関東支部	
委員歴・役員歴				
2019/4/1~ 2020/3/31	自動車技術会 関東支部 2019年度 学術講演会実行委員 委員長			
2018/4/1~ 2019/3/31	自動車技術会 関東支部 2018年度 学術講演会実行委員 委員長			
2014/6/4~	自動車技術会 関東支部 理事			
2012/4/1~	自動車技術会 学生Web活動委員			
学生受賞				
2019/3/20	自動車技術会 2018年度大学院研究奨励賞	伊藤崇尋 工学院大学 大学院 機械工学専攻	自動車技術会	
2019/2/19	工学院大学大学院生優秀論文賞	青木潤一 工学院大学 大学院 機械工学専攻	工学院大学	
教授 金野 祥久				
研究分野に関するキーワード				
流体工学 船舶海洋工学 極地工学 氷海船舶 数値流体力学				
査読付論文				
2018	密集浮体群中の単独浮体に作用する流体力のモデル化	吉田毅郎, 菅野聡太, 北澤大輔, <u>金野祥久</u>	日本船舶海洋工学会論文集	27 9-14

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議のプロシーディングス

2018/12/5	Sea-water spray observation and analysis along JARE59 Shirase cruise	Shuichi Fushimi, Shuki Ushio, Toshihiro Ozeki, Hajime Yamaguchi, Akihisa Konno	The Ninth Symposium on Polar Science	
-----------	--	--	--------------------------------------	--

国内学会研究発表

2018/9/9	OpenFOAMのスライディングメッシュ機能による自動車走行を模擬した道路トンネル内換気シミュレーション手法の開発	加藤昇太, 金野祥久, 水野明哲	日本機械学会2018年度年次大会公演 論文集	
----------	---	------------------	---------------------------	--

教授 何 建梅

研究分野に関するキーワード

CAD/CAM/CAE, CAD/CAM/CAE, 宇宙構造の軽量設計検討, Light-weight structure design for space structures, ハニカム構造, Honeycomb structures, FRP複合材, FRP composite materials, 医療デバイス, Medical devices, 3次元高柔軟性, Higher 3D flexibility, メッシュプレート, Meshed plates and stents, メッシュステント, Biological compatibility, 生体親和性, Pure titanium and gum metal, 純チタン, ゴムメタル

国際会議発表

2018/7/28	IMPROVEMENT ON TENSILE STRENGTH AND FATIGUE PERFORMANCES OF MESHED GUM METAL PLATES FOR BONE GRAFT APPLICATIONS	Koki SEKIGUCHI and Jianmei HE	International Science and Technology Conference 2018	
2018/7/28	IMPROVEMENT OF SELF-LOOSENING PREVENTION EFFECTS OF THEREADED FASTENERS THROUGH FINITE ELEMENT ANALYSIS	Atsushi NOMA and Jianmei HE	International Science and Technology Conference 2018	
2018/7/28	INVESTIGATION ON DEVELOPMENT OF HIGH PERFORMANCE MEDICAL STENTS AS APPLIED WITH MESH STRUCTURES	Shoji ASANO, Kazuki HIRAYAMA and Jianmei HE	International Science and Technology Conference 2018	
2018/7/28	DEVELOPMENT OF MESH-STRUCTURE APPLIED GUM METAL ARTIFICIAL MEDICAL PRODUCTS	Jianmei HE	International Science and Technology Conference 2018	

国内学会研究発表

2018/11/24	メッシュ構造による医療用メッシュステントの圧縮特性に対する高精度評価	浅野祥爾, 何建梅	第31回計算力学講演会 日本機械学会	
2018/11/24	締結用ボルト軸方向の変形を利用したセルフロック構造の概念設計検討	野間敦志, 何建梅	第31回計算力学講演会 日本機械学会	
2018/11/24	ヘリカルカットを導入したネジ構造による締結体の緩み止め効果と強度変化の解析評価	鈴木大成, 野間敦志, 何建梅	第31回計算力学講演会 日本機械学会	

教授 西谷 要介

研究分野に関するキーワード

高分子系複合材料, Polymer Composites, プラスチック, Plastics, 成形加工, Polymer Processing, レオロジー, Rheology, トライボロジー, Tribology, 機械的性質, Mechanical Properties, ポリマーブレンド, Polymer Blends, ゴム・エラストマー, Rubber, Elastomer

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018/7	高耐熱樹脂の開発事例集 総植物由来原料を用いたエンブラ系複 合材料の成形加工とその特性	西谷要介	技術情報協会	374-382
査読付論文				
2018/8	Effect of Addition of Styrene- Ethylene/ButyleneStyrene and the Type of Mica on the Mechanical Properties of Mica-Filled Polyethylene/Polypropylene Blends	T. Kajiyama, T. Yasuda, T. Yamanaka, K. Shimizu, T. Shimizu, E. Takahashi, A. Ujiie, K. Yamamoto, T. Koike, Y. Nishitani	International Polymer Processing	33 4 564-573
解説・論説・報告等				
2019/1	高分子トライボロジー分野の最新動向	西谷要介	トライボロジスト	64 1 29-30
2018/11	持続可能な社会に向けたプラスチック技 術 総植物由来原料を用いたエンブラ 系複合材料	西谷要介	プラスチック	69 11 27-32
2018/9	トライボマテリアル 高分子複合材料のト ライボロジー	西谷要介	月刊トライボロジー	373 32-35
2018/5	平成29年の素形材産業年報 エンジニ アリングプラスチック	西谷要介	素形材	59 5 92-98
2018/4	高分子複合材料のレオロジー	西谷要介	機能材料	38 4 20-30
2018/4	ソフトマター研究開発の最先端 ポリ マーコンポジット溶融体のレオロジー特性	西谷要介	月刊ソフトマター	1 13-15
国際会議のプロシーディングス				
2018/12	Effect of Addition of PTFE on the Rheological and Mechanical Properties of CF Reinforced Plant- Derived Semi-Aromatic Polyamide (PA10T) Biomass Composites	Takayuki Ono, Yosuke Nishitani	ECS Transactions	88 1 187-196
2018/11	Dynamic Viscoelastic Properties of Ternary Biomass Composites (Hemp Fiber/Plant-Derived PA1010/ PP-g-MA) in Molten State	Yosuke Nishitani, Yurika Ito, Tetsuto Kajiyama	The Proceedings of the Polymer Processing Society Americas Regional Conference Boston (PPS- 2018)	S04-104
2018/11	Effect of Surface Treatment of CF on the Mechanical Properties of CF Reinforced Plant-Derived Polyamide 10T Biomass Composites	Takayuki Ono, Yosuke Nishitani	The Proceedings of the Polymer Processing Society Americas Regional Conference Boston (PPS- 2018)	S05-111
2018/5	Effect of Addition of PP-g-MA on the Tribological Properties of Hemp Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Yurika Ito, Tetsuto Kajiyama	The Proceedings of the 34th International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-34)	G06-260
2018/5	Influence of Addition of PTFE on the Tribological Properties of CF Reinforced Plant-Derived Semi- Aromatic Polyamide (PA10T) Biomass Composites	Takayuki Ono, Yosuke Nishitani	The Proceedings of the 34th International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-34)	G06-262
その他の論文・随想等				
2019/2	Effect of Addition of PP-g-MA on the Tribological Properties of Hemp Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Yurika Ito, Tetsuto Kajiyama	AIP Conference Proceedings	2065 040007, 1-4
2019/2	Influence of Addition of PTFE on the Tribological Properties of CF Reinforced Plant-Derived Semi- Aromatic Polyamide (PA10T) Biomass Composites	Takayuki Ono, Yosuke Nishitani	AIP Conference Proceedings	2065 040008, 1-5
2019/1	Friction and Wear Properties of Recycled Natural Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Natsuki Sugawara, Kentaro Kawasaki, Shuto Oda, Jun Mukaida, Tetsuto Kajiyama	AIP Conference Proceedings	2055 050001, 1-5
2018/9	年次大会に参加する意義	西谷要介	成形加工	30 10 507-507

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2019/1	高分子複合材料のトライボロジー ファイラー表面処理効果を中心に	繊維・西谷要介	第75回高分子材料のトライボロジー研究会 日本トライボロジー学会 高分子材料の トライボロジー研究会	
2018/11	総植物由来原料を用いた天然繊維強化 エンブラ系バイオマス複合材料の開発	西谷要介	高分子学会 第95回千葉地域活動高 分子研究交流講演会 高分子学会関東支部	
国際会議発表				
2018/8	Effect of Addition of PTFE on the Rheological and Mechanical Properties of CF Reinforced Plant- Derived Semi-Aromatic Polyamide (PA10T) Biomass Composites	Takayuki Ono, Yosuke Nishitani	First International Conference on 4D Materials and Systems (4DMS) The Electrochemical Society	
国内学会研究発表				
2018/12	各種麻繊維強化植物由来PA1010バイ オマス複合材料の機械的性質に及ぼす シランカップリング剤の影響	森野麻衣子, 西谷要介, 井上潤, 竹澤 勉, 梶山哲人	2018年度材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2018/11	加硫反応を考慮したゴム充填解析	市田真己, 佐伯準一, 齊藤展, 武久悟之, 西谷要介	第26回プラスチック成形加工学会秋季 大会(成形加工シンポジウム18浜松)	
2018/11	3成分系バイオマス複合材料(麻繊維/ 植物由来PA1010/植物由来PA11E)の 機械的性質に及ぼすスクリュ構成の影 響	西谷要介, 向田準, 高井祐美, 森野麻衣 子, 井上潤, 竹澤勉, 梶山哲人	第26回プラスチック成形加工学会秋季 大会(成形加工シンポジウム18浜松)	
2018/10	カーボンブラック充填加硫天然ゴム, イソ プレングムおよび脱タンパク質化天然ゴム のファイラーの分散構造と物性	山本祥正, 河原成元, 竹中克彦, 宇川仁 太, 浅野敦志, 岩井智昭, 倉本直明, 篠 原裕和, 新藤寛明, 富永洋一, 西谷要 介, 平原英俊, 堀内健, 松浦亜衣, 渡辺 訓江	第66回レオロジー討論会 日本レオロジー学会	
2018/10	GF強化ポリオキサミド複合材料の機械的 性質	大野隆幸, 西谷要介	第30回高分子加工技術討論会 日本レオロジー学会 高分子加工技術 研究会	
2018/10	麻繊維強化植物由来PA1010バイオマス 複合材料の機械的性質に及ぼす二軸押 出機のスクリュ構成の影響	西谷要介, 向田準, 高井祐美, 森野麻衣 子	第30回高分子加工技術討論会 日本レオロジー学会 高分子加工技術 研究会	
2018/9	炭素繊維強化植物由来ポリアミドバイオ マス複合材料の歯車強度	大野隆幸, 西谷要介	2018年度日本機械学会年次大会 日本機械学会	
2018/6	各種天然繊維強化植物由来PA1010バイ オマス複合材料の機械的特性と繊維 分散性の関係	井上潤, 竹澤勉, 梶山哲人, 川崎健太郎, 菅原夏希, 西谷要介	プラスチック成形加工学会第29回年次 大会(成形加工'18) プラスチック成形加工学会	
2018/6	CF強化ポリオキサミド複合材料の摩擦摩 耗特性	大野隆幸, 宮道武志, 伊藤隆浩, 西谷要 介	プラスチック成形加工学会第29回年次 大会(成形加工'18) プラスチック成形加工学会	
2018/6	ゴム材料の3次元流動・加硫CAE解析	齊藤展, 佐伯準一, 市田真己, 武久悟之, 西谷要介	第23回計算工学講演会 (一社)日本計算工学会	
2018/5	無水マレイン酸処理CF/PA6複合材料 の摩擦摩耗特性	井上潤, 竹澤勉, 梶山哲人, 佐藤弘啓, 西谷要介	トライボロジー会議2018 春 東京 (一社)日本トライボロジー学会	
受賞(学術賞等)				
2018/10/31	工学院大学大学表彰			
2018/6/21	プラスチック成形加工学会創立30周年 記念功労者表彰			
学会委員・役員歴				
2018/7/1~	プラスチック成形加工学会 副会長(庶務担当)(第16期)			
2017/7/1~ 2018/6/30	プラスチック成形加工学会 創立30周年記念事業実施委員会 幹 事			
2017/7/1~ 2018/6/30	プラスチック成形加工学会 第29回年次大会実行委員			
2016/7/1~ 2018/6/30	プラスチック成形加工学会 理事(第15期)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/1～ 2018/6/30	プラスチック成形加工学会 企画委員(第15期)			
2013/4/1～	日本材料試験技術協会 理事			
2010/4/1～	日本レオロジー学会 加工レオロジー研究会幹事			
2009/4/1～	日本トライボロジー学会 固体潤滑研究会 運営委員			
2009/4/1～	日本ゴム協会 関東支部 幹事			
2009/4/1～	日本トライボロジー学会 高分子材料のトライボロジー研究会 主 査			
2008/10/10～	材料技術研究協会 材料のトライボロジー研究会 代表			
2008/10/10～	材料技術研究協会 理事			
依頼講演				
2018/10/9	セミナー講師 高分子複合材料のレオロ ジー			
2018/9/26	セミナー講師 プラスチックの基礎			
2018/9/19	セミナー講師 高分子トライボロジーの基 礎と制御			
2018/8/24	セミナー講師 高分子トライボロジーの基 礎と高分子トライボマテリアルの改善技術			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2019/3/27	主催 第76回高分子材料のトライボロ ジー研究会(日本トライボロジー学会)			
2019/1/23	主催 第75回高分子材料のトライボロ ジー研究会(日本トライボロジー学会)			
2018/10/25～ 2018/10/26	第30回高分子加工技術討論会記念大 会			
2018/10/2	主催 第74回高分子材料のトライボロ ジー研究会(日本トライボロジー学会)			
その他				
2018/10/25	座長 第30回高分子加工技術討論会 (日本レオロジー学会)			
学生受賞				
2019/1/23	2018年度材料技術研究協会討論会 ゴールドポスター賞	森野麻衣子 工学部機械工学科	材料技術研究協会	
准教授 小林 潤				
研究分野に関するキーワード				
資源循環, エネルギー変換, 再生可能エネルギー, 電磁 波, 熱分解ガス化, 排熱利用, 廃棄物処理, Material cycle, Energy conversion, Renewable energy, Electromagnetic waves, Gasification, Exhaust heat utilization, Waste management				
解説・論説・報告等				
2018/5/1	近年のごみ処理施設長期包括委託にお ける動向と課題		生活と環境	15-19

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議のプロシーディングス

2018/11/24	Characteristics of environmental load on diesel engine using mixture of grease trap oil and fossil fuel	<u>Jun Kobayashi</u> , Hidetoshi Kuramochi, Naoki Kubo, Akihiro Yoshida	The 10th Asia-Pacific Landfill Symposium (APLAS Tokyo 2018), Tokyo	
2018/11/24	Basic research in determining organics content of soils from disaster debris by Loss on ignition	Shigenori Suzuki, Takuya Igusa, <u>Jun Kobayashi</u> , So Takezaki, Kazuto Endo	The 10th Asia-Pacific Landfill Symposium (APLAS Tokyo 2018), Tokyo	
2018/9/5	Gasification characteristics of various biomass on thermal decomposition and steam reforming	Yuya SAKURAI, Hiroki NOSE, Shu Hurukawa, <u>Jun KOBAYASHI</u>	13th World Congress on Biofuels and Bioenergy	

国内学会研究発表

2019/3/18	高周波誘導加熱における金属-樹脂接着面の粘着特性評価	山岸太朗, 村上颯汰, <u>小林潤</u>	日本機械学会 関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2019/3/8	高周波誘導加熱における金属-樹脂接着面の粘着特性評価	山岸太朗, 村上颯汰, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/8	有機物含有廃棄物の嫌気性発酵による発熱挙動	松本一馬, 鈴木茂徳, 内藤雄太, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/8	シリカゲルを用いた水蒸気吸着における速度論的特性評価	高野拓郎, 舍川亮祐, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/8	有機物含有堆積廃棄物の低温・高圧下における酸化反応特性	清水里紀, 内藤雄太, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/8	マイクロ波加熱により処理された木質バイオマスの熱分解ガス挙動	根岸和太, 櫻井優矢, 野瀬大輝, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/8	水蒸気雰囲気下での急速加熱におけるマンガローブの熱分解・ガス化特性	櫻井優矢, 根岸和太, 酒井裕司, <u>小林潤</u>	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会 関東支部	
2019/3/6	SIエンジン用エタノール-ガソリン混合燃料供給システムの製作	佐藤陸, 久保直紀, <u>小林潤</u>	自動車技術会 関東支部 2018年度 学術研究講演会 自動車技術会	
2019/3/6	希釈ガスを含む層流燃焼速度の計測	千野みつき, 勝間田裕之, 久保直紀, <u>小林潤</u>	自動車技術会 関東支部 2018年度 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/11/26	排気ガスを直接利用した燃料改質による排熱回収特性評価	勝間田裕之, <u>小林潤</u> , 久保直紀, 飯田肇, 成瀬一郎	第29回内燃機関シンポジウム 日本機械学会	
2018/9/18	エネルギー資源としてのマンガローブの熱分解・ガス化特性	櫻井優矢, 野瀬大輝, 根岸和太, 酒井裕司, <u>小林潤</u>	化学工学会第50回秋季大会 化学工学会	
2018/9/12	強熱減量を用いた土壌中の有機物定量に関する基礎研究	鈴木茂徳, 井草拓也, <u>小林潤</u> , 遠藤和人, 竹崎聡	第29回廃棄物資源循環学会研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/7/12	高周波誘導加熱を用いた廃基板からの金属回収(銅箔の加熱挙動)	村上颯汰, 平野貴裕, <u>小林潤</u>	第29回 環境工学総合シンポジウム 日本機械学会 環境工学部門	

学会委員・役員歴

2018/3/8～ 2018/11/26	最終処分場技術システム研究協会, 明星大学 第10回アジア太平洋埋立国際会議(東京2018)運営委員会委員
2016/6/1～	廃棄物資源循環学会 企画・運営委員
2015/4/1～	日本機械学会 環境工学部門 第2技術委員会 委員

委員歴・役員歴

2014/10/1～	平塚市環境事業センター運営事業評価委員会 委員
------------	----------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学生受賞

2019/3/8 優秀ポスター賞 櫻井優矢 工学部機械工学科 廃棄物資源循環学会 関東支部

准教授 菱田 博俊

研究分野に関するキーワード

計算力学, ニューラルネットワーク(深層学習), 構造力学, 塑性加工, 医工学, 人間感性, 芸術

査読付論文

2018/12/1 誘導加熱曲げのFEM解析 冷却状態が及ぼす影響に関する考察(執筆中) 菱田博俊・山崎智史・西本友三・直井久 圧玉技術 56 12

その他の業績

2017/5/5~ ヘンデル歌劇・交声曲等ピアノ編曲集:ハレルヤコーラス, 司祭ザドック, アラホンパイプ, 勝利を称える歌, 他全10曲。 菱田博俊・菱田啓子
2011/7/13~ モーツァルト「鎮魂歌」原譜よりピアノ編曲 抜粋集:エテルナム, キリエ, デイエス・イレー, ラクリモーサ, 等。 菱田博俊・菱田啓子
2005/9/10~ FUGA (音色作成プログラム) 菱田博俊
1996/12/5~ 太陽のイタズラ(30分アニメ) 菱田博俊・他多数
1994/8/10~ 歌曲「風の招待状」 菱田博俊

研究会、セミナー等の企画及び主催

2012/4/1~ IMTC (工学院大学+東京医科大学+東京薬科大学+東京大学の有志による医薬理工研究会)
2011/4/1~ 革新的医療技術創出研究会
2010/4/1~ ニュートンワークス数値解析研究会講師

その他

2009/4/1~ 鎌倉市教育委員会・生涯学習指導者の会
2008/4/1~ 神奈川県 生涯教育委員

准教授 山本 崇史

研究分野に関するキーワード

振動工学, 音響工学, 計算力学, 最適設計

著書

2018/7/31 遮音・吸音材料の開発, 評価と騒音低減技術 技術情報協会

査読付論文

2018/7 Acoustic metamaterial plate embedded with Helmholtz resonators for extraordinary sound transmission loss T.Yamamoto Journal of Applied Physics 123 215110

解説・論説・報告等

2018/8 中周波数域の音響透過損失向上を目的とした周期構造を有する防音材 山本崇史, 黒木信, 加藤大輔 車載テクノロジー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2018/7/11	Acoustic metamaterial sound-insulator by Helmholtz resonators embedded in light weight plastic foam	T.Yamamoto, H. Furusawa, H. Sakaguchi, T. Nomura	Proceedings of ICSV25	
2018/7/11	Acoustic metamaterial plate embedded with Helmholtz resonator	T.Yamamoto	Proceedings of ICSV25	
国内学会研究発表				
2019/3	均質化法による微細空孔を有する発泡材料の吸音特性検討	柴原嵩, 山本貴宏, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2019/3	レゾネータによる二重壁音響メタマテリアルの機能周波数範囲拡張検討	小高良介, 駒崎亘, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2019/3	レゾネータを用いた一重壁音響メタマテリアルによる低周波音響透過損失の向上	荒川拓宣, 後藤璃玖, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2019/3	均質化法による繊維系吸音材の微視構造モデル化検討	島村凌平, 高草木亮平, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/12	ヘルムホルツレゾネータを用いた音響メタマテリアルによる二重壁防音材の遮音特性向上検討	小高良介, 駒崎亘, <u>山本崇史</u>	制振工学研究会 技術交流会	
2018/12	ヘルムホルツレゾネータを用いた音響メタマテリアルによる一重壁の遮音特性向上検討	荒川拓宣, 後藤璃玖, <u>山本崇史</u>	制振工学研究会 技術交流会	
2018/12	均質化法によるナノファイバー吸音材の微視構造モデル化検討	島村凌平, 高草木亮平, <u>山本崇史</u> , 赤坂修一	制振工学研究会 技術交流会	
2018/8	レゾネータを用いた二重壁音響メタマテリアルによる遮音性能向上	古澤秀樹, 坂口洋之, 野村敏弘, <u>山本崇史</u>	Dynamics and Design Conference 2018 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2018/8	均質化法による多孔質吸音材微視構造の寸法最適化	<u>山本崇史</u>	Dynamics and Design Conference 2018 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2018/5	均質化法による吸音材微視構造の最適設計法	<u>山本崇史</u>	自動車技術会 春季学術講演会 自動車技術会	
2018/5	発泡樹脂にレゾネータを設けた音響メタマテリアルによる遮音性能向上と軽量化の両立検討	古澤秀樹, 坂口洋之, 野村敏弘, <u>山本崇史</u>	自動車技術会 春季学術講演会 自動車技術会	
学会委員・役員歴				
2012/4～	制振工学研究会 委員			
委員歴・役員歴				
2018/4/1～ 2020/3/31	一般社団法人 日本機械学会 機械力学・計測制御部門 運営委員			
2017/5/30～ 2020/3/31	新構造材料技術研究組合 革新的新構造材料等研究開発プロジェクトマルチマテリアル設計技術検討委員会 委員			
2017/4/1～ 2020/3/31	文部科学省 科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク 専門調査員			
2012/4～	一般社団法人 日本機械学会 設計工学・システム部門 広報委員会 委員			
2012/4～	制振工学研究会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2018/10/20～	一般社団法人 日本機械学会 機械力学・計測制御部門, 計算力学技術者2級(振動分野の有限要素法解析技術者) 認定試験対策講習会(関東地区会場) 講師			
2017/10/21～	一般社団法人 日本機械学会 機械力学・計測制御部門, 計算力学技術者2級(振動分野の有限要素法解析技術者) 認定試験対策講習会(関東地区会場) 講師			

准教授 田中 克昌

研究分野に関するキーワード

機械材料・材料力学, 機械力学・制御, スポーツ工学, バイオメカニクス

解説・論説・報告等				
2019/2/12	AIが作るゴルフの未来	田中克昌, 松尾好員	週刊ゴルフダイジェスト	2019 6 152-154
2018/4/5	障がい者スポーツへの貢献 ～競技用義足を例にして～	田中克昌	日本機械学会誌	121 1193 26-29
2018/4/4	材料力学の視点から高性能スポーツ用具開発を支援 – 衝撃の現象解明から見えてきたもの –	田中克昌	pla-topia	54 1-7

国際会議発表				
2018/10/10	Evaluation of rebound characteristics for running-specific prostheses based on their dynamic behavior obtained by an impact test	Yuki Takahashi, Tsubasa Miwa, Katsumasa Tanaka	The 32nd International Congress on High-Speed Imaging and Photonics	
2018/10/9	Construction of a finite element model for collisions of a golf ball with a club during swing based on high-speed images	Katsumasa Tanaka, Kazuhiro Sekizawa	The 32nd International Congress on High-Speed Imaging and Photonics	

国内学会研究発表				
2019/3/18	逆動力学解析による競技用車いすの操作性評価に関する研究	平和樹, 小林祐貴, 田中克昌	日本機械学会関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会	
2019/3/18	衝突試験による競技用車いすの衝撃応答の計測に関する研究	中山広紀, 土方帆史, 田中克昌	日本機械学会関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会	
2018/11/22	筋骨格シミュレーションによる生体内力の推定に基づく競技用車いすの操作性評価に関する研究	小林祐貴, 田中克昌	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2018 日本機械学会	
2018/11/21	衝撃試験による競技用義足の反発性能の評価に関する研究	高橋由希, 三輪翼, 田中克昌	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2018 日本機械学会	
2018/9/10	衝撃試験による競技用義足の動的挙動計測	高橋由希, 三輪翼, 田中克昌	日本機械学会2018年度年次大会 日本機械学会	
2018/9/7	競技用車いすの設計パラメータが直進走行時の筋発揮に及ぼす影響の推定	平和樹, 小林祐貴, 田中克昌	LIFE2018(第18回日本生活支援工学会大会, 日本機械学会福祉工学シンポジウム2018, 第34回ライフサポート学会大会) 日本生活支援工学会, 日本機械学会, ライフサポート学会	
2018/9/6	着地時の衝撃を考慮した競技用義足の挙動計測	高橋由希, 三輪翼, 田中克昌	LIFE2018(第18回日本生活支援工学会大会, 日本機械学会福祉工学シンポジウム2018, 第34回ライフサポート学会大会) 日本生活支援工学会, 日本機械学会, ライフサポート学会	

学会委員・役員歴				
2018/11/15～	International Sports Engineering Association Executive Committee member			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2018/3/1～ 日本機械学会
関東支部 商議員

2017/12/1～ 日本機械学会
2018/11/30 シンポジウム:スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018 実行委員

准教授 長谷川 浩司

研究分野に関するキーワード

伝熱工学, 流体工学, 輸送現象論, 宇宙環境利用, 音響工学

査読付論文

2019/3	Oscillation characteristics of levitated sample in resonant acoustic field	<u>Koji Hasegawa</u> , Kengo Kono	AIP Advances	9 35313 1-5
2019/2	Evaporation of droplet in mid-air: pure and binary droplets in single-axis acoustic levitator	Yuki Niimura, <u>Koji Hasegawa</u>	PloS one	14 2 e0212074- 1-e0212074-15
2018/8	Flow structure and evaporation behavior of an acoustically levitated droplet (Featured Article)	Kenji Kobayashi, Atsushi Goda, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	Physics of Fluids	30 82105 1-10
2018/7	Contactless Fluid Manipulation in Air: Droplet Coalescence and Active Mixing by Acoustic Levitation	Ayumu Watanabe, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	Scientific Reports	8 10221 1-8

国際会議のプロシーディングス

2018/10	Experimental investigation of evaporation of multicomponent droplet by acoustic levitation	Yuki Niimura, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	Proceedings of the 69th International Astronautical Congress (IAC)
2018/10	Effect of evaporation on flow structure of acoustically levitated droplet	Kenji Kobayashi, Akiko Kaneko, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	Proceedings of the 69th International Astronautical Congress (IAC)
2018/10	Contactless fluid manipulation in reduced gravity condition by ultrasonic phased array	<u>Koji Hasegawa</u> , Ayumu Watanabe, Yutaka Abe	Proceedings of the 13th International Topical Team Workshop on Two-Phase Systems for Ground and Space Applications

国際会議発表

2018/10/18	Contactless fluid manipulation in reduced gravity condition by ultrasonic phased array	<u>Koji Hasegawa</u> , Ayumu Watanabe, Yutaka Abe	The 13th International Topical Team Workshop on Two-Phase Systems for Ground and Space Applications Xi'an JiaoTong University
2018/10/4	Experimental investigation of evaporation of multicomponent droplet by acoustic levitation	Yuki Niimura, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	The 69th International Astronautical Congress (IAC) The International Astronautical Federation
2018/10/4	Effect of evaporation on flow structure of acoustically levitated droplet	Kenji Kobayashi, Akiko Kaneko, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	The 69th International Astronautical Congress (IAC) The International Astronautical Federation

国内学会研究発表

2019/1/25	浮遊液滴非線形ダイナミクス研究報告	阿部豊, 松本聡, 西成活裕, 渡辺正, 北畑裕之, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 渡邊歩, 小林研仁, 伊藤拓海, 佐々木裕哉, 駒谷賢	第33回宇宙環境利用シンポジウム 宇宙航空研究開発機構
2018/12/8	撃力を用いた液体ジェットの速度に及ぼす流体物性の影響	萬崎勇貴, <u>長谷川浩司</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子
2018/12/8	高温固体面におけるライデンフロスト液滴の跳ね返り挙動	武藤一平, <u>長谷川浩司</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12/8	加熱液面に浮遊する液滴の挙動観察	松本涼, <u>長谷川浩司</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/12/8	音場浮遊液滴の蒸発および析出挙動に関する実験的検討	丸山侑太郎, <u>長谷川浩司</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/12/8	音場浮遊液滴の微粒化の可視化計測	青木皓平, <u>長谷川浩司</u>	第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2018/10/30	音場浮遊液滴の蒸発挙動に成分濃度および雰囲気湿度が及ぼす影響	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/10/29	音場浮遊液滴界面近傍の流動場における蒸発の影響	小林研仁, 伊藤拓海, 佐々木裕哉, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/10/29	集束超音波における浮遊液滴の混合・攪拌挙動	駒谷賢, 伊藤拓海, 小林研仁, 佐々木裕哉, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/10/29	相変化を伴う音場浮遊液滴の内外部流動構造遷移	佐々木裕哉, 小林研仁, 伊藤拓海, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/10/29	対向型超音波フェーズドアレキシシステムによる非接触浮遊液滴マニピュレーション	伊藤拓海, 小林研仁, 佐々木裕哉, 駒谷賢, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/10/29	音場浮遊液滴の微粒化プロセスの可視化計測	青木皓平, <u>長谷川浩司</u>	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回学術講演会	
2018/8/10	加熱固体面における衝突液滴の跳ね返り挙動	武藤一平, 奈良朋信, <u>長谷川浩司</u>	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	
2018/8/9	音場浮遊させた多成分液滴の蒸発特性	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	
2018/8/8	音場浮遊液滴の内外部流動ステレオ同時計測	佐々木裕哉, 小林研仁, 伊藤拓海, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	
2018/8/8	対向型超音波フェーズドアレキシシステムによる浮遊液滴の非接触マニピュレーション	伊藤拓海, 小林研仁, 佐々木裕哉, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	
2018/8/8	音場浮遊液滴の界面近傍における内外部流動構造遷移に及ぼす蒸発の影響	小林研仁, 佐々木裕哉, 伊藤拓海, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	
2018/8/7	音場浮遊液滴の微粒化および凝集挙動	青木皓平, 新村勇氣, <u>長谷川浩司</u>	日本混相流学会混相流シンポジウム2018 日本混相流学会	

学会委員・役員歴

2017/7～ 2019/6	一般社団法人 日本機械学会 27th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE27) 運営委員会委員
2017/4～ 2019/3	一般社団法人 日本機械学会 流体工学部門 技術委員会 講習会WG 委員(流体力学基礎講座担当)
2013/10～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 震災対応 臨時委員会
2013/6～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 研究企画 委員会

その他

2013/4～ 2019/3	特定非営利活動法人 STeLA Japan 理事
-------------------	-----------------------------

学生受賞

2018/12/8	第10回 大学コンソーシアム八王子学生発表会 優秀賞	青木皓平 工学院大学 大学院 工学系研究科 機械工学専攻 混相流工学研究室	大学コンソーシアム八王子
2018/12/8	第10回 大学コンソーシアム八王子学生発表会 優秀賞	武藤一平 工学院大学 大学院 工学系研究科 機械工学専攻 混相流工学研究室	大学コンソーシアム八王子
2018/12/7	Best Poster Presentation Award	青木皓平 工学院大学 大学院 工学系研究科 機械工学専攻 混相流工学研究室	COMSOL Conference 2018 Tokyo

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/30	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回 学術講演会 毛利ポスターセッション 努力 賞	青木皓平 工学院大学 大学院 工学系研究科 機 械工学専攻 混相流工学研究室	日本マイクログラフィティ応用学会	
2018/10/30	日本マイクログラフィティ応用学会 第30回 学術講演会 毛利ポスターセッション 努力 賞	新村勇氣 工学院大学 大学院 工学系研究科 機 械工学専攻 混相流工学研究室	日本マイクログラフィティ応用学会	

准教授 須賀 一博

研究分野に関するキーワード

計算科学, 破壊力学, 逆問題&最適化, 医用工学

国際会議発表

2018/11/13	Development of Supporting System for Safety and Efficient Orthodontic Treatment	<u>Kazuhiro Suga</u>	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)
2018/7/22	Computational Methods for Supporting Patient-Specific Treatment on Orthodontics	<u>Kazuhiro Suga</u>	WCCM 2018
2018/6/21	Problems of Orthodontic Treatment Supported by Computational Mechanics	<u>Kazuhiro Suga</u>	Taiwan-Japan Innovation Workshop on Orthodontics

国内学会研究発表

2019/3/18	OpenFOAMを用いた生物形状組み合 わせによる流動特性設計手法の開発	小林光, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	電気化学シミュレーションを用いた電極活 物質の構造変化モニタリングの基礎検討	伴翔大, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	深層学習を用いたCBCT像からの歯頷 域自動抽出	佐々木北都, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	歯の初期動揺予測逆問題における解探 索手法の検討	永吉祐介, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	歯の移動過程において超弾性Vバンドワ イヤーが発生させる矯正力とモーメントの 計算力学的評価	長島涼平, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	3次元の破壊形式を再現できるGurson 材特性値の同定	板橋雄二郎, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/18	携帯撮影機器を用いた口腔内3次元形 状計測のための撮影条件の検討	川尻圭佑, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会
2019/3/3	素人こそ医工連携	<u>須賀一博</u>	第10回バイオメディカルインターフェース ワークショップ
2018/11/23	深層学習を用いたCT像からの歯の三次 元形状再構成手法の検討	<u>須賀一博</u>	日本機械学会 第31回計算力学講演会 (CMD2018)
2018/11/23	データ同化を見据えた簡便な歯の初期 動揺予測手法	<u>須賀一博</u>	日本機械学会 第31回計算力学講演会 (CMD2018)
2018/6/8	歯科矯正治療支援のための効率的な歯 の初期動揺予測モデルの有効性評価	<u>須賀一博</u>	第23回計算工学講演会
2018/6/6	歯の動揺に伴い超弾性矯正ワイヤーが 歯に及ぼす回転モーメントの経時変化	<u>須賀一博</u> , 西濱悠	第23回計算工学講演会

助教 平塚 将起

研究分野に関するキーワード

熱工学, スポーツ工学, 分子シミュレーション, クラスレートハ
イドレート

解説・論説・報告等

2018/7/21	分子シミュレーションによるクラスレート水 和物に関する最近の研究動向	湯原大輔, <u>平塚将起</u> , 泰岡顕治	高圧力の科学と技術	28 2 102-112
-----------	---------------------------------------	--------------------------	-----------	-----------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/12/20	Cage Occupancy of Methane Molecule in TBAB Semiclathrate Hydrate by First Principles Calculation	Okuto Nakane, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito, Akihisa Konno	APCEAS2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	
2018/12/20	Estimation of Aerodynamic Characteristics of Tennis Balls by Using an Air Pressure Ejection Machine	Masafumi Kitajima, Shinichiro Ito, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Akihisa Konno	APCEAS2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	
2018/12/20	Thermal Fluid Analysis of Wheelchair Marathon	Satoshi Tsuji, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito and Akihisa Konno	APCEAS2018 Asia-Pacific Conference on Engineering and Applied Sciences	
2018/8/31	Aerodynamic characteristics and the flow field by the phase difference of the dragonfly wing	Shinichiro Ito, Satoshi Moriyama, <u>Masaki Hiratsuka</u>	the 7th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms (ISABMEC2018)	
国内学会研究発表				
2018/11/29	分子動力学法による壁面を考慮したナノスケール流れ解析	奥脇雄太郎, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	第32回分子シミュレーション討論会	
2018/11/23	新旧テニスボールの空力特性	戸高郁也, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/23	射出機を用いたテニスボールの空力特性計測	北島雅文, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/23	ソフトテニスボールの特異な飛翔軌道に関する空力特性	宮川直也, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/22	ボールパネル形状の違いに伴う後流変化	新田寛鳳, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/22	種々のサッカーボールの性能評価	岡彰太郎, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/21	車椅子マラソンにおける熱流体解析	辻論, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/21	蹴伸びフォームの解析	今村相輝, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/21	形状の異なるフライングディスクの流れ解析	片山篤, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/15	第一原理計算を利用したメタンを含むハイドレートの占有率の推定	中根億士, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第39回日本熱物性シンポジウム	
2018/11/1	ナノスケール表面構造が濡れ性及び凝縮に及ぼす影響の分子動力学的研究	<u>平塚将起</u> , 江本基起, 伊藤慎一郎	第9回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	
2018/9/15	車椅子マラソンにおける熱流体解析	辻論, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第46回可視化情報シンポジウム	
2018/9/15	蹴伸びフォームの解析	今村相輝, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第46回可視化情報シンポジウム	
2018/9/15	射出機を用いたテニスボールの空力特性計測	北島雅文, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第46回可視化情報シンポジウム	
2018/9/10	ソフトテニスボールの特異な飛翔軌道に関する空力特性	宮川直也, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2018 年度日本機械学会年次大会	
2018/9/10	車椅子マラソンにおける熱流体解析	辻論, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2018 年度日本機械学会年次大会	
2018/9/10	ボールパネル形状の違いに伴う後流変化	新田寛鳳, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2018 年度日本機械学会年次大会	
2018/9/10	種々のサッカーボールの性能評価	岡彰太郎, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2018 年度日本機械学会年次大会	
2018/8/9	エタノールハイドレートのゲスト-ホスト間水素結合および結晶成長過程の解析	<u>平塚将起</u> , 築場正義, 湯原大輔, 大村亮, 泰岡顕治, 伊藤慎一郎	第27回日本エネルギー学会大会	
2018/8/9	第一原理計算を用いたメタンを含むハイドレートの占有率の推定	中根億士, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第27回日本エネルギー学会大会	
2018/8/9	海水条件下におけるCO ₂ ハイドレートの相平衡条件	上中村祐哉, 中根億士, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第27回日本エネルギー学会大会	
助教 柳迫 徹郎				
研究分野に関するキーワード				
圧電複合材料, 知的材料・構造システム				
査読付論文				
2019/2/13	Development of surface oxidized metal fiber/piezoelectric ceramics/aluminum composite (Accepted)	K. HORIKIRI, T. YANASEKO, I. KUBOKI, H. SATO and H. ASANUMA	Mechanical Engineering Journal	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2018/12/14	Effect of shot peening on fatigue characteristic of severe plastic deformed β type titanium alloys	H. Asahina, I. Kuboki, <u>T. Yanaseko</u>	Proc. of The 9th TSME International Conference on Mechanical Engineering (TSME-ICoME2018)	
2018/12/8	Development of Surface Oxidized Metal Fiber/Piezoelectric Ceramics/Aluminum Composite	<u>T. Yanaseko</u> , K. Horikiri, I. Kuboki, H. Sato, H. Asanuma	Proc. of Asian Symposium on Materials and Processing 2018	
招待講演(国内会議)				
2018/11/30	金属材料へのセンサ機能付与によるスマート化	<u>柳迫徹郎</u>	2018年材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2018/11/3	熱伝達効果を積極的に利用したアコーディオン型熱電発電モジュールに関する研究	佐藤宏司, <u>柳迫徹郎</u> , 浅沼博	日本機械学会 第26回機械材料・材料加工技術講演会	
国際会議発表				
2018/9/11	Effect of Fabricating Conditions on Microstructure of Metal Matrix Piezoelectric Composite using Surface Oxidized Metal Fiber as Internal Electrode	K. Horikiri, <u>T. Yanaseko</u> , I. Kuboki, H. Sato, H. Asanuma	The ASME 2018 Conference on Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems (SMASIS2018)	
2018/9/11	Fracture Behavior of Piezoelectric Ceramics Embedded in Aluminum Matrix	<u>T. Yanaseko</u> , H. Asanuma, H. Sato	The ASME 2018 Conference on Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems (SMASIS2018)	
国内学会研究発表				
2018/12/22	金属基圧電複合材料の高ひずみ領域における出力特性	<u>柳迫徹郎</u> , 久保木功, 佐藤宏司, 成田史生, 浅沼博	日本機械学会 M&M2018材料力学カンファレンス	
2018/12/1	表面酸化ニッケル繊維を内部電極として用いた金属基圧電複合材料の作製条件の検討	堀切一輝, <u>柳迫徹郎</u> , 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	2018年材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2018/11/10	強ひずみ加工された工業用純チタンの高温引張特性	久保木功, 山際康介, <u>柳迫徹郎</u>	軽金属学会第135回秋期大会	
2018/11/3	金属基圧電複合材料における圧電セラミックスの機械的特性	<u>柳迫徹郎</u> , 久保木功, 成田史生, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会 第26回機械材料・材料加工技術講演会	
2018/11/3	表面酸化ニッケル繊維／チタン酸ジルコン酸鉛／アルミニウム複合材料の作製条件の検討	堀切一輝, <u>柳迫徹郎</u> , 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会 第26回機械材料・材料加工技術講演会	
2018/10/20	多軸鍛造, 冷間圧延およびショットピーニングを組み合わせた β 型チタン合金の強ひずみ加工	朝比奈洋, 久保木功, <u>柳迫徹郎</u>	日本機械学会2018年度山梨講演会	
2018/10/20	転造により増肉加工した微小径軸の機械的性質	劉夢かん, 久保木功, <u>柳迫徹郎</u>	日本機械学会2018年度山梨講演会	
2018/9/10	フレキシブル熱電デバイスを利用したヘルスマonitoring技術の開発	佐藤宏司, <u>柳迫徹郎</u> , 浅沼博	日本機械学会2018年度年次大会	
2018/9/10	金属中に複合化した圧電セラミックスの破壊挙動	<u>柳迫徹郎</u> , 堀切一輝, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2018年度年次大会	
2018/9/10	表面酸化ニッケル繊維を内部電極として用いたアルミニウム基圧電複合材料の開発	堀切一輝, <u>柳迫徹郎</u> , 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2018年度年次大会	
2018/5/26	強ひずみ加工された β 型チタン合金の平面曲げ疲労試験	朝比奈洋, 久保木功, <u>柳迫徹郎</u>	軽金属学会第134回春期大会	

機械システム工学科

教授 佐藤 光太郎

研究分野に関するキーワード

噴流, ターボ機械, マイクロポンプ, 循環制御翼, キャピテーション

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/12	Two-Dimensional Theoretical Study on Flow Characteristics of a Spiral-Channel Viscous Micropump	Donghyuk Kang, Koichi Nishibe, <u>Kotaro Sato</u> and Kazuhiko Yokota	International Journal of Fluid Machinery and Systems	11 4 374-386
2018/7	Influence of Stroke on Performance Characteristics of Synthetic Jet Fan	K. Nishibe, Y. Nomura, K. Noda, H. Ohue, and <u>K. Sato</u>	Journal of Applied Fluid Mechanics	11 4 929-943
2018/5	Vector control of synthetic jets using an asymmetric slot	Ryota Kobayashi, Koichi Nishibe, Yusuke Watabe, <u>Kotaro Sato</u> , Kazuhiko Yokota	Journal of Fluids Engineering	140 5 51102
解説・論説・報告等				
2019/1	センセティックジェット流れの制御と流体機械への展開	<u>佐藤光太郎</u>	ターボ機械	47 1 35-42
国際会議のプロシーディングス				
2018/11	CHARACTERISTICS OF THE FLOW GENERATED BY ANNULAR INLET GUIDE VANES WITH AN OUTLET PIPE	Kazuya Takeda, Kotaro Yamanaka, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe	THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY	2019
2018/11	FLOW OBSERVATION OF SYNTHETIC JETS PRODUCED BY ASYMMETRIC SLOT	Hiroaki Terakado, Ryota Kobayashi, Koichi Nishibe, <u>Kotaro Sato</u>	THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY	
2018/11	Aerodynamic Characteristics of a Multicopter	Kazuki Konno, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe	THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY	
2018/11	PERFORMANCE CONTROL BY GUIDE VANES FOR AXIAL-FLOW FAN WITH A BLOCKAGE DISK	Sho Yamagiwa, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe, Donghyuk Kang	THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY	
2018/11	Behavior of Pulsating Jets near a Rigid Boundary	Daiki Yamaguchi, <u>Kotaro Sato</u>	THE 17th INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ADVANCED TECHNOLOGY	
2018/11	Flow Characteristics inside Cylindrical Chamber with a Rotor	Shota Yasuda, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe, Donghyuk Kang and Kazuhiko Yokota	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Performance improvement of axial-flow fan with upstream obstacle	Takeru Shinohara, Ryoichi Moriyama, Koichi Nishibe, Donghyuk Kang, Hiroshi Ohue and <u>Kotaro Sato</u>	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Influence of Upstream Eccentric Blockage Disk on the Performance of Axial-flow Fan	Ryunosuke Shindo, <u>Kotaro Sato</u> , Koichi Nishibe, Donghyuk Kang and Kazuhiko Yokota	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Effect of frequency on flow field of wall-synthetic jet flowing over circular cylinder	Hideyuki Shibata, Yuya Fujii, Ryosuke Takeuchi, Koichi Nishibe, Hiroshi Ohue and <u>Kotaro Sato</u>	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Behavior of synthetic jets near rigid plane boundary	Junya Taniguchi, Seiya Kawada, Ryota Kobayashi, Koichi Nishibe, Hiroshi Ohue and <u>Kotaro Sato</u>	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Effect of Geometry on Performance Characteristics of Synthetic Jet Fan	Ryoichi Moriyama, Junya Taniguchi, Tomoto Tsuchiya, Koichi Nishibe, Hiroshi Ohue and <u>Kotaro Sato</u>	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Dynamic Behavior of Liquid Microjets Produced by Bubble-Bubble Interaction	Tetsuro Yamashita, Kotaro Ohno, <u>Kotaro Sato</u> , Yukio Tomita and Hideki Takezawa	29th International Symposium on Transport Phenomena	
2018/11	Vector Control of Jet Flow using Secondary Excited Jets	Yuki Watanabe, <u>Kotaro Sato</u> , Makoto Sato, Koichi Nishibe, Kang Donghyuk and Kazuhiko Yokota	29th International Symposium on Transport Phenomena	
国内学会研究発表				
2019/3/14	階段形状スロットで生成されるシンセティックジェットの挙動	寺門宏明, 小林亮太, <u>佐藤光太郎</u> , 西部光一	第72期日本機械学会九州支部総会・講演会 日本機械学会	
2019/3/14	接続方向吹き出し円柱を用いた噴流の方向制御	藤井敦嗣, <u>佐藤光太郎</u> , 佐藤允, 西部光一	第72期日本機械学会九州支部総会・講演会 日本機械学会	
2019/3/14	環状案内翼列で生成される旋回噴流の流動特性	武田和也, <u>佐藤光太郎</u> , 横田和彦, 西部光一	第72期日本機械学会九州支部総会・講演会 日本機械学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2017～ ターボ機械協会
総務理事

学生受賞

2019/3/14 日本機械学会九州支部 第72期フェロー賞 武田和也
工学院大学 大学院 機械工学専攻 日本機械学会

教授 鈴木 健司

研究分野に関するキーワード

MEMS, マイクロ・ナノデバイス, ロボット, バイオミメティクス, 機能表面

解説・論説・報告等

2018/10 工学院大学機械システム工学科におけるPBL教育(機械システム基礎演習とメカトロニクス演習) 濱根洋人, 見崎大悟, 羽田靖史, 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, 大石久己 設計工学 53 10
712-716

国内学会研究発表

2019/3/21 表面張力を利用した水面移動ロボットの研究 原康次郎, 鈴木健司, 金田祥平, 高信英明, 三浦宏文 日本機械学会情報・知能・精密機器部門講演会2019 日本機械学会

2018/10/30 EWODを利用した微小物体の把持・分離・輸送に関する研究 三隅秀樹, 白石成, 鈴木健司, 金田祥平, 高信英明, 三浦宏文 日本機械学会第9回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2018/6/5 EWODを利用した液滴生成システムの開発 許夢璇, 鈴木健司, 高信英明, 白石成 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018 日本機械学会

2018/6/5 微細加工を有する撥水性表面の水滴挙動 大塚翔, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018 日本機械学会

2018/6/5 チョウを規範としたはばき飛翔ロボットの研究 大山貴史, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018 日本機械学会

2018/6/5 EWODを利用した液滴制御デバイスの研究 白石成, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2019 日本機械学会

学会委員・役員歴

2018/4/1～ 日本機械学会
マイクロ・ナノ工学部門将来問題検討委員会委員

2015/4/1～ 日本機械学会
情報・知能・精密機器部門 運営委員

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/8/22 日本機械学会情報・知能・精密機器部門
学生サマースクール

教授 野崎 博路

研究分野に関するキーワード

自動車の運動と制御, 人間・自動車系, 自動車の限界コーナリングと制御, ドライビングシミュレータ

著書

2018/11 2018 日本自動車殿堂(JAHFA) No.18 野崎博路 特定非営利活動法人 日本自動車殿堂 20-23
殿堂者の功績に関する記事

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/12	運転する喜びと自動運転の共存技術の考察	野崎博路, 山口亮, 吉野貴彦	機械の研究	70 12 997-1002
2018/11	小型電気自動車におけるシャシー制御と外界情報フィードバックによるコーナリング限界の性能向上	野崎博路, 山口亮	JAHFA (JAPAN AUTOMOTIVE HALL OF FAME)	18 97-100
2018/8	Consideration of Effective Chassis Control in Electric Vehicle	Ryo Yamaguchi, <u>Hiroimichi Nozaki</u>	SAE Technical Paper Series	2018-01-5035 1-11
国際会議のプロシーディングス				
2018/11	Research on vehicle slip angle detection method at cornering of automobile	Tomonori Takagi, <u>Hiroimichi Nozaki</u>	The 23th National Conference on Vehicle Engineering (SAE-TPE) (Taipei)	
国内学会研究発表				
2019/3/6	外界センシングによる障害物回避アシストとシャシー制御の統合制御	阪路博志, 土器雄一, <u>野崎博路</u>	自動車技術会関東支部学術研究講演会 (前刷集(CD) :2018年度)	
2019/3/6	白線検知を用いた外界センシングモデルとシャシー統合制御	杉田拓哉, 土器雄一, <u>野崎博路</u>	自動車技術会関東支部学術研究講演会 (前刷集(CD) :2018年度)	
2019/3/6	小型電気自動車の外界情報フィードバック制御の研究	上本達也, 芝崎恵悟, <u>野崎博路</u>	自動車技術会関東支部学術研究講演会 (前刷集(CD) :2018年度)	
2019/3/6	小型電気自動車の車両運動制御	富樫康貴, 芝崎恵悟, <u>野崎博路</u>	自動車技術会関東支部学術研究講演会 (前刷集(CD) :2018年度)	
学会委員・役員歴				
2016/11/5～	日本自動車殿堂 副会長			
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーテクノロジー・オブザイヤー選考委員)			
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(インポートカー・オブザイヤー選考委員)			
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーオブザイヤー選考委員)			
委員歴・役員歴				
2018/4～	自動車技術会 関東支部学術研究講演会論文審査委員			
2013/1/9～	KSAE (International) International Journal of Automotive Technology の論文査読委員 (Reviewer)			
依頼講演				
2019/1/10	(セミナー講演)自動車における走行制御の基礎と運動性能の向上技術			
その他				
2019/3/23	テレビ朝日「世界が驚いたニッポン! スゴ～イデスネ!! 視察団」(傑作選)にて再放映			
2018/9/15	テレビ朝日「世界が驚いたニッポン! スゴ～イデスネ!! 視察団」に出演			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 八戸 英夫

研究分野に関するキーワード

生産管理システム, 多品種少量生産, セル生産方式, 総合交通システム, 高度道路交通システム, 防災, 人的要因, 多変量解析, テクニカルコミュニケーション

学会委員・役員歴

- 2009/4/1～ テクニカルコミュニケーター協会
評議員
- 1983/4/1～ 日本オペレーションズ・リサーチ学会
新宿OR研究会会員

教授 大石 久己

研究分野に関するキーワード

機械振動学, 非線形振動, 音質

解説・論説・報告等

- | | | | | |
|---------|---|---|----------|------------------|
| 2018/10 | 工学院大学 機械システム工学科におけるPBL教育：機械システム基礎演習とメカトロニクス演習 | 濱根洋人, 見崎大悟, 羽田靖史, 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, <u>大石久己</u> | 日本設計工学会誌 | 53 10
712-716 |
|---------|---|---|----------|------------------|

国内学会研究発表

- | | | | |
|------------|--|--|---|
| 2018/12/21 | 線形特性を有する磁気ばねモデルの実験的同定および入出力を考慮した高次スペクトル解析 | 松本宏行, 伊藤良介, <u>大石久己</u> | 制振工学研究会技術交流会
制振工学研究会 |
| 2018/12/21 | オーバーエイジング時の磁石質量付与による音質改善の検討 | 鈴木嵩之, 折原悠太, <u>大石久己</u> , 岡村宏, 長谷川浩志 | 制振工学研究会技術交流会
制振工学研究会 |
| 2018/12/21 | シンギング・リンの振動音響解析 その3 | 赤坂修一, 岡村宏, <u>大石久己</u> , 黒沢良夫, 飛澤泰樹, 和真音, 三谷長秀 | 制振工学研究会技術交流会
制振工学研究会 |
| 2018/9/10 | 多自由度振動系における特異スペクトル解析 | 松本宏行, <u>大石久己</u> , 伊藤良介 | 日本機械学会年次大会
日本機械学会 |
| 2018/8/31 | 非線形特性を有する磁気ばねモデルの実験的同定および入出力を考慮した高次スペクトル解析 | 伊藤良介, <u>大石久己</u> , 松本宏行 | Dynamics & Design Conference 2018
日本機械学会 |
| 2018/8/31 | 連続的微分可能な摩擦モデルにおける高次スペクトル解析 | 松本宏行, <u>大石久己</u> | Dynamics & Design Conference 2018
日本機械学会 |
| 2018/8/28 | クラシックギターのオーバーエイジングについて：(磁石質量付与による音質制御の影響) | 鈴木嵩之, 折原悠太, <u>大石久己</u> , 長谷川浩志, 岡村宏 | Dynamics & Design Conference 2018
日本機械学会 |

学会委員・役員歴

- 2018/5～ 自動車技術会
代議員
- 2017/3/10～ 自動車技術会
論文集編集委員会委員
- 2006/5～ 自動車技術会
疲労耐久性部門委員会委員
- 2004/5～ 自動車技術会
音質評価技術部門委員会委員
- 2000/5～ 自動車技術会
振動騒音部門委員会委員

教授 高信 英明

研究分野に関するキーワード

ロボット, 群知能システム, 成長するヒューマノイドロボット, Bioinformatics

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2019/1/5	高信研究室の研究	高信英明	精密工学会誌	85 1 56-57
2018/10	工学院大学 機械システム工学科におけるPBL教育(機械システム基礎演習とメカトロニクス演習)	濱根洋人, 見崎大悟, 羽田靖史, 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, 大石久己	設計工学	53 10 712-716
国際会議のプロシーディングス				
2018/9/11	Rolling Over Motion of a Humanoid Robot Simulating Human Functional Change	Tomohiro Kanagawa, Hideaki Takanobu, Hiroaki Hanai, Kenji Suzuki, Hirofumi Miura	57th Annual Conference of the Society of Instrument and Control Engineers of Japan 2018 (SICE2018)	ThB05.5, Nara, Japan
大学研究所報告・紀要等				
2018/5/31	ヒトの機能的成長における寝返り動作を目指したロボットの研究	金川倫大, 高信英明, 花井宏彰, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第124号	124 7-12
2018/5/31	地上型および空中型群移動ロボットによる群行動	大阿久曜, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第124号	124 1-6
その他の論文・随想等				
2018/11/30	咀嚼と人工知能	高信英明	日本咀嚼学会雑誌	28 2 63-63
国内学会研究発表				
2019/3/15	経口的手術用リトラクターにおける低圧舌圧子	高信英明, 清水顕, 鈴木健司, 金田祥平, 三浦宏文, 見崎大悟, 寺井太郎, 廣川裕貴, 植木靖也, 木原匠海	2019年度精密工学会春季大会 精密工学会	
2018/10/30	EWODを利用した微小物体の把持・分離・輸送に関する研究	三隅秀樹, 白石成, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文	日本機械学会第9回マイクロ・ナノ工学会シンポジウム 日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門	
2018/8/29	ロボットを用いた機械システム基礎演習	高信英明	日本工学教育協会工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
2018/6/1	成長するヒューマノイドロボットと寝返り動作	金川倫大, 高信英明, 花井宏彰, 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム 日本IFTToMM会議	
学会委員・役員歴				
2019/3/15	精密工学会 精密工学会2019年度春季大会学術講演会BP賞審査員			
2019/1/1~ 2020/12/31	日本咀嚼学会(入会1991/05/23-現在) 理事、評議員			
2018/11~ 2020/9/24	ROMANSY2020 (CISM IFTToMM Symposium on Robot Design, Dynamics and Control) Local Organizing Committee			
2018/4/1~	日本工学教育協会 編集・出版委員会委員			
2017~	IFTToMM (International Federation for the Promotion of Mechanism and Machine Science) Technical Committee for Robotics and Mechatronics			
2017/1/6~ 2019/1/6	計測自動制御学会(入会1997/07/24-現在) 代議員			
2017/1/1~ 2018/12/31	日本咀嚼学会(入会1991/05/23-現在) 理事、評議員			
2015/3~ 2019/3	日本ロボット学会(入会1991/05/22-現在) 代議員			
2011/4/1~	日本咀嚼学会(入会1991/05/23-現在) 理事			
2003/4/1~	日本IFTToMM(入会2000/04/01-現在) 日本IFTToMM会議実行委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演

2018/10/23 講演・見学受入: マヒドン大学(タイ王国)
大学院生体医工学専攻の学生6名

研究会、セミナー等の企画及び主催

2019/3/4 講演・見学受入: 稲田喜信教授(東海大
学工学部航空宇宙学科航空宇宙学専
攻)

2019/1/11 講演・見学受入: 英国Loughborough
UniversityのMassimiliano Zecca教授
の講演と研究室見学

教授 濱根 洋人

研究分野に関するキーワード

制御工学, Control Engineering, 制御応用

その他の業績

2013/10～ World Solar Challenge 2013, チャレン
ジャークラス 14位 (ソーラーカー世界
大会)

2012/7/31～ World Green Challenge 2012 優勝, ク
ラス優勝(ソーラーカー国内大会)

2011/8/12～ World Green Challenge 2011 準優勝
(ソーラーカー国内大会)

2008/8～ 製品化 東邦電子 汎用コントローラ
TTM200シリーズ

2007/12～ 製品化 産業用デジタルコントローラ

2007/6～ 製品化 制御コントローラ用モニタリング
ソフト

2006/7～ 製品化 単入出力コントローラ

2006/7～ World Solar Rallye free class 3位
(ソーラーカー国内大会)

2006/2～ 製品化 多チャンネルデジタルコントローラ
(均一化制御)

2005/10～ World Solar Challenge プロダクトクラス
3位 パナソニック賞 受賞 (ソーラー
カー世界大会)

2005/9～ 製品化 デジタル制御機器

2005/7～ World Solar Rallye free class 3位
(ソーラーカー国内大会)

2004/7～ World Solar Rallye free class 準優勝
(ソーラーカー国内大会)

2003/10～ World Solar Challenge 2003 プロダクト
クラス3位, Safety Awareness Award
受賞 (ソーラーカー世界大会)

2003/7～ World Solar Rallye free class 6位
(ソーラーカー国内大会)

学会委員・役員歴

2015/10/1～ PID制御システムの産業適用評価に関
する調査専門委員会、電気学会
委員

2007/8/1～ IFAC 査読員
査読員

准教授 羽田 靖史

研究分野に関するキーワード

自律移動ロボット, 災害対応ロボット, ロボットのための通信

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018	センサフュージョン技術の開発と応用事例 歩行者流や点字ブロックのセンシングとそれを用いた自律ロボットの経路生成		株式会社情報協会	502-507
査読付論文				
2018	Micro-Unmanned Aerial Vehicle based Volcano Observation System for Debris Flow Evacuation Warning	Keiji Nagatani, Seiga Kiribayashi, Ryosuke Yajima, <u>Yasushi Hada</u> , Tomoaki Izu, Akira Zeniya, Hiromichi Kanai, Hiroyuki Kanasaki, Jun Minagawa, and Yuji Moriyama	Journal of Field Robotics	35 8 1222-1241
解説・論説・報告等				
2018	無人移動体画像伝送システム対応無線機の開発	<u>羽田靖史</u> , 北原成郎	建設機械施工	70 12 56-60
2018	工学院大学機械システム工学科におけるPBL教育(機械システム基礎演習とメカトロニクス演習)	濱根洋人, 見崎大悟, <u>羽田靖史</u> , 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, 大石久己	公益社団法人日本設計工学会誌	53 10 712-716
2019/3	UAVを用いた噴火時の土石流予測システム	皆川淳, 島田徹, 永田直己, 永谷圭司, <u>羽田靖史</u> , 伊豆智幸	検査技術Inspection Engineering	24 3 29-34
2017	火山災害地域で活躍するセンシングロボットの開発	永谷圭司, <u>羽田靖史</u>	電波技術協会報FORN	315 14-17
2018	i-constructionを加速させる長距離無線LANシステムの開発	<u>羽田靖史</u>	建設マネジメント技術	474 43-49
国内学会研究発表				
2019/3	遠隔操縦ロボットのための追従俯瞰映像の生成	金子友哉, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会	
2019/3	移動ロボットの遠隔操縦用全方位映像への通路幅情報の重畳	棟本真弘, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会関東学生会第58回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会	
2018/6	新宿駅地下通路における点字ブロック検出の評価	佐野友郁, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018(ROBOMECH2018) 日本機械学会	
2018/6	微小障害物上を通過する車輪型ロボットの経路生成	小林寛人, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018(ROBOMECH2018) 日本機械学会	
2018/6	センサ計測可能範囲を考慮したダイクストラ法による移動ロボットのオフライン経路計画	關道人, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018(ROBOMECH2018) 日本機械学会	
2018/6	全方位過去画像を用いた自動車の駐車支援システムの開発	中田真颯, 後藤佳祐, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018(ROBOMECH2018) 日本機械学会	
2018/6	一人暮らし高齢者のための第一段階における異常検出手法	足立菜美, <u>羽田靖史</u>	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2018(ROBOMECH2018) 日本機械学会	
2018/9	マルチロータ機を用いた無人火山観測システムの開発	永谷圭司, 谷島諒丞, <u>羽田靖史</u> , 伊豆智幸, 銭谷彰, 金崎裕之, 皆川淳, 島田徹, 森山裕二	第36回日本ロボット学会学術講演会予稿集 日本ロボット学会	
2018/12	事前に計算したセンサ見通し量を考慮した移動ロボットの経路計画及びその評価	關道人, <u>羽田靖史</u>	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	電波伝搬シミュレーションを用いた遠隔操縦ロボットのための経路生成	小林美陽, <u>羽田靖史</u>	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	全方位過去画像を用いた遠隔操縦の多視点化	北條怜, 中田真颯, 金子友哉, 鈴木琢朗, <u>羽田靖史</u>	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	高齢者見守り支援における近傍法を用いた異常検出手法の基礎検討	足立菜美, <u>羽田靖史</u>	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12	最低地上高を考慮した微小障害物回避経路生成	小林寛人, 羽田靖史	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	点字ブロック検出のためのRGB-D センサの比較	佐野友郁, 小林寛人, 羽田靖史	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	インフレーションバルーンと測域センサを用いた接触検知	山下真喜, 羽田靖史	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	
2018/12	測域センサと鏡による反射を利用した筒状ライトカーテンの開発	武藤裕之, 羽田靖史, 嶋地直広	第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2018) 計測自動制御学会	

受賞(学術賞等)

2018/10 第8回ロボット大賞国土交通大臣賞

学会委員・役員歴

2018～ 日本機械学会
電子情報通信学会との連携検討WG
2018～ 日本機械学会
日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス
部門運営委員

委員歴・役員歴

2019～ 日本無人機運行管理コンソーシアム
(JUTM)
電波運用調整WG主査
先端基盤的ロボット技術研究委員会
委員
2019～ 科学技術振興機構(JST)
戦略的国際共同研究プログラム
(SICORP)「災害初期対応技術」アドバイザー
2018～ ロボット革命イニシアティブ協議会
建設分野
産業競争力懇談会COCN災害対応ロ
ボット推進連絡会
WG2主査
2018～ 日本無人機運行管理コンソーシアム
(JUTM)
WG2主査

依頼講演

2018/6/22～ ロボット用電波周波数「無人移動体画像
伝送システム」と電波運用調整
第114回ロボット工学セミナー サステナブルな空の産業発展をめざして～ドローンの運用とビジネス応用～
日本ロボット学会

研究会、セミナー等の企画及び主催

2019/8～ 第6回SIシンポジウム
2019/3～ 第7回SIシンポジウム

各種イベント等への出展

2018/6～ EE東北'18
2017/6～ EE東北'17

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
准教授 見崎 大悟				
研究分野に関するキーワード				
ロボット, マイクロロボット, レスキューロボット, ヒューマンインターフェース, パターン認識, CAD/CAM/CAE 拡張現実, 顕微作業システム, 学習支援システム, デザイン思考				
解説・論説・報告等				
2018/10/1	工学院大学 機械システム工学科におけるPBL教育(機械システム基礎演習とメカトロニクス演習)	濱根洋人, 見崎大悟, 羽田靖史, 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, 大石久己	日本設計工学会誌	53 10 721-716
国際会議のプロシーディングス				
2018/11/28	Fabricating the active functional surface for micro manipulation	Daigo MISAKI, Syuhei YOSHINAGA and Kyuhei TOMIE	Proc. of The 8th International Conference on Positioning Technology	
招待講演(国内会議)				
2019/3/13	マイクロ/ ナノシステムとデザイン教育・研究の融合(その2) —デザイン教育・研究の実施	見崎大悟	2019年度精密工学会春季大会学術講演会 精密工学会	
2018/11/5	様々な視点からデザインを考える—アメリカ, ヨーロッパ, 東南アジアでの経験から	福田収一, 伊藤照明, 見崎大悟, 柳澤秀吉	日本機械学会 第28回設計工学・システム部門講演会(D&S2018) (社)日本機械学会	
2018/9/6	マイクロ / ナノシステムとデザイン教育・研究の融合	見崎大悟	精密工学会, 2018年度秋季大会 精密工学会	
国内学会研究発表				
2018/11/4	設計教育におけるデザイン思考の活用方法	見崎大悟, 關口旺人, Xiao Ge	日本機械学会 第 28 回設計工学・システム部門講演会講演論文集	
学会委員・役員歴				
2012/4/1~	日本設計工学会 研究調査部会委員			
依頼講演				
2019/1/18	地域学校協働活動×デザイン思考			
2018/6/21	東海ライブ研究会 プロトタイピング講義			
2018/5/16	ジャパン・バイオデザイン プロトタイピングプロセスの講義およびメンタリング			
2018/4/17	ジャパン・バイオデザイン プロトタイピングプロセスの講義およびメンタリング			
准教授 桐山 善守				
研究分野に関するキーワード				
生体力学, 医用工学, 人間工学, 計測・制御, 運動器疾患				
査読付論文				
2018/10	縫合部を再現した頭蓋骨有限要素解析	桐山善守, 岩元駿典, 間野鉄平, 大塩恒太郎	臨床バイオメカニクス	39 217-222
2018/10	椎体内骨梁構造の応力分布に基づく生体内の力学的負荷の推定	間野鉄平, 町田正文, 桐山善守	臨床バイオメカニクス	39 187-192
2018/10	筋骨格構造を有する下肢人工関節シミュレータの開発	藤原史大, 萩原拓己, 高橋康仁, 山本謙吾, 桐山善守	臨床バイオメカニクス	39 71-77
解説・論説・報告等				
2018	工学院大学 機械システム工学科におけるPBL教育	濱根洋人, 見崎大悟, 羽田靖史, 桐山善守, 高信英明, 鈴木健司, 大石久己	設計工学	53 10 712-716

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議のプロシーディングス

2018	ANALYSIS OF STRESS WAVE PROPAGATION BY AN ANATOMICAL FINITE ELEMENT MODEL OF THE SKULL WITH THE SUTURE	Yoshimori Kiriyaama, Shunsuke Iwamaoto, Teppei Mano, Kotaro Oshio	Proceedings of American Society of Biomechanics 2018	
2018	Estimation of Mechanical Load in-vivo Based on The Trabecular Bone In the Vertebral Body	Teppei Mano, Masafumi Machida, Yoshimori Kiriyaama	Proceedings of American Society of Biomechanics 2018	

国内学会研究発表

2018/11/23	周期運動理解のための神経振動子挙動の数値解析	玉田尚子, 桐山善守	日本機械学会, スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2018	
2018/11/16	下肢筋骨格有限要素モデルの開発	上原千於里, 豊田敬, 桐山善守	第45回日本臨床バイオメカニクス学会	
2018/11/16	頭部の解剖学的構造を再現した頭蓋骨の破壊評価	大山赳幸, 大塩恒太郎, 桐山善守	第45回日本臨床バイオメカニクス学会	
2018/11/16	下肢人工関節シミュレータを用いた歩行動作における人工関節への負荷解析	萩原拓己, 高橋康仁, 山本謙吾, 桐山善守	第45回日本臨床バイオメカニクス学会	

学会委員・役員歴

2016/3/28～	臨床歩行分析研究会 編集委員 編集委員			
2013/4/1～	臨床歩行分析研究会 編集委員 運営委員			

その他

2016/2～	横浜市立 脳卒中・神経脊椎センター客員研究員			
2015/4/17～	人間生活工学研究センター 認証審査委員			

学生受賞

2019/1/28	部門学生優秀講演表彰	玉田尚子 大学院機械工学専攻	日本機械学会スポーツアンドヒューマンダイナミクス部門	
-----------	------------	-------------------	----------------------------	--

助教 小川 雅

研究分野に関するキーワード

機械材料・材料力学, 逆問題, 破壊力学, X線回折, 非破壊評価, 有限要素法, 残留応力, 溶接, 溶射, き裂進展, 疲労, 応力腐食割れ, 溶接変形

国際会議発表

2018/9/14	Nondestructive estimation of three-dimensional residual stresses for an FSW joint using X-ray diffraction and the eigenstrain reconstruction method	D. Yamawaki, M. Ogawa, A. M. Korsunsky	European Conference on Residual Stresses (ECRS10)	
2018/9/11	A proposal of an estimation method of three-dimensional residual stresses for welded pipes using X-ray diffraction	M. Ogawa, D. Watanabe	European Conference on Residual Stresses (ECRS10)	

国内学会研究発表

2018/12/22	未知数が比較的多い逆問題の安定的解法概念提案	小川雅	日本機械学会M&M2018材料力学カンファレンス 日本機械学会 材料力学部門	
2018/12/4	機械製品の疲労寿命予測のためのX線3次元残留応力推定法	小川雅, A.M. Korsunsky, 関根真吾, 渡辺大貴	工学院大学 新技術説明会 科学技術振興機構, 工学院大学	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/30	溶接構造物の疲労寿命予測のためのX線3次元残留応力推定法	小川雅, A.M. Korsunsky, 山脇大輝	イノベーション・ジャパン2018	

学会委員・役員歴

2018/4/16~	日本材料学会 関東支部 会計幹事(常議員)
2018/4/1~	日本機械学会 計算力学部門 A-TS 01-09逆問題解析手法研究会 幹事
2018/4/1~	日本機械学会 材料力学部門 日本機械学会 材料力学部門 運営委員会 委員

助教 金田 祥平

研究分野に関するキーワード

マイクロ流体デバイス

査読付論文

2018	三次元立体露光法を用いて作製したがん細胞浸潤過程観察用マイクロ流体デバイス	立川冴子, 金田祥平, 久米村百子, 佐藤竜偉, 塚本拓野, 藤井輝夫, 鈴木孝明, 藤田博之	電気学会論文誌E (センサ・マイクロマシン部門誌)	138 9 435-440
------	---------------------------------------	---	---------------------------	------------------

国内学会研究発表

2018	微細加工技術を応用した多能性幹細胞の分化誘導培養系の開発	金田祥平	第7回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	
------	------------------------------	------	-----------------------	--

依頼講演

2018/10/25	Microfabricated systems for iPS cell differentiation
------------	--

電気電子工学科

教授 鷹野 一郎

研究分野に関するキーワード

ドライプロセス, 薄膜, エネルギー変換材料

著書

2019/2/7	最新実用真空技術総覧	編集委員長 笠井秀明, 鷹野一郎, 他(編)最新実用真空技術総覧編集委員会	最新実用真空技術総覧編集委員会, エス・テイ・エス	
----------	------------	---------------------------------------	---------------------------	--

解説・論説・報告等

2018/4/1	総論 エコマテリアルとエネルギー変換技術が創る未来社会	佐藤光史, 鷹野一郎	電気学会誌	138 4 201-202
----------	-----------------------------	------------	-------	------------------

国際会議発表

2018/10/25	The investigation of the chemical state of the PTFE surface treated by Ar plasma	Koki Iesaka, <u>Ichiro Takano</u>	AVS 65th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society (AVS)	
2018/10/25	High efficiency of the photocatalytic property performed by voltage application to TiO ₂ /Ni thin films	Taishi Sgawa, <u>Ichiro Takano</u>	AVS 65th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society (AVS)	
2018/10/25	The influence of ZnO layers for photovoltage of Cu ₂ O/ZnO/TiO ₂ thin films prepared by reactive sputtering	Keisuke Ishizaka, <u>Ichiro Takano</u>	AVS 65th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society (AVS)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/25	The formation of amorphous carbon thin films by ion beam mixing	Kenji Iwasaki, <u>Ichiro Takano</u>	AVS 65th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society (AVS)	
2018/10/25	Interlayer effect for photocatalytic properties of TiO ₂ /Cu ₂ O thin films prepared by reactive sputtering	Akihiro Joichi, <u>Ichiro Takano</u>	AVS 65th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society (AVS)	
国内学会研究発表				
2019/3/18	Influence of ambient gas pressures on copper oxide thin films fabricated by magnetron sputtering	Anmar AL.hattab, <u>Ichiro Takano</u>	表面技術協会第139回講演大会 表面技術協会	
2019/3/18	TiO ₂ /ZnO _x /Cu ₂ O薄膜の光触媒特性における中間層の影響	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第139回講演大会 表面技術協会	
2019/3/18	Arプラズマ処理によって表面化学状態を変化したPTFEの金属薄膜附着性の改善	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第139回講演大会	
2019/3/18	Cu ₂ O/TiO ₂ 薄膜における酸化銅の酸素量と光起電力の関係	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第139回講演大会	
2019/3/18	窒素及び炭素イオン注入された各種基板における摩擦・摩耗特性	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第139回講演大会	
2018/11/20	Cu ₂ O/TiO ₂ 薄膜において酸素流量が光起電力に及ぼす影響	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	日本表面真空学会学術講演会	
2018/11/19	各種金属膜上に成膜したTiO ₂ 薄膜の光触媒特性に対する電圧印加効果	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	日本表面真空学会学術講演会	
2018/11/19	炭素イオンビーム照射による各種基板への炭素層の形成	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	日本表面真空学会学術講演会	
2018/11/19	TiO ₂ /ZnO/Cu ₂ O薄膜の光触媒特性における中間層ZnO構造の依存性	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	日本表面真空学会学術講演会	
2018/11/19	Arプラズマ処理されたPTFE表面における金属薄膜の密着性評価	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	日本表面真空学会学術講演会	
2018/9/13	Cu ₂ O/TiO ₂ 薄膜における光起電力と膜構造の関係	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/12	Arプラズマ処理されたPTFE表面における金属薄膜の密着性評価	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/12	イオンビームアシスト法による炭素薄膜形成	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/12	酸化チタン／酸化銅薄膜の中間層挿入による光触媒効果への影響	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/12	TiO ₂ /Ni薄膜の電圧印加光触媒特性における膜厚の最適化	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会第138回講演大会 表面技術協会	
2018/9/4	Ar プラズマ処理された PTFE 表面の化学状態の検討	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	平成30年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2018/9/4	炭化水素雰囲気中でのイオンビームアシスト照射による炭素注入	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	平成30年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2018/9/4	Cu ₂ O/TiO ₂ 薄膜の光起電力に対するZnO 層挿入効果	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	平成30年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2018/9/4	TiO ₂ /Cu ₂ O薄膜への各種中間層挿入による光触媒効果の改善	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	平成30年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2018/9/4	TiO ₂ を含む酸化銅積層薄膜への電圧印加による光触媒特性の高効率化	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	平成30年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2018/8/31	反応性スパッタリング法により作製した酸化銅薄膜の色度調査	島津正幸, <u>鷹野一朗</u>	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2018/8/31	TiO ₂ およびCu ₂ Oを用いた薄膜の温度特性	田中誉晃, <u>鷹野一朗</u>	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2018/8/31	電子伝導性ガラスと酸化銅を用いたダイオード特性の評価	吉永竜太郎, <u>鷹野一朗</u>	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/31	反応性スパッタリングにより作製されZnO薄膜構造のO ₂ ガス流量特性	池谷武蔵, 鷹野一郎	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2018/8/31	TiO ₂ /ZnO/Cu ₂ O薄膜への電圧印加による光触媒効果の検討	田子知希, 鷹野一郎	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2018/8/31	Ar+イオンビーム照射によるPTFE表面の構造制御	大槻圭祐, 鷹野一郎	電気学会東京支部主催 第9回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2018/5/31	反応性スパッタリング法により作製したCu ₂ O/TiO ₂ 薄膜への中間層挿入による光起電力への影響	石坂啓介, 鷹野一郎	平成30年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2018/5/31	TiO ₂ /Cu ₂ O薄膜の光触媒特性に対する中間層挿入効果	城市晃宏, 鷹野一郎	平成30年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2018/5/31	イオンビームミキシングによる炭化薄膜形成	岩崎賢司, 鷹野一郎	平成30年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2018/5/31	Arプラズマ処理されたPTFE表面の化学状態の検討	家坂昂希, 鷹野一郎	平成30年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2018/5/31	TiO ₂ /Ni薄膜への電圧印加による光触媒特性の高効率化	瀬川大志, 鷹野一郎	平成30年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	

各種イベント等への出展

2018/8/25～ 工学院大学科学教室
2018/8/26

その他

2018/8/27～ 第24回真空ウォーキングコース
2018/8/30

学生受賞

2019/3/18 第25回学術奨励講演賞 「窒素及び炭素イオン注入された各種基板における摩擦・摩耗特性」
岩崎賢司
電気・電子工学専攻
一般社団法人表面技術協会第139回講演大会

教授 於保 英作

研究分野に関するキーワード

走査電子顕微鏡, デジタル画像処理, 能動形画像処理

国内学会研究発表

2019/3/16	高速走査のメリットを十分に発揮させるための適正画像処理技術	鈴木一彦, 五十嵐駿介, 中西太陽, 河崎巨輝, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会
2019/3/16	畳み込みニューラルネットワークを利用したSEM像ノイズ除去法の性能・特性評価	於保英作, 鈴木一彦, 山崎貞郎	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会
2019/3/16	可変圧力SEMの活用に必要な入射電流・SN比・試料質量変化の測定	山崎貞郎, 城所智希, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会
2019/3/16	十分なSN比を維持するSEM像取得法と能動形ハイライトフィルタへの応用	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会
2018/5/30	低画質動作条件下で使用する低真空SEMの利用範囲の拡大	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会
2018/5/30	高速走査SEMと低速走査SEM間の画像品質の客観的比較	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会
2018/5/29	SEMの高精度焦点合わせと非点取差補正に用いる超低SN比信号の品質改善技術	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/5/29	能動形画像処理の考え方に基づいた十分なSN比を維持するSEM像取得法	鈴木一彦、山崎貞郎、 <u>於保英作</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/29	SN比、eSN比を正しく測定するためのSEM装置の重要な条件	<u>於保英作</u> 、鈴木一彦、山崎貞郎	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	

学会委員・役員歴

2012/4～	日本顕微鏡学会 代議員
1997/4～	日本顕微鏡学会 関東支部評議員

教授 森下 明平

研究分野に関するキーワード

磁気浮上, 常電導吸引式磁気浮上, リニアモータ, リニア同期モータ, 回転電動機, 同期機, アクチュエータ, 電動機制御, 非線形制御, 適応制御, 学習制御, 磁気軸受, エレベータ, 電気鉄道, 新交通システム, 搬送システム, 高温超電導応用

国際会議発表

2018/10/8	Single Halbach Field Magnet Desined from Dual Halbach Field Magnet for Rotating Machines	Nobuo Morimura, Hiroaki Suzuki, <u>Mimpei Morishita</u>	ICEMS2018 (The 21st International Conference on Electrical Machines and Systems) 電気学会
-----------	--	---	--

国内学会研究発表

2019/3/14	永久磁石吸引型1軸能動磁気軸受の検討	加賀谷俊亮, <u>森下明平</u>	平成31年電気学会全国大会 電気学会
2019/3/14	46極51スロット構造を有するブラシレスDC モータの位置センサレス制御の検討	小山輝, 橋本直樹, <u>森下明平</u>	平成31年電気学会全国大会 電気学会
2019/3/13	液相成分選択拡散分離装置の開発-電磁駆動部の制御-	甲斐秀一, <u>森下明平</u>	平成31年電気学会全国大会 電気学会
2019/1/25	磁界共振型非接触給電システムが磁気浮上搬送装置に及ぼす影響	長岡利基, <u>森下明平</u>	リニアドライブ研究会 電気学会
2018/12/13	磁界共振型非接触給電における対称等間隔配置型送電ユニットの検討 -アンテナ自己共振周波数と電源周波数の関係-	丸山達也, 淀川翔太, <u>森下明平</u>	マグネティックス/モータドライブ/リニアドライブ合同研究会 機学会電位
2018/12/13	重負荷が位置センサレス制御に及ぼす影響	橋本直樹, <u>森下明平</u>	マグネティックス/モータドライブ/リニアドライブ合同研究会 電気学会
2018/10/20	非接触給電式磁気浮上搬送システムの検討	長岡利基, <u>森下明平</u>	第27回 MAGDA コンファレンス in Katsushika (MAGDA2018) 日本AEM学会
2018/8/23	液層成分選択拡散分離装置の開発-シングルハルバツハ配列を用いた電磁駆動部の設計-	森村暢夫, 甲斐修一, <u>森下明平</u>	マグネティックス/リニアドライブ合同研究会 電気学会
2018/8/22	磁界共振型非接触給電における円形アンテナ配置の検討	丸山達也, 淀川翔太, <u>森下明平</u>	マグネティックス/リニアドライブ合同研究会 電気学会
2018/8/22	走行中非接触給電システムにおける異方向巻き送電コイルの配置方法の検討	淀川翔太, 丸山達也, <u>森下明平</u>	マグネティックス/リニアドライブ合同研究会 電気学会
2018/7/27	ハルバツハ界磁型同期電動機における位置センサレス制御の検討	橋本直樹, <u>森下明平</u>	モータドライブ/回転機/自動車合同研究会 電気学会
2018/7/27	ブロウ用デュアルハルバツハ界磁型コアレス同期電動機の開発	小山輝, 森村暢夫, <u>森下明平</u>	モータドライブ/回転機/自動車合同研究会 電気学会
2018/5/25	液相成分選択拡散分離装置の開発-電磁駆動部の設計-	甲斐秀一, 森村暢夫, <u>森下明平</u>	第30回電磁力関連のダイナミクスシンポジウム 電気学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/5/25	ハルパック配列コイの提案	加賀谷俊亮, 森村暢夫, 森下明平	第30回電磁力関連のダイナミクスシンポジウム 電気学会	
知的財産権				
2019/1/11	磁気支持装置	森下明平		特願 2019-003809
学会委員・役員歴				
2016/4/1~ 2019/3/31	電気学会 リニアドライブ技術委員会 副委員長			
各種イベント等への出展				
2018/8/30~ 2018/8/31	イノベーションジャパン2018			
学生受賞				
2019/2/27	平成30年電気学会優秀論文発表賞	丸山達也 電気・電子工学専攻	電気学会	
2018/8/31	優秀発表賞	吉田共宏 電気システム工学科	電気学会 東京支部	
教授 前田 幹夫				
研究分野に関するキーワード				
電子回路, 光伝送システム, 光無線融合技術, 放送信号伝送技術, 可視光通信, 水中光伝送				
査読付論文				
2018/11/1	単一正弦波を用いた光ビームの位置ずれ検出に関する検討	高野真樹, 兼平真央, 前田幹夫	電気学会論文誌C	138 11 1334-1340
2018/7	球面上に配置する光追尾受光モジュールの試作 ~映像水中伝送の光中継器における受信品質改善に関する研究~	中島広一郎, 木村洋介, 前田幹夫	映像情報メディア学会誌	72 4 p.579-p.588
国内学会研究発表				
2019/2/21	液晶と再帰性反射材を用いた球面上のQRコードによる光伝送方式	武田茂憲, 前田幹夫	映像情報メディア学会放送技術研究会 vol.43, no.6, BCT2019-31 映像情報メディア学会	
2019/2/21	ダイバー間のハンズフリーな会話を目指した可視光通信システムの検討	兼平真央, 根岸正文, 前田幹夫	映像情報メディア学会放送技術研究会 vol. 43, no.6, BCT2019-32 映像情報メディア学会	
2018/11/8	高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた光追尾反射型空間光変調器の基礎伝送特性	高野真樹, 大井修平, 鈴木龍介, 高橋泰樹, 前田幹夫	映像情報メディア学会放送技術研究会 vol.42, No.37, BCT2018-86 映像情報メディア学会	
2018/9/14	可視光による水中光伝送	前田幹夫	自動車技術会第3回エレクトロニクス部門委員会 公益社団法人 自動車技術会	
2018/9/4	高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた反射型光変調素子の基本特性	高野真樹, 鈴木龍介, 前田幹夫, 工藤幸寛, 高橋泰樹	2018年日本液晶学会討論会 PB39 日本液晶学会	
2018/8/31	水中映像伝送用光ビームの位置ずれ検出性能の改善	兼平真央, 高野真樹, 根岸正文, 前田幹夫	2018映像情報メディア学会年次大会 31D-3 映像情報メディア学会	
2018/8/31	画像処理による光中継装置の探索性能の改善	武田茂憲, 前田幹夫	2018映像情報メディア学会年次大会 31D-2 映像情報メディア学会	
学会委員・役員歴				
2007/7/1~	映像情報メディア学会 放送技術研究会顧問			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2003/11/12~ 2018/12/31	電子情報通信学会 ソサエティ論文誌編集委員会査読委員			
学生受賞				
2019/2/21	学生・若手優秀発表賞	兼平真央 電気・電気工学専攻修士課程	映像情報メディア学会放送技術研究会	
2018/12/20	学生優秀発表賞	武田茂憲 電気・電子工学専攻修士課程	映像情報メディア学会	
教授 福岡 豊				
研究分野に関するキーワード				
生体情報, 生体信号処理, 生体シミュレーション, バイオインフォマティクス, システムバイオロジー				
著書				
2018/12	Computational Methods for Drug Repurposing, (Methods in Molecular Biology Vol. 1903) Machine Learning Approach for Predicting New Uses of Existing Drugs and Evaluation of Their Reliabilities	<u>Yutaka Fukuoka</u> (編) Q. Vanhaelen	Springer	pp. 269-279
査読付論文				
2019/3	視線および聴覚刺激による身体傾斜方向の関連について -異種感覚情報は共通なメカニズムで処理されるのか-	秦和也、 <u>福岡豊</u>	生体医工学	57 1 21-26
国際会議のプロシーディングス				
2018/7/21	Information encoding methods for a balance assist device using vibrotactile feedback	<u>Yutaka Fukuoka</u> , Tatsuya Nozawa, Yousuke Fukuda	40th International Annual Conference of IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	
招待講演(国内会議)				
2018/6/19	論文執筆のポイントと投稿のルール	<u>福岡豊</u> 、横澤宏一、木村裕一	第57回日本生体医工学学会大会 日本生体医工学学会	
国際会議発表				
2018/7/20	A less-biased regression method to quantify receptor density from the Logan graphical analysis in positron emission tomography	Paulus Kapundja Shigwedha, Yuichi Kimura, <u>Yutaka Fukuoka</u>	40th International Annual Conference of IEEE Engineering in Medicine and Biology Society IEEE	
2018/7/18	An improvement of meta-database on microRNA target genes for statistical integrative analysis of microRNA and mRNA	Megumi Matsubara, Tomohiro Umezu, Junko H. Ohyashiki, <u>Yutaka Fukuoka</u>	40th International Annual Conference of IEEE Engineering in Medicine and Biology Society IEEE	
国内学会研究発表				
2019/3/6	頸背部振動刺激によって誘発された身体傾斜における視線及び聴覚刺激の影響	秦和也、 <u>福岡豊</u>	電子情報通信学会技術報告MBE-2018-107 電子情報通信学会	
2018/9/14	視線および聴覚刺激による身体傾斜方向の関連について	秦和也、 <u>福岡豊</u>	生体医工学シンポジウム2018 日本生体医工学学会	
2018/9/14	電位治療器が自律神経系と腋窩温に与える影響	鬘櫛正太郎、 <u>福岡豊</u>	生体医工学シンポジウム2018 日本生体医工学学会	
2018/6/20	microRNAとmRNAの統計的統合解析のためのターゲット遺伝子予測の改善	松原恵、梅津知宏、大屋敷純子、 <u>福岡豊</u>	第57回日本生体医工学学会大会 日本生体医工学学会	
2018/4/20	がんにおける遺伝子ネットワークのフィードバックのシミュレーション解析	都倉悠亮、 <u>福岡豊</u>	電気学会 光・量子デバイス研究会 OQD-18-46 電気学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/20	ビデオ眼振計を用いた回旋眼球運動計測精度のシミュレーションによる評価	太田祥貴、堤剛、福岡豊	電気学会 光・量子デバイス研究会 OQD-18-45 電気学会	

受賞(学術賞等)

2018/9 Publons Peer Review Awards 2018

学会委員・役員歴

2018/5/4～
2018/9/30 日本生体医工学会
生体工学シンポジウム2018選奨委員、
プログラム委員

2017/6/28～ 日本生体医工学会
代議員

2017/1/1～
2018/12/31 計測自動制御学会
ライフエンジニアリング部門統合情報生
物工学部会幹事

2016/9/19～ 日本生体医工学会
「生体工学」誌・エディタ

2016/9/19～ 日本生体医工学会
Advanced Biomedical Engineering,
Editor in Chief

2015/1～
2019/1 計測自動制御学会
代議員

2014/5/1～ 電気学会
量子・情報・エレクトロニクス医療応用協
同研究会・委員

2012/1～ 計測自動制御学会
計測自動制御学会論文集およびSICE
Journal of Control, Measurement,
and System Integration エディタ

2005/5～ 電子情報通信学会
システム情報サイエティ論文誌 査読委
員

学生受賞

2019/3/31 電気学会東京支部電気学術女性活動
奨励賞 加賀美彩果
電気システム工学科 生体生命情報研究
室 電気学会東京支部

2019/3/20 大学院優秀論文賞 秦和也
大学院電気・電子工学専攻 生体生命
情報研究室 工学院大学大学院

教授 野呂 康宏

研究分野に関するキーワード

大規模太陽光発電の連系方式の研究, 洋上風力発電からの送電方式の研究, 発電出力や需要の平準化の研究, 電力システムの高機能・高信頼化, パワーエレクトロニクス応用システムの研究, 災害に強い電力システム

査読付論文

2018/11/1 エネルギー貯蔵で構成される電力システムを可能とするインバータ制御方法の提案 野呂康宏 電気学会論文誌B 138 11
854-861

国際会議のプロシーディングス

2018/10/31 Study of Power Supply System for Disaster-robust Zero Energy Vehicle (part 4) Y. Kubo, Y. Noro The Papers of Technical Meeting on "Power Engineering"-International Workshop on Power Engineering in Remote Islands- PE-18-193
35-40

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2019/3/12	離島へ再生可能エネルギーを大量導入時のPVと蓄電池の容量の検討	佐藤翔一、野呂康宏	H31電気学会全国大会 電気学会	
2019/3/12	自立移動式ゼロエネルギーユニット(D-ZEV)における電力供給システムの検討(その5)	久保陽平、篠塚祐樹、板倉陽平、野呂康宏	H31電気学会全国大会 電気学会	
2019/3/8	インバータ連系の電源で構成される電力システムに関する検討	野呂康宏	電力技術／電力系統技術／半導体電力変換合同研究会 電気学会	
2018/9/27	インバータ電源により構成する離島電力システムの検討	野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2018/9/27	自立システムにおいて系統事故時に運転継続可能なインバータの過電流抑制 その2	菊田知明、野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2018/9/26	再生可能エネルギーとエネルギー貯蔵による供給可能性の検討 その2	新井武尊、野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2018/9/12	自立移動式ゼロエネルギーユニット(D-ZEV)における電力供給システムの研究(その3)	久保陽平、野呂康宏	H30電気学会B部門大会 電気学会	

知的財産権

2018/8/10	絶縁劣化位置特定装置及び電圧計測装置	我妻忍、石井淳之、寺田克己、野呂康宏		特許 第96382576号
2018/8/17	蓄電池制御装置およびその方法	村上好樹、小林武則、野呂康宏		特許 第6386744号

学会委員・役員歴

2003/8～	電気学会 論文委員会委員
---------	-----------------

委員歴・役員歴

2017/6/2～ 2019/5/31	電気学会 東京支部役員会協議員
2016/10/1～ 2018/9/30	電気学会 電力系統用パワーエレクトロニクス機器の解析・シミュレータ技術調査専門委員会 委員
2017/6/2～ 2019/6	電気設備学会 評議員
2018/12～ 2020/12	電気設備学会 論文委員会

各種イベント等への出展

2018/11/13～ 2018/11/21	防災WEEK 2018 新宿ならでは防災
2018/8/30～ 2018/9/1	イノベーションジャパン2018 エリア防災+新宿

教授 高木 亮

研究分野に関するキーワード

電気鉄道システム, 饋電システム, 交通システム, electric railway systems, power feeding systems, transport systems

解説・論説・報告等

2018/6/30	パワエレという「強い基盤」に「柔軟な思考」を組み合わせよう	高木亮	鉄道車両と技術	24 3 (258) 2-3
-----------	-------------------------------	-----	---------	-------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2018/7/4	Reservation-Compulsory Commuting Railways: Innovation that will be Made Possible by UCRT/IPASS	<u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	9 pages
2018/7/2	Adjustment of the Charge-Discharge Parameters of a Stationary Energy Storage System for DC Electric Railways Using PI Control	Nakamata, Y. and <u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	11 pages
2018/7/2	Ultra-high Frequency Train Operation Using the Soft Coupling Technique: Headway Evaluations	Kakuhama, F. and <u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	10 pages
2018/5/23	Report on the activity of AHG 21	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 Management Meeting / IEC TC9 CAG Meeting	9 (Cologne_Secretariat) 20 11 pages
国際会議発表				
2018/7/4	Reservation-Compulsory Commuting Railways: Innovation that will be Made Possible by UCRT/IPASS	<u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	
2018/7/2	Adjustment of the Charge-Discharge Parameters of a Stationary Energy Storage System for DC Electric Railways Using PI Control	Nakamata, Y. and <u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	
2018/7/2	Ultra-high Frequency Train Operation Using the Soft Coupling Technique: Headway Evaluations	Kakuhama, F. and <u>Takagi, R.</u>	16th International Conference on Railway Engineering Design and Operation (COMPRAIL 2018)	
学会委員・役員歴				
2018/2/19～	(公財)鉄道総合技術研究所 鉄道国際規格センター (IEC TC9 国内委員会) 交流電力補償装置規格化準備会 主査			
2018/2/1～ 2018/12/31	IEEE (米国電気電子学会) IEEE ICIRT 2018 国際会議, 科学的助言委員会委員			
2018/1/23～	IEC (国際電気標準会議) IEC TC9 AhG21 国際主査			
2017/8/1～	(一社)日本鉄道車輛工業会 「JIS 鉄道車両-シリーズハイブリッドシステム」制定原案作成委員会 委員長			
1999～	IET Reviewer			
1996/4～	(社)電気学会 論文委員会 D2グループ委員			
委員歴・役員歴				
2017/10/18～	(株)コロナ社 「電気鉄道ハンドブック」編集委員会委員			
2012/5～	IEC TC9 PT62928 プロジェクトメンバ(国際規格 IEC 62928 の発行に向けた業務を行う委員), および IEC TC9 国内委員会配下の国内専門部会主査			
2006/1～	コンプレイル国際会議, 科学的助言委員会委員			
その他				
2015/3～	日本放送協会 海外向け放送 NHK World TV における鉄道関連番組 Japan Railway Journal への出演ならびに技術的助言			
2007/6～	鉄道の事故/トラブル等について主要メディアからの技術的問い合わせへの回答と, 必要に応じ記事の執筆・番組出演等			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 山崎 貞郎

研究分野に関するキーワード

応用電子計測, 多機能センサ, 生体計測, 防災センサ, 非接触計測

国内学会研究発表

2019/3/10	高速走査のメリットを十分に発揮させるための適正画像処理技術	鈴木一彦, 五十嵐駿介, 中西太陽, 河崎亘輝, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2019/3/10	畳み込みニューラルネットワークを利用したSEM像ノイズ除去法の性能・特性評価	於保英作, 鈴木一彦, 山崎貞郎	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2019/3/10	十分なSN比を維持するSEM像取得法と能動形ハイライトフィルタへの応用	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2019/3/10	可変圧力SEMの活用に必要な入射電流・SN比・試料質量変化の測定	山崎貞郎, 城所智希, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第43回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/30	高速走査SEMと低速走査SEM間の画像品質の客観的比較	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/30	低画質動作条件下で使用する低真空SEMの利用範囲の拡大	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/29	SN比, eSN比を正しく測定するためのSEM装置の重要な条件	於保英作, 鈴木一彦, 山崎貞郎	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/29	能動形画像処理の考え方に基づいた十分なSN比を維持するSEM像取得法	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2018/5/29	SEMの高精度焦点合わせと非点収差補正に用いる超低SN比信号の品質改善技術	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第74回学術講演会 日本顕微鏡学会	

学会委員・役員歴

2005/4/1～ 低温工学協会
冷凍部会員

准教授 市川 紀充

研究分野に関するキーワード

(1)スマートグリッド関連, (2)ビル電気システム(BEMS等), (3)電気的安全(感電, 電気火災, 火災・爆発), (4)放電・静電気(静電誘導, 火花放電, コロナ放電, 外部検出, EMI・EMC, 絶縁破壊, 部分放電, 信号処理)

著書

2018/4	IoT時代の電磁波セキュリティ～21世紀の社会インフラを電磁波攻撃から守るには～	電気学会 電気システムセキュリティ特別技術委員会スマートグリッドにおける電磁的セキュリティ特別調査専門委員会編 (委員:市川紀充)	科学情報出版
--------	--	---	--------

査読付論文

2019/1	Electrical fatality rate and epidemiology of electrocution in Japan, 2012 to 2014	Norimitsu Ichikawa	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies	6 2 1-7
2018/7	Measurement of electrostatically induced voltages generated in two metal boxes using spark gaps and electromagnetic wave sensors	Norimitsu Ichikawa	Journal of Electrostatics	94 67-72

解説・論説・報告等

2019/2	スマートグリッドのスマートファシリティ内におけるEMC環境	スマートグリッドのスマートファシリティ内におけるEMC環境特別調査専門委員会編 (幹事:市川紀充)	電気学会技術報告第1453号	1-58
--------	-------------------------------	---	----------------	------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3	静電気対策の基礎知識6:粉じん爆発対策	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-6
2019/3	静電気対策の基礎知識5:粉じん爆発とは	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-5
2019/2	静電気対策の基礎知識4:電気・電子機器の誤動作や故障	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-5
2019/1	静電気対策の基礎知識3:静電気対策の種類	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-6
2018/12	静電気対策の基礎知識2:静電気事故の原因	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-7
2018/12	静電気対策の基礎知識1:静電気とは	市川紀充	イプロス Tech Note 編集部	1-7
2018/8	Human-body impedance and electrical shock	Norimitsu Ichikawa, Taishi Amano, Ryo Nakata	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies	5 2 1-2
2018/6	ビル内の帯電した人体等の移動で生じる電子機器内の静電誘導電圧と放電	市川紀充	電気学会誌	138 6 352-356
国際会議のプロシーディングス				
2018/12	Electrostatically induced voltages generated in ungrounded metal box and on the box when charged body moves away from the box	Norimitsu Ichikawa, Masaaki Mogi	2018 IEEE Electronics Packaging Technology Conference, Sentosa	1-6
その他の論文・随想等				
2019/1	非常用発電機システムによるエネルギーサービスに関する標準仕様	スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインターフェース技術調査専門委員会(委員:市川紀充)	電気学会規格:JEC-TR-59003	1-94
2018/8	蓄熱システムによるエネルギーサービスに関する標準仕様	スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインターフェース技術調査専門委員会(委員:市川紀充)	電気学会規格:JEC-TR-59001	1-131
2018/8	蓄電池システムによるエネルギーサービスに関する標準仕様	スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインターフェース技術調査専門委員会(委員:市川紀充)	電気学会規格:JEC-TR-59002	1-135
2018/8/24	電気・電子機器・ビル電気システムを安全に使用するために	市川紀充	読売新聞鹿児島	28
2018/6	静電誘導電圧が原因で起こる電子機器の誤動作防止の研究	市川紀充	科学研究費補助金研究成果報告書	1-5
招待講演(国内会議)				
2019/2	感電災害とその動向	市川紀充	平成30年度安全管理者研修会 福島県労働基準協会	
2018/9	～各種工場, 製造プロセスにおける～静電気発生メカニズム, その対策, 電荷量や誘電率の測定 第1部静電気発生メカニズムと対策の概要	市川紀充	技術情報協会セミナー 技術情報協会	
国内学会研究発表				
2019/1	電気死傷率と感電災害の傾向(2013年～2015年)	市川紀充	電気学会スマートファシリティ研究会 電気学会	
2018/11	帯電物体が遠ざかるときに非接地金属筐体および筐体内に生じる静電誘導電圧	市川紀充, 茂木優明	電気学会システム/スマートファシリティ合同研究会 電気学会	
2018/7	近年の放電・静電気障害の事例と防止対策	市川紀充	安全工学シンポジウム2018 日本学術会議総合工学委員会	
受賞(学術賞等)				
2019/3/13	電気学会電気規格調査会感謝状			
2018/10/17	電気学会電気規格調査会感謝状			
2018/10/17	電気学会電気規格調査会感謝状			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/8/25～ 2018/5/24	International Power Electronics Conference -ECCE Asia- (IPEC-Niigata 2017)			
	Technical Program Committee, Member			
2016/4/19～	IEEE (米国電気電子学会)			
	Std 3007 Series, Member			
2016/2/15～	静電気学会			
	代議員			
2015/4/1～ 2019/3/31	電気学会			
	スマートファシリテイ技術委員会・1号委員			
2014/9/24～	静電気学会			
	静電気学会誌・査読員			
2013/10/25～	Journal of Biomedical Systems and Emerging Technologies (former: Automatic Control of Physiological State and Function)			
	Reviewer			
2012/11/8～	IEEE (米国電気電子学会)			
	IAS Electrical Safety Committee, Member			
2012/7/11～	電気設備学会			
	日本電気技術規格委員会 (JESC) 個別施設設備専門部会・委員			
2012/7/1～	IEC (International Electrotechnical Commission)			
	TC81/MT (Maintenance Team)9 Expert			
2012/7/1～	IEC (International Electrotechnical Commission)			
	TC81/WG (Working Group)11 Expert			
2012/6/1～	IEEE (米国電気電子学会)			
	Senior Member			
2012/4/27～	IEEE (米国電気電子学会)			
	Industry Applications Society, Reviewer			
2012/2/22～	IEC (International Electrotechnical Commission)			
	TC85/WG (Working Group) 22 Expert			
2012/1/12～	IEC (International Electrotechnical Commission)			
	TC85/MT (Maintenance Team) 18 Expert			
2012/1/12～	電気学会			
	電磁計測標準化委員会 (IEC TC85国内対応委員会)・委員			
2011/12/1～	電気設備学会			
	電気設備学会誌・査読員			
2011/11～	電気学会			
	上級会員			
2011/1/20～	電気設備学会			
	安全工学シンポジウム実行委員会・委員 (電気設備学会担当)			
2010/10/1～	電気設備学会			
	会誌編集委員会・委員			
2009/6/15～	電気設備学会			
	IEC/TC81 雷保護国内委員会・委員			
2009/5/7～	電気学会			
	産業応用部門誌・論文委員			
委員歴・役員歴				
2019/3/28～	日本機械工業連合会			
	2019年 JIS B9963 (IEC 62046) 原案作成委員会・委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/28～	日本機械工業連合会 2019年 JIS B9704-3原案作成委員会・ 委員			
2019/3/28～	日本機械工業連合会 2019年 IEC/TC44部会・委員(副主査)			
2019/3/1～ 2021/2/28	電気学会 放電・静電気に起因する電子機器の故 障・誤動作防止調査専門委員会・幹事			
2019/1/9～	日本機械工業連合会 平成30年度 JIS B9704-3原案作成委員 会・委員			
2019/1/8～ 2019/12/31	厚生労働省 電気自動車等の整備業務に必要な特別 教育のあり方に関する検討会・委員			
2018/9/21～ 2019/6/30	電気学会 平成31年全国大会グループ委員会・6グ ループ幹事			
2018/4/11～ 2018/12/31	電気学会 平成30年度 産業応用部門大会論文委 員会・委員			
2018/4/10～ 2019/3/31	日本機械工業連合会 平成30年度 JIS B9963原案作成委員 会・委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	日本機械工業連合会 平成30年度 IEC/TC44部会・委員(副 主査)			
2018/4/1～	電気学会 論文委員会(D5グループ)・委員			
2018/4/1～	電気学会 論文委員会(D4グループ)・委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	国家資格1 試験委員会・主査			
2018/3/6～ 2019/12/31	静電気学会 代議員			
2017/10/2～ 2018/6/30	電気学会 平成30年全国大会グループ委員会・6グ ループ幹事			
2017/5/8～ 2019/3/31	国家資格2 試験員			
2017/4/29～ 2019/3/31	電気学会 需要設備における電力品質向上を目指 したメンテナンスのスマート化動向調査専 門委員会・幹事			
2017/1/1～ 2019/12/31	IEEE Dielectrics and Electrical Insulation Society (DEIS) Member-at-Large to the DEIS Administrative Committee			
2016/10/21～ 2020/3/31	電気設備学会 電気設備学会規格委員会・委員			
2016/10/15～ 2018/9/30	電気学会 スマートグリッドの電気事業者・需要家間 サービスインタフェース技術調査専門委 員会・委員			
2016/1/5～ 2020/3/31	独立行政法人 労働安全衛生総合研究 所 学術誌「労働安全衛生研究」・編集委員			
2015/11～	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies Editor-in-Chief			
2014/12/25～	National Institute of Occupational Health and Safety, Japan Industrial Health, Reviewer			
2012/10/23～	Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL) 日本委員会・委員			
2010/12～	Journal of Electrostatics Reviewer			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演				
2017/8/28～	中央労働災害防止協会 東京安全衛生教育センター 電気取扱作業特別教育インストラクターコース(低圧)講師			

その他				
2018/8/29	平成30年電気学会産業応用部門大会・座長(知的産業システム)			
2018/8/29	平成30年電気学会産業応用部門大会・座長(スマートファシリテイ・システム)			
2018/8/29	平成30年電気学会産業応用部門大会・YPC (ヤングポスターコンペティション)論文審査員			
2018/5/19～ 2019/3/31	電気学会産業応用部門(D部門)誌特集号「平成30年産業応用部門大会」・特集号幹事			
2017/8/25～ 2018/5/28	International Power Electronics Conference -ECCE Asia- (IPEC-Niigata 2017), Reviewer			
2011/7/20～	労働安全衛生研究・査読員			

准教授 黄 慶九

国際会議のプロシーディングス				
2019/3	Steady State On Online-Offline Integrated Learning Method of the Neural Network Control	Masakazu Morita, Qingjiu Huang , Mimpei Morishita	Proceedings of the 6th Annual Conference on Engineering and Information Technology	34-39
2018/12	Online-Offline Integrated Learning Method of the Neural Network Control	Masakazu Morita, Qingjiu Huang , Minpei Morishita	Proceedings of the 15th International Conference on Automation Technology	60-65
2018/11	Study about Variable Adjustment Rule of AC Servo Motor using Simple Adaptive Control	Yuichiro Obana, Qingjiu Huang	Proceedings of the 15th International Conference on Control, Automation, Robotics and Vision	644-649
2018/11	Control of position, attitude, force and moment of 6-DOF manipulator by impedance control	Takuya Hanafusa, Qingjiu Huang	Proceedings of the 15th International Conference on Control, Automation, Robotics and Vision	274-279

国内学会研究発表				
2019/3	モデルベースのマニピュレータの位置と力のハイブリッド制御	岩沢健一, 黄慶九	電気学会全国大会	
2019/3	単純適応制御を用いたゲイン可変調整則に関する研究	尾花雄一郎, 黄慶九	電気学会全国大会	
2019/3	多関節ロボットアームのインピーダンス制御による面接触作業	花房拓哉, 黄慶九	電気学会全国大会	
2019/3	定常状態におけるニューラルネットワーク制御のオンライン・オフライン融合型学習法	森田昌一, 黄慶九 , 森下明平	電気学会全国大会	
2019/3	サーボモータの位置決め制御における最適レギュレータの重み決定法	松岡宏明, 黄慶九	電気学会全国大会	

准教授 向井 正和

研究分野に関するキーワード				
制御工学, 自動車工学, 制御応用, バッテリーシステム				

査読付論文				
2018/12/1	各車両の運動を考慮したマイクロ交通流モデルに基づくモデル予測型信号機制御の実行可能性および性能解析	岡本僚太, 手塚悠己, 向井正和 , 畑中健志, 飯野穰, 滑川徹	計測自動制御学会論文誌	54 12 849-856

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2019/1/1	自動車の制御とモデリングに向けた他学会交流と産学連携 ―自動車制御とモデル研究部門委員会活動報告―	川邊武俊, 向井正和, 溝口佳寛, 小森賢, 平野豊	自動車技術	73 1 112-115
2019/1/1	自動車の制御とモデリングの課題解決を目指すSICEの産学連携, 異分野交流	川邊武俊, 向井正和, 小森賢, 平野豊	計測と制御	58 1 33-37
国際会議のプロシーディングス				
2019/1/23	Merging trajectory generation method using real-time optimization with enhanced robustness against sensor noise	W. Cao, <u>M. Mukai</u> , and T. Kawabe	24th International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB 24th 2019)	
国内学会研究発表				
2019/3/6	マクロ交通流モデルに基づくサイバーフィジカル最適信号機制御	檀隼人, 岡本僚太, 畑中健志, <u>向井正和</u> , 飯野穰	計測自動制御学会第6回制御部門マルチシンポジウム	
2019/3/6	モデル予測制御にもとづく合流制御時に必要な位置計測仕様に関する一考察	曹文静, <u>向井正和</u> , 川邊武俊	計測自動制御学会第6回制御部門マルチシンポジウム	
2018/11/13	低侵襲医療のための耳小骨病変の異常診断指標に関する一考察	岸祐樹, <u>向井正和</u>	第7回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	
2018/9/5	カメラ搭載ラジコンカーを用いた障害物回避制御に関する一考察	鈴木将, <u>向井正和</u>	電気学会C部門大会	
受賞(学術賞等)				
2019/2/6	24th International Symposium on Artificial Life and Robotics Best Paper Award			
学会委員・役員歴				
2018/8/21~ 2018/8/24	IEEE 2018 IEEE Conference on Control Technology and Applications international program committee			
2017/1/1~	自動車技術会 自動車制御とモデル部門委員会 幹事			
依頼講演				
2018/8/22	平成30年度指導力パワーアップ研修			
2018/8/20	Ph.D short course on Sustainable Mobility and System Control Sciences			
2018/7/14	夢ナビライブ2018東京			

特任准教授 相川 慎也

研究分野に関するキーワード

酸化物半導体, 薄膜エレクトロニクス, ナノカーボン材料, フレキシブルトランジスタ, 表面・界面物性

査読付論文

2018	Effect of carbon doping on threshold voltage and mobility of In-Si-O thin-film transistors	K. Kurishima, T. Nabatame, N. Mitoma, T. Kizu, <u>S. Aikawa</u> , K. Tsukagoshi, A. Ohi, T. Chikyow, A. Ogura	Journal of Vacuum Science & Technology B	36 6 61206
2018	Carrier polarity engineering in carbon nanotube field-effect transistors by induced charges in polymer insulator	<u>S. Aikawa</u> , S. Kim, T. Thurakitserree, E. Einarsson, T. Inoue, S. Chiashi, K. Tsukagoshi, S. Maruyama	Applied Physics Letters	112 1 13501

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2018	SnO _x 薄膜へのキャリア注入制御に向けたショットキーダイオード試作	相川慎也	H29年度NIMS微細加工PF利用報告書	
2018	SnO _x 薄膜の伝導型制御に向けたスパッタ成膜条件の検討	相川慎也	H29年度NIMS微細加工PF利用報告書	
その他の業績				
2018/8/30～ 2018/8/31	現行プロセスに完全コンパチブルな新開発透明導電膜			
その他				
2014/4/14～	(独)物質・材料研究機構 客員研究員			

講師 芹澤 照生

研究分野に関するキーワード

人工知能

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

建築学部

まちづくり学科

教授 野澤 康

研究分野に関するキーワード

都市計画, 都市デザイン, まちづくり, 住環境, 震災復興

査読付論文

2018/10/25	長期の復興事業における自治体間の継続的な人的支援と受援の在り方の研究 -東日本大震災における大船渡市の復興事業に着目して-	磯田芳枝、野澤康	日本都市計画学会都市計画論文集	53 3 1207-1214
------------	--	----------	-----------------	-------------------

解説・論説・報告等

2018/9	復興市街地整備事業の影響を受けた商業者による商店街再建-津波被害を受けた気仙沼市鹿折地区中心部の事例-	磯田芳枝、野澤康、倉田直道	2018年日本建築学会大会(東北)都市計画部門研究協議会資料「復興まちづくりと空間デザイン技術」	29-32
2018/9	地方都市における拠点のあり方に関する一考察-北海道函館市の事例	野澤康、島田泰仁	2018年日本建築学会大会(東北)都市計画部門パネルディスカッション資料「拠点論 計画された拠点と現実」	39-42

国際会議発表

2018/8/24	Case of the Reconstruction Processes of a Downtown after the 2011 Tsunami - Two Examples Using the Tsunami Reconstruction Base Development Project -	Yoshie Isoda, Yasushi Nozawa	International Conference of Asian-Pacific Planning Societies 2018 Vietnam Urban Planning and Development Association	
-----------	--	------------------------------	---	--

国内学会研究発表

2019/3/3	駅前周辺地区の土地利用の変化と今後の魅力づけ	野澤康	「新しい住環境価値研究会」公開研究会 『函館の住環境価値を再考する』 新しい住環境価値研究会	
2018/9/6	景観形成における協議・調整システムの有効性に関する研究-府中市を対象として	杉浦美穂、野澤康	2018年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.533-534 日本建築学会	
2018/9/6	復興準備としての復興の主体づくりの必要性に関する一考察-東日本大震災におけるまちづくり協議会の事例から	磯田芳枝、野澤康	2018年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.255-256 日本建築学会	
2018/9/5	地方都市の郊外住宅地における戸建住宅とその居住者の動向に関する研究-函館市旭岡団地を対象として	富田俊介、野澤康	2018年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.461-462 日本建築学会	
2018/9/4	木造密集市街地の住環境価値向上に関する研究 その3-代替地として取得された空き地の暫定的利活用の実践	和田健、野澤康	2018年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.933-934 日本建築学会	
2018/9/4	地方都市における新しい住環境価値に関する研究 その3-まちなかの住環境の変化と実態の分析	島田泰仁、野澤康	2018年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.323-324 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2017/6/1~ 2019/5/31	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議運営委員会 委員長
2015/8/1~	公益社団法人日本工学教育協会 工学教育賞選考委員会 委員
2013/6~	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議教育普及 部会 委員
2013/4~ 2019/5	日本建築学会 都市計画委員会委員 委員
2013/3~	工学院大学技術士会 副会長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2012/5～ 2018/5	日本都市計画学会 学会賞選考部会 委員			
2008/4～	日本建築学会 建築計画委員会住宅地計画小委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2019/3/1～	神奈川県 建築審査会 委員			
2018/8/23	相模原市 「相模原市ホテル等建築の適正化に関 する条例の在り方等検討委員会」公募 選考委員会 委員			
2018/6/14	相模原市 「相模原市住生活基本計画策定委員 会」公募選考委員会 委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	新宿区 屋外広告物ガイドライン検討委員会(神 楽坂地区)会長			
2017/12～	国土交通省 今後の密集市街地の整備改善・評価基 準に関する検討会 委員			
2017/9～	渋谷区 渋谷区都市計画審議会 まちづくりマス タープラン策定に係る専門部会 部会長 代理			
2017/2/23～	八王子市 建築紛争調停委員会 委員			
2016/11/7～	板橋区 都市計画審議会専門委員			
2016/8/10～	相模原市 景観審議会 会長			
2016/8/10～ 2019/3	台東区 都市計画マスタープラン策定委員会 委員長			
2016/7/21～	新宿区 景観まちづくり審議会 副会長			
2015/1～	府中市 土地利用景観調整審査会 会長			
2013/12/1～	渋谷区 都市計画審議会 委員			
2012/9/1～	府中市 武蔵国府跡保存、整備及び活用基本計 画策定検討協議会 委員			
2012/7/19～	大和市 都市計画審議会 会長職務代理			
2011/5～	八王子市 まちづくり審議会 会長			
2011/4/1～	相模原市 街づくり活動支援会議 委員/座長			
2011/2～	相模原市 建築審査会 会長			
2010/6～ 2018/5	町田市 街づくり審査会 会長			
2009/7～	杉並区 まちづくり景観審議会土地利用専門部 会 委員			
2006/7～	国分寺市 史跡武蔵国分寺跡整備計画策定委員 会 委員			
依頼講演				
2019/3/5	都市計画と住民参加のまちづくり-歴史 と概要、その意味-			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/24	都市計画マスタープラン その策定の意義			
2018/9/7	都市計画と住民参加のまちづくり-歴史と概要、その意味-			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2019/3/3	公開研究会「函館の住環境価値を再考する」企画・司会進行・研究発表			
2018/8/29~ 2018/9/2	日本建築学会第14回学生主体によるシャレットワークショップ「紫波町日詰のまちづくりデザインを考える」 実行委員・講師			
その他				
2018/12~	東電タウンプランニング広告審査会 委員			
2018/1~	一般社団法人 日本建築まちづくり適正支援機構 顧問			
2008/5~	NPO法人 まちづくりデザインサポート 副理事長			
2007/6~	東京都復興模擬訓練 講師			
2003/4~	千葉市都市景観アドバイザー			

教授 久田 嘉章

研究分野に関するキーワード

地震工学、地震防災

著書

2019/3	Seismic Structural Health Monitoring (出版決定) S2HM practice and lessons learned from the 2011 Tohoku Earthquake in Japan	Toshihide Kashima, <u>Yoshiaki Hisada</u> (編) M.P. Limongelli, M. Celebi	Springer	
--------	---	--	----------	--

査読付論文

2019/3	Disaster Response and Mitigation Support Technology for All-Hazards in Tokyo Metropolitan Area	<u>Yoshiaki Hisada</u> , Toshihiro Osaragi, Masahiro Murakami, Osamu Mizuno, Wataru Kobayashi, Susumu Yasuda, Miho Ohara, Tomohisa Yamashita, Kazuyuki Takada, Takashi Suematsu, Jun Shindo, Takuya Oki, and Akira Kakizaki	Journal of Disaster Research	Vol.14 No.2 1-18
2018/10	地表地震断層近傍における永久変位を含む長周期成分の地震動評価のための震源モデルの設定方法	田中信也、金田惇平、引間和人、 <u>久田嘉章</u>	日本建築学会構造系論文集	752 1525-1535
2018/5/31	長周期・長時間地震動や活断層近傍の強震動など極大地震動を考慮した都心に建つ既存高層建築の制振補強に関する研究	中西真子、 <u>久田嘉章</u> 、山下哲郎、笠井和彦	日本地震工学会論文集	18 巻 2 62-81

解説・論説・報告等

2019/3	大地震の際の「逃げる必要のない」安心で丈夫な家	<u>久田嘉章</u>	Lifestyle MEMBERS	2019 15-20
2019/2	首都直下地震と建物対策「逃げる必要のない建物・まちを目指す」	<u>久田嘉章</u>	地域防災	2019-2 No.24 4-7
2018/11/1	大学と連携した新宿周辺地域における防災・減災活動	<u>久田嘉章</u>	建築防災	2018.11 通巻490 1-9
2018/10	首都直下地震による住まい・高層建物の想定被害	<u>久田嘉章</u>	日本地震工学会誌	35 16-19
2018/9	地震被害を踏まえた新知識の規基準へのフィードバック	<u>久田嘉章</u>	2018年度日本建築学会大会[東北]構造部門 研究協議会資料「建築構造基準体系の現状と国際動向」	28-37

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4	ゴジラ上陸！その時、あなたはどのようにしますか？ ～ブラック・スワンとオールハザードアプローチ～	久田嘉章	経営情報誌「オムニ・マネジメント」	2018年4月号 8-13
招待講演(国内会議)				
2019/3/4	巨大都市・中心市街地で想定される震災と新宿駅周辺地域における取り組み	久田嘉章	シンポジウム「現代都市の複合システムにおける性能設計と耐震性能評価」 日本地震工学会	
2019/1/12	活断層近傍の強震動特性と、地震・水害等による複合災害と建物・まちの対策	久田嘉章	第147回工学地震学・地震工学談話会 工学地震学・地震工学談話会	
2018/10/25	地震・水害など複合災害に立ち向かう備え	久田嘉章	第20期 自治政策講座 in 東京II 自治体議会政策学会	
2018/10/24	地震調査研究推進本部の調査研究成果の活用事例、および、今後10年間に期待すること(建築分野より)	久田嘉章	地震調査研究推進本部 政策委員会、 第3期総合的かつ基本的な施策に関する専門委員会 地震調査研究推進本部 政策委員会	
2018/10/13	地震・水害等の複合災害への対応	久田嘉章	防災推進国民大会2018、日本学術会議 公開シンポジウム/第6回防災学術連携シンポジウム 日本学術会議	
2018/9/27	これまでの評価や観測から理解できる地震動の基礎と長周期長時間地震動や長周期パルスなど「想定外地震動」を構造設計者はどう考えるべきか	久田嘉章	技術交流セミナー ユニオンシステム株式会社	
2018/9/4	地震被害を踏まえた新知識の基規準	久田嘉章	日本建築学会大会(東北)、構造部門-研究協議会「建築構造規準体系の現状と国際動向」 日本建築学会	
2018/7/31	断層近傍の強震動特性と地表地震断層近傍の建物被害と対策、及び、想定外時の危機管理	久田嘉章	原子力規制庁 勉強会 原子力規制庁	
2018/7/20	地震動シミュレーション・ハザード・リスク評価とその活用	久田嘉章	ワークショップ:工学的利活用から見た強震動評価の現状と課題—今後10年を見据えて— 防災科学技術研究所	
2018/5/31	断層変位頂上や近傍の建物被害	久田嘉章	日本原子力学会特別国際シンポジウム 一般社団法人 日本原子力学会	
2018/5/30	長周期・長時間地震動と長周期パルスに対する超高層ビルの対策	久田嘉章	第23回R&R 建築再生展特別セミナー 建築再生展組織委員会	
2018/5/23	オールハザードアプローチ～ブラック・スワンとオールハザードアプローチ～	久田嘉章	新宿駅周辺防災対策協議会総会 新宿駅周辺防災対策協議会	
国内学会研究発表				
2018/12/8	大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援システムの開発	村上正浩、久田嘉章、柳田悠太郎	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/8	既存超高層建築の費用対効果を考慮した耐震性能評価に関する研究	中西真子、久田嘉章	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/7	2016年熊本地震の地表地震断層の近傍における建物被害調査	中村航、久田嘉章	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/7	地表地震断層ごく近傍の強震動特性、および、断層ズレによる建物被害	久田嘉章	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/6	南海トラフを対象とした改良経験式による入力サイト波策定における検証と課題(その2)断層最短距離やサイト特性の影響に関するパラメトリックスタディ	小坂宏之、田中良一、仲野健一、前川利雄、畑義雄、山崎康雄、石川理人、久田嘉章	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/6	南海トラフを対象とした改良経験式による入力サイト波策定における検証と課題(その1)改良経験式に基づく計算コード作成と妥当性の確認	田中良一、小坂宏之、仲野健一、前川利雄、畑義雄、山崎康雄、石川理人、久田嘉章	第15回日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/10/17	最近の活断層や海溝型巨大地震の強震動特性と設計用地震動に適用する上での注意点	久田嘉章	平成29年度「高圧ガス設備等耐震設計講座第4回」 高圧ガス保安協会、CIVI研修センター 日本橋	
2018/10/9	地表地震断層近傍における長周期成分の評価を目的とした震源モデルの長大断層への適用性(その2)2008年四川地震	久田嘉章、田中信也(東電設計)	日本地震学会2018年度秋季大会 日本地震学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/9	地表地震断層近傍における長周期成分の評価を目的とした震源モデルの長大断層への適用性(その1)1999年コウジャエリ地震	田中信也、 <u>久田嘉章</u>	日本地震学会2018年度秋季大会 日本地震学会	
2018/9/6	2016年熊本地震におけるKiK-net益城と益城町下陳の地震動と建物被害の違いの原因について その3 地震動と建物被害の違いの原因に関する考察	金田惇平、田中信也、中村航、 <u>久田嘉章</u>	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	2016年熊本地震におけるKiK-net益城と益城町下陳の地震動と建物被害の違いの原因について その2 KiK-net益城と益城町下陳における地震動の推定	田中信也、金田惇平、 <u>久田嘉章</u>	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	2016年熊本地震におけるKiK-net益城と益城町下陳の地震動と建物被害の違いの原因について その1 対象とした地点の建物被害の特徴	中村航、田中信也、金田惇平、 <u>久田嘉章</u>	2018年日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	震源断層近傍の強振動特性 フリングステップ/パルスについて	<u>久田嘉章</u>	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築	
2018/9/5	非建築専門家による地震後の建物被害調査・情報集約手法に関する研究	鱒沢曜、田中聡、中嶋洋介、 <u>久田嘉章</u> 、宮村正光、諏訪仁	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	制振補強を行った既存超高層建築の費用対効果を考慮した耐震性能評価の検討	中西真子、 <u>久田嘉章</u>	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/5/21	2016年熊本地震を対象とした地表地震断層近傍における永久変位を含む長周期成分の評価	田中信也、 <u>久田嘉章</u>	日本地球惑星連合大会 公益社団法人日本地球惑星科学連合	
2018/5/21	地表地震断層近傍の強振動特性～Fling Stepとは何か?～	<u>久田嘉章</u>	日本地球惑星連合大会 公益社団法人日本地球惑星科学連合	
知的財産権				
2018/7/9	知的財産権登録(著作権)、工学院2017型災害対応支援アプリケーションプログラム	<u>久田嘉章</u>		
委員歴・役員歴				
2019/1/14～ 2021/1/13	新宿区 防災会議委員			
2019/1/1～ 2020/12/31	東京都防災・建築まちづくりセンター 時刻歴応答解析建築物・工作物性能評価委員会、建築材料品質性能評価委員の評定委員及び特別評価方法認定試験委員			
2018/7/3～ 2019/3/15	日本地震学会 地震時の新たな電気火災の要因解明と抑制対策に関する検討委員会 委員			
2018/5/30～ 2019/3/31	東京大学 地震研究所 協議会協議員			
2018/4/1～ 2020/3/31	日本免振構造協会 技術委員会委員			
2018/4/1～ 2020/3/31	日本地震学会 強震動委員会 委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検討会委員会委員			
2018/4/1～ 2019/3/31	日本地震学会 災害調査委員会委員			
2018/1～ 2019/3	原子力規制委員会「震源を特定せず策定する地震動に関する検討チーム」 有識者			
2018/1/1～ 2019/3/31	株式会社 都市受託評価センター 構造安定試験委員会			
2018/1/1～ 2019/3/31	都市受託評価センター 構造性能評価委員			
2017/8/8～	新宿区 防災会議専門委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/1～	高圧ガス保安協会 調査研究委員会委員			
2017/6/1～ 2019/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検討会 多様なニーズに対応する予測情報検討 ワーキンググループ委員会委員			
2017/5～ 2019/3/31	日本電気協会 地震・地震動検討会 主査			
2017/5/19～ 2019/3/31	防災科学技術研究所 強震観測事業推進連絡会議委員			
2017/5/2～ 2019/3/31	日本建築学会 構造本委員会・幹事			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本電気協会 耐震設計分科会委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築設備・昇降機センター 時刻歴応答解析建築物の性能評価に 関する評価委員並びに構造評価委員			
2017/4/1～ 2018/12/31	東京都防災・建築まちづくりセンター 時刻歴歴応答解析建物・工作物性能評 価委員会、建築材料品質性能評価委員 会の評価委員及び特別評価方法認定 の試験委員			
2017/1/14～ 2019/1/13	新宿区 防災会議委員			
2016/10/27～	東京建築士会新宿支部 支部長			
2016/6/8～	日本免震構造協会 審議委員			
2016/1/18～	内閣府 相模トラフ沿いの巨大地震等による長周 期地震動検討会 委員			
2015/4/27～	文部科学省 「長周期地震動ハザードマップ作成等支 援事業」に関する技術審査専門委員			
2014/12～ 2019/3/31	名古屋大学 減災連携研究センター 運営委員会委員			
2014/12/26～	東京都委託事業 「構造設計指針一部改正のための基礎 調査」意見聴取会委員			
2014/2/18～	文部科学省 技術審査専門員			
2013/5/20～	新宿区 防災会議委員			
1999/4～	日本建築学会 地盤震動小委員会			

依頼講演

2019/2/19	三井住友建設にて技術本部社員の防 災・減災意識高揚のため「熊本地震での 活断層近傍の建物被害および地域連携 によるエリア防災」講演
2019/2/15	防災セミナー 複合災害に備える
2019/2/8	第23回震災対策技術展セミナー 「地震・ 水害など複合災害と建物・まちの対策」
2018/6/6	建物とまちの地震防災・減災入門

各種イベント等への出展

2018/11/15	新宿駅周辺防災対策協議会 地域防 災訓練
------------	-------------------------

その他

2019/3	「Lifestyle MEMBERS・地震に強い家 づくり」3月号「大地震の際に“逃げる必要 がない”安心で丈夫な家」掲載
--------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/2/4	JFN 「OH!HAPPY MORNING!」のコーナー 「Today's Focus」で住宅の耐震対策に関するインタビューに答えました。			
2018/10/2	毎日新聞「災害で都市機能マヒ、盲点はどこに」コメント掲載			
2018/9/15	毎日新聞 地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/15	毎日新聞web(9月15日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Goo ニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	msnニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Infoseekニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	ニュース - msn(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Yahoo!ニュース Japan(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Biglobe ニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Au one ニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/14	Mixi ニュース(9月14日配信)地震などの災害時、訪日外国人に対する災害情報の伝達についてコメント掲載			
2018/9/12	産経新聞 台風21号と北海道地震により、関西国際空港や新千歳空港において、訪日客や交通機能が影響を受けたことについてコメント掲載			
2018/9/12	Yahoo!ニュース(9月12日付)台風21号と北海道地震により、関西国際空港や新千歳空港において、訪日客や交通機能が影響を受けたことについてコメント掲載			
2018/9/11	朝日新聞「停電 慌てないためにー専門家へ聞く」地震・停電に見舞われたらどう行動すべきかコメント掲載			
2018/8/22	神奈川新聞 本学、東京電機大学、土木研究所などが取り組む内閣府の戦略的イノベーションプログラムの一環として横浜西口周辺の雨量データなどを提供するアプリ「AREA RAIN for 横浜西口」が開発され、取り組みについてコメント掲載			
2018/8/22	Yahoo!ニュース Japan(8月22日配信)本学、東京電機大学、土木研究所などが取り組む内閣府の戦略的イノベーションプログラムの一環として横浜西口周辺の雨量データなどを提供するアプリ「AREA RAIN for 横浜西口」が開発され取り組みについてコメント掲載			
2018/8/22	カナロコ(8月22日配信)本学、東京電機大学、土木研究所などが取り組む内閣府の戦略的イノベーションプログラムの一環として横浜西口周辺の雨量データなどを提供するアプリ「AREA RAIN for 横浜西口」が開発され、取り組みについてコメント掲載			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/16	日刊建設産業新聞(8月16日配信)本学、東京電機大学、土木研究所などが取り組む内閣府の戦略的イノベーションプログラムの一環として横浜西口周辺の雨量データなどを提供するアプリ「AREA RAIN for 横浜西口」が開発され、取り組みについてコメント掲載			
2018/8/7	フジサンケイビジネスアイ 大阪北部地震(6月18日)のブロック塀倒壊事故が示す「非構造部材」の耐震について、専門家としてコメント			
2018/8/7	SankeiBiz(8月7日配信)大阪北部地震(6月18日)のブロック塀倒壊事故が示す「非構造部材」の耐震についてコメント掲載			
2018/7/14～ 2018/7/15	2016年熊本地震で出現した南阿蘇の地表断層直上の東海大学RC校舎被害の解説			
2018/6/26	神奈川新聞M7級が想定される首都直下地震についてコメント掲載			
2018/6/25	リスク対策.com 「巨大地震、高層ビルを襲う」長周期地震動」「逃げずに留まる」「自助・共助」大都市型防災で臨む」の掲載			
2018/6/25	朝日新聞 地震発生時、屋外での危険な箇所について見解が掲載			
2018/6/24	奈良新聞 6月18日に大阪北部で発生した震度6弱の地震によりブロック塀の倒壊事故が起った問題でコメント掲載			
2018/6/22	朝日新聞 6月18日に大阪北部で発生した震度6弱の地震によりブロック塀の倒壊事故が起った問題でコメント掲載			
2018/6/22	NHK総合『ニュース7』取材協力、地震工学の専門家としてコメント			
2018/6/20	TBSテレビ「あさチャン」 大都市の直下型地震の脅威、取材協力			
2018/6/20	首都圏 NEWS WEB (6月20配信)建物の耐震化や室内の地震対策に詳しい専門家として、家具の転倒防止対策などについてコメント掲載			
2018/6/20	NHKオンライン(6月20配信)建物の耐震化や室内の地震対策に詳しい専門家として、家具の転倒防止対策などについてコメント掲載			
2018/6/19	大阪日日新聞(6月19日付)6月18日に大阪北部で発生した震度6弱の地震によりブロック塀の倒壊事故が起った問題で、久田嘉章教授(まちづくり学科)が地震工学の専門家としてコメントしました。			
2018/6/19	神戸新聞(6月19日付) 大都市直下型地震の備えについてインタビューに答えました。			
2018/6/19	信濃毎日新聞(6月19日付) 大都市直下型地震の備えについてインタビューに答えました。			
2018/6/19	神奈川新聞(6月19日付)6月18日に大阪北部で発生した震度6弱の地震によりブロック塀の倒壊事故が起った問題で、久田嘉章教授(まちづくり学科)が地震工学の専門家としてコメントしました。			
2018/6/19	読売新聞(6月19日付) 大都市直下型地震の備えについてインタビューに答えました。			
2018/6/3	日本経済新聞(6月3日付)長周期パルスが高層ビルに及ぼす影響などについて久田嘉章教授(まちづくり学科)のコメントが掲載されました。			
2018/4/30	遊学堂講義録「災害時、逃げる必要のない建物とまちづくり(第4部)」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/29	遊学堂講義録「災害時、逃げる必要のない建物とまちづくり(第3部)」			
2018/4/28	遊学堂講義録「災害時、逃げる必要のない建物とまちづくり(第2部)」			
2018/4/27	遊学堂講義録「災害時、逃げる必要のない建物とまちづくり(第1部)」を公開			
2018/4/23	ウェブロンザ(4月23日配信 朝日新聞社の言論サイト)熊本地震で発生した長周期パルスについて久田嘉章教授(建築学部 まちづくり学科)がコメントしました。			
2018/4/18	神奈川新聞(4月18日付)2016年4月に発生した熊本地震後に行った家屋の調査などについて久田嘉章教授(建築学部まちづくり学科)がコメントしました。			

教授 下田 明宏

研究分野に関するキーワード

ランドスケープデザイン, リゾート, ビーチタウン, パッケージレンタル

教授 星 卓志

研究分野に関するキーワード

土地利用計画制度, 公共空間, エリアマネジメント

査読付論文

2019/3	宮城県山元町における震災復興事業によるコンパクトシティの形成状況	星卓志, 赤川俊哉, 金井寛樹	日本建築学会計画系論文集	84 757 611-619
2019/2	地方中規模都市における「買物難民化可能性区域」の分布特性について	梅原慶, 星卓志	日本建築学会技術報告集	25 59 327-332
2019/2	人口減少郊外住宅地における住民自治の促進について ー札幌市まちづくりセンターを事例にー	星卓志	日本建築学会技術報告集	25 59 355-360
2018/10	一件審査型建築誘導手法の運用実態と課題	星卓志	日本建築学会技術報告集	24 58 1227-1232
2018/9	公共交通利便性と人口分布構造の関係に関する研究 ー地方都市における持続可能な都市構造のあり方に関する研究(函館, 青森, 八戸)その3ー	丸岡努, 星卓志	日本建築学会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	71-74
2018/9	「買物難民化可能性区域」の分布特性と人口密度の関係に関する研究 ー地方都市における持続可能な都市構造のあり方に関する研究(函館, 青森, 八戸)その3ー	梅原慶, 星卓志	日本建築学会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	75-78
2018/9	生活利便性指数の分布と人口密度との関係に関する研究 ー地方都市における持続可能な都市構造のあり方に関する研究(函館, 青森, 八戸)その3ー	八矢恭昂, 星卓志	日本建築学会学術講演梗概集F-1[選抜論文]	79-82
2018/6	都市再生推進法人の制度と運用実態に関する研究	丸岡努, 星卓志	日本建築学会技術報告集	24 56 829-832

招待講演(国内会議)

2018/11/26	まちづくりデザイン ーまちなか公共空間の積極的整備と戦略的活用ー	星卓志	東京都都市整備局まちづくりデザイン研修 東京都都市整備局
2018/10/19	エリアマネジメントによるまちづくりの意義、効果と課題	星卓志	市町村アカデミー研修「中心市街地と地域の再生」 市町村アカデミー
2018/9/27	まちづくりの現場から	星卓志	土地利用計画研修 国土交通大学校
2018/7/19	居場所をつくる ーまちなか公共空間の積極的整備と戦略的活用ー	星卓志	市街地整備促進協議会総会 講演 市街地整備促進協議会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/6/22	市街地の低密度化・スポンジ化の時代における再開発の展開	星卓志	再開発プランナー更新講習 一般社団法人 再開発コーディネーター協会	

委員歴・役員歴

2018/8/1～ 2020/7/31	国分寺市 都市計画審議会 委員
2018/4/1～ 2020/3/31	八王子市 都市計画審議会委員
2017/6/22～	新宿区外部評価委員会委員 副会長、2018年4月より会長
2017/6/20～ 2019/3/31	西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会委員 副会長
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 新しい住環境計画小委員会
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 都市・地域構造再編小委員会
2016/4～	豊田市都心地区空間デザインアドバイザー

その他

2018/6/1～ 2023/5/31	調布市 街作り専門家
2016/4/1～	一般社団法人 横濱まちづくり倶楽部 理事
2015/4/1～	NPO法人 田村明記念・まちづくり研究会 理事

学生受賞

2019/1/8	学術講演会都市計画部門 若手優秀発表賞	丸岡努 大学院建築学専攻 星研究室	日本建築学会
----------	---------------------	----------------------	--------

教授 横山 計三

研究分野に関するキーワード

建築設備, 地球環境保全, 太陽熱利用, 省エネルギー, 環境影響評価, 産業連関分析

著書

2018/5/10	基礎教材 建築設備 第2章、第5章、第6章	秋元孝之、 <u>横山計三</u> 、西原直枝、村田博道、河内孝夫	井上書院	19-31, 58-88
-----------	--------------------------	-----------------------------------	------	--------------

査読付論文

2019/3/30	2011年産業連関表によるエネルギー消費量・CO2排出量原単位の算出と建築物のEmbodied Impact評価	<u>横山計三</u>	日本建築学会環境系論文集	Vol. 84 No.757 pp.335-343
-----------	--	-------------	--------------	---------------------------------

解説・論説・報告等

2018/11/5	建築設備・環境関連の世界の規格と動向	<u>横山計三</u>	空気調和衛生工学	Vol.92 No.11 3-9
-----------	--------------------	-------------	----------	---------------------

国内学会研究発表

2018/9/5	ヒューマンファクターデザインの概要 -ZEBの実現に向けて-	<u>横山計三</u>	日本建築学会大会OS 日本建築学会
----------	-----------------------------------	-------------	----------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2018/4/1～ 2022/3/31	日本建築学会 ヒューマンファクターによる環境制御法小委員会 委員			
2018/4/1～ 2020/3/31	日本建築学会 ヒューマンファクター建築刊行小委員会 主査			

委員歴・役員歴

2018/4/1～ 2019/3/31	空気調和衛生工学会 パーソナル空調適用条件検討小委員会 委員			
2016/9/1～ 2018/8/31	国土交通省 保全仕様書改訂委員会 委員			
2013/4～	日本建築学会 建築設備運営委員会 委員			
2011/4～	空気調和衛生工学会 空気調和設備委員会 パーソナル空調小委員会 委員			

依頼講演

2018/9/7	FMサマースクール2018 「LCCO2とLCC」			
----------	---------------------------	--	--	--

教授 篠沢 健太

研究分野に関するキーワード

ランドスケープデザイン, 環境生態学

査読付論文

2019/3/29	公団鈴が峰第2住宅団地における地形造成と外部空間の計画手法の特徴に関する研究	下田元毅・篠沢健太	ランドスケープ研究	82 5 673-676
-----------	--	-----------	-----------	-----------------

国内学会研究発表

2018/5/27	金沢地先埋立事業と金沢シーサイドタウン開発計画のランドスケープ特性に関する考察	黒子奈保	2018年度公益社団法人日本造園学会 全国大会(京都) 公益社団法人日本造園学会
2018/5/27	公団鈴が峰第2住宅団地開発計画における地形造成と配置計画の特徴に関する研究	下田元毅	2018年度公益社団法人日本造園学会 全国大会(京都) 公益社団法人日本造園学会

受賞(学術賞等)

2018/10/31	グッドデザイン賞ベスト100、グッドフォーカス賞[復興デザイン]
2018/5/26	平成30年度日本造園学会賞

学会委員・役員歴

2017/5/1～ 2019/4/30	日本造園学会 校閲委員会副委員長			
2017/5/1～ 2019/4/30	日本造園学会 編集委員会委員長			
2017/4～ 2019/3/30	日本都市計画学会 都市計画法旧法100年新法50周年企画委員会			
2016/4～ 2019/3/30	日本都市計画学会 編集委員会			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2018/6/12～ 2019/3/31	公益財団法人 都市緑化機構 景観審議会 委員			
2018/6/12～ 2019/3/31	一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 ランドスケープコンサルタンツ協会賞選考 委員会 委員			
2017/7/29～ 2019/7/28	杉並区 景観審議会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	豊島区景観審議委員会 審査委員			
2016/4/1～ 2019/3/31	一般社団法人 日本公園緑地協会 機関誌「公園緑地」編集委員			

教授 村上 正浩

研究分野に関するキーワード

都市防災, 建築防災, 地震防災, エリア防災, 地域防災力, 災害時要援護者, 防犯, 都市計画

査読付論文

2019/3	Disaster Response and Mitigation Support Technology for All-Hazards in Tokyo Metropolitan Area	Yoshiaki Hisada, Toshihiro Osaragi, Masahiro Murakami, Osamu Mizuno, Wataru Kobayashi, Susumu Yasuda, Miho Ohara, Tomohisa Yamashita, Kazuyuki Takada, akashi Suematsu, Jun Shindo, Takuya Oki, and Akira Kakizaki	Journal of Disaster Research	14 2 387-404
2019/1	The Urban-Area Mitigation System for Providing Information and Its Generalization	Shota Uchiyama, Yutaro Yanagida, Masahiro Murakami, Osamu Mizuno	The 33rd International Conference on Information Networking (ICOIN 2019), Kuala Lumpur, Malaysia	1-9
2018/5	首都直下地震における危険地区を考慮した来院重傷者数の推計に関する研究 災害時における負傷者の受療行動パターンに関する研究 その2	安藤繁, 村上正浩, 山下てつろう	日本建築学会計画系論文集	747 843-850

その他の論文・随想等

2018/11/16	新宿駅周辺地域における大規模震災対応へのドローン実装の取組み	金山直司, 村上正浩, 田村雅紀, 新藤淳, 北郷陽子	第15回日本地震工学シンポジウム	3072-3081
2018/11/16	新宿駅周辺地域における帰宅困難者一時滞在施設開設支援手法の開発	新藤淳, 村上正浩, 廣井悠, 市居嗣之, 宮田桜子, 黒目剛, 虎谷洸	第15回日本地震工学シンポジウム	3065-3071
2018/11/16	大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援システムの開発	村上正浩, 久田嘉章, 柳田悠太郎	第15回 日本地震工学シンポジウム論文集	2228-2236
2018/4/3	水没写真がよみがえる。写真修復プロジェクト あなたの思い出まり隊	村上正浩, 平本達也	東京人	395 92-95

招待講演(国内会議)

2018/12/8	大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援システムの開発	村上正浩, 久田嘉章, 柳田悠太郎	第15回 日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
-----------	------------------------------------	-------------------	------------------------------	--

国内学会研究発表

2018/12/15	都立南多摩中等教育学校における一時滞在施設運営マニュアルの検討	土屋瑛博, 村上正浩	社会貢献学会第9回大会	
2018/12/15	新宿駅周辺地域における大規模震災対応へのドローン実装の取組み	村上正浩, 田村雅紀, 新藤淳, 金山直司	社会貢献学会第9回大会	
2018/12/8	新宿駅周辺地域における大規模震災対応へのドローン実装の取組み	金山直司, 村上正浩, 田村雅紀, 新藤淳, 北郷陽子	第15回 日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/12/8	新宿駅周辺地域における帰宅困難者一時滞在施設開設支援手法の開発	新藤淳, 村上正浩, 廣井悠, 市居嗣之, 宮田桜子, 黒目剛, 虎谷洸	第15回 日本地震工学シンポジウム 日本地震工学会	
2018/9/6	長野市戸隠伝統的建造物群保存地区の火災対策に関する調査研究	柳田悠太郎, 村上正浩, 小林直弘	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/5	地域特性を踏まえた避難所運営の課題抽出と解決方策の提案-新宿区内の51避難所を対象として	土屋瑛博、村上正浩	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する実証実験その5ドローンの社会への実装のための安全対策のポイント	金山直司、村上正浩、新藤淳	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する検証実験その4 高層ビルの外壁損傷調査へのドローンの活用	村上正浩、田村雅紀、新藤淳、金山直司	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する実証実験 その3 2017年度のドローンを用いた情報収集・発信実証実験の概要	新藤淳、村上正浩、金山直司	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	道路距離計算を用いた災害時における来院重傷者数の推計に関する研究	安藤繁、村上正浩、山下哲郎	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/8/31	安全な街へ英知結集—未来の安心に挑む、ドローン、情報共有・避難誘導に(マンスリー編集特集)日経産業新聞朝刊、14頁			

受賞(学術賞等)

2018/5/31 BCAAアワード 企業防災賞

学会委員・役員歴

2018/6～ 日本建築学会
2020/5 論文集委員会委員

2017/4～ 日本建築学会
2019/3 都市計画委員会幹事

2016/6～ 東京建築士会新宿支部
幹事

2016/4/1～ 地域安全学会
学術委員会委員

2015/10～ 地区防災計画学会
幹事

2015/4～ 日本建築学会
災害委員会 市民講座WG

2014/6～ 日本地震工学会
会長特別委員会「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」

2011/4～ 社会貢献学会
理事(学術・刊行物担当)

2006/4～ 日本災害情報学会
広報委員会委員

委員歴・役員歴

2018/4～ 東京都都市整備局市街地整備部
2019/3 復興企画課

2018/4/1～ 練馬区
2019/3/31 ねりま防災カレッジ事業運営会議 委員

2017/5～ 長野市
長野市戸隠防災計画専門家会議

2017/5～ 日本危機管理士機構
日本危機管理士機構理事

2015/5/7～ 都立南多摩中等教育学校
防災教育推進委員会委員

2014/4/1～ TKK助け合い連携センター
センター長

2013/5/14～ 千代田区におけるエネルギーの面的活用に関する検討会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2011/10～	都市再生の推進に係る有識者ボード 防災WG委員（事務局：内閣官房地域 活性化統合事務局）			
2007/6～	新宿駅周辺防災対策協議会 事務局			
依頼講演				
2019/3/16	首都直下地震に備える			
2019/1/21	都市再生安全確保計画の具体化に向け て一都心地域のエリア防災対策一			
2019/1/19	大地震への備え			
2018/12/20	大地震への備え			
2018/11/23	危機管理士1級講座			
2018/10/29	新宿副都心の将来像を考える勉強会			
2018/10/28	災害時の避難所の実態と地域の役割			
2018/9/27	ターミナル駅周辺地域のエリア防災対策			
2018/4/27	首都直下地震に備えて			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2019/2/7	首都圏での大地震時にどうなるのか？ 一超高層はどう揺れ、ブラックアウトはどう 起きるか一			
2019/1/25	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ HUG			
2019/1/16	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ HUG			
2018/12/12	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ HUG			
2018/12/3	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ HUG			
2018/11/13～ 2018/11/21	新宿防災ウィーク			
2018/11/8	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ			
2018/11/5	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ			
2018/9/10	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ			
2018/7/24	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ			
2018/7/23	女性をはじめ配慮を要する方の視点での ワークショップ			
2018/7/20	避難所体験教室			
各種イベント等への出展				
2018/10/15～ 2018/10/16	避難所開設キット、帰宅困難者一時滞在 施設開設キット			
2018/8/30～ 2018/8/31	「エリア防災+新宿」巨大都市・複合災害 に対するエリア防災活動支援技術			
その他				
2014/7～	横手市伝統的建造物群防災計画策定 委員会			
2012/11～	新宿駅周辺地域都市再生緊急整備協 議会			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 中島 裕輔				
研究分野に関するキーワード				
環境共生, 省エネルギー, 資源循環, リサイクル, 低環境負荷, 環境材料, 住宅, バイオマス, 温熱環境, 空気環境, 調湿, 快適性, 住まい方, ライフスタイル, HEMS, パッシブ手法, 学校, エコスクール, 環境教育, エネルギー教育, 都市環境, ヒートアイランド, 都市エネルギー, 都市設備, 地域冷暖房, BEMS, 再生可能エネルギー, 自然エネルギー, 都市防災, 情報技術				
著書				
2018/6	Sustainable Houses and Living in the Hot-Humid Climates of Asia Chapter 44 S-PRH in Kitakyushu, Japan	Yusuke Nakajima, Tetsu Kubota, Hom Bahadur Rijal, Hiroto Takaguchi, and others (編) Tetsu Kubota, Hom Bahadur Rijal, Hiroto Takaguchi	Springer	pp473-482
査読付論文				
2018/11/30	床断熱工法住宅の床下温湿度環境の実態調査と高湿化抑制手法に関する調査研究	佐藤慶季, 中島裕輔	日本建築学会環境系論文集	83 753 901-911
解説・論説・報告等				
2018/8/5	エコスクールを振り返る 課題と可能性	中島裕輔	近代建築	72 66-67
国際会議発表				
2018/6/21	Study on hygrothermal behavior and humidity control method in the crawl space of floor insulated house	Yoshiki Sato, Yusuke Nakajima	Grand Renewable Energy 2018 GRE2018 Organizing Committee	
2018/6/21	Study on high efficiency of plant system at low load by change of chilled water supply temperature in existing district heating and cooling	Shun Yoshida, Yusuke Nakajima	Grand Renewable Energy 2018 GRE2018 Organizing Committee	
2018/10/18	Analysis of Consumer Electricity Consumption due to Change of Chilled Water Supply Temperature in Existing District Heating and Cooling	Shun Yoshida, Yusuke Nakajima	15th International Conference of Asian Institute of Urban Environment, Jeju-Island, Korea Asia Institute of Urban Environment	
2018/10/18	Effect Validation of a Home Environment Visualization and Management System	Yoshiki Sato, Yusuke Nakajima	15th International Conference of Asian Institute of Urban Environment, Jeju-Island, Korea Asia Institute of Urban Environment	
2018/10/18	Detailed Investigation on Energy Consumption and Indoor Thermal Environment of Kindergartens and Nurseries	Shunya Tanaka, Yusuke Nakajima	15th International Conference of Asian Institute of Urban Environment, Jeju-Island, Korea Asia Institute of Urban Environment	
国内学会研究発表				
2018/9/5	住宅における環境・履歴情報の見える化システム構築に関する研究 その1 スマートエネルギー特区への室内外環境見える化システム導入による効果検証	佐藤慶季, 石田慎一, 中島裕輔	2018年度日本建築学会大会(東北) 学術講演会 日本建築学会	
2018/9/5	住宅における環境・履歴情報の見える化システム構築に関する研究 その2 環境情報を活用した住宅性能の簡易評価手法の検討	中島裕輔, 佐藤慶季	2018年度日本建築学会大会(東北) 学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	駅周辺エリアにおけるデジタルサイネージを活用した避難誘導手法に関する研究	吉田舜, 中島裕輔	2018年度日本建築学会大会(東北) 学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	保育園における室内温熱環境の詳細調査	田中駿也, 吉田舜, 中島裕輔	2018年度日本建築学会大会(東北) 学術講演会 日本建築学会	
2019/3/6	地域冷暖房におけるエネルギー効率の向上要因に関する調査研究 第1報 冷凍機の負荷率及び冷却水温度に着目した分析	橋本和樹, 田中駿也, 吉田舜, 中島裕輔	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/6	西新宿エリアにおけるデマンドレスポンスによるピークカット効果に関する研究	大澤亮祐、田中駿也、吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/6	大規模駅周辺エリアにおける環境防災情報伝達システム構築に関する研究	山田誠、田中駿也、吉田舜、石田慎一、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/6	西新宿エリアの公開空地の活用手法に関する研究	吉野阿覧、田中駿也、吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/6	室内外環境の見える化による省エネルギー及び環境改善効果に関する研究	本間優作、佐藤慶季、石田慎一、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/7	温熱環境の測定データを用いた住宅性能予測とその活用に関する研究	飯塚絢子、佐藤慶季、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/7	ホタテ貝灰磨き仕上げの耐水性メカニズムと他貝灰の特性に関する研究	木村萌、吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2019/3/7	環境配慮技術を活用した環境学習授業の実施による省エネ効果に関する研究	中山大地、田中駿也、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	

その他の業績

2018/6/12	2018年度子ども教育支援建築会議全体会議・シンポジウムにおける活動パネル展示・発表
-----------	--

学会委員・役員歴

2018/4/1～	日本建築学会 関東支部 作品選集選考部会 委員
2018/4/1～	日本建築学会 環境設計運営委員会 主査
2016/4/1～	空気調和・衛生工学会 次世代型地域エネルギーシステム検討小委員会
2015/4/1～	日本建築学会 地球環境委員会 委員
2015/4/1～	日本建築学会 都市・地域エネルギーインフラ研究小委員会 幹事
2003/4/1～	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員

委員歴・役員歴

2017/9/1～ 2019/8/31	東京都小平市 環境審議会委員
2018/4/30～ 2020/4/29	東京都八王子市 環境審議会委員

依頼講演

2018/10/11	新宿副都心エリアの環境改善とエネルギーマネジメントの在り方
------------	-------------------------------

各種イベント等への出展

2018/8/30～ 2018/8/31	イノベーションジャパン2018
-------------------------	-----------------

学生受賞

2018/11/16	2018年度日本建築学会大会(東北)学術講演会 【環境工学部門 若手優秀発表賞】	佐藤慶季 大学院建築学専攻	日本建築学会
------------	---	------------------	--------

教授 遠藤 新

研究分野に関するキーワード

都市計画, 都市デザイン, 都市保全計画, まちづくり

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018/5/10	アーバンデザイン講座 第1講 アーバンデザインの位相、第6講 オープンスペースを設計する、第7講7.3 水害に係る防災と復興	前田英寿・遠藤新・野原卓・阿部大輔・ 黒瀬武史	彰国社	pp.10-26, 116-130, 141-146
査読付論文				
2018/10	東京23区における路上喫煙禁止条例の 現状と課題 ―千代田区の環境美化対 策と喫煙者・非喫煙者の共存を図る取組 み事例から―	高橋朋子, 遠藤新	日本建築学会技術報告集	24 58 1233-1238
その他の論文・随想等				
2018/5/20	空地アーバニズム小委員会	遠藤新	建築雑誌	133 1711 39-39
国際会議発表				
2018/8/22	A Case Study on Strategies for Introducing New Administrative Rule Regarding Outdoor Smoking: Through Process and Practices of Public Involvement in Setagaya City, Tokyo	Tomoko Takahashi, Arata Endo	15th International Congress of Asian Planning Schools Association APSA	
2018/8/22	A Case Study on Strategies for Introducing New Administrative Rule Regarding Outdoor Smoking: Through Process and Practices of Public Involvement in Setagaya City, Tokyo	Tomoko Takahashi, Arata Endo	15th International Congress of Asian Planning Schools Association APSA	
国内学会研究発表				
2019/1/22	スポンジ化する都市空間の有効活用、官 民連携による都市空間の有効活用～都 市のスポンジ化とコンパクトシティ～	遠藤新	第42回都市計画セミナー 日本都市計画学会	
2019/1/17	人間を中心とした道路空間のあり方～現 状と可能性からみち空間を考える	遠藤新	安全な道空間景観資源活用調査事業 (第4回検討会) 一般社団法人神奈川県建築士事務所 協会、景観・まちづくり専門委員会	
2018/11/14	人口減少社会における空き地の緩やか な活用について	遠藤新	平成30年度都道府県等土地政策担当 者会議 国土交通省	
2018/11/5	サンフランシスコのストリート	遠藤新	Jsurpまちづくりカレッジ2018 日本都市計画家協会	
2018/10/24	超高層の街のアーバンデザインについて、 アメリカ都市のダウンタウンから考える	遠藤新	新宿副都心の将来像を考える勉強会 新宿副都心エリア環境改善委員会	
2018/9/6	空き地の公共的利用を促す空地デザイ ン	遠藤新	都市計画部門研究懇談会 日本建築学会	
2018/9/6	鎌倉らしい生活を失わないために～災害 復興における谷戸型仮設住宅地の提案	久保貴生・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗 概集(仙台) 日本建築学会	
2018/9/6	参道沿いの空間計画	村田勇樹・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗 概集(仙台) 日本建築学会	
2018/9/6	「見よ、これが山梨だ。」高架下の有効活 用	齊藤巧真・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗 概集(仙台) 日本建築学会	
2018/9/6	ツナガル、ツナガッテイク～駅とまちの境界 をデザインする	原崇人・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗 概集(仙台) 日本建築学会	
2018/9/6	回遊性を高める広場のデザイン賑わいを つなぐ	安保日菜美・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗 概集(仙台) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/6	人口減少社会におけるグリーンインフラとしての空地デザイン技術ならびに空地まちづくりの構想技術に関する研究 (その4)マーケット運営における考察	星佳佑・北村彩夏・佐藤理沙・村上紅子・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	人口減少社会におけるグリーンインフラとしての空地デザイン技術ならびに空地まちづくりの構想技術に関する研究 (その3)日常的維持管理とその影響	佐藤理沙・北村彩夏・星佳佑・村上紅子・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	人口減少社会におけるグリーンインフラとしての空地デザイン技術ならびに空地まちづくりの構想技術に関する研究 (その2)整備によるアクティビティの発生	村上紅子・北村彩夏・佐藤理沙・星佳佑・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	人口減少社会におけるグリーンインフラとしての空地デザイン技術ならびに空地まちづくりの構想技術に関する研究 (その1)空地活用スタートアップ時のマネジメントのプロセスの考察	北村彩夏・佐藤理沙・星佳佑・村上紅子・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	東京23区における路上喫煙禁止条例の現状と課題	高橋朋子・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	人口減少社会における公共施設再編のための基礎的研究～その2～ワークショップで施設の方針を考える	矢島宏基・外山隼也・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	人口減少社会における公共施設再編のための基礎的研究～その1～課題の分析と整理	外山隼也・矢島宏基・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/6	地域資源を活かした文化観光に関する基礎的研究 越中八尾坂のまちアートを題材に	高山琴名・遠藤新	日本建築学会学術講演会 日本建築学会	
2018/7/27	まちのにぎわいづくり、エリアマネジメントについて	遠藤新	静岡県都市計画協会講演 静岡県都市計画協会	

その他の業績

2017/10/1～ 2018/6/30	小田原高級施設再編プロジェクト～鴨宮地区～2017	工学院大学遠藤新研究室
-------------------------	---------------------------	-------------

受賞(学術賞等)

2018/10/6	第4回まちなか広場賞「奨励賞」
-----------	-----------------

学会委員・役員歴

2017/4～	日本建築学会 空地アーバニズム小委員会・主査
2008/5～	日本建築学会 都市計画本委員会委員

委員歴・役員歴

2018/10/1～ 2020/9/30	鎌倉市 建築等紛争調停委員会委員
2018/8/10～ 2018/8/30	釜石市 東部地区案内サイン及び誘導サイン設計・設置工事業務委託者選定委員
2018/7/9～ 2019/3/31	新宿区 自転車ネットワーク計画検討会委員
2018/6/22～ 2019/3/31	静岡市 仮称「静岡市駿府町地区文化・スポーツを核としたまちづくり検討会」委員
2018/6/22～ 2019/3/31	静岡市 駿府町地区文化・スポーツを核としたまちづくり検討会
2018/6/1～ 2020/5/31	町田市 街づくり審査会 委員
2018/5/1～ 2019/3/29	東京都 東京2020大会後の神宮外苑地区のまちづくり検討会
2018/4/1～ 2020/3/31	愛知県大府市 大府市総合計画審議委員会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/1～ 2020/3/31	愛知県大府市 都市計画マスタープラン策定委員会 委員			
2017/12/1～	渋谷区 都市計画審議会委員			
2017/9/1～ 2019/8/31	横浜市 創造界限形成推進委員会 委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	新宿区 都市計画審議会 委員			
2017/6/1～ 2019/3/31	小田原市 公共施設再編基本計画策定検討委員 会委員			
2017/5/25～	伊勢原市 総合計画審議会委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	渋谷区 景観審査会委員			
2017/1/30～ 2020/1/17	文部科学省 インフラメンテナンス大賞における文部科 学省所管分野に係る一次書面審査委員 会 委員			
2016/12/21～ 2021/3/31	静岡市 まちづくり景観アドバイザー			
2016/8/26～	杉並区 自転車等駐輪対策協議会 委員			
2016/8/5～	新宿区 自転車等駐輪対策協議会 委員長			
2015/9/1～	伊勢原市 まちづくり審議会委員			
2015/9/1～	横浜市 初黄・日ノ出町文化芸術振興拠点(黄金 町エリアマネジメントセンター)事業評価 分科会 委員			
2014/10/1～ 2018/9/30	鎌倉市 建築等紛争調停委員会委員			
2014/5～	伊勢原市 都市計画審議会 委員			
2014/1/21～	海老名市 景観審議会委員			
2013/4/16～	静岡市 景観アドバイザー			
2013/1/1～	渋谷区 景観アドバイザー			
2012/9/20～	伊勢原市 都市マスタープラン検討部会 委員			
2012/4/1～	独立行政法人都市再生機構 URまちづくり支援専門家			
2012/4/1～	釜石市 復興ディレクター			
2010/9/1～	横浜市 象の鼻テラス事業評価分科会委員			
その他				
2019/3/14	草薙のミライを共に考え行動に繋げてい く公開トークセッション～第2回草薙イバ タ会議～			
2018/4/1～ 2020/3/31	釜石市復興ディレクター			
2015/6～	静岡市JR草薙駅北口グランドデザイン研 究会 アドバイザー			
2013/4/16～	静岡市 景観アドバイザー			
2013/1/1～	渋谷区 景観アドバイザー			
2012/4/1～	釜石市復興ディレクター (岩手県)			
2012/4/1～	独立行政法人都市再生機構 URまち づくり支援専門家			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 西川 豊宏

研究分野に関するキーワード

建築設備, 熱, 空気, 廃棄物, リサイクル

著書

2018/9/5	建築物環境衛生管理技術者試験 ビル管理士 出題順問題集 解答試案	長澤泰、横手幸伸、西川豊宏、竹倉雅夫、吉田新一、宮下真一、安蘇秀徳、山野裕美、石田航星	市ヶ谷出版	PP.4-6、18-21、31-33、43-46、56-59
2019/3/18	建築物環境衛生管理技術者試験 ビル管理士 要点テキストI	長澤泰、横手幸伸、西川豊宏、竹倉雅夫、吉田新一、宮下真一、安蘇秀徳、山野裕美、石田航星	市ヶ谷出版	PP.1-44

査読付論文

2019/2	数値計算に基づくスプリンクラ設備の耐震性能評価 建築の非構造部材・建築設備の耐震補強と改修に関する研究 (その3)	矢ヶ崎啓介、西川豊宏	日本建築学会技術報告集	Vol.25 No.59 pp.249-253
--------	---	------------	-------------	----------------------------

国際会議発表

2018/8/29	Assessment of BCP for plumbing systems of mid-size office buildings	Toyohiro NISHIKAWA, Ryuji YAMAZAKI (Ishimoto Architectural & Engineering Firm)	44rd International Symposium of CIB W062	
2018/8/29	Rain stock performance of rainwater harvesting equipment installed in office building	Atsuya AKASAKA, Toyohiro NISHIKAWA	44rd International Symposium of CIB W062	
2018/8/28	Self-sufficiency-rate Prediction of Water Supplies Post Occurrence of Large-scale Earthquakes	Keisuke YAGASAKI, Toyohiro NISHIKAWA	44rd International Symposium of CIB W062	
2018/8/28	A survey on water consumption and unit design water supply amounts in office buildings	Yusuke ASAKURA, Toyohiro NISHIKAWA	44rd International Symposium of CIB W062	

国内学会研究発表

2018/11/9	木造戸建住宅における自然エネルギー利用換気システムの外気負荷削減効果と太陽光発電によるエネルギー自立性予測	渡邊拓海(工学院大学)、西川豊宏(工学院大学)、丸谷博男(ICSカレッジオブアーツ)	平成30年度日本太陽エネルギー学会 日本風力エネルギー学会 合同研究発表会 一般社団法人日本太陽エネルギー学会 一般社団法人日本風力エネルギー学会	
2018/9/12	中小規模オフィスビルにおける省CO2技術の評価 (第1報) 外付け水平ルーバーによる日射遮蔽効果	山崎竜二、山本健一(榎石本建築事務所)、西川豊宏、浅倉佑介	空気調和・衛生工学会大会(名古屋) 空気調和・衛生工学会	
2018/9/12	事務所建物における雨水利用設備の蓄雨性能評価	赤坂昌哉、西川豊宏、浅倉佑介	空気調和・衛生工学会大会(名古屋) 空気調和・衛生工学会	
2018/9/12	事業継続計画策定における建築設備の地震リスクに関する研究 (第8報) 超高層建築における給水自給率について	矢ヶ崎啓介、西川豊宏、大橋一正	空気調和・衛生工学会大会(名古屋) 空気調和・衛生工学会	
2018/9/12	事務所建物における水使用と給水原単位に関する調査	浅倉佑介、西川豊宏、赤坂昌哉	空気調和・衛生工学会大会(名古屋) 空気調和・衛生工学会	
2018/9/4	木造住宅向け高性能外皮の開発とその性能評価(その2) 実住宅の透湿性外壁を対象とした実測・要素実験について	木原寛治(S.V.S. 建築研究所)、西川豊宏	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究 (その15) 実使用量に基づく超高層建築の給水自給率予測と非常災害用井戸による対策事例	渡辺荘児(森ビル)、西川豊宏、大橋一正、田口茂敏、矢ヶ崎啓介、菅野晃平	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究 (その14) 水槽を有する超高層建築における地震時の給水自給率について	田口茂敏(墨田区役所)、西川豊宏、大橋一正、渡辺荘児、矢ヶ崎啓介、菅野晃平	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/4	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究(その13) 水槽を有する超高層建築における地震時の水賦存量の予測	菅野晃平(東電設計), 西川豊宏, 大橋一正, 渡辺荘児, 田口茂敏, 矢ヶ崎啓介	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究(その12) 超高層建築の給排水衛生設備の耐震性能について	矢ヶ崎啓介(三井住友建設), 西川豊宏, 大橋一正, 渡辺荘児, 田口茂敏, 菅野晃平	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	実測調査に基づく建築物の水使用特性と給水原単位の評価(その3) 雨水利用設備容量と蓄雨性能の評価	赤坂昌哉, 西川豊宏, 浅倉佑介	日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2017/4/1~ 2021/3/31	日本建築学会 給排水設備の災害レジリエンス調査小委員会 主査
2016/4~ 2019/3/31	空気調和・衛生工学会 給排水衛生設備委員会 最適給水システム小委員会
2016/4~	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会
2015/4~ 2018/3/31	空気調和・衛生工学会 住宅設備委員会 住宅設備のリサイクル推進検討小委員会
2015/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 水環境運営委員会 主査
2014/4~	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会 空調・空気環境小委員会
2010/4~ 2019/3/31	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員
2010/4/1~	日本建築学会 水環境運営委員会 委員

委員歴・役員歴

2013/4/1~	NPO給排水設備研究会
2011/5/20~ 2019/5/19	東京都環境影響評価審議会 審議委員

学生受賞

2018/5/11	篠原記念奨励賞	矢ヶ崎啓介 三井住友建設(研究当時:大学院建築学専攻)	空気調和・衛生工学会
2018	学術講演会 若手優秀発表賞	矢ヶ崎啓介 三井住友建設(研究当時:大学院建築学専攻)	日本建築学会
2018	学術講演会 若手優秀発表賞	菅野晃平 東電設計(研究当時:まちづくり学科)	日本建築学会

助教 藤賀 雅人

研究分野に関するキーワード

都市計画, まちづくり, 減災・復興, 建築・都市計画制度, 都市計画史

査読付論文

2019/2	不燃化推進特定整備地区における建替え助成制度の設定と運用	藤賀雅人, 二橋舜輝	日本建築学会技術報告集	59 383-387
--------	------------------------------	------------	-------------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2019/3	一筆指定の災害危険区域と被災住宅での暮らし	藤賀雅人	建築雑誌	1721 16
2019/3	居住8年目を迎えた岩手県陸前高田市仮設住宅における被災者の暮らしー被災住民のエンパワメント形成支援による地域再生の可能性と課題 Ⅷー	宮城孝, 松元一明, 山本俊哉, 藤賀雅人, 神谷秀美, 崎坂香屋子	現代福祉研究	19 37-80
2018/6	市街地建築物法・建築基準法と建築学会ー建築基準法施行令の策定過程ー	藤賀雅人, 三宅博史	ビルディングレター	630 1-22
2018/6	2021年以降を見据えた木造密集市街地のストック更新と共有空間の包括的評価手法の検討	藤賀雅人	Urban Study	66 37-50
2018/4	千曲市稲荷山地区重要伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査報告書			
国内学会研究発表				
2019/3	一筆指定の災害危険区域の指定実態に対する考察ー岩手県陸前高田市の運用に着目してー	朝原季生, 倉浪渉, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2019/3	応急仮設住宅の長期生活に伴う住環境変化と居住者意識	倉浪渉, 朝原季生, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2019/3	東京都区部における空き家対策支援事業の設定状況に関する研究	平野広大, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2018/12	一筆指定の災害危険区域の指定実態ー岩手県陸前高田市の運用に着目してー	朝原季生, 倉浪渉, 藤賀雅人	社会貢献学会第9回大会	
2018/12	長期仮設住宅居住者の特性と居留意識ー居住8年目の岩手県陸前高田市仮設住宅アンケート調査からー	倉浪渉, 朝原季生, 藤賀雅人	社会貢献学会第9回大会	
その他の業績				
2018/10～ 2019/3	墨田区 新・商業活性化コラボレーション事業 鳩の街商店街「鳩の街守り」			
2018/4～ 2018/12	巣鴨まちづくりプロジェクト2018			
学会委員・役員歴				
2018/4～ 2021/3	日本都市計画学会 学術委員会 委員			
2018/1～ 2020/3	日本建築学会 日本近代建築法制100周年記念活動支援小委員会 委員			
2017/11～ 2018/7	国際都市計画史学会(IPHS) IPHS2018横浜大会 学術部会員			
2017/9～ 2021/3	日本建築学会 事前復興・災害対策小委員会 事前復興WG 委員			
2017/4～ 2021/3	日本建築学会 人口減少時代のゾーニング制度研究小委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2018/8～ 2018/9	一般社団法人 新宿駅東口地区駐車場地域ルール運用協議会 ヒューリック新宿3丁目ビル開発計画 駐車施設附置義務台数低減及び駐車施設隔地・集約申請審査会 審査委員			
2018/8～ 2018/9	一般社団法人 新宿駅東口地区駐車場地域ルール運用協議会 ヒューリック新宿ビル 実績を踏まえた附置義務駐車台数の変更審査会 審査委員			
2018/5～ 2018/6	一般社団法人 新宿駅東口地区駐車場地域ルール運用協議会 T&TⅢビル新築工事 駐車施設附置義務台数低減及び駐車施設隔地・集約申請審査会 審査委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/2～ 2019/3	一般社団法人 新宿駅東口地区駐車場 地域ルール運用協議会 歌舞伎町一丁目地区開発計画 駐車施 設附置義務台数低減申請審査会 審査 委員			
依頼講演				
2019/2	葛飾区金町地区まちづくり協議会研修会 「まちづくり－始まりと継続－」			
2018/12	新宿区市民フォーラム「都市型災害の被 害と危機対応」			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/7	まちびとトーク#3「墨田のアートネットワーク と手作り空間」			
各種イベント等への出展				
2019/1	巣鴨まちづくりフォーラム2018『「すがもま ちづくりの提案」を巡って』			
その他				
2019/3/7	「長引く仮設 ストレスに プレハブ仮設依 然1300人」京都新聞夕刊			
2019/3/7	「長期化で募るストレス」四国新聞			
2019/3/7	「長期化で募るストレス プレハブ仮設に 1300人」佐賀新聞			
2019/3/7	「長期化で募るストレス プレハブ仮設に 1300人」長崎新聞			
2019/3/7	「震災、プレハブ仮設に1300人 4月以降 も被災17市町村」岩手日報			
2019/3/6	「震災、プレハブ仮設に1300人 4月以降 も被災17市町村」東奥日報			
2019/3/2	『長引く再建 仮設の孤独「小規模団地」 7割超』読売新聞			
2018/11/8	「陸前高田再生支援研究PJが8年目の 仮設住宅団地調査」東海新報			
2018/10/2	『마을 조성「이름이 알려지고 사람들이 모인다」』 TBN			
2018/4/1～ 2019/3/31	一般財団法人住総研図書室 図書推薦 者			
2010/4～	特定非営利活動法人向島学会 理事			
学生受賞				
2019/3/14	日本建築学会関東支部若手優秀研究 報告賞	平野広大 建築学部まちづくり学科藤賀研究室	日本建築学会関東支部	

建築学科

教授 阿部 道彦

研究分野に関するキーワード

コンクリート、調合、骨材、副産物、スラグ、再生骨材、耐久性、中性化、アルカリ骨材反応、凍害

学会委員・役員歴

2009/4/1～ 日本学術振興会
建設材料第76委員会 委員長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2019/2/5～ 2019/3/31	(一社)ベターリビング 「材料施工評定委員会」委員			
2018/11/21～ 2019/3/29	(一社)建築研究振興協会 建築物に用いられるコンクリートのアルカリ シロカ反応抑制対策に関する審査・運用 体制の検討委員会			
2018/11/1～ 2019/2/28	(一社)建築研究振興協会 PRISM/リサイクルコンクリート検討委員会 (仮称)委員長			
2018/10/11～ 2019/3/31	(公社)ロングライフビル推進協会 公営住宅最適改善手法評価委員会 委 員			
2018/10/11～ 2019/2/28	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 石炭ガス化溶融スラグ規格化部会 委員			
2018/5/25～ 2020/1/31	公社)日本コンクリート工学会 選挙管理委員会 委員長			
2018/4/1～ 2020/3/31	(一財)日本建築センター 建材試験情報編集委員会 委員長			
2018/3/20～ 2019/3/31	(一財)日本建築センター コンクリート構造審査委員会・コンクリート 構造評定委員会			
2018/3/20～ 2019/3/31	(一財)日本建築センター 耐久性能審査委員会・耐久性能評定委 員会			
2017/9/26～ 2018/6/29	一般社団法人 建築研究振興協会 第一保管庫・貯水槽他新設工事におけ る第三者によるコンクリートの品質管理委 員会 委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技術委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 JASS5改定小委員会 主査			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 材料施工本委員会			
2017/4/1～ 2019/3/31	全国生コンクリート品質管理監査会議小 委員会			
2017/2/17～ 2018/9/30	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 平成28年度～平成30年度上期 NEDO委託事業「石炭ガス化溶融スラグ 有効利用推進事業」における「利用推進 技術評価委員会」委員			
2016/4/5～ 2019/3/31	日本建築学会 非鉄スラグ骨材コンクリート指針改定小 委員会 主査			

その他

2015/11/1～ 2019/10/31	一般社団法人 建築研究振興協会 技術 顧問			
--------------------------	--------------------------	--	--	--

教授 遠藤 和義

研究分野に関するキーワード

建設入札契約, bid management, 入札監視, project management, 総合評価, construction management, PFI, project finance, プロジェクトマネジメント, construction cost, コンストラクションマネジメント, estimate, プロジェクトファイナンス, building information modeling, 建設工事費, life cycle costing, 積算, green building, BIM, life cycle assessment, 概算法, construction industry, LCC, production system of regional construction, 環境負荷低減, productivity, LCA, development of construction method, 建設産業政策, local housing, 建設業経営, apartment management, 大工・工務店, business game, 地域の住宅生産システム, J-reit, 建設労働, building economics, 建設統計, Partnering, 生産性, construction market and industry of Germany and EU, 工数調査, 工法開発, 地域型住宅, マンション管理, ビジネスゲーム, J-REIT, 建物経営, パートナリング, ドイツを中心とした欧州の建設市場と建設産業

著書

2018/10/15	BELCA NEWS 人材獲得競争と建設市場の行方を考える	遠藤和義	公益財団法人 ロングライフビル推進協会	1
------------	----------------------------------	------	---------------------	---

国内学会研究発表

2019/3/6	構造別非住宅建築市場のマクロな分析	岩佐貴史, 遠藤和義	日本建築学会関東支部研究発表会 日本建築学会関東支部
2018/9/6	浦安市における市街地液状化対策事業推進地区の特性に関する研究	齋藤絢香, 遠藤和義	日本建築学会大会(東北) 学術講演梗概集 建築社会システム 日本建築学会
2018/9/4	ENR情報とIR情報に基づく内外大手建設企業の経営実態に関する研究	遠藤和義	日本建築学会大会(東北) 学術講演梗概集 建築社会システム 日本建築学会

学会委員・役員歴

2018/9/4~ 2021/3/31	建築業労働災害防止協会 参与会 参与
2008/4/1~	(社)土木学会 公共調達制度評価特別小委員会

委員歴・役員歴

2019/1/20~ 2020/3/31	(独)都市再生機構 総合評価審査委員会 委員
2018/4/1~ 2020/3/31	東京都 東京都工事等成績評定苦情審査委員会
2017/11/1~ 2019/10/31	防衛省整備計画局 公正入札調査会議 議長
2017/10/1~ 2019/9/30	東京都財務局 東京都入札監視委員会委員長
2017/5/24~ 2019/3/31	(一財)建築コスト管理システム研究所 建築工事市場単価方式調査研究会委員長
2017/4/1~ 2021/3/31	最高裁判所 総合評価審査委員会 委員
2017/4/1~ 2020/3/31	東京都財務局 総合評価方式試行技術審査委員会
2016/11/1~ 2020/10/31	内閣府 政府調達苦情検討委員会 専門委員
2015/11/19~ 2018/5/31	(独)都市再生機構 効率運営監視委員会 委員
2015/9/12~ 2020/3/31	国土交通省 国土技術政策総合研究所 市場化テストアドバイザー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/3/6～ 2020/3/31	(一財)建築物価調査会 「マンション改修工事費(専用部)マクロ データ調査委員会」委員長			
2013/9/1～ 2021/3/31	法務省 建築関係建設コンサルタント業務成績評 定審査委員会 委員			
2013/9/1～ 2021/3/31	法務省 工事成績評定審査委員会 委員			
2013/9/1～ 2021/3/31	法務省 総合評価委員会 委員			
2013/9/1～ 2021/3/31	法務省 入札監視委員会 委員			

依頼講演

2019/2/26	住宅産業のプレゼンスをいかに持続させるか			
-----------	----------------------	--	--	--

教授 野部 達夫

研究分野に関するキーワード

建築設備

著書

2019/3/29	快適な温熱環境のしくみと実践 オフィス執務者の受容度	田辺新一、佐古井智紀、野部達夫、他	公益社団法人空気調和・衛生工学会	179-180
-----------	-------------------------------	-------------------	------------------	---------

査読付論文

2018/10/5	最小差圧変流量制御による搬送効率向上に関する研究	佐藤文秋、竹迫雅史、北村邦彦、山下博幸、佐々木邦治、安田健一、野部達夫	空気調和・衛生工学会論文集	43 259 21-30
2018/5/5	都市における自然エネルギーと躯体熱容量を活用した自律安定型環境建築の計画と基本性能検証	村松宏、富樫英介、野部達夫	空気調和・衛生工学会論文集	254 71-78
2018/5/5	地域冷暖房の負荷実態と負荷に併せた効率向上に関する研究	佐藤文秋、佐々木邦治、安田健一、鈴木岳志、野部達夫	空気調和・衛生工学会論文集	254 1-9

解説・論説・報告等

2018/10/1	近年の環境志向オフィスにおける音環境についての調査	井上瑞紀、青木亜美、村松宏、館山岳、鶴飼真成、野部達夫	騒音制御	42 5 233-236
2018/7/1	建設業の社会構造	野部達夫	建築と積算	50 491 4-4
2018/6/1	空調新思想大系12 無窮サイクルのDéjà vu	野部達夫	建築ジャーナル 2018年6月号	1279 32-33
2018/5/1	空調新思想大系11 空調のアポリア	野部達夫	建築ジャーナル 2018年5月号	1278 38-39
2018/4/1	空調新思想大系10 建設業界の末法思想	野部達夫	建築ジャーナル 2018年4月号	1277 34-35

国際会議のプロシーディングス

2018/6/17	Operational Status Evaluation of Integrated Hybrid VRF system	Atsushi Hashimoto, Masanari Ukai, Yuma Furuhashi, Ken Yasuda and Tatsuo Nobe	Proceedings of ECOS2018	CD-R #290
2018/6/17	Development and Evaluation of Chair-Mounted Isothermal Airflow Generator Cool Chair 2016	Masanari Ukai, Gaku Tateyama, Yusuke Doi, Jun Koyama, and Tatsuo Nobe	Proceedings of ECOS2018	CD-R #249
2018/6/2	REQUIRED TEMPERATURE DISTRIBUTION BASED ON CLOTHING AND METABOLIC RATE SURVEY	Masanari Ukai and Tatsuo Nobe	Roomvent & Ventilation 2018 Proceedings	13-18
2018/6/2	DEVELOPMENT AND EVALUATION OF THE COOL CHAIR 2016 MODEL	Yusuke Doi, Masanari Ukai, Tatsuo Nobe	Roomvent & Ventilation 2018 Proceedings	163-168

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/6/2	EVALUATION OF THE THERMAL ENVIRONMENT AND EFFECT OF THE NATURAL VENTILATION IN THE GREEN BUILDING WITH LARGE THERMAL CAPACITY	Hiroshi Muramatsu, <u>Tatsuo Nobe</u>	Roomvent & Ventilation 2018	Proceedings	619-624
2018/6/2	PROPOSAL OF A METHOD TO INVESTIGATE THE THERMAL DEMANDS OF OFFICE WORKERS	Naoki Katori, Masanari Ukai, <u>Tatsuo Nobe</u>	Roomvent & Ventilation 2018	Proceedings	1151-1156
2018/4/13	Dynamic Evaluation Method for Indoor Thermal Environmental Acceptability Using P-R Chart	Masanari Ukai and <u>Tatsuo Nobe</u>	10th Windsor Conference 2018	Proceedings	CD-R

学会委員・役員歴

2018/6/27～	一般社団法人建築設備技術者協会 会長
2018/5/28～	一般財団法人日本空調冷凍研究所 評議員
2018/5/14～ 2019/3/31	一般社団法人日本ガス協会 低炭素ガス空調・エネルギーシステム研 究会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 ヒューマンファクター建築刊行小委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 ヒューマンファクターによる環境制御法小 委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 ZEB計画指針検討小委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 パーソナル空調適用条件検討小委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 空調システムの設計・評価検討小委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 学術委員会 委員
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 次世代空調ビジョン検討委員会 委員 長
2018/4/1～ 2019/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 井上市市記念賞推薦委員会 副委員 長
2007/5/15～	空気調和・衛生工学会 大会実行委員会委員長

委員歴・役員歴

2018/6/29～ 2020/6/8	東京都 環境局 東京2020オリンピック・パラリンピック環境 アセスメント評価委員会 委員
2016/6/29～ 2018/6/28	東京都 2020年東京オリンピック・パラリン ピック環境アセスメント評価委員会委員
2016/6/21～ 2018/6/20	一般社団法人建築設備技術者協会 会 長
2016/6/8～ 2018/5/31	一般財団法人日本空調冷凍研究所 理 事長
2016/6/1～ 2018/5/31	東京都 建築物環境計画書制度改正 に係る技術検討会 委員
2016/4/1～ 2020/3/31	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター エンジンヒートポンプ研究会 委員

依頼講演

2018/12/4	基調講演「ZEBの最前線」
2018/11/15	基調講演「次世代のスマート空調実現への 戦略」

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2008/6/11～ 官庁施設のクールビズ空調システム研究会

教授 山下 てつろう

研究分野に関するキーワード

建築計画, 地域施設計画, 医療施設, 福祉施設, 教育施設, 人口過疎地域

著書

2018/4/1 病院 Vol.77 No.4 名古屋大学医学部附属病院 医学書院 274(10)-279(15)

学会委員・役員歴

2016/4～ 日本医療福祉建築協会
2020/5 理事

2002/4～ 日本医療・病院管理学会
評議員

委員歴・役員歴

2018/6/21～ 一般社団法人 木を活かす建築推進協
2019/3/31 議会
医療・福祉施設木材利用促進検討委員
会 委員

2016/5/1～ 一般社団法人 日本医療福祉建築協
2020/5/30 会
運営委員

教授 柳 宇

研究分野に関するキーワード

空気質, 空気清浄, 環境微生物, 建築物衛生, 細菌, 真菌, アレルゲン, 空調設備

著書

2019/3/31 新 建築物の環境衛生管理 柳宇 公益財団法人日本建築衛生管理教育センター 117, 158-164, 245-246, 267-270, 278-287

査読付論文

2019/1	Indoor environment in children's dwellings in Dalian and Beijing, China	Yang Lv, Zhimeng Wang, Tongke Zhao, Bailin Fu, Bin Chen, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, <u>U Yanagi</u> , Kenichi Hasegawa & Naoki Kagi	Science and Technology for the Built Environment	
2018/12	大学研究室におけるヒト由来細菌の分布特性	柳宇, 加藤信介	日本建築学会環境系論文集	83 754 997-1004
2018/11	Common SVOCs in house dust from urban dwellings with schoolchildren in six typical cities of China and associated non-dietary exposure and health risk assessment	Guangtao Fan, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, Huibo Zhang, Zhenhai Li, Nianping Li, Jing Liu, Yang Lv, Shengwei Zhu, <u>U Yanagi</u> , Kenichi Hasegawa, Naoki Kagi, Xiaojing Zhang, Jiaping Liu	Environment International	120 431-442
2018/8	Effects of low-level inhalation exposure to carbon dioxide in indoor environments: A short review on human health and psychomotor performance	Kenichi Azuma, Naoki Kagi, <u>U. Yanagi</u> , Haruki Osawa	Environment International	121 51-56

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/7	空気中エンドトキシン濃度と浮遊細菌濃度に関する基礎的研究	金勲、柳宇、鍵直樹、東賢一、林基哉、大澤元毅	日本建築学会環境系論文集	83 749 581-589
解説・論説・報告等				
2019/3	病院空調・空気清浄	柳宇	空気清浄	56 5 62-71
2019/2	健康空調-医療福祉施設の細菌・ウイルス対策に	小田久人、瀬島俊介、柳宇	建築設備と配管工事	57 3 14-17
2018/10	UVGIを組み込んだ空調システムの感染対策例	井田寛、羽田聡子、柳宇、瀬島俊介、中西芳夫	臨床環境医学	27 1 28-34
2018/8	国内外の空調用ダクトの規格と接合方法の現状	本田重夫、服部充、柳宇、鈴木猛	空気調和・衛生工学会	92 8 59-63
2018/5	建築物衛生法の動向について	柳宇	建築設備&昇降機	133 11-16
国際会議のプロシーディングス				
2018/11	The Influence of Mycotoxin to Other Fungus Growth Characteristics Based on Competition Principle	Mizuki Niimura, U Yanagi, Naoki Kagi	The 8th International Conference on Energy and Environment of Residential Buildings	
2018/11	An Investigation on indoor environment in homes of elderly residents in winter in urban area of Shanghai, China	Zhenhai Li, Zhenhai Li, Ting Wu, Hiroshi Yoshino, U Yanagi, Kenichi Hasegawa, Naoki Kagi, Tomonobu Goto, Qingyuan Zhang, Huibo Zhang	The 8th International Conference on Energy and Environment of Residential Buildings	
2018/7	Investigation of association between indoor environment and elderly's cardio-cerebrovascular disease in China - Design and preliminary outcome.	Hiroshi Yoshino, Huibo Zhang, U Yanagi, Kenichi Hasegawa, Tomonobu Goto, Naoki Kagi, Qingyuan Zhang	Proceedins of Indoor Air 2018, Paper 169	
2018/7	Effects of thermal conditions and carbon dioxide concentration on buildingrelated symptoms: a longitudinal study in air-conditioned office buildings	Kenichi Azuma, Naoki Kagi, U Yanagi, Hoon Kim, Noriko Kaihara, Motoya Hayashi, Haruki Osawa.	Proceedins of Indoor Air 2018, Paper 106	
2018/4	nvestigation on Old People's Cardio-cerebrovascular Disease and Living Environment in Rural Areas of Northeast China in Winter.	H. Zhang, X. Wu, H. Yoshino, U Yanagi, K. Hasegawa, N. Kagi and T. Goto	4th International Conference On Building Energy, Environment.	851-855
招待講演(国内会議)				
2018/9	建築環境における衛生問題と管理-室内環境中の微生物汚染状況と測定方法-	柳宇	日本防菌防黴学会第45回年次大会 日本防菌防黴学会	
2018/5	建築環境における感染症のリスクとその制御方法	柳宇	第31回環境工学連合講演会 日本学術会議・土木工学・建築学委員会	
国内学会研究発表				
2018/12	クールビット付着菌叢の特徴-諸環境マイクrobiオームの比較	柳宇	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	室内PM2.5濃度と建築物の特徴	綿寛子、鍵直樹、柳宇、東賢一、金勲	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	高齢者施設における室内マイクロバイオームの実態解明に関する研究-施設別・季節別の比較	新村美月、柳宇、小田切茜、金勲	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	事務所建築物における2-エチル-1-ヘキサノールの実態調査	土子あみ、鍵直樹、東賢一、金勲、柳宇	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	室内における微生物から発生する揮発性有機化合物の実態調査	相川実穂、鍵直樹、柳宇、金勲	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	ハウスダストの特性とオゾンによる変質検討	前田奈穂、鍵直樹、柳宇	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/12	温湿度影響を考慮した木質材料のVOC発生予測	原田千聡、鍵直樹、東賢一、柳宇	平成30年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2018/9	空調システムにおけるマイクロバイオームの実態解明とその対策に関する研究 第1報 クールビットにおける細菌叢の実態に関する調査研究	柳宇、橋本翔	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9	学校環境におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第4報 夏期における細菌叢と室内環境の関連性	畑中未来、柳宇、永野秀明、加藤信介	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	中小規模オフィスビルにおける室内空気環境に関する研究 第1報-2017年度調査結果	瀬戸啓太、柳宇、鍵直樹、金勲、中野淳太、東賢一、林基哉、大澤元毅	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	高齢者福祉施設における室内マイクロバイオームの実態解明に関する研究 (第2報) 仙台市高齢者施設の実態調査	新村美月、柳宇、小田切茜、金勲、加藤信介	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	高齢者福祉施設における室内マイクロバイオームの実態解明に関する研究 (第1報) 北海道高齢者施設の実態調査	小田切茜、柳宇、新村美月、金勲、加藤信介	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	様々な湿度条件における2-エチル-1-ヘキサノールの建材発生特性の実験的検討	鍵直樹、東賢一、金勲、柳宇、長谷川兼一、林基哉、開原典子、大澤元毅	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	個別式加湿器による室内空気の微生物汚染に関する実験	金勲、柳宇、鍵直樹、東賢一、長谷川兼一、林基哉、大澤元毅、志摩輝治	空気調和・衛生工学会大会 空気調和・衛生工学会	
2018/9	中国における循環器疾患と住環境要因との関連についての調査研究 その1 調査概要、並びに上海、チチハルの戸建住宅の結果	吉野博、長谷川兼一、柳宇、張晴原、鍵直樹、後藤伴延	2018年度日本建築学会大会	
2018/9	マイコトキシンと共存状態でのカビ生育に及ぼす競争原理の影響に関する基礎研究	新村美月、柳宇、鍵直樹	2018年度日本建築学会大会	
2018/9	学校環境におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第3報 夏期における地域別3 大学教室の測定結果	畑中未来、柳宇、永野秀明、加藤信介	2018年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2018/9	オフィスビルにおけるマイクロバイオームの実態の解明に関する研究 第5報-超音波加湿器内の細菌叢	瀬戸啓太、柳宇、永野秀明、鍵直樹、大澤元毅、金勲、東賢一、加藤信介	2018年度日本建築学会大会	
2018/9	建築環境における呼吸器系病原体モニタリング法の確立に関する研究 -その1 研究全体の概要とサンプリング・DNA 解析方法	柳宇、加藤信介、畑中未来	2018年度日本建築学会大会	
2018/9	集合住宅における床チャンパー方式の冷暖房・換気システムに関する研究(その3) -床下空間及び室内のカビ発生評価-	村上剛志、柳宇、子安誠、佐藤務、二瓶士門	2018年度日本建築学会大会	
2018/7	高齢者施設における微生物汚染の実態とその対策方法	柳宇	日本臨床環境医学会学術集会	
2018/4	病院診察室における空気清浄機による浮遊粒子除去効果に関する検証	柳宇、小川晴彦、水野真人、包理	第35回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会	

受賞(学術賞等)

2018/12/6	平成30年室内環境学会学術大会優秀ポスター賞
2018/10/31	工学院大学表彰
2018/5/11	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 第32回振興賞技術振興賞
2018/4/24	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会会長奨励賞
2018/4/24	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会会長奨励賞
2018/4/24	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会会長賞

学会委員・役員歴

2018/6/20~	公益財団法人 日本空気清浄協会 監事
2018/5/12~ 2019/5/11	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 研究委員会委員長
2018/5/12~ 2019/5/11	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 学術運営委員会委員長
2017/4/1~ 2019/3/31	公益社団法人 空気調和衛生工学会 換気設備委員会・空気質小委員会主査
2017/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 空気運営委員会主査

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/6～	日本臨床環境医学会 理事			
2015/10～	日本医療福祉設備協会 国際委員会委員			
2015/6～	日本臨床環境医学会 評議員			
2015/1～	室内環境学会 評議員			
2014/9～ 2020/8	ISO Method to evaluate the UV dose of in-duct UVGI air disinfection facilities Expert			
2012/4～	空気調和衛生工学会 学術事業委員会委員			
2011/4/1～ 2021/3/31	日本空気清浄協会 「空気清浄」編集委員長			
2011/4/1～ 2019/3/31	日本防菌防黴学会 評議員			
2009/4～	日本空気清浄協会 特別会員			

委員歴・役員歴

2018/5/12～ 2019/5/11	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 学術委員会委員長
2017/6/1～	公益財団法人 日本建築衛生管理教育 センター 理事
2017/5/11～ 2019/5/10	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 学術理事
2017/5/11～ 2018/5/10	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 学術委員会副委員長
2017/5/11～ 2018/5/10	公益社団法人・気調和・衛生工学会 研究委員会副委員長
2017/5/11～ 2018/5/10	公益社団法人 空気調和・衛生工学会 学術事業委員会副委員長

依頼講演

2016/6/18～ 2018/7/6	国立保健医療科学院全 国保健所職員 対象「空気調和設備・衛生管理」「微生物」講義
------------------------	---

教授 鈴木 敏彦

研究分野に関するキーワード

移動性／可動性／可変性／持続可能性／建築家具／
モバイルアーキテクチャー／建築プロダクトデザイン／北欧
建築・デザイン

著書

2019/2/1	モダンデザインが結ぶ暮らしの夢 全体	住田常生、小谷竜介、大村理恵子 (編)杉原有紀	Opa Press	全ページ
2018/7/1	NICHE 05 イタリア建築探訪！	鈴木敏彦、藤森照信、川上真理、清水重 敦、中島智章、Ignazia Favata、 Matteo Vercelloni、飯島直樹、香川浩	Opa Press	
2018/6/15	ブルーノ・タウトの緑の椅子 1脚の椅子の 復刻、量産化のプロセス	島崎信、鈴木敏彦、浅水雄紀、西澤高男	Opa Press	114
2018/6/10	北欧の巨匠に学ぶ図法 アールトからはじ めるデザイン基礎 企画・構成および「コエタロ」に学ぶ、「ス ソール60」に学ぶ、「ルイ・カレ邸」に学ぶ、 3-10(pp.118-119、pp.122-123)、 Column 1・2・3	鈴木敏彦、大塚篤、関谷源次、小俣光一 武藤かおり、香川浩 (編)鈴木洋美	彰国社	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2018/4	63人のインテリア論		日本インテリア学科 解放別冊	32-32
国内学会研究発表				
2019/2/24	空間×生活=デザイン ノエミ・レーモンドの美しい暮らしのデザイン	鈴木敏彦	井上房一郎が夢みた「高崎哲学堂」を受けつぐシリーズ講座 高崎市美術館	
2018/10/21	災害における一時避難所の環境改善	野片智之、石間克弥、塚原光太郎、花野克哉、鈴木敏彦	日本インテリア学会第30回大会(関東・東京) 日本インテリア学会	
その他の業績				
2018/10/17～ 2018/10/21	未来のコンビニシアター	鈴木敏彦、和田一義、清水良広		
受賞(学術賞等)				
2019/1/29	ウッドシティ TOKYOモデル建築賞			
2018/10/21	WRS フューチャーコンビニエンスストア チャレンジ(トイレ清掃タスク)			
2018/6	第4回これからの建築士賞			
学会委員・役員歴				
2012/7/1～	北欧建築・デザイン協会 理事			
委員歴・役員歴				
2018/8/1～ 2019/7/31	World Robot Summit サービス競技委員会 「World Robot Summit サービス競技委員会」委員			
2018/8/1～ 2019/7/31	World Robot Summit サービス競技委員会 競技委員			
2018/6/9～	日本フィンランドデザイン協会 理事			
2018/4/17～ 2020/3/31	国立研究開発法人科学技術振興機構 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)機能検証フェーズ専門委員			
2017/9/1～ 2018/7/31	World Robot Summit サービス競技委員会 「World Robot Summit サービス競技委員会」委員			
2017/6/1～	北欧建築・デザイン協会 副会長			
依頼講演				
2018/10/20	ダンボールシェルターの作り方			
各種イベント等への出展				
2019/3/4～ 2019/3/17	アルヴァ・アアルト生誕120周年記念 国際シンポジウム&展覧会 –内省する空間– –アアルトの図書館と住宅			
その他				
2018/10/14	ダンボールシェルターの展示・解説			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 河合 直人				
研究分野に関するキーワード				
木質構造, 木造住宅, 耐震性能, 構造設計法				
著書				
2018/12/5	図説 日本木造建築事典 構法の歴史 構造補強の原理と実例	坂本功, 大野敏, 河合直人, 他	朝倉書店	pp.514~ pp.521
国際会議発表				
2018/8/22	Analytical Study on Seismic Performances of a Newly Built Five-Storied Pagoda	Ayumu KURAMOTO, Naohito KAWAI, Takafumi NAKAGAWA, Takahiro SATO, Iuko TSUWA, Mikio KOSHIHARA	2018 World Conference on Timber Engineering	
2018/8/22	Analytical Study of the Influence of Height on Seismic Performance of Five-Storied Pagodas	Michika OHATA, Naohito KAWAI, Takafumi NAKAGAWA	2018 World Conference on Timber Engineering	
2018/8/21	Static Loading Test and Shake Table Test on Column Rocking Resistance Using Scale Models	Naohito KAWAI	2018 World Conference on Timber Engineering	
2018/8/20	High-Performance Connection System for Mid-Rise CLT Buildings in High Seismic Area	Yoshiharu AZUMI, Tatsuya MIYAKE, Masahide MURAKAMI, Naohito KAWAI, Takahiro TSUCHIMOTO, Hiroshi ISODA	2018 World Conference on Timber Engineering	
国内学会研究発表				
2018/9/6	五重塔の耐震性に及ぼす高さの影響に関する解析的研究 その2 板壁の履歴特性による影響	大畑実愛, 河合直人, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	新築される五重塔の耐震性能に関する解析的研究 その2 柱傾斜復元力およびP-Δ 効果の影響	倉本歩, 河合直人, 中川貴文, 佐藤孝浩, 津和佑子, 腰原幹雄	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	旧三澤家住宅の地震時挙動に関する解析的研究	水野恭輔, 河合直人, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	縮小模型による柱傾斜復元力に関する静加力実験 その2.柱断面形状の影響と初期変形を考慮した理論解	河合直人	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/6	歴史的価値を有する大規模木造宿泊施設の安全性能確保特別調査委員会の活動(その1:概要)	新宮清志, 後藤治, 花里利一, 森山修治, 鯉坂徹, 長谷見雄二, 尾谷恒治, 河合直人, 藤田香織, 八木真爾	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	CLTを現しにした引きボルト接合部の強度性能	鈴木圭, 後藤隆洋, 車田慎介, 中島昌一, 荒木康弘, 小林研治, 榎本敬大, 河合直人	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	軸組み併用壁勝ちCLT パネル工法の検討 その4 2層構面水平加力試験	上山耕平, 河合直人, 山本幸延, 原田浩司, 鈴木圭, 石黒翔生, 山田彩織, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	軸組み併用壁勝ちCLT パネル工法の検討 その3 フレームモデルの提案と解析結果	山田彩織, 河合直人, 山本幸延, 上山耕平, 原田浩司, 鈴木圭, 中川貴文, 石黒翔生	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	軸組み併用壁勝ちCLT パネル工法の検討 -その2 接合部の強度性能の予測と試験結果との比較-	石黒翔生, 河合直人, 上山耕平, 山本幸延, 原田浩司, 鈴木圭, 山田彩織, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/5	軸組み併用壁勝ちCLT パネル工法の検討 その1 背景と接合部試験の概要	原田浩司, 河合直人, 山本幸延, 上山耕平, 鈴木圭, 石黒翔生, 山田彩織, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	木質構造用ビスの曲げ試験方法の検討 その1 単調加力	加藤隼人, 苅部泰輝, 河合直人, 小林研治	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	カラマツ集成材の割れによる強度・破壊形状への影響についての研究	志村智, 貴船達也, 河合直人	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	低層用CLT 壁パネルの水平せん断性能と接合部性能の関係	榎本敬大, 鈴木圭, 車田慎介, 藤田和彦, 秋山信彦, 河合直人	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	CLT 構造の耐震設計法に関する解析的研究 -5層建築物を対象とした構造特性に関する検討-	青地信太郎, 河合直人, 荒木康弘, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
2018/9/4	集成材を横架材として利用したCLT 構造物における耐震設計法の検討	前原功明, 河合直人, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2018/9/4	木造軸組構法住宅の柱頭柱脚接合部設計法に関する解析的研究-建物形状の影響に関する検討-	高山滉平, 河合直人, 中川貴文	2018年度日本建築学会大会(東北) 日本建築学会	
----------	---	------------------	---------------------------	--

学会委員・役員歴

2016/4/1~ 2026/3/31	日本建築学会 木質構造運営委員会・委員
2016/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 伝統的木造建築物設計例整備小委員会・委員
2015/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 木質構造設計規準改定案作成小委員会・主査

委員歴・役員歴

2019/1/21~ 2021/1/20	多賀城市教育委員会 多賀城南門等復元整備検討委員
2019/1/7~ 2019/3/29	(一財)日本建築センター 「集成材等建築物構造設計マニュアル 素案の取り纏め・編集」アドバイザー
2018/11/16~ 2019/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「CLT設計施工マニュアル編集委員会」 委員
2018/10~ 2019/3	鎌倉市 旧図書館耐震診断業務委託報告書の 調査に関する検証専門員
2018/10/18~ 2019/3/31	公立研究開発法人 建築研究所 「CLTパネル工法仕様規定検討委員 会」委員
2018/9~ 2020/3/31	(一財)建材試験センター 「建材試験センター規格(JSTM)標準化 委員会 委員
2018/9/18~ 2019/8/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「構造支援プログラム認定委員会」委員
2018/9/18~ 2019/8/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「木造建築新工法性能認証委員会」委 員
2018/8~ 2020/3/31	国土交通省 大臣官房 「公共建築物における木材の利用の促 進に関する懇談会」委員
2018/8/1~ 2020/3/31	(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援セ ンター 技術委員会 委員
2018/7/3	東京大学大学院 「博士学位論文の審査委員会」委員
2018/7/1~ 2019/3/31	文化庁文化財部参事官 文化財天造物の耐震対策の在り方に 関する協力者会議 委員
2018/6~ 2019/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「伝統的構法データベース検討委員会」 委員
2018/6~ 2019/3/31	(株)日本システム設計 「CLTパネル工法における架構方法の合 理化と構造モデルの簡略化検討委員 会」委員
2018/6~ 2019/3/12	(公財)日本住宅・木材技術センター 「CLTパネル工法の構造計算関係規定 の拡充・合理化検討委員会」委員
2018/6~ 2019/3/1	(株)ドット・コーポレーション 「木造建築物の耐力壁に係わる基準の 合理化に関する検討委員会」委員
2018/6~ 2019/3/1	(株)ドット・コーポレーション 「断面の大きい軸材料等を用いる木造建 築物の技術基準に関する検討委員会」 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/6～ 2019/3/1	三井ホーム株式会社(一社)日本ツバイ フォー建築協会 平成30年度 枠組壁工法中層建築物の 構造計算法合理化検討委員会 委員			
2018/5～ 2019/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「CLT接合部データ集作部会」委員			
2018/5～ 2019/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「CLTを活用した建築物等実証事業検 討委員会」委員			
2018/5～ 2019/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「木造軸組工法による中大規模木造建 築物の設計指針編集委員会」委員			
2018/5～ 2019/3/31	(一社)住宅性能評価・表示協会 住宅・建築物技術高度化事業審査委員 会及び安全対策等分科会 委員			
2018/5～ 2019/3/31	(株)ドットコーポレーション 「中層大規模木造設計情報整備委員 会」委員			
2018/4～	(一財)建材試験センター 「構造性能評価委員会」委員			
2018/4～ 2020/3/31	(一財)日本建築防災協会 木造住宅耐震診断プログラム評価委員 会			
2018/4～ 2020/3/31	(一財)日本建築防災協会 住宅等防災技術評価委員会			
2018/4～ 2020/3/31	(一社)日本建築学会 木質構造運営委員会 委員			
2018/4～ 2020/3/31	(一社)建築研究振興協会 木造耐震診断委員会 委員			
2018/4～ 2020/3/31	(一財)日本建築センター 建築基準法に基づく評価員・認定員、住 宅品質確保法に基づく試験員。認定員 日本建築センターの自主業務の評定委員			
2018/4～ 2019/3	(公財)東京防災・建築まちづくりセンター 「耐震診断事務所登録判定委員会」委 員			
2018/4～ 2019/3/31	(一財)ベターリビング 「木質構造評定委員会」委員			
2018/4～ 2019/3/31	(一社)日本建築学会 伝統的木造建築物設計例整備小委員 会 委員			
2018/4～ 2019/3/31	(一社)日本建築学会 構造本委員会 委員			
2018/4～ 2019/3/31	(独)住宅金融支援機構 住宅工事仕様書改訂原案作成委員会 における部会委員			
2017/12～ 2019/3/31	(一社)日本ツバイフォー建築協会 「2018年枠組壁工法建築物設計の手 引・構造計算法指針委員会」委員			
2016/6～ 2020/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター 「ISO/TC165(木質構造)国内審議委員 会」委員			

教授 小野里 憲一

研究分野に関するキーワード

耐震工学, earthquake resistant design, 構造設計,
structural design, 鉄筋コンクリート, reinforced
concrete, 耐震壁, earthquake resisting wall, shear
wall

著書

2018/12/5 鉄筋コンクリート構造計算法規準同解説 市之瀬敏勝、花井伸明、小野里他10名 日本建築学会
2018

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/1	建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 2018 鉄筋コンクリート工事 10節 鉄筋工事		日本建築学会	
国内学会研究発表				
2018/9/4	丸鋼の溶融亜鉛めっきの腐食とコンクリートの付着強度に関する研究 その2 めっきの腐食状況と付着強度試験結果	平澤寛樹、楠知紘、 <u>小野里憲一</u>	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/4	丸鋼の溶融亜鉛めっきの腐食とコンクリートの付着強度に関する研究 その1 付着強度試験と亜鉛めっきの腐食促進方法	楠知紘、平澤寛樹、 <u>小野里憲一</u>	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
2018/9/4	極限解析モデルによる単独耐震壁の最大強度に関する研究 様々な加力に対応したモデルの提案	金秀和、 <u>小野里憲一</u>	日本建築学会大会学術講演会 日本建築学会	
学会委員・役員歴				
2018/10/1～ 2019/8/31	建築保全センター 平成31年版建築改修工事監理指針改定委員会 耐震改修(RC-WG)			
2018/9/4～ 2019/8/31	公共建築協会 平成31年版建築工事監理指針改定RC分科会			
2018/4/1～ 2021/3/31	日本建築学会 鉄筋工事小委員会:主査			
2017/4/1～ 2020/3/31	日本建築学会 溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計施工指針改定小委員会			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 RC規準改定小委員会			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員			
2011/10/1～	日本免震構造協会 第2種正会員			
2009/4/1～	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員会委員			
委員歴・役員歴				
2017/11～	長野県諏訪市 諏訪市文化センター保存活用計画策定検討会委員			
2017/8～	長野県諏訪市 諏訪市文化センター保存活用計画専門検討会委員			
2017/7～ 2018/4	住宅性能評価センター アドバイザー委員			
2016/4/1～ 2019/3/31	埼玉建築設計監理協会 耐震性能判定委員会 学術判定委員			
2015/9/1～ 2019/8/31	東京都 東京都建築士審査会			
2008/10/20～	建築研究振興協会 公共集合住宅等耐震診断委員会委員			
2006/9/1～	埼玉建築設計監理協会 耐震性能判定委員会学術判定委員			
2005/12/26～	建築研究振興協会 構造確認委員会委員			
依頼講演				
2019/3/18	建築の構造			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2019/2/19	「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会(追加講習会)			
2018/12/20	「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会			
2018/11/1～ 2019/10/31	建築研究振興協会 技術顧問			

教授 山下 哲郎

研究分野に関するキーワード

シェル・空間構造, 鋼構造, 置屋根体育館, 座屈, 天井・非構造

著書

2019/2	シェル・空間構造の基礎理論とデザイン 1章 シェル理論の基礎 2章 空間構造の座屈と非線形解析	大崎純、竹内徹、 <u>山下哲郎</u>	京都大学出版会	pp.1-54
--------	--	----------------------	---------	---------

査読付論文

2019/3	異方性格子構造の連続体置換による座屈荷重式の評価	松田貴裕、 <u>山下哲郎</u>	構造工学論文集	Vol.65B pp.491-497
2019/3	大スパン架構の柱脚に用いるプレストレストゴム支承の剛性評価	森田明、本間慶一、渡邊康弘、中村美咲、 <u>山下哲郎</u>	日本建築学会構造系論文集	84 757 pp.393-402
2018/11	水平地震動を受ける二層立体トラス壁の動的崩壊機構の制御	石川浩一郎、井藤健徳、 <u>山下哲郎</u> 、大久保昌治	日本建築学会構造系論文集	Vol.83 No.753 pp.1655-1663
2018/11	繰返しせん断変形を受ける六角形格子鋼板の耐力と構面外座屈に関する研究	<u>山下哲郎</u> 、及部宏幸、宮澤良丞	日本建築学会構造系論文集	Vol.83 No.753 pp.1647-1654
2018/10	2層斜交立体トラス耐震壁の繰返しせん断加力実験	宮澤良丞、 <u>山下哲郎</u> 、石川浩一郎	日本建築学会技術報告集	No.58 pp.999-1004
2018/6	大スパンH形鋼ラーメンの非弾性地震応答による累積たわみに関する研究	岩澤暁、 <u>山下哲郎</u>	日本建築学会構造系論文集	Vol.83 No.748 pp.819-826
2018/5	長周期・長時間地震動や活断層近傍の強震動など極大地震動を考慮した都心に建つ既存高層建築の制振補強に関する研究	中西真子、久田嘉章、 <u>山下哲郎</u> 、笠井和彦	日本地震工学会論文集	18 2 pp.62-81

解説・論説・報告等

2019/2	連続体置換法による線形座屈荷重の評価	<u>山下哲郎</u>	「シェル・空間構造」セミナー2018 空間構造の座屈と設計法	pp.76-93
2018/9	支承部の特性と設計法	<u>山下哲郎</u>	空間骨組構造の地震被害と耐震設計の新しい展開、2018年度日本建築学会大会(東北)構造部門(シェル・空間構造)パネルディスカッション資料	pp.18-25
2018/6/20	4.設計例	<u>山下哲郎</u>	ラチスシェル屋根構造の耐震設計セミナー 講義編	pp.4-14-18
2018/6/20	3.仮定断面の決定法	<u>山下哲郎</u>	ラチスシェル屋根構造の耐震設計セミナー 講義編	pp.3-1-3-13

国際会議のプロシーディングス

2018/10	Earthquake Response Analysis of Large Span Facilities Considering Restoring Force Characteristics of Roof Bearings	Shunya WATANABE, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	Proceedings of 12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) (in USB)	pp.508-517
2018/10	Accumulated Downward Deformation of Large-Span Steel Moment Frames Due to Inelastic Earthquake Response	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Ryo IWASAWA	Proceedings of 12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) (in USB)	pp.298-309

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10	Cyclic Shear Tests of Steel Double Layer Truss Walls	Etsuko SASAKI, Ryosuke MIYAZAWA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Koichiro ISHIKAWA	Proceedings of 12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) (in USB)	pp.266-276
2018/10	Evaluation of Buckling Load Using Continuum Analogy for Anisotropic Latticed Shells	Takahiro MATSUDA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	Proceedings of 12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) (in USB)	pp.527-536
2018/10	Elastic Buckling Behavior of Triangle Grid Shells Composed of H-Shaped Steel	Kai KAGEYAMA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	Proceedings of 12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) (in USB)	pp.248-258
2018/7	Cyclic shear tests of conventional bearings supporting long span steel roofs	Kenji ITO, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	Abbreviated proceedings, IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design"	No.141 (Full-paper in USB) p.108
2018/7	Seismic response evaluation of large-span cantilevered roofs considering dynamic interaction with mainstructures	Yudai ARAI, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	Abbreviated proceedings, IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design"	No.223 (Full-paper in USB) p.113
2018/7	Buckling and post-buckling behavior of axially compressed elastic latticed cylinders	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Kai KAGEYAMA	Abbreviated proceedings, IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design"	No.81 (Full-paper in USB) p.103
招待講演(国内会議)				
2018/9	支承部の特性と設計法	山下哲郎	空間骨組構造の地震被害と耐震設計の新しい展開、2018年度日本建築学会大会(東北)構造部門(シェル・空間構造)パネルディスカッション 日本建築学会	
国際会議発表				
2018/10	Elastic Buckling Behavior of Triangle Grid Shells Composed of H-Shaped Steel	Kai KAGEYAMA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) School of Civil Engineering, Universiti Sains Malaysia	
2018/10	Evaluation of Buckling Load Using Continuum Analogy for Anisotropic Latticed Shells	Takahiro MATSUDA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) School of Civil Engineering, Universiti Sains Malaysia	
2018/10	Cyclic Shear Tests of Steel Double Layer Truss Walls	Etsuko SASAKI, Ryosuke MIYAZAWA, <u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Koichiro ISHIKAWA	12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) School of Civil Engineering, Universiti Sains Malaysia	
2018/10	Accumulated Downward Deformation of Large-Span Steel Moment Frames Due to Inelastic Earthquake Response	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Ryo IWASAWA	12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) School of Civil Engineering, Universiti Sains Malaysia	
2018/10	Earthquake Response Analysis of Large Span Facilities Considering Restoring Force Characteristics of Roof Bearings	Shunya WATANABE, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	12th Asian Pacific Conference on Shell & Spatial Structures (APCS2018) School of Civil Engineering, Universiti Sains Malaysia	
2018/7	Buckling and post-buckling behavior of axially compressed elastic latticed cylinders	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Kai KAGEYAMA	IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design" International Association on Shell and Spatial Structures	
2018/7	Seismic response evaluation of large-span cantilevered roofs considering dynamic interaction with mainstructures	Yudai ARAI, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design" International Association on Shell and Spatial Structures	
2018/7	Cyclic shear tests of conventional bearings supporting long span steel roofs	Kenji ITO, <u>Tetsuo YAMASHITA</u>	IASS2018 Boston, July16-20, "Creativity in structural design" International Association on Shell and Spatial Structures	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2019/2/1	連続体置換法による線形座屈荷重の評価	山下哲郎	「シェル・空間構造」セミナー2018 空間構造の座屈と設計法 日本建築学会 構造委員会 シェル・空間構造運営委員会	
2018/9	せん断が支配的な置屋根体育館支承部の復元力特性に関する研究 その2 実験結果の分析	伊藤賢治、渡辺俊也、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.877-878) 日本建築学会	
2018/9	せん断が支配的な置屋根体育館支承部の復元力特性に関する研究 その1 繰り返し加力実験の概要	渡辺俊也、伊藤賢治、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.875-876) 日本建築学会	
2018/9	弾性支承を用いた鉄骨置屋根体育館支承部のせん断応力に関する研究 その3 2質点モデルの作成及び簡易応答評価	岡田淳史、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.869-870) 日本建築学会	
2018/9	立体トラス屋根を有する鉄骨置屋根体育館の地震被害分析	稲永匠悟、寺澤友貴、松井良太、竹内徹、実石明、小西克尚、 <u>山田哲</u> 、 <u>山下哲郎</u> 、石原直、長谷川隆	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.867-868) 日本建築学会	
2018/9	鉄骨空間構造物の二次部材の地震応答に関する研究	畠山尚子、年縄巧、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.865-866) 日本建築学会	
2018/9	建物の振動特性を考慮した大規模庇の地震応答評価	荒井雄大、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.859-860) 日本建築学会	
2018/9	水平地震動を受ける二層立体トラス壁の動的崩壊機構の制御	井藤健徳、石川浩一郎、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.827-828) 日本建築学会	
2018/9	H形鋼で構成される三角形格子球形シェルの弾性座屈性状 -全体座屈が生じる条件について-	蔭山快、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.819-820) 日本建築学会	
2018/9	静的な軸圧縮荷重を受ける円筒ラチスシェルの動的座屈解析 その2 弾性座屈挙動	佐々木英津子、 <u>山下哲郎</u> 、蔭山快	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.805-806) 日本建築学会	
2018/9	静的な軸圧縮荷重を受ける円筒ラチスシェルの動的座屈解析 その1 解析方法と解析モデル	<u>山下哲郎</u> 、蔭山快、佐々木英津子	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.803-804) 日本建築学会	
2018/9	六角形格子シェルの連続体置換法による座屈荷重の評価	松田貴裕、 <u>山下哲郎</u>	2018年度日本建築学会大会(東北)(学術講演梗概集 構造I pp.801-802) 日本建築学会	
2018/6/20	3.仮定断面の決定法 4.設計例	<u>山下哲郎</u>	ラチスシェル屋根構造の耐震設計セミナー 講義編 日本建築学会	
受賞(学術賞等)				
2018/10/31	2018年度工学院大学ベストティーチャー賞			
学会委員・役員歴				
2015/4/1~	International Association on Shell and Spatial Structures (IASS) IASS2016組織委員会			
委員歴・役員歴				
2018/6/11~ 2019/3/31	(一財)日本建築防災協会 システムトラスによる立体屋根構造の耐震性の確保に向けた検討委員会 委員			
2018/4/1~ 2020/3/31	(一社)建築研究振興協会 耐震診断委員会 委員			
2018/4/1~ 2020/3/31	(一財)日本建築センター 特定天井評定委員会委員			
2017/9/1~ 2019/8/31	ビューロベリタスジャパン株式会社 建築技術性能証明委員会 非常勤委員			
2017/6/16~ 2019/3/31	(一社)日本鋼構造協会 建築用ターンバック筋かい設計施工指針改正小委員会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/3/10～ 2020/3/31	(一財)日本建築センター 特定天井審査委員会委員			
2007/9/1～ 2022/3/31	(一社)建築研究振興協会 耐震診断委員会(東京)専門委員			
依頼講演				
2019/3/7～ 2019/3/8	一般財団法人 日本建築センター セミ ナー講師			
その他				
2018/5/1～ 2020/3/31	一般財団法人 ベターリビング 建築基準 法に基づく評価員			
2018/4/1～ 2019/3/31	株式会社 全国鉄骨評価機構 評価員			
学生受賞				
2018/9/29	シェル・空間構造運営委員会 若手優秀 発表賞	松田貴裕 建築学専攻	日本建築学会シェル・空間構造運営委員 会	
2018/9/29	シェル・空間構造運営委員会 若手優秀 発表賞	渡辺俊也 建築学専攻	日本建築学会シェル・空間構造運営委員 会	
2018/9/29	シェル・空間構造運営委員会 若手優秀 発表賞	蔭山快 建築学専攻	日本建築学会シェル・空間構造運営委員 会	
2018/9/29	シェル・空間構造運営委員会 若手優秀 発表賞	荒井雄大 建築学専攻	日本建築学会シェル・空間構造運営委員 会	

教授 田村 雅紀

研究分野に関するキーワード

環境材料の評価, 仕上材料の機能・性能, 構造材料の品質・性能, 建材のテクスチャー評価, 完全にサイクル材料

著書

2018/9/1	建築工事標準仕様書・同解説 JASS21 ALCパネル工事, 2018.9 同解説 2章および9章	田村雅紀(担当部分)	日本建築学会 材料施工委員会
2018/12	これからの日本の建築に必要とされる素 材、ヴェネチアンテラゾー	田村雅紀(担当部分)	アドヴェン

査読付論文

2018/7	震災廃木材を利用した木片コンクリート の基礎的物性	田村雅紀, 荒川京平	日本コンクリート工学会年次大会論文集	Vol.40 No.1 CD-ROM
2018/10	Sustainable construction by utilizing building resource stocks to be considered resilience situation	Masaki Tamura, Michihiko Abe, Tatsuya Saito	The International Federation for Structural Concrete 5th International fib Congress	CD-ROM

解説・論説・報告等

2019/1	ドラマをつくる建築仕上げ2019	田村雅紀	建築仕上技術	Vol.44 No.522 40-41
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能 性評価-その4, 内装左官仕上げ壁の調 湿性能測定と比較	牧野萌子, 田村雅紀, 石川隆司, 金巻とも 子	日左連	Mo.705 9-10
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能 性評価-その3 内装左官仕上げのVOC 除去特性の比較	中田倫, 田村雅紀, 金巻とも子, 石川隆司	日左連	Mo.705 7-8
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能 性評価-その2 内装左官仕上げの臭 い除去の比較	中田倫, 田村雅紀, 金巻とも子, 石川隆司	日左連	Mo.705 5-6
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能 性評価, その1 実験概要と試験体の作 製	石川隆司, 田村雅紀, 中田倫, 牧野萌子	日左連	Mo.705 3-4

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その4 内装左官材の調湿性能測定と比較の比較	田村雅紀、金巻とも子、牧野萌子、石川隆司	月刊リフォーム2018年11月号	79-83
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その3 内装左官仕上げの臭い除去特性の比較	金巻とも子、田村雅紀、石川隆司、中田倫	月刊リフォーム2018年11月号	75-78
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その2 内装左官仕上げのVOC除去特性の比較	金巻とも子、田村雅紀、中田倫、石川隆司	月刊リフォーム2018年11月号	71-74
2018/11	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その1 試験体の作製と住環境機能の展開	田村雅紀、金巻とも子、石川隆司、鈴木光	月刊リフォーム2018年11月号	67-70
2018/9	学会賞を受賞して一建築物の遺産化に向けた建築仕上げの評価に関する一連の研究一	田村雅紀	finex	Vol.30 No.180 21-22
2018/4	X外壁タイル補修工事の実態調査を踏まえた弾性接着剤の補修実験と損害・工事費用リスクの調査	田村雅紀、尾林岳	月刊リフォーム2018年4月号	84-87
2018/4	2020年に向けて一左官の課題と可能性	田村雅紀	建材フォーラム	No.500 20
国際会議のプロシーディングス				
2018/11	Deterioration Evaluation of the Stucco Lath Ceilings in the Historic Building in Japan	Misako Hanza, Masaki Tamura, Kentaro Oka, and Osamu Goto	17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17) Engineering Innovation for Sustainable Future	CD-ROM
2018/11	The control of discoloration of wood materials by using clear paints of acrylic silicon	Keita SHIMOJI, Masaki Tamura, Toshio NARA, Shozo SHIMABUKURO, Masahiro NAITOH	17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17) Engineering Innovation for Sustainable Future	CD-ROM
2018/11	Toward Long Time Use of Stone-based Wall Panel in High-rise Building between Past and Future in Japan	Erika Futami, Masaki Tamura	17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17) Engineering Innovation for Sustainable Future	CD-ROM
2018/11	Inspection of Outer Wall Tiles in High-rise Building by Measuring Impact Response Value	Yuhei Oppata, Masaki Tamura	17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17) Engineering Innovation for Sustainable Future	CD-ROM
大学研究所報告・紀要等				
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 都市高層ビルにおけるドローン外壁劣化度調査と評価	川村順平、田村雅紀、村上正浩、金山直司、新藤敦	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 屋根葺き仕様を変えた各種こけら葺き屋根の長期暴露性状の評価	櫻井暁、田村雅紀	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 一木質外装材へのアクリルシリコン系透明保護塗材を用いた退色防止性一	下地啓太、田村雅紀、奈良利男、島袋省三、内藤真弘	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 一外装用・窯業系サイディング廃材を用いた再生仕上げ建材の開発一	栗原良輔、田村雅紀	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 一木質・植物系屋根に対する高粘度液体による延焼抑止効果	小清水基貴、田村雅紀、後藤治、小林直弘	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
2019/3	各種都市建築物の非構造部材における性能評価と機能継続に関する研究 一都市非住宅用・外断熱タイル張り工法の安全・劣化性状一	鈴木秋人、相山明大、田村雅紀、岡田幸三、堀幸作、高本修一	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装・成果報告書	2019.3
招待講演(国内会議)				
2018/2/26	漆喰の機能性評価	田村雅紀	第2回左官業振興議員連盟勉強会 左官業振興議員連盟	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3	大地震時の居住機能継続性に関わる建築外装材を用いた再生仕上げ建材の開発	田村雅紀、栗原良輔	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部研究発表会 廃棄物資源循環学会関東支部	
2019/3	地域未利用鉱物を用いた内装仕上げ左官材の室内空気質改善性の評価的影響による伝統左官技法の継承	中小川卓司、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
2019/3	四国中央部・三波川変成帯の地質構成が地産壁土に及ぼす物質的影響による伝統左官技法の継承	梅本真穂、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
2019/3	漆喰仕上げ壁の長期耐用に影響する不燃性と意匠性の評価	西澤元希、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
2019/3	施工後100年が経過した遺産的建造物におけるラス漆喰天井の劣化状態の評価	半座三紗子、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
2019/3	漆喰仕上げ土壁建築における漆喰面剥離現象の検証と簡易補修技術の提案	土田健太、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
2019/3	ベット共棲空間向け建材としてののにおい吸収性能	中村優斗、田村雅紀	第11回左官セミナー 東京都左官組合連合会	
国内学会研究発表				
2019/3	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開、その2 内装左官仕上げのVOC除去特性の比較の長期耐用に影響する不燃性と意匠性の評価	金巻とも子、田村雅紀、中田倫、石川隆司	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	国内茅葺建造物の屋根材料の需給保持性の研究	猶木彩笑、田村雅紀、後藤治	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	延焼中の茅葺屋根に対する高粘性液体の延焼抑止効果	小清水基貴、田村雅紀、後藤治、小林直弘	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	都市部の高層ビル街区におけるドローン外壁劣化度調査と評価システムによる退色劣化防止の検証	川村順平、田村雅紀、村上正浩、金山直司、新藤敦	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	窯業系サイディング廃材を用いた再生仕上げ建材の開発による退色劣化防止の検証	栗原良輔、田村雅紀	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	漆喰仕上げ土壁建築における漆喰面剥離現象の検証と簡易補修技術の提案による退色劣化防止の検証	土田健太、田村雅紀	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	木質建材におけるアクリルシリコン系透明保護塗材を用いた紫外線による退色劣化防止の検証	下地啓太、田村雅紀、奈良利男、島袋省三、内藤真弘	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	屋根葺き仕様を変えた各種こけら葺き屋根の長期暴露性状の評価	櫻井暁、田村雅紀	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	地域未利用鉱物を用いた内装仕上げ左官材の室内空気質改善性の評価	中小川卓司、田村雅紀、金巻とも子	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価 -その5 ベット共棲空間向け建材としてののにおい吸収性能の長期耐用に影響する不燃性と意匠性の評価	中村優斗、田村雅紀、鈴木光、金巻とも子	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価その6 漆喰仕上げ壁の長期耐用に影響する不燃性と意匠性の評価	西澤元希、田村雅紀、鈴木光、金巻とも子	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	四国中央部・三波川変成帯の地質構成が地産壁土に及ぼす物質的影響による伝統左官技法の継承	梅本真穂、田村雅紀、後藤治	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	繊維シートを用いた湿式外断熱タイル張り工法に関する研究 その1 繊維シートとビスによる外断熱部の躯体面への付着抵抗性	鈴木秋人、相山明大、田村雅紀、岡田幸三、堀幸作、高本修一	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	繊維シートを用いた湿式外断熱タイル張り工法に関する研究 その2 タイル-断熱材間の引張接着性評価	相山明大、鈴木秋人、田村雅紀、岡田幸三、堀幸作、高本修一	2018年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2019/3	大地震時の居住機能継続性に関わる建築外装材を用いた再生仕上げ建材の開発	田村雅紀、栗原良輔	平成30年度廃棄物資源循環学会関東支部研究発表会 廃棄物資源循環学会関東支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その4 内装左官材の調湿性能測定と比	田村雅紀、金巻とも子、牧野萌子、石川隆司	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/10	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その3 内装左官仕上げの臭い除去特性の比較	金巻とも子、田村雅紀、石川隆司、中田倫	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/10	左官材料を中心とした仕上げ壁の物性評価と機能展開, その1 試験体の作製と住環境機能の展開	田村雅紀、金巻とも子、石川隆司、鈴木光	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/10	施工後100年を経過した遺産的建造物におけるラス漆喰天井の劣化状態の評価	半座三紗子、田村雅紀、岡健太郎、後藤治	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/10	築31年を経過した超高層ビルタイル外壁の打診調査と弾性波速度比による剥離性状の評価	乙幡祐平、田村雅紀	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/10	壁土の風土から見る色彩特性と地域特性の評価	梅本真穂、田村雅紀	2018年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2018/9	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価, その4 内装左官材の調湿性能測定と比較	鈴木光、田村雅紀、金巻とも子、同 石川隆司	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価, その3 内装左官仕上げのVOC除去特性の比較	金巻とも子、田村雅紀、石川隆司、鈴木光	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価, その2 内装左官仕上げの臭い除去特性の比較	田村雅紀、金巻とも子、石川隆司、鈴木光	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価, その1 実験概要と試験体の作製	石川隆司、田村雅紀、鈴木光、金巻とも子	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	地域特性を踏まえた地産資源による建築資本改良, その3 重要伝統的建造物保存地区における土素材の伝承形態の見直し	梅本真穂、田村雅紀	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	築31年を経過した超高層ビルタイル外壁の打診調査と弾性波速度比による剥離危険度評価	乙幡祐平、田村雅紀	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	地域特性を踏まえた地産資源による建築資本改良, その4 未利用資源モルタルの物性評価	土田健太、田村雅紀	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/9	ニューヨーク市および台北市の外壁落下リスク対策の制度比較	秦賢治、北垣亮馬、橘高義典、田村雅紀、堀竹市、渡辺清彦	2018年度日本建築学会学術講演梗概集 日本建築学会	
2018/5	延焼中の茅葺き屋根に対する高粘度液体の燃焼抑制効果(第3報 熱重量示差熱分析TG-DTA)	田村雅紀、後藤治、小林直弘、清水基貴、石郷岡将平、小松原佑太、村田眞志、池亀主則、堀田博文、堀内智、松山賢	平成30年度日本火災学会研究発表会梗概集 日本火災学会	
2018/5	延焼中の茅葺き屋根に対する高粘度液体の燃焼抑制効果(第2報)	石郷岡将平、小松原佑太、村田眞志、池亀主則、堀田博文、堀内智、後藤治、田村雅紀、小林直弘、松山賢	平成30年度日本火災学会研究発表会梗概集 日本火災学会	

受賞(学術賞等)

2019/3	2018年 日本建築学会関東支部・優秀研究報告
2018/5/31	2018年 日本建築仕上学会学会賞(論文賞)

学会委員・役員歴

2018/4/1～	日本建築学会災害委員会・ドローン技術活用小委員会 災害委員会・ドローン技術活用小委員会・委員
2018/4/1～	日本コンクリート工学会 コンクリート生産システム革新委員会 WG1・委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/1～	日本コンクリート工学会 コンクリート生産システム革新委員会・ 委員			
2017/4/1～	日本建築学会 卒業論文等顕彰事業委員会・構造部会・ 委員			
2017/4/1～	日本建築学会 卒業論文等顕彰事業委員会・委員			
2017/4/1～	日本建築学会 JASS5改定委員会・基本品質・性能WG・ 委員			
2017/4/1～	日本建築学会 地球環境本委員会・建築資源の循環利 活用小委員会委員			
2016/4/1～	日本建築学会 学術推進委員会・広報委員・委員 fib Commission 7, TG7.3 Concrete made with recycled materials-Life cycle perspective 委員			
2015/4/1～	fib Commission 7, TG7.2 Application of environmental design to concrete structures 委員			
2015/4/1～	日本建築学会 環境配慮運営委員会・建築資材の資源 循環研究小委員会・委員			
2015/4/1～	日本建築学会 環境配慮運営委員会・委員			
2015/4/1～	日本建築学会・環境配慮運営委員会建 築資材の資源循環研究小委員会・特定 建設資材廃棄物WG WG主査			
2015/4/1～	日本建築学会 建築教育本委員会・建築手法技術小委 員会・主査			
2015/4/1～	日本建築学会 災害本委員会・委員			
2015/4/1～	日本建築学会 地球環境本委員会・委員			
2015/4/1～	日本建築仕上学会 建築仕上フォーラム委員会・委員長			
2015/4/1～	セメント協会 セメント・コンクリート論文集編集委員会・ 委員			
2014/4/1～	ISO/TC71 対応国内委員会WG5原案作成SubWG3 (part5)・委員			
2014/4/1～	セメント協会 セメント・コンクリート論文集編集委員会・ 査読委員			
2014/4/1～	日本コンクリート工学会 コンクリート技士試験委員会・東京会場 WG・委員			
2014/4/1～	ISO/TC71 対応国内委員会・委員			
2013/4/1～	日本建築学会 建築教育本委員会・委員			
2013/4/1～	日本建築学会 関東支部材料施工専門委員会, 人材サ ステイン戦略検討WG幹事			
2013/3/31～	日本建築学会 建築教育本委員会, 建築教育基本構想 小委員会, 材料施工WG主査			
2012/4/1～	日本コンクリート工学会 サステナビリティ委員会、評価指標WG・ 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2012/4/1～	日本建築学会 建築教育本委員会, 建築教育基本構想 小委員会・委員			
2011/4/1～	日本コンクリート工学会 サステナビリティ委員会・委員			
2010/4/1～	日本コンクリート工学会 サステナビリティ委員会, 教科書WG・ 委員			
2010/4/1～	ISO TC59/SC17 対応分科会・委員			
2008/4/1～	日本建築仕上学会 論文審査委員会・委員			
2005/4/1～	日本建築仕上学会 学術委員会 学術委員会・委員			
委員歴・役員歴				
2018/4/1～	東日本高速道路株式会社・入札監視委 員会 委員			
2016/4/1～	NPO法人外装エコロジーシステム 有識者			
2015/4/1～	fib Commission 7 Sustainability 委員			
2013/4/1～	日本建築仕上学会 理事			
各種イベント等への出展				
2018/8～	高粘度液体を用いた伝統的建造物及び 密集市街地の木造住宅の防火対策手 法の開発	後藤治、 <u>田村雅紀</u> 、小林直弘ほか	2018年イノベーションジャパン JSTほか	
博士号論文指導(主査)				
2019/3/31	ペット共棲住環境における建築技術・シス テムに関する研究	金巻とも子 かねまき・こくぼ空間工房	博士(工学) 課程	
学生受賞				
2019/3/20	漆喰仕上げ土壁建築における漆喰面剥 離現象の検証と簡易補修技術の提案	土田健太 田村研・修士2年	2018年度 工学院大学大学院 生産系 優秀修士論文賞	
2019/3/20	繊維シートを用いた湿式外断熱タイル張 り工法の開発と安全・劣化性状に対する 性能評価	鈴木秋人 田村研・学部4年	2018年度 工学院大学 工学院大学生 産系優秀卒業論文賞	
2019/3/20	コンクリートの中性化による質量変化およ び収縮の挙動に関する実験	大山優 田村研・学部4年	2018年度 工学院大学 工学院大学生 産系優秀卒業論文賞	
2019/3/18	繊維シートを用いた湿式外断熱タイル張 り工法の開発と安全・劣化性状に対する 性能評価	鈴木秋人 田村研究室・4年	工学院大学建築構造賞(部門2)	
2019/3/14	木質建材におけるアクリルシリコン系透明 保護塗材を用いた紫外線による退色劣 化防止の検証	下地啓太 田村研究室・4年	2018年度 日本建築学会関東支部研 究発表会 若手優秀研究報告賞	
2019/3/14	木質建材におけるアクリルシリコン系透明 保護塗材を用いた紫外線による退色劣 化防止の検証	下地啓太 田村研究室・4年	2018年度 日本建築学会関東支部研 究発表会 優秀研究報告	
2019/3/12	国内茅葺建造物の屋根材料に関する需 給保持性の研究	猶木彩笑 田村研究室・4年	2019年 日本建築仕上学会 学生研 究奨励賞	
2019/3/8	四国中央部・三波川変成帯の地質構成 が地産壁土に及ぼす物質的影響による 伝統的左官技法の継承	梅本真穂 田村研・修士2年	2019年日本建築仕上学会優秀修士論 文奨励賞	
2019/2/28	木質建材におけるアクリルシリコン系透明 保護塗材を用いた紫外線による退色劣 化防止の検証	下地啓太 田村研・学部4年	2018年度日本建築材料協会優秀学生 賞 卒業論文部門	
2019/2/28	漆喰仕上げ土壁建築における漆喰面剥 離現象の検証と簡易補修技術の提案	土田健太 田村研・修士2年	2018年度日本建築材料協会優秀学生 賞 修士論文部門	
2018/11/14	遺産的建造物における剥離したラス漆 喰天井実部材を用いた劣化状態の評価	半座三紗子 田村研・修士1年	2018年度日本建築学会学術講演会 材料施工委員会 若手優秀発表	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/1	商業施設における伝統的内装左官仕上げ建材の活用	西澤元希 田村研・学部4年	2018年度ISDCプログラム(セブンアイ選抜研究)	
2018/9/1	ドローンを活用した非接触方式による検査の判定基準の分析	川村順平 田村研・学部4年	2018年度ISDCプログラム(フジタ選抜研究)	
2018/9/1	湿式外断熱工法の開発とその性能評価	鈴木秋人 田村研・学部4年	2018年度ISDCプログラム(フジタ選抜研究)	

准教授 近藤 龍哉

研究分野に関するキーワード

既存鉄筋コンクリート造建物の耐震診断, Seismic capacity evaluation of the existing reinforced-concrete-construction structure, development of an anti-earthquake retrofit construction method, 耐震改修工法の開発

委員歴・役員歴

2017/5/1~	一般社団法人
2019/3/31	建築研究振興協会 公共集合住宅耐震診断委員会 委員
2017/4/1~	アウェイ建築評価ネット株式会社 ABEN
2020/3/31	耐震評定委員会 副委員長
2016/4/1~	社団法人建築研究振興協会既存建物の耐震診断評定委員会
2016/4/1~	公共集合住宅等の耐震診断委員会
2015/11/1~	アウェイ建築評価ネット 耐震評定委員会委員 副委員長
1997/4/1~	構造調査コンサルティング協会
2020/3/31	耐震診断検討委員会

准教授 カーニー マイケル

研究分野に関するキーワード

Literature and Literary Theory, Critical Theory, Philosophy, Cultural Anthropology, Psychology, Post-structuralism, Deconstruction, Transcendental Signified, Discursive Formations, Symbolic Order, Aesthetics, Art, Dada, Pop Art, Music, Post-punk, Avant Garde, Digital Media, Digital Creation-Composition, Modern Literature, Postmodern Literature, Beat Literature, Contemporary Literature, Magical Realism, Poetry, Formation and Functioning of Identity, Identity Matrixing Model (IMM), Advanced Information and Communications Systems (AICS), Derrida, Foucault, Lacan, W. S. Burroughs, Kerouac, Ginsberg, Corso, Ferlinghetti, Conrad, Yeats, Joyce, Flann O'Brien, Bukowski, H. S. Thompson, Vonnegut, Warhol, Duchamp, Houellebecq, Heidegger, Camus

解説・論説・報告等

2018/12/26	Julian Gough: Shredding Nets	Singapore Review of Books	Feature
------------	------------------------------	---------------------------	---------

その他の論文・随想等

2019/1/4	Magenta Bound (Text)	Michael Kearney	One Imperative	20
2019/1/4	Magenta Bound (Sound)	Michael Kearney	One Imperative	20
2019/1/4	Magenta Bound (Image)	Michael Kearney	One Imperative	20

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/10/13	"Julian Gough at Ireland's Event Horizon: The Inescapable Past & Future"	<u>Michael Kearney</u>	IASIL Japan The 35th International Conference: Exits and Entrances International Association for the Study of Irish Literatures Japan	
その他の業績				
2019/1/18～	Magenta Bound (Text)			
2019/1/18～	Magenta Bound (Sound)			
2019/1/18～	Magenta Bound (Image)			
2018/12/19～	Gentle Ones			
2018/12/19～	Home			
2018/12/19～	Alone			
2018/6/22～	Shimmer			
2018/6/22～	Reflection			
2018/6/22～	Shadow			
2018/5/31～	The Gutshot			
2018/5/31～	The Flood			
2018/5/31～	The Reverend			
学会委員・役員歴				
2011/9～	International Network for Alternative Academia Founding Member			
委員歴・役員歴				
2012/7～	Singapore Review of Books			
2011/10～	International Network for Alternative Academia Founding Member			
各種イベント等への出展				
2012/9/7～	ラジオ討論番組 "If This Be Treason," hosted by Chris Sorochin ゲストスピーカーとして From Leda's Distress to Where I Wake Warm to the Unknown: The Water Warps My Words, Shopping Card Tourism, and Left Around			
その他				
2019/1/17	ラジオ討論番組ゲストスピーカー Shutdown			
2018/8/31	ラジオ討論番組ゲストスピーカー Lost in the Digital Age			
2018/8/17	ラジオ討論番組ゲストスピーカー Identity in the Digital Age			
准教授 境野 健太郎				
研究分野に関するキーワード				
建築計画, 施設計画, 居住環境, 住空間学				
国内学会研究発表				
2018/9/4	居場所・行為・姿勢からみた学び空間の利用特性-「ユニット型」教室配置をもつ特別支援学校の空間利用に関する研究その2-	<u>境野健太郎</u> , 大川ちひろ, 山脇博紀	日本建築学会大会学術講演会(社)日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2018/9/4	重度・重複障害児の主体条件と教室の物理的環境要素-「ユニット型」教室配置をもつ特別支援学校の空間利用に関する研究 その1-	大川ちひろ, 境野健太郎, 山脇博紀	日本建築学会大会学術講演会 一社)日本建築学会	
----------	---	--------------------	----------------------------	--

学会委員・役員歴

2017/7/12~	一社)日本建築学会 会員委員会 若手向け入会パンフレット検討WG 委員
2016/10/1~ 2018/9/30	一社)日本医療福祉建築協会 国際委員会 委員
2016/5/22~	一社)日本医療・病院管理学会 事業委員会 委員
2016/4/21~ 2018/4/20	一社)日本建築学会 大会プログラム編成委員
2016/4/1~	一社)日本建築学会 医療施設小委員会 地域生活を支える医療施設の情報収集WG 幹事

委員歴・役員歴

2018/6/1~	一社)日本建築学会 技術報告集委員会 委員
2018/4/26~	NPO法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会 理事
2018/4/1~	一社)日本医療・病院管理学会 幹事
2018/3/1~	一社)日本医療福祉設備協会 第47回 日本医療福祉設備学会 プログラム委員会 委員

依頼講演

2017/6/14~ 2019/2/6	ユニットケア施設管理者研修(一般社団法人 日本ユニットケア推進センター) (2017, 2018年度)
------------------------	--

その他

2018/4/26~	NPO法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会 理事
------------	-----------------------------

准教授 富樫 英介

研究分野に関するキーワード

建築設備, 機械設備, シミュレーション, 熱環境, 歴史

査読付論文

2019/3/1	ポンプの最小差圧変流量制御のエネルギー消費量予測	富樫英介	日本建築学会環境系論文集	84 757 281-289
2018/11/1	Prediction of the lighting energy saving effect by human detection control with an office worker agent model	Eisuke Togashi, Ken-ichi Watanabe, Mutuo Honnma	Japan Architectural Review International Journal of Japan Architectural Review for Engineering and Design	
2018/11/1	執務者移動モデルによる照明の不在検知制御の省エネルギー効果予測	富樫英介, 渡邊健一, 本間睦郎	日本建築学会環境系論文集	83 753 891-899
2018/9/27	Risk analysis of energy efficiency investments in buildings using the Monte Carlo method	Eisuke Togashi	Journal of Building Performance Simulation	12 4 504-522
2018/7/1	空衛学会誌100年データの計量テキスト分析	富樫英介	空気調和・衛生工学会論文集	43 256

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/6/1	設備システムの省エネルギー化が不動産価値に与える影響の定量的評価方法に関する研究 第5報-モンテカルロ法を用いた省エネ投資リスクの定量化と評価法	富樫英介	空気調和・衛生工学会論文集		43 255 21-28
2018/5/1	都市における自然エネルギーと躯体熱容量を活用した自律安定型環境建築の計画と基本性能検証	村松宏, 富樫英介, 野部達夫	空気調和・衛生工学会論文集		43 254
2018/5/1	運用データにもとづく汎用地中熱交換器モデルの開発に関する研究	富樫英介, 田中康信, 松田侑樹	日本建築学会環境系論文集		83 747 491-501
2018/4/1	設備システムの省エネルギー化が不動産価値に与える影響の定量的評価方法に関する研究 第4報-テナント属性の確率モデルの開発	富樫英介	空気調和・衛生工学会論文集		43 253 31-37

学会委員・役員歴

2017/4/1～	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会
2017/4/1～	空気調和・衛生工学会 論文集委員会
2017/4/1～ 2019/3/31	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会熱環境システム動的設計法検討小委員会
2017/4/1～ 2019/3/31	空気調和・衛生工学会 コミショニング委員会ZEBシステムに関するコミショニング手法検討小委員会
2016/4/1～	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会 ZEB実現可能性検討小委員会
2015/10/1～	空気調和・衛生工学会 省エネシミュレーションツール評価法作成委員会
2015/8/1～	日本建築学会 サステナブル社会移行手法検討小委員会
2014/1/1～	建築設備コミショニング協会 地中熱利用システムの機能性能試験法開発WG
2013/4/1～	空気調和・衛生工学会 データマネジメント手法検討小委員会委員

委員歴・役員歴

2018/7/2～	東京大学大学院 工学研究科 博士論文審査委員
2018/4/1～ 2020/3/31	一財)ヒートポンプ・蓄熱センター エンジン ヒートポンプ研究会委員

その他

2017/4/1～ 2019/3/31	経済産業省 ZEBロードマップフォローアップ委員会 委員
2015/4/20～	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター エンジンヒートポンプ研究会

建築デザイン学科

教授 澤岡 清秀

研究分野に関するキーワード

近現代建築のデザイン理論, 芸術文化施設の建築計画と設計, 劇場・ホールの建築計画と設計, 既存建築物の改修と創造的再利用

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

著書

2018/5/9	現代建築理論序説～1968年以降の系譜～ 澤岡清秀監訳	澤岡清秀 片桐悠自 大和田卓	鹿島出版会	
----------	--------------------------------	----------------	-------	--

学生受賞

2019/2/14	2018年度工学院大学修士論文設計／ 最優秀賞／建築デザイン賞	小笠原美沙 澤岡研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度工学院大学卒業設計／金箱賞	廣川大樹 澤岡研究室	工学院大学	

教授 木下 庸子

研究分野に関するキーワード

現代の家族と住まい、住まいと都市、都市と街並み

査読付論文

2019/3/31	「団地力」の活用による団地再生方法の実践的研究—40年代大規模団地の問題点と解決策を「団地力」から検討する—	木下庸子、渡辺真理、井関和朗、ジョン・リージャー	住総研研究論文集・実践研究報告集	45 209-218
-----------	--	--------------------------	------------------	------------

解説・論説・報告等

2019/3/31	昭和40年代・首都圏40キロ圏大規模団地における「団地力」及び将来像に関する研究—ロンドン圏のニュータウンとの比較—研究報告書	木下庸子、渡辺真理、井関和朗		
2018/10/31	「団地力」の活用による団地再生方法の実践的研究—40年代大規模団地の問題点と解決策を「団地力」から検討する—報告書	木下庸子、渡辺真理、井関和朗、John Leisure		
2018/6/25	真壁伝承館、兵庫県西播磨総合庁舎		環境デザインマップ 日本	152, 224

その他の論文・随想等

2019/1	建築家の肖像		アーキテクトマガジン	25 3-11
2018/12	Interview 「人が集うための仕掛け」		TAKENAKA DESIGN WORKS 2018 WINTER	43 2-5
2018/7/17	ザ・ブックス「社会が求めているオルタナティブな住まい」		建築技術 8月号	823 164
2018/4	2020年、私たちの住み方は変わるか		city & life 都市のしくみとくらし Apr. - Jul. 2018	122 2-9

招待講演(国際会議)

2018/11/4	How Can Architectural Design Contribute to Wellness and Place-making —Seeking Clues through Society and Environment—	Yoko Kinoshita Watanabe	2018 AIA International Region Conference: CONVERGENCE: CROSSROADS IN SINGAPORE AIA International Region	
-----------	--	-------------------------	---	--

招待講演(国内会議)

2018/12/13	創造の原点—歴史・環境・建築—	木下庸子	日本ERI(株)三重支店5周年記念講演会 日本ERI株式会社	
2018/12/4	団地と景観—地域資源と団地遺産の継承—	木下庸子	平成30年度設計企画研修 UR都市機構	

国内学会研究発表

2019/3/2	建築を延命させるためのヒント:二つの建築改修事例を通して考える	木下庸子	50周年記念シンポジウム～高島平のこれまでとこれから～ 高島平50周年記念事業実行委員会	
----------	---------------------------------	------	---	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
受賞(学術賞等)				
2019/3	2019日本建築学会作品選集			
2019/3	2018年度日本建築家協会優秀建築選			
学会委員・役員歴				
2013/4/1～ 2019/3	東京建築士会 理事			
2011/4～	東京建築士会 事業委員 副委員長			
委員歴・役員歴				
2019/2～	JIA日本建築家協会 関東甲信越支部 神奈川卒業設計コンクール 審査委員長			
2018～	ERIホールディングス株式会社 ERI学生デザインコンペ2018選考委員			
2018/10～	JIA日本建築家協会 JIA日本建築大賞(2018年度～)			
2018/8/26～	国土交通省 住宅局 中央建築審査会委員			
2018/6/13～ 2019/3/31	都市再生機構 都市デザインアドバイザー			
2018/6/7～ 2018/9	草加市 仮称)松原児童センター建替工事基本・ 実施設計業務に関わる設計者選定委員 会 委員			
2018/4/14～ 2019/3/31	建築環境・省エネルギー機構 第8回サステナブル住宅賞審査委員会 委員長			
2018/4/1～ 2018/9/30	日本放送協会 NHK放送センター建替工事に関する技 術審査委員会 委員			
2017/10/23～ 2019/9/30	国立研究開発法人建築研究所 企画部 企画調査課 科学研究費委員会専門委員			
2017/7～ 2019/3	(独)都市再生機構 (仮称)南幸市街地住宅(建替)住宅建 設その他工事発注に係わる有識者委員 会 委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	川崎市都市景観審議会 委員			
2017/7/1～ 2018/11/30	独立行政法人 都市再生機構東日本賃 貸住宅本部 有識者委員会委員			
2016/4～	大阪ガス NEXT21次世代居住検討会委員			
2016/1～	第一生命財団機関紙「city & life」 機関紙「city& life」企画委員			
2016/1～	三栄建築設計 三栄建築設計住宅設計協議審査委員 (第1回、2回)			
2014/4～	ハーバード大学GSDワークショップ実行 委員			
2014/4～	国土交通省 中央建築審査会委員			
2009/4～	トークイン上越 企画委員 (第1～10回)			
学生受賞				
2018/12/25	住まいのインテリアコーディネーションコン テスト 特別審査員賞 課題文やB部門	安福健史 他1名 建築学部建築デザイン学科	インテリア産業協会	
2018/11/8	第10回(2018年)ハーフェレ学生デザイン コンペティション ハーフェレ賞	ニツ橋和樹 他1名 建築学部建築デザイン学科	ハーフェレジャパン	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/10/31	大学表彰	池田匠 建築学部建築デザイン学科	工学院大学		
2018/10/26	三栄建築設計住宅設計競技2018 B部門 選外佳作	高橋明久 他1名 建築学部建築デザイン学科	三栄建築設計		
2018/4/28	第7回E&G DESIGN 学生デザイン大賞佳作	中田智徳 建築学部建築デザイン学科	東海エクステリアフェア実行委員会		

教授 藤木 隆明

研究分野に関するキーワード

建築の設計, 環境建築デザイン, 自然指向型建築, コンピュータショナル・デザイン, プラスチック建築, 先端領域デザイン, 流体的計画理論, 自然発生的計画理論

建築作品

2018/7/29	《多孔体:2畳 C 4.5畳》(茶室)	藤木隆明+工学院大学藤木研究室+佐藤由紀子	『新潟日報Otona+』2018年8月22日号
2018/7/29	《多孔体:2畳 C 4.5畳》(茶室)	藤木隆明+工学院大学藤木研究室+佐藤由紀子	NHK総合テレビ『新潟ニュース610』のコーナー 「にいがたスイッチ」2018年8月1日放送
2018/7/29	《多孔体:2畳 C 4.5畳》(茶室)	藤木隆明+工学院大学藤木研究室+佐藤由紀子	ArchDaily on January 17, 2019
2018/7/29	《多孔体:2畳 C 4.5畳》(茶室)	藤木隆明+工学院大学藤木研究室+佐藤由紀子	Archello on January 24, 2019

その他の業績

2018/9/27～ 2018/11/25	SURFACES FESTIVAL "SPACES"展 (ベネチア建築ビエンナーレと同時開催) 招待参加
2018/7/29～ 2018/9/17	第7回大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2018への参加(国際公募)

学生受賞

2019/2/16	修士論文作品[優秀賞]	大野由 工学院大学藤木研究室	工学院大学工学系研究科建築学専攻
-----------	-------------	-------------------	------------------

教授 笥 淳夫

研究分野に関するキーワード

建築計画, 医療施設計画, 福祉施設計画, 病院管理学, 看護管理学

学会委員・役員歴

2016/7/1～ 2021/3/31	日本災害看護学会 代議員
2015/1/1～ 2022/12/31	日本看護管理学会 評議員
2014/1/1～ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理学会) 理事長
2012/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 避難安全のバリアフリーデザイン特別調査委員会委員
2011/9/10～	日本災害看護学会 監事
2008/1/1～ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理学会) 理事
2000/1～ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理学会) 評議員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2018/4/1～ 2019/3/31	厚生労働省大臣官房会計課 平成30年度 厚生労働省公共調達中央 監視委員会 委員			
2017/9/9～	独立行政法人 国際協力機構 「科学的根拠に基づく薬物依存症治療 プログラム導入プロジェクト」及び関連の 保健医療・健康分野ODA事業に関して、 支援する国内委員会委員			
2017/3/15～ 2019/3/31	文部科学省 研究振興局 長崎大学高度安全実験施設に係る管理 委員会 委員			
2015/8/1～ 2019/3/31	公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進事業運営委員 会 委員			
2008/5/1～ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 運営委員会委 員(2016/5/1～2018/4/30:運営委員 長)			
2008/5/1～ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 理事			

依頼講演

2019/2/20	回復期リハビリテーション病棟協会第33 回研究大会in舞浜・千葉:回復期リハ病 棟の現状と課題・経年調査の結果			
2019/2/16	第5回医療安全マスター養成プログラム: 「施設・設備・環境のマネジメント」			
2019/1/22	結核研究所:対策中級コース「施設管理 からみた結核対策」			
2019/1/18	国際医療福祉大学看護生涯学習セン ター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサー ビス管理論:施設環境のマネジメント」講 義			
2019/1/12	青森県立保健大学:講義「災害支援論」			
2019/1/7	全国回復期リハビリテーション病棟協会: 看護師認定コース「医療施設における療 養環境整備」			
2018/12/22	青森県立保健大学:講義「災害と地域」			
2018/12/8～	公益社団法人 熊本県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/12/8	公益社団法人 熊本県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/12/7	関東信越厚生局:平成30年度医療安全 に関するワークショップ「施設環境と安全 管理」に関する講義			
2018/12/4	地域医療機能推進機構研修センター: サードレベル研修「組織デザイン論:療養 環境のマネジメント」講義			
2018/11/22	公益社団法人 大阪府看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/11/21	近畿厚生局:医療安全に関するセミナー 「医療機関における医療の安全を考え る」:「施設・環境から考える高齢者の医 療安全」			
2018/11/20	公益社団法人 静岡県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/11/17	一般社団法人 上尾中央医科グループ 協議会 キャリアサポートセンター:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論: 施設環境のマネジメント」講義			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/10	日本病院会:感染対策担当者のためのセミナー「病院建築設備からみた感染対策(空調を含む)」			
2018/11/9	西南女学園大学:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/11/6	公益社団法人 群馬看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/10/30	地域医療機能推進機構研修センター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/10/24	埼玉県リハビリテーションセンター:安全管理に関する職員研修会:「医療福祉施設における安全を確保するための環境づくりについて」			
2018/10/19~ 2018/12/17	日本赤十字看護大学大学院:看護管理論 講義			
2018/10/19	公益社団法人 宮城県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/10/12	聖路加国際大学:「看護政策論」講義(対象:4年生)			
2018/10/11	公益社団法人 大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/10/10	公益社団法人 和歌山県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/10/9	公益社団法人 北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/9/28	公益社団法人 秋田県看護協会:サードレベル研修「保健医療福祉組織論:療養環境マネジメント」講義			
2018/9/26	公益社団法人 岐阜県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/9/23	第4回医療安全マスター養成プログラム:「施設・設備・環境のマネジメント」			
2018/9/21	昭和大学看護キャリア開発・研究センター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/9/19	公益社団法人 鹿児島県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/9/7	公益社団法人 東京都看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/9/7	東京医科大学病院:シリーズ異業種安全文化講演会:「施設環境から考える患者安全」			
2018/8/16	公益社団法人 三重県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/8/15	医療・病院管理研究協会:看護管理研修看護ミドルマネージャーコース:「病棟部門の安全対策と施設管理」			
2018/8/13	公益社団法人 京都府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/8/8	公益社団法人 北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/8/7~	公益社団法人 岩手県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/7	公益社団法人 岩手県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/8/6	公益社団法人 埼玉看護協会 平成30年度研修会「医療安全」入院患者の転倒・転落と施設環境との関係について講義			
2018/7/27	公益社団法人 大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/7/13	青森県立保健大学:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2018/7/11	富山県看護研修センター:ヘルスケアサービス管理論「施設環境のマネジメント」の講義			
2018/6/26	ケディカル ケア サポート セミナー in さいたま:「医療安全対策の最前線」			
2018/6/22	生活とカビに関する講演会:「医療施設の施設環境から考える感染対策」			
2018/6/1	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会:教育講演4:「施設環境から見た患者安全」			
2018/5/12	京都府看護協会:医療安全管理者養成研修会:「施設環境から考える安全対策」			
2018/2/24～	第3回医療安全マスター養成プログラム:「施設・設備・環境のマネジメント」			
2018/1/30～	新潟市民病院:医療安全研修会:「施設環境から考える患者安全」			
2018/1/26～	日本看護協会神戸研修センター:看護管理者に必要な減災・防災対応:「病院建築設備から考える減災・防災対応」			
2018/1/25～	公益財団法人 日本看護協会 神戸研修センター 講師			
2018/1/17～	結核研究所:結核対策総合コース「施設管理からみた感染対策」			
2018/1/6～	国際医療福祉大学看護生涯学習センター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/12/26～	公益社団法人 徳島県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/12/17～	一般社団法人上尾中央医科グループ協議会キャリアサポートセンター:サードレベル研修:「保健医療福祉組織論:療養環境のデザイン」講義			
2017/12/13～	地域医療機能推進機構研修センター:サードレベル研修「組織デザイン論:療養環境のマネジメント」講義			
2017/12/5～	関東信越厚生局:医療安全に関するワークショップ:「施設環境と安全管理」講義			
2017/11/29～	公益社団法人 宮城県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/25～	公益社団法人 愛媛県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/22～	社会医療法人 北九州病院:医療安全に関するワークショップ:「施設環境と安全管理」講義			
2017/11/19～	公益社団法人 熊本県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/19～	公益社団法人 熊本県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/15～	公益財団法人 北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/10～	西南女学園大学:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/8～	国立研究開発法人国立国際医療研究センター:医療関連感染管理指導者養成講習会:「医療施設における感染対策～建築工学から見た対策～」			
2017/11/2～	公益社団法人 和歌山県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/10/20～	公益社団法人 大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/10/20～	昭和大学藤が丘病院:医療安全の日講演会:「[物的環境]から考える患者安全」			
2017/10/17～	トヨタ記念病院:医療安全講演会: [施設環境から考える患者安全]			
2017/10/14～	荒尾市民病院:第31回院内学会: 「病院新築に向けて～地域医療への貢献～」			
2017/9/28～	公益社団法人 秋田県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/26～	公益社団法人 静岡県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/20～	公益社団法人 鹿児島県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/15～	公益社団法人 三重県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/13～	地域医療機能推進機構研修センター: セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/12～	公益財団法人 群馬県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/9～	公益財団法人 宮崎県看護協会:医療安全研修会:「物的環境から考える患者安全」			
2017/9/4～	近畿大学医学部附属病院:安全管理研修「施設環境から考える患者安全」講演			
2017/8/29～	公益財団法人 北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/8/23～	公益社団法人 埼玉看護協会 平成28年度研修会「医療安全」入院患者の転倒・転落と施設環境との関係について講義			
2017/8/8～	公益財団法人 埼玉県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/8/7～	公益社団法人 東京都看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/28～	公益社団法人 大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/26～	公益社団法人 富山県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/21～	昭和大学看護キャリア開発・研究センター：セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論：施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/19～	公益社団法人 福井県看護協会：セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論：施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/15～	青森県立保健大学：セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論：施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/5～	公益社団法人 岩手県看護協会：サードレベル研修「保健医療福祉組織論：療養環境のマネジメント」講義			
2017/5/24～	赤十字看護管理者研修III・日本看護協会認定看護管理者教育課程サードレベル：「療養環境マネジメント」			
2017/5/19～	医療法人社団輝生会：研究発表会特別講演「世界の病院建築を見てまわろう」			
その他				
2018/11/27	公益財団法人日本医療機能評価機構：2018年度第2回施設・環境・設備安全セミナー			
2018/10/13	新潟県看護連盟新潟中央支部：研修会：「患者安全を考えた施設環境とは」			
2018/7/26	医療・病院管理研究協会：病院管理 事務部長研修：「施設環境のマネジメント」			
2018/7/5	埼玉県看護協会研修センター：セカンドレベル研修：ヘルスケアサービス管理論「施設環境のマネジメント」講義			
2018/6/25	公益財団法人日本医療機能評価機構：2018年度第1回施設・環境・設備安全セミナー			
2018/6/15	医療・病院管理研究協会：病院管理研修 医療経営専攻課程：「施設整備計画の考え方」			
2018/6/9	国際医療福祉大学看護生涯学習センター：サードレベル研修：保健医療福祉組織論：組織デザイン論			
2018/5/23	日本赤十字社幹部看護師研修センター：サードレベル研修：「保健医療福祉組織論：療養環境デザイン」			
2018/5/4	医療法人社団輝生会：第45回輝生会研究発表会：特別講演「世界の病院建築・日本の病院建築」			
2018/4/27	青森県立保健大学：講義「看護マネジメント論」			
2018/4/1～ 2019/3/31	兵庫県立大学大学院経営研究科 客員教授 医療・介護制度論			
2018/1/5～	国立病院機構四国がんセンター：コンサルティング：「病棟再編後のフロア改修について」			
2017/12/2～	日本医療マネジメント学会第16回九州・山口連合大会：教育セミナー（医療安全）：「患者安全と施設環境」			
2017/11/30～	長野県厚生農業協同組合連合会：医療安全管理研修会：「施設環境から考える患者安全」			
2017/11/21～	日本医療福祉設備学会：シンポジウム転倒・転落と技術：「建築の立場から見た転倒転落と技術」			
2017/11/18～	医療・病院管理研究協会：病院管理研修病院マネジメントの再考と改善：「これからの施設整備計画」			
2017/11/4～	兵庫県立大学大学院経営研究科：医療・介護制度論：「施設マネジメント」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/16～	医療・病院管理研究協会:病院管理研修医療経営専攻課程:「施設整備計画の考え方」			
2017/8/9～	医療・病院管理研究協会:看護管理研修看護ミドルマネージャーコース:「病棟部門の安全対策と施設管理」			
2017/7/24～	愛知県看護協会:医療安全管理者交流会:「施設環境と安全管理」			
2017/7/22～	日本介護経営学会:熊本震災特別シンポジウム:「熊本から考える介護経営」			
2017/7/13～	国際モダンホスピタルショー:建築から見た病院の健全化:「立ち止まらない病院建築」			
2017/7/10～	焼津市立総合病院:看護部管理研修会:「施設環境のマネジメントについて」			
2017/6/26～	武蔵野赤十字病院:医療安全講演会:「施設設備の視点からの患者安全」			
2017/6/10～	国際医療福祉大学:看護生涯学習センター:保健医療福祉組織論:療養環境のデザイン			
2017/5/22～	京都府看護協会:医療安全管理者養成研修会:「施設環境から考える安全対策」			
2016/7/26～	京都府看護協会:ヘルスケアサービス論「施設環境のマネジメント」講義			
1988/4/1～	一般社団法人日本医療福祉設備協会 会員			
1984/4/1～	一般社団法人日本医療福祉建築協会 会員			

教授 西森 陸雄

研究分野に関するキーワード

空間研究, デザイン手法論, 建築コミュニケーション論, 都市活性化, 観光資源調査, 観光整備事業, マスタープラン, 六次産業化, 直売所, 市場, 建築デザイン, ランドスケープデザイン, 保存再生, フードフェスティバル

委員歴・役員歴

2018/8/9～	美しいしずおか景観推進協議会
2020/3/31	静岡県景観賞審査委員会 特別委員
2018/1/29～	静岡県景観形成推進アドバイザー
2020/1/28	アドバイザー
2017/9/1～	静岡県松崎町
2019/8/31	松崎町まちづくりアドバイザー
2017/8/1～	静岡県
2020/6/19	緑化推進計画策定有識者会議 委員
2016/6/1～	八王子体験学習フェスティバル実行委員会
2016/4/1～	奈良県公の施設指定管理運営評価委員
2016/4/1～	滝山未来塾 塾長
2014/6/21～	静岡県小山町都市計画審議会委員 都市計画審議会委員
2014/6/1～	静岡県景観賞審査委員
2013/4～	奈良県 なら食と農の魅力創造国際大学校運営 検討委員会 委員

依頼講演

2017/12/17～	未来へ遺そう美しい景観!～景観保全による魅力溢れるまちづくり～
-------------	---------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 赤木 徹也

研究分野に関するキーワード

①環境行動, ②高齢期の住環境, ③幼児期の住環境,
④空間認知, ⑤経路探索, ⑥環境心理, ⑦建築設計

国際会議発表

2018/7 IMPROVING THE ENVIRONMENT OF THE EXPRESSWAY REST AREAS BASED ON THE REST BEHAVIOR OF FIRST VISITING FOREIGNERS S. Narita, H. Suzuki, K. Takahashi, S. Ajisaka, T. Akagi Proceedings of IAPS25, Rome, Italia

国内学会研究発表

2018/9 初来訪外国人の高速SAにおける空間評価-高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」に関する研究 その8- GE JiangHui・高橋こずえ・鯉坂誠之・赤木徹也・鈴木弘樹 日本建築学会大会学術講演梗概集 p.231~232

2018/9 都市空間の概念モデルと自我関与の関係性-自我関与が都市空間の概念化に及ぼす影響に関する基礎的研究 その2- 松崎雄己・鯉坂誠之・赤木徹也 日本建築学会大会学術講演梗概集 p.541~542

2018/9 都市環境の意味と自我関与の関係性 小林弥生・鯉坂誠之・赤木徹也 MERA Journal (人間・環境学会誌)人間環境学会誌

2018/9 都市の空間認知における能動的移動と受動的移動の差異:自我関与が都市空間の概念化に及ぼす影響に関する基礎的研究 その1 小林弥生・鯉坂誠之・赤木徹也 日本建築学会大会学術講演梗概集 p.539~540

2018/9 歩行軌跡からみた初来訪外国人の高速SAにおける休憩行動 -高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」に関する研究その7- 成田周平・高橋こずえ・鈴木弘樹・赤木徹也・鯉坂誠之 日本建築学会大会学術講演梗概集 p.229~230

2018/9 障がい者の介助者から見た高速道路休憩施設の課題 鯉坂誠之・高橋こずえ・赤木徹也・鈴木弘樹 日本建築学会大会学術講演梗概集 p.227~228

2018/6 「快適な認知症ケア環境の実現と維持をめざして:特別養護老人ホームにおけるユニットケアの継続課題」:ユニットケアの理念(家庭的な雰囲気)のハード実現と新たな環境創生 赤木徹也 日本老年社会科学会第60回大会シンポジウム

学会委員・役員歴

2016/6/4~
2018/6/15 日本認知症ケア学会
認知症ケア専門士教育推進委員会委員

2016/6/4~
2018/6/15 日本認知症ケア学会
選挙管理統括委員会委員

2014/7~ 日本老年社会科学会
査読委員

2012/4~ 日本認知症ケア学会
認知症ケア専門士 論述審査員・面接
審査員

2012/4~ 日本老年社会科学会
評議員

2010/6~ 日本認知症ケア学会
評議員

2008/3~ 日本認知症ケア学会
ジャーナル査読委員

2007/4~ 日本認知症ケア学会
機関誌査読委員

2002/4~ 日本建築学会
建築計画委員会・空間研究小委員会シ
ンポジウムWG委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2015/11/24～ 2019/3/31	中日本高速道路株式会社 東京支社ハイウェイ技術懇談会 委員
2011/10/1～	東京都 介護老人保健施設整備費補助等対象 法人審査委員会 委員
2009/4～	財団法人高速道路調査会 フェロー会員

依頼講演

2013/8～	一般社団法人全国個室ユニット型施設 推進協議会 ユニットケア施設管理者・ ユニットリーダー研修 講師「高齢者の 生活とその環境」
---------	---

教授 冨永 祥子

研究分野に関するキーワード

「住宅を実物大で考える」, 「スケール」, 「素材」, 「ディ
テール」, 「継承と更新」

著書

2019/1/1	建築士 住宅デザインの現在—「全国の建築賞 から考える」	福島加津也 冨永祥子 登尾未佳 福屋粧子 吉村昭範 山崎泰寛 土 井一秀 塩塚隆生	公益社団法人日本建築士会連合会	p.16, p.35-p.40
2018/10/17	「木の国」日本の新しい空間と技術—公 共建築を機でつくるためのガイドブッ ク第4章ビルディングタイプによる木造建築 の詳細事例	冨永祥子 福島加津也 (編)次世代公共建築研究会 木造建 築部会	一般社団法人 公共建築協会	p.262-p.277
2018/9/1	建築士 住宅デザインの30年—「住宅建築賞か ら考える」	福島加津也 冨永祥子 坂本一成 伊藤暁	公益社団法人日本建築士会連合会	p.13-p.19

解説・論説・報告等

2018/12/1	「日本の挑空間」第十二回:現代につな がるもの	冨永祥子	建築ジャーナル2018年12月号	No.1283 34-35
2018/11/1	「日本の挑空間」第十一回:建築を漫画 で描くこと	冨永祥子	建築ジャーナル2018年11月号	No.1283 28-29
2018/10/1	「日本の挑空間」第十回:幸せな孤独 —喜至楼—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年10月号	No.1283 26-27
2018/9/1	「日本の挑空間」第九回:住まいと職場 —宮本延寿堂—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年9月号	No.1282 26-27
2018/8/1	「日本の挑空間」第八回:異空間の積み 重ね—旧済生館本館—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年8月号	No.1281 28-29
2018/7/1	「日本の挑空間」第七回:和と洋をつなぐ もの—旧林家住宅—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年7月号	No.1280 32-33
2018/6/1	「日本の挑空間」第六回:個人と共同(後 編)—旧奈良監獄—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年6月号	No.1278 30-31
2018/5/1	「日本の挑空間」第五回:個人と共同(前 編)—旧奈良監獄—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年5月号	No.1278 36-37
2018/4/1	「日本の挑空間」第四回:技術と表現② —旧五輪教会堂—	冨永祥子	建築ジャーナル2018年4月号	No.1277 32-33

建築作品

2018/4/1	旧蚕糸試験場新庄支場第四蚕室改修 工事基本設計業務
2018/11/30	旧蚕糸試験場新庄支場第五蚕室改修 工事实施設計監理業務監修

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2018/8/20	型と日常	富永祥子	米子高専×工学院大学交流会レクチャー 国立米子工業高等専門学校	
受賞(学術賞等)				
2018/6/25	"Kemer National Park Observation Tower" Honorable mention			
学会委員・役員歴				
2018/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 日本建築学会作品選奨委員会(作品選奨2018選考)委員			
委員歴・役員歴				
2018/7/1~ 2020/5/31	八王子市歴史遺産活用検討会 八王子市歴史遺産活用検討委員			
2018/3/1~ 2020/2/29	八王子市まちなみ整備部まちなみ景観課 八王子市景観アドバイザー			
2018/3/1~ 2019/2/28	公益財団法人建築技術教育普及センター インテリアプランナー試験委員(設計製図部会) 公益社団法人日本建築士会連合会 「建築士」編集部会委員			
学生受賞				
2019/3/19	デザイン女子No.1決定戦2019 都市・建築部門No.3	赤沼慧美 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	デザイン女子No.1決定戦実行委員会	
2019/3/19	デザイン女子No.1決定戦2019 都市・建築部門No.2	松岡萌子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	デザイン女子No.1決定戦実行委員会	
2019/3/14	2018年度フジタISDCプログラム representative director award (代表取締役賞)	丹羽彩香 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学建築学部	
2019/3/8	2018年度修士設計 内田賞	田口奈津子 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2019/2/14	2018年度修士設計 佳作	田口奈津子 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 佳作	赤沼慧美 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 佳作	岩崎萌子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 審査員特別賞	石川雄大 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 内田賞	松岡萌子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 優秀賞	松岡萌子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2019/1/26	2018年度卒業研究 最優秀賞	渡邊彩乃 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2018/9/22	建築新人戦2018 100選	星葉奈 工学院大学建築学部建築デザイン学科 3年 富永研究室	株式会社 総合資格	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/9/22	建築新人戦2018 16選	坂上直子 工学院大学建築学部建築デザイン学科 3年 富永研究室	株式会社	総合資格	
2018/9/22	木の家設計グランプリ2018 奨励賞／ 模型賞	仲間剣、大滝拓人 工学院大学工学研究科建築学専攻1年 富永研究室	株式会社	木の家専門店 谷口工務店	

教授 塩見 一郎

研究分野に関するキーワード

インテリアデザイン, 空間研究

建築作品

2019/2/14	Paul Bassett Hyundai Department Cheonho Seoul Republic of Korea
2019/1/28	Y's table corporation Office
2018/12/21	Paul Bassett Banpo Seoul Republic of Korea
2018/12/14	Paul Bassett Starfield Wirye Seoul Republic of Korea
2018/11/30	Paul Bassett Hongdae Samgeori YG Bldg Seoul Republic of Korea
2018/11/29	Feve ラゾーナ川崎プラザ
2018/11/16	Paul Bassett The Classic 500 Seoul Republic of Korea
2018/10/16	Paul Bassett Suwon Country Club Seoul Republic of Korea
2018/10/9	松屋 六本木4丁目
2018/10/2	Paul Bassett Hyundai Department Chungcheong Seoul Republic of Korea
2018/9/20	Paul Bassett Standard Lotte Changwon Seoul Republic of Korea
2018/9/14	Paul Bassett Standard Chartered Bank Jail Seoul Republic of Korea
2018/9/5	Paul Bassett Lotte Department Gwanak Seoul Republic of Korea
2018/8/14	Paul Bassett Irwon Seoul Republic of Korea
2018/6/1	HIROFU 阪神百貨店 梅田本店
2018/4/26	モンサンクレール RENEWAL
2018/4/24	松屋 京葉市川PA
2018/4/20	韓美膳 ラゾーナ川崎プラザ

依頼講演

2019/3/5	JAPAN SHOP 2019 商店建築セミナー 「組織事務所 VS アトリエ事務所」最新 プロジェクトと「働き方」から見えてくる、空 間デザイナーの人生ビジョン
----------	--

学生受賞

2018/12/1	第14回「新・木造の家」設計コンペ 優 秀賞・瓦屋根優秀賞	小川直人、中村祐耶 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	特定非営利活動法人 森林(もり)をつく ろう
2018/11/21	第15回 インテリアデザインコンペ2018 優 秀賞	小川直人、中村祐耶、草野ダニエル秀幸 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	一般社団法人日本インテリアファブリック ス協会
2018/9/26	三栄建築設計住宅設計競技2018「暮ら しとともに変わってゆくダンスホールのある 家」	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	株式会社 三栄建築設計
2018/8/2	第4回 ラ・アトレ+小泉 学生実施コンペ 2018 日建学院賞	中村祐耶 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	株式会社 ラ・アトレ 株式会社 小泉

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/2	第4回 ラ・アトレ+小泉 学生実施コンペ 2018 ブロンズ賞	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	株式会社 ラ・アトレ 株式会社 小泉	
2018/6/21	第5回ボラス学生建築 コンペション 入選	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	ボラス株式会社	

特別専任教授 金箱 温春

研究分野に関するキーワード

構造設計, structural design, 鉄骨構造, steel structure, 耐震改修

解説・論説・報告等

2019/2/17	在来軸組構法による特異な形態の木造の実現(慶松幼稚園)	金箱温春, 田村恵子	建築技術	830 64-67
2018/12/28	構造設計者から見る生産体制と建築技術の変化	金箱温春	建築技術	827 75-79
2018/12/17	スケールの異なる複層構造におけるハイブリッドな構造計画(福井県年縞博物館)	金箱温春, 辻拓也	建築技術	828 64-67
2018/4/12	真庭市中央図書館-継手の無い鉄骨ブレースを用いた魅せる補強-	金箱温春	鉄構技術	31 365 48

建築作品

2018/6/30	真庭市中央図書館/構造設計
2018/6/30	朝日村庁舎/構造設計
2018/9/30	福井県年縞博物館/構造設計

国際会議発表

2017/7/18	Structural Design of Pre-bent Dimensional Lumber Suspenarches	Ken Noda	IASS 2018 IASS
-----------	---	----------	-------------------

学会委員・役員歴

2005/4~	日本建築学会 シェル・空間構造委員会構造設計小委員会 委員
2017/6/1~ 2019/5/31	日本建築学会 学会賞選考委員会 委員
2017/4/1~ 2020/3/31	日本建築学会 建築法制の建築基準適合性確保機能の検討小委員会 委員

委員歴・役員歴

2017/6/20~ 2019/3/31	国土交通省 建築士事務所の開設者がその業務に関して請求することのできる報酬の基準検討会 委員
2016/6/1~ 2020/3/31	文化庁 文化財建造物の耐震対策の在り方に関する協力者会議委員会 委員

准教授 中島 智章

研究分野に関するキーワード

ヴェルサイユ, ルーヴル, バロック, 築城, インフラ

著書

2018/10/31	宗教改革期の芸術世界 宗教改革期の教会建築	中島智章, 児嶋由枝, 磯山雅, 竹内修一	リト	pp.13-70, pp.109-145
2018/8/1	NICHE 05 イタリア建築探訪!	鈴木敏彦, 中島智章, NICHE出版会	丸善出版	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/7	戦争の間、鏡の間、平和の間の関係の多様性の中にみられるヴェルサイユ宮殿のランド・デザインへの指向	中島智章	日本建築学会計画系論文集	83 749 1337-1346
解説・論説・報告等				
2019/3/25	編集後記—ボルドーを訪ねて—	中島智章	日仏工業技術 L'ECHANGE	64 2 28-28
2019/3/1	パリの名建築① 鉄でつくられた新しい建造物 エッフェル塔の誕生	中島智章	スカイニュース	435 58-59
2019/2/1	パリの名建築① 鉄でつくられた新しい建造物 エッフェル塔の誕生	中島智章	スカイニュース	434 56-57
2019/1/1	パリの名建築① 鉄でつくられた新しい建造物 エッフェル塔の誕生	中島智章	スカイニュース	433 62-63
2018/12/27	編集後記—ボルドーを訪ねて—	中島智章	日仏工業技術 L'ECHANGE	64 1 41-41
2018/12/27	ボルドー—中近世建築12景	中島智章	日仏工業技術 L'ECHANGE	64 1 8-12
2018/12/27	巻頭言：「ボルドー」	中島智章	日仏工業技術 L'ECHANGE	64 1 4-5
2018/11/3	矢部又吉作品の模型製作	青木祐介、中島智章、本橋浩介他	知られざるドイツ建築の継承者—矢部又吉と佐倉の近代建築	81-84
国際会議発表				
2018/10/25	Outlook of studies on the Japanese "fortifications bastionnées" Comparison between Japanese and European cases	中島智章	ICOFORT International Conference in Hikone	
国内学会研究発表				
2018/9/5	古市公威によるイタリアのインフラ視察記 その1 都市ローマのインフラ記述	中島智章	日本建築学会年次大会 日本建築学会	
学会委員・役員歴				
2018/4/1～ 2020/3/31	日本建築学会 都市史小委員会 委員			
2015/4/1～ 2020/3/31	日本建築学会 西洋建築史図集WG 主査			
2010/12/17～	日仏会館 文化事業委員			
2009/5/11～	建築史学会 編集委員			
委員歴・役員歴				
2017/6/12～	日仏工業技術会 副会長			
2015/6～	日仏工業技術会 『日仏工業技術L'Échange』編集委員長			
依頼講演				
2019/1/17～ 2019/4/4	西洋建築史ゴシックの教会建築 III (全3回)			
2019/1/10～ 2019/2/14	19世紀ヨーロッパ建築と日本の洋風建築 オーストリア＝ハンガリーの様式建築と赤坂迎賓館 (全6回)			
2018/10/27～ 2019/2/2	西洋建築史—ヴェルサイユ・ヴェルサイユ・ヴェルサイユ！ (全3回)			
2018/10/18～ 2018/12/20	西洋建築史ゴシックの教会建築 その2 (全3回)			
2018/10/4～ 2019/3/8	世界遺産建築を巡る—フランスワイン銘醸地 シャンパーニュ、ブルゴーニュ、ボルドー— (全6回)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/10/4～ 2018/12/6	19世紀ヨーロッパ建築と日本の洋風建築 ベルリンの様式建築と明治の官庁計画 (全6回)			
2018/7/19～ 2018/9/22	西洋建築史ゴシックの教会建築 その1 (全3回)			
2018/5/26～ 2018/9/22	西洋建築史フランスのバロック建築(全3 回)			
2018/4/19～ 2018/6/21	西洋建築史ロマネスクの教会建築(全3 回)			
2018/4/12～ 2018/6/21	ヨーロッパの世界遺産建築をめぐる旅ス イス、アルザスの建築と都市(全6回)			
2018/4/5～ 2018/8/9	旧神聖ローマ帝国の世界遺産建築をめ ぐる旅—北イタリア諸都市の歴史的建造 物—(全6回)			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/7/19～ 音楽史研究会運営

その他

2018/2/21～ TBS「世界遺産」「国境防衛都市エル
ヴァスとその要塞群」についての情報提
供

准教授 榎原 徹

研究分野に関するキーワード

サステナブル建築デザイン, サステナブルコミュニティデザイン,
建築素材デザイン

委員歴・役員歴

2015/10/8～ U-kon
Art Project コンペティション/2015審査
員/ U-kon(ロシア)

依頼講演

2016/5/22～ 講演"Architecture after 3.11.2011" /
会場: ARCHITECTURE EXPO IN
PERM, RUSSIA

2015/8/22～ 講演「離島社会の持続とコンパクトシ
ティ」因島青年商工会議所

2013/5～ 講演"Machidukuri Architect" /会場:
The Central House of Artists
Moscow

2013/5～ 講演"Minor Architecture" /主催:モ
スクワ建築大学 /会場:モスクワ大学ブ
フテマスギャラリー

各種イベント等への出展

2013/5～ 環境に優しい日本の建築展 /
主催:モスクワ建築大学/
会場:モスクワ大学ブフテマスギャラリー

2001/9～ マテリアルの使い方展 /主催:東京電力
/会場:東京電力技術開発センター

2000/7～ 30代の建築家30人による30の敷地展/
主催:東京ガス/
会場:OZON2000年7月

その他

2013/5～ ArchiWood Moscow 2013コンペ審査
員 /主催: Archi Expo 2013/
会場: Archi Expo

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 大内田 史郎

研究分野に関するキーワード

近代建築, 歴史的建造物, 産業遺産, 駅舎, 保存, 再生, 活用

査読付論文

2019/2/1	保存運動の経過と残された記録資料に関する考察 -旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究(その2)-	大内田史郎, 本橋仁, 中川武	日本建築学会技術報告集	25 59 473-476
2018/6/1	路線全体における駅舎の保存・活用について -全国の登録有形文化財駅舎に関する研究(その1)-	大内田史郎	日本建築学会計画系論文集	83 748 1155-1162

招待講演(国際会議)

2018/9/16	東京駅復原への軌跡	大内田史郎	日本近代文化遺産講座 国立高雄大学	
-----------	-----------	-------	----------------------	--

国内学会研究発表

2018/9/6	自由学園の建築の変遷に関する研究	吉田夏歩, 大内田史郎	2018年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2018/9/6	我が国における明治期の要塞の保存・活用に関する研究	内藤万裕, 大内田史郎	2018年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2018/9/6	「小停車場本屋標準図」の立面構成に関する研究 同時代に建設された駅舎との関連性から見た考察	菅野智之, 大内田史郎	2018年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2018/9/6	ドイツの中央駅における歴史的建造物の保存・再生に関する研究(その2) ドレスデン中央駅とライプツッヒ中央駅について	大内田史郎	2018年度日本建築学会大会 日本建築学会	

その他の業績

2018/4/1~ 2019/3/31	登録有形文化財の本造駅舎の保存・活用に関する研究(松井角平記念財団研究助成)	高井真希子		
------------------------	--	-------	--	--

学会委員・役員歴

2018/4/1~	日本建築学会 関東支部 建築歴史・意匠専門研究委員会委員			
-----------	---------------------------------	--	--	--

委員歴・役員歴

2018/10/1~	建築の評価・活用・普及研究会(建築研究開発コンソーシアム) 委員			
2017/6/1~	国指定史跡東京湾要塞跡整備委員会 委員			
2016/10/30~	重要文化財片倉館保存活用計画調査委員会 調査担当			
2016/4/1~	JIA関東甲信越支部学生デザイン実行委員会 協力メンバー			

依頼講演

2019/1/26	「東京駅で建築講座2」:講演			
-----------	----------------	--	--	--

その他

2019/3/14	読売新聞 インタビュー記事掲載			
-----------	-----------------	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/7/22	「百年名家～築100年の家を訪れる旅～」 (BS朝日)出演			
2018/6/10	『工学院大学大学案内』2019の記事掲載			
学生受賞				
2019/3/20	2018年度修士論文 山崎弘賞	菅野智之 工学院大学工学研究科建築学専攻 大内田研究室	工学院大学	
2018/12/14	2018年度日本建築学会大会学術講演会 建築歴史・意匠部門 若手優秀発表賞	石田寛圭 工学院大学工学研究科建築学専攻 大内田研究室	日本建築学会	
2018/12/14	2018年度日本建築学会大会学術講演会 建築歴史・意匠部門 若手優秀発表賞	山村暢 工学院大学工学研究科建築学専攻 大内田研究室	日本建築学会	
准教授 初田 香成				
研究分野に関するキーワード				
建築史, 都市史				
著書				
2019/2	危機の都市史 災害・人口減少と都市・建築		吉川弘文館	
2018/11	日本都市史・建築史事典 都市不燃化運動と町並みの近代化、法定再開発事業の生成		丸善出版	pp.450-453
査読付論文				
2018/6	第二次世界大戦後日本の闇市に見る危機と復興	初田香成	歴史評論	818 66-78
その他の論文・随想等				
2018/9	闇市の復興力 近代文化研究所員勉強会(平成 29 年度)要旨	初田香成	学苑 近代文化研究所紀要	31
国際会議発表				
2018/7/17	The establishment of Housing Loan Corporation (1950) and GHQ (General Headquarters of the Allied Forces)'s involvement -Japan's housing policy shift during the occupation era-	Kosei Hatsuda	18th International Planning History Society Conference, Yokohama, panel49 "Housing Policy, Studies and Design" "Proceedings", p.838, 審査付き	
委員歴・役員歴				
2018～	International Planning History Society (学会) The 18th IPHS Conference, Academic Program Committee			
2018～	日本建築学会 日本建築学会建築歴史・意匠委員会都市史小委員会			
2018/11～ 2019/5	日本建築学会 日本建築学会計画系活性化小委員会委員			
2018/10/22～	葛飾区教育委員会 葛飾柴又の文化的景観保存・活用推進委員会 委員			
2018/9/5～ 2021/3/31	和泉市 和泉市史編さん委員会			
2014/7/6～	三鷹市 文化財保護審議会 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016～	葛飾区 文化財保護審議会 委員			
2015/7/1～ 2018/3/31	葛飾区 葛飾区柴又地域文化的景観検討委員 会委員			
2013～	都市史学会 都市史学会企画委員会事務局委員			
2011～	日本建築学会 日本建築学会歴史・意匠委員会帝都復 興事業調査研究 WG			
その他				
2018/9/2	大沢の里古民家建築を探る			
2018/2/20	村から町へ、そして市へ 近代から現在の 「みたか」が生まれたとき			
2017/11/4	戦後東京の復興と中央区			
2017/11/4	戦後東京の復興と中央区			
2017/1/29	三鷹の変遷と工場の変遷			
2016/8/28	建築から見た柴又の景観			
2016/5/14	闇市にみる都市の使い方			
2015/7/26	玉川上水と文化的景観			
2015/6/13	都市計画遺産としての豊岡町の復興			

特任助教 長沼 和也

情報学部

情報通信工学科

教授 大塚 裕幸

研究分野に関するキーワード

無線通信方式, 移動通信方式, 光無線通信, デジタル信号処理

著書

2018/11/1	珠算はヒトを進化させる	大塚裕幸	公益社団法人 全国珠算教育連盟	no. 177, pp 1-2
-----------	-------------	------	-----------------	--------------------

査読付論文

2019/3/27	Transmission Performance of an OFDM-Based Higher-Order Modulation Scheme in Multipath Fading Channels	H. Otsuka, R. Tian, and K. Senda	Journal of Sensor and Actuator Networks, Special Issue; Trends, Issues and Challenges toward 5G and beyond	8 2 1-15
2018/7	Transmission performance of OFDM-based 1024-QAM in multipath fading conditions	R. Tian, K. Senda, T. Ota, and H. Otsuka	IEICE Communications Express	Vol. 7 (2018) No. 7 272-277

国際会議のプロシーディングス

2019/1/10	Throughput Performance of Relay Backhaul Enhancement Using 3D Beamforming	H. Utatsu, K. Osawa, J. Mashino, S. Suyama, and H. Otsuka	in Proc. ICOIN 2019	O-5-3
2018/12/29	BER Performance of OFDM-based 4096-QAM using Soft Decision Viterbi Decoding in Multipath Fading	R. Tian, K. Senda, and H. Otsuka	in Proc. WSCE 2018	Session 3 WS301
2018/10/25	5G Trials Toward 2020 and The Application of RoF in Mobile Systems	H. Otsuka	in Proc. MWP 2018	
2018/8/24	Performance Analysis of Fiber-optic Inband Relaying in Specific Multiple Cell Layout	H. Utatsu, J. Mashino, S. Suyama, and H. Otsuka	in Proc. APWCS 2018	D4-3
2018/8/24	Throughput Performance of Adaptive Control CRE in HetNets with Different Carrier Frequency Bands	K. Osawa, H. Utatsu, J. Mashino, S. Suyama, and H. Otsuka	in Proc. APWCS 2018	D4-1
2018/7/5	Downlink Multiuser Superposition Using QPSK and 256-QAM in Mobile Communication Systems	K. Senda and H. Otsuka	in Proc. ICUFN 2018	07-06

招待講演(国際会議)

2018/8/20	Higher-order modulation scheme for mobile communication systems	H. Otsuka	Sino-Japan Workshop on the next generation mobile communication technology and application 2018 FuTURE FORUM	
-----------	---	-----------	--	--

国内学会研究発表

2019/3/19	28GHz帯 3 セクタービコセルを用いた異周波HetNetのユーザスループット特性	剣持郁也, 大澤魁, 増野淳, 須山聡, 大塚裕幸	電子情報通信学会 総合大会	B-5-30
2019/3/19	3.4GHz帯を用いた異周波HetNetにおける適応制御型CREの効果	藤澤研斗, 大澤魁, 増野淳, 須山聡, 大塚裕幸	電子情報通信学会 総合大会	B-5-29
2019/3/19	3Dビームフォーミングを適用した時分割リレー通信の一検討	宇多津裕貴, 藪田龍平, 増野淳, 須山聡, 大塚裕幸	電子情報通信学会 総合大会	B-5-2
2019/3/19	28GHz帯スモールセルのシステム設計に関する一検討	中村弘希, 大澤魁, 剣持郁也, 大塚裕幸	電子情報通信学会 総合大会	B-5-1
2018/9/14	ビコセルに256-QAMを適用した異周波HetNetにおける適応制御型CREのスループット特性	大澤魁, 大塚裕幸	電子情報通信学会ソサイエティ大会	B-5-66

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/13	フェージング環境下における4096-QAMを用いたOFDM伝送のBER特性	田儒驍, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会ソサイエティ大会	B-5-50
2018/9/13	OFDMベースQPSK/256-QAMの重畳変調の伝送特性	仙田航基, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会ソサイエティ大会	B-5-49
2018/6/22	フェージング環境下における1024-QAMおよび4096-QAMを用いたOFDM伝送のBER特性	田儒驍, <u>大塚裕幸</u>	信学技報, vol. 118, no. 101, RCS2018-67, pp. 191-194, 2018年6月	電子情報通信学会
2018/6/22	非直交多元接続におけるQPSKと256-QAMの重畳変調に関する一検討	仙田航基, <u>大塚裕幸</u>	信学技報, vol. 118, no. 101, RCS2018-66, pp. 185-189, 2018年6月	電子情報通信学会
2018/6/20	同一タイミングインバンドリレー条件下での光無線リレー通信の耐干渉特性	宇多津裕貴, 増野淳, 須山聡, <u>大塚裕幸</u>	信学技報, vol. 118, no. 101, RCS2018-41, pp. 37-42, 2018年6月	電子情報通信学会

受賞(学術賞等)

2018/12/29 Excellent oral presentation

学会委員・役員歴

2018/2/1~ 2018/12/1 IEEE Globecom2018
TPC member
2016/6/2~ 電子情報通信学会 マイクロ波・ミリ波
フォトニクス研究専門委員会
専門委員

教授 高橋 泰樹

研究分野に関するキーワード

液晶ディスプレイ, 液晶デバイス, 電子ディスプレイ

国際会議発表

2018/11/23 TiO₂ thin film fabrication via electrospray deposition from molecular precursor solution onto a ultra-thin SWCNT film pre-coated quartz glass substrate
N. H. Shafudah, H. Nagai, Y. Kudoh, T. Takahashi, and M. Sato
The 25th International SPACC Symposium
The Society of Pure & Applied Coordination Chemistry

2018/8/18 Fabrication of LiCoO₂ film for photovoltaic lithium ion battery by electrospray deposition method with molecular precursor solution
Y. Kudoh, R. Ozawa, H. Nagai, M. Sato, and T. Takahashi
The 8th Advanced Functional Materials and Devices (AFMD)

国内学会研究発表

2019/3/9 9a-PA2-5 DMOAPとPI系配向膜によるHANセルの残留DCの効果に応用した長期メモリ性を有する液晶素子の検討
相馬悠人, 齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰樹
第66回応用物理学会春季学術講演会
応用物理学会

2019/1/25 IDY2019-19 絶縁膜としてアルミ陽極酸化膜厚を連続変化させたエレクトロウェットング素子による光ビーム偏向制御
小野内雄一, 工藤幸寛, 高橋泰樹
発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会

2018/11/8 BCT2018-86 高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた光追尾反射型空間光変調器の基礎伝送特性
高野真樹, 大井周平, 鈴木龍介, 高橋泰樹, 前田幹夫
映像情報メディア学会 放送技術研究会
映像情報メディア学会

2018/9/4 PB39 高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた反射型光変調素子の基礎特性
高野真樹, 鈴木龍介, 前田幹夫, 工藤幸寛, 高橋泰樹
日本液晶学会討論会
日本液晶学会

2018/9/4 PB37 微細ファイバーを用いた光散乱型液晶素子の電気光学特性のセル厚依存性
金刺裕, 工藤幸寛, 高橋泰樹
日本液晶学会討論会
日本液晶学会

2018/9/4 PB34 ミストデポジション法を用いた液晶用配向膜の成膜と液晶配向
岡田拓也, 工藤幸寛, 高橋泰樹
日本液晶学会討論会
岐阜大学

2018/9/4 PB30 大気圧プラズマ処理によって改質された液晶用配向膜のプレチルト角とアンカリングエネルギー
齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰樹
日本液晶学会討論会
日本液晶学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/4	PA40 高分子安定化強誘電性液晶を用いたリバースモード散乱型液晶セルの電気光学特性の改善	鈴木龍介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2018/9/4	PA34 DMOAPを混合したPEDOT/PSS膜の液晶配向特性とプレチルト角	吉岡弘隆, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2018/9/4	PA-31 フレクソ係数(e11-e33)の新規測定法の検討	白井紀冴, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	

学会委員・役員歴

2013/3～ 2015/2	Society for Information Display (SID) 日本支部 会計幹事
2004/1～	日本液晶学会 情報委員
2003/12～	日本液晶学会 ディスプレイ研究フォーラム委員 (2007年度、2008年度はフォーラム主査)

教授 水野 修

研究分野に関するキーワード

通信ソフトウェア, サービス仕様記述, 情報サービスシステム, 分散サービスプラットフォーム, スマートグリッドとIoTセキュリティ

査読付論文

2019/3/1	Disaster Response and Mitigation Support Technology for All-Hazards in Tokyo Metropolitan Area	Yoshiaki Hisada, Toshihiro Osaragi, Masahiro Murakami, <u>Osamu Mizuno</u> , Wataru Kobayashi, Susumu Yasuda, Miho Ohara, Tomohisa Yamashita, Kazuyuki Takada, Takashi Suematsu, Jun Shindo, Takuya Oki, Akira Kakizaki	Journal of Disaster Research	14 2 387-404
----------	--	---	------------------------------	-----------------

解説・論説・報告等

2019/3/8	電力需給調整サービス用ネットワークに求められる要件とこれに適した通信サービスおよび代表的なネットワーク構成について	丹康雄, 小林延久, 水野修, 他	TTC技術レポート TR-1072	
----------	---	-------------------	-------------------	--

国際会議のプロシーディングス

2019/1/10	Data Transfer Methods for Information-Centric Networking based Wireless Sensor Network Platform	Keigo Kimura, Kandai Mochizuki, <u>Osamu Mizuno</u>	P1-10, The 33rd International Conference on Information Networking (ICOIN 2019), Kuala Lumpur, Malaysia	
2019/1/10	The Urban-Area Mitigation System for Providing Information and Its Generalization	Shota Uchiyama, Yutaro Yanagida, Masahiro Murakami, <u>Osamu Mizuno</u>	P1-9, The 33rd International Conference on Information Networking (ICOIN 2019), Kuala Lumpur, Malaysia	
2018/12/29	Emergency Disaster Information Delivery on Information-Centric Networking	Yuki Inoue, <u>Osamu Mizuno</u>	The World Symposium on Communication Engineering (WSCE 2018), Singapore	

その他の論文・随想等

2018/8/15	蓄電池システムによるエネルギーサービスに関する標準仕様 JEC-TR-59002: 2018	柳原隆司, 小林延久, 小谷野祐二, 水野修 他	電気学会 電気規格調査会テクニカルレポート	
-----------	---	--------------------------	-----------------------	--

国内学会研究発表

2019/3/22	自立移動式災害対策支援ユニットにおける災害情報提供システム	鈴木浩平, 田島水河, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, A-19-26 電子情報通信学会	
-----------	-------------------------------	-----------------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/21	情報指向型ネットワークにおける多様な要求に適応するキャッシュ制御方式	嶋田匠, 望月寛大, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, BS-5-4 電子情報通信学会	
2019/3/21	多言語に対応した複合災害対策システム	稲葉弘祐, 内山翔太, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, BS-5-3 電子情報通信学会	
2019/3/19	小型自立移動式災害対策支援ユニットにおける通信システムの構築	田島氷河, 鈴木浩平, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, B-6-16 電子情報通信学会	
2019/3/19	Delay Tolerant Networkingにおけるノードの送信総データ量に基づく送信制御方式	小坂橋由誉, 井上勇氣, 内山翔太, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, B-7-2 電子情報通信学会	
2019/3/19	情報指向型センサネットワークプラットフォームにおけるネットワーク構築用制御プロトコルの設計	木村圭吾, 望月寛大, 水野修	2019年電子情報通信学会総合大会, B-7-7 電子情報通信学会	
2019/3/12	電力需給調整サービスを実現するネットワーク要件とその構成形態	上野正巳, 甲斐賢, 吉原貴仁, 魚住光成, 横山健児, 吉松健三, 芹澤善積, 水野修, 小林延久	電気学会産業全国大会シンポジウム, S22-6 電気学会	
2019/3/8	モバイルエッジコンピューティングにおける移動性と方向転換を考慮したタスクオフローディング	松本宙也, 水野修, 古博	電子情報通信学会技術報告, ICM2018, pp. -	
2019/3/5	情報指向型ネットワークにおける自律的コンテンツ配信方式	山口歩夢, 木村圭吾, 望月寛大, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol. 118, no. 466, IN2018-116, pp. 193-198	
2019/3/5	Delay Tolerant Networkingにおけるバッテリー残量に基づく送信制御方式	小坂橋由誉, 井上勇氣, 内山翔太, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol. 118, no. 466, IN2018-106, pp. 133-138	
2019/2/8	需要家電力資源による需給調整を実現する通信ネットワークの技術要件	小林延久, 田中立二, 芹澤善積, 水野修	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF19-019 電気学会	
2019/1/24	ユーザに適した情報を提供する複合災害対策システムの評価実験	内山翔太, 稲葉弘祐, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol. 118, no. 417, ICTSSL2018-40, pp.27-32	
2019/1/17	クラウドセンシングにおけるデータの質とカバレッジを考慮したインセンティブメカニズム	天野圭貴, 水野修, 古博	電子情報通信学会技術報告, CQ2018-78, pp.13-16	
2018/12/20	情報指向型センサネットワークにおけるデータ取得手法の実装と評価	望月寛大, 水野修	電子情報通信学会技術報告, NS2018-157, pp.7-10	
2018/12/20	情報指向型センサネットワークプラットフォームの設計と評価	木村圭吾, 望月寛大, 水野修	電子情報通信学会技術報告, NS2018-156, pp.1-6	
2018/11/16	モバイルエッジコンピューティングにおける移動性を考慮したタスクオフローディング手法	松本宙也, 水野修, 古博	電子情報通信学会技術報告, CQ2018-72, pp.49-54	
2018/11/15	情報指向型ネットワークにおける緊急情報転送方式	井上勇氣, 内山翔太, 水野修	電子情報通信学会技術報告, NS2018-135, pp.31-36	
2018/10/19	複合災害対策システムの情報提示の汎用化	内山翔太, 稲葉弘祐, 水野修	電子情報通信学会技術報告, vol. 118, no. 244, ICTSSL2018-27, pp. 7-12	
2018/10/19	小型自立移動式災害対策支援ユニットにおける通信システムの検討	田島氷河, 内山翔太, 水野修	電子情報通信学会第17回ネットワークソフトウェア研究会	
2018/10/18	情報指向型センサネットワークプラットフォーム設計のためのサービスモデルの検討	木村圭吾, 望月寛大, 水野修	電子情報通信学会第17回ネットワークソフトウェア研究会	
2018/9/14	情報指向型ネットワーク方式を適用したセンサネットワークにおけるデータ要求処理方法	望月寛大, 水野修	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-7-34 電子情報通信学会	
2018/9/13	情報指向型ネットワークにおける災害環境下でのデータ転送方式の検討	井上勇氣, 内山翔太, 水野修	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, BS-6-2 電子情報通信学会	
2018/9/12	情報指向型センサネットワークにおける重要度付きデータ転送方式の遅延時間の評価	木村圭吾, 望月寛大, 水野修	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-7-4 電子情報通信学会	
2018/9/12	モバイルエッジコンピューティングにおける移動性を考慮したタスクオフローディング手法の検討	松本宙也, 水野修, 古博	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-11-13 電子情報通信学会	
2018/9/12	クラウドセンシングにおけるBLEビーコンを用いたバッテリー残量の少ない端末の省電力化手法	天野圭貴, 水野修, 古博	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-11-14 電子情報通信学会	
2018/9/11	複合災害対策システムにおける帰路情報提示方式の汎用化	内山翔太, 水野修	2018年電子情報通信学会ソサエティ大会, A-19-9 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/29	分散型電源によるエネルギーサービスのための通信サービスのセキュリティに関する一考察	魚住光成, 横山健児, 吉松健三, 上野正巳, 芹澤善積, 水野修, 小林延久	電気学会産業応用部門別大会シンポジウム, 5-S5-4 電気学会	
2018/6/14	蓄電池を想定したエネルギーサービスのセキュリティに関する一考察	上野正巳, 甲斐賢, 吉原貴仁, 魚住光成, 横山健児, 吉松健三, 芹澤善積, 水野修, 小林延久	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF18-024 電気学会	

知的財産権

2018/6/21	工学院2017型災害対策支援アプリケーションシステム	学校法人 工学院大学		P第10863号 -1
-----------	----------------------------	------------	--	----------------

受賞(学術賞等)

2018/10/17	電気学会 電気規格調査会 感謝状 1
2018/10/17	電気学会 電気規格調査会 感謝状 2

学会委員・役員歴

2018/1/18~	ASON
2018/11/28	ASON2018 General Chair
2017/6/1~	電気学会 論文委員
2014/4/1~	電子情報通信学会 通信ソサエティ ICTスマートグリッド技術時限研究専門委員会 専門委員
2013/8/1~	電気学会 スマートファシリティ (旧:生産設備管理)技術委員会専門委員
2013/4/1~	電子情報通信学会 ネットワークソフトウェア2種研究会 運営委員
2012/5/18~	電子情報通信学会
2018/5/18	通信ソサエティ ネットワークシステム研究専門委員会 専門委員
2011/4/1~	電気学会 需要設備向けスマートグリッド実使用化技術調査専門システムインフラWG WG委員
2010/5/22~	電子情報通信学会
2018/5/11	通信ソサエティ 情報ネットワーク研究専門委員会 専門委員
2010/5/17~	電子情報通信学会 シニア会員
2000/4/1~	電子情報通信学会 通信ソサエティ 編集委員会 常任査読委員

委員歴・役員歴

2019/3/1~	APNOMS2019 Technical Program Committee
-----------	---

教授 馬場 健一

研究分野に関するキーワード

広帯域ネットワーク, フォトニックネットワーク, コンピュータネットワーク, ネットワークアーキテクチャ, 通信プロトコル, 通信品質, 性能評価

著書

2018/10/31	通信ネットワーク技術の基礎と応用	山中直明, 馬場健一, 浅谷耕一	(株)コロナ社
------------	------------------	------------------	---------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/3	Multi-overlay information management for IoT-oriented P2P network applications	Kazunori Ueda, Makoto Iwata, <u>Ken-ichi Baba</u> and Shinji Shimojo	International Journal of Space-Based and Situated Computing	8 4 204-213
2019/1	マルチドメインエラスティック光ネットワークにおける分散制御によるドメイン間光パス設定手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会論文誌	J102-B 1 1-10
国際会議のプロシーディングス				
2019/2	Emergency trunk reservation control using waiting queue for accommodating more general calls	Kenta Kawai, Kazuki Tanabe, Katsunori Yamaoka and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of IEEE International Workshop on Computing, Networking and Communications (CNC2019)	
2018/9	Path establishment method considering crosstalk in SDM elastic optical networks	Kenki Seki and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of Photonics in Switching and Computing	
2018/9	VoIP admission control to increase QoS-guaranteed sessions by considering state probability	Ryota Murakami, Kazuki Tanabe, <u>Ken-ichi Baba</u> , Katsunori Yamaoka	Proceedings of IEEE International Symposium on Personal, Indoor and Mobile Radio Communications (PIMRC2018) Workshop	
2018/7	Multi-layered information management system for IoT-based P2P applications	Kazunori Ueda, Makoto Iwata, and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of the 24th International Conference on Parallel and Distributed Processing Techniques and Applications (PDPTA18)	
国内学会研究発表				
2019/3	無線LANとの共存環境におけるZigBeeの送信成功率を向上させるアクセス制御手法	築地瑞樹, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN2018-138), vol. 118, no. 466, pp. 325-329 電子情報通信学会	
2019/3	分散制御エラスティック光ネットワークにおけるパス長差の公平性を考慮したパス設定手法	吉山大翔, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2018-92), vol. 118, no. 505, pp. 55-60 電子情報通信学会	
2019/3	無線LANとの共存環境におけるZigBeeの送信成功率を向上させるアクセス制御手法の一検討	築地瑞樹, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-33 電子情報通信学会	
2019/3	エラスティック光ネットワークにおけるオーバーラップ技術を用いたパス設定手法の検討	高部聖, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-5 電子情報通信学会	
2019/3	分散制御エラスティック光ネットワークにおけるパス長差を考慮したパス設定手法に関する一検討	吉山大翔, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-4 電子情報通信学会	
2018/12	NFV環境におけるサーバ性能と消費電力を考慮したマルチコア制御手法の検討	北濱美穂, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN2018-71), vol. 118, no. 359, pp. 73-78 電子情報通信学会	
2018/9	一般通話の待時を許容した非常時回線留保制御による閾値設定法	川合健太, 田辺和輝, 山岡克式, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 通信講演論文集, B-7-14 電子情報通信学会	
2018/9	NFV環境におけるマルチコアCPUの処理時間を考慮したコア制御手法の検討	北濱美穂, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 通信講演論文集, B-7-14 電子情報通信学会	
2018/7	非常時における音声通話確保を目的とした新しい通信受付制御方式	<u>馬場健一</u>	第3回先端ネットワーク技術に関するワークショップ 北海道大学 情報基盤センター	
2018/6	空間分割多重エラスティック光ネットワークにおけるクロストークを考慮したパス設定に関する一検討	関頭輝, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2018-9), vol. 118, no. 90, pp. 31-36 電子情報通信学会	
学会委員・役員歴				
2018/5～	電子情報通信学会 情報ネットワーク研究専門委員会 専門委員			
2018/2～	関東工学教育協会 産学協議会WG4 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/31～	公益社団法人 私立大学情報教育協会 理事			
2013/5～	電子情報通信学会 フットニックネットワーク研究専門委員会 専門委員			
委員歴・役員歴				
2002/5/1～	総務省 情報通信政策局 戦略的情報通信研究 開発推進制度 専門評価委員			
学生受賞				
2019/3/14	電子情報通信学会 フットニックネットワー ク若手研究賞	平岩侑也 工学院大学 工学研究科 電気・電子工 学専攻	電子情報通信学会	

教授 杉山 隆利

研究分野に関するキーワード

ICT, 次世代無線アクセス, コグニティブ無線,
Heterogeneous Network, マルチホップネットワーク, 周
波数共用, 移動通信, 衛星通信, IoT, WiFi/無線LAN,
ZigBee/Bluetooth, ZigBee/Bluetooth, GPS測位, ド
ローンネットワーク, 可視光通信, アダプティブアレーアンテ
ナ技術, 干渉回避/干渉補償技術, 適応等化技術,
MIMO技術, 変復調技術, 誤り訂正技術

国際会議のプロシーディングス

2019/1/15	PAPR Improvements by Using Clipping and Filtering in Direct Spectrum Division Transmission	Sumika Omata, Motoi Shirai, <u>Takatoshi Sugiyama</u> , Izumi Urata, Fumihiko Yamashita	MALTESAS ICEECE2019	
2018/12/18	Frequency Utilization Efficiency Improvement by Using MLD in Spectrum Suppressed Transmission	M. Shirai, S. Omata and <u>T. Sugiyama</u>	IEEE ICSPCS2018	1-3
2018/10/16	Pseudo Range Estimation Model Based on Received GPS Signal Power in Many Skyscrapers Environments	Toshinari Hayakawa, Norifumi Murai, <u>Takatoshi Sugiyama</u>	KICS ICIC2018	S3-1-3 239-331
2018/10/16	Calculated Distance Error Improvement by Using Elevation Mask in Relay Type GPS	Norifumi Murai, Toshinari Hayakawa, <u>Takatoshi Sugiyama</u>	KICS ICIC2018	S1-1-2 7-9

国内学会研究発表

2019/3/19	CSMA/CAにおける不均一な確率密度 を有するバックオフ値に基づく優先制御 法の研究	河原祐樹、 <u>杉山隆利</u>	2019年電子情報通信学会総合大会 B-8-9 電子情報通信学会
2019/3/19	スペクトラム圧縮伝送へのMLD適用によ るマルチチャネル環境下でのシステムス ループット向上効果	白井基、小俣澄夏、 <u>杉山隆利</u>	2019年電子情報通信学会総合大会 B-3-8 電子情報通信学会
2019/3/19	クリッピングとフィルタリングを用いた帯域 分解合成伝送の隣接チャネルに与える 影響	小俣澄夏、白井基、 <u>杉山隆利</u> 、浦田泉、 山下史洋	2019年電子情報通信学会総合大会 B-3-7 電子情報通信学会
2019/3/19	高層ビル郡環境におけるGPS反射回数 に基づく擬似距離近似制御法の提案	早川俊成、村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	2019年電子情報通信学会総合大会 B-3-6 電子情報通信学会
2019/3/19	直接波測位時間率によるリレー型GPSの 送信周期の検討	村井宣文、早川俊成、 <u>杉山隆利</u>	2019年電子情報通信学会総合大会 B-3-5 電子情報通信学会
2019/2/13	高層ビル群環境下におけるGPS平均受 信電力に基づく測位誤差改善効果	早川俊成、村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会 SAT2018-58 電子情報通信学会
2019/2/13	帯域分解合成伝送におけるサブスペクト ラムローテーションを用いたPAPR低減法 の研究	小俣澄夏、白井基、 <u>杉山隆利</u> 、浦田泉、 山下史洋	電子情報通信学会衛星通信研究会 SAT2018-57 電子情報通信学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/12	帯域分散伝送におけるクリッピング&フィルタリングを用いたPAPR低減法の検討	小俣澄夏、白井基、 <u>杉山隆利</u>	2018年電子情報通信学会ソサイエティ大会B-3-25 電子情報通信学会	
2018/9/12	スペクトラム圧縮伝送に適用したMLD用チャネル推定の伝送品質に与える影響	白井基、小俣澄夏、 <u>杉山隆利</u>	2018年電子情報通信学会ソサイエティ大会B-3-24 電子情報通信学会	
2018/9/12	リレー型GPSにおける携帯端末の位置情報を利用した測位演算収束時間の低減効果	村井宣文、早川俊成、 <u>杉山隆利</u>	2018年電子情報通信学会ソサイエティ大会B-3-23 電子情報通信学会	
2018/9/12	高層ビル群環境におけるGPS受信電力に基づく入射角および反射回数推定モデルの提案	早川俊成、村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	2018年電子情報通信学会ソサイエティ大会B-3-22 電子情報通信学会	
2018/8/10	高層ビル群環境下でのGPS信号の受信電力に基づく測位誤差改善技術の提案	早川俊成、村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会SAT2018-41 電子情報通信学会衛星通信研究会	
2018/8/10	携帯端末を利用したリレー型GPSにおける見通し率の検討	村井宣文、早川俊成、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会SAT2018-40 電子情報通信学会衛星通信研究会	
2018/8/10	スペクトラム圧縮伝送へのMLD適用による誤り率改善効果	白井基、小俣澄夏、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会SAT2018-39 電子情報通信学会衛星通信研究会	
2018/5/24	帯域分散伝送におけるクリッピングを用いたPAPR低減法の検討	小俣澄夏、白井基、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会SAT2018-4 電子情報通信学会	
知的財産権				
2019/2/28	測位システム、携帯端末、及びプログラム	<u>杉山隆利</u> 、村井宣文		特開 2019-32310
2018/8/9	回線割当装置および回線割当方法	中平勝也、 <u>杉山隆利</u>		特開 2018-125806
2019/3/22	通信方法、通信システムおよび通信装置	宮武遼、阿部順一、笹木裕文、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6498523号
2019/2/8	分散アレーアンテナ装置	宗秀哉、須崎皓平、五藤大介、鈴木義規、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6474691号
2018/12/21	分散アンテナ装置	須崎皓平、鈴木義規、宗秀哉、五藤大介、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6454230号
2018/12/21	分散アレーアンテナ装置、及び通信方法	崎皓平、鈴木義規、宗秀哉、五藤大介、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6454225号
2018/12/14	アンテナ装置およびアンテナ設計方法	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、長敬三		特許 第6448034号
2018/12/14	アンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u> 、長敬三		特許 第6448033号
2018/11/30	無線通信システムおよび無線通信方法	村山大輔、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博、船引魁人		特許 第6440076号
2018/11/9	線通信システムの送信装置および無線通信システムの送信方法	五藤大介、小林聖、山下史洋、鈴木義規、 <u>杉山隆利</u> 、須崎皓平、宗秀哉		特許 第6430898号
2018/10/12	散アレーアンテナ装置	宗秀哉、須崎皓平、五藤大介、鈴木義規、山下史洋、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6415397号
2018/10/12	無線通信装置および無線通信方法	増野淳、阿部順一、 <u>杉山隆利</u> 、梅比良正弘、武田茂樹		特許 第6414850号
2018/9/7	無線通信システムの送信装置および無線通信システムの送信方法	五藤大介、小林聖、山下史洋、鈴木義規、 <u>杉山隆利</u> 、須崎皓平、宗秀哉		特許 第6396258号
2018/8/17	アンテナ装置	宗秀哉、安藤篤也、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6386403号
2018/7/13	送受信機	山田貴之、加保貴奈、山口陽、中川匡夫、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6367159号
2018/7/13	送受信機	山田貴之、加保貴奈、山口陽、中川匡夫、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6367160号
2018/7/6	通信制御方法、通信装置及び基地局	村山大輔、布房夫、 <u>杉山隆利</u> 、守倉正博		特許 第6363960号
2018/7/6	送信装置、受信装置、通信システム、送信方法、受信方法、および通信方法	宮武遼、阿部順一、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6363943号
2018/5/11	通信制御方法、通信制御装置及び通信装置	村山大輔、 <u>杉山隆利</u>		特許 第6335127号

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2018/11～ 2019/5	IEEE IEEE VTC2019-spring TPC
2017/6/1～	電子情報通信学会 衛星通信研究専門委員会 顧問
2016/6/2～	電子情報通信学会 Communication Express編集委員会 編集委員
2007/5/25～	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会 査読 委員

委員歴・役員歴

2019/5/30～	総務省 情報通信審議会 情報通信技 術分科会 陸上無線通信委員会 デジタルコードレス電話作業班 主任
2018/7/27～	総務省 情報通信審議会 情報通信技 術分科会 陸上無線通信委員会 5GHz帯無線LAN作業班 アドホックグ ループ リーダー

学生受賞

2019/3/21	電子情報通信学会学術奨励賞	小俣澄夏 電気・電子工学専攻 アクセスネットワ ーク研究室	電子情報通信学会
-----------	---------------	-------------------------------------	----------

准教授 山口 実靖

研究分野に関するキーワード

スマートフォン, Android, OS(オペレーティングシステム),
ネットワーク, TCP, 分散処理, Hadoop, ファイルシステム,
仮想化

査読付論文

2019/2/15	Estimation of Power Consumption of Each Application Considering Software Dependency in Android	Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Takeshi Kamiyama, Akira Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	Journal of Information Processing	27	221-232
2018/6/1	Promotion Condition Optimization based on Application Features in Generational GC of Android Application Runtime	Ryusuke Mori, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IPSJ Journal of Information Processing	26	509-517

国際会議のプロシーディングス

2019/3/1	Real-Time Collaborative Animation of 3D Models with Finger Play and Hand Shadow	Amato Tsuji, Keita Ushida, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> and Qiu Chen	IEEE VR 2019
2019/1/4	Prediction of Traffic Congestion on Wired and Wireless Networks Using RNN	Aoi Yamamoto, Haruka Osanai, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Takeshi Kamiyama, Oguchi Masato	IMCOM 2019 : 13th International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication
2018/12/11	Improving I/O Performance in Container with OverlayFS	N. Mizusawa, J. Kon, Y. Seki, J. Tao and <u>S. Yamaguchi</u>	2018 IEEE International Conference on Big Data (Big Data), Seattle, WA, USA, 2018 pp. 5395-5395. doi: 10.1109/BigData.2018.8622479
2018/12/7	Proposal and Evaluation of Event Search Method Based on SNS Data Analysis Focusing on Place and Time	Ruriko Kudo, Miki Enoki, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Masato Oguchi	2018 5th IEEE/ACM International Conference on Big Data Computing, Applications and Technologies
2018/11/29	Mobile Application Aware Smartphone CPU Clock Frequency Optimization	Yusuke Sato, Masato Oguchi and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	9th International Workshop on Advances in Networking and Computing, 187

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/29	Improving performance of transposition algorithm of 3-D data array for parallelization using message passing interface	Masahiro Arai, Fumiko Akagi, <u>Yamaguchi Saneyasu</u> and Kazuetsu Yoshida	9th International Workshop on Advances in Networking and Computing, 36	
2018/11/29	File Placing Location Optimization on Hadoop SWIM	Makoto Nakagami, Joichiro Kon, Giljae Lee, Jose Fortes and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	9th International Workshop on Advances in Networking and Computing, 192	
2018/11/29	A Kernel-based Method for Resolving Performance Inefficiencies in Mining Frequent-patterns in Encrypted Data	Joichiro Kon, Giljae Lee, Jose Fortes and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	9th International Workshop on Advances in Networking and Computing, 193	
2018/11/23	Intelligent Application Switch Supporting TCP	Tomoaki Kanaya, Hiroaki Yamauchi, Shinnosuke Nirasawa, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEEE International Conference on Cloud Networking	
2018/11/23	Cycle and Divergence of Performance on TCP BBR	Kouto Miyazawa, Kanon Sasaki, Naoki Oda and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEEE International Conference on Cloud Networking	
2018/11/23	TCP Fairness among Modern TCP Congestion Control Algorithms including TCP BBR	Kanon Sasaki, Kouto Miyazawa, Masato Hanai, Aki Kobayashi and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEEE International Conference on Cloud Networking	
2018/7/24	Cyclic Performance Fluctuation of TCP BBR	Kouto Miyazawa, Naoki Oda, Kanon Sasaki, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	COMPSAC 2018: The 42nd IEEE Computer Society Signature Conference on Computers, Software & Applications	
2018/7/24	Clustering TLS Sessions based on Protocol Fields Analysis	Hiroaki Yamauchi, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	COMPSAC 2018: The 42nd IEEE Computer Society Signature Conference on Computers, Software & Applications	
2018/7/11	Performance of TCP BBR Co-existing with CUBIC TCP on Deep Buffer Networks	Kanon Sasaki, Naiki Oda, Kouto Miyazawa, Satoshi Utsumi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEICE Technical Report, vol. 118, no. 124, NS2018-43, pp. 37-42	
2018/6/18	Performance Improvement of File Operations on OverlayFS for Containers	Naoki Mizusawa, Joichiro Kon, Yuya Seki, Jian Tao, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 2nd IEEE International Workshop on Big Data and IoT Security in Smart Computing	
2018/5/31	A Study on Performance of TCP BBR	Kanon Sasaki, Naoki Oda, Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 14th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2018)	
2018/5/31	A Study on Performance of HTTP/2 with TCP BBR and CUBIC TCP	Naoki Oda, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 14th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2018)	
2018/5/31	A Study on Clustering Sessions of TLS based on Server Certification	Hiroaki Yamauchi, Masaki Hara, Shun Kurihara, Shinnosuke Nirasawa, Masato Oguchi, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 14th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2018)	
2018/5/19	BET Estimation Accuracy on Intermittent Disabling Network Device for Saving Smartphones Power Consumption	Tsubasa Murakami, Takeshi Kamiyama, Akira Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEEE INTERNATIONAL CONFERENCE ON CONSUMER ELECTRONICS - TAIWAN (IEEE 2018 ICCE-TW)	
国内学会研究発表				
2019/3/16	輻輳ウィンドウを用いたRNNによるネットワークのトラフィック変動予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第81回全国大会	6X-02
2019/3/16	深層学習のLSTMを用いた無線LAN通信時のパケット解析とスループットに基づく輻輳の予測	山本葵, <u>山口実靖</u> , 神山剛, 小口正人	情報処理学会第81回全国大会	6V-04
2019/3/16	訪日外国人観光客への多様な観光情報提示のためのSNSを用いたイベント収集手法の提案と評価	工藤瑠璃子, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会第81回全国大会	6P-08
2019/3/16	スマートフォン搭載の加速度センサーを用いた2クラス分類によるユーザー推定	佐藤悠祐, 神山剛, 福田晃, 小口正人, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第81回全国大会	7W-08
2019/3/15	ノイズを用いた深層学習における学習モデルの解釈性に関する一考察	中村鴻介, 佐藤悠祐, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第81回全国大会	4Q-07
2019/3/14	分散オブジェクトストレージの性能の解析に関する一考察	早川峻平, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第81回全国大会	2Q-04
2019/3/14	コンテナ環境におけるI/O性能向上に関する一考察	水沢直暉, 関優也, Jian Tao, <u>山口実靖</u>	情報処理学会第81回全国大会	1L-08
2019/3/6	SNSデータを用いた場所と時間に対応する観光情報配信手法の提案と評価	工藤瑠璃子, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	C8-1

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/5	深層学習を用いた無線LAN通信時の端末情報を考慮したパケット解析に基づく輻輳の予測	山本葵, 山口実靖, 神山剛, 小口正人	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム, J3-1	
2019/3/5	RNNを用いたネットワークのパラメータに基づくネットワークトラフィック変動予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム, A2-3	
2019/3/5	パケットトレースによるオブジェクトストレージの性能解析	早川峻平, 山口実靖	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム, 4J-4	
2019/3/5	ファイル格納位置制御による大規模I/O性能の向上に関する一考察	近丈一郎, 中上誠, Fortes Jose A. B., 山口実靖	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム, 4J-3	
2019/1/1	手遊びや影絵を用いた 3D モデルの共同的操作システムの開発と評価	辻天斗, 牛田啓太, 山口実靖, 陳キョウ	情報処理学会HCI研究会	
2018/12/21	オブジェクトストレージの性能の解析に関する一考察	早川峻平, 山口実靖	IPSJ, Vol. 2018-DBS-168, No. 9, pp. 1-6	
2018/11/29	DPDKを用いたネットワークエミュレータにおけるパケットロスの実装と評価	佐々木伽音, 広瀬崇宏, 山口実靖, 高野了成	第30回コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys2018), poster (3)	
2018/11/29	AndroidOSにおけるアプリケーション起動時間の解析	西中一志, 森竜佑, 村上翼, 神山剛, 福田晃, 小口正人, 山口実靖	第30回コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys2018), poster (1)	
2018/11/16	深層学習を用いたパケットの解析に基づく無線LAN通信のスループットの予測による輻輳の事前発見	山本葵, 山口実靖, 神山剛, 小口正人	信学技報, Vol.118, No.301, NS2018-146, pp.93-98	
2018/11/16	RNNを用いたネットワークトラフィック変動の予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	信学技報, Vol.118, No.301, NS2018-145, pp.87-92.	
2018/11/16	Handshakeプロトコル解析に基づくセッションクラスタリングにおけるフィールドのクラスタリング能力に関する考察	山内啓彰, 松崎涼, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会, NS研究会	
2018/11/16	SNI解析に基づくTLS暗号化通信のサービス同定	松崎涼, 山内啓彰, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会, NS研究会	
2018/11/16	インテリジェントアプリケーションスイッチにおけるTCPマイグレーションを伴う動的キャッシングによるKVS性能の向上	金谷知明, 山内啓彰, 葦澤慎之介, 中尾彰宏, 小口正人, 山本周, 山口実靖	電子情報通信学会, NS研究会	
2018/11/15	CUBIC TCPとTCP BBR共存環境におけるネットワーク環境と性能周期性に関する一考察	宮澤航人, 佐々木伽音, 小田尚輝, 山口実靖	電子情報通信学会, NS研究会	
2018/11/15	TCP輻輳制御アルゴリズムの最前線	山口実靖	電子情報通信学会, NS研究会	
2018/9/11	Deep Buffer Link における BBR と CUBIC の共存時の性能評価	鈴木規郎, 山口実靖, 内海哲史	電子情報通信学会大会	
2018/8/2	CUBIC TCPとTCP BBR共存環境における性能不均一性とその時間変動に関する考察	宮澤航人, 佐々木伽音, 小田尚輝, 山口実靖	信学技報, vol. 118, no. 169, IN2018-18, pp. 33-38, 2018年8月.	
2018/7/6	深層学習を用いた無線LANパケット解析に基づく輻輳の予測	山本葵, 山口実靖, 神山剛, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICO2018)シンポジウム	
2018/7/6	RNNによるネットワークトラフィック変動の予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICO2018)シンポジウム	
2018/7/6	SNSデータを用いた場所と時間を考慮するイベント検索手法の提案と評価	工藤瑠璃子, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, 山口実靖, 小口正人	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICO2018)シンポジウム	
2018/6/1	時間加速Android環境のシステム安定性のアプリケーションによる評価	小野里亮祐, 福田翔貴, 森竜佑, 村上翼, 神山剛, 福田晃, 小口正人, 山口実靖	情報処理学会 第22回コンシューマ・デバイス&システム研究発表会	
2018/6/1	スマートフォン加速度センサー情報を用いた2クラスの分類による身長推定	佐藤悠祐, 神山剛, 福田晃, 小口正人, 山口実靖	情報処理学会 第22回コンシューマ・デバイス&システム研究発表会	
2018/5/30	TCP BBRと他TCPの性能公平性に関する一考察	佐々木伽音, 宮澤航人, 小田尚輝, 花井雅人, 山口実靖	The 2nd. cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming	
2018/5/21	キャッシュファイルシステムによる下位キャッシュのアクセスの局所性の改善によるVM I/O性能の向上	吉田光太郎, 光来健一, 山口実靖	情報処理学会第143回 システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会	
受賞(学術賞等)				
2019/3/16	学生奨励賞			
2019/3/14	学生奨励賞			
2018/5/30	Outstanding UG Student Award (OUG)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2008/3～	電子情報通信学会第19回データ工学ワークショップ ワークショップ ワークショップコメンテーター			
委員歴・役員歴				
2018/4/1～	8th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2018) Program Committee			
2018/4/1～	ACM IMCOM 2018, Program Committee			
2018/4/1～	情報処理学会 論文誌データベーストランザクション編集委員			
2018/4/1～	情報処理学会 OS研究運営委員会 運営委員			
2017/4/1～	7th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2018) Program Committee			
2017/4/1～	ACM ACM IMCOM 2017, Program Committee			
2017/4/1～	電子情報通信学会 論文誌 データ工学と情報マネジメント論文特集 編集委員			
2016/4/1～	情報処理学会 CDSトランザクション編集委員			
2012/4/1～	9th International Conference on Ubiquitous Intelligence and Computing and 9th International Conference on Autonomic and Trusted Computing (IEEE ATC 2012) Program Vice Chairs			
2011/4～	情報処理学会データベースシステム研究会幹事			
2008/4/1～	情報処理学会 データベースシステム研究会運営委員			
依頼講演				
2018/11/15～	TCP輻輳制御アルゴリズムの最前線			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/5/1～	電子情報通信学会 NS研専 専門委員			
2018/4/1～	情報処理学会論文誌データベーストランザクション編集委員			
2018/4/1～ 2020/3/31	情報処理学会OS研究運営委員会 運営委員			
2017/4/1～	電子情報通信学会 データ工学と情報マネジメント特集(和文論文誌 D) 特集編集委員			
2016/4/1～	情報処理学会CDSトランザクション編集委員			
その他				
2019/1/1～	xSIG 2019 (The 3rd cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming) プログラム委員			
2019/1/1～	DEIM 2019(第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム) コメンテーター			
2018/10/1～	BigComp 2019 Program Committee			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2018/4/1～ WANC (10th International Workshop on Advances in Networking and Computing) program committee

准教授 小林 亜樹

研究分野に関するキーワード

分散情報検索, 分散グラフデータベース, 画像認識, 機械学習, 情報推薦, 利用者インタフェース, インタラクティブシステム

国際会議のプロシーディングス

2018/11/27	Experimental Performance Analysis on Autonomous Distributed Collaborative Messaging Protocol	Hiroyoshi Ichikawa, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of CANDAR'18
2018/10/23	TCP Fairness among Modern TCP Congestion Control Algorithms including TCP BBR	Kanon Sasaki, Kouto Miyazawa, Naoki Oda, Masato Hanai, <u>Aki Kobayashi</u> , Saneyasu Yamaguchi	Proc. of IEEE CloudNet2018
2018/7/9	Collaborative Messaging Protocol with Multiple Intermediate Nodes	Hiroyoshi Ichikawa, <u>Aki Kobayashi</u>	Proceedings of 7th International Congress on Advanced Applied Informatics
2018/6/18	Extracting Tweets related to Disaster Information by using Multiple Co-occurrence Relation of Words	Akio Yuzawa, Hiroyoshi Ichikawa, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of BITS2018 The 2nd IEEE International Workshop on Big Data and IoT Security in Smart Computing
2018/5/19	Estimation of Image Magnification Change using Hough Transform	Kazuhiro Kitano, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of 2018 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan

国内学会研究発表

2018/9/21	語の複数の共起関係と文章間の類似度を利用した災害情報抽出システムの提案	湯沢昭夫, 市川博彬, <u>小林亜樹</u>	FIT2018
2018/9/20	自律分散型協調メッセージングシステムにおけるルーティング方式の検討	市川博彬, <u>小林亜樹</u>	FIT2018
2018/9/12	移動表明を利用した災害時情報拡散手法	澁谷海斗, <u>小林亜樹</u>	2018年信ソ大論文集 電子情報通信学会
2018/6/1	スマートフォンカメラによる距離画像生成のための自動パラメータ推定	北野和彦, <u>小林亜樹</u>	情処研報CDS, 2018-CDS22-13, pp.1-8

学会委員・役員歴

2015/6/4～ 2019/6/30	電子情報通信学会 通信ソサイエティ和文マガジン編集委員会
2008/10/1～	電子情報通信学会 ICT分野における国際標準化と技術イノベーション時限研究専門委

委員歴・役員歴

2018/6/20～ 2018/11/30	CANDAR'18 WANC Technical Program committee
2018/5/30～ 2019/9/30	警視庁 給貸与品管理システム導入技術審査委員会特別委員
2018/4/12～ 2018/9/30	警視庁 新捜査管理システム導入技術審査委員会特別委員

学生受賞

2018/9/21	FIT奨励賞	湯沢昭夫 大学院工学研究科電気・電子工学専攻	FIT
2019/3/6	学生プレゼンテーション賞	湯沢昭夫 大学院工学研究科電気・電子工学専攻	DEIM2019

准教授 陳 キュウ

研究分野に関するキーワード

顔認識, 物体認識, 画像検索, 映像検索, ビデオアノテーション, ディープラーニング

査読付論文

2018/12	画像の感性を反映させたフォントの自動生成手法	中村充志, 瀧澤生, 星泰成, 網島秀樹, 陳キュウ	日本感性工学会論文誌	17 5 523-529
2018/4	Improved Spatial Pyramid Matching for Scene Recognition	L. Xie, F. F. Lee, L. Liu, Z. Yin, Y. Yan, W. D. Wang, J. J. Zhao, and Q. Chen	Pattern Recognition	82 118-129

国際会議のプロシーディングス

2019/3	Real-Time Collaborative Animation of 3D Models with Finger Play and Hand Shadow	A.Tsujii, K.Ushida, S.Yamaguchi, and Q. Chen	Proc. the 26th IEEE Conf. on Virtual Reality and 3D User Interfaces	
2019/3	Development of a Font Comparison System Using Similarity Metrics	S. Takizawa, T. Hoshi, and Q. Chen	Proc. the 5th Int'l Symposium on Affective Science and Engineering	
2018/11	Real Time Animation of 3D Models with Finger Plays and Hand Shadow	A.Tsujii, K.Ushida, and Q. Chen	Proc. the 2018 ACM Int'l Conf. on Interactive Surfaces and Spaces	441-444
2018/11	An Improved Hashing Method for Image Retrieval Based on Deep Neural Networks	Q. Chen, W. D. Wang, and F. F. Lee	Proc. Int'l Conf. on Signal Processing and Machine Learning	
2018/9	DzGAN: Improved Conditional Generative Adversarial Nets Using Divided z-vector	H. Tsunashima, T. Hoshi, Q. Chen	Proc. 2018 Int'l Conf. on Computing and Big Data	

国内学会研究発表

2019/3	手遊び・影絵を用いる3D モデル操作手法によるアミューズメントコンテンツの開発	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	第163回ヒューマンインタフェース学会研究会「HIステップアップキャンプ2019」	
2019/3	手遊びや影絵に基づく操作が可能なロボットの組み立てプラットフォームとその実演・評価	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	インタラクション2019	
2019/3	手遊び・影絵に基づく3D モデル・ロボットの操作手法を用いたテレプレゼンスシステムへの応用とその評価	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	MVE研究会	
2019/3	タッチ操作拡張デジタル紙芝居システムを用いた紙芝居制作ワークショップの実施と考察	牛田啓太, 村田真隆, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	料理画像を用いた味の推定手法	吉岡明信, 網島秀樹, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	GANを用いたキャッチーな画風変換手法	田嶋裕, 村田真隆, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	3次元畳み込みRNNを利用した手話認識手法	鈴木孝佳, 村田真隆, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	ディープラーニングを用いた害虫判定手法	齊藤陽二郎, 村田真隆, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	音声に含まれる感情によるフォントの自動生成手法	天野慶彦, 瀧澤生, 星泰成, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/3	画像の感性を反映させたフォント形状の類似度比較の検討	瀧澤生, 星泰成, 陳キュウ	2019電子情報通信学会総合大会	
2019/1	手遊びや影絵を用いた3D モデルの共同的操作システムの開発と評価	辻天斗, 牛田啓太, 山口実靖, 陳キュウ	情報処理学会HCI 研究会	
2018/10	タッチ操作拡張によるデジタル紙芝居システムの開発と評価	村田真隆, 牛田啓太, 陳キュウ	MVE研究会	
2018/10	手遊びのハンドジェスチャによるロボットの操作手法	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	MVE研究会	
2018/9	手遊びのハンドジェスチャによるロボットの操作プラットフォームの開発	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	ヒューマンインターフェースシンポジウム	
2018/8	手遊びのハンドジェスチャによるロボット操作プラットフォームの提案	辻天斗, 牛田啓太, 陳キュウ	2018映像情報メディア学会年次大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/6	タッチ操作拡張によるデジタル紙芝居システムの開発	村田真隆, 牛田啓太, 陳キョウ	MVE研究会		
2018/6	手遊びのハンドジェスチャを用いた3Dモデル操作手法	辻天斗, 牛田啓太, 陳キョウ	MVE研究会		

受賞(学術賞等)

2018/11	Best Poster Award (SPML2018)
2018/10	電子情報通信学会MVE賞(2018年10月MVE研究会のベストペーパーに対し)
2018/6	電子情報通信学会MVE賞(2018年6月MVE研究会のベストペーパーに対し)

委員歴・役員歴

2019/3~ 2019/9	ICCBD 2019 Technical Committee
2019/1~ 2019/6	NLPIR 2019 Technical Committee
2019/1~ 2019/6	IWPR 2019 Technical Committee
2018/6~ 2019/3	ICSSE 2019 Technical Committee
2018/6~ 2019/3	ICGDA 2019 Technical Committee
2018/6~ 2019/2	ICVR 2019 Technical Committee
2018/6~ 2019/2	ICIGP 2019 Technical Committee
2018/3~ 2018/9	NLPIR 2018 Technical Committee
2018/3~ 2018/9	ICCBD 2018 Technical Committee
2017/12~ 2018/8	AIPR 2018 Technical Committee
2017/12~ 2018/5	IWPR 2018 Technical Committee
2017/12~ 2018/4	ICGDA 2018 Technical Committee
2012/6~	Journal of Signal and Image Processing (ISSN: 0976-8882) Associate Editor
2012/4~	International Journal of Digital Contents and Applications (IJCA) Editor
2012/1~	Computer Science and Application (CSA) Editor in Chief
2010/4~	Journal of Convergence Information Technology (JCIT) (ISSN: 1975-9320) Editor
2009/9~	International Journal of Advancements in Computing Technology (IJACT) (ISSN: 2005- 8039) Editor

准教授 牛田 啓太

研究分野に関するキーワード

ヒューマンインタフェース, ヒューマンコンピュータインタラクション

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/8	東日本大震災被災地区におけるインタラクティブミュージックシステムの運用	塚田伸也, 佐々木真史, 森田哲夫, <u>牛田啓太</u> , 小松正史	第 38 回交通工学研究発表会論文集	277-282
国際会議のプロシーディングス				
2019/3	Real-Time Collaborative Animation of 3D Models with Finger Play and Hand Shadow	Amato Tsuji, <u>Keita Ushida</u> , Saneyasu Yamaguchi and Qiu Chen	2019 IEEE Conference on Virtual Reality and 3D User Interfaces	
2018/11	Real Time Animation of 3D Models with Finger Plays and Hand Shadow	Amato Tsuji, <u>Keita Ushida</u> and Qiu Chen	Proceedings of the 2018 ACM International Conference on Interactive Surfaces and Spaces	441-444
国内学会研究発表				
2019/3	タッチ操作拡張デジタル紙芝居システム用いた紙芝居制作ワークショップの実施と考察	<u>牛田啓太</u> , 村田真隆, 陳キユウ	2019 年電子情報通信学会総合大会	
2019/3	手遊び・影絵に基づく3Dモデル・ロボットの操作手法を用いたテレプレゼンスシステムへの応用とその評価	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	
2019/3	手遊びや影絵に基づく操作が可能なロボットの組み立てプラットフォームとその実演・評価	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	情報処理学会インタラクティブ 2019	
2019/3	手遊び・影絵を用いる 3D モデル操作手法によるアミューズメントコンテンツの開発	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	ヒューマンインタフェース・ステップアップ キャンプ 2019	
2019/3	音と触覚の提示で視覚障害者の使用を考慮したデジタル星座早見盤の検討	鈴木康太, <u>牛田啓太</u>	ヒューマンインタフェース・ステップアップ キャンプ 2019	
2019/3	捕獲ルールを追加しリアル感を高めたデジタル拡張鬼ごっこの提案	高橋仁, <u>牛田啓太</u>	ヒューマンインタフェース・ステップアップ キャンプ 2019	
2019/1	手遊びや影絵を用いた 3D モデルの共同的操作システムの開発と評価	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 山口実靖, 陳キユウ	第 181 回情報処理学会ヒューマンコンピュータインタラクティブ研究会	
2018/10	タッチ操作拡張によるデジタル紙芝居システムの開発と評価	村田真隆, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	
2018/10	手遊びや影絵に基づくロボット操作手法とその実演・評価	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	
2018/9	手遊びのハンドジェスチャによるロボットの操作プラットフォームの開発	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2018	
2018/8	手遊びのハンドジェスチャによるロボットの操作プラットフォームの提案	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	映像情報メディア学会年次大会 2018	
2018/6	手遊びのハンドジェスチャを用いた 3D モデル操作手法	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	
2018/6	タッチ操作拡張によるデジタル紙芝居システムの開発	村田真隆, <u>牛田啓太</u> , 陳キユウ	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	
学会委員・役員歴				
2016/4/1~	情報処理学会 学会誌編集委員			
学生受賞				
2018/10/26	電子情報通信学会 MVE 賞(2018 年 10 月研究会)	村田真隆 大学院電気・電子専攻	電子情報通信学会	
2018/6/15	電子情報通信学会 MVE 賞(2018 年 6 月研究会)	辻天斗 大学院電気・電子専攻	電子情報通信学会	
准教授 古 博				
研究分野に関するキーワード				
モノのインターネット, モバイルクラウドセンシング, ネットワーク経済学, ゲーム理論				

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/9	Vehicular Communications: Standardization and Open Issues	L.Zhao, X.Li, <u>B.Gu</u> , Z.Zhou, S.Mumtaz, V.Frascolla, H.Gacanan, M.I.Ashraf, J.Rodriguez, and M.Yang	IEEE Communications Standards Magazine	18 8
2018/7	A Distributed and Context-Aware Task Assignment Mechanism for Collaborative Mobile Edge Computing	<u>B.Gu</u> , Y.Chen, H.Liao, Z.Zhou, D.Zhang	Sensors	18 8
2018/7	When Mobile Crowd Sensing Meets UAV: Energy-Efficient Task Assignment and Route Planning	Z.Zhou, J.Feng, <u>B.Gu</u> , B.Ai, S. Mumtaz, J.Rodriguez, and M.Guizani	IEEE Transactions on Communications	
2018/7	Robust Mobile Crowd Sensing: When Deep Learning Meets Edge Computing	Z.Zhou, H.Liao, <u>B.Gu</u> , S.Mumtaz, K.Saidul Huq, and J.Rodriguez	IEEE Network	32 4 54-60
2018/7	A Deep Reinforcement Learning Based Approach for Cost- and Energy-Aware Multi-Flow Mobile Data Offloading	C.Zhang, Z. Liu, <u>B.Gu</u> , K.Yamori, and Y.Tanaka	IEICE Transaction on Communications	E101-B 7 1625-1634
2018/6	Optimal Pricing Strategy for Resource Allocation in 5G Heterogeneous Cellular Networks	X.Chen, Y.Chen, W.Liao, Z.Zhou, <u>B.Gu</u> , X.Wang	Transactions on Emerging Telecommunications Technologies	e3437
2018/6	Bandwidth Slicing in Software-Defined 5G: A Stackelberg Game Approach	Z.Zhou, L.Tan, <u>B.Gu</u> , Y.Zhang, and J.Wu	IEEE Vehicular Technology Magazine	13 2 102-109
国際会議のプロシーディングス				
2018/12	A Low-Latency and Massive-Connectivity Vehicular Fog Computing Framework for 5G	C.Xu, Y.Wang, Z.Zhou, <u>B.Gu</u> , V. Frasca, and S.Mumtaz	2018 IEEE Global Communications Conference (GLOBECOM 2018) Workshops	
2018/12	Context-Aware Task Offloading for Multi-Access Edge Computing: Matching with Externalities	<u>B.Gu</u> , Z.Zhou, S.Mumtaz, V.Frascolla and A.K. Bashir	2018 IEEE Global Communications Conference (GLOBECOM 2018)	
2018/10	A Routing Protocol Considering Turning Behavior of Vehicles In VANETs	H.Matsumoto, <u>B.Gu</u> , X.Wang, and O.Mizuno	The 4th IEEE International Conference on Cloud and Big Data Computing (CBDCOM 2018)	
2018/6	Time-Dependent Pricing for On-Demand Bandwidth Slicing in Software Defined Networks	<u>B.Gu</u> , J.Feng, Z.Zhou, M. Guizani	The 14th ACM International Wireless Communications and Mobile Computing Conference (IWCMC 2018)	
2018/6	Reliable Fully Homomorphic Disguising Matrix Computation Outsourcing Scheme	Y.Chen, <u>B.Gu</u> , M.Zhang	The 14th ACM International Wireless Communications and Mobile Computing Conference (IWCMC 2018)	
2018/5	Topology Mapping for Popularity-aware Video Caching in Content-Centric Network	Z.Liu, M.Dong, S.Ishihara, C.Zhang, <u>B.Gu</u> , Y.Ji, Y.Tanaka	IEEE International Conference on Communications (ICC 2018)	
学会委員・役員歴				
2017/7~	IEEE TPC Member of IEEE VTC 2018-Spring			
2017/6~ 2021/5	電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ英文論文誌編集委員			
2017/2~	IEEE OC Member of IEEE CNSM 2017			
2017/2~	IEEE TPC Co-Chair of ICQT'17			
2017/1~	IEEE TPC Member of IEEE SmartMM2017			
2017/1~	IEEE TPC Member of IEEE SMARTCOMP 2017			
2016/10~	IEEE TPC Member of IEEE iThings 2016			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/6～	IEEE TPC Member of IEEE ICC 2017, 2018			
2016/6～	電子情報通信学会 コミュニケーションクオリティ研究会・専門 委員			
その他				
2016/5～	JABEE認定審査オブザーバ・審査員			

助教 工藤 幸寛

研究分野に関するキーワード

電子デバイス, 光学素子, 液晶素子, 静電塗布法, 微細
ファイバー応用

解説・論説・報告等

2018/7	光充電型リチウムイオン電池の高容量化 と全固相化(II)	永井裕己, 山口智広, 工藤幸寛, 望月千 尋, LI Lu, 佐藤光史	工学院大学総合研究所年報	25 84-92
--------	---------------------------------	---	--------------	----------

国際会議発表

2018/8/19	Fabrication of LiCoO ₂ Film for Photovoltaic Lithium Ion Battery by Electrospray Deposition Method with Molecular Precursor Solution	Yukihiro Kudoh, Ryuhei Ozawa, Hiroki Nagai, Mitsunobu Sato, Taiju Takahashi	The 8th Advanced Functional Materials and Devices, Oral 12 AFMD-88	
-----------	--	---	--	--

国内学会研究発表

2019/3/9	DMOAPとPI系配向膜によるHANセル の残留DC的効果を用いた長期メモリ 性を有する液晶素子の検討	相馬悠人, 齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰 樹	第66回応用物理学会春季学術講演会, 9a-PA2-5	
2019/1/25	絶縁膜としてアルミ陽極酸化膜厚を連続 変化させたエレクトロウエッティング素子に よる光ビーム偏向制御	小野内雄一, 工藤幸寛, 高橋泰樹	発光型/非発光型ディスプレイ合同研究 会, IDY2019-19	
2018/9/4	大気圧プラズマ処理によって改質された 液晶用配向膜のプレチルト角とアンカリン グエネルギー	齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB30	
2018/9/4	高分子安定化強誘電性液晶を用いたリ バースモード散乱型液晶セルの電気光 学特性の改善	鈴木龍介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA40	
2018/9/4	フレクソ係数(e11-e33)の新規測定法の 検討	白井紀冴, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA31	
2018/9/4	高速リバースモード散乱型液晶デバイス を用いた反射型光変調素子の基礎特性	高野真樹, 鈴木龍介, 前田幹夫, 工藤幸 寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB39	
2018/9/4	微細ファイバーを用いた光散乱型液晶素 子の電気光学特性のセル厚依存性	金刺裕, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB37	
2018/9/4	DMOAPを混合したPEDOT/PSS膜の 液晶配向特性とプレチルト角	吉岡弘隆, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA34	
2018/9/4	ミストデポジション法を用いた液晶用配向 膜の成膜と液晶配向	岡田拓也, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB34	

知的財産権

2019/2/12	フレクソ係数測定方法、フレクソ係数測定 装置、及びプログラム	高橋泰樹, 工藤幸寛		特願 2019-022561
-----------	-----------------------------------	------------	--	-------------------

学生受賞

2019/3/6	最優秀学生表彰受賞	鈴木龍介 工学研究科 電気・電子工学専攻 修 士課程	工学院大学 科学教育センター	
----------	-----------	----------------------------------	----------------	--

コンピュータ科学科

教授 馬場 則男

研究分野に関するキーワード

電子線トモグラフィ, 3次元画像処理, 3次元復元, 画像再構成, 電子顕微鏡

査読付論文

2019/3	A nuclear membrane-derived structure associated with Atg8 is involved in the sequestration of selective cargo, the Cvt complex, during autophagosome formation in yeast	Baba Misuzu, Tomonaga Sachihiko, Suzuki Masato, Gen Maeda, Takeda Eigo, Matsuura Akira, Kamada Yoshiaki, <u>Baba Norio</u>	Autophagy	15 423-437
--------	---	--	-----------	------------

解説・論説・報告等

2018/12	濃度量子を用いた非線形再構成法	<u>馬場則男</u> , 金子賢治	顕微鏡	53 103-107
---------	-----------------	--------------------	-----	------------

招待講演(国内会議)

2019/3/22	機械学習とガボールウェーブレットによる電子顕微鏡像の輪郭抽出を支援するソフトの開発	前田元, <u>馬場美鈴</u> , <u>馬場則男</u>	ナノステイティング学会 第6回生物計測応用研究会	
2018/11/2	連続試料傾斜SEM像の逆投影による表面形態の3次元復元	<u>馬場則男</u> , 藤田直弘	日本顕微鏡学会第61回シンポジウム 日本顕微鏡学会	

国内学会研究発表

2018/5	電子線トモグラフィによる排ガス浄化触媒内部の3D観察	石川裕之, 長尾諭, 森川彰, 須田明彦, 藤田直弘, <u>馬場則男</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5	選択的積荷をオートファゴソームに隔離する仕組みの形態解析	馬場美鈴, 前田元, 武田英吾, 松浦彰, 鎌田芳彰, <u>馬場則男</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5	機械学習による電子顕微鏡像の特定物体のセグメンテーション及び輪郭線抽出手法	前田元, 手塚聖貴, 坂本祥平, 馬場美鈴, <u>馬場則男</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5	機械学習による電子顕微鏡像の特定物体のセグメンテーション及び輪郭線抽出手法	前田元, 手塚聖貴, 坂本祥平, 馬場美鈴, <u>馬場則男</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5	SEM連続試料傾斜像の逆投影による表面形態の3次元復元	藤田直弘, <u>馬場則男</u> , 牛木辰男	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5	高精度自己相関関数による倍率および試料に依存しないスポットオートフォーカス	天野純平, 坂本祥平, 砂子沢成人, <u>馬場則男</u>	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	
2018/5/29	濃度量子単位に基づく非線形離散再構成法の改善	<u>馬場則男</u> , 前田元, 馬場美鈴	日本顕微鏡学会第74回学術講演会	

学会委員・役員歴

2015/5~	公益社団法人日本顕微鏡学会 評議委員
2014/4/1~	公益社団法人日本顕微鏡学会研究部 会 幹事
2005/4~	日本顕微鏡学会(旧日本電子顕微鏡学 会) 関東支部幹事
2002/4~	日本顕微鏡学会(旧日本電子顕微鏡学 会) 本部評議員
1992/10~	日本バイオイメーjing学会 編集査読委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 小野 諭

教授 田中 輝雄

研究分野に関するキーワード

コンピュータ・アーキテクチャ, ソフトウェア自動チューニング

査読付論文

2018/8/3	ソフトウェア自動チューニングにおける複数同時性能パラメタ探索手法の提案と評価	望月大義, 藤井明宏, <u>田中輝雄</u>	情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム, Vol.11, No.2	1-13
----------	--	-------------------------	---------------------------------------	------

国際会議のプロシーディングス

2019/1/16	Acceleration of Symmetric Sparse Matrix-Vector Product using Improved Hierarchical Diagonal Blocking Format	Ryo Muro, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	International Conference on High Performance Computing in Asia-Pacific Region (HPCAsia 2019), Guangzhou, China
2018/6/27	Strategy of Precision Switching for Mixed Precision Iterative Method	Masaki Suwa, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Hidehiko Hasegawa	10th International Workshop on Parallel Matrix Algorithms and Applications (PMAA 18)
2018/5/25	Algebraic Multigrid Solver using Coarse Grid Aggregation with Independent Aggregation	Naoya Nomura, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Osni Marques and Kengo Nakajima	International Workshop on Automatic Performance Tuning (iWAPT2018)

国際会議発表

2019/3/26	Multigrid Reduction in Time preconditioning for parallel-in-time Krylov solver	Ryo Yoda, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	2019 Copper Mountain Conference on Multigrid Methods, CopperMountain, Colorado
2019/2/27	A Parallel Time Integration Approach without Re-discretization in Time Direction	Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	2019 SIAM Conference on Computational Science and Engineering
2019/2/15	Enhancement of Performance Parameter Search Method for Multiple Parameter Estimation	<u>Teruo Tanaka</u> , Fan Guing, Akihiro Fujii, Takahiro Katagiri	2019 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2019)
2019/2/15	Evaluation of Time segmented correction method for parallel time integration	Akihiro Fujii, Shigeo Kaneko, <u>Teruo Tanaka</u> , Takeshi Iwashita	2019 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2019)
2018/11/12	The Evaluation of MSDO-CG in enlarged Krylov subspace method in the simulation of the one-dimensional motion of mass points	Ryo Yoda, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Tshyuki Imamura	Super Computing 2018 (SC18), ITBL booth, Dallas, United States
2018/11/12	MGRIT preconditioned Krylov subspace method	Ryo Yoda, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2018 (SC18), Dallas, United States
2018/11/12	Two Approaches for Performance Parameter Search on AT in the simulation of the one-dimensional motion of mass points	Naoto Seki, Guing Fan, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2018 (SC18), ITBL booth, Dallas, United States
2018/11/12	Evaluation of the effectiveness of multigrid reduction in time in the simulation of the one-dimensional motion of mass points	Hiroki Fujito, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2018 (SC18), ITBL booth, Dallas, United States

国内学会研究発表

2019/3/16	ソフトウェア自動チューニングにおける複数性能パラメータを同時推定する手法の効率化	多部田敏樹, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 関直人, 范谷瑛	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大学 情報処理学会
2019/3/16	MASツールを用いたTSPにおける量子アニーリングプログラムの挙動解析	加納勇治, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大学 情報処理学会
2019/3/16	Space-Filling Curves(SFC)を用いた領域分割の性能評価	押田渉, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大学 情報処理学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/15	共役勾配法におけるダブルバッファリング 利用したRDMA通信の性能評価	出蔵英真, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大 学 情報処理学会	
2019/3/15	GPUを用いた行列-行列積の実装と性能 評価	榊田匠, <u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大 学 情報処理学会	
2019/3/15	GPU上の線形ソルバにおける高速化と 評価	石川渉, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第81回情報処理学会全国大会, 福岡大 学 情報処理学会	
2019/3/6	ソフトウェア自動チューニングにおける反 復2次元d-Spline探索法の提案と評価	范谷瑛, 関直人, 多部田敏樹, 藤井昭 宏, <u>田中輝雄</u>	ハイパフォーマンスコンピューティング研究 会 Vol.2019-HPC-168, No.14, pp.1-8, 山 城温泉 情報処理学会	
2018/8/31	pp-OpenAT上の自動チューニング機構 の実装	関直人, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 片桐孝洋	第12回AT研究会オープンアカデミック セッション(ATOS20) AT研究会	
2018/8/1	Chebyshev基底通信削減CG法のマル チコア・メニーコア計算環境における性能 評価	大島聡史, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 深谷猛, 須田礼仁	2018年並列/分散/協調処理に関する 「熊本」サマー・ワークショップ, SWoPP2018, Vol.2019-HPC-165, No.17, pp.1-8, 熊本 情報処理学会	
2018/6/7	複数性能パラメタに対する低コスト実行 時自動チューニング	<u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏, 片桐孝洋	第23回 計算工学講演会論文集 計算工学会	

教授 浅野 太

研究分野に関するキーワード

信号処理, 機械学習, アレイ信号処理, データ解析

査読付論文

2018/6/1	単一の振動センサを用いた歩行方向推 定	尾崎翔, <u>浅野太</u> , 中臺一博	電子情報通信学会論文誌	J101-A 6 137-149
2018/5/1	小規模会議のステレオ録音を対象とした 話者同定法	<u>浅野太</u> , 佐藤加奈子, 小沢絵里子	電子情報通信学会論文誌	J101-A 5 60-69

国内学会研究発表

2019/3/19	一般化相互相関関数と主成分分析を用 いた話者の頭部方向推定	吉田智晴, 辻本聖也, <u>浅野太</u>	電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2018/9/11	振動センサを用いた災害時における年少 避難者の特定手法に関する検討	尾崎翔, <u>浅野太</u> , 中臺一博	電子情報通信学会 ソサエティ大会 電子情報通信学会	

教授 田中 久弥

研究分野に関するキーワード

電気生理計測, 運動学計測, コンピュータ インタフェース

著書

2018/8/27	アルツハイマー病 ~発症メカニズムと 新規診断法・創薬・治療開発~ 第1章診断法の開発 第6節 ブレイン・コン ピュータインタフェース活用による認知機 能評価	新井平伊(監修), <u>田中久弥</u> , 馬原孝彦, 羽生春夫(全86名)	NTS出版	pp.206-213
-----------	---	---	-------	------------

査読付論文

2018/6/1	ALS患者における意思伝達支援装置の 入力時間改善	北村翔太, <u>田中久弥</u>	電気学会論文誌C	138 6 641-647
----------	------------------------------	-------------------	----------	------------------

国際会議のプロシーディングス

2019/3/17	Performance Improvement of Motor Imagery BCI by Multi-Mental Task	Ryo Takahashi, <u>Hisaya Tanaka</u>	Proceeding of International Society of Affective Engineering 2019 (ISASE2019)	2-A-5
-----------	--	-------------------------------------	---	-------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/17	An Intention Transmission Interface by EOG with Close Eyes	Daisuke TAMAKI, Hiromi FUJIMORI, <u>Hisaya TANAKA</u>	Proceeding of International Society of Affective Engineering 2019 (ISASE2019)	1-A-4
2018/7/24	Cognitive function evaluation of dementia patients using P300 Speller	Ryo Morooka, <u>Hisaya Tanaka</u> , Takahiko Umahara, Akito Tsugawa and Haruo Hanyu	International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics AHFE 2018: Advances in Neuroergonomics and Cognitive Engineering	61-72
2018/7/23	Visualization of the muscle tension in stand-up and sit-down motion using MOCAP and EMG	Ryuma Sawaguchi and <u>Hisaya Tanaka</u>	International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics AHFE 2018: Advances in Physical Ergonomics & Human Factors	196-207
2018/7/23	Analysis of physical feature in the course turn while walking	Ryota Sakashita and <u>Hisaya Tanaka</u>	International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics AHFE 2018: Advances in Human Factors in Wearable Technologies and Game Design	243-250
国際会議発表				
2018/7/24	EEG classification by SVM for EEG-based four mode switch	<u>Hisaya Tanaka</u> and Masahiro Nishikawa	International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2018)	
国内学会研究発表				
2019/3/22	文字入力型BCIを用いた認知機能低下レベルの分類法	福島暁洋, 森知佳子, 諸岡遼, 田中久弥, 馬原孝彦, 平尾健太郎, 都河明人, 羽生春夫	2019年電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2019/3/21	歩行分析のための注意を誘導するVR実験環境	澤口隆磨, 田中久弥	2019年電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2018/12/5	BCIを活用した認知症検査ツールのマニュアル化および評価法	福島暁洋, 森知佳子, 諸岡遼, 田中久弥, 馬原孝彦, 平尾健太郎, 都河明人, 羽生春夫	第162回ヒューマンインタフェース学会研究会「個々のニーズに立脚した高齢者・障害者支援技術および一般 (SIG-ACI-22)」 ヒューマンインタフェース学会	
2018/9/7	BCI文字入力特性に基づく注意集中の低下の分類	諸岡遼, 田中久弥, 馬原孝彦, 都河明人, 羽生春夫	ヒューマンインタフェースシンポジウム2018 ヒューマンインタフェース学会	
受賞(学術賞等)				
2019/2/28	ヒューマンインタフェース学会研究会賞			
学会委員・役員歴				
2018/5/1~	ヒューマンインタフェース学会 評議員			
2017/10/1~ 2018/9/30	ヒューマンインタフェース学会 シンポジウム(HI2018・筑波大学)実行委員			
2015/5/1~	日本感性工学会 論文委員			
2015/4/1~	電気学会 論文委員・幹事			
2014/12/1~	電気学会 診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会委員			
2010/5/1~	電子情報通信学会 福祉情報工学研究会運営委員			
2006/1/16~	電子情報通信学会 論文委員			
その他				
2017/12/1~	Executive committee, International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 (ISASE2018)			
2015/4/1~	Executive committee, International Symposium on Affective Science and Engineering 2016 (ISASE2016)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会役員			
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会代議員			
2005/4～	工学院大学博新会 幹事			
2005/4/1～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会報「隆星」編集委員長			

教授 中島 弘史

研究分野に関するキーワード

音響, 信号処理

国内学会研究発表

2019/3/14	音楽鑑賞に適した電子的耳栓の試作	陳麗雪, 横尾佳紀, 松田晃一, <u>中島弘史</u> , 藤坂洋一	応用音響研究会、電気音響研究会(共催) 電子情報通信学会、日本音響学会	
2018/9/12	音楽鑑賞に適した耳栓の特性調査	陳麗雪, 横尾佳紀, 松田晃一, <u>中島弘史</u>	日本音響学会秋季研究発表会 日本音響学会	
2018/9/12	Arduino とマイクロホンアレイを用いた風向風速計の開発	松田晃一, 横尾佳紀, 陳麗雪, <u>中島弘史</u> , 中臺一博	日本音響学会秋季研究発表会 日本音響学会	
2018/9/5	Acoustic simulation of a moving sound source and microphone for robot audition in dynamic environments	Z. Zhang, K. Nakadai, <u>H. Nakajima</u> , N. Sumida	36th Annual Conference of the Robotics Society of Japan (RSJ2018)	

知的財産権

2018/5/17	車両用警報音発生装置	後藤昌也, 山中高章, 長橋勝秀, 高佐真樹, 森仲雅一, <u>中島弘史</u>		特開 2018-75895
-----------	------------	---	--	------------------

学会委員・役員歴

1994/4～	日本音響学会
---------	--------

教授 位野木 万里

研究分野に関するキーワード

ソフトウェア工学, 要求工学

査読付論文

2018/8/29	要求仕様書における派生形アクター自動抽出手法: 組織変更による影響対応への効果	高橋宏季, 野村典文, 近藤公久, <u>位野木万里</u>	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2018 論文集	2018 121-129
2018/7/25	省略と修飾パターンを用いた用語不一致検証による要求仕様の一貫性検証支援ツールの実現と適用評価	<u>位野木万里</u> , 近藤公久	コンピュータソフトウェア	35 3 109-127

解説・論説・報告等

2019/2/28	要求仕様をあいまいにする同義語の特性分析と同義語辞書の自動作成手法の提案	高橋宏季, 井上昇, 伴凌太, <u>位野木万里</u>	情報処理学会, ソフトウェア工学研究会, 研究報告ソフトウェア工学(SE)	2019-SE-201 1 1-7
2019/1/1	ソフトウェア工学実践シンポジウム (SEPS) 2018 経験報告セッション実施報告	<u>位野木万里</u>	情報サービス産業協会 JISA 会報 (JISA Quarterly)	132 69-71
2018/7/9	デザイン思考による新規ビジネスアイデア創出 Part 2: デザイン思考によるビジネスアイデア創出グループワーク	<u>位野木万里</u> , 天野めぐみ	REBOK-DX Vol.1 デジタルトランスフォーメーション (DX) の現状と動向	Vol.1 46-53
2018/7/9	デザイン思考による新規ビジネスアイデア創出 Part 1: デザイン思考による新規ビジネスアイデア創出の方法	渡邊哲, 井出昌浩, 天野めぐみ, <u>位野木万里</u>	REBOK-DX Vol.1 デジタルトランスフォーメーション (DX) の現状と動向	Vol.1 38-45

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/1	デザイン思考による新規ビジネスアイデア創出【ワークショップ】	渡邊哲, 井出昌浩, 天野めぐみ, <u>位野木万里</u>	情報サービス産業協会 JISA 会報 (JISA Quarterly)	129 83-88
国際会議発表				
2018/12/6	Automatic Extraction of Reorganization Impact Focusing on Derivation Relationship of Analogous Actor Terms in Requirements Specification	Hiroki Takahashi, Norifumi Nomura, Tadahisa Kondou and <u>Mari Inoki</u>	25th Asia-Pacific Software Engineering Conference Information Processing Society of Japan	
国内学会研究発表				
2019/3/15	要求仕様書におけるあいまい表現の指摘の自動化手法の提案-表記ゆれ用語の派生関係の一般化と特定方法のルール化	鈴木萌花, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 5N-06 情報処理学会	
2019/3/15	日本語で記述された情報システムの要求仕様書中のあいまい表現が開発範囲に与える影響に関する考察	高橋淳也, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 5N-05 情報処理学会	
2019/3/15	word2vecを用いた同義語辞書自動作成手法の提案と適用評価	伴凌太, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 5N-04 情報処理学会	
2019/3/15	振る舞い用語の同義語に着目したあいまいな要求仕様の検証手法の提案	井上昇, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 5N-03 情報処理学会	
2019/3/15	Customer Journey Mapを用いた顧客行動の可視化プロセスの導入によるユースケース駆動要求獲得手法の拡張	峯晴香, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 4N-04 情報処理学会	
2019/3/15	ペルソナプロトタイピングをGDTA: Goal Directed Task Analysis モデリングに追加拡張することによるデザイン思考要求獲得手法の提案	小野祐央, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第81回全国大会 4N-03 情報処理学会	
2018/9/6	振る舞い用語の同義語抽出を用いたあいまいな要求仕様の検証手法の提案	井上昇, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2018 (SES2018) 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会	
2018/8/30	技術文書に出現するステークホルダと振る舞いの抽出と網羅性検証自動化ツールの提案	<u>位野木万里</u>	イノベーション・ジャパン2018 国立研究開発法人 科学技術振興機構, 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構	
知的財産権				
2018/5/2	検証装置、方法、及びプログラム(出願番号:特願2018-88630)	<u>位野木万里</u>		特願 2018-88630
学会委員・役員歴				
2018/4/1~ 2018/10/5	一般社団法人 情報サービス産業協会 ソフトウェア工学実践シンポジウム実行WG 座長			
2014/5/23~	公益社団法人 日本工学会 フェロー			
委員歴・役員歴				
2018/6/15~ 2018/10/15	足立区 プロポーザル選定委員会 委員			
2015/3/1~	日本学術会議 情報学委員会 ソフトウェア学分会 幹事			
2014/10/1~ 2020/9/30	日本学術会議 連携会員			
各種イベント等への出展				
2018/8/30~ 2018/8/31	イノベーション・ジャパン2018への出展 採択テーマ: 要求仕様の一貫性検証知識に基づく技術文書の品質チェックとシナリオ生成の自動化			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学生受賞

2019/3/15	第81回情報処理学会全国大会学生奨励賞 発表題目:ペルソナプロトタイピングをGDTA: Goal Directed Task Analysis モデリングに追加拡張することによるデザイン思考要求獲得手法の提案	小野祐央 情報学部コンピュータ科学科 高信頼ソフトウェア開発工学研究室	一般社団法人情報処理学会	
-----------	--	--	--------------	--

特別専任教授 影井 良貴

研究分野に関するキーワード

情報セキュリティ, 情報セキュリティ教育, サイバーセキュリティ

査読付論文

2009/12	ネットワーク社会におけるIDの本人性の変化について	影井良貴	情報通信学会誌	27巻 3号 45-56
---------	---------------------------	------	---------	-----------------

その他の論文・随想等

2007/8	情報セキュリティ～守りから攻めへの変革の時～	影井良貴	月刊ビジネスコミュニケーション	2007年8月号 12-17
--------	------------------------	------	-----------------	-------------------

学会委員・役員歴

1979/6/1～	電子情報通信学会
1980/4/1～	情報処理学会
1995/4/1～	日本セキュリティ・マネジメント学会
2005/4/1～	情報通信学会
2005/4/1～	情報社会学会
2005/4/22～	情報社会学会 監事

委員歴・役員歴

1994/4/1～ 1996/3/31	通商産業省 ISO15408 Common Criteriaに関する 国内員会
2000/4/1～ 2001/3/31	内閣府 電子署名法技術的条件策定委員会
2003/4/1～ 2004/3/31	経済産業省 電子タグの高度利用に関する調査研究 会
2005/4/1～ 2008/3/31	総務省 ITU-Tセキュリティ・言語委員会
2011/4/1～ 2012/3/31	経済産業省 個人情報保護法ガイドライン検討専門委 員会

准教授 藤井 昭宏

研究分野に関するキーワード

多重格子法, 線形解法, 並列時間積分

査読付論文

2018	Surrogate-Assisted Tuning for Computer Experiments with Qualitative and Quantitative Parameters.	Ray-Bing Chen, Jiahong Chen, Akihiro Fujii, Reiji Suda, Weichung Wang	Statistica Sinica.	28(2018) 2 761-789
2018/8/3	ソフトウェア自動チューニングにおける複数同時性能パラメタ探索手法の提案と評価	望月大義, 藤井昭宏, 田中輝雄	情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム	11 2 1-16

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2019/1/16	Acceleration of Symmetric Sparse Matrix-Vector Product using Improved Hierarchical Diagonal Blocking Format	Ryo Muro, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	International Conference on High Performance Computing in Asia-Pacific Region (HPCAsia 2019)	63-70
2018/5/25	Algebraic Multigrid Solver using Coarse Grid Aggregation with Independent Aggregation	Naoya Nomura, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Osni Marques and Kengo Nakajima	International Workshop on Automatic Performance Tuning (iWAPT 2018, i.c.w. IEEE IPDPS)	1 1104-1112
国際会議発表				
2019/3/25	Multigrid Reduction in Time preconditioning for parallel-in-time Krylov solver	Ryo Yoda, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	Copper Mountain Conference on Multigrid Methods	
2019/2/27	A Parallel Time Integration Approach without Re-discretization in Time Direction	<u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	SIAM Conference on Computational Science and Engineering SIAM	
2019/2/15	Evaluation of Time segment correction method for parallel time integration	<u>Akihiro Fujii</u> , Shigeo Kaneko, Teruo Tanak, Takeshi Iwashita	Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2019)	
2019/2/15	Enhancement of Performance Parameter Search Method for Multiple Parameter Estimation	Teruo Tanaka, Guung Fan, <u>Akihiro Fujii</u> , Takahiro Katagiri	Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2019)	
2018/11/12	MGRIT preconditioned Krylov subspace method	Ryo Yoda, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	Super Computing 2018 (SC18)	
2018/6/27	Strategy of Precision Switching for Mixed Precision Iterative Method	Masaki Suwa, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Hidehiko Hasegawa	10th International Workshop on Parallel Matrix Algorithms and Applications (PMAA 18)	
国内学会研究発表				
2019/3/16	GPU上の線形ソルバにおける高速化と評価	石川 渉, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	GPUを用いた行列-行列積の実装と性能評価	榎田匠, 田中輝雄, <u>藤井昭宏</u>	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	共役勾配法におけるダブルバッファリングを利用したRDMA通信の性能評価	出蔵英真, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	Space-Filling Curves (SFC)を用いた領域分割の性能評価	押田 渉, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	MASツールを用いたTSPにおける量子アニーリングプログラムの挙動解析	加納勇治, 田中輝雄, <u>藤井昭宏</u>	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	ソフトウェア自動チューニングにおける複数性能パラメータを同時推定する手法の効率化	多部田敏樹, 田中輝雄, <u>藤井昭宏</u> , 関直人, 范谷瑛	第81回情報処理学会全国大会 情報処理学会	
2019/3/6	ソフトウェア自動チューニングにおける反復2次元d-Spline探索法の提案と評価	范谷瑛, 関直人, 多部田敏樹, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	情報処理学会 ハイパフォーマンスコンピューティング研究会, Vol.2019-HPC, No.14, pp.1-8 情報処理学会	
2018/12	大規模クラスタ環境上におけるSA-AMG法のHybrid並列化に関する分析	野村直也, 中島研吾, 河合直聡, <u>藤井昭宏</u>	第167回HPC研究会, Vol.2018-HPC-167, No.27, pp.1-9 情報処理学会	
2018/7	Chebyshev基底通信削減CG法のマルチコア・メニーコア計算環境における性能評価	大島聡史, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 深谷猛, 須田礼仁	第165回HPC研究会, Vol.2018-HPC-165, No.17, pp.1-9 情報処理学会	
2018/7	Oakforest-PACS上におけるSA-AMG法のHybrid並列化に関する分析	野村直也, 中島研吾, <u>藤井昭宏</u>	第165回HPC研究会, Vol.2018-HPC-165, No.34, pp.1-8 情報処理学会	
学会委員・役員歴				
2017/10~ 2018/10	VECPAR 2018 Program Committee member			
2017/7/1~ 2018/6/1	自動チューニング研究会 国際会議iWAPT (IEEE IPDPS 併設ワークショップ)プログラム副委員長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4～	自動チューニング研究会 幹事(交流促進委員会 担当)			
2017/4/1～	情報処理学会 HPC研究会 幹事			
委員歴・役員歴				
2018/6/1～ 2019/6/1	自動チューニング研究会 国際会議iWAPT (IEEE IPDPS併設 ワークショップ) プログラム委員長			
准教授 藤川 真樹				
研究分野に関するキーワード				
情報セキュリティ, 認証, セーフティ, 人工物メトリクス				
査読付論文				
2018/12	Development of New Functional Material for anti-Clone and Authenticity Verification Technique Applicable for Ceramic Products	<u>Masaki Fujikawa</u> , Mariko Hara, Saki Koyama, and Shingo Fuchi	International Journal of Materials, Mechanics and Manufacturing	Vol. 6 No. 6 352-359
2018/6	Multimodal Artifact Metrics for Conductive Synthetic Resin Products	<u>Masaki Fujikawa</u> , Kouki Jitsukawa, and Shingo Fuchi	International Journal of Materials, Mechanics and Manufacturing	Vol. 6 No. 3 170-177
2018/4	Anti-copy and Authenticity Verification Method for Ceramic Products: Development of New Glass Phosphor with Two Optical Features	<u>Masaki Fujikawa</u> , Saki Koyama, and Shingo Fuchi	Journal of Advances in Technology and Engineering Research (JATER)	Vol. 4 No. 2 46-56
国際会議のプロシーディングス				
2019/1	Development of an SNS Education Game for Higher-Grade Elementary School Children	<u>Masaki Fujikawa</u> , Ryoya Kanou, Airi Itoh, and Yoshie Abe	10th International Conference on E-Education, E-Business, E-Management and E-Learning	1-5
2018/9/13	A Study on Anti-Clone and Authenticity Verification Technique for Ceramics: Pilot testing of New Glass Phosphor with Two Optical Features	<u>Masaki Fujikawa</u> , Mariko Hara, and Shingo Fuchi	Proc. of the 6th IIAE International Conference on Intelligent Systems and Image Processing 2018	349-356
2018/8/12	Development of New Glass Phosphor for Multimodal Artifact Metrics	<u>Masaki Fujikawa</u> , Mariko Hara, and Shingo Fuchi	Proc. of the 3rd International Conference on Material Engineering and Smart Materials (ICMESM 2018)	1-5
2018/5/19	Anti-copy and Authenticity Verification Method for Ceramic Products: Development of New Glass Phosphor with Two Optical Features	<u>Masaki Fujikawa</u> , Saki Koyama, and Shingo Fuchi	Proc. of the International Conference on Innovative Applications in Engineering Technology and Applied Sciences (IEAS)	1-8
招待講演(国際会議)				
2018/11/15	経営支援:セキュリティ・セーフティシステム活用セミナー	<u>藤川真樹</u>	たましん事業支援センター たましん事業支援センター	
国内学会研究発表				
2019/3	2次元コード読み取りアプリ(セラミックス製品向け)の性能評価	上野唯, <u>藤川真樹</u>	電子情報通信学会・総合大会	
2019/3	SNSの適切な使用を教育するゲームの開発	叶稜也, <u>藤川真樹</u>	電子情報通信学会・総合大会	
2019/3	スマートグラスとビーコンを用いた配膳サポートシステムの設計	秋山克貴, <u>藤川真樹</u>	電子情報通信学会・総合大会	
2019/3	利便性とセキュリティを考慮したメニュー注文システムの開発	齋藤優作, <u>藤川真樹</u>	電子情報通信学会・総合大会	
2019/3	警備システムの構築と顧客の合意形成を支援するシステムの研究	高見澤里咲, <u>藤川真樹</u>	電子情報通信学会・総合大会	
2019/3	マルチモーダル人工物メトリクスを実現する機能性材料の開発	原万里子, <u>藤川真樹</u> , 瀧真悟	電子情報通信学会・総合大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2019/3	ソーシャルエンジニアリング対策としてのマインドフルネス	浦澤萌, 藤川真樹		電子情報通信学会・総合大会	
2019/1	警備システムの構築と顧客の合意形成を支援するシステムの研究(その2)	高見澤里咲, 藤川真樹		電子情報通信学会・暗号と情報セキュリティシンポジウム	
2019/1	マルチモーダル人工物メトリクスのための機能性材料の開発(その2)	藤川真樹, 原万里子, 瀧真悟		電子情報通信学会・暗号と情報セキュリティシンポジウム	
2019/1	仏教の視点から考えるソーシャルエンジニアリング対策(その2)マインドフルネスの適応可能性	浦澤萌, 藤川真樹		電子情報通信学会・暗号と情報セキュリティシンポジウム	
2018/11	マルチモーダル人工物メトリクス実現のためのガラス蛍光体の開発	藤川真樹		メッセナゴヤ	
2018/10	マインドフルネスとソーシャルエンジニアリング	浦澤萌, 藤川真樹		情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2018/10	マルチモーダル人工物メトリクスのための機能性材料の開発(色相と発光強度の違いをもたらすアップコンバージョンガラス蛍光体)	藤川真樹, 原万里子, 瀧真悟		情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2018/10	仏教の視点から考えるソーシャルエンジニアリング対策(その1)	藤川真樹		情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2018/10	警備システムの構築と顧客の合意形成を支援するシステムの研究	高見澤里咲, 藤川真樹		情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2018/10	小学校高学年を対象とした SNS 教育ゲームの開発	藤川真樹, 叶稜也, 伊藤愛里, 安部芳絵		情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2018/9	小学校高学年向けSNS教育ゲームの研究(開発方針と概要)	藤川真樹, 叶稜也, 伊藤愛里, 安部芳絵		日本教育工学会第34回全国大会	
2018/9	陶磁器向け人工物メトリクスのための機能性材料の開発:基礎実験	藤川真樹, 原万里子, 瀧真悟		産業応用工学会全国大会2018	
2018/7	真正品(セラミックス)のクローン製造を困難にする機能性材料の開発	藤川真樹		情報処理学会・マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム	
2018/7	セラミックス製品を対象とする人工物メトリクスのための機能性材料の開発	藤川真樹, 原万里子, 小山紗季, 瀧真悟		情報処理学会・マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム	

受賞(学術賞等)

2018/9/13	優秀論文発表賞
2018/9/7	優秀論文賞
2018/7/6	優秀プレゼンテーション賞

学会委員・役員歴

2019/1/24~ 2019/3/31	日本セキュリティ・マネジメント学会 辻井重男セキュリティ論文賞選考委員
2018/9/30~ 2019/1/13	10th International Conference on E-education, E-business, E-management and E-learning Technical committee
2018/6/1~ 2018/8/13	日本セキュリティ・マネジメント学会 辻井重男セキュリティ論文賞選考委員
2017/10/1~ 2018/9/30	The 14th International Conference on Information Security Practice and Experience (ISPEC 2018) Registration Chair

委員歴・役員歴

2019/1/23~ 2019/8/31	第33回 全国大会実行委員会 委員 日本セキュリティ・マネジメント学会
2018/12/4~ 2019/3/28	情報処理学会 2018年度 論文賞選定ワーキンググループ委員
2018/5/29~ 2018/12/31	コンピュータセキュリティシンポジウム2018 CSS 2018プログラム委員
2018/4/11~ 2018/12/7	精密工学会 画像応用技術専門委員会 プログラム委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/6/6～ 2019/5/31	一般社団法人 電気学会 診断・監視の基盤技術とその応用に関する協同委員会 幹事			
2017/6/1～ 2019/5/31	情報処理学会 論文誌ジャーナル JIP編集委員会委員			
2017/5/24～	公益社団法人 私立大学サイバー情報教育協会 FD研究員			
2015/1～	電気学会診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会 委員			
2012/4～	情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会 専門委員			

その他

2018/7/13～	日本セキュリティ・マネジメント学会 代議員
2016/6/26～ 2018/6/30	日本セキュリティ・マネジメント学会 理事

准教授 小林 良太郎

研究分野に関するキーワード

サイバーセキュリティ

査読付論文

2018/10	LogDrive: a Proactive Data Collection and Analysis Framework for Time-Traveling Forensic Investigation in IaaS Cloud Environments	Manabu Hirano, Natsuki Tsuzuki, Seishiro Ikeda, <u>Ryotaro Kobayashi</u>	Journal of Cloud Computing: Advances, Systems and Applications	7 7 1-25
---------	---	--	--	----------

国内学会研究発表

2019/3/4	プロセッサ情報を用いたマルウェア検知におけるアルゴリズムの高速化の検討	小池一樹, <u>小林良太郎</u> , 加藤雅彦	情報処理学会CSEC研究発表会
2018/12/13	プログラムカウンタのアドレス空間の履歴に着目したCNNによるマルウェア検知	関野翔太, 石川亮太, <u>小林良太郎</u> , 加藤雅彦	情報処理学会CSEC研究発表会
2018/12/13	プロセッサ情報を用いたマルウェア検知機構における分類器のサイズ削減手法の検討	高瀬誉, <u>小林良太郎</u> , 加藤雅彦, 大村廉	情報処理学会CSEC研究発表会
2018/12/13	ストレージアクセス履歴の時系列解析システムの実装とランサムウェア解析への応用	池田征士朗, 高直我, 平野学, <u>小林良太郎</u>	情報処理学会CSEC研究発表会
2018/10/22	RISC-Vにおけるプロセッサ情報を用いた動的なアノマリ検知機構	鈴木庸介, <u>小林良太郎</u> , 加藤雅彦	コンピュータセキュリティシンポジウム2018 (CSS2018)
2018/10/22	準パススルー型ハイパーバイザによるストレージアクセスパターンの収集システムの提案	高直我, 池田征士朗, 平野学, <u>小林良太郎</u>	コンピュータセキュリティシンポジウム2018 (CSS2018)
2018/10/22	Windowsにおけるプロセッサレベルの特徴量に着目した亜種マルウェアの検知	小池一樹, <u>小林良太郎</u> , 加藤雅彦	コンピュータセキュリティシンポジウム2018 (CSS2018)

助教 雨車 和憲

研究分野に関するキーワード

画像処理, 画像復元, 画像符号化, 信号処理, 信号値復元, グラフ信号処理, スパース最適化

査読付論文

2019/3	Colorization-based image coding using graph Fourier transform	Kazunori Uruma, Katsumi Konishi, Tomohiro Takahashi, Toshihiro Furukawa	Elsevier Journal Signal Processing: Image Communication	74 266-279
--------	---	---	---	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11	Deep convolutional neural networks for manga show-through cancellation	Taku Nakahara, <u>Kazunori Uruma</u> , Tomohiro Takahashi, Toshihiro Furukawa	IEICE Transaction on Information and Systems (D)	E101-D 11 2844-2848
2018/7	Image colorization based on locally linear embedding	Takeshi Aiyoshizawa, Katsumi Konishi, <u>Kazunori Uruma</u> , Ryouhei Sasaki, Tomohiro Takahashi, Toshihiro Furukawa	Journal of Signal Processing	22 4 203-206
国際会議のプロシーディングス				
2019/3	Fast approach for image colorization using locally linear embedding	Takeshi Aiyoshizawa, <u>Kazunori Uruma</u> , Katsumi Konishi, Tomohiro Takahashi, Toshihiro Furukawa	RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP)	
2019/3	Multi resolution block Hankel matrices rank minimization based image inpainting	Tomohiro Takahashi, Katsumi Konishi, <u>Kazunori Uruma</u> , Toshihiro Furukawa	RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP)	
2018/12	A study on prediction of the maximum luminance value of SDR images for HDR displays using CNN	Rumina Kano, Jun Inahara, M. Obermeier, <u>Kazunori Uruma</u> , Seiichiro Hangai	The 25th International Display Workshops (IDW)	
2018/11	Colorization algorithm based on image segmentation and graph signal processing	Mamoru Sugawara, <u>Kazunori Uruma</u> , Seiichiro Hangai	APSIPA ASC2018	
2018/6	Region-wise super resolution algorithm based on the viewpoint distribution	<u>Kazunori Uruma</u> , Shunsuke Takasu, Keiko Masuda, Seiichiro Hangai	Picture Coding Symposium (PCS) 2018	
国内学会研究発表				
2019/3	グラフ信号処理を用いたカラリゼーション符号化の領域分割に基づくグラフカットによる高速化手法		電子情報通信学会総合大会	
2018/11	グラフ信号処理を用いたユーザー指定型カラリゼーション		画像符号化シンポジウム(PCSJ2018)	
2018/11	CNNを用いたSDR画像の輝度範囲の推定によるHDR変換		画像符号化シンポジウム(PCSJ2018)	
2018/10	GUIDEを用いたGUIプレゼンテーションによる公正な研究成果発表	高橋智博, 兩車和憲	MATLAB EXPO2018 JAPAN	
2018/9	焦点ずれした指紋画像のフラクタル頻度補正による認証方法の提案		電子情報通信学会技術研究報告	
2018/9	携帯端末上でタッチされた任意の文字による個人認証について		電子情報通信学会ソサイエティ大会	
2018/6	自己拡散係数の平均値を利用した不均一な勾配磁場に対応したDOSYのための行列分解法		電子情報通信学会技術研究報告	

情報デザイン学科

教授 長嶋 祐二

研究分野に関するキーワード

福祉工学、手話工学、聴覚障害支援、発達障害支援、盲ろう

査読付論文

2018/5/25	心的負担が軽い「対話のこぼし」の構造	市川熹, 堀内靖雄, <u>長嶋祐二</u>	ヒューマンインタフェース学会論文誌	20 2 191-204
2018/5/25	聴覚障害学生向け触覚情報提示システム SZFOX の有効性について	鈴木拓弥, 小林真, <u>長嶋祐二</u>	ヒューマンインタフェース学会論文誌	20 2 183-190

国際会議のプロシーディングス

2018/7	Medical Dictionary Using Sign Language Animation for Hearing-Impaired Persons	Keiko WATANABE, <u>Yuji NAGASHIMA</u>	Part of the Communications in Computer and Information Science book series (CCIS), Springer	851 108-113
--------	---	---------------------------------------	---	-------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9/29	Constructing a Japanese Sign Language Multi-Dimensional Database	Yuji NAGASHIMA, Daisuke HARA, Shinji SAKO, Keiko WATANABE, Yasuo HORIUCHI, Ritsuko KIKUSAWA, Naoto KATO and Akira ICHIKAWA	Constructing a Japanese Sign Language Multi-Dimensional Database	
2018/10	Construction of Multi-purpose Japanese Sign Language Database	Yuji NAGASHIMA	Advances in Intelligent Systems and Computing, Springer	876 25-27
招待講演(国内会議)				
2018/12/12	高精度手話データベース構築と手話研究への展開	長嶋祐二	電子情報通信学会, HCGシンポジウム特別セッション	
国内学会研究発表				
2018/8/4	先天盲ろう児教育資料電子化	岡本明, 菊池英明, 市川熹, 藤本浩志, 長嶋祐二, 引田秋生, 白倉明美, 河西晃, 南部美砂子, 宮城愛美	全国盲ろう教育研究会	
2018/9/4	多様な研究分野に利用可能な超高精細・高精度 手話言語データベースの開発	長嶋祐二, 原大介, 堀内靖雄, 酒向慎司, 渡辺桂子, 菊澤律子, 加藤直人, 市川熹	言語資源活用ワークショップ2018	
2018/9/4	先天性全盲ろう児の音声言語訓練長期記録の分析状況及び保存活動	菊池英明, 市川熹, 岡本明, 長嶋祐二, 藤本浩志, 引田秋生	言語資源活用ワークショップ2018	
2018/9/14	先天性全盲ろう児の音声言語訓練長期記録の分析状況及び保存活動	市川熹, 菊池英明, 岡本明, 長嶋祐二, 藤本浩志, 引田秋生	日本音響学会2018秋季研究発表会	
2018/9/14	手話の語彙構造・文法解明に供する3D超高精度DBの開発	長嶋祐二, 酒向慎司, 渡辺桂子, 原大介, 堀内靖雄, 市川熹	日本音響学会2018秋季研究発表会	
2018/12/14	先天性全盲ろう児の言語訓練の長期記録資料から-資料保存活動と訓練内容事例-	市川熹, 岡本明, 菊池英明, 長嶋祐二, 藤本浩志, 引田秋生	電子情報通信学会, HCGシンポジウム	
2019/2/25	日本手話の多用途・3次元高精度データベースの開発	長嶋祐二, 酒向慎司, 渡辺桂子, 原大介, 堀内靖雄, 市川熹	電子情報通信学会, 福祉情報工学研究会	
学会委員・役員歴				
2016/6~	電子情報通信学会 セッション言語研究専門委員会 委員長	リアルタイムコミュニ ケーション		
2010/12~	電子情報通信学期 発達障害支援研 究時限専門員会 顧問			
2010/4~ 2014/3	電子情報通信学会 セッショングループ アドバイザー委員	ヒューマンコミュニ ケーション		
2009/4~ 2010/3	電子情報通信学会 セッショングループ 運営委員長	ヒューマンコミュニ ケーション		
2008/4~ 2009/3	電子情報通信学会 セッショングループ 次期運営委員長	ヒューマンコミュニ ケーション		
2007/4~ 2008/3	電子情報通信学会 セッショングループ 副委員長	ヒューマンコミュニ ケーション		
2007/4~	電子情報通信学会 研究専門委員会 顧問	福祉情報工学研 究		
2005/4~ 2007/3	電子情報通信学会 研究専門委員会 委員長	福祉情報工学研 究		
2004/4~ 2005/3	電子情報通信学会 研究専門委員会 副委員長	福祉情報工学研 究		
1995~ 2003	電子情報通信学会 研究会 幹事	第3種手話工学研 究		
2012~	ヒューマンインタフェース学会アクセシブル インタフェース専門研究委員会 運営委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2010～ 2012	ヒューマンインタフェース学会アクセシブル・インタフェース専門研究委員会 委員長			
2004/4～	ヒューマンインタフェース学会 評議員			
2003/4～ 2004/3	ヒューマンインタフェース学会 理事			
1989/4～ 2001/3	画像電子学会3D画像調査専門委員会 テレビジョン学会 学会誌編集委員会 3次元画像コンファレンス 他			

委員歴・役員歴

2016/3～	山梨県立盲学校盲ろう研究委員会 調査協力委員
2007～ 2008	科学研究費委員会 専門委員 学会横断型アカデミック・ロードマップ作成 検討ワーキンググループ 委員 ハンドブック/知識ベース委員会 編主任 他

教授 管村 昇

研究分野に関するキーワード

音声情報処理一般, 音声合成, 音声認識, パターン認識, 音楽情報処理, 社会情報システム

学会委員・役員歴

2002/6～	電子情報通信学会 評議員
1997/6～	日本音響学会 評議員

教授 合志 清一

研究分野に関するキーワード

デジタル信号処理, 画像処理, 超高精細映像, 超解像, 監視カメラ, 医療画像処理

査読付論文

2019/1/23	Real-Time HDTV-to-8K TV Hardware Upconverter	<u>S. Gohshi</u>	Computer Vision, Imaging and Computer Graphics - Theory and Applications - 2019	172-212
2018/12/20	Subjective Assessment of Text Quality on Smartphone Display with Super Resolution	Aya Kubota and <u>Seiichi Gohsh</u>	International Journal on Advances in Software	11 34 276-285

国際会議のプロシーディングス

2019/3/17	Image Enhancement Technology for 8K Endoscope	A. Kubota, <u>S. Gohshi</u> , K. Tanioka, H. Yamashita	ICFIP 2019	1-6
2019/1/9	Compact Algorithm for Noise Level Detection	Naoya Sakuma, <u>Seiichi Gohshi</u>	International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT)	146 1-6
2019/1/8	Consideration about Preventing Illegal Film Copy with Re-shooting Screen	Ayumu Wada, <u>Seiichi Gohshi</u>	International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT)	150 1-6

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/1/8	Noise Reduction for 8K Endoscope Images	Aya Kubota, <u>Seiichi Gohshi</u> , Kenkichi Tanioka, Hiromasa Yamashita	International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT)	140 1-6
2018/10/13	Subjective Assessment of Video Noise Reduction with Non-recursive Temporal Filter	A. Kubota, C. Mori, <u>S. Gohshi</u>	International Conference on Sensors, Signal and Image Processing (SSIP 2018)	17-21
2018/7/26	Real-Time Non-linear Noise Reduction Algorithm for Video	Chinatsu Mori and <u>Seiichi Gohshi</u>	SIGMAP2 018	1 321-327
2018/6/4	Real Time Super Resolution using Non-linear Signal Processing	<u>S. GOHSHI</u>	World Automation Congress	1-6
2018/4/3	Invited Talk: Real Time HDTV-to-4K Upconverter with Super Resolution for LCD	<u>S. GOHSHI</u>	Energy Materials and Nanotechnology 2018	1-2

国内学会研究発表

2019/2/20	映像からのリアルタイムノイズレベル検出	森千夏、 <u>合志清一</u>	電子情報通信学会 画像工学 ITS2018-75、IE2018-96、pp. 153-158
2018/12/7	非線形超解像の8K医療映像への応用	森千夏、 <u>合志清一</u> 、谷岡健吉、山下紘正	電子情報通信学会、画像工学、IE2018-79
2018/9/12	8K内視鏡用フォーカスアシストの検討	<u>合志清一</u> 、谷岡健吉、山下紘正	電子B-20-5、情報通信学会ソサエティ大会 電子情報通信学会
2018/6/29	映像からのノイズレベル検出	<u>合志</u> 、宮前、森	電子情報通信学会、信学技報、vol. 118, no. 113, IE2018-21, pp. 1-6, 2018年6月
2018/6/22	画像の局所的性質を利用した符号化効率の検討	和田歩、嶋田京輔、 <u>合志清一</u>	画像電子学会年次大会、S2-6
2018/6/22	一般映像からのノイズレベル検出	佐久間直哉、宮前和博、 <u>合志清一</u>	画像電子学会年次大会、S2-5
2018/6/22	非巡回型ノイズリデューサの主観評価	窪田絢、森千夏、 <u>合志清一</u>	画像電子学会、年次大会、S2-4

受賞(学術賞等)

2018/6/27	画像電子学会 シニア研究奨励賞
-----------	-----------------

学会委員・役員歴

2018/11/1~ 2019/10/30	SSIP Program Committee
2018/4/1~ 2020/3/31	ICVISIP Program Committee
2017/4/1~ 2020/3/31	ICMV Program Committee
2009/6~	電子情報通信学会 シニア会員

委員歴・役員歴

2018/8/1~ 2020/3/31	ICETE SIGMAP Committee member
2018/6/1~ 2021/5/31	電子情報通信学会 EMM研究会 専門委員
2018/6/1~ 2019/5/31	IARIA CONCTENT Committee member
2018/3/1~ 2020/2/29	ICETE VISAPP Committee member
2017/6/1~ 2019/5/31	電子情報通信学会 画像工学研究会 専門員
2015/6/1~ 2020/5/31	電子情報通信学会 IHC委員会委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 蒲池 みゆき				
研究分野に関するキーワード				
顔認識, パターン認識, 多感覚情報処理, 感覚記憶, face recognition / perception, human pattern recognition, multi-modal information processing, memory				
著書				
2018/6/15	基礎心理学実験法ハンドブック 第4部 認知・記憶・注意・感情	蒲池みゆき(坂上貴之、河原純一郎ら 編) (編)坂上貴之、河原純一郎、木村英司、 三浦佳世、行場次朗、石金浩史	朝倉書店	
解説・論説・報告等				
2018/12/26	風の知覚強度が及ぼす視覚刺激の影響 ～ VR環境下での風呈示～	西牧侑哉、河野真吾、 <u>蒲池みゆき</u>	電子情報通信学会技術研究報告	HIP2018-12 9-12
国際会議のプロシーディングス				
2018/9/18	How do we estimate the age of others? Where do we look more in the face of others? An unpredicted discovery on the moving face.	Motonori Kurosumi, Yoshihiro Hamanaka, Maya Hongo, Mari Kuribayashi, Jiro Yabuzaki, Kenya Hirayama, <u>Miyuki G. Kamachi</u> , and Koji Mizukoshi	30th IFSCC Congress	
2018/8/28	Age perception for human faces covered with global concentric pattern.	<u>Miyuki G. Kamachi</u> , Yui Sawamura, Meisei Yasuda	41st European Conference on Visual Perception (ECCV2018)	
2018/7/15	Perception of dynamic facial symmetry	Tsukasa Chiba, Yoshihiro Hamanaka, Motonori Kurosumi, Koji Mizukoshi, Chihiro Baba, <u>Miyuki G. Kamachi</u>	The 14th Asia-Pacific Conference on Vision	
2018/7/13	Do globally superimposed patterns influence the human face processing?	Meisei Yasuda, Yoshihiro Hamanaka, Motonori Kurosumi, Koji Mizukoshi, <u>Miyuki G. Kamachi</u>	The 14th Asia-Pacific Conference on Vision	
招待講演(国内会議)				
2018/12/25	顔知覚研究が関与する商品開発の現状	<u>蒲池みゆき</u>	2018年度第1回質感・色覚研究会 質感色覚研究会	
国内学会研究発表				
2018/9/27	動的な顔の非対称性による年齢知覚への影響	千葉宰、馬場ちひろ、 <u>蒲池みゆき</u>	日本心理学会第82回大会 日本心理学会	
学会委員・役員歴				
2019/1～	Perception / iPerception Editorial board Editorial Board Member			
2018/5～ 2020/5	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会委員長			
2015/4/1～ 2019/3/31	日本認知心理学会 編集委員			
2014/11/1～ 2020/10/31	日本心理学会 広報委員			
2014/5/29～ 2018/5/28	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会副委員長			
2007/1～	日本視覚学会 世話人			
2005/5～	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会専門委員			
委員歴・役員歴				
2018/2/17～	日本学術会議 心の先端研究と心理学専門教育分科会 幹事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2011/10/3～ 日本学術会議
2023/9/30 連携会員

教授 近藤 公久

研究分野に関するキーワード

認知科学, 言語心理学, コミュニケーション科学

著書

2018/12/10 やさしい高次脳機能障害用語辞典 (編)種村純 ぱーそん書房 145-150
語彙特性

査読付論文

2018/7/25 省略と修飾パターンを用いた用語不一致 位野木万里, 近藤公久 コンピュータソフトウェア 35 3
検証による要求仕様の一貫性検証支援 109-127
ツールの実現と適用評価

その他の論文・随想等

2018/8/29 要求仕様書における派生形アクター自動 高橋宏季, 野村典文, 近藤公久, 位野木 121-129
抽出手法: 組織変更による影響対応への 万里 ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム
効果 2018論文集

2018/7 体性感覚と視聴覚刺激を組み合わせた 近藤公久, 中島弘史, 内海章, 須佐見憲 2018 25
行動誘発メカニズムに関する基礎検討 史 工学院大学総合研究所年報
108

国内学会研究発表

2018/9/26 単語埋め込みモデルによる意味理解 浅川伸一, 近藤公久 日本心理学会第82回大会
日本心理学会

学会委員・役員歴

2017/5～ 電子情報通信学会 電子情報通信学会
思考と言語研究専門委員会 副委員長

2015/8～ 認知神経心理学研究会 認知神経心理学研究会
副会長

依頼講演

2018/10/31 「初めて学ぶ計算言語学」招聘講師

教授 チャンドラシリ ナイワラ・パティランネヘラーゲ

研究分野に関するキーワード

コンピュータビジョン, パターン認識, コンピュータグラフィックス

査読付論文

2018/10 電子書籍アプリケーション用背景色生成 上浦拓人, 山田昇平, ナイワラ P. チャンド 映像情報メディア学会誌 Vol. 72
システムの提案 シリ No. 10
pp.J183-J188

2018/10 スマートグラスとハンドジェスチャを用いた 山田昇平, ナイワラ P. チャンドラシリ 画像電子学会誌 Vol. 47
遠隔作業支援における作業効率の検証 No. 4
pp.401-404

国際会議のプロシーディングス

2019/2 A System for Generating Takuto Kamiura, Shohei Yamada, IEEE International Conference on ISSN: 2325-
Background Colors for e-Books, Naiwala P. Chandrasiri Computing, Networking and 2626 1-6
Based on its Text Communication (ICNC)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2019/4～	Board of Director and The Vice President, Tokyo Cricket Association			
2005/1～	日本・スリランカ留学生会 (JLISA) 会長			
2002/4～	セレンディブ・クリケットクラブ, 発起人, キャプテン, オーガナイザー			

准教授 市原 恭代

研究分野に関するキーワード

情報デザイン, カラーユニバーサルデザイン, コンピュータ・グラフィックス, 造形理論, 色彩学, 美術解剖学, Informatic Design, Color Universal Design, Computer Graphics, Theory of Art and Design, Color Science, Anatomy for Artists

招待講演(国内会議)

2019/3	カラーユニバーサルデザイン	日本色彩学会 色彩記念日 日本色彩学会
--------	---------------	------------------------

国際会議発表

2018/6	Impression Evaluation between Color Vision Types	The 4th International Symposium on Affective Science and Engineering 感性工学会
2019/1	Impression evaluation between color vision types	Electronic Imaging 2019 Color Imaging XXIV: Displaying, Processing, Hardcopy, and Applications IS&T

国内学会研究発表

2018/7	色刺激と文字刺激の印象調査 色感覚の違う者の印象調査(3)	日本色彩学会 視覚情報基礎研究会 日本色彩学会
2018/12	少数色覚者の美的感覚	坂本隆 日本色彩学会 視覚情報基礎研究会 日本色彩学会
2018/12	少数色覚者における画像の印象と色選択の相違	坂本隆 日本色彩学会 視覚情報基礎研究会 日本色彩学会
2019/3	色覚の違いと赤色の見え方	坂本隆 日本色彩学会 色覚研究会 日本色彩学会
2019/3	JIS 改正後の安全色及び安全標識の印象変化について	日本色彩学会 色覚研究会 日本色彩学会
2019/11	色刺激と色名についての印象評価実験 - 高齢者は青色をにぎやかな色として見る -	日本色彩学会 秋の研究会大会 日本色彩学会

その他

2004/4/1～	JIS色彩改変に研究結果が応用される	
-----------	--------------------	--

准教授 福田 一帆

研究分野に関するキーワード

視覚科学, 心理物理学, 色覚, 3次元空間認識

国内学会研究発表

2019/3/8	VRによる火災避難体験時の行動特性と精神負荷ストレスに関する研究	保谷航大, 福田一帆 映像情報メディア学会ヒューマンインフォメーション研究会
----------	----------------------------------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2013/4～ 映像情報メディア学会
ヒューマンインフォメーション研究会幹事

委員歴・役員歴

2018/4/1～ 一般社団法人 照明学会
2019/3/31 メラノブシン神経節細胞の光符号化に関
連する研究調査委員会 幹事

学生受賞

2019/3/8 映像情報メディア学会ベストプレゼンテー
ション賞 保谷航大 映像情報メディア学会 ヒューマンインフォ
情報学部情報デザイン学科 ーション研究会/立体映像技術研究会

准教授 張 珏

研究分野に関するキーワード

感性情報学, デザイン学

国際会議のプロシーディングス

2018/6/10	Cancer rehabilitation QOL assessment management application prototype and evaluation	Yukiya FUNADA, <u>Jue ZHANG</u> , Hisao SHIIZUKA	International Symposium on Affective Science and Engineering 2018
2019/3/17	A User Evaluation System Using Sensors of Smartphones	Ryo Yamaguchi, <u>Jue Zhang</u> , Naiwara P. Chandrasiri	International Symposium on Affective Science and Engineering 2019
2019/3/17	Proposal for CAPTCHA that Makes Use of the Human Ability to Understand Context	<u>Jue Zhang</u> , Masahiro Morita, Brian Henson, Bryan Matthews	International Symposium on Affective Science and Engineering 2019
2019/3/17	Investigation of Factors Producing a Sense of Virtual Reality Using Substitutional Reality	Momoka Kinoshita, Katsuyoshi Sai, <u>Jue Zhang</u> , Hisaya Tanaka	International Symposium on Affective Science and Engineering 2019

国内学会研究発表

2019/3/7	スマートフォンにおけるプッシュ通知の重 要度評価システムの構築	吉泉和真、張ジヨ	第14回日本感性工学会春季大会
2019/3/7	ドローン撮影による架空電車線に付着し たビニール袋検出方法の開発	松浦尚生、張ジヨ	第14回日本感性工学会春季大会
2019/3/7	運転中の「ながらスマホ」防止アプリケー ションの開発	大塚陽介、張ジヨ	第14回日本感性工学会春季大会
2019/3/7	がんリハビリテーション用QOL評価管理ア プリケーションの試作 ー複数評価法の実装及びスコア効果判 定方法ー	山田グエン、張ジヨ	第14回日本感性工学会春季大会

学会委員・役員歴

2014/4～ 日本感性工学会
編集委員

システム数理学科

教授 新井 敏夫

研究分野に関するキーワード

企業経営, リーダーシップ, マネジメント, 技術経営, クラウド
放送, 映像伝送

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/2/1	リーダーシップの定義とリーダーの役割・機能論の関係に関する試論 ～ミッドウェー作戦をケースとして～	新井敏夫	日本リーダーシップ学会論文集 第2号	第2号 9-14
国内学会研究発表				
2018/9/22	危機管理とリーダーシップ	新井敏夫	日本リーダーシップ学会 第3回研究講演会 日本リーダーシップ学会	
学会委員・役員歴				
2014/8/12～	日本リーダーシップ学会 副会長			

教授 真鍋 義文

研究分野に関するキーワード

暗号理論, 分散アルゴリズム, ゲーム理論, グラフ理論, 公平分割, ネットワークプロトコル

査読付論文				
2018/9/1	Privacy-Preserving Group Matching Protocol	Takuya Ibaraki and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Journal of Computers	13 9 1037-1041
国際会議のプロシーディングス				
2019/2	Card-based Cryptographic Protocols with the Minimum Number of Cards Using Private Operations	Hibiki Ono and <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proc. of 11th International Symposium on Foundations & Practice of Security (FPS 2018), LNCS	11358 193-207
2018/8/18	A Three-Player Envy-Free Division Protocol for Mixed Manna	Yuki Okano, <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proceedings of International Conference on Information Technology and Computer Science (ICITCS 2018)	2 16-16
2018/8/8	Efficient Card-based Cryptographic Protocols for the Millionaires' Problem Using Private Input Operations	Hobiki Ono, <u>Yoshifumi Manabe</u>	Proceedings of 13th Asia Joint Conference on Information Security (AsiaJCIS 2018)	23-28
招待講演(国際会議)				
2018/11	Card-based Cryptographic Protocols	<u>Yoshifumi Manabe</u>	9th International Conference on Networking and Information Technology (ICNIT 2018)	
2018/5/25	Envy-free Allocation of Divisible Goods	<u>Yoshifumi Manabe</u>	3rd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2018) Journal of Advances in Computer Networks	
2018/4/28	Fair Allocation of Divisible Goods	<u>Yoshifumi Manabe</u>	International Joint Conference on Information and Communication Engineering (JCICE 2018) The International Academy of Science and Engineering for Development (IASSED)	
国内学会研究発表				
2019/3/22	オンライン座席割り当て問題	田中文崇, 真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 D-1-4 電子情報通信学会	
2019/3/22	Gale-Shapleyアルゴリズムにおける複数マニピュレータの競合について	福本怜, 真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 D-1-3 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/22	秘密分散を用いたダブルオークションでの多項式使用数について	柳野将人、真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 D-1-2 電子情報通信学会	
2019/3/22	ソーシャルネットワーク上の交換に基づく満足度の高い財の割り当てについて	菅原由騎、真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 D-1-1 電子情報通信学会	
2019/3/22	SNS上の情報漏洩攻撃に対するディレイを用いた防御法について	松下耕大、真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 A-7-8 電子情報通信学会	
2019/3/22	暗号化グラフの最短経路検索におけるサーバ側の不正防止	王宏伟、真鍋義文	2019年電子情報通信学会総合大会 A-7-7 電子情報通信学会	
2019/1/24	Card-based cryptographic protocols for several Boolean functions using private operations	Yoshifumi Manabe, Hibiki Ono	暗号と情報セキュリティシンポジウム SCIS2019 3C3-3 電子情報通信学会	
2018/5/17	匿名システムTorにおける指紋攻撃・遅延攻撃に対する分散レンジリクエストによる対策	安井賢也、真鍋義文	情報処理学会IoT研究会 2018-IOT-41 No.11 情報処理学会	

学会委員・役員歴

2019/3/1~ 2019/8/8	ADSN 2019 ADSN 2019 Program Committee
2019/1/1~ 2019/5/29	ICINT 2019 ICINT 2019 Program Chair
2019/1/1~ 2019/5/8	IEEE CyberSciTech 2019 CyberSciTech 2019 technical Program Committee
2018/12/1~ 2019/8/23	IoP 2019 IoP 2019 Program Committee
2018/10/1~ 2019/3/27	ICIM ICIM 2019 Technical Committee
2018/8/1~ 2019/3/24	International Joint Conference on Information and Communication Engineering (JCICE 2019) JCICE 2019 Technical Committee
2018/6/10~ 2018/11/26	ICNIT ICNIT 2018 Conference Co-Chair
2018/5/1~ 2018/11/30	WICS 5th International Workshop on Information and Communication Security (WICS) Program Committee
2018/5/1~ 2018/11/30	CANDAR18 The 6th International Symposium on Computing and Networking Program Committee
2018/3/15~ 2018/10/12	IEEE IEEE IoP 2018 Program Committee
2018/3/1~ 2018/10/12	IEEE The 17th International Workshop on Assurance in Distributed Systems and Networks (ADSN 2018) Program Committee
2018/2/10~ 2018/4/29	IASSED (International Academy of Science and Engineering for Development) International Symposium on Robotics and Automation Engineering (ISRAE 2018) Program Committee
2018/2/1~ 2018/9/22	Sixth International symposium on Security in Computing and communications (SSCC'18) SSCC-2018 technical program committee
2018/2/1~ 2018/8/15	IEEE CyberSciTech 2018 CyberSciTech 2018 technical program committee

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/1/1～ 2018/8/24	International Academy of Computer Technology (IACT) 8th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2018) Technical Committee			
2017/12/20～ 2018/5/26	Journal of Advances in Computer Networks 2018 3rd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2018) Conference Chair			
2017/11/1～ 2018/4/29	International Joint Conference on Information and Communication Engineering International Joint Conference on Information and Communication Engineering (JCICE 2018) Program Committee			
2017/2～	AMS (American Mathematical Society) Mathematical Reviews, reviewer			
2016/6～ 2020/5	電子情報通信学会 和文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/6～ 2020/5	電子情報通信学会 英文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/3～	Journal of Advances in Computer Networks (JACN) Journal of Advances in Computer Networks (JACN) Editorial Board Member			
1989/10～	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会査読委員			

委員歴・役員歴

2016/9/1～	Review of the Air Force Academy (Romania) Scientific Adviser
-----------	---

教授 三木 良雄

研究分野に関するキーワード

経営情報学, ビッグデータ, 人工知能応用

解説・論説・報告等

2018/12/27	人工知能、ビッグデータ、IoT活用の勘所	角川真也、松村啓史、橘大樹、坪井誠、倉重公太郎、木内政行、山田久、高橋富男、渡邊哲史、外村正一郎、中川晋一、古藤健二郎、田中和秀、中尾敬史、市村麻衣、野崎篤志、高橋健、松本哲夫、飯田恵子、笠井洋、岡田邦夫、上野佳恵、佐藤光弘、水口和彦、土肥誠太郎、青山敏明、浅野健一郎、宮城政憲、森まき子、河村有希絵、宮本文宏、三木良雄、今野敦子、河本英則、入江崇介、竹村孝宏、見波利幸、六車忠裕、藤井正隆、石見一女、鈴木透、森和夫、木村壽男、高塚苑美、佐藤敦、宮原淳二、仙石太郎、宍戸拓人、山崎紅、高田誠、炭田康史、西岡真帆、石川純代、松村茂、松田光夫、太田裕子、伊地知哲朗、益満博子、柘植俊明、國分賀代、加藤仁一郎、石山恒貴	R&D部門の“働き方改革”とその進め方	8章10節4項担当 技術情報協会 発刊 ISBN: 978-4-86104- 735-0
------------	----------------------	--	---------------------	---

国内学会研究発表

2018/6/3	企業が提示する求人票における職能の情報不足に関する問題提起	吉本哲也
----------	-------------------------------	------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/8	感情表現を用いたスポットレビューからのマイナースポット推薦手法の提案	野中春那	第8回超異分野学会 本大会 リバネス	
2019/3/8	生産年齢人口に着目した路線バス網の提案	田中大地	第8回超異分野学会 本大会 リバネス	
2019/3/8	組立製造業における生産効率向上のための消費電力データからの作業内容推定	神谷知貴	第8回超異分野学会 本大会 リバネス	
2019/3/8	農業センシングにおける植物生長の最適な測定方法の提案	阿部佑樹	第8回超異分野学会 本大会 リバネス	
2019/3/15	農業センシングにおける植物生長の最適な測定方法の提案	阿部佑樹	情報処理学会 第81回全国大会 情報処理学会	
2019/3/16	需要と供給のバランスのとれた最適なバス路線決定方法の提案	田中大地	情報処理学会 第81回全国大会 情報処理学会	

知的財産権

2017/11/28	粉体、粒体又は流体の取り出し動作を学習する機械学習方法およびロボット機械学習制御装置	三木良雄、大類脩平、荻野武		特願 2017-228176
------------	--	---------------	--	-------------------

学生受賞

2018/12/9	奨励賞	田中大地 情報学部コンピュータ科学科	八王子コンソーシアム	
2019/3/16	学生奨励賞	田中大地 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会	

教授 熊ノ郷 直人

研究分野に関するキーワード

経路積分, 偏微分方程式, 超局所解析, 確率論, 数理論理

解説・論説・報告等

2019/2	Phase space Feynman path integrals of parabolic type	熊ノ郷直人	京都大学数理解析研究所講究録	2101 52-63
2018/4/24	経路積分-時間分割近似法で切り拓く経路空間上の解析-	熊ノ郷直人	数学	70 2 129-158

国際会議発表

2018/8/8	Stationary phase method and Feynman path integrals	Naoto Kumano-go	Special Lecture, TIFR-CAM, India	
----------	--	-----------------	----------------------------------	--

国内学会研究発表

2018/10/16	Phase space Feynman path integrals of parabolic type with smooth functional derivatives	Naoto Kumano-go	RIMS共同研究(公開型) 代数解析学の諸問題-超局所解析及び漸近解析- 代表者 山崎晋(日大), 副代表者 本多尚文(北大), 岡田靖則(千葉大)	
------------	---	-----------------	---	--

学会委員・役員歴

2017~	日本数学会 関数方程式論分科会 分科会委員			
-------	--------------------------	--	--	--

教授 大和 淳司

研究分野に関するキーワード

画像認識, 画像処理, 知能ロボティクス, インタラクション分析, 対話分析, 人工知能

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018/9/27	人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」:第三次AIブームの到達点と限界	(編)新井紀子・東中竜一郎 編	東京大学出版会	
国際会議のプロシーディングス				
2019/1/13	Pattern and Frontier-based, Efficient and Effective Exploration of Autonomous Mobile Robots in Unknown Environments	Hiroyuki Fujimoto, Junya Morimoto, Takuya Hayashi, <u>Junji Yamato</u> , Hiroyuki Ishii, Jun Ohya, Atsuo Takanishi	IS&T International Symposium on Electronic Imaging	
2018/8/28	Improving Dialogue Continuity Using Inter-Robot Interaction	Hiroaki Sugiyama, Toyomi Meguro, Yuichiro Yoshikawa, <u>Junji YAMATO</u>	27th IEEE International Conference on Robot and Human Interactive Communication	
2018/7/10	Avoiding breakdown of conversational dialogue through inter-robots coordination	Hiroaki Sugiyama, Toyomi Meguro, Yuichiro Yoshikawa, <u>Junji Yamato</u>	Proc. of AAMAS 2018 (International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems)	
その他の論文・随想等				
2018/5/1	顧客志向と大学	<u>大和淳司</u>	電子情報通信学会情報・システムソサイエティ誌	23 1 13-14
国内学会研究発表				
2018/8/21	複数の対話ロボットによる対話破綻会費戦略に関する評価実験	丸山洗太、 <u>大和淳司</u> 、杉山弘晃	電子情報通信学会 クラウドネットワークロボット研究会 電子情報通信学会	
2018/8/8	センター試験英語イラスト問題の画像認識～イラストとグレースケール画像の角度変化に対する汎化性能の比較～	中村未知、内田零、 <u>大和淳司</u> 、杉山弘晃	第21回画像の認識・理解シンポジウム MIRU2018	
2018/6/6	「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトの英語における意見要旨把握問題の解法	東中竜一郎、杉山弘晃、成松宏美、磯崎秀樹、菊井玄一郎、堂坂浩二、平博順、喜多智也、南泰浩、風間健流、 <u>大和淳司</u>	第32回人工知能学会全国大会 JSAI2018 人工知能学会	
学会委員・役員歴				
2017/3～	電子情報通信学会 フェロー			
2015/5/1～	電子情報通信学会 クラウドネットワークロボティクス研究会専門委員			
各種イベント等への出展				
2018/7/21	プログラミング体験・アニメーションを作ろう!			

准教授 足立 節子

研究分野に関するキーワード

比較文化, 言語情報, 文化史, 思想史, Comparative culture, アイデンティティ, アイデンティティ形成理論モデル, 社会批評論, マルチカルチャリズム, 杉本鉦子, 朝河寛一, 竹山道雄, 言語と世界観, 排他性, Literature, Identity, Information and Language Studies, Cultural History, Identity Matrixing Model, Advanced Information and Communications Systems (AICS), Peripheral Centrism, Empathy, Creative writing, Monolingualism, Multilingualism, Cultural Psychology, Exclusionism, Cyberpunk literature

解説・論説・報告等

2018/8/1 Spoil it - je me touche Setsuko Adachi Singapore Review of Books

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2019/1/7	Flower Fires	Setsuko Adachi	One Imperative	20 A Clutch of Unfurling Magenta
2018/9/25	Flower Fires	Setsuko Adachi	Berfrois	
2018/7/21	Voyeurgeist	Setsuko Adachi	Queen Mob's Tea House	
国際会議発表				
2018/10/14	"The Fields of Athenry" as an Irish Anthem: Empiricizing Folk Spirit - the Imagined Peasantry	Setsuko Adachi	IASIL Japan The 35th International Conference: Exits and Entrances International Association for the Study of Irish Literatures Japan	
その他の業績				
2018/4/18~	Picture Houses: Uplink Film #3 in the Picture Houses series	Emoumie Pictures & Emoumie Sounds		
学会委員・役員歴				
2011/9~	International Network for Alternative Academia Founding Member			
委員歴・役員歴				
2012/7~	Singapore Review of Books			
2011/10~	International Network for Alternative Academia			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2008/4~	Kogakuin's English Lecture Series 企画運営			

准教授 橘 完太

研究分野に関するキーワード

人工知能、機械学習、知能ロボット、ロボット水産業、ロボット農業、ロボット林業

査読付論文

2018/6/13	Human Activity Recognition Based on Weighted Sum Method and Combination of Feature Extraction Methods	Nang Hung Van Nguyen, Minh Tuan Pham, Nho Dai Ung, Kanta Tachibana	International Journal of Intelligent Information Systems	7 1 9-14
-----------	---	--	--	----------

国際会議のプロシーディングス

2019/3/17	Difference between Human and Machine in Feeling about Similarity of Melodies	Kanta TACHIBANA and Yuta TAKAGI	Proc. Int'l Symposium on Affective Science & Engineering 2019	
2018/9/11	Wind Prediction Performance of Complex Neural Network with ReLU Activation Function	Kanta Tachibana and Kentaro Otsuka	Proc. of the SICE Annual Conference 2018	1 1 1029-1034

国内学会研究発表

2019/3/15	位置情報のみで帆走するファジィ制御の実装と実機での検証	氏家智行, 橘完太	第45回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2019/3/15	位置情報とロール角を用いた帆船のファジィ制御則開発と実機実験	清水教平, 橘完太	第45回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2019/3/15	クォータニオンを状態変数に持つ粒子フィルタによる位置姿勢の推定	柴田達哉, 橘完太	第45回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12/23	深層畳込み生成敵対ネットワーク DCGAN で生成した旋律を人はどのよう に感じるか	高木雄太, 橘完太	第14回コンピューターショナル・インテリ ジェンス研究会 計測自動制御学会 システム・情報部門	
2018/9/3	風上の目標点に到達する帆走の実機実 験	橘完太, 阿部圭一郎	第34回ファジィシステムシンポジウム	
2018/4/25	動きの様相から先を読むベンチャー研究 会のご紹介と、ロボヨットについて	橘完太	パーティクルフィルタ研究会講演会「動き の様相から先を読む」ベンチャー研究会 平成30年度キックオフミーティング パーティクルフィルタ研究会	

学会委員・役員歴

2017/6/1~ 2019/5/31	電子情報通信学会 ISSソサイエティ誌編集委員
2017/4/1~	日本知能情報ファジィ学会 論文集編集委員
2017/4/1~ 2019/3/31	日本知能情報ファジィ学会動きの様相か ら先を読むベンチャー研究会 代表幹事
2017/1/1~ 2018/12/31	計測自動制御学会 システム・情報部門幹事
2016/1~	計測自動制御学会 コンピューターショナル・インテリジェンス (CI)部会運営委員
2013/4~	計測自動制御学会 ハイパーコンピューティクス調査研究会委 員
2010/4~	日本知能情報ファジィ学会 関東支部運営委員

准教授 矢崎 敬人

准教授 竹川 高志

研究分野に関するキーワード

神経科学, 神経回路, 信号処理, 機械学習, 人工知能,
ゲーム理論, 学習理論, シミュレーション

査読付論文

2018/11	Effects of Voice Therapy on Laryngeal Motor Units During Phonation in Chronic Superior Laryngeal Nerve Paresis Dysphonia	Mami Kaneko, Takefumi Hitomi, <u>Takashi Takekawa</u> , Takuya Tsuji, Yo Kishimoto	Journal of Voice	32 6 729-733
---------	---	--	------------------	-----------------

国際会議発表

2018/9/14	Locally Low Rank Approach to Human Motion Modeling and Inpainting	Atsushi Kanayama, Tomoki Shise, <u>Takashi Takekawa</u> , Katsumi Konishi	SICE Annual Conference 2018	
-----------	---	--	-----------------------------	--

国内学会研究発表

2018/12/14	アンカリング効果における個人差の影響	小沢勲男, 矢崎敬人, <u>竹川高志</u>	HCGシンポジウム2018	
2018/12/14	エアホッケーにおける言語を用いない チュートリアル	永谷漱一郎, <u>竹川高志</u>	HCGシンポジウム2018	
2018/12/12	分散表現を用いた日本語文の評価	丸山正人, <u>竹川高志</u>	HCGシンポジウム2018	
2018/11/5	隠れ状態を持つ多腕バンディット問題に おける方策の検討	工藤亘平, <u>竹川高志</u>	第21回情報論的学習理論ワークショップ	
2018/11/5	Kernel Gragh Lapracian Features ~重みつきデータを用いた局所性保存射 影のカーネル化~	高橋春輝, <u>竹川高志</u>	第21回情報論的学習理論ワークショップ	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/11/4	Orchestrated ensembles activity constitute hippocampal memory engram		Annual meeting of the Society for Neuroscience (Neuroscience 2018)	
2018/9/15	アルツハイマー病モデルマウス海馬CA1領域における神経機能回路の段階的破壊	高村理沙、水田恒太郎、関根友紀子、イスマムタンビル、齊藤貴志、竹川高志、大倉正道、深井朋樹、中井淳一、西道隆臣、林康紀	第37回日本認知症学会学術集会	
2018/7/27	Integrating Neuronal Ensembles Constitute and Replay Hippocampal Engram	K. Ghandour, N. Ohkawa, C.C.A. Fung, H. Asai, Y. Saitoh, T. Takekawa, R. Okubo-Suzuki, S. Soya, H. Nishizono, M. Matsuo, M. Sato, M. Ohkura, J. Nakai, Y. Hayashi, T. Sakurai, M. Osanai, T. Kitamura, T. Fukai, K. Inokuchi	The 41st Meeting of the Japan Neuroscience Society	
2018/5/13	繰り返しじゃんけんの戦略モデルと評価	竹川高志	第14回京都算学会	
2018/4/25	不確実かつ動的な状況下での予測と意思決定	竹川高志	パーティクルフィルタ研究会「動きの様相から先を読む」キックオフミーティング	

その他

2018/4/1～
2019/3/31 理化学研究所

学生受賞

2018/12/14 学生優秀インタラクティブ発表賞 小沢勲男 情報学専攻 HCGシンポジウム2018

准教授 北山 大輔

研究分野に関するキーワード

Web・マルチメディアコンテンツ, 地域情報, 情報信憑性, 情報検索・推薦, Web, Multimedia Contents, GIS, Geographical Information, Information Credibility, Information Retrieval, Recommender Systems

著書

2018/11	Transactions on Engineering Technologies A Tourist Spot Search System Based on Paragraph Vector Model of Location and Category Tags Using User Reviews	Daisuke Kitayama, Tomofumi Yoshida, Shinsuke Nakajima and Kazutoshi Sumiya	Springer	211-225
---------	---	--	----------	---------

国際会議のプロシーディングス

2019/3	Query Keyword Extraction from Complaint Data for Collecting Advice	Liang Yang, Daisuke Kitayama and Kazutoshi Sumiya	Lecture Notes in Engineering and Computer Science: Proceedings of The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2019	347-351
2019/3	An Explanation Method of Unfamiliar Tourist Spots based on Roles of User's Familiar Spots	Kenta Han and Daisuke Kitayama	Lecture Notes in Engineering and Computer Science: Proceedings of The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2019	358-362
2019/3	A Book Recommendation Method Based on Paragraph Vector and User's Book Arrangement	Tatusya Miyamoto and Daisuke Kitayama	Lecture Notes in Engineering and Computer Science: Proceedings of The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2019	247-251

国内学会研究発表

2019/3	ユーザの既訪問スポットの位置付けに基づく未訪問スポットの説明手法	潘健太, 北山大輔	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
--------	----------------------------------	-----------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3	映画検索のための特徴表現フレーズ選択に基づく適合性フィードバック	田巻優作, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	ユーザの嗜好に基づく観光スポット説明文の個人化手法	山田祥輝, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	分散表現を用いたユーザの書籍整列順序に基づく書籍推薦手法	宮本達矢, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	周辺知識獲得のための検索行動アチーブメント	山田純平, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	レシピ間類似度を用いたLexRankによる基本レシピの検索	大仁田龍也, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	チュートリアル動画のための理解容易性因子の抽出	樽見彰仁, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	コーデインネットワークスタイルとアイテムの類似度指標に基づくアイテム検索システム	知見優一, <u>北山大輔</u>	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	ユーザレビューを用いたTVCMの特徴語抽出に基づく時系列反応分析	澤田悠治, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2019/3	Query Keyword Extraction from Complaint Data for Collecting Advice	楊靚, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2019) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/12	分散表現と一般物体認識を用いた歌詞と画像の自動対応付方式	山口翔, <u>北山大輔</u>	電子情報通信学会技術研究報告, vol.118, No.377, pp.29-34	
2018/11/28	レシピ間類似度を用いたLexRankによる基本レシピの検索	大仁田龍也, <u>北山大輔</u>	IDRユーザフォーラム2018 国立情報学研究所	
2018/11/28	内容的特性に基づくTVCMのアピール特徴抽出	澤田悠治, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	IDRユーザフォーラム2018 国立情報学研究所	
2018/11/28	Query Keyword Extraction from Fuman Data for Collecting Wisdom Tips	楊靚, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	IDRユーザフォーラム2018 国立情報学研究所	
2018/9	ユーザの書棚整列順序に基づく書籍推薦手法	宮本達矢, <u>北山大輔</u>	電子情報通信学会技術研究報告, vol. 118, No. 213, pp. 19-24	
2018/6	観光スポット検索のためのユーザのレビュー選択と特徴抽出に関する考察	潘健太, <u>北山大輔</u>	電子情報通信学会技術研究報告, vol. 118, no. 107, pp. 21-24	
受賞(学術賞等)				
2019/3/15	Best Paper Award of The 2019 IAENG International Conference on Internet Computing and Web Services			
2019/3/15	Best Student Paper Award of The 2019 IAENG International Conference on Internet Computing and Web Services			
2018/11/28	IDRユーザフォーラム Insight Tech 賞			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/4～	電子情報通信学会 和文論文誌「データ工学と情報マネジメント特集号」編集委員			
2016/6～ 2018/5	電子情報通信学会 データ工学研究専門委員会 幹事			
2013/4/1～	日本データベース学会 電子広報編集委員会幹事会 委員			
2012/7～	ARG Webインテリジェンスとインタラクション研究会 (ARG SIG-WI2) 専門委員			
委員歴・役員歴				
2013/7～	データ解析コンペティションDB部会 委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/10～ 2019/5	W2GIS 2019 Program committee			
2018/10～ 2019/3	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM 2019) ローカル共同委員長			
2018/10～ 2019/2	1st International Workshop on Big Data, Cloud, and IoT Technologies for Smart Cities Program committee			
2018/9	FIT2018 担当委員			
2018/6	第9回ソーシャルコンピューティングシンポジウム 実行委員長			
その他				
2016/10/1～ 2021/9/30	関西学院大学社会情報学研究センター 各員研究員			
学生受賞				
2019/3/15	Best Student Paper Award	Kenta Han 工学研究科情報学専攻	The 2019 IAENG International Conference on Internet Computing and Web Services	
2019/3/5	第11回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム 学生プレゼンテーション賞	山田祥輝 情報学部コンピュータ科学科	電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/11/28	IDRユーザフォーラム 2018 奨励賞	大仁田龍也 情報学部コンピュータ科学科	国立情報学研究所	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教育推進機構

基礎・教養科（人文）

教授 林 真理

研究分野に関するキーワード

生命論, 科学技術と社会, 科学技術と倫理, 生命倫理

解説・論説・報告等

2018/10/31	余剰胚とは何か：日本の規則と報告書に見るヒト胚の見方の変化	林真理	工学院大学研究論叢	56 1 1-17
2018/8/31	生活世界の実験室化 データに尊厳はあるか	林真理	生物学史研究	97 35-48

学会委員・役員歴

2019/5～	日本科学史学会 全体委員
2019/4～	科学技術社会論学会 理事
2018/12～	科学技術社会論学会 『科学技術社会論研究』編集委員長
2017/11～	科学技術社会論学会 『科学技術社会論研究』編集委員
2000/4/1～	日本科学史学会生物学史分科会 『生物学史研究』編集委員

委員歴・役員歴

2019/1/30	東京大学大学院文化研究科 博士学位申請論文審査委員
2018/7/18～ 2020/6/30	公正研究推進協会 理工学系分科会 委員
2017/3/7	早稲田大学大学院政治学研究科 博士学位申請論文審査委員
2016/10/12～ 2018/6	公正研究推進協会 委員会委員

准教授 草野 章

准教授 大竹 敦人

研究分野に関するキーワード

絵画, 写真

依頼講演

2008/4～	八王子学園都市大学 いちよう塾への 絵画実技講座の科目提供（講師）
---------	--------------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

基礎・教養科（社会）

教授 長谷川 憲

学会委員・役員歴

2014/10/17～	憲法理論研究会
2018/10/16	運営委員会委員
1997/8/30～	Seminaire franco-japonais de droit public 日本側責任者
1991/5/10～	フランス憲法研究会 代表

委員歴・役員歴

2017/10/1～	八千代市
2019/9/30	情報公開審査委員会副会長
2016/2/3～	八千代市
2020/3/31	情報公開審査委員会副会長
2016/2/3～	八千代市
2020/3/31	行政不服審査委員会委員
2001/2/1～	八千代市
2019/9/30	情報公開審査委員会委員

教授 吉田 賢一

学会委員・役員歴

2014/5/26～	信用理論研究学会 監事
2006/6/10～	ロバート・オウエン協会 副会長
2002/6/15～	ロバート・オウエン協会 理事
2002/6/15～	ロバート・オウエン協会 機関誌「ロバート・オウエン協会年報」編 集委員
1997/7/1～	独占研究会 事務局長

教授 小野 一

解説・論説・報告等

2019/3	放射性廃棄物最終処分場問題とどう向き合うか／ロバート・オウエン協会第166回研究会報告	ロバート・オウエン協会年報	43 69-80
2019/1/1	欧州統合の揺らぎとドイツ政治／EU税制の攻防と社会的ヨーロッパの持続性	現代の理論(2019冬号・通巻43号)	43 124-129

招待講演(国内会議)

2018/7/29	「脱原発」以後のドイツ政治／放射性廃棄物問題を中心に	第4回「原発と人権」全国研究・市民交流集会inふくしま、第5分科会「原発政策の転換とメディア」
-----------	----------------------------	---

国内学会研究発表

2018/9/16	エコロジー運動と環境政策の再検討のための視点／ドイツ緑の党はどのようなものではないのか	環境思想・教育研究会第4回研究大会シンポジウム「近代日本150年と環境思想／1868、1968、そしてこれから」 環境思想・教育研究会
2018/6/2	原発の「負の遺産」とどう向き合うか／放射性廃棄物最終処分場問題を中心に	ロバート・オウエン協会第166回研究会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/14	ポスト福島時代の社会運動／放射性廃棄物最終処分場問題を中心に		労働運動研究所定例研究会	
その他				
2007/9～	八王子市学園都市文化ふれあい財団八王子学園都市大学(いちよう塾)に科目提供			

基礎・教養科 (自然)

教授 加藤 潔

研究分野に関するキーワード

素粒子物理学, 素粒子の標準模型, 輻射補正, ループ積分

査読付論文

2018/8/21	One-loop effects of Minimal Supersymmetric Standard Model particles in $e^+e^- \rightarrow Z\gamma$ and $e^+e^- \rightarrow \nu\bar{\nu}\gamma$ at the International Linear Collider	Yusaku Kouda, Tadashi Kon, Yoshimasa Kurihara, Tadashi Ishikawa, Masato Jimbo, <u>Kiyoshi Kato</u> , and Masaaki Kuroda	Progress of Theoretical and Experimental Physics	083B03 1-9
-----------	--	---	--	------------

国内学会研究発表

2019/3/15	マルチスケール・マルチループのファインマン積分の数値計算	湯浅富久子, 加藤潔, 石川正, 台坂博, 中里直人, Elise de Docker	日本物理学会第74回年次大会 日本物理学会
2018/9/17	偏極ビームを用いた $e^+e^- \rightarrow W+W^-$ の 1loop効果によるMSSMの検証可能性	奈良遼太郎, 國府田優作, 名倉琢人, 近匡, 植田高寛, 柳生慶, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 藤本順平, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会2018年秋季大会 日本物理学会
2018/9/17	GRACE/SUSYを用いたLHeCでの単独higgs生成における1loop効果によるMSSMの検証可能性	國府田優作, 奈良遼太郎, 名倉琢人, 近匡, 植田高寛, 柳生慶, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 藤本順平, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会2018年秋季大会 日本物理学会
2018/9/14	2HDMにおけるILCでのHiggs対生成	名倉琢人, 國府田優作, 奈良遼太郎, 近匡, 植田高寛, 柳生慶, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 藤本順平, 加藤潔, 黒田正明	日本物理学会2018年秋季大会 日本物理学会
2018/9/14	ファインマン積分の数値計算法: GRAPE9-MPXとPEZY-SCによる多倍長精度計算の高速化とアプリケーション II	台坂博, 中里直人, 石川正, 湯浅富久子, 加藤潔, 似鳥啓吾	日本物理学会2018年秋季大会 日本物理学会
2018/9/14	ファインマン積分の数値計算法: DCMによる電弱高次補正計算II	湯浅富久子, 台坂博, Elise de Doncker, 石川正, 加藤潔, 中里直人	日本物理学会2018年秋季大会 日本物理学会

委員歴・役員歴

2016/1/1～	CPP2016 (4th Computational Particle Physics Workshop 8 - 11 October 2016 in Hayama), Organizing Committee
-----------	---

依頼講演

2018/11/1	外部倉庫を利用した図書館スペースの有効活用と司書の“働き方改革”講演
-----------	------------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 渡部 隆史				
査読付論文				
2019/2/21	Measurement of the electron transmission rate of the gating foil for the TPC of the ILC experiment	M.Kobayashi, T.Ogawa, A.Shoji, Y.Aoki, K.Ikematsu, P.Gros, T.Kawaguchi, D.Arai, M.Iwamura, K.Katsuki, A.Koto, M.Yoshikai, K.Fujii, T.Fusayasu, Y.Kato, S.Kawada, T.Matsuda, S.Narita, K.Negishi, H.Qi, R.D.Settles, A.Sugiyama, T.Takahashi, J.Tian, T.Watanabe, R.Yonamine	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research Section A	918 41-53
教授 高見 知秀				
研究分野に関するキーワード				
走査プローブ顕微鏡, ナノピペット				
招待講演(国際会議)				
2018/10/24	Nanopipettes exploring and manipulating living single cells	<u>Tomohide Takami</u>	ACSIN-14 & ICSPM26 The Japan Society of Applied Physics	
国際会議発表				
2019/3/31	Development of automatic alternate-current electrochemical etching system for the platinum/iridium probe of scanning tunneling microscopy	<u>Tomohide Takami</u> , Shohei Oki, and Rikuto Kitamura	257th ACS National Meeting The American Chemical Society	
2018/10/23	Vacuum conductance of nitrogen and argon gas through glass nanopipette	Mizuki Ota, Atsushi Sekiguchi, and <u>Tomohide Takami</u>	ACSIN-14 & ICSPM26 The Japan Society of Applied Physics	
2018/10/22	Preparation of Platinum Particles with Alternate Current Electrochemical Etching	Kunta Yoshioka, Naohiro Hiramoto, and <u>Tomohide Takami</u>	ACSIN-14 & ICSPM26 The Japan Society of Applied Physics	
2018/10/22	Investigation of fabrication method of platinum iridium probe for scanning tunneling microscope by alternating electrochemical etching	Shohei Oki, Rikuto Kitamura, and <u>Tomohide Takami</u>	ACSIN-14 & ICSPM26 The Japan Society of Applied Physics	
2018/10/22	Preparation and investigation of the ion-selective glass nanopipette	Haruna Omi, Haruka Watanabe, and <u>Tomohide Takami</u>	ACSIN-14 & ICSPM26 The Japan Society of Applied Physics	
国内学会研究発表				
2019/3/12	ガラスナノピペットの評価法の検討	高見知秀, 太田望月, 小野茉奈美, 関口敦, 後藤忠彦, 真柄英之, 高桑雄二	第66回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/11/1	イオン選択性ナノピペットの開発と改良, ガラスナノピペットによる窒素及びアルゴンの真空コンダクタンス, 交流電解研磨を用いた走査トンネル顕微鏡用白金イリジウム探針作製法の改良, 交流電解研磨で作製した塩化白金微粒子の評価	大見春奈, 太田望月, 沖翔平, 吉岡君太, 高見知秀	IFAEE-5 The 5th Innovation Forum of Advanced Engineering and Education 工学院大学	
委員歴・役員歴				
2018/10/1~	文部科学省 科学技術・学術政策研究所 第11回科学技術予測調査 マテリアル・デバイス・プロセス委員会 委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2015/4/1~ 2020/3/31	応用物理学会 薄膜・表面物理分科会 幹事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 進藤 哲央

研究分野に関するキーワード

素粒子理論

査読付論文

2019/1/14	A UV Picture of a Loop Induced Neutrino Mass Model and Its Phenomenological Consequences	<u>Tetsuo Shindou</u>	Frontier in Physics	6 159 1-6
2018/10/30	Electric dipole moments and dark matter in a CP violating MSSM	Tomohiro Abe, Naoya Omoto, Osamu Seto, <u>Tetsuo Shindou</u>	Physical Review	D98 75029 1-14

国際会議のプロシーディングス

2018/12	Electric Dipole Moment and Dark Matter in a CP Violating Minimal Supersymmetric SM		Proceedings to the 21st Workshop "What Comes Beyond the Standard Models"	247-256
---------	--	--	--	---------

招待講演(国際会議)

2018/6/27	Electric dipole moments and dark matter in a CP violating minimal supersymmetric standard model Part II	<u>Tetsuo Shindou</u>	Bled 2018 workshop "What Comes Beyond the Standard Models?"	
2018/6/26	Electric dipole moments and dark matter in a CP violating minimal supersymmetric standard model Part I	<u>Tetsuo Shindou</u>	Bled 2018 workshop "What Comes Beyond the Standard Models?"	

国際会議発表

2018/10/24	Electric Dipole Moment and Dark Matter in a CP Violating MSSM	<u>Tetsuo Shindou</u>	LCWS2018	
------------	---	-----------------------	----------	--

国内学会研究発表

2018/9/15	CPの破れを含むMSSMにおける各種edmと暗黒物質	阿部智広, 大本直哉, 瀬戸治, 進藤哲央	日本物理学会2018年秋季大会 一般社団法人 日本物理学会	
-----------	----------------------------	-----------------------	----------------------------------	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2012/6~	新ヒッグス勉強会 世話人			
---------	--------------	--	--	--

准教授 長谷川 研二

国内学会研究発表

2019/3/28	Fourier解析と複素関数の教材について	<u>長谷川研二</u>	2018年度高水準の数学的リテラシー教育研究会	
-----------	-----------------------	--------------	-------------------------	--

准教授 徳永 健

研究分野に関するキーワード

分子動力学法, 量子化学計算

査読付論文

2018/5/17	Lewis Acid Catalysis in Intermolecular [2+2] Photocycloaddition of Coumarin-3-carboxamide bearing 2-Oxazolidinone Auxiliary with Vinyl Ether	Kenosuke Itoh, Junya Matsuura, Hideaki Kamiya, Ryuki Kudo, Yuki Takahashi, Yuta Hashimoto, Kenji Yoza, <u>Ken Tokunaga</u> , Hideaki Fujii, and Hiroyuki Suga	HETEROCYCLES	97 591-603
-----------	--	---	--------------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国際会議)				
2018/11/2	Motion of Macroparticle driven by Chemical Reaction in a Liquid: Molecular Dynamics Simulation of Solvation Motor	<u>Ken Tokunaga</u> and Ryo Akiyama	International Congress on Pure & Applied Chemistry (ICPAC) Langkawi 2018	
国際会議発表				
2018/6/30	Displacement of Solvation Motor in Infinite System	<u>Ken Tokunaga</u> , Ryo Akiyama	12th Mini Symposium on Liquids (MSL 2018)	
国内学会研究発表				
2019/3/11	溶媒和変化による自走粒子の分子動力学シミュレーション	徳永健、秋山良	「水とATPエネルギー」研究会	
2019/3/13	溶媒和変化によって駆動される自走粒子の分子シミュレーション	徳永健、秋山良	研究会「凝縮系の理論化学」	
2019/3/15	溶媒和構造の変化で駆動する大粒子の分子動力学シミュレーション	徳永健、秋山良	日本物理学会第 74 回年次大会	

准教授 小麥 真也

研究分野に関するキーワード

銀河, 星形成, 電波天文学, 赤外線天文学

査読付論文

2018/11	The Dust-selected molecular clouds in the northeast region of the small Magellanic cloud	Tatsuya Takekoshi, Tetsuhiro Minamidani, <u>Shinya Komugi</u> , et al. (22 authors)	ApJ	867 117
2018/6	Gas, Dust, Stars, Star Formation and their Evolution in M33 at Giant Molecular Cloud Scales	<u>Komugi</u> , <u>Shinya</u> , Miura, Rie E., Kuno, Nario, Tosaki, Tomoka	PASJ	70 48

解説・論説・報告等

2019/1	超巨大ブラックホールは銀河進化と無関係？	鳥羽儀樹、 <u>小麥真也</u>	パリティ	2018年 1月
--------	----------------------	-------------------	------	----------

国内学会研究発表

2019/2/18	Deep imaging of ALMA calibrators	<u>Shinya Komugi</u>	New Frontiers of Submillimeter Astronomy University of Tokyo	
2018/12/20	On the Evolution of GMCs in M33 through PCA analysis	Rie Miura, Nario Kuno, Tomoka Tosaki	ALMA Users meeting NAOJ	
2018/12/20	Discovery of an Anomalous Velocity Feature in M100 from ALMA CO (J=2-1) observations	Pan Hsi-An, Nario Kuno, Tomoka Tosaki, Yoshiaki Sofue	ALMA Users meeting NAOJ	
2018/9/20	M100中心領域の分子ガスの特異構造	Pan Hsi-An, Nario Kuno, Tomoka Tosaki, Yoshiaki Sofue	日本天文学会2018秋季年会 日本天文学会	

依頼講演

2018/7/21	三鷹ネットワーク大学・アストロノミーバブ講演「世界一高い天文台」ホスト役			
2018/11/27	SynchNature Arts & Design トークサロン			

准教授 武藤 恭之

研究分野に関するキーワード

宇宙物理学, 惑星科学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2019/2	The Synthetic ALMA Multiband Analysis of the Dust Properties of the TW Hya Protoplanetary Disk	Seongjoong Kim, Hideko Nomura, Takashi Tsukagoshi, Ryohei Kawabe, <u>Takayuki Muto</u>	The Astrophysical Journal	872 179 (14pp)
2019/1	Imaging the disc rim and a moving close-in companion candidate in the pre-transitional disc of V1247 Orionis	Matthew A Willson, Stefan Kraus, Jacques Kluska, John D. Monnier, Michel Cure, Mike Sitko, Alicia Aarnio, Michael J. Ireland, Aaron Rizzuto, Edward Hone, Alexander Kreplin, Sean Andrews, Nuria Calvet, Catherine Espaillat, Misato Fukagawa, Tim J. Harries, Sasha Hinkley, Samer Kanaan, <u>Takayuki Muto</u> , David J. Wilner	Astronomy & Astrophysics	621 A7 (17pp)
2018/11	Impacts of Dust Feedback on a Dust Ring Induced by a Planet in a Protoplanetary Disk	Kazuhiro D. Kanagawa, <u>Takayuki Muto</u> , Satoshi Okuzumi, Takayuki Tanigawa, Tetsuo Taki, Yuhito Shibaie	The Astrophysical Journal	868 id. 48 (14pp)
2018/11	ALMA Reveals a Misaligned Inner Gas Disk inside the Large Cavity of a Transitional Disk	Satoshi Mayama, Eiji Akiyama, Olja Panic, James Miley, Takashi Tsukagoshi, <u>Takayuki Muto</u> , Ruobing Dong, Jerome de Leon, Toshiyuki Mizuki, Daehyon Oh, Jun Hashimoto, Jinshi Sai, Thayne Currie, Michihiro Takami, Carol A. Grady, Masahiko Hayashi, Motohide Tamura, Shu-ichiro Inutsuka	The Astrophysical Journal Letters	868 L3 (8pp)
2018/11	A Spatially Resolved au-scale Inner Disk around DM Tau	Tomoyuki Kudo, Jun Hashimoto, <u>Takayuki Muto</u> , Hanyu Baobab Liu, Ruobing Dong, Yasuhiro Hasegawa, Takashi Tsukagoshi, Mihoko Konishi	The Astrophysical Journal Letters	868 L5 (9pp)
2018/10	Structure Formation in a Young Protoplanetary Disk by a Magnetic Disk Wind	Sanemichi Z. Takahashi, <u>Takayuki Muto</u>	The Astrophysical Journal	865 id. 102 (17pp)
2018/9	Two Different Grain Size Distributions within the Protoplanetary Disk around HD 142527 Revealed by ALMA Polarization Observation	Satoshi Ohashi, Akimasa Kataoka, Hiroshi Nagai, Munetake Momose, <u>Takayuki Muto</u> , Tomoyuki Hanawa, Misato Fukagawa, Takashi Tsukagoshi, Kohji Murakawa, Hiroshi Shibai	The Astrophysical Journal	864 id. 81 (17pp)
2018/9	Trapping Low-mass Planets at the Inner Edge of the Protostellar Disk	R. Brasser, S. Matsumura, <u>T. Muto</u> , S. Ida	The Astrophysical Journal Letters	864 id. L8 (6pp)
2018/9	Parametric Study of the Rossby Wave Instability in a Two-dimensional Barotropic Disk. II. Nonlinear Calculations	Tomohiro Ono, <u>Takayuki Muto</u> , Kengo Tomida, Zhaohuan Zhu	The Astrophysical Journal	864 id. 70 (25pp)
2018/8	Subaru/HiCIAO HKs Imaging of LKHa 330: Multi-band Detection of the Gap and Spiral-like Structures	Taichi Uyama, Jun Hashimoto, <u>Takayuki Muto</u> , Eiji Akiyama, Ruobing Dong et al.	The Astronomical Journal	156 id. 63 (12pp)
2018/6	The Eccentric Cavity, Triple Rings, Two-armed Spirals, and Double Clumps of the MWC 758 Disk	Ruobing Dong, Sheng-yuan Liu, Josh Eisner, Sean Andrews, Jeffrey Fung, Zhaohuan Zhu, Eugene Chiang, Jun Hashimoto, Hanyu Baobab Liu, Simon Casassus, Thomas Esposito, Yasuhiro Hasegawa, <u>Takayuki Muto</u> , Yaroslav Pavlyuchenkov, David Wilner, Eiji Akiyama, Motohide Tamura, John Wisniewski	The Astrophysical Journal	860 id. 124 (14pp)
2018/5	Differences in the Gas and Dust Distribution in the Transitional Disk of a Sun-like Young Star, PDS 70	Zachary C. Long, Eiji Akiyama, Michael Sitko, Rachel B. Fernandes, Korash Assani, Carol A. Grady, Michel Cure, William C. Danchi, Ruobing Dong, Misato Fukagawa, Yasuhiro Hasegawa, Jun Hashimoto, Thomas Henning, Shu-ichiro Inutsuka, Stefan Kraus, Jungmi Kwon, Carey M. Lisse, Hanyu Baobab Liu, Satoshi Mayama, <u>Takayuki Muto</u> , Takao Nakagawa, Michihiro Takami, Motohide Tamura, Thayne Currie John P. Wisniewski, Yi Yang	The Astrophysical Journal	858 id. 112 (12pp)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2019/3	原始惑星系円盤の力学を探索する数値シミュレーションと高解像度観測	武藤恭之	ポスト「京」萌芽的課題・計算惑星 第3回公開シンポジウム ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題に関するアプリケーション開発・研究開発、萌芽的課題「太陽系外惑星(第二の地球)の誕生と太陽系内惑星環境変動の解明」	
2019/3/16	原始惑星系円盤の構造と惑星形成	武藤恭之	日本天文学会2019年春季年会 研究奨励賞受賞講演 日本天文学会	
国際会議発表				
2018/12	Physical Mechanisms of Rossby Wave Instability and its Non-linear Outcome	Takayuki Muto	Workshop for Protoplanetary Disks and Exoplanets	
2018/9	Small Inner Ring Structure in the DM Tau Protoplanetary Disk System Revealed by ALMA	Takayuki Muto	Japanese-German Meeting on Exoplanets and Planet Formation 2018	
国内学会研究発表				
2018/5/23	Detecting Non-Axisymmetric Structures of Protoplanetary Disks from Low-Resolution Radio Interferometric Data	Takayuki Muto	日本地球惑星科学連合2018年大会 日本地球惑星科学連合	
受賞(学術賞等)				
2019/3/16	日本天文学会2018年度研究奨励賞			
委員歴・役員歴				
2019/3/14～ 2019/6/8	日本天文学会 欧文研究報告編集委員			
依頼講演				
2018/12/2～ 2018/12/3	国立天文台講演会「伝える人のための天文学ワークショップ」における講演およびグループワーク			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/11～ 2019/5	日本地球惑星科学連合 2019年大会「アルマによる惑星科学の新展開」セッション コンビナー代表			
2018/8～ 2018/12	アルマワークショップ「Connecting Solar System and Protoplanetary Disks with ALMA」世話人			
2017/11～ 2018/5	日本地球惑星科学連合 2018年大会「アルマによる惑星科学の新展開」セッション コンビナー代表			
その他				
2019/2/27～ 2019/3/1	総合研究大学院大学 指導補助			
2018/8/20～ 2018/8/31	総合研究大学院大学 指導補助			
2018/4～ 2018/9	「Japanese -German Workshop Meeting on Exoplanets and Planet Formation 2018」世話人			
2018/3～ 2020/3	東京工業大学 地球生命研究所 Affiliated Scientist			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 菊田 伸

研究分野に関するキーワード

負のリッチ曲率を持つケーラー・アインシュタイン計量の境界挙動, (一般化された)ケーラー・アインシュタイン計量, 測度双曲性, 標準束の正值性, 小平次元, 対数的標準束の正值性の退化

招待講演(国際会議)

2018/12/19	Degeneration of positivity for log-canonical bundle and boundary behavior of Kähler-Einstein metric	Shin Kikuta	Stabilities in Kähler geometry and related topics, Tohoku University	
2018/11/13	Degeneration of positivity for log-canonical bundle and boundary behavior of Kähler-Einstein metric	Shin Kikuta	The 24th Symposium on Complex Geometry, Shiinoki Cultural Complex, Ishikawa	

招待講演(国内会議)

2019/3/26	Volume growth of Kahler-Einstein metric and positivity of log-canonical bundle	菊田伸	農工大数学セミナー2019, 東京農工大学	
2019/1/5	Volume growth of Kahler-Einstein metric of negative Ricci curvature over quasi-projective manifolds	菊田伸	測地線及び関連する諸問題, 熊本大学	
2018/7/7	Boundary behavior of Kahler-Einstein metric of negative Ricci curvature over quasi-projective manifolds with Calabi-Yau boundary	菊田伸	第三回宮崎幾何セミナー, 宮崎大学	

准教授 森澤 貴之

研究分野に関するキーワード

数物系科学, Mathematics, 数学, Algebra, 代数学, Number Theory, 整数論

著書

2018/11/30	理工系のための線形代数[改訂版]	高木悟, 長谷川研二, 熊ノ郷直人, 菊田伸, 森澤貴之	培風館	
------------	------------------	------------------------------	-----	--

査読付論文

2019	On the class semigroup of the cyclotomic Z_p -extension of the rational numbers.	Y. Konomi and T. Morisawa	J. Commut. Algebra	11 1 69-80
------	--	---	--------------------	------------

解説・論説・報告等

2019/3	On the class semigroup of a Z_p -extension	許斐豊, 森澤貴之	早稲田大学整数論研究集会2018報告集	100-107
--------	--	-----------	---------------------	---------

准教授 豊田 哲

研究分野に関するキーワード

距離空間, 幾何学的群論, CAT(0)空間

招待講演(国際会議)

2018/9/18	An intrinsic characterization of five points in a CAT(0) space		Rigidity School-The Final Meeting 金井雅彦 他	
-----------	--	--	---	--

招待講演(国内会議)

2019/1/25	TLD, TSDな4点とCAT(0)空間の構成		淡路島幾何学研究集会2019 加藤信 他	
-----------	-------------------------	--	-------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/12/27	CAT(0)空間上で成立する不等式について		Year-end workshop on geometry, topology and related topics in Kagoshima 近藤剛史 他	
2018/12/7	GromovのCycl_4(0)条件とCAT(0)空間		首都大学東京・幾何学セミナー 深谷友宏 他	
2018/6/1	CAT(0)空間上で成立する不等式について		北九州数理科学セミナー 栗原大武 他	

特任助教 望月 千尋

査読付論文

2018	Bone response to apatite paste derived from Ca-amino acid complex.	Waki T, Mochizuki C, Sato M, Sakurai T, Hayakawa T, Ohkubo C	Journal of Hard Tissue Biology	27 147-154
------	--	--	--------------------------------	------------

学会委員・役員歴

2015/5～	日本塗装技術協会 総務委員
2015/3～	日本化学会 先端錯体工学研究会 運営委員 監査

基礎・教養科（第二外国語）

准教授 内山 憲一

研究分野に関するキーワード

フランス文学, 詩学

著書

2018/12/25	『魂について』(François Cheng, "De l'Âme"の翻訳と解説)	水声社
2018/10/25	『死と生についての五つの瞑想』(François Cheng, "Cinq Méditations sur la mort"の翻訳と解説)	水声社

大学研究所報告・紀要等

2019/2/28	死と生と魂 —フランソワ・チェンの瞑想をめぐって—	工学院大学研究論叢	第56-2号 21-36
-----------	------------------------------	-----------	-----------------

基礎・教養科（情報）

准教授 飛松 敬二郎

講師 山崎 浩之

研究分野に関するキーワード

プログラミング, プログラム言語, 関数型言語, Haskell, F#, アルゴリズム 情報基礎教育, プログラミング教育

保健体育科

教授 数馬 広二

研究分野に関するキーワード

武道論, Budo, 江戸時代, Edo era, 農民剣術, kenjutsu school by farmers, 馬庭念流剣術, Maniwa-Nen-Ryu kenjutsu school, 奉納額, the picture Frame by martial arts, 米国における江戸時代剣術古文書の所蔵状況, Kenjutsu scripts written in edo era which are owend in United states of AMERICA

解説・論説・報告等

2019/3/31	生涯武道の現状とこれから「剣道専門分科会」	数馬広二	武道学研究	51 3 216-218
-----------	-----------------------	------	-------	-----------------

国内学会研究発表

2018/9/4	生涯武道「剣道」について	数馬広二	日本武道学会	
----------	--------------	------	--------	--

その他の業績

2014/3/25～	「言葉のちから～武旗にこめた思い(大学編)工学院大学剣道部「広心胖体」『剣道日本2014年3月号』所収 p47, スキージャーナル社	小林勝彦、武田智仁、秋澤華子
2013/8～	ESPRIT(日本武道学会剣道専門分科会会報 2012年度版)の編集	長尾進、斎藤実
2008/7/1～	Wikipedia「熊野神社」に「上野国碓氷峠熊野神社の武術奉納額について」(工学院大学研究論叢29号pp.27-38)が参考文献として掲載。	
1998/5/4～ 2019/5/5	全日本剣道演武大会(個人試合:於 京都市武道センター)に出場(平成8.10.11.12.13.14.15.16.19.20.21.22.23.24.25.26.27.28.29.30年)	
1995/4/6～ 2019/4	東京剣道祭(個人試合:於 東京武道館)に出場(平成7.8.9.10.11.12.13.14.15.16.20.21.25、26、27.29年)	

学会委員・役員歴

2017/4/1～	日本武道学会剣道専門分科会 幹事長
2008/8/1～ 2014/3/31	日本武道学会剣道専門分科会 事務局長
2006/4/1～	日本武道学会東京支部 理事
2003/4/1～	日本武道学会 理事
2000/4/1～	日本武道学会剣道専門分科会 幹事
1992/4/1～ 2015/3/31	中央大学古武道研究会 客員研究員

委員歴・役員歴

2016/7/1～ 2019/6/30	八王子市博物館協議会 委員
1990/12～	学連剣友剣道大会実行委員

研究会、セミナー等の企画及び主催

2016/8/20～	工学院大学剣道研究会
------------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2007/4/1～	工学院大学I部体育会剣道部部长・監督			
1996/11～	(財)全日本剣道連盟 広報 資料東小委員会			
2019/7/1～	(財)全日本剣道連盟 総務委員会 指導部会			
准教授 土肥 啓一郎				
研究分野に関するキーワード				
スポーツと安全管理, 健康, 体力				
大学研究所報告・紀要等				
2019/2/28	理工系大学における体育科教育の課題 仮設の設定: 体育科教育ファカルティ・ディベロップメント実質化に向けて	土肥啓一郎、二上武生、武田典子、桂良寛、数馬広二	工学院大学研究論叢	56 2 51-60
国際会議発表				
2018/6/1	The effects of the physical and health education program on cardiorespiratory fitness at the engineering university: a study regarding the evaluation through shuttle stamina test	Keiichiro Dohi	3rd FIEP Asia Conference on Physical Education and Sports FIEP	
国内学会研究発表				
2018/8/30	理工系大学における体育科教育の課題 仮設の設定: 体育科教育FD実質化に向けて	土肥啓一郎、二上武生、武田典子、桂良寛、数馬広二	日本工学教育協会第66回年次大会 日本工学教育協会	
学会委員・役員歴				
2018/2/2～	ヨーロッパ体育連盟(FIEP) 第4回ヨーロッパ体育連盟アジア大会運営委員会 事務局長			
委員歴・役員歴				
2016/1～	八王子サッカー協会 新春フットサル大会実行委員			
2014/4/1～	一般社団法人 関東大学バスケットボール連盟 代議員			
各種イベント等への出展				
2017/8/26～	科学教室			
その他				
2018/2/2～	第4回FIEP Asia(ヨーロッパ体育連盟アジア大会)運営委員会 事務局長			
2018/1/6～	第44回新春フットサル大会実行委員			
2014/4/1～	一般社団法人 関東大学バスケットボール連盟 代議員			
2007/1～	宋雲院座禅会(宋雲院、東京)			
1985/3～	一止座禅会(宝厳院、京都)			
学生受賞				
2019/3/10	関東理工系大学バスケットボールリーグ(2019年)春季トーナメント大会、個人賞、アシスト第1位、リバウンド第4位	遠藤祐馬 工学部機械工学科	関東理工系大学バスケットボールリーグ(2019年)春季トーナメント大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/3/10	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2019年) 春季トーナメント大会、個人賞、スタイル第1位、得点第2位、アシスト第3位	平川温也 情報学部情報通信工学科	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2019年) 春季トーナメント大会	
2018/12/16	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会、個人賞、アシスト第5位	小松隼輝 工学部電気電子工学科	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会	
2018/12/16	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会、個人賞、スタイル第3位	平川温也 情報学部情報通信工学科	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会	
2018/12/16	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会、個人賞、総合得点第2位、アシスト第5位	牟田智成 先進工学部環境化学科	関東理工系大学バスケットボールリーグ (2018年) 秋季トーナメント大会	

准教授 桂 良寛

研究分野に関するキーワード

健康, 健康寿命, 高齢者, 伸張性筋活動, 下肢筋力

査読付論文

2019/5/4	Comparison between eccentric and concentric resistance exercise training without equipment for changes in muscle strength and functional fitness of older adults	Yoshihiro Katsura, Noriko Takeda, Taketaka Hara, Sho Takahashi, Kazunori Nosaka	European Journal of Applied Physiology	119 7 pp.1581-1590
----------	--	---	--	-----------------------

国際会議発表

2018/11/30	Effects of manual eccentric versus concentric resistance training on muscle and functional fitness of older adults	Yoshihiro Katsura, Noriko Takeda, Taketaka Hara, Sho Takahashi, Kazunori Nosaka	11th International Conference of Strength Training ICST 2018 Scientific Committee	
2018/7/4	Comparison between eccentric and concentric resistance exercises with body weight for their effects on muscle and functional fitness of older adults	Katsura Y, Takeda N, Hara T, Takahashi S, Nosaka K	23rd annual Congress of the European College of Sport Science - ECSS University College Dublin (UCD) and Ulster University	

准教授 武田 典子

研究分野に関するキーワード

運動疫学, メンタルヘルス

著書

2018/12	スポーツ精神医学 改訂第2版 身体活動・運動習慣定着へのアプローチ	武田典子 (編)日本スポーツ精神医学会	診断と治療社	226-230
---------	--------------------------------------	------------------------	--------	---------

査読付論文

2018/10/13	高齢運転者における不安と認知機能の関係-那珂川研究-	古瀬裕次郎, 池永昌弘, 山田陽介, 武田典子, 森村和浩, 町田由紀子, 栗山緑, 三好伸幸, 木村みさか, 清永明, 檜垣靖樹, 田中宏暁, the Nakagawa Study Group	健康支援	
2018/4/16	The association of single and combined factors of sedentary behavior and physical activity with subjective cognitive complaints among community-dwelling older adults: Cross-sectional study.	Nemoto Y, Sato S, Takahashi M, Takeda N, Matsushita M, Kitabatake Y, Maruo K, Arao T	PLoS One	13 4

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/10/15	Assessing implementation of HEPA policy at the local level for effective physical activity promotion: Report of local area policy audit tool (L-PAT) study in Japan	Noriko Takeda, Yukio Oida, Shigeru Inoue, Motohiko Miyachi, Fiona Bull	The 7th International Congress on Physical Activity and Public Health, London, United Kingdom	
2018/7/5	Comparison between eccentric and concentric resistance exercises with body weight for their effects on muscle and functional fitness of older adults	Yoshihiro Katsura, Noriko Takeda, Taketaka Hara, Sho Takahashi, Kazuyuki Nosaka	The 23rd Annual Congress of the European College of Sport Science, Dublin, Ireland	
国内学会研究発表				
2018/9/9	高齢運動者における認知機能低下と運動不安の関係	古瀬裕次郎, 池永昌弘, 山田陽介, 武田典子, 森村和浩, 三好伸幸, 栗山緑, 町田由紀子, 木村みさか, 清永明, 桧垣靖樹, 田中宏暁, Nakagawa Study Group	第73回日本体力医学会大会, 福井	
学会委員・役員歴				
2017/10～	日本運動疫学会 編集委員			
2016/9～	日本体力医学会 評議員			
2015/10～	日本運動疫学会 広報委員			
その他				
2015/6/1～	早稲田大学 スポーツ科学研究センター 招聘研究員			
2015/4/1～	福岡大学 身体活動研究所 客員研究員			

教職課程科

教授 内山 宗昭

研究分野に関するキーワード

教育学, 教育思想史, 日本近世教育史, 江戸時代, 山鹿素行, 教員養成, 教師教育, 学校論, 道徳教育, 多文化教育, 大学開放, 学校開放, 子どもの環境

大学研究所報告・紀要等

2019/3/15	「総合的な学習(探究)の時間」の指導計画に関する考察—単元指導計画作成を中心に—	内山宗昭	工学院大学教職課程学芸員課程年報	21	95-104
2019/3/15	「総合的な学習(探究)の時間」指導法と理論—理論・原理の検討と課題—	内山宗昭	工学院大学教職課程学芸員課程年報	21	84-94
2019/2/28	山鹿素行の教育論と「日本化」の問題—『中朝事実』の教化論の解釈を中心に—	内山宗昭	工学院大学研究論叢	56	2 70-85
2018/10/28	山鹿素行の教師・学習論の一考察—『謫居童問』への展開の検討を中心に—		工学院大学研究論叢	56	1 52-67

学会委員・役員歴

2016/3～ 関東地区大学
教育研究会 幹事

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 尾高 進

研究分野に関するキーワード

知的障害児技術・職業教育

解説・論説・報告等

2018/7/31 「(図書紹介)『探求ひとすじ 手の労働と技術の教育-森下一期さん追悼集-』」 尾高進 『技術教育研究』 通巻第77号 67-67

大学研究所報告・紀要等

2019/2/28 「文部省職業教育課と『産業教育』誌(7)」 丸山剛史、尾高進 『工学院大学研究論叢』 56 2 61-68

2018/10/28 「文部省職業教育課と『産業教育』誌(6)」 尾高進、丸山剛史 『工学院大学研究論叢』 56 1 41-50

その他の論文・随想等

2018/4/1 「自分の不利益には黙っていない」 尾高進 『教職課程・学芸員課程ニュース』 60 4

国内学会研究発表

2019/2/2 特別支援教育における技術・職業教育の動向(その2)-高等部学習指導要領案およびキャリア教育を中心に- 尾高進 日教組第68次教育研究全国集会(北九州市内)

2018/10/7 ユネスコTVET勧告(2015年)をどうみるか 尾高進 日本産業教育学会第59回大会(横浜国立大学)

2018/8/6 ユネスコにおける技術及び職業教育に関する条約・勧告の動向 尾高進 技術教育研究会第51回全国大会(盛岡大会)

学会委員・役員歴

2018/7/22～ 技術教育研究会
技術科テキスト編集ワーキンググループ

2017/8/10～ 技術教育研究会
会誌副編集委員長

1996/8～ 技術教育研究会
常任委員

1995/8～ 子どもの遊びと手の労働研究会
常任委員

その他

2018/11/10～ 東京私大教連第41期中央執行委員

2017/11/11～ 東京私大教連第40期中央執行委員
2018/11/9

2017/9/6～ 日教組第67次教育研究全国集会分科
会共同研究者(第10分科会:技術・職業
教育)

2016/4/1～ 江戸川区立清新ふたば小学校おはなし
クローバー

准教授 安部 芳絵

研究分野に関するキーワード

子ども学, 災害と子ども支援, 子どもの権利条約, 遊び,
SNS

著書

2018/8/15 『子ども白書2018』(分担執筆) 安部芳絵(分担執筆部分) 本の泉社 pp.78-79
災害と子ども支援—気候変動の時代と子どもの権利保障— (編)日本子どもを守る会
もたち)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/25	『子育てとケアの原理』(共著) 第1章 教育の意義、目的をめぐって	望月雅和、西村美東士、金高茂昭、安部 芳絵ほか	北樹出版	12-34
解説・論説・報告等				
2019/3/31	第4章提言ほか(平成30年度 子ども・子 育て支援推進調査研究事業報告書児童 館等における「遊びのプログラム」の効 果の検証・分析に関する調査研究)	坂井滋和、岩田紳也、安部芳絵ほか	厚生労働省平成30年度 子ども・子育て 支援推進調査研究事業報告書児童館 等における「遊びのプログラム」の効果の 検証・分析に関する調査研究	
2018/9/15	条約の子ども観(依頼有)	安部芳絵	子どもの権利条約NEWS LETTER	133 5-5
国際会議のプロシーディングス				
2019/1	Development of an SNS Education Game for Higher-Grade Elementary School Children	Masaki Fujikawa, Ryoya Kanou, Airi Itoh, and <u>Yoshie Abe</u>	10th International Conference on E-Education, E-Business, E-Management and E-Learning	1-5
大学研究所報告・紀要等				
2019/3/15	教育課程における遊びの位置—乳幼児 期から青年期の発達と学習から—		工学院大学教職課程学芸員課程年報	21 21-30
2019/3/15	障害のある学生への支援—教職の意 義・教員の役割・職務内容から考える—	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	21 15-20
招待講演(国内会議)				
2019/1/11	子どもに聴く(宮城学院女子大学:ことば を聴く、ことばを育む—複言語・複文化主 義と教養教育—シンポジウム「声を聴く、 声をしるす」)	安部芳絵	宮城学院女子大学教育推進研究課題 ことばを聴く、ことばを育む—複言語・複文 化主義と教養教育—シンポジウム「声を 聴く、声をしるす」 宮城学院女子大学	
国内学会研究発表				
2018/5/20	児童館と子ども参加—石巻市子どもセン ター指定管理者選定における子ども委員 の活動を例として—	安部芳絵	子どもの権利条約総合研究所研究報告 (早稲田大学) 子どもの権利条約総合研究所	
委員歴・役員歴				
2018/7/1~ 2019/3/31	厚生委労働省／一般社団法人青少年 健全育成推進財団 児童館等における遊びのプログラム等の 全国的な普及を図るための調査研究企 画・検討委員			
2017/11~	厚生労働省子ども家庭局子育て支援課 社会保障審議会 児童部会 今後の 地域の児童館等のあり方検討ワーキング グループ			
2017/10~ 2019/9	厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援 課 社会保障審議会児童部会放課後児童 対策に関する専門委員			
2017/10/17~ 2019/10/16	夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議 (東京都立川市) 夢育て・たちかわ子ども21プラン推進 会議委員(副会長)			
2015/4/1~	川崎市 子ども会議推進委員会 学識経験者、副 委員長			
依頼講演				
2019/3/10	「子どもと上手に関わりたいとおもっ ているあなたへ—今さら聞けない子ども の権利—」(チャイルドライン立川)			
2019/3/1	子どもの権利条約と遊び—子どもの根っ こを育てるために— (小金井市青少年 健全育成地区委員研修会、主催:小金 井市子ども家庭部)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2019/2/26	「放課後は家庭と学校の間の「おまけ」の時間ではない～子どもの権利条約の視点から、放課後の意義や遊び、学童保育の専門性とは～」(第19回学童保育指導員「冬」の基礎講座講師)			
2019/2/22	放課後をめぐる子どもの権利保障の動向—放課後児童対策に関する専門委員会中間とりまとめから—			
2019/2/3	第27回輝け！船橋の子どもたち—子育て・教育・市民のつとめ—講演「子どもの意見表明権んについて考える～ノーと言ってもいいんだ～」			
2018/12/11	浦賀中学校PTA学級委員会主催学習会「災害と子ども支援」			
2018/10/16～ 2018/11/20	平成30年度川崎市教育文化会館 家庭・地域教育学級I 「はじめてママの子育て講座」第1回・最終回講師			
2018/10/11	特別講義2「子どもの参画と児童館活動」(平成30年度中堅児童厚生員等研修会)			
2018/8/20～ 2018/9/2	立川市こどもとおとなのなしあいin 市議会議場 作戦会議&当日ファミリーター			
2018/7/19	災害と子ども支援—首都直下型地震に向けて子どもたちは何ができるか—			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/11/3～ 2018/11/4	参加する権利って何？防災共育ワークショップから考える災害と子ども支援(子どもの権利条約フォーラム2018 inとちぎ分科会A-12)			
-------------------------	--	--	--	--

その他

2018/12/7～ 2019/1/31	みずほ情報総研株式会社 厚生労働省補助事業「改正児童館ガイドライン(仮称)」の理解を促すための調査研究」における有識者ヒアリング調査への協力			
2018/6/22～ 2020/6	一般財団法人児童健全育成推進財団 理事			
2018/3/20～ 2021/3/19	公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 理事			
2017/10～	今後の放課後児童対策のあり方等に関する意見交換会			
2015/4/1～	早稲田大学ジェンダー研究所招聘研究員			

国際キャリア科

教授 吉田 司雄

研究分野に関するキーワード

日本近代文学, 映像文化論, 比較文化論

国際会議発表

2018/7/22	医師が ⁶ ペンを執るとき—なだいなだと宗谷真爾	『文藝首都』国際会議
2019/3/22	Colonialism and Japanese Detective Fiction: Focusing on Edogawa Rampo's "The Twins"	AAS 2020 Annual Conference-Denver, CO Association for Asian Studies

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2018/10/28 昭和改元と女性たち 芳賀祥子・茂木謙之介・武内佳代 日本近代文学会秋季大会
日本近代文学会

学会委員・役員歴

1988/4/1～ 早稲田大学国文学会
評議員

教授 二上 武生

研究分野に関するキーワード

キャリア教育, ライティング教育, リーダーシップ, インターン
シップ, 人材育成

著書

2018/9/27 理工系学生のためのキャリアナビゲーション
就職活動準備ワークブック コロナ社

大学研究所報告・紀要等

2019/2/28 理工系大学における体育科教育の課題
仮設の設定:体育科教育ファカルティ・
ディベロップメント実質化に向けて 土肥啓一郎、二上武生、武田典子、桂良
寛、数馬広二 56 2 51-60

国内学会研究発表

2018/11/4 数学科目でのルーブリック活用事例 高木悟、林康弘、二上武生 バイオメディカル・ファジィシステム学会第
31回年次大会
バイオメディカル・ファジィシステム学会
2018/8/30 理工系大学における体育科教育の課題
仮設の設定-体育科教育FD実質化に
向けて- 土肥啓一郎、二上武生、武田典子、桂良
寛、数馬広二 日本工学教育協会 第66回年次大会
日本工学教育協会
2018/8/29 アクティブラーニングから初年次における
表現力教育プログラムを考える-工学院
大学の事例をもとに- 二上武生 日本工学教育協会 第66回年次大会
日本工学教育協会

委員歴・役員歴

2018/1/4～ 大学コンソーシアム八王子
FD・SD専門委員会
2014/4/1～ 日本クロスミントン協会
理事

研究会、セミナー等の企画及び主催

2019/3/14～ 日本リーダーシップ学会研究会 主査

その他

2018/1/4～ 「大学コンソーシアム八王子FD・SD専門
委員会」委員

教授 勝田 由美

研究分野に関するキーワード

イタリア, 女性運動, ジェンダー, 労働運動, 社会運動

解説・論説・報告等

2018/5/15 近代・南欧(2017年の歴史学会:回顧と
展望) 勝田由美 史学雑誌 127 5
365-369

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2019/4/1～ イタリア近現代史研究会
事務局

准教授 和田 朋子

研究分野に関するキーワード

英語教育学, ライティング指導, 言語テスト論

解説・論説・報告等

2019/3/31 資格・検定試験で求められるライティング力を授業でどう育むか 工藤洋路, 松岡まどか, 和田朋子, 長沼君主 ELEC同友会英語教育学会研究紀要 第15号 21-40

国内学会研究発表

2018/10/28 資格・検定試験で求められるライティング力を授業でどう育むか 工藤洋路, 長沼君主, 木幡隆宏, 齊藤澄江, 松岡まどか ELEC同友会英語教育学会第24回研究大会 ELEC同友会英語教育学会

学会委員・役員歴

2017/4/1～ ELEC同友会英語教育学会
常任理事
2018/4/1～ ELEC同友会英語教育学会
研究推進・紀要編集委員会委員長

委員歴・役員歴

2017/7/1～ 大学入試センター
2019/3/31 大学入学共通テスト導入に向けた試行調査 問題作成者
2018/9/1～ 大学入試センター
2019/3/31 新テスト実施企画委員会問題調査研究部会科目別WG 委員

依頼講演

2018/8/3 栃木県佐野市中学校教育研究会英語部会夏期研修会 講師

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/4/1～ ELEC同友会英語教育学会 2018年度
2019/3/31 小・中・高、教科書著者による教科書指導法ワークショップ副実行委員長

助教 山田 朋美

助教 秋本 隆之

研究分野に関するキーワード

統語論, 形態論, 自他交替, 複合動詞, ヴォイス, 活用, 第二言語習得研究

査読付論文

2018/12 分散形態論が照らし出す三人称単数現在-sの変異性の多層的原因 若林茂則, 穂苅友洋, 秋本隆之, 木村崇 Second Language 17 51-84

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2019/3/21	内部移動を表す複合動詞「V+込む」の 多層PP分析		第5回ワークショップ「コーパスからわかる 言語変化と言語理論」 東北大学大学院情報科学研究科「言語 変化・変異研究ユニット」	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

総合研究所

教授 後藤 治

研究分野に関するキーワード

歴史的建築物及び町並の保存修復, 歴史的建築物の保存に関わる制度, 伝統的な木造建築の構法・技術

著書

2019/3/31	未来の住まい 住宅研究のフロンティアはどこにあるのか 地球環境時代の住宅と建築の歴史研究	野城智也・大月敏雄・園田真理子・ <u>後藤治</u> 他	柏書房	65-89
2019/2	ヘリテージマネージャーのためのスキルアップ講習(講義)テキスト 木造・非木造建築物の修理の考え方(修理方針の立て方含む)	高木直人・梅津章子・藤田香織・ <u>後藤治</u> 他	公益社団法人日本建築士会連合会	40-41
2018/12/5	日本木造建築事典 構法の歴史 天守・櫓、石垣、建具、茶室の開口部、土台	坂本功・大野敏・大橋好光・腰原幹雄・ <u>後藤治</u> ・清水真一・藤田香織・光井渉	朝倉出版	308-394

解説・論説・報告等

2019/3/1	歴史と修復 Before & After 3	<u>後藤治</u>	建築士	68 798 表紙解説
2019/2/1	歴史と修復 Before & After 2	<u>後藤治</u>	建築士	68 797 表紙解説
2019/1/1	歴史と修復 Before & After 1	<u>後藤治</u>	建築士	68 786 表紙解説
2018/12/1	過去に学ぶこれからの木造	<u>後藤治</u>	住宅建築	472 126-130
2018/10/20	座談会 木造建築と現代の防災を考える	長谷見雄二・ <u>後藤治</u>	建築雑誌	133 1716 22-25

国内学会研究発表

2018/9	遺産的建造物における剥離したラス漆喰天井実部材を用いた劣化状況の評価	半座三紗子・田村雅紀・岡健太郎・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	延焼中の茅葺き屋根に対する高精度液体の燃焼抑制効果 その2 付着量の違いによる効果	石郷岡将平・小松原佑太・村田眞志・堀内智・小林直弘・田村雅紀・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	高精度液体の付着による茅葺き屋根の変色等に関する調査	小松原佑太・石郷岡将平・村田眞志・堀内智・小林直弘・田村雅紀・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	歴史的価値を有する大規模木造宿泊施設の安全性能確保特別調査委員会の活動 その1:概要	新宮清志・ <u>後藤治</u> ・花里利一・森山修治・鯉坂徹・長谷見雄二・尾谷恒治・河合直人・藤田香織・八木真爾	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	千葉県柏市伊藤家住宅の建築年代と価値について	石田寛圭・ <u>後藤治</u> ・小林直弘	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	甲州街道勝沼宿の民家の変遷に関する研究 近代以降の発展を中心として	上田あゆみ・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	群馬県館林市における諸寺院本堂について	中村幸司・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	新潟県佐渡市真言宗豊山派清水寺本堂の建築的特徴について	荻野航・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	佐渡島における建築技術の伝播 その1 変則的隅木位架構の分布の観点から	澤野堅太郎・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	宝永度小田原城天守の軸組架構方法の研究-I	宮本啓・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	埼玉県川口市の鋳物文化と永瀬家住宅について	河野淳・小林直弘・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	イタリヤの歴史的建造物の震災復興と耐震対策について	柳沢伸也・ <u>後藤治</u> ・大橋竜太・永井康雄	日本建築学会大会 日本建築学会
2018/9	農商務省・高木源之助の示した農業倉庫の標準仕様について 愛媛県における農業関係施設の近代化と公的機関の標準仕様との関係4	防越麻美・二村悟・ <u>後藤治</u>	日本建築学会大会 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/9	砥部町外山地区の柑橘貯蔵庫について 愛媛県における農業関係施設の近代 化と公的機関の標準仕様との関係5	二村悟・後藤治	日本建築学会大会 日本建築学会	
2018/9	奈良県月ヶ瀬地区の旧弥栄共同製茶工 場と標準仕様との関係について	山村暢・二村悟・後藤治・齋藤史弥・河 野淳・石田寛圭	日本建築学会大会 日本建築学会	
学会委員・役員歴				
2011/4/1～ 2020/3/31	建築史学会 常任委員			
2009/9/1～ 2020/8/31	日本火災学会 文化財建造物防災専門委員会			
2001/6/1～ 2020/5/31	日本建築学会 建築歴史意匠委員会・文化遺産災害対 策小委員会・委員			
1999/6/1～ 2020/5/31	日本建築学会 計画委員会木造構法小委員会委員			
1996/10/1～ 2020/9/30	日本建築学会 建築歴史意匠委員会歴史的建造物保 存制度WG委員			
委員歴・役員歴				
2016/1/1～ 2022/3/31	一般財団法人住総研・研究運営委員会 委員			
2012/10/19～	日本建築士会連合会・全国ヘリテージマ ネージャーネットワーク協議会運営委員会 委員長			
依頼講演				
2019/3/24	公益財団法人いさいき埼玉：歴史ある建 物を守り温もりある町を育てるシンポジウ ム・基調講演			
2019/2/23	群馬県建築士会・群馬県歴史的建造物 の保全・活用専門家養成講習会			
2018/12/15	熊本県建築士会・熊本県ヘリテージマ ネージャー養成講習会：文化財と防災			
2018/12/2	宇和島市・明治150年記念市民歴史講 座講師：保存対策調査から見る岩松の 歴史			
2018/11/10	かながわヘリテージマネージャー大会・明 治150年記念シンポジウム「大磯町の歴 史的建造物の未来」モデレーター			
2018/10/20～ 2018/12/1	大館市ヘリテージマネージャー養成講 座：古民家・町家の再生と活用、受講者 が発見した歴史的建造物の発表に対す る講評			
2018/7/26	全国建設研修センター・景観まちづくり研 修：歴史的建造物等の保存と制度			
2018/6/12	国土交通大学校・観光・歴史まちづくり行 政研修：歴史まちづくり法の意義と課題			
各種イベント等への出展				
2018/8/30～ 2018/8/31	イノベーションジャパン・高粘度液体を用 いた伝統的建造物及び密集市街地の木 造住宅の防火対策手法の開発			
その他				
2018/12/1～ 2020/11/30	東京都文化財保護審議会・会長			
2018/9/5～ 2019/3/31	国土交通省・建築士資格に係る実務経 験のあり方に関する検討会・会長			
2018/9/1～ 2020/8/31	芸術文化振興基金運営委員会運営委 員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/8/26～ 2020/8/25	国土交通省・中央建築士審査会・委員			
2018/7/12～ 2020/7/11	甲州市歴史的風致維持向上計画協議会・委員長			
2018/6/1～ 2021/3/31	横手市歴史文化基本構想策定委員会・委員長			
2018/5/21～ 2019/3/31	文化庁・NPO等による文化財建造物管理活用の自立支援モデル検討委員会・委員			
2018/4/12～ 2020/4/11	長野市・戸隠伝統的建造物群保存地区保存審議会・会長			
2018/4/1～ 2020/3/31	富山県文化財保護審議会委員			
2018/4/1～ 2020/3/31	郡上市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員			
2018/4/1～ 2020/3/31	横浜市歴史的景観保全委員			
2017/10/26～ 2020/3/31	山梨県景観アドバイザー			
2017/9/13～ 2019/3/31	国土交通省国土技術政策総合研究所：防火・避難規定等の合理化による既存建築物活用に資する技術開発・委員会委員、市街地火災WG主査			
2017/9/5～ 2020/3/30	文化庁・近現代建造物緊急重点調査(建築)調査委員会・委員			
2017/9/1～ 2019/8/31	松本市・国宝松本城天守耐震対策専門委員会・委員			
2017/9/1～ 2021/3/31	内子町歴史的建築物保存活用検討委員会・委員			
2017/7/1～ 2021/3/31	文化庁・文化財建造物の耐震対策の在り方に関する協力者会議・委員			
2017/6/20～ 2021/5/15	長野市・戸隠伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査専門家会議・委員長			
2017/6/15～ 2021/6/15	川越市歴史的風致維持向上協議会・委員			
2017/4/10～ 2020/3/31	JIA優秀建築選・JIA日本建築大賞・JIA優秀建築賞審査委員			
2017/4/8～ 2021/3/31	南さつま市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員			
2016/12/1～ 2018/11/30	東京都文化財保護審議会委員			
2016/6/22～ 2020/3/31	錦帯橋世界文化遺産専門委員会・委員			
2014/4/10～ 2021/3/31	日本ナショナルトラスト・東日本大震災自然・文化遺産復興支援プロジェクト支援事業特別委員会・委員			
2013/7/1～ 2019/6/30	全国近代化遺産活用連絡協議会・協力者会議委員			
2011/4～ 2021/3/31	小田原市歴史的風致維持向上計画協議会・会長			
2011/4～ 2020/3/31	埼玉県景観アドバイザー			
2004/4～ 2021/4/1	特定非営利活動法人伝統木構造の会・顧問			
2003/1～ 2021/5/1	文化遺産を未来につなぐ森づくりの為に有識者会議・理事			
2002/9～ 2021/9	特定非営利活動法人日本伝統建築技術保存会・特別会員			
2001/9～ 2021/6	特定非営利活動法人木の建築フォーラム・理事			
2000/6/6～ 2021/6/6	川越市都市景観審議会・委員			
1999/6～ 2021/6	特定非営利活動法人街・建築・文化再生集団・理事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学生受賞				
2019/2	若手優秀発表	石田寛圭 工学院大学大学院	日本建築学会大会	
2019/2	若手優秀発表	澤野堅太郎 文化財建造物保存技術協会	日本建築学会大会	
特任教授 中尾 真一				
研究分野に関するキーワード				
化学システム工学, 膜工学, 水処理システム, 再生可能エネルギー利用システム, 水素製造				
査読付論文				
2018/10	Grafting of carboxybetaine polymers to polyethylene membranes via plasma graft polymerization to improve low-fouling properties and to tune the molecular weight cut-off	Kazuki Akamatsu, Wataru Noto, Hiroyuki Fukuzawa, Akiko Hara, <u>Shin-ichi Nakao</u>	Sep. Purif. Technol.	204 298-303
2018/7	Preparation of Monodisperse Calcium Alginate Micro/Nanospheres via Shirasu Porous Glass (SPG) Membrane Emulsification Followed by Classification Using Microfiltration Membranes	Kazuki Akamatsu, Yusuke Ide, Takuya Inabe, <u>Shin-ichi Nakao</u>	Ind. Eng. Chem. Res.	57 29 9465-9470
2018/5	Mass Transfer Coefficient of Tubular Ultrafiltration Membranes under High-Flux Conditions	Kazuki Akamatsu, Keita Ishizaki, Shotaro Yoshinaga, <u>Shin-ichi Nakao</u>	AIChE J.	64 5 1778-1782
2018/5	Limiting Flux in Microfiltration of Colloidal Suspensions by Focusing on Hydrodynamic Forces in Viscous Sublayer	Ryo Makabe, Kazuki Akamatsu, <u>Shin-ichi Nakao</u>	AIChE J.	64 5 1760-1765
招待講演(国際会議)				
2019/1/23	Membrane Separation Technologies Contributing to Prevent Global Warming		CMT Membrane Symposium CYCU	
2018/6/22	Operation of small scale membrane reactors with CVD silica membranes for MCH dehydrogenation reaction		ICIM2018 Fraunhofer-Gesellschaft	
2018/5/15	Introduction of RITE and Membrane Reactors with CVD Silica Membranes for MCH Dehydrogenation Reaction		1st Chaine-Japan Symposium on Inorganic Membranes Nanjing Tech University	
招待講演(国内会議)				
2019/3/25	CVD法によるアモルファスシリカ膜の製膜と膜反応器への応用		日本セラミックス協会 2019年会 日本セラミックス協会	
2019/3/18	H ₂ 、CO ₂ の分離回収・精製の現状と課題		日本化学会第99春季年会 日本化学会	
2018/12/20	新しい膜分離技術の開発と応用		第28回日本MRS年次大会 日本MRS学会	
2018/7/20	膜を用いた水処理技術 –現状と課題–		工学院大学「技術懇親会」 工学院大学	
2018/6/7	CVD法による水素分離シリカ膜の製膜と膜反応器への応用		無機マテリアル学会第136回学術講演会 無機マテリアル学会	
2018/5/9	分子ゲート膜によるCO ₂ の分離回収		日本膜学会第40年会 日本膜学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/7/5	Prediction of mass transfer coefficient of ultrafiltration membranes at high-flux conditions		AMS11 Aseanian Membrane Society	
学会委員・役員歴				
2012/5～ 2018/5	日本化学連合 副会長(理事)			
2018/6～	日本化学連合 監事			
2004/5～	日本膜学会 理事			

教育支援機構

特任教授 玉川 雅之

研究分野に関するキーワード

公的部門管理, Public Management, 金融システム, Financial Systems, ファイナンス, Finance, 税制・税務執行, Tax System and Administration, 開発途上国支援・協力, Development Cooperation and Assistance, 国際ビジネス・投資の振興, Promotion of International Business and Investments, 日本経済の分析と説明, Analysis and Explanation of Current Japanese Economy, 事業の運営・戦略, ビジネスモデル, Business Management, Strategy and Business Models, 経済・社会・文明の国際比較等, Comparative Analysis of Economy Society and Civilization

その他

2015/4～ 上智大学グローバル教育センター非常勤講師

特任教授 矢ヶ崎 隆義

研究分野に関するキーワード

環境材料工学, 環境保全工学, 廃棄物リサイクル工学, 災害復興支援工学

著書

2019/1/28	環境リサイクル法令・JIS要覧-追録第41・42号 (担当総頁:288頁)	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	288頁
2018/7/23	環境リサイクル法令・JIS要覧-追録第40号 (担当総頁:302頁)	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	302頁

学会委員・役員歴

2015/4/1～	社団法人 日本工学教育協会 工学教育研究講演会委員会 副委員長
2005/4/1～ 2018/3/31	日本材料科学会 理事
2004/5/1～ 2016/3/31	社団法人 日本材料学会 評議員
2004/4/1～ 2010/3/31	八王子産学公連携機構 リエゾンプロデューサー
2004/4/1～ 2010/3/31	八王子地域産学公連携機構 リエゾンプロデューサー (事業推進委員)
1996/4/1～ 2000/3/31	日本材料科学会 第1企画委員会 委員
1990/4/1～	社団法人 日本工学教育協会 工学教育研究講演会委員会 委員

委員歴・役員歴

2018/4/1～	新宿区文化観光産業部産業振興課 新製品・新サービス開発審査委員会委員
2013/5/18～ 2018/3/31	新宿区ものづくり産業支援委員会 委員
2013/4/1～ 2018/3/31	文京学院大学女子高等学校 SSH運営指導委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/4/1～	新宿区文化観光産業部産業振興課 新製品・新サービス開発審査委員会委員			
その他				
2015/4/1～	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 科学技術顧問			
2008/4/1～	産業支援委員会を介しての支援			
2006/4/1～	対高等学校SSH、SPP、SPH等の受審及び採択後の教育支援活動			

特任講師 松山 春男

トピックス

Contents

工学院大学がイノベーション・ジャパン 2018 に出展294

工学院大学がイノベーション・ジャパン 2018 に出展

～出展採択数は国公私大で 2 年連続全国第 2 位、研究成果や開発技術をビジネスマッチング～

工学院大学（学長：佐藤光史、所在地：東京都新宿区／八王子市）は、JST と NEDO が主催する国内最大規模の産学マッチングイベント『イノベーション・ジャパン 2018』に出展します。採択された「大学等シーズ展示」12 テーマと「大学組織展示」1 テーマの計 13 テーマは、全国の国公立大学の中で第 2 位（東日本の私立大トップ 4 年連続）の採択数です。

工学院大学の建学の精神である「社会・産業と最先端の学問を幅広くつなぐ『工』の精神」に基づく取り組みにより、『イノベーション・ジャパン』における「大学等シーズ展示」は、2 年連続で全国の国公立大学の中で第 2 位となりました。また、2017 年に八王子商工会議所と包括連携協定を締結し、2018 年 6 月からは中小企業に出向いて技術相談を行う「出前研究室」事業をスタートするなど、大学のものづくりの施設や地域の特性を活かした活動が加速しています。

◆イノベーション・ジャパン 2018 ～大学見本市&ビジネスマッチング～ 開催概要◆

〈会期〉2018 年 8 月 30 日（木）～ 8 月 31 日（金）

〈会場〉東京ビッグサイト（東京国際展示場）西展示棟 西 1 ホール

〈主催〉科学技術振興機構（JST）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

【本学からの出展一覧】

所属	分野	氏名	大学等シーズ展示タイトル
◆大学等シーズ展示			
先進工学部	ナノテクノロジー	阿相 英孝	陽極酸化による機能性ナノポーラス表面の創製
	環境保全・浄化	坂本 哲夫	放射性セシウムをミクロな視野で同位体別に可視化するレーザー共鳴イオン化質量顕微鏡
	装置・デバイス	岡田 文雄	超高濃度オゾン水及び過飽和水素水の生成
	低炭素・エネルギー	佐藤 光史	水素社会に向けた全固相光充電リチウムイオン電池の創成
		関 志朗	蓄電池の安全性を本質的に解決する全固体電池実現に向けた新規電解質の提案
永井 裕己	電磁波照射による Cu ₂ O 薄膜の常温形成とパターンニング		
工学部	マテリアル・リサイクル	相川 慎也	現行プロセスに完全コンパチブルな新開発透明導電膜
		小川 雅	溶接構造物の疲労寿命予測のための X 線 3 次元残留応力推定法
	装置・デバイス	森下 明平	鏡像法による 18 度回転型シングルハルバツハ配列界磁をもつ高回転・高トルク電動機

情報学部	情報通信	位野木 万里	技術文書に出現するステークホルダと振る舞いの抽出と網羅性検証自動化ツールの提案
	ナノテクノロジー	馬場 則男	SEM 画像処理 3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト
総合研究所	防災	後藤 治	高粘度液体を用いた伝統的建造物及び密集市街地の木造住宅の防火対策手法の開発
◆大学組織展示			「エリア防災+新宿」巨大都市・複合災害に対するエリア防災活動支援技術

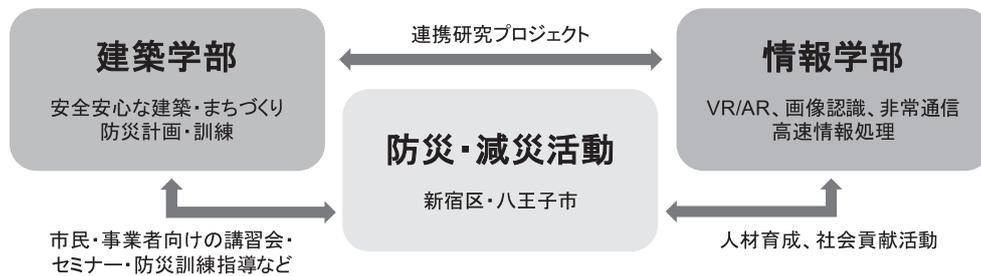
工学院大学 私立大学研究ブランディング事業

「エリア防災+新宿」

巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装
 「震災時に避難」から自助・共助による「逃げる必要のない建物・エリア実現」へ

研究の背景

工学院大学による巨大都市の防災・減災の様々な取り組みとICT技術の蓄積



研究開発事業

巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装

テーマ1
オールハザード対応キット

マルチハザード認識ツール、エリア防
災計画策定ツール、オールハザード対
応訓練ツール

テーマ2
大地震対策建築モデル

最大級地震にも安全な建築
逃げる必要のない室内環境

テーマ3
自立移動式
ゼロエネルギーユニット

自立移動式ゼロエネルギー
災害対応支援ユニット

社会実装事業

安全安心な都市実現への貢献とブランディング

研究教育
ステークホルダー
在校生・教職員・受験生
卒業生・留学生など

社会実装
自治体・住民・企業
防災イベント・訓練など
普及キャンペーン

成果公開
学協会・メディア
関連学協会・シンポジウム
論文・メディア

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
 TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



大都市中心エリアを対象とした オールハザード対応キットの開発



村上 正浩 建築学部 まちづくり学科 教授 / 福田 一帆 情報学部 情報デザイン学科 准教授
 境野健太郎 建築学部 建築学科 准教授 / 藤賀 雅人 建築学部 まちづくり学科 助教
 石田 航星 早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科 講師(専任)

キーワード: 大都市中心エリア、都市型複合災害、ICT、災害の可視化、エリア防災計画

概要

2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、大都市・東京では、首都直下地震などの震災だけでなく、近年の異常気象に起因した集中豪雨による水害など都市型複合災害への対策が焦眉の課題である。本テーマでは、一日の乗降客数が350万人超の新宿駅を核とする新宿駅周辺地域及び郊外部の住宅地の大都市中心エリアにおいて、発生が懸念される震災と水害に起因する都市型複合災害の仮想体験から計画策定、訓練実施を支援する、オールハザード対応キットを開発する。

アピールポイント

- オールハザードアプローチによる災害対応のマニュアル化・標準化
- 3Dモデリング技術とVR技術を活用した都市型複合災害の災害状況の可視化、多様な状況想定での訓練環境の提供・訓練の実施
- モニタリング技術(監視映像、ドローンなど)・情報通信技術・AI等を活用したエリア災害対応のモデル

利用・用途 応用分野

● 防災・減災 ● 災害対応計画策定 ● 都市型複合災害訓練 ● 防災教育・人材育成

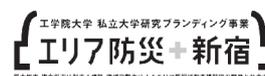


関連情報

- 関連論文 ① 村上正浩、中心市街地の災害対応力向上のための教育・訓練プログラム—新宿駅周辺地域における実践事例—、危機管理レビュー、vol.9、pp.15-25、2018。
 ② 佐藤正之、永井岳大、福田一帆、近藤 悟、竹内広太、ヒューマンインフォメーションの研究動向 映像情報メディア学会、71(6)、pp.839-845 2017。
 ③ 村上正浩、新藤 淳、新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する検証実験 その1 新宿駅周辺地域の震災対応の考え方と実験の想定、日本建築学会2017年度大会、2017。
- 関連 URL ① <https://www.kogakuin.ac.jp/bousai/> 「私立大学ブランディング事業」 <http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/ssabousai/index.html> 「新宿駅周辺防災対策協議会」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
 TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



大地震時の継続使用性と極大地震時の倒壊防止を可能とする建築モデルの開発



山下 哲郎 建築学部 建築学科 教授 / 久田 嘉章 建築学部 まちづくり学科 教授
西川 豊広 建築学部 まちづくり学科 教授 / 田村 雅紀 建築学部 建築学科 教授

キーワード: 超高層、体育館、避難所、長周期地震動、過大入力、制振補強、非構造材

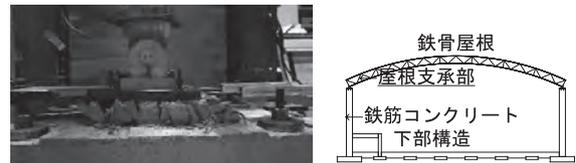
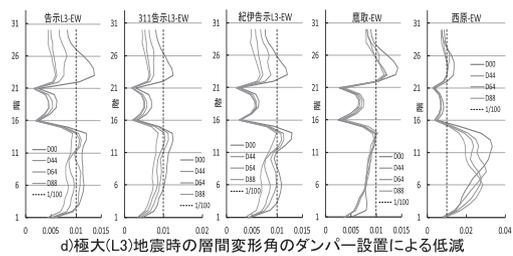
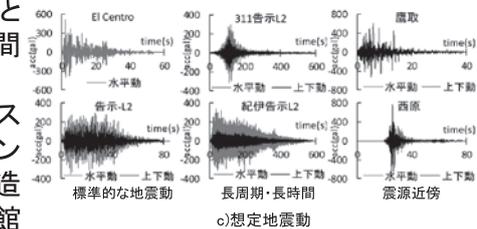
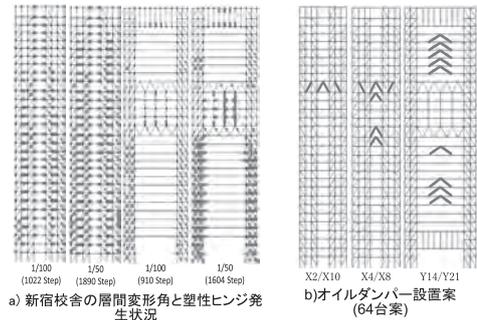
概 要

工学院大学の文科省・私大研究ブランディング事業における「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合による エリア防災活動支援技術の開発と社会実装」のテーマ2では、大都市中心エリアにおける既存の防災拠点施設(超高層建築などの重要施設や地域活動拠点となる避難所・体育館など)を対象として、大地震時の機能継続・早期復旧を目的とする構造・非構造部材の効果的な補強法と総合的な耐震性能評価法の開発を検討する。

アピールポイント

東日本大震災や熊本地震以降、建物に従来より高い安全性が要求されるようになった。特に大都市の超高層や避難所となる体育館は、大地震の後でも機能を維持し、最低でも3日間は滞留できることが必要である。

テーマ2では、工学院大学新宿校舎を超高層のモデルケースとしてシミュレーションによる被害想定と効果的な制振ダンパー補強方法の研究、振動台を用いた天井、設備等非構造材の落下防止対策の研究、地震後の状態観察による体育館の避難所使用可能性の判定方法の開発、ドローンによる外装材劣化の定量的評価、などを実施中である。

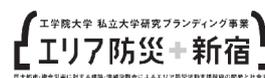


関 連 情 報

- 関連論文 = 小泉秀斗、坂本有奈利、久田嘉章、山下哲郎: 振動台実験によるシステム天井シングルライン工法の力学特性および損傷評価に関する研究, 日本地震工学会論文集, pp.144-163, Vol.14, No.2, 2014年5月
岩澤瞭、山下哲郎: 大スパンH形鋼ラーメンの非弾性地震応答による累積たわみに関する研究, 日本建築学会構造系論文集, Vol.83, No.748, pp.819-826, 2018.6
- 関連 URL = <http://www.kogakuin.ac.jp/bousai/theme/theme2.html> 「工学院大学 エリア防災特集」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



エリア防災拠点をつなぐ 自立移動式災害対応支援ユニットの開発



中島 裕輔 建築学部 まちづくり学科 教授 / 水野 修 情報学部 情報通信工学科 教授
 横山 計三 建築学部 まちづくり学科 教授 / 野呂 康宏 工学部 電気電子工学科 教授
 柳 宇 建築学部 建築学科 教授 / 富樫 英介 建築学部 建築学科 准教授

キーワード: 地域防災拠点、エネルギー自立、太陽光発電、情報提供、アドホックネットワーク、すれ違い通信

概要

災害時、エリアの現地本部や小中学校等の避難所、一時滞在施設等の地域防災拠点では、「エネルギー・情報通信インフラの確保」は最重要課題であるが、その整備は進んでいない。

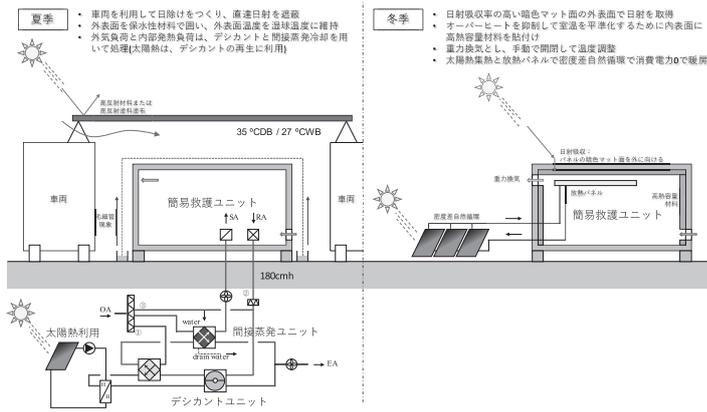
そこでテーマ3では、災害時にこれらの地域防災拠点に駆けつけ、情報通信面、必要最小限のエネルギー供給面、救急救護面のサポートを行う、「自立移動式ゼロエネルギーユニット」(D-ZEV: Disaster-robust Zero Energy Vehicle)の開発をおこなう。

アピールポイント

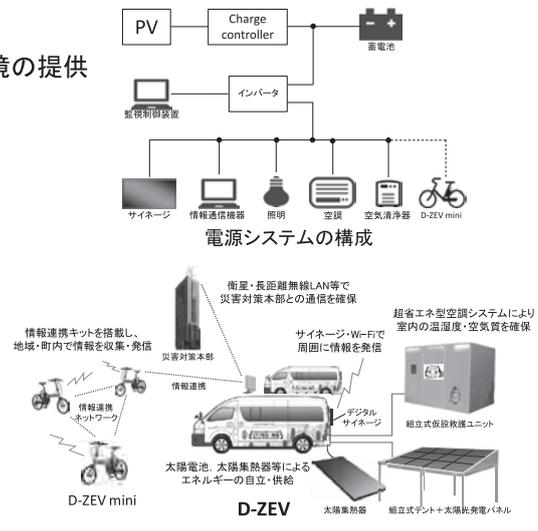
- (1) D-ZEVが提供するエネルギー自立型の簡易救護ユニットの開発
開発項目: パッシブな環境調整技術の開発、安全な空気質環境の設計開発
- (2) 平常時・災害時のD-ZEVのあり方と情報収集・発信手法の開発
開発項目: 情報・発信コンテンツの検討、サイネージミラーリングシステムの開発
- (3) D-ZEV用電源システムの開発
開発項目: 防災拠点にて短時間で設置・使用可能な太陽光発電・蓄電池ユニットの開発
- (4) D-ZEV・D-ZEVmini用情報通信システムの開発
開発項目: 可搬型通信機器によるデータ伝送システムの開発

利用・用途 応用分野

- 平常時からの防災啓発と街の賑わい創出
- ZEB・ZEH等環境調整技術への応用
- 災害時やイベントにおける、電力や情報通信環境の提供



簡易救護ユニット用の空調システムの構成



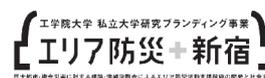
システムの全体構成

関連情報

- 関連論文 1) 菅沼恒平、三橋徹、中島裕輔、エリア環境防災情報システム構築に向けたデジタルサイネージ活用に関する研究、日本建築学会関東支部研究報告集、pp1-4、2017年2月
2) 久保陽平、野呂康宏: 自立移動式ゼロエネルギーユニット(D-ZEV)における電力供給システムの検討、電気学会研究会、PE-17-156/PSE-17-156、2017年9月
3) 梅田拓磨、野呂康宏: 大災害時の避難所における独立型電力供給システムの検討(その2)、電気学会電力・エネルギー部門大会、No.165、2017年9月
- 関連 URL <http://www.kogakuin.ac.jp/bousai/theme/theme3.html> 「工学院大学 エリア防災特集」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
 TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



陽極酸化による機能性ナノポーラス表面の創製

阿相 英孝 先進工学部応用化学科 教授 / 橋本 英樹 先進工学部応用化学科 助教

キーワード: アノード酸化, ポーラス酸化膜, Al, Ti, Sn, Zn, Nb, Mg, Fe, ステンレス, 半導体

概要

アルミニウムをアノード酸化することで形成される多孔質酸化皮膜(アノード酸化ポーラスアルミナ, アルマイト)は, これまでアルミニウム基板に対し装飾性・防食性を付与する観点で研究が進められてきたが, 近年ではその孔径や孔配列の規則性が注目され種々のナノデバイスを作製する際の鑄型構造や, ナノレベルの凹凸・ナノ空間を利用した反応場としても関心を集めている。

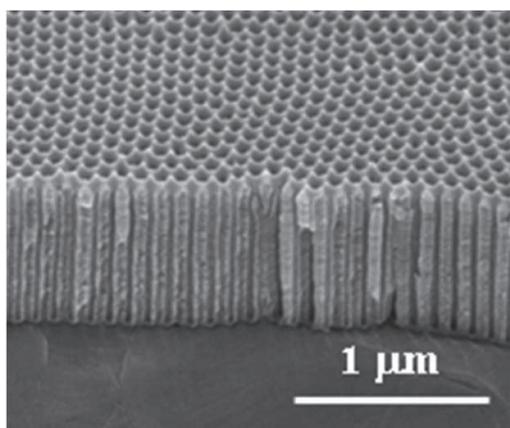
当研究グループでは, アルミニウム以外にも種々の金属, 半導体に対して“アノード酸化”をはじめとするウエットプロセスを用いてナノスケールの微細孔を持つ酸化皮膜やナノポーラス表面を形成する手法に関し研究を行っている。

アピールポイント

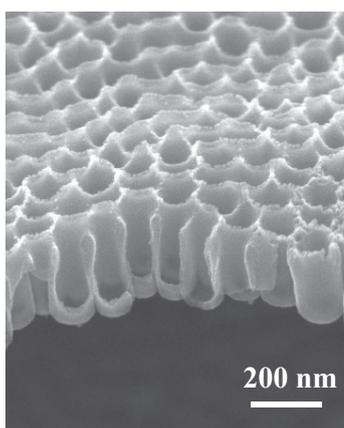
例えば, 水溶液中におけるアノード酸化反応に基づき, 金属基板(Al, Ti, Sn, Zn, Nb, Mg, Fe, ステンレス)や半導体基板(Si, GaAs, InP)上に, 孔が自己組織化的に配列したナノポーラス構造を作製することができる。ポーラスアルミナ皮膜に関しては, 孔径, 孔周期, 孔深さ(膜厚)などポーラス構造の幾何学形状をアノード酸化時の電解条件で比較的自由に制御できる。アノード酸化によるナノポーラス酸化膜の作製は, 再現性に優れ, ドライブプロセスのような特殊な設備・装置を必要としないことから, 低コスト・高スループットでの工業化にも有利である。酸化膜形成だけでなく, 半導体基板の微細加工にウエットプロセスを適用することで, 既存のリソグラフィ技術では作製困難な高アスペクト比を持つナノ・マイクロ構造体の作製も可能である。

利用・用途 応用分野

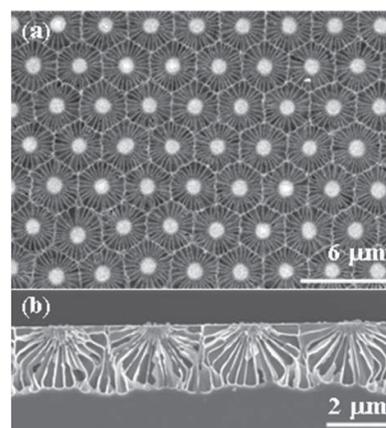
- 各種フィルター
- 触媒, 触媒担体
- 光触媒, 撥水, 防汚
- ナノ・マイクロ反応場
- 鑄型(テンプレート), マスク
- 耐食性, 耐摩耗性付与
- 細胞培養の足場材料 など



アノード酸化で形成したポーラスアルミナ



ポーラスチタニア



a) ポーラスInP, b) 断面構造

関連情報

- 関連論文 = 阿相英孝, 小野幸子, “アルマイトの機能化を支える基盤技術(総説)”, 表面技術, **65**, 406-413 (2014).
阿相英孝, 小野幸子, “自己組織化材料を利用したナノ・マイクロファブリケーション～ナチュラルリソグラフィ～(解説)”, 表面技術, **62**, 92-97 (2011).
- 関連 URL = 阿相・橋本研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwb102/>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



工学院大学 先進工学部 応用化学科

無機表面化学(阿相・橋本)研究室

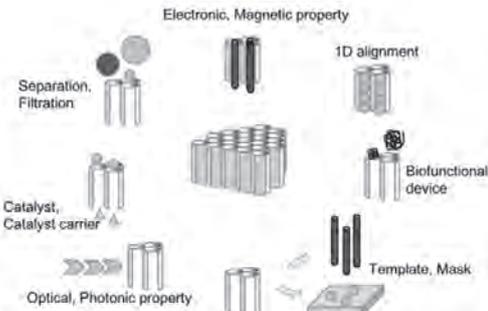


Old materials with new applications

湿式プロセスに基づき各種金属材料
表面のさらなる機能化を目指す

小特集：アルマイト応用の機能化技術

アルマイトの機能化を支える基盤技術



RSC Advances

COMMUNICATION

Indirect oxidation of aluminum under an AC electric field†

ECS

AC-Bipolar Anodization of Aluminum: Effects of Frequency on Thickness of Porous Alumina Films

Hibataki A, et al., Masu T, and Hibataki H

Department of Applied Chemistry, Kagoshima University, Korimoto, Fukuoka 816, Japan

Journal of the European Ceramic Society

Original Article

α -Alumina membrane having a hierarchical structure of straight macropores and mesopores inside the pore wall

Microporous and Mesoporous Materials

Heat-induced structural transformations of anodic porous alumina formed in phosphoric acid

PHYSICAL CHEMISTRY

NMR Spectroscopic Analysis of the Local Structure of Porous-Type Amorphous Alumina Prepared by Anodization

NANO EXPRESS

Au-Capped GaAs Nanopillar Arrays Fabricated by Metal-Assisted Chemical Etching

ナチュラルリソグラフィーで半導体の表面を制御する

Materials Research Express

High-aspect-ratio vertically aligned GaAs nanowires fabricated by anodic etching

Electrochemistry Communications

High-aspect-ratio GaAs pores and pillars with triangular cross section

自然と歴史的伝統材料をヒントに
機能性金属酸化物を創り出す

ACS OMEGA

Well-Dispersed α -Fe₂O₃ Particles for Lead-Free Red Overglaze Enamels through Hydrothermal Treatment

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

放射性セシウムをマイクロな視野で同位体別に可視化するレーザー共鳴イオン化質量顕微鏡(技術編)

坂本 哲夫 工学院大学先進工学部応用物理学科 教授

キーワード: 分析装置開発、放射性物質、質量分析、イメージング、同位体分析、レーザー共鳴イオン化

概要

福島第一原発事故に伴い放出された放射性核種の環境動態は解明されたわけではない。放射性セシウムは事故後7年以上経過した今、様々な形態で環境中に存在すると思われるが、それを解明するためにはマイクロな視野で、しかも、同位体を識別したイメージング技術が必要である。その際、最も困難な課題は質量分析において近接した m/z 値をもつ信号の干渉(同重体干渉)であり、図1に示すように放射性セシウムの場合には天然にも存在するBaが干渉する。今回開発した技術によれば、セシウムだけを選択的にイオン化することで同重体干渉を防ぎ、マイクロな視野で放射性セシウムを同位体ごとにイメージングすることができ、環境動態調査や廃炉工程などに多くの知見をもたらすと期待できる。

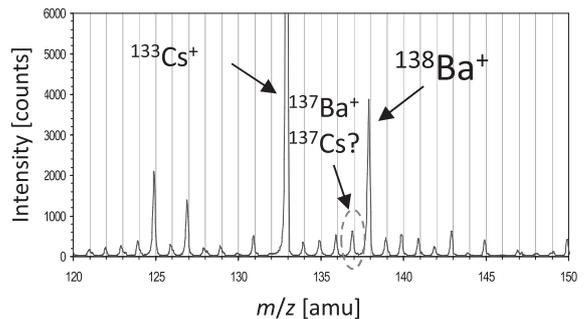


図1. ^{137}Cs と ^{137}Ba の同重体干渉の例

アピールポイント

- 多段階の共鳴励起・イオン化スキームにより、イオン化に選択性を持たせ、同重体干渉を防ぐ。(図2)
- イメージングに対応できる高繰り返し率で、波長可変のレーザーシステム(新規開発)(図3)
- 既設の質量イメージング装置と組み合わせ、面分解能40 nmでの同位体イメージングが可能(図4)

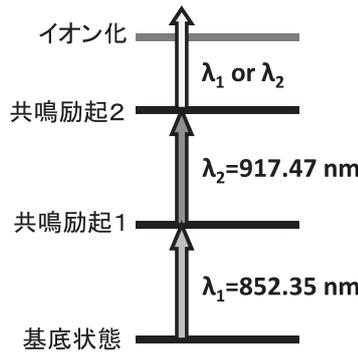


図2. Csの2色共鳴イオン化スキーム



図3. 新規開発のTi:Sa波長可変レーザー

利用・用途、応用分野

- 放射性同位元素のマイクロイメージング
- 放射性同位元素の環境動態調査
- 放射性同位元素とは無関係に、半導体材料中の極微量不純物の高感度分析

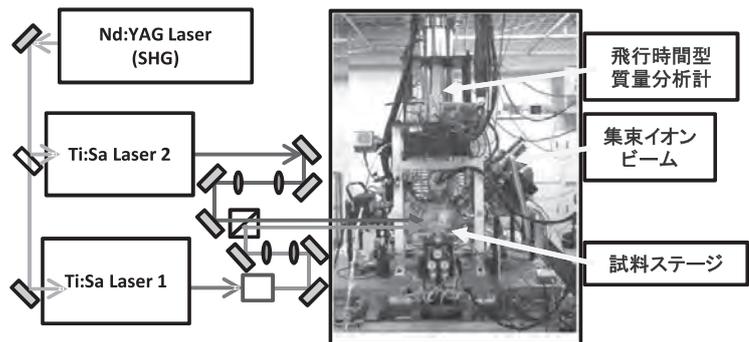


図4. レーザー共鳴イオン化質量顕微鏡装置全体

関連情報

- 知的財産権 = 質量分析装置および質量分析方法、出願人: 工学院大学、特許第6309381号
- 関連論文 = T. Sakamoto et al, Analytical Sciences, in press.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwc1045/>



(物質計測制御研究室)

工学院大学 研究戦略部研究推進課
 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2
 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
 TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304
 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 e-mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <http://www.kogakuin.ac.jp/>



本研究はJST・先端計測の開発成果に基づくものです。
 国立研究開発法人 科学技術振興機構
 Japan Science and Technology Agency



放射性セシウムをマイクロな視野で同位体別に可視化するレーザー共鳴イオン化質量顕微鏡(応用編)

坂本 哲夫 工学院大学先進工学部応用物理学科 教授

キーワード: 分析装置開発、放射性物質、質量分析、イメージング、同位体分析、レーザー共鳴イオン化

共鳴イオン化の原理

質量顕微鏡では図1に示すように、細く絞ったイオンビームを対象物に当て、原子を放出させる。放出された中性原子に対し、その元素特有の励起波長に合わせたレーザー光を照射することで、選択的に励起、イオン化が起こる(図2)。

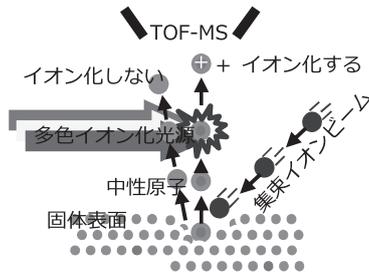


図1. スパッタ中性原子の共鳴イオン化

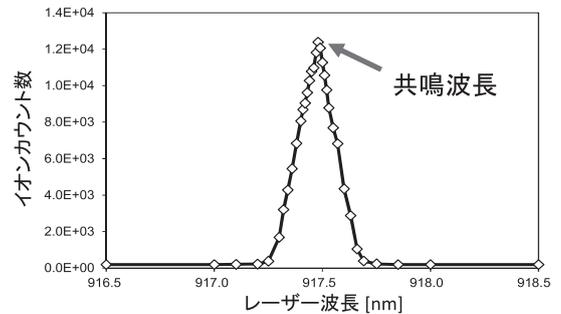


図2. 共鳴イオン化が起こるレーザー波長の例

モデル試料による選択イオン化の実証例

選択イオン化の例を安定同位体試薬(ZrとMo粒子の混合物)を用いて示す(図3)。従来技術では同位体質量が異なればZrとMoは区別できるものの、質量数が同じ⁹²Zrと⁹²Moは識別できない。これに対し、Zrにのみ共鳴イオン化が起こる波長にセッティングし、イメージングを行うと、⁹⁰Zrと同様の画像が得られ、確かに⁹²Zrだけを選択的にイメージングできていることが確認できた。即ち、放射性セシウムのイメージングにおいて最大の課題である同重体干渉が回避できたことを意味する。

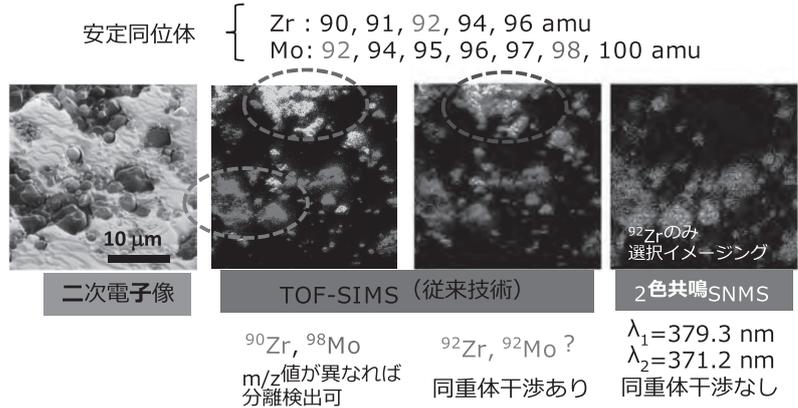


図3. 共鳴イオン化による⁹²Zr, ⁹²Moの同重体干渉回避の例

放射性セシウムの実環境試料分析例

放射性セシウムを含むと思われる実環境微粒子に本手法を適用した(図4)。従来の手法ではその粒子にセシウムが存在することは判っても、どの場所にどのような形態で存在するのかが判らなかつたのに対し、本手法では、133, 137, 135の各Csが粒子の一部に濃化している様子が世界で初めて可視化できた。また、それぞれの信号強度から同位体比を見積もることも可能である。

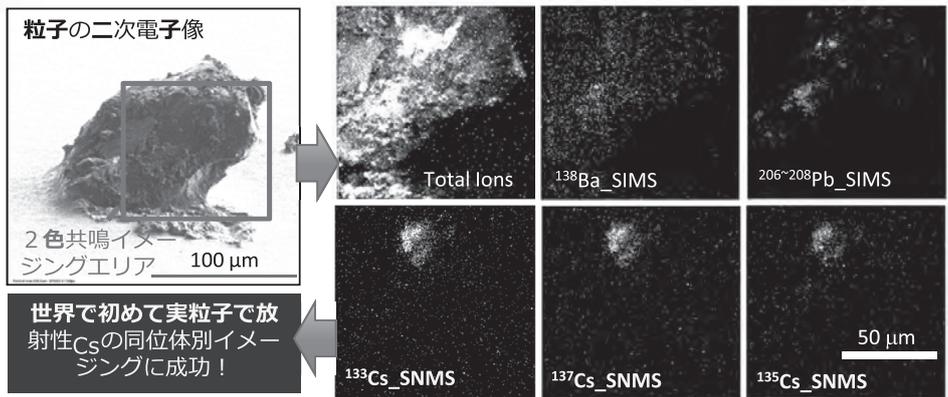


図4. 原発から2~3 kmにて採取した微粒子表面の放射性Csイメージ

関連情報

- 知的財産権 = 質量分析装置および質量分析方法、出願人: 工学院大学、特許第6309381号
- 関連論文 = T. Sakamoto et al, Analytical Sciences, in press.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwc1045/>



(物質計測制御研究室)

超高濃度オゾン水生成装置

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

キーワード: オゾン, 高濃度, 水, 電気分解, リサイクル

概要 本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵したオゾン水用水電解セルを開発しました。この水電解セルは、原料水を一度電解することにより 70 mg/L の高濃度オゾン水を生成することができます。さらに、オゾン水をリサイクルして電解することにより、超高濃度のオゾン水を生成するプロセスを開発しました。このシステムは、水電解セル下流に無気泡型の気液ミキサーを取り付け、タンクに溜めたオゾン水を水電解セルにリサイクルして、繰り返し電解するものです。これにより、バッチ式で 160 mg/L、連続抜き出し式で 110 mg/L という超高濃度オゾン水を生成することが可能となりました。

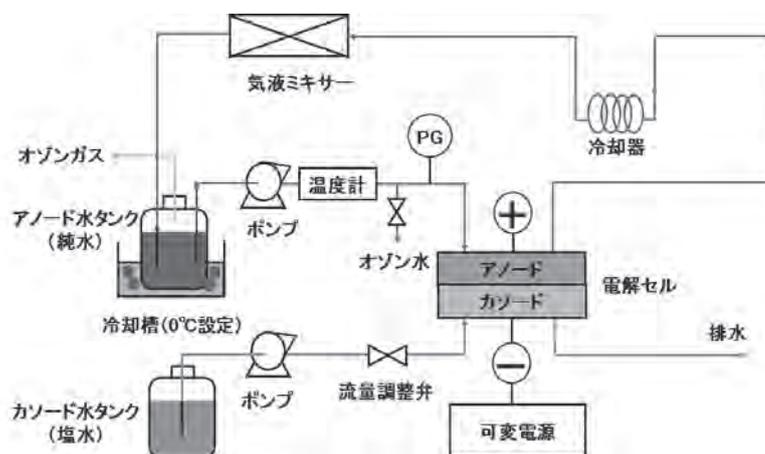
アピールポイント 電極面積が $3 \times 6 \text{ cm}^2$ の小型水電解セルをリサイクル水電解システムに組み込むことにより、数分で 160 mg/L のオゾン水を 5 L 生成できます。また、0.1 L/min の抜き出し速度で 112 mg/L のオゾン水を連続生成することもできます。原料の水は、水道水でも純水でも OK で、この他にはカソード電解液として少量の塩水を必要とするだけです。また、電源も家庭用の单相 100 V 電源を使用します。このような超高濃度のオゾン水はフトリソグラフィーのエッチング工程でのエッチャントとして、あるいはプラスチックの表面改質剤として利用できる可能性があります。超高濃度オゾン水は、強酸や強アルカリを代替する溶液として、大きな可能性と将来性を有しています。

利用・用途 応用分野

- 強酸や強アルカリ溶液の代替
- フトリソグラフィーのエッチング工程
- 金属の溶解
- 難分解性有機物の分解
- 医療、介護、衛生向上



オゾンプルーを呈する 160 mg/L のオゾン水



リサイクル式オゾン水生成装置のフロー

関連情報 ● 知的財産権 = 水電解装置, 機能水の製造方法 (特願2016-220967)

● 関連論文 = Fumio Okada, Shunya Tanaka, Shinya Tanaka, and Kazunari Naya, "Electrochemical Production of 70 wt ppm Ozone Water", *Electrochim. Acta* **153**, pp. 210-216 (2015).

● 関連 URL = 岡田研動画 https://www.youtube.com/watch?v=hQ_KYWnn5vs
岡田文雄 <http://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/11/0001069/profile.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



水電解法による高濃度水素水の生成

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

キーワード: 水素水, 水, 電気分解, 触媒電極, 交流水電解

概要

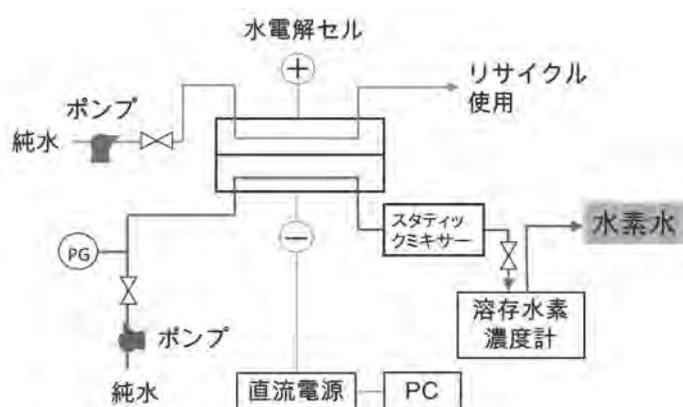
水素を 1 mg/L 以上含有した水は、超音波照射と併用することにより、半導体基板上に付着したシリカやアルミナ等の微粒子を 90% 以上除去するという強力な洗浄効果を示します。本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵した水電解セルと、新型の気液ミキサーを組み合わせることにより、水電解で生成した水素ガスを効率良く水に溶かす技術を開発しました。この技術により、純水または水道水を電解して、1 mg/L の高濃度水素水を 10 L/min の流量で生成することができます。また、陽極側でオゾンガスを発生させない安全な触媒電極の探索を進めています。更に、タンクに溜めた水素水を繰り返し電解するリサイクル水電解法により、1.7 mg/L の過飽和水素水を 0.6 L/min の流量で生成することもできます。

アピールポイント

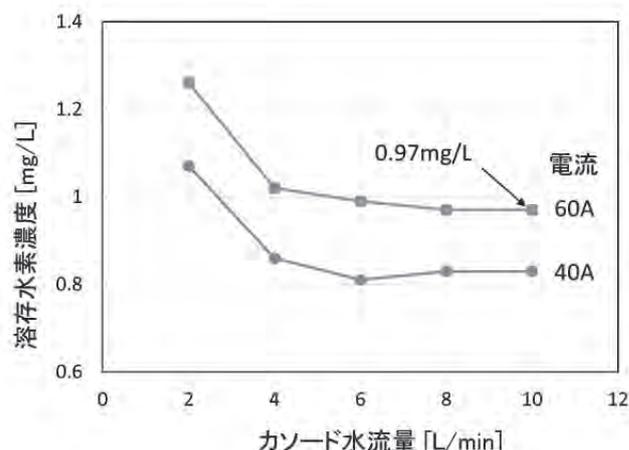
電極面積が $5 \times 10 \text{ cm}^2$ の水電解セルと、Ti メッシュとテフロン製 O-リングを積み重ねた無気泡型気液ミキサーを組み合わせると 1 mg/L の水素水を 10 L/min で生成できます。また、水電解セル中の触媒電極として、 IrO_2 粉を Ti メッシュ上に担持した触媒を用い、オゾンフリーの水素水製造プロセスができます。更に、特許出願済みの「リサイクル水電解法」を用いることにより 1.7 mg/L の過飽和水素水を 0.6 L/min の流量で生成することができます。その結果、小さな装置で、手軽に、安価に、大流量の高濃度水素水を提供できるようになりました。この水は、酸やアルカリを代替する洗浄液として、大きな可能性を有しています。

利用・用途 応用分野

- 酸やアルカリ洗浄液の代替
- 半導体基板やHDDの洗浄・乾燥工程での利用
- 生体、動植物への応用



水素水製造装置のフロー



水素水の流量と溶存水素濃度との関係

関連情報

- 知的財産権 = 1. 水電解装置、水素水の製造方法 (特願2016-220967, -220969, -220970, -220971,), 2. 水電解用触媒電極、水電解装置装置、水電解用触媒電極の製造方法 (特願2016-220968) 3. 気液混合装置 (特願2017-165651)

- 関連 URL = 岡田研 <http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/ecc/ecclabo/1303.html>
動画 https://www.youtube.com/watch?v=hQ_KYWnn5vs

工学院大学

研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

水素社会に向けた 全固相光充電リチウムイオン電池の創成

佐藤 光史 先進工学部 応用物理学科 教授 / 永井 裕己 先進工学部 応用物理学科 准教授

キーワード：光充電型リチウムイオン電池，全固相

概要

地球温暖化や化石燃料の枯渇などの人類の未来に関わる問題解決は喫緊の課題であり、温暖化ガスの発生削減や太陽光エネルギーの有効利用などが不可欠です。その有効性を高めるためには、太陽電池、二次電池などの分散型のエネルギー生産や蓄電方法の技術革新が必要です。省資源・省エネルギーの観点から、光で充電するリチウムイオン電池をエコプロセスである分子プレカーサー法で形成しました。



本展示においては、イノベーションジャパン2015で発表した太陽光で充電できる薄膜リチウムイオン電池（PV-LIB）やマッチングプランナープログラムを通じて作製した全固相光充電リチウムイオン電池を進展させ、これらの太陽電池への応用を公開します。一般的なリチウムイオン電池は、スマートフォンをはじめとする情報端末などポータブル機器に欠かせない電池です。今回、本展示において公開するリチウムイオン電池は、外部回路からの充電や光による充電だけでなく、光による発電も可能な新デバイスです。

アピールポイント

1. 光による充電可能なリチウムイオン電池
2. 光による発電も可能なリチウムイオン電池
3. 全固相化による安全性の向上

利用・用途 応用分野

1. 光照射による水の電気分解
2. スマートホン等のポータブル機器のバッテリー
3. 非常用機器のバッテリー

関連情報

- 知的財産権 = リチウムイオン二次電池（PCT/JP2015/078119）
- 関連論文 = H. Nagai, T. Suzuki, Y. Takahashi, and M. Sato, Photovoltaic lithium-ion battery fabricated by molecular precursor method, *Functional Materials Letters*, 9, 1650046, 2016.
H. Nagai, H. Hara, M. Enomoto, C. Mochizuki, T. Honda, I. Takano and M. Sato, Synchronous Electrochromism of Lithium Ion Battery with Chemically Fabricated Transparent Thin Films, *Functional Materials Letters*, 6, 1341001, 2013.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwf1017/>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

 工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

分子プレカーサー法による薄膜形成と応用 Molecular Precursor Method for Functional Thin Films



省資源・省エネルギーのために、材料表面の高機能化が有効です。表面修飾技術の発展が不可欠で、その技術を支える原料および機能付与法の開発が重要です。

基板に密着した均一な透明薄膜の形成は、どのようにできるでしょうか？化学的には、金属イオンを含む有機・無機ポリマーの溶液を用いるゾルゲル法が知られています。では、ポリマーを経由せずに、含金属成分を適当な厚さの膜にするのは可能でしょうか？この疑問に答える薄膜形成法が分子プレカーサー法で、成型加工・コーティングの視点で錯体を設計し、電子材料から医療用材料まで広い分野への適用をめざしています。錯体（配位化合物）や有機・無機複合体の応用技術です。

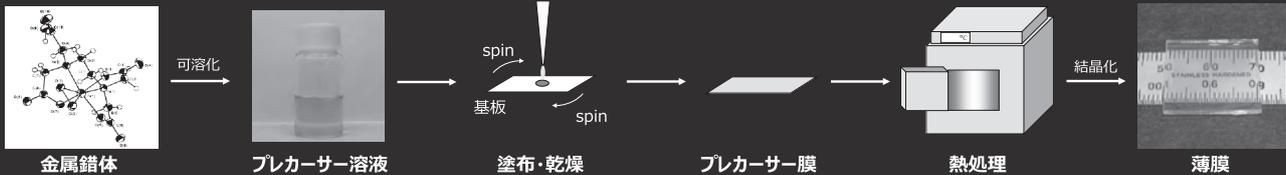


分子プレカーサー法で初めて形成したスピネル型Co₃O₄薄膜

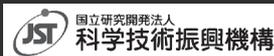
分子プレカーサー法

分子プレカーサー法は、汎用有機多座配位子*を結合させた錯体とアルキルアミンを組み合わせたプレカーサー溶液を用います。プレカーサー溶液を基板に塗布・乾燥し、プレカーサー膜を熱処理して、均一透明な金属酸化物薄膜などを簡便に形成できます。

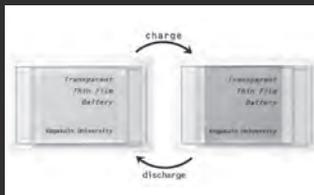
*エチレンジアミン四酢酸 (EDTA) やニトロロ三酢酸 (NTA) など、陰イオンになり易い入手が容易なキレート剤



応用とプロジェクト



充放電で着脱色・電池内部反応の可視化!!



リチウムイオン電池の負極、正極活物質を形成しました。作製した無色透明なリチウムイオン電池は、充放電で着脱色し、電池内部反応をはじめて可視化できました。

H. Nagai, H. Hara, M. Enomoto, C. Mochizuki, T. Honda, I. Takano, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **6** (2013) 1-8.

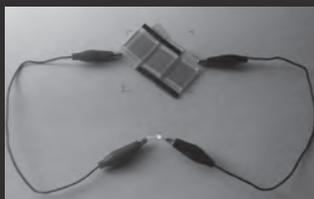
ガラスに密着した低抵抗な銅薄膜!!



銅錯体溶液の塗布・低温熱処理で、ガラス基板によく密着した低抵抗な銅薄膜を形成しました。透過率や反射率など、膜厚で制御できます。

H. Nagai, S. Mita, I. Takano, T. Honda, M. Sato, *Materials Letters*, **141** (2014) 235-237.

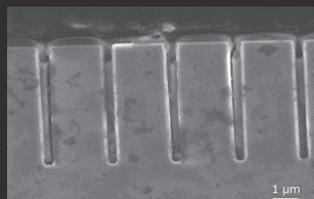
光で充電できるリチウムイオン電池!!



透明薄膜のリチウムイオン電池を応用し、光充電でLEDを点灯できるレベルのリチウムイオン電池を作製しました。現在は、高容量化に加え、全固相化や軽量化を検討しています。

H. Nagai, T. Suzuki, Y. Takahashi, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **9** (2016) 1-4.

ULSI用のトレンチに銅を埋入!



ULSI デバイスの高集積化、高性能に伴い、Cu 配線の適用が検討されています。分子プレカーサー法で、200 nm幅の微細形状へ隙間なく銅を埋めました。

H. Nagai, T. Suzuki, T. Nakano, M. Sato, *Materials Letters*, **182** (2016) 206-209.

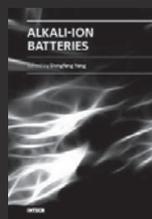
研究成果

下記の書籍は、オープンアクセスです。記載したキーワードで検索してください。自由にダウンロードできます。



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2012). Heat Treatment in Molecular Precursor Method for Fabricating Metal Oxide Thin Films, *Heat Treatment - Conventional and Novel Applications*, Dr. Frank Czerwinski (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/50676.

Keyword; Intech_molecular_precursor



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491.

Keyword; Intech_highly_lithium



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2017). Molecular Precursor Method for Fabricating p-Type Cu₂O and Metallic Cu Thin Films, Dr. Nikolay N. Nikitenkov (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63326.

Keyword; Intech_Cu2O



Laboratory for Nano and Bio Materials
Laboratory for oxide electronics
Department of Applied Physics, School of Advanced Eng.
Mitsunobu Sato, Professor
e-mail: lccsato@cc.kogakuin.ac.jp, ext. 3397

KOGAKUIN UNIVERSITY

KUTE - TOKYO
Kogakuin University of Technology & Engineering

蓄電池の安全性を本質的に解決する 全固体電池実現に向けた新規電解質の提案

関 志朗 先進工学部 環境化学科 准教授

キーワード: 全固体電池, 安全性, 複相型電解質

概要

全固体電池は、従来リチウムイオン電池において液体が使われている電解質層部分を固体の電解質に置き換えることにより、安全性などが飛躍的に改善する蓄電池系である(左図)。この全固体電池実現のボトルネックとなる、酸化物系を主とする無機固体電解質の粒界抵抗の問題の本質的な解決を目指す。無機固体電解質を用いた全固体電池は、安全性の観点から理想の電池系と考えられ、国内研究機関及び自動車メーカー等をはじめ、精力的に研究・開発が進められている。この解決のため、本提案では「ハードな」酸化物系固体電池における、新たな界面接合技術として「ソフトな」高分子固体電解質(右図)を緩衝層として用い、無機固体電解質のネックとなる粒界抵抗成分除去を試みる。

アピールポイント

本研究で提案する、固体構造を担保する高分子層とバルク内部のイオン拡散を担保する無機電解質層の複相電解質については、適切量の無機固体電解質の添加が、従来高分子固体電解質における輸送支配温度とされるガラス転移温度を低下させる効果があることを見出した。これに起因して、自動車用途等での使用下限温度とされる -20°C においては2~3桁の伝導度向上に成功した。また、無機電解質のみでは割れなどが生じる欠点に対し、高分子との複相化により柔軟性を付与することができ大型化時の薄膜形成も可能な蓄電池系と言える。

利用・用途 応用分野

- 家庭用、電力貯蔵などを目的とした定置用蓄電池
- 緊急・非常用のバックアップ電源
- 長周期の負荷変動に対応できる系統連系円滑化用蓄電池



関連情報

- 知的財産権=関 志朗、加藤 優輝、出願中。

●関連論文 = S. Seki* 'Solvent-free 4V-class all-solid-state lithium-ion polymer secondary batteries' *Chemistry Select*, **2**, 3848-3853 (2017).

●関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwb1064/index.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

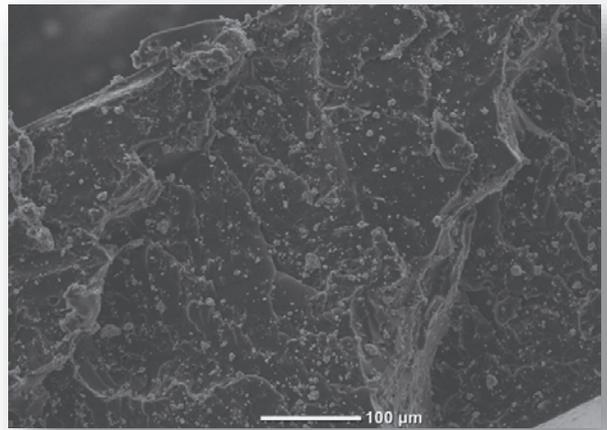
 工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY



高分子/無機複相型固体電解質の外観.



7cm × 7cmのラミネート電池 .



高分子/無機複相型固体電解質の断面SEM像.

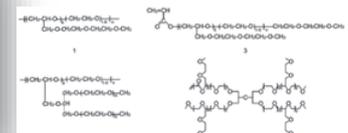


マイクロメーターサイズの電極・電解質粒子の電気化学測定システム.



- ❖ $\text{Li}_7\text{La}_3\text{Zr}_2\text{O}_{12}$
- ❖ $\text{Li}_7\text{La}_3\text{Zr}_{2-x}\text{Nb}_x\text{O}_{12}$
- ❖ $\text{Li}_7\text{La}_3\text{Zr}_{2-x}\text{Ta}_x\text{O}_{12}$
- ❖ $\text{Li}_7\text{La}_3\text{Ta}_2\text{O}_{12}$
- ❖ $\text{Na}_3\text{Zr}_2\text{Si}_2\text{PO}_{12}$

無機材料技術.



高分子材料技術.

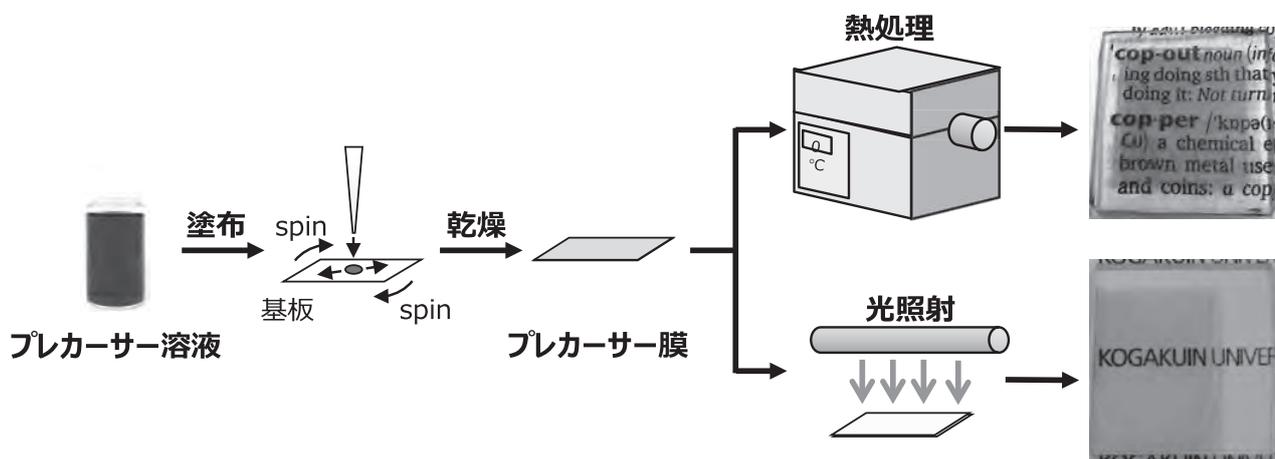
電磁波照射によるCu₂O薄膜の常温形成とパターニング

永井 裕己 先進工学部 応用物理学科 准教授 / 佐藤 光史 先進工学部 応用物理学科 教授

キーワード：化学的湿式法，酸化銅形成，電磁波照射

概要

分子プレカーサー法は、溶液の塗布と熱処理のみで、均一な機能性薄膜を形成できる化学的湿式法です。本方法は、錯体のアルキルアンモニウム塩を含むコーティング溶液を用います。溶液中に錯体が単分散分子量で溶解しており、他の湿式法には無い特徴があります。本方法は、世界で初めてp型半導体特性を示すCu₂O薄膜形成を達成しました。この薄膜形成法は、化学、物理分野を問わず多くの研究者から注目され、世界の学術誌にも引用されています。本技術は、その溶液を応用し、電磁波照射でCu₂O薄膜を形成し、容易な膜のパターニングが可能です。本展示では、その技術を紹介します。



アピールポイント

1. 優れた特性をもつp型半導体の湿式薄膜形成法
2. 安定性，均一性，混和性，基板への塗布性に優れている溶液
3. 塗布・熱処理のみの簡便な薄膜形成
4. 光照射でパターニングが可能
5. ガラスに密着した薄膜形成が可能

利用・用途 応用分野

1. 薄膜トランジスタへの応用
2. 酸化物太陽電池等の半導体材料

関連情報

- 知的財産権 = 金属膜形成用組成物および金属膜形成方法 (PCT/JP2017/003674)
- 関連論文 = H. Nagai, T. Suzuki, H. Hara, C. Mochizuki, I. Takano, T. Honda and M. Sato, Chemical fabrication of *p*-type Cu₂O transparent thin film using molecular precursor method, *Materials Chemistry and Physics*, 137, 252-257, 2012.
H. Nagai, T. Suzuki, C. Mochizuki, I. Takano, T. Honda, and M. Sato, Formation mechanism of *p*-type Cu₂O thin films via intermediate Cu⁰ species derived from Cu(II) complex of ethylenediamine-*N,N,N',N'*-tetraacetic acid, *Science of Advanced Materials*, 6, 603-611, 2014.

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

分子プレカーサー法による薄膜形成と応用

Molecular Precursor Method for Functional Thin Films



省資源・省エネルギーのために、材料表面の高機能化が有効です。表面修飾技術の発展が不可欠で、その技術を支える原料および機能付与法の開発が重要です。

基板に密着した均一な透明薄膜の形成は、どのようにできるでしょうか？化学的には、金属イオンを含む有機・無機ポリマーの溶液を用いるゾルゲル法が知られています。では、ポリマーを経由せずに、含金属成分を適当な厚さの膜にするのは可能でしょうか？この疑問に答える薄膜形成法が分子プレカーサー法で、成型加工・コーティングの視点で錯体を設計し、電子材料から医療用材料まで広い分野への適用をめざしています。錯体（配位化合物）や有機・無機複合体の応用技術です。

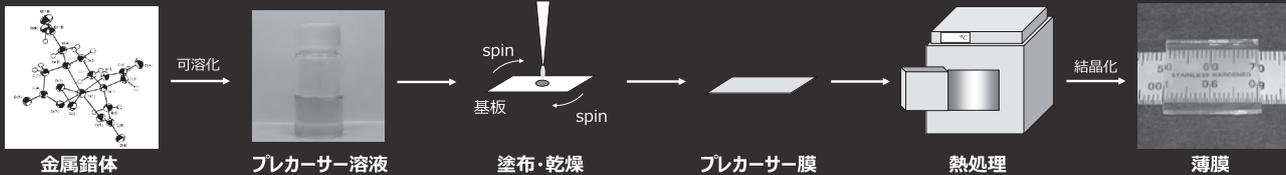


分子プレカーサー法で初めて形成したスピネル型Co₃O₄薄膜

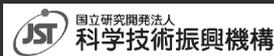
分子プレカーサー法

分子プレカーサー法は、汎用有機多座配位子*を結合させた錯体とアルキルアミンを組み合わせたプレカーサー溶液を用います。プレカーサー溶液を基板に塗布・乾燥し、プレカーサー膜を熱処理して、均一透明な金属酸化物薄膜などを簡便に形成できます。

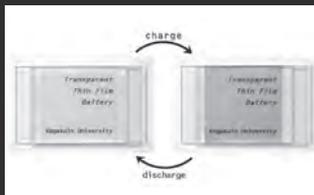
*エチレンジアミン四酢酸 (EDTA) やニトロロ三酢酸 (NTA) など、陰イオンになり易い入手が容易なキレート剤



応用とプロジェクト



充放電で着脱色・電池内部反応の可視化!!



リチウムイオン電池の負極、正極活物質を形成しました。作製した無色透明なリチウムイオン電池は、充放電で着脱色し、電池内部反応をはじめて可視化できました。

H. Nagai, H. Hara, M. Enomoto, C. Mochizuki, T. Honda, I. Takano, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **6** (2013) 1-8.

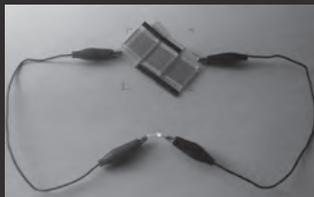
ガラスに密着した低抵抗な銅薄膜!!



銅錯体溶液の塗布・低温熱処理で、ガラス基板によく密着した低抵抗な銅薄膜を形成しました。透過率や反射率など、膜厚で制御できます。

H. Nagai, S. Mita, I. Takano, T. Honda, M. Sato, *Materials Letters*, **141** (2014) 235-237.

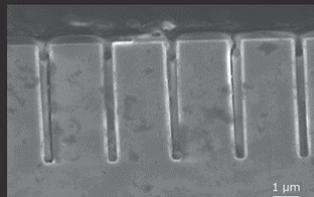
光で充電できるリチウムイオン電池!!



透明薄膜のリチウムイオン電池を応用し、光充電でLEDを点灯できるレベルのリチウムイオン電池を作製しました。現在は、高容量化に加え、全固相化や軽量化を検討しています。

H. Nagai, T. Suzuki, Y. Takahashi, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **9** (2016) 1-4.

ULSI用のトレンチに銅を埋入!



ULSI デバイスの高集積化、高性能に伴い、Cu 配線の適用が検討されています。分子プレカーサー法で、200 nm幅の微細形状へ隙間なく銅を埋めました。

H. Nagai, T. Suzuki, T. Nakano, M. Sato, *Materials Letters*, **182** (2016) 206-209.

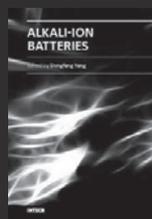
研究成果

下記の書籍は、オープンアクセスです。記載したキーワードで検索してください。自由にダウンロードできます。



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2012). Heat Treatment in Molecular Precursor Method for Fabricating Metal Oxide Thin Films, *Heat Treatment - Conventional and Novel Applications*, Dr. Frank Czerwinski (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/50676.

Keyword; Intech_molecular_precursor



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491.

Keyword; Intech_highly_lithium



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2017). Molecular Precursor Method for Fabricating p-Type Cu₂O and Metallic Cu Thin Films, Dr. Nikolay N. Nikitenkov (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63326.

Keyword; Intech_Cu2O



Laboratory for Nano and Bio Materials
Laboratory for oxide electronics
Department of Applied Physics, School of Advanced Eng.
Mitsunobu Sato, Professor
e-mail: lccsato@cc.kogakuin.ac.jp, ext. 3397

KOGAKUIN UNIVERSITY

KUTE - TOKYO
Kogakuin University of Technology & Engineering

現行プロセスに完全コンパチブルな 新開発透明導電膜

相川 慎也 工学部 電気電子工学科 准教授

キーワード：透明導電膜，酸化物薄膜，スパッタリング，ドーパント，タッチパネル応用

概要

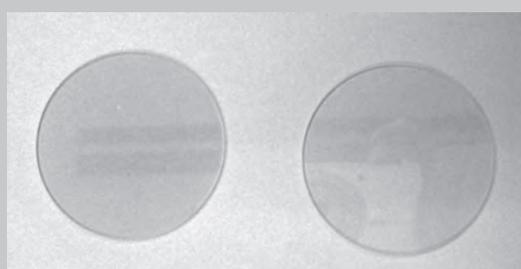
現行の透明電極材料として用いられるスズドープ酸化インジウム（ITO）は，成膜・加工プロセスが確立されており，高精度のパターンニングが容易である。一方，透明性には限界があり，その向上が希求されている。昨年度は，ITOよりも極めて透明度の高い新しい材料を展示したが，電気伝導度に課題があった。今回は，高い透明性に加え，ITOに匹敵する低抵抗な新開発透明電極材料を紹介する。ITOと同等のプロセスで成膜・加工ができるため，既存製造ラインがそのまま使え，グラフェンやAgナノワイヤ，IZOなどのITO代替材料に対して製造・コスト・知財面で格段に優位である。

アピール ポイント

- 従来材料とは異なる元素構成の新しい透明導電膜
- 原料の置き換えのみで既存製造ラインがそのまま使える
- 材料特許を申請中。既存材料の複雑なパテント関係をクリアにできる

利用・用途 応用分野

- タッチパネルおよび太陽電池用透明電極
- 有機ELおよび液晶ディスプレイ用透明電極
- そのほか，スマートウィンドウなどの透明性が求められる製品の電極材料として



従来材料

開発材料

従来材料および開発材料の外観

テンパックスガラス上にスパッタで室温成膜。
従来材料では，黄色く着色する問題があったが，
開発材料にて課題を克服。
視認性に優れる透明導電膜を実現した。

関連情報

- 知的財産権 上記，透明導電膜に関する材料特許を申請中。
- 関連URL 高機能デバイス研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1058/>



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304

E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <http://www.kogakuin.ac.jp>

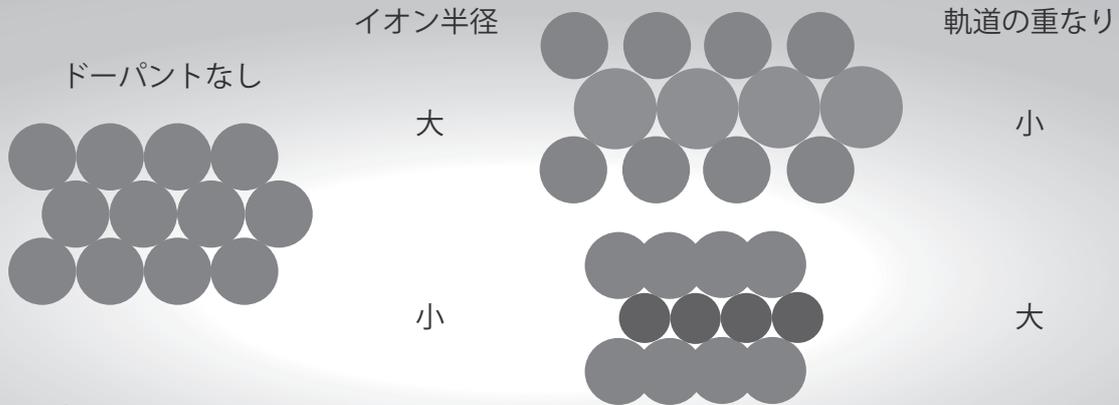
〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

材料設計のコンセプト

添加元素のイオン半径の効果を示す概略イメージ



ドーパントのイオン半径に着目

従来材料に対し、イオン半径の小さい原子を添加することで、電気伝導に重要な電子軌道のオーバーラップを大きくして散乱を抑制。

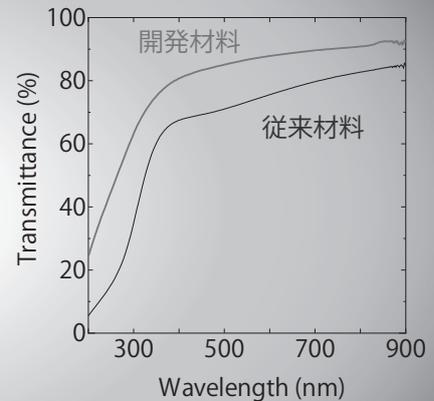
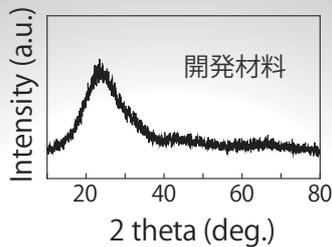


抵抗率減少

※ドーパント（種類・含有量など）については、知財のため非公開

結晶性と透過率

- ・膜厚：100 nm
- ・テンパックスガラス上に成膜
- ・従来材料よりも10%以上透明
- ・透過率はガラス基板も含む
- ・室温成膜かつ成膜後の熱処理なしの状態の評価
- ・アモルファスのためエッチング残渣が残らない



シート抵抗値

ITO	開発材料
~170 Ω/sq	~200 Ω/sq

室温成膜後、大気中アニール (300°C, 30分) して測定

- ・本学のスパッタ装置で成膜 (RF スパッタ)
- ・シート抵抗評価は四探針法
- ・ITO ターゲットの組成：SnO₂ = 10wt%
- ・ITO の成膜条件：成膜中の O₂ 含有量 = 1%
- ・上記他の成膜条件は、ITO および開発材料ともに同じであるが、詳細は知財内容を含むため非公開
- ・開発材料の最適化は探索中。さらなる低抵抗化の可能性あり

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304
E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: http://www.kogakuin.ac.jp

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726



溶接構造物の疲労寿命予測のための X線3次元残留応力推定法 (概要編)

小川 雅 工学部 機械システム工学科

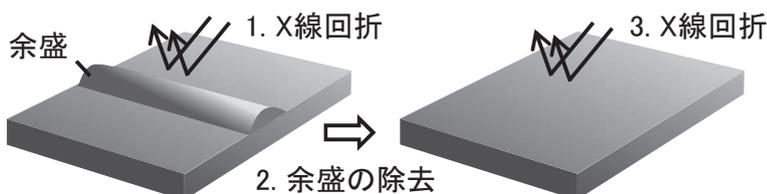
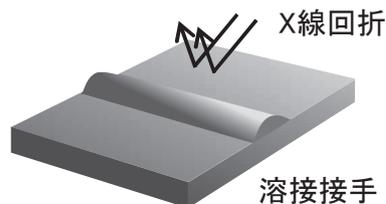
キーワード: 残留応力, 非破壊, X線回折, 溶接, 溶射, 表面改質, 逆問題, 余寿命予測, 有限要素法

概要 <本技術の特徴>

中性子を用いず, X線回折法による表面計測結果から 3次元残留応力分布を現場で非破壊に評価する。

● 従来の残留応力評価法

1. X線回折法: 部材表面のみ計測できる。
2. 中性子回折法: 専用の照射施設でのみ適用できる。
3. 切断法, DHD法: 破壊手法は供用期間中検査に適用できない。
4. 溶接シミュレーション: 温度依存性のあるパラメータなどの設定が難しい。シミュレーションによる定性評価に加え, 個体差の定量評価が重要である。



アピールポイント

- 3次元の残留応力分布を現場で非破壊評価できる唯一の方法である。
- 必要なパラメータは材質(ヤング率, ポアソン比)と形状のみ。
- 直接計測できない箇所も, 裏面や側面など, 計測できるところがあれば, 残留応力を推定できる。

本提案手法の特徴

残留応力評価法	3次元	現場利用	非破壊
X線回折	× 表面のみ	○	○
中性子回折	○	× 専用施設のみ	○
切断法	○	○	× 破壊を伴う
本手法	○	○	○

利用・用途 応用分野

- 新幹線の台車, 応力腐食割れ(SCC)に晒される溶接配管の余寿命予測。
- 航空機材料の残留応力評価。リベット代替技術として注目される摩擦攪拌接合材の品質評価。
- 熱弾塑性溶接シミュレーションの残留応力推定精度の評価。
- 溶射材や表面改質材内部の品質評価。

関連情報

- 知的財産権:
 - ・残留応力推定方法, 残留応力推定システムおよびプログラム(特許第6283866号)
 - ・残留応力推定方法, ひずみ推定方法, 残留応力推定システム, ひずみ推定システムおよびプログラム(特許第6163643号)
- 関連論文:
 - ・小川雅, 石井文紘, 古迫誠司, 材料, Vol. 64, No. 11 (2015), pp. 932-939.
 - ・小川雅, Vol. 80, No. 815 (2014), Paper No.14-00231, DOI: 10.1299/transjsme.2014smm0195 (日本機械学会賞(論文))
 - ・小川雅, 日本機械学会論文集A 編, Vol. 79, No. 804 (2013), pp. 1266-1277. (マザック高度生産システム優秀論文賞)
- 関連 URL = <https://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/14/0001385/profile.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
 TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



溶接構造物の疲労寿命予測のための X線3次元残留応力推定法 (原理・推定結果)

小川 雅 工学部 機械システム工学科

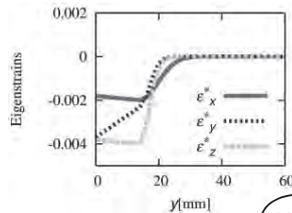
固有ひずみ理論

- 残留応力を直接計測せず、その原因となる固有ひずみを推定する。
- 本手法: 表面弾性ひずみと部材全体の固有ひずみとを関係づけた。

固有ひずみとは

残留応力場を再現するために有限要素モデルの節点、あるいは要素に入力する初期ひずみ。

[原因]

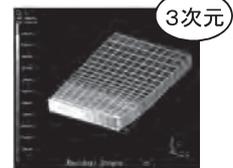


固有ひずみ

(初期ひずみ)
(強制ひずみ)

順解析
FEMモデルに
固有ひずみを入力

[結果]



残留応力

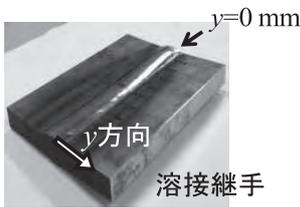
弾性ひずみ

表面

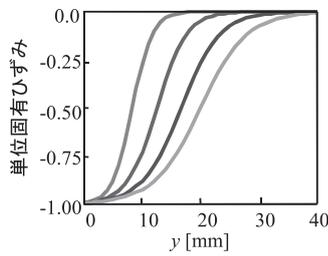
非破壊測定可

固有ひずみの関数表現

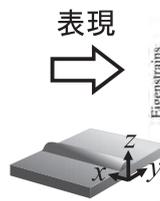
- 表面の2D計測情報から、全域の3D固有ひずみを推定する。 「計測数」 < 「未知数」 ⇒ 推定精度: 低
- 固有ひずみの関数近似により、未知数を削減する。 「計測数」 > 「未知数」 ⇒ 推定精度: 高



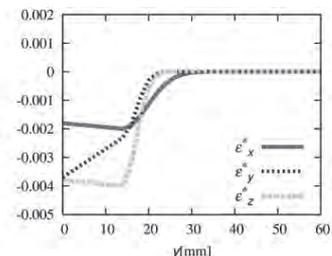
固有ひずみは溶接線 (y=0) の近傍に集中



ロジスティック関数

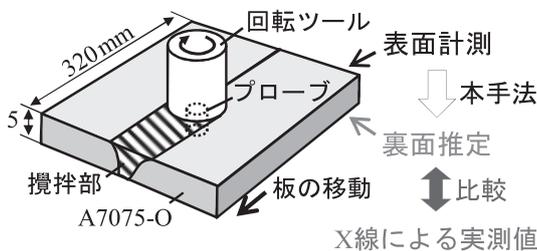


表現

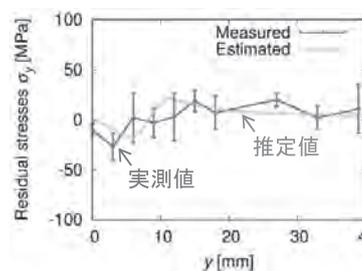


固有ひずみ

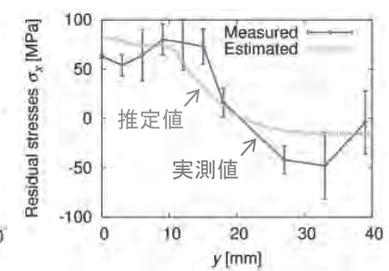
摩擦攪拌接合材に対する適用



- 計測点数: 摩擦攪拌部の45点
- 裏面の溶接線中央部の残留応力を評価



(a) 溶接線方向成分



(b) 溶接線垂直方向成分

本手法による残留応力の推定値と実測値との比較

鏡像法による シングルハルバツハ配列界磁の設計法

森下 明平 工学部 電気電子工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, 鏡像法, 回転機, モータ, 発電機

概要

磁極方向に沿った断面が正方形の永久磁石を所定の角度で回転させながら並べると、永久磁石列の片面のみに磁界が出現する。これがハルバツハ配列である。この配列を用いて回転機用シングルハルバツハ配列界磁を設計する手順は以下のとおりである。

[I] 次の条件で平行デュアルハルバツハ配列から二重円環デュアルハルバツハ配列を設計する。
(図1→図2)

- ① 正方形磁石一辺の長さを l_m 、二重円環のエアギャップ中心線の半径を R_{c0} 、ハルバツハ配列一列分の永久磁石個数を N_m として、 $2\pi R_{c0} = N_m l_m$ の関係を満足すること。
- ② 総永久磁石体積が変形前後で変化しないこと。
- ③ 二重円環の外側永久磁石体積と内側永久磁石体積の比が、エアギャップ中心線の外側のエアギャップ体積と内側のエアギャップ体積の比に等しくなること。

[II] 二重円環デュアルハルバツハ配列からシングルハルバツハ配列を次の手順で設計する。
(図2→図3→図4)

- ① エアギャップ中心線より外側、もしくは内側を強磁性体で置き換える。
- ② 磁束分布に影響を与えない範囲で強磁性体を薄くする。

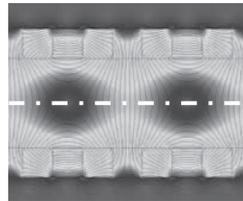


図1 平行デュアルハルバツハ配列

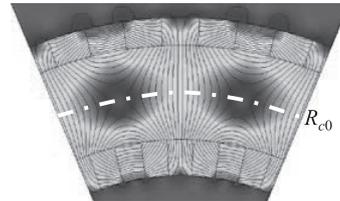


図2 二重円環デュアルハルバツハ配列

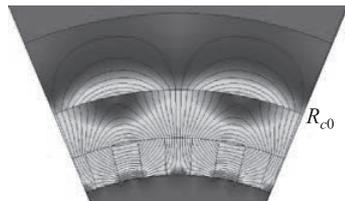
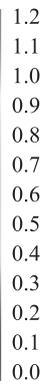


図3 シングルハルバツハ配列(最適化前)



図4 シングルハルバツハ配列(最適化後)

磁束密度 [T]



アピール ポイント

シングルハルバツハ配列は鏡像法を用いて設計すると、平行ハルバツハ配列と等価な性質をもつ。また、シングルハルバツハ配列はデュアルハルバツハ配列に比べてコイルの冷却性能が格段に向上する。高回転・高トルクモータに適する。

利用・用途 応用分野

- ブロウ用モータの設計
- スピンドルモータの設計
- ドローン用モータの設計

関連情報

- 知的財産権＝特許出願中
- 関連論文 ＝鈴木真章, 森村暢夫, 森下明平:「シングルハルバツハ界磁型コアレス同期電動機の検討」, 電気学会研究会資料, RM-17-138 (2017)

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

鏡像法による18度回転型シングルハルバツハ配列界磁をもつ高回転・高トルク電動機

森下 明平 工学部 電気電子工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, 鏡像法, 高回転, 高トルク, モータ

概要

デュアルハルバツハ配列界磁モータを高トルク化するため、コイルの冷却性能を考慮して鏡像法を用いてシングルハルバツハ配列界磁を設計した。この界磁を図1に示す。PWMインバータによるV/f一定制御を用いて製作したモータを駆動した。実機試験で得た効率特性を図2に示す。外寸φ220×250 mmで、連続定格出力は10 kW @ 10,000 rpmである。

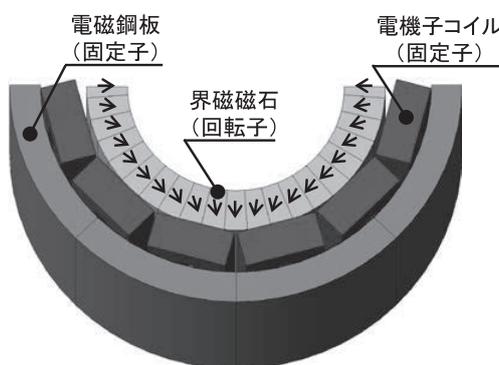


図1 モータモデル

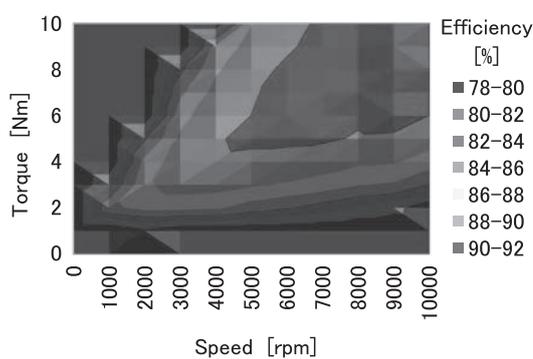


図2 効率特性

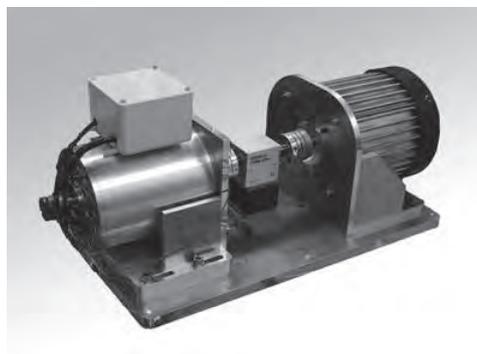


図3 10 kW 10,000 rpm モータ

アピールポイント

シングルハルバツハ配列界磁を採用することで、デュアルハルバツハ配列界磁と比較して発熱源となるコイルの冷却性能を格段に向上することができる。10 Nm @ 10,000 rpm 出力時に91.5%のモータ効率を得た。また、この界磁ではギャップ長を広げても鎖交磁束があまり低下しないので、高速回転時の遠心力対策が容易である。

利用・用途
応用分野

- ブロウ用モータ ●スピンドルモータ ●ドローン用モータ ●その他高回転型モータ

関連情報

- 知的財産権＝特許出願中
- 関連論文 = 鈴木真章, 森村暢夫, 森下明平:「シングルハルバツハ界磁型コアレス同期電動機の検討」, 電気学会研究会資料, RM-17-138 (2017)

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



技術文書に出現するステークホルダと振る舞いの抽出と網羅性検証自動化ツールの提案

位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 技術文書, ステークホルダ, 検証, 自動化

- 概要**
- ◆ 要求仕様書等の技術文書からステークホルダとその振る舞いを識別する知識を形式知化
 - ◆ 業務仕様の記述の網羅性を自動検証するツールを開発
 - ◆ 技術文書に出現する組織・関係者抽出, 業務仕様要約, 業務仕様の定義漏れ指摘を自動化

- アピールポイント**
- ◆ 従来は手作業で実施していた業務を次の自動化技術によりサポート
 - ・シナリオから「アクター」、「データ」、「画面」、「振る舞い」の設計要素を識別
 - ・シナリオを表形式のフォーマット(センテンスグリッド)に要約
 - ・同一分類用語辞書によるシナリオの生成と網羅性検証
 - ◆ 定義漏れ, 表記ゆれ検証機能とあわせて多角的な検証が可能

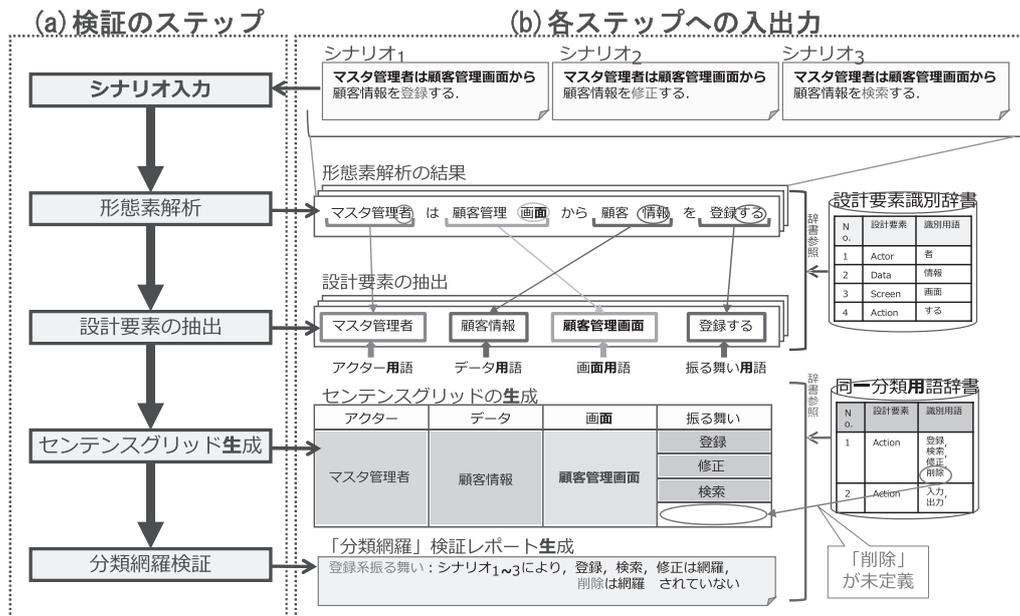


図1 網羅性検証の自動化の仕組み

- 利用・用途 応用分野**
- ◆ 業務仕様の要約を自動抽出し膨大な技術文書の理解の効率化
 - ◆ 検証レポートを用いた技術文書のレビューによる文書の高品質化
 - ◆ 理解・検証・生成の自動化による付加価値業務の創出への業務改革

- 関連情報**
- 関連論文 = [Inoki2017] 位野木万里, 近藤公久, 要求仕様の一貫性検証支援ツールの提案と適用評価, SEC journal, 49号, pp.16-23, 2017. (2017年SEC journal論文賞 最優秀賞受賞)
 - = [Inoki2018] 位野木万里, 近藤公久, 省略と修飾パターンを用いた用語不一致検証による要求仕様の一貫性検証支援ツールの実現, コンピュータソフトウェア, 日本ソフトウェア科学会, 35巻, 3号, 2018.
 - 関連 URL = シナリオの一貫性検証支援ツールの紹介, <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~www1076>
 - その他 = 本研究は, 独立行政法人情報処理推進機構技術本部ソフトウェア高信頼化センター (SEC: Software Reliability Enhancement Center) が実施した「2015 年度ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業」の支援を受けたものである。網羅性検証/要約の研究は, 2016年度科研費「要求定義の高品質化のためのシナリオの一貫性検証・シナリオ生成手法」JSPS科研費JP16K00105の助成を受けて実施した。

技術文書に出現するステークホルダと振る舞いの抽出と網羅性検証自動化ツールの提案

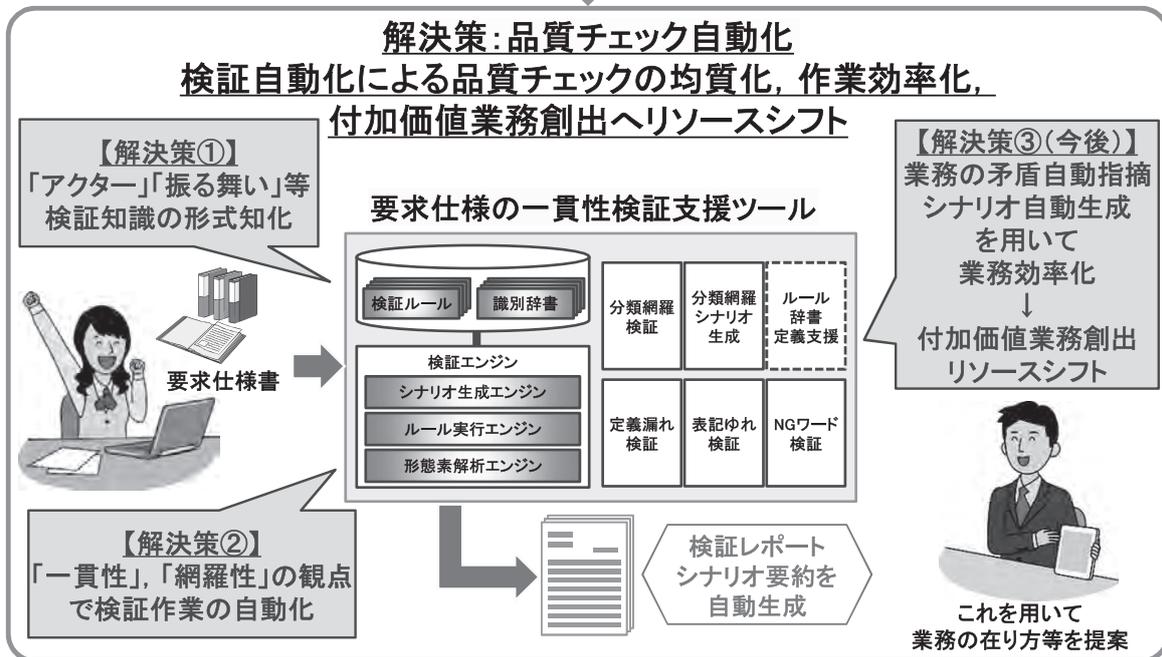
位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 技術文書, ステークホルダ, 検証, 自動化

従来



導入後



今後の展開

- 要求仕様の一貫性検証支援ツールを公開し適用展開を継続
- 分野別の辞書自動学習等のツール拡張

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

馬場 則男 情報学部・コンピュータ科学科 教授

キーワード: 走査型電子顕微鏡 (SEM)、3次元復元、連続試料傾斜、3次元画像計測処理

概要

走査型電子顕微鏡 (SEM) は原子をも捉えるほどに高分解能となったが、いま一つの特徴で高性能であるべき3次元構造を捉える能力は、大きな進展がなく、ほぼ従来技術のままである。本技術開発は、この3次元構造解析能力を飛躍的に向上させるためのものである。SEMでは、観察試料を $\pm 50^\circ \sim 70^\circ$ 程度に連続傾斜回転させることができる。複雑な3次元表面構造を多方向からのSEM像またはBSE像から復元する技術である。現在実用化しつつあり、3Dプリンターで、観察表面のマイクロ・ナノ3次元構造を手にとって直に解析できるようになる。また、本技術は、一般光学分野にも応用でき、光学顕微鏡や小型デジタルカメラでも3次元復元できる。

アピールポイント

□走査プローブ顕微鏡 (SPM) には不向きな入り組んだ表面や繊維状の試料、あるいは、半導体デバイスの深い穴やトレンチなど表面構造の復元にも威力を発揮する。従来からステレオ像による立体復元のソフトは市販されてきたが、複雑な表面形状になるとオクルージョンのため計測不能であった。図1のように、連続傾斜することでオクルージョンは回避できるが、ステレオ法では画像枚数が多すぎることやミスマッチの問題など根本原理から信頼性が無かった。現在開発中の手法は、全く新たに逆投影演算法を利用する手法で信頼性と精度が格段に向上した。

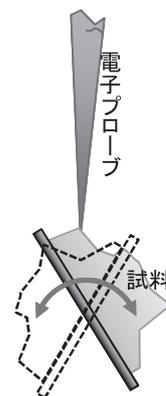


図1 連続試料傾斜回転の模式図

利用・用途 応用分野

●複雑な表面形状を有する繊維、半導体などナノ材料の開発研究、●医療、バイオ研究におけるSEMを使った形態解析能力の大幅な向上、など

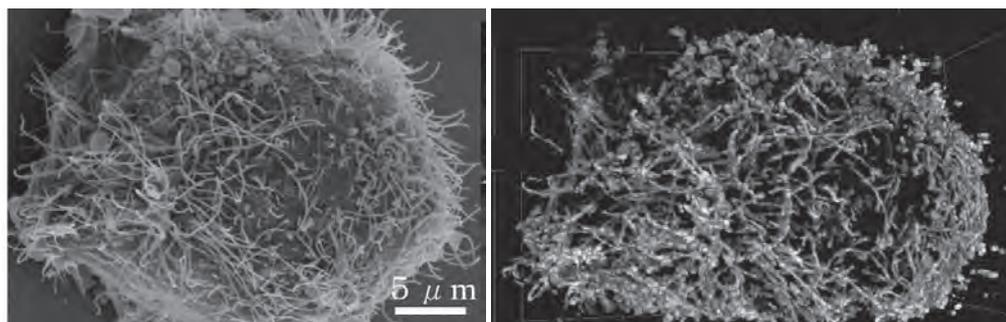


図2 3次元復元ソフトの生物試料への応用例
複雑な微絨毛の生物試料の連続傾斜SEM像(左)から本手法によって3次元復元した立体表面形状のCG表示(右)($\pm 70^\circ$ 、 5° 間隔、約30枚から復元、微細な微絨毛の1本ごとを復元できている。)

関連情報

- 知的財産権 = 表面構造の3次元計測・復元方法 (特許出願中)、
- 関連論文 = 馬場則男、「電子顕微鏡画像処理による3次元断層法と表面構造復元法」、画像ラボ、9月号、pp.57-61、日本工業出版、(2017)
牛木辰男、他、「文部科学省・科学技術試験委託事業、力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発(平成18~20年度)報告書」
馬場則男、「ステレオ観察と立体計測法」、細胞工学、17(2)、272-283 (1998)

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

手順1. 連続試料傾斜像を撮影する。

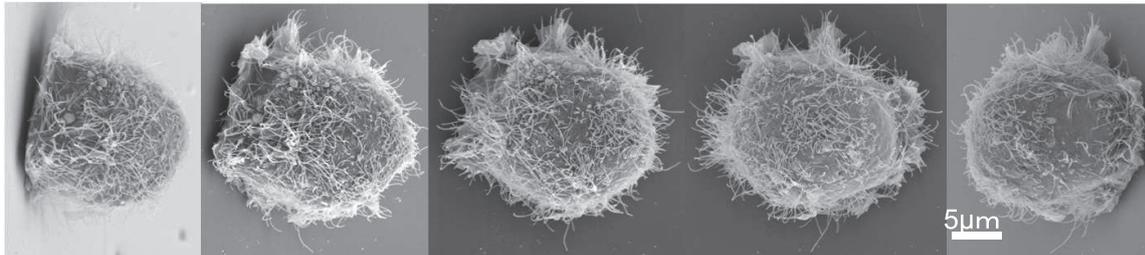


図3 5° ステップ±70° の連続傾斜SEM像

手順2. 逆投影によって3次元空間に連続断層像(3D表面像)を作る。

手順3. 連続断層像から表面像のみを抽出する。

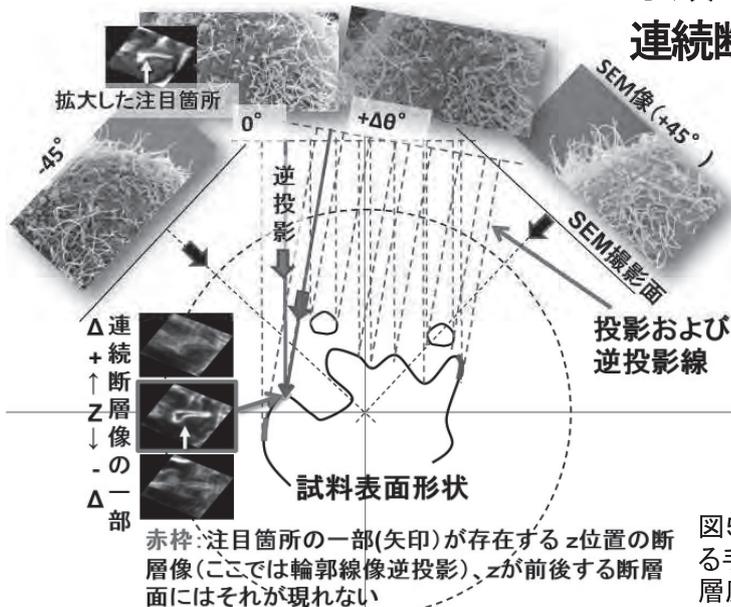


図4 連続傾斜SEM像の逆投影演算

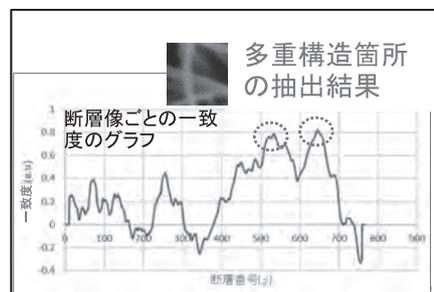


図5 一致度を測る手法によって断層座標を定める



手順4. 抽出された表面像と表面形状から3次元復元データを作る。

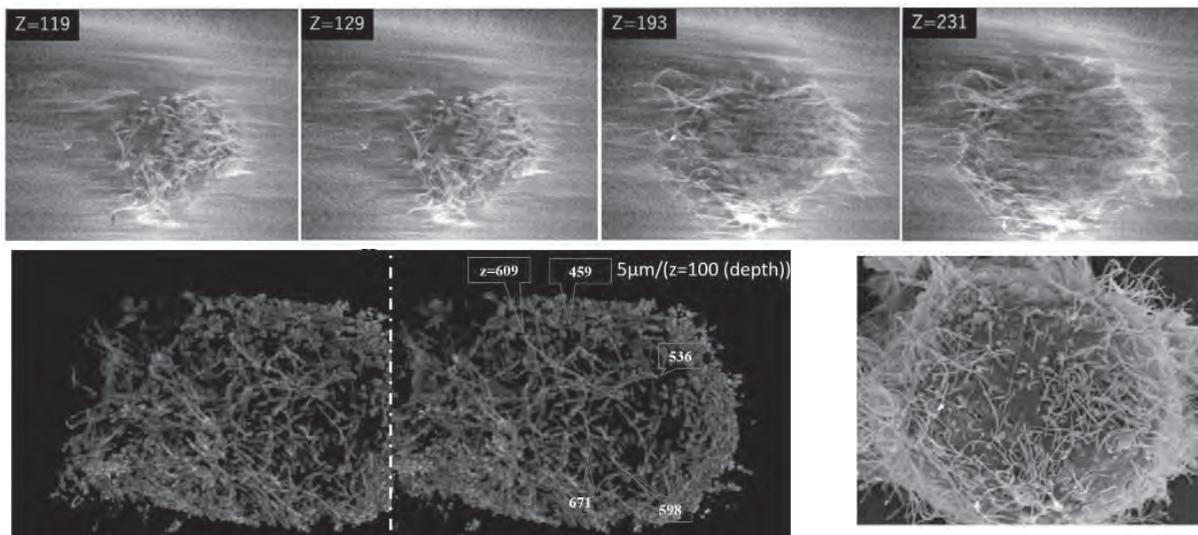


図4 連続断層像の一部と復元された表面微絨毛の3次元形態(ステレオCG)

謝辞: 試料の提供と撮影に関しては、新潟大学大学院医歯学総合研究科 牛木辰男教授に謝意を表します。
 参考文献: 1) 馬場則男、「電子顕微鏡画像処理による3次元断層法と表面構造復元法」、画像ラボ、9月号、pp.57-61、日本工業出版、(2017)

高粘度液体を用いた伝統的建造物及び 密集市街地の木造住宅の防火対策手段の開発

後藤 治 建築学部 総合研究所 教授

キーワード: 茅葺、防災、延焼防止、燃焼抑制

概要

伝統的建造物等の茅葺き屋根には、延焼防止を目的として、散水設備が設置されている場合があるが、設置に関して、水源の確保や、散布した水が流れ落ちるため、有効放水が少ないなどの課題がある。本研究では、以上の課題を解決するため、付着性の高い高粘度液体に着目し、実験研究により、その効果を確認した。今後は、それを密集市街地の木造住宅にも応用していきたい。

高粘度液体は、水に無機物を混合した液体で、水と同様に散布可能である。



写真1 高粘度液体

アピールポイント

- ① 高い付着性
- ③ 高い燃焼抑制効果
- ② 高い延焼防止効果
- ④ 環境への影響が少ない

利用・用途
応用分野

高い延焼防止・燃焼抑制効果があるため、中山間地、密集市街地など、水源の確保が困難な場所での消防(自主防災組織によるものを含む)に有効である。

付着性の測定

<概要>

高粘度液体と水を茅葺き屋根に対して散布した場合の付着性の違いを、試験体を使い実験的に調査した。

(茅葺屋根模型: 高さ1.6m × 幅1m × 厚さ0.4m)

<結果>

水と比較すると、茅葺き屋根内部への浸食深さは同程度であったが、茅葺き屋根に対する高粘度液体の最大総付着量、表面付着量、内部浸透量は、約8~9倍であった。

	水	高粘度液体
散布終了時 表面(正面)		
表面付着量	1kg (21%)	8.7kg (22%)

表1 表面付着量

	水	高粘度液体
内部(断面) (表面積1.6㎡)		
内部浸透量 (1.6㎡あたり)	3.7kg	31.3kg

表2 内部浸透量

延焼防止効果

<概要>

茅葺き屋根へ高粘度液体を事前に散布した後の飛び火による延焼の防止効果を、水を事前散布した場合、および無散布の場合と、試験体を使い実験的に調査した。

<結果>

水散布の茅葺き屋根では、屋根表面は燃え拡がりにくいですが、茅束に沿って深部に燃え広がる傾向があった。それに対して高粘度液体を散布した場合は、屋根表面の燃え拡がりに対してだけでなく、茅束に沿った燃え拡がりに対しても防止効果が見られた。

試料	無散布	水	高粘度液体
延焼範囲			
延焼深さ	300mm (一部燃え抜け) 終了時: 燃焼継続	200mm 終了時: 燃焼継続	2mm (表面のみ延焼) 終了時: 燃焼停止

参考: (一財)建材試験センター「耐火性能試験・評価業務方書」4.13 屋根葺き材の飛び火性能試験・評価方法

表3 火種設置30分後の燃焼状況

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



燃焼抑制効果

<概要>

茅葺き屋根に着火した後に、高粘度液体を1分間散布した場合と水を散布した場合（1分間、連続散布の両者）の燃焼抑制効果を、試験体を使い、実験的に調査した。

<結果>

高粘度液体を散布した場合、「水1分間散布」に比べると、高い燃焼抑制効果を示した。また、「高粘度液体1分間散布」は、「水連続散布」と同程度の燃焼抑制効果（50分後も裏面への燃えぬけ無し）があり、「水連続散布」よりも、発煙が少なかった。

環境への配慮

高粘度液体は、無機物を使用した液体であるため、環境への影響が少ない。

対象物に付着した液体は、洗浄が容易で、散布直後に水で洗浄すれば付着跡が残らない。茅葺き屋根での試験では、一定期間後に洗浄した場合、洗浄しなかった場合でも、目視で確認できる付着跡は残らなかった。

木板への延焼防止

<概要>

市街地で公設消防が来るまでの10分を想定し、隣接建屋で火災が発生した際に、板材の燃えぬけ防止が可能かを確認する実験を行った。実験は、高粘度液体と水を1分間散布した木板に、直接火を当てる形で行った。（普通合板：高さ1.8m×幅0.9m×厚さ5.5mm）

<結果>

水を散布した場合、2分30秒で表面着火し、6分40秒で裏へ燃えぬけ、7分で全焼した。高粘度液体を事前散布した場合、裏へ燃えぬけるまでおよそ18分かかった。よって、市街地で公設消防が到着するまで、隣接建屋からの火災による延焼を防止する効果が期待できる。

今後の課題と展開

- ・車載型の開発（機動性、積載量への対応）
 - ・凍結防止対策／エチレングリコールの使用
 - ・他の植物性屋根材（檜皮葺、こけら葺など）への展開
 - ・板材（下見板、縦板張りなど）への利用
- 木造密集地である歴史的地区（伝統的建造物群保存地区等）の延焼防止対策／外壁・軒裏

共同研究：田村雅紀/工学院大学 建築学部 建築学科 教授
能美防災株式会社
東京理科大学

本研究の一部は、消防庁「消防防災科学技術研究推進制度」による研究成果である。

散布液	0分	10分	30分	50分
高粘度液体 1分間				
水 50分連続				

高粘度液体付着量：10kg/m²（1.6m²に対し20L/min 1分散布）
水連続散布量：6kg/m²・min（1.6m²に対し50分間散布）

表4 燃焼状況比較

	散布直後	13日後	40日後	60日後
洗浄 無し				
3日後 洗浄				
	散布直後	洗浄前	洗浄直後	40日後

表5 高粘度液体散布後の影響

散布液	高粘度液体(事前散布)【付着量：3.4kg/m ² 】			
木板の延焼状況				
経過時間	0分	2分30秒	6分40秒	18分30秒
散布液	水(事前散布)【付着量：0.15kg/m ² 】			
木板の延焼状況				
経過時間	0分	2分30秒	6分40秒	7分

表6 木板への延焼防止効果の比較



写真2 放射装置(試作機)
(左:固定式、右:可搬式)

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



研究活動報告書 第9号

令和元年9月30日発行

編集・発行：工学院大学 総合研究所

〒163-8677

東京都新宿区西新宿1-24-2

電話：03-3340-3440

印 刷：株式会社廣濟堂

委託研究や共同研究のテーマ探しは…

工学院大学研究シーズ集

検索

URL: http://www.kogakuin.ac.jp/research/industry_university/research_seeds/

2018年度

工学院大学総合研究所

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

TEL 03-3340-3440

<http://www.kogakuin.ac.jp/>